

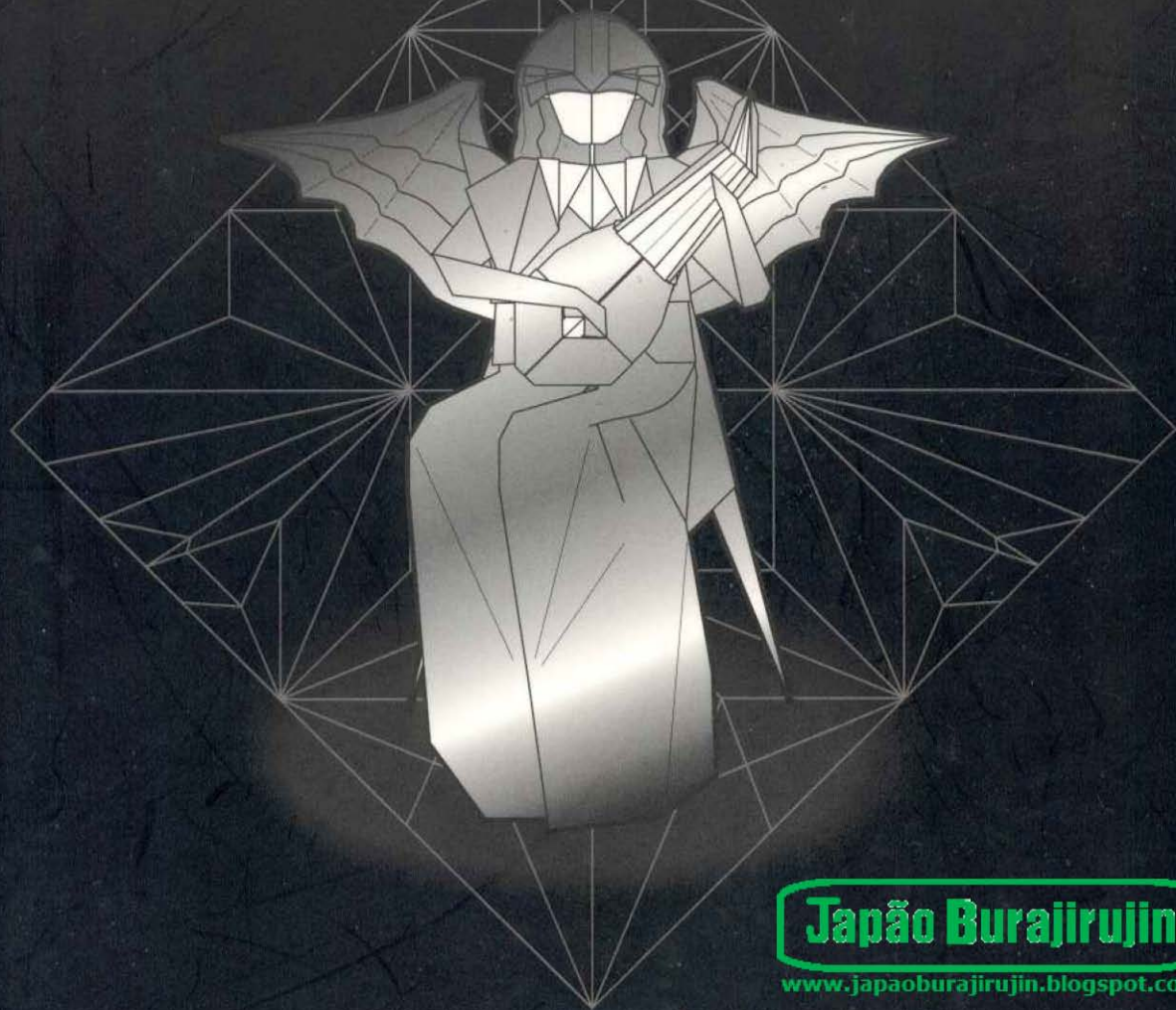
ORIGAMI TANTEIDAN 7th CONVENTION

Japão Burajirujin

www.japaoburajirujin.blogspot.com

第7回

折紙探偵団 コンベンション



Japão Burajirujin

www.japaoburajirujin.blogspot.com

折り図集

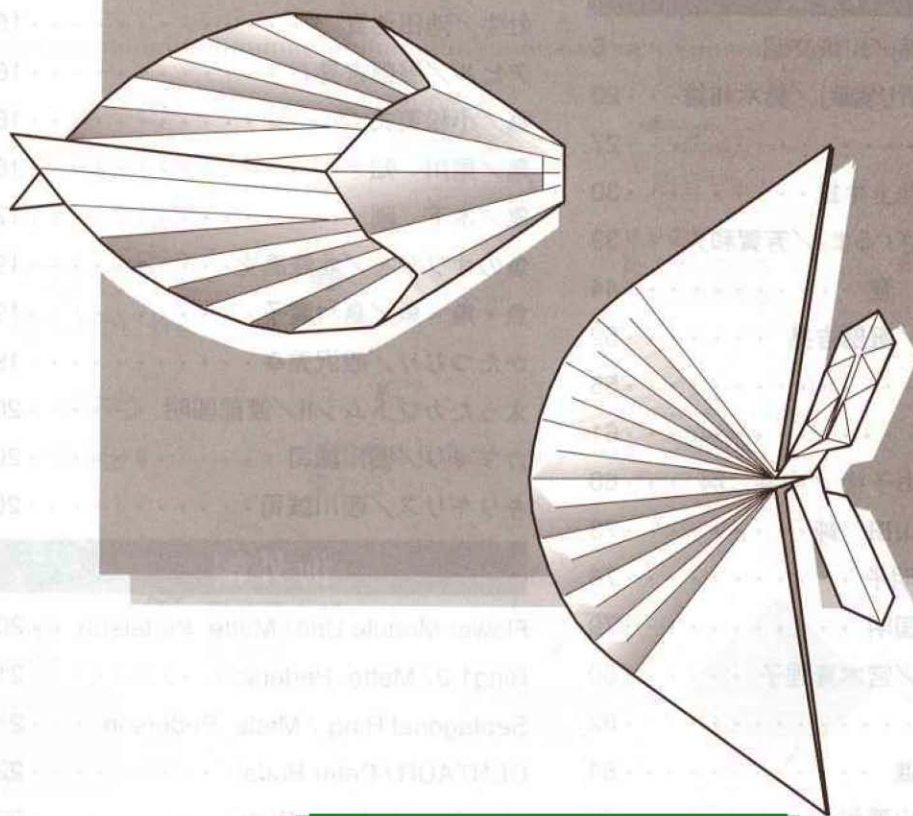
Vol.7

発行・日本折紙学会

ORIGAMI TANTEIDAN 7th CONVENTION

第7回

折紙探偵団 コンベンション



Japão Burajirujin

www.japaoburajirujin.blogspot.com

折り図集

Vol.7

発行・日本折紙学会

CONTENTS

目次

折り図記号の凡例 3
 基本形 4

国内編

リュートを弾く天使 / 川畑文昭 6
 透かし紋様折り「平折り雪華」 / 鈴木邦雄 20
 森羅 / 橘高美保子 27
 一様複合多面体 / 池上牛雄 30
 くるくる回る一枚折りかざぐるま / 芳賀和夫 39
 プロペラ機 / 宮島 登 44
 スカイダイビング / 服部吉晃 52
 F117 / 青木 良 58
 舞台 / 木下一郎 61
 プリン好きの雅なお子様 / 中井 努 68
 ギフトボックス / 山田 純 73
 シェルBOX / 山梨明子 76
 殿様の丁髷 / 渡部国明 79
 かめくんの入れ物 / 宮本真理子 80
 苺 / 田中稔憲 82
 あじさい / 中島 進 84
 恐怖の宇宙人 / 笹出晋司 86
 UFO / 笹出晋司 92
 残虐竜 / 宮本真太郎 95
 ユニコーン / 神谷哲史 104
 ティロサウルス / 木村哲夫 120
 T. Rex / 前川 淳 124
 プテラノドン / 高井弘明 128
 メガロサウルス / 高井弘明 132
 アパトサウルス / 高井弘明 136

オカピ / 山田勝久 142
 オランウータン / 山田勝久 149
 ニホンザル / 高井弘明 152
 牡牛 / 池田浩貴 156
 アヒル / 服部吉晃 160
 狐 / 小松英夫 162
 亀 / 尾川 知 169
 亀 / 木下 剛 174
 魚のオブジェ / 北條高史 190
 魚・魚・魚 / 島村麗子 193
 かたつむり / 飯沢秀幸 196
 太ったカブトムシII / 渡部国明 200
 カマキリ / 西川誠司 202
 キリギリス / 西川誠司 204

海外編

Flower Module Unit / Mette Pederson 208
 Ring1,2 / Mette Pederson 213
 Septagonal Ring / Mette Pederson 216
 CENTAUR / Peter Budai 224
 Stag Beetle / Peter Budai 237
 TETRAHIRON / Hiro Okamoto 237
 Paper Dragon / Mark Kennedy 238
 Expanding Pouch / Mark Kennedy 240
 COULD I HAVE THIS KISS FOREVER? / Giang Dinh 243
 MOTHER AND CHILD / Giang Dinh 244
 FLY "With transparent wings" / Alfredo Giunta 247
 FLY No.2 / Alfredo Giunta 252
 雑誌『折紙探偵団』購読案内 103

折り図記号の凡例

本文中で使われる折り図記号と基本的な折り方についての解説です。

谷折り線

手前に折る

山折り線

反対側に折る

谷折り

山折り

折り筋をつける

次の図が
大きくなる

段折り

○と○を合わせて
折る

巻くように折る

押す、
押しつぶす

横から見ると
段になっている
ように見えます。

引き出す

図の見る位置が
変わる

仮想線
見えないところ

裏返す

次の図を
見る方向が
変わる

下の部分を出す
ように折る

等分 長さ、角度の等分記号は
数字で表す場合もあります。

長さの等分

1/4 1/4 1/4 1/4

角度の等分

30°

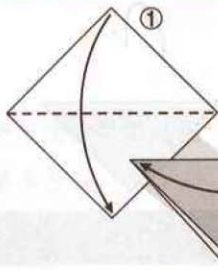
一つの図で、2種類の等分を
表すときは、このようになります。

基本形

Preliminary

●蛙の基本形、あやめの基本形は同じものと考えていいでしょう。このへんは曖昧なところで、しっかりした定義はない

ようです。蛙を折るとき的一步手前、あやめを折るとき的一步手前で分けているのでしよう。



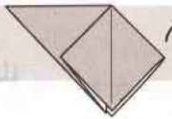
①

内側をひろげて つぶすように折る

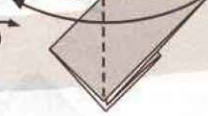
③



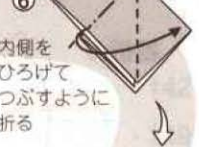
④



⑤

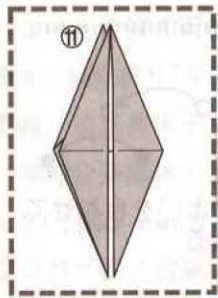


⑥

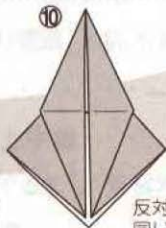


内側をひろげて つぶすように折る

■ 正方基本形から つるの基本形に



⑪

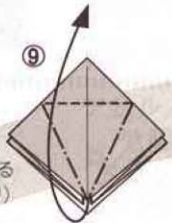


⑩

内側をひろげて つぶすように折る (花弁折り)

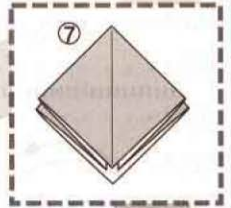
反対側も 同じ

● つるの基本形



⑨

折り筋に合わせて 折り筋をつける

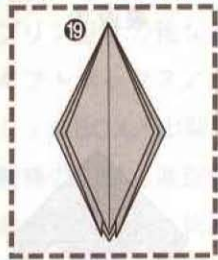


⑦

● 正方基本形

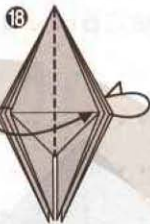
■ 正方基本形から 蛙、あやめの 基本形に

● あやめの基本形 2



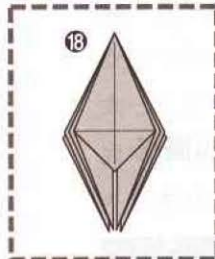
⑱

折りずらして 残りも同じ



⑱

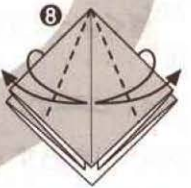
● あやめの基本形 1



⑱

内側をひろげて つぶすように 折る

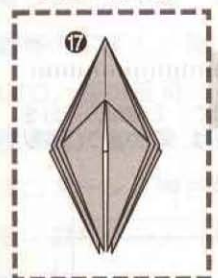
⑨



⑧

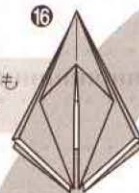
折り筋に合わせて 折り筋をつける

● 蛙の基本形



⑱

残りも 同じ

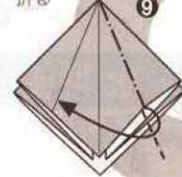


⑱

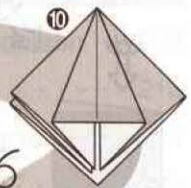


⑱

カドを 折り下げる 残りも同じ

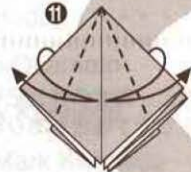


⑨



⑩

折り筋に 合わせて 折り筋を つける



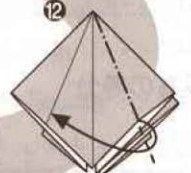
⑱

折り筋に合わせて 折り筋をつける

⑱

折りずらして 残りも同じ

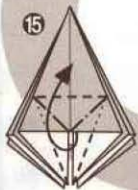
⑱



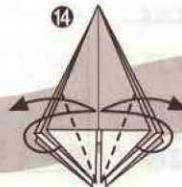
⑱

内側をひろげて つぶすように折る

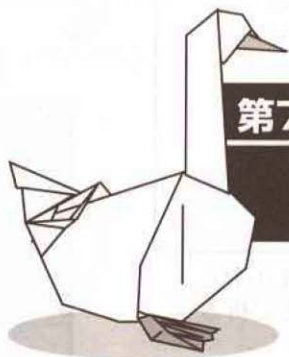
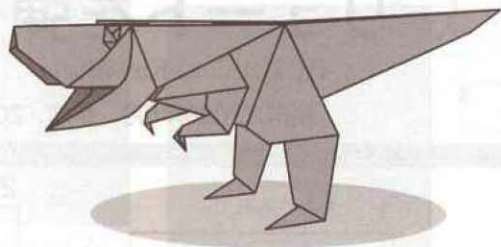
つけた折り筋を 使って内側を ひろげてつぶす ように折る



⑱

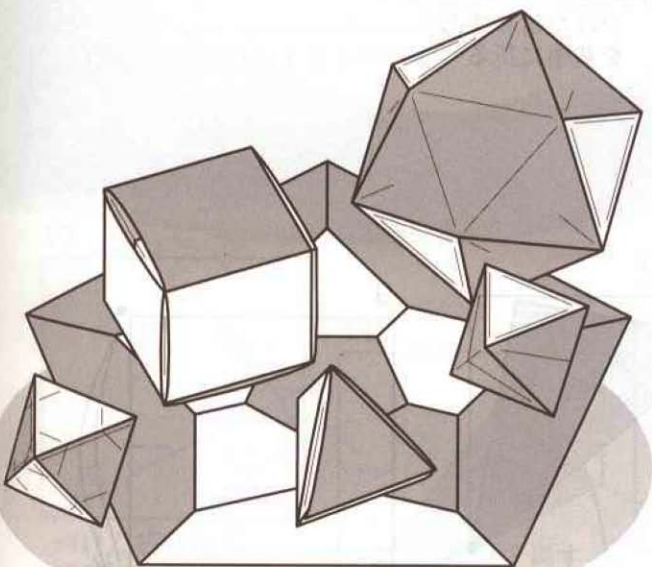


⑱



第7回 折紙探偵団コンベンション折り図集

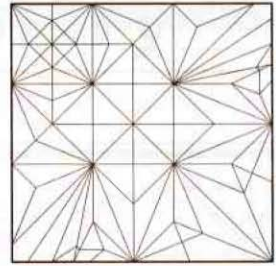
国内編



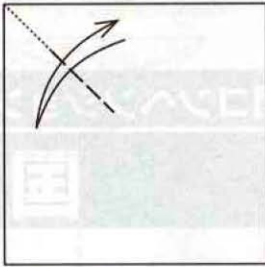
リュートを弾く天使

By Fumiaki Kawahata 川畑文昭

創作／2000年6月 作図／2001年5月

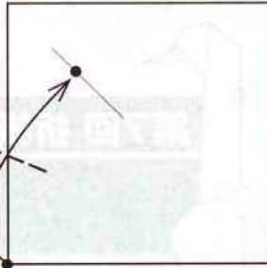


1 大きめの紙で



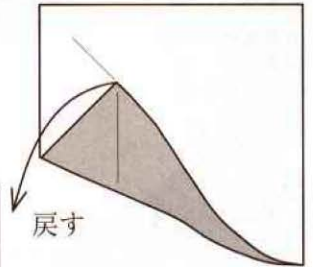
折りすじをつける

2



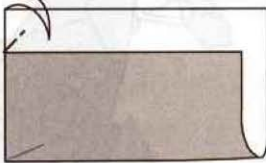
つけた折りすじにあわせて折る

3



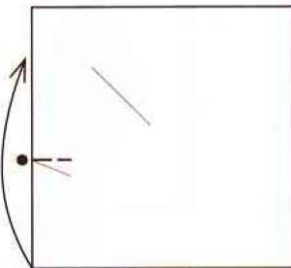
戻す

5



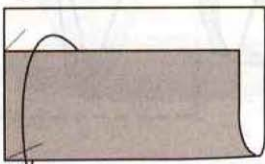
折りすじをつける

4



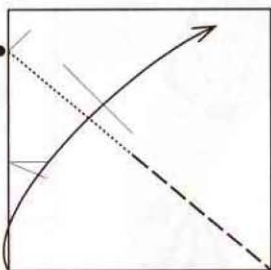
つけた折りすじを基準に折る

6



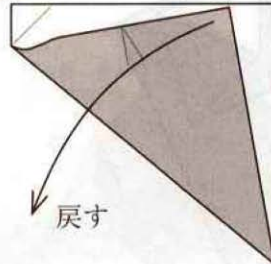
戻す

7



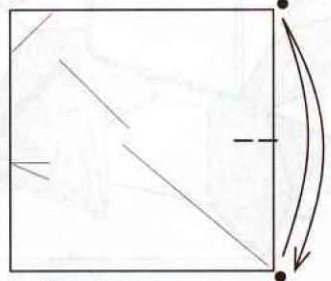
つけた折りすじを基準に斜めに折る

8

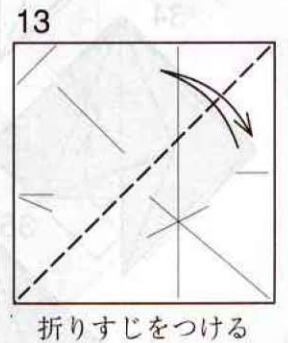
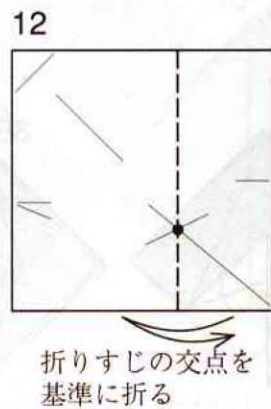
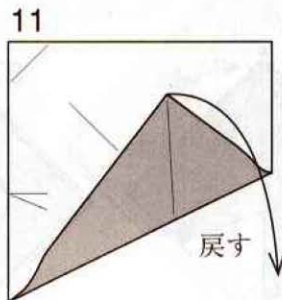
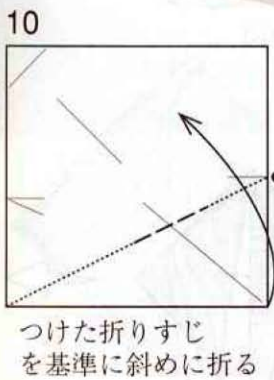
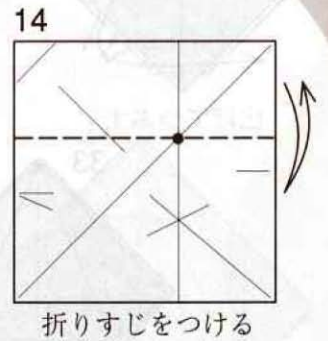
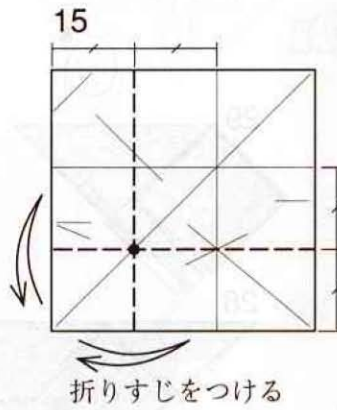
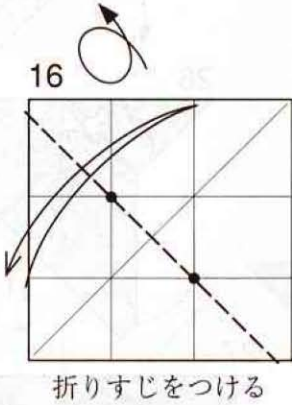
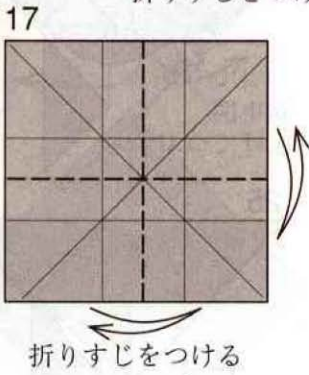
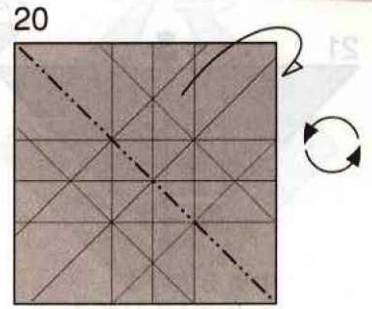
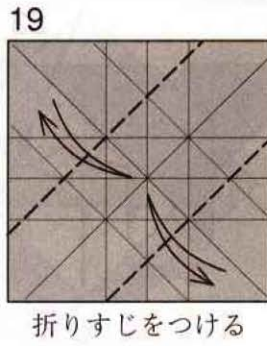
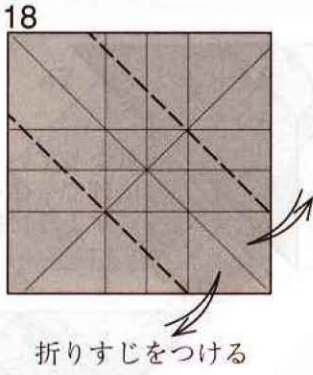


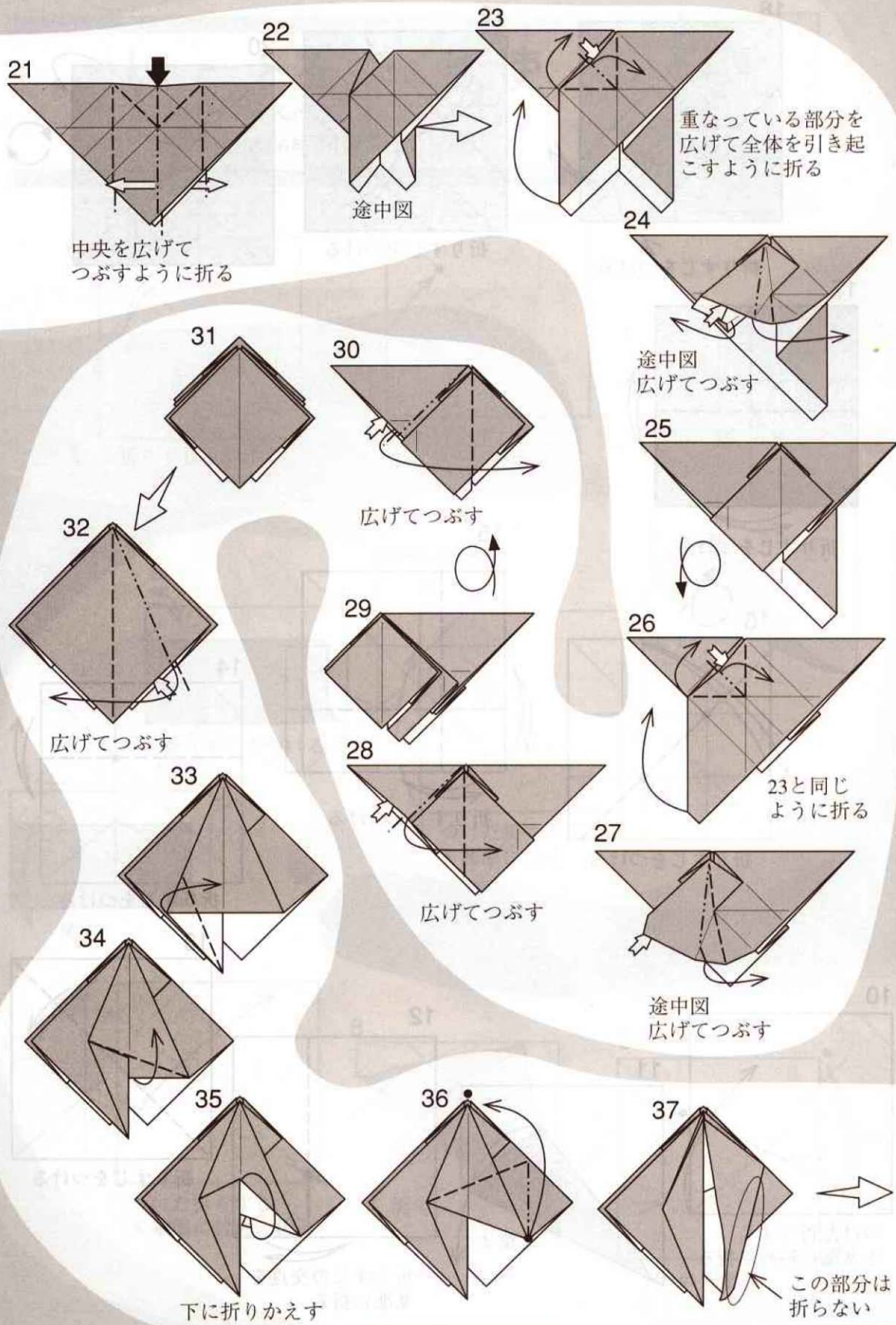
戻す

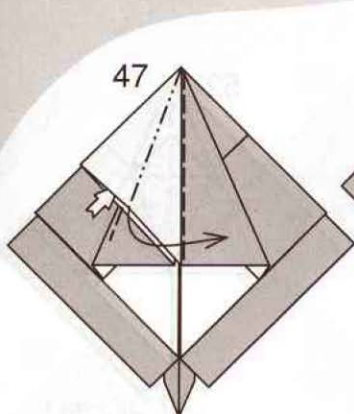
9



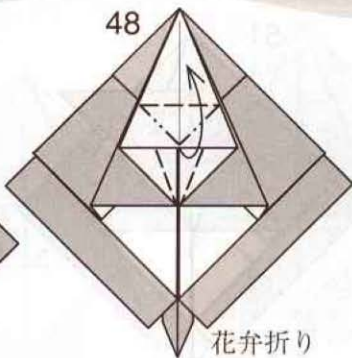
半分の位置に折りすじをつける



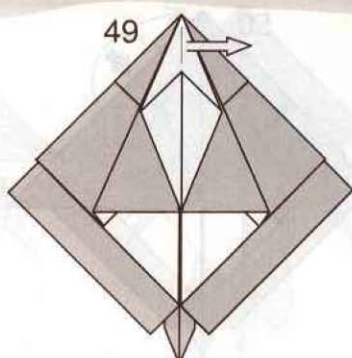




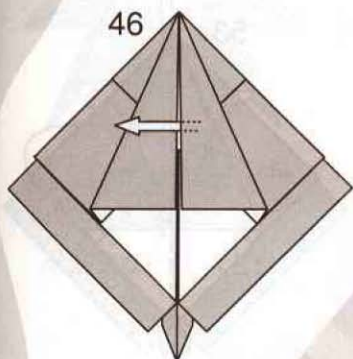
47 広げてつぶす



48 花卉折り

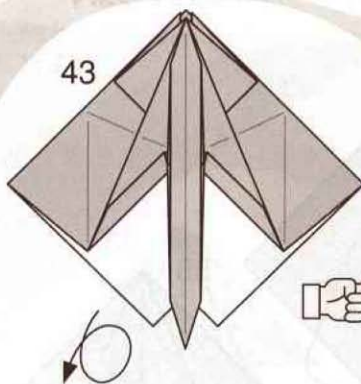


49 重なっている紙を引き出す



46

内側から引き出す

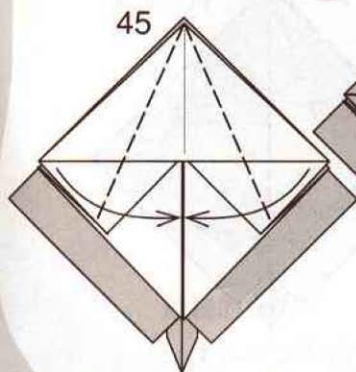


43



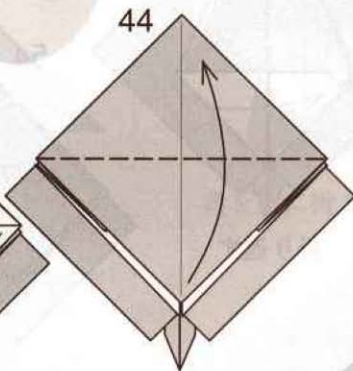
42

42 左側も32~41と同じように折る

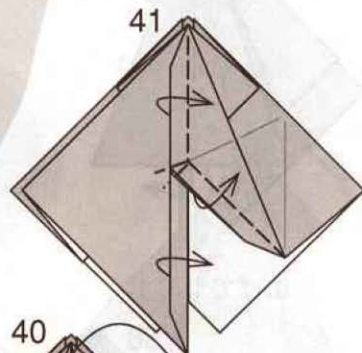


45

45 中心にあわせて折る



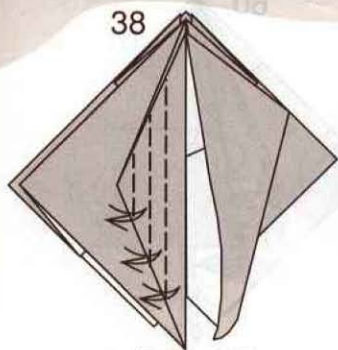
44



41

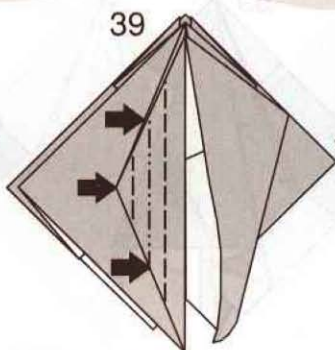
40

40 広げて戻す



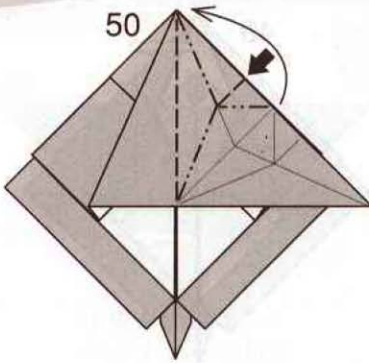
38

38 4等分の折りすじをつける

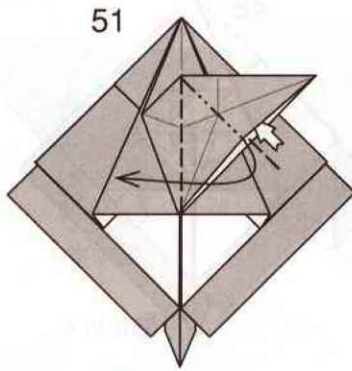


39

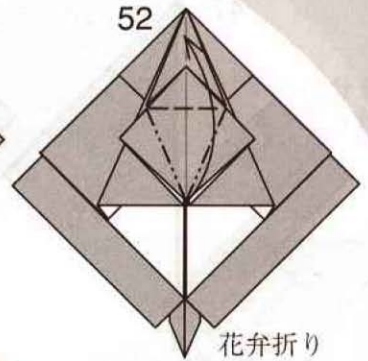
39 沈め折り (Open Sink)



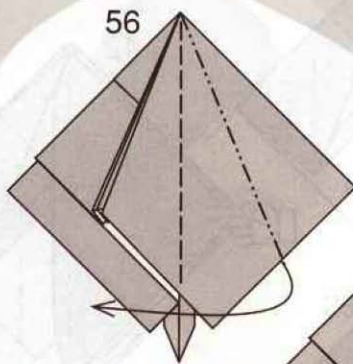
50
ついている折りすじで
鶴の基本系でまとめる



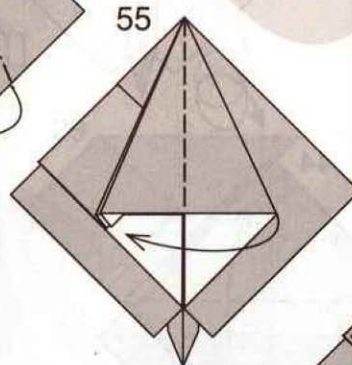
51
広げてつぶす



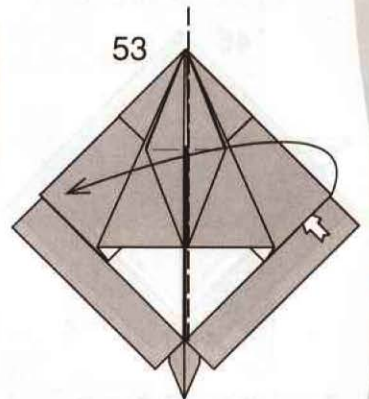
52
花卉折り



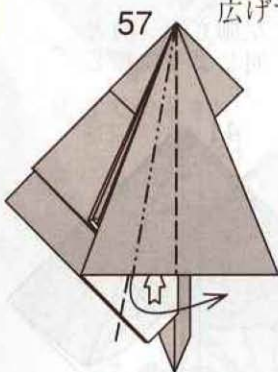
56
広げてつぶす



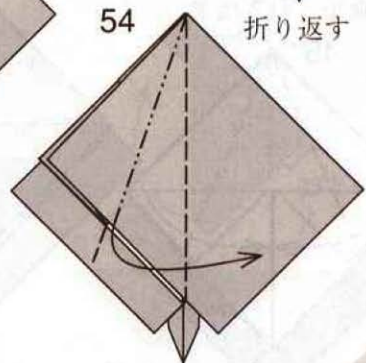
55
折り返す



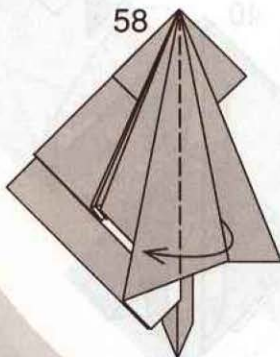
53
折り返す



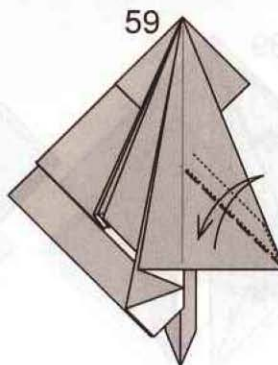
57
広げてつぶす



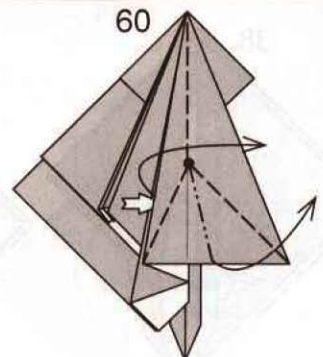
54
広げてつぶす



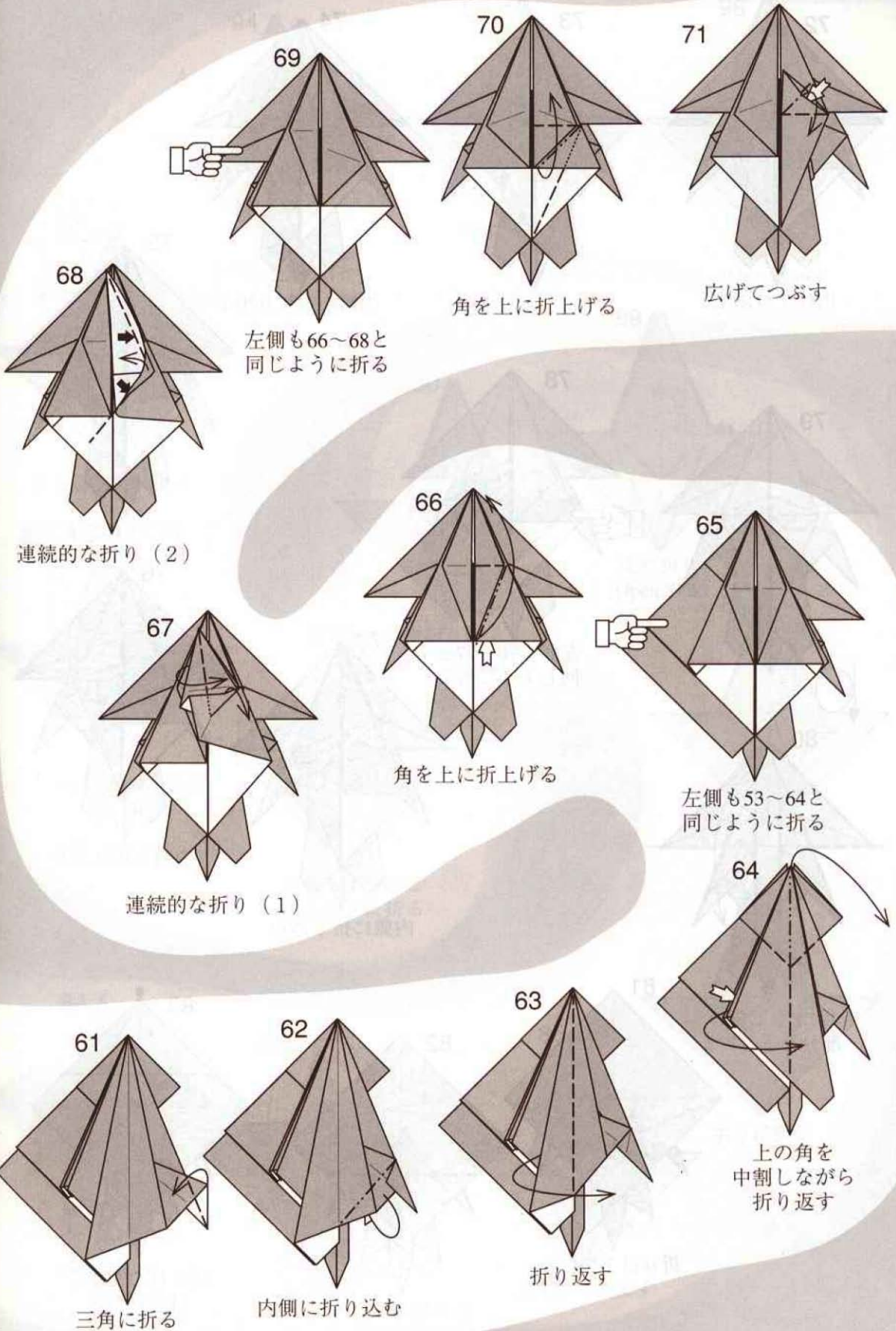
58
折り返す



59
折り目をつける



60
内側を中わり折り
しながら折り返す



69

70

71

68

左側も66~68と
同じように折る

角を上
に折上げる

広げてつぶす

連続的な折り (2)

66

65

67

角を上
に折上げる

左側も53~64と
同じように折る

連続的な折り (1)

64

61

62

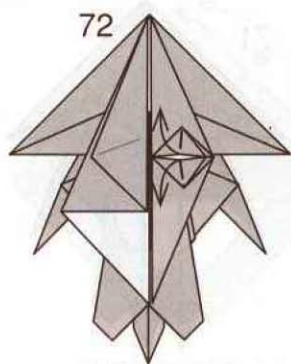
63

上の角を
中割しながら
折り返す

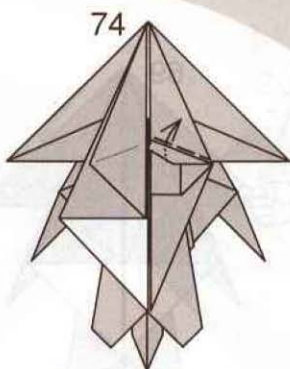
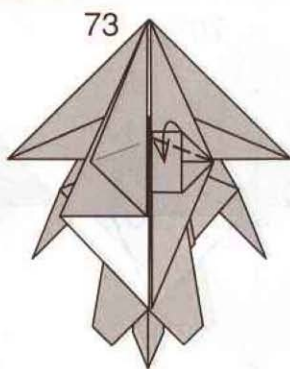
三角に折る

内側に折り込む

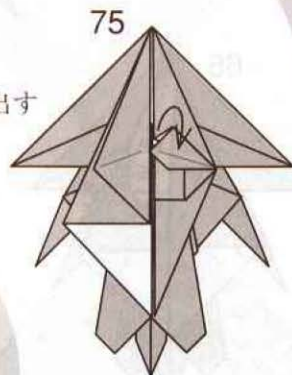
折り返す



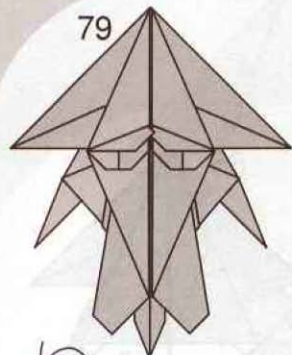
72 広げてつぶす



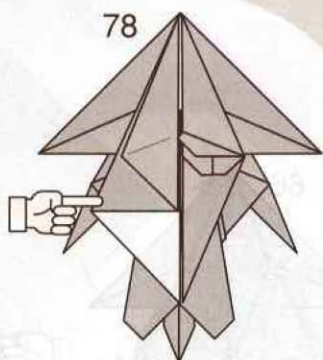
74 内側から折り出す



75 下に折り返す

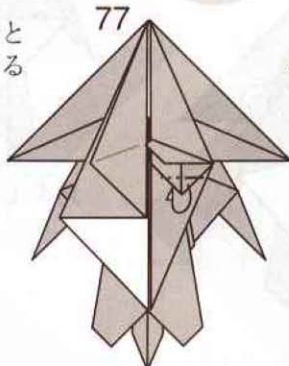


79



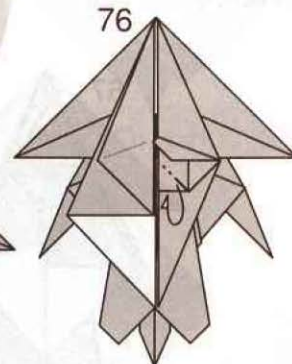
78

左側も70~77と
同じように折る



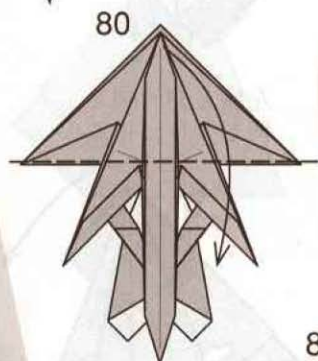
77

内側に折り込む



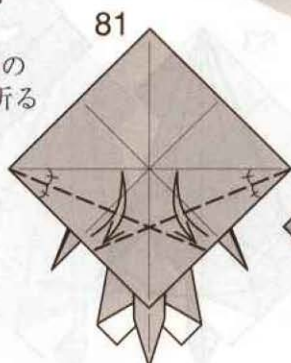
76

内側に折り込む



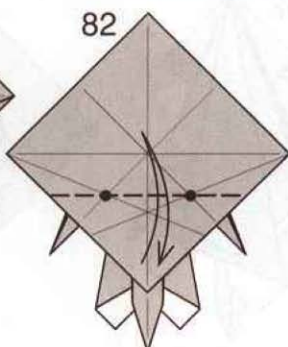
80

大きな三角の
部分を下に折る



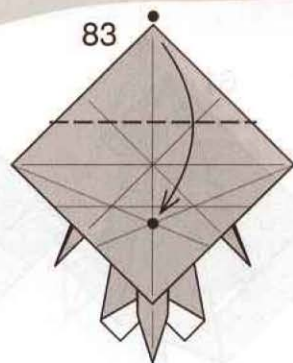
81

折り目をつける



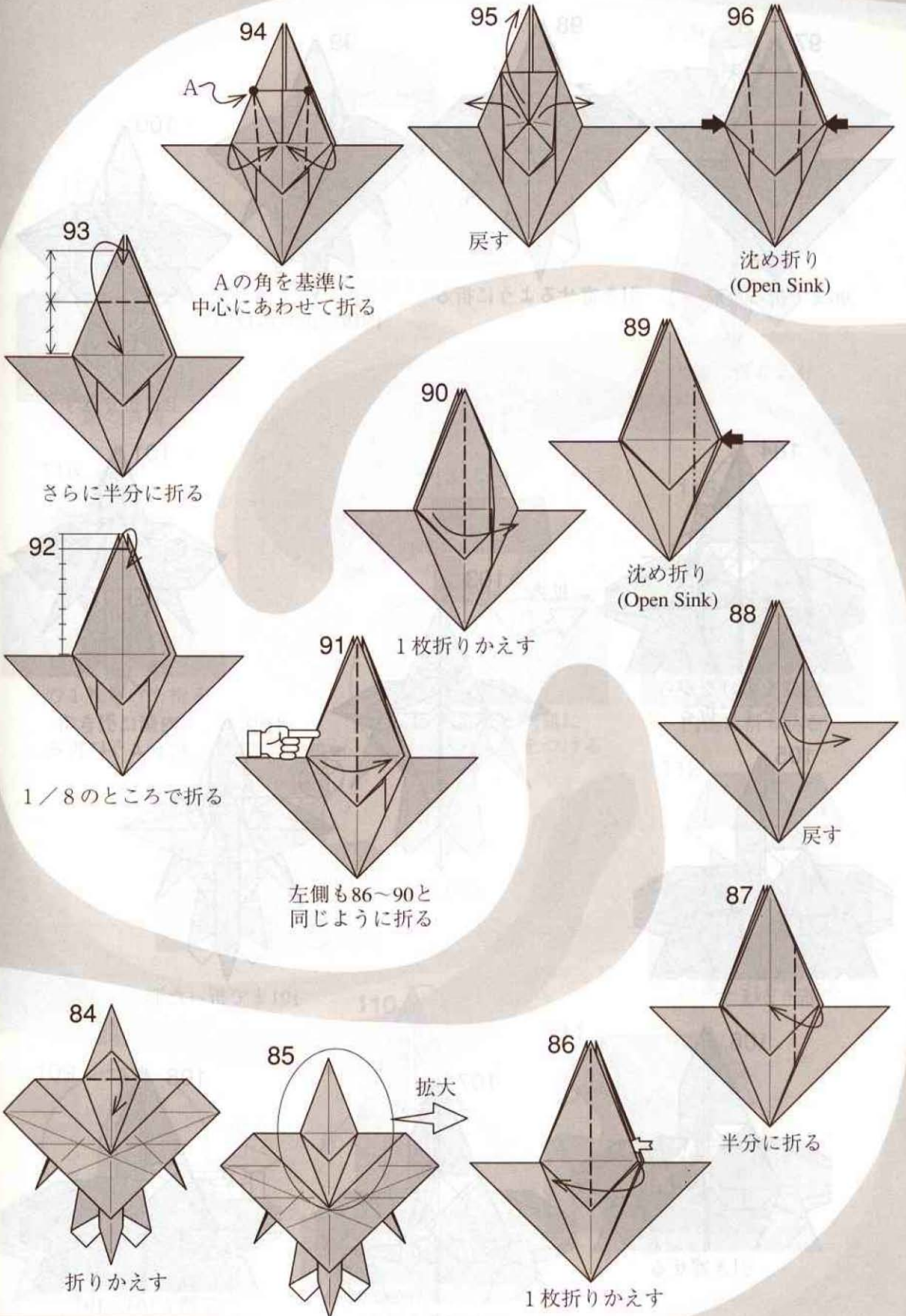
82

折り目をつける

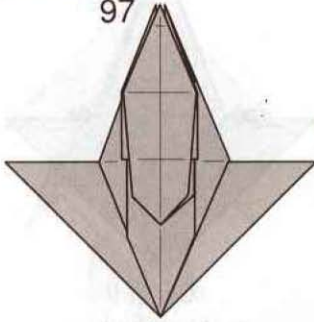


83

折り目の交点を
目安に折る

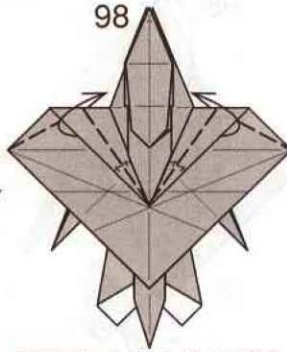


97



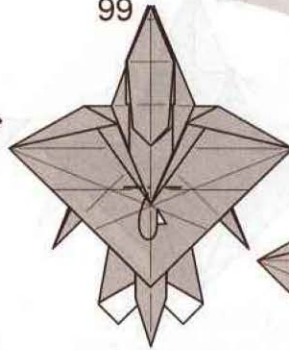
96まで折った形

98



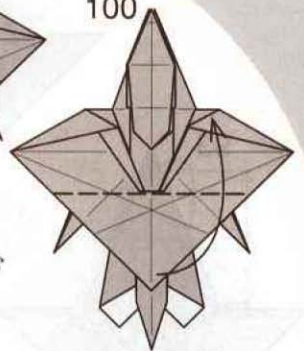
引き寄せるように折る

99



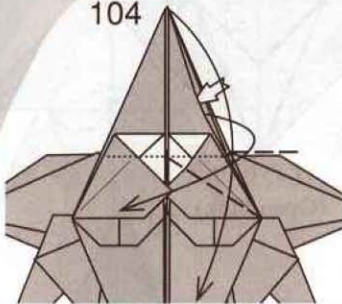
内側に折り込む

100



上に折り返す

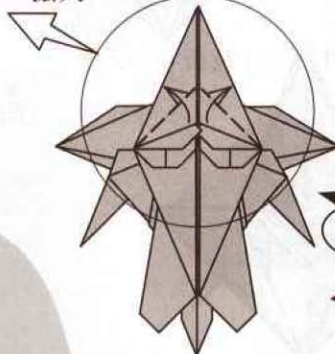
104



内側を広げながら
角を下に折る

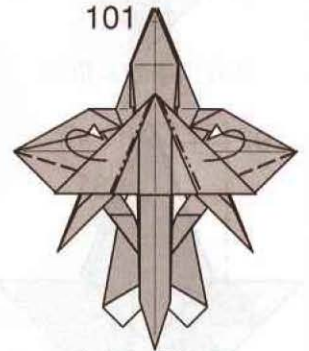
拡大

103



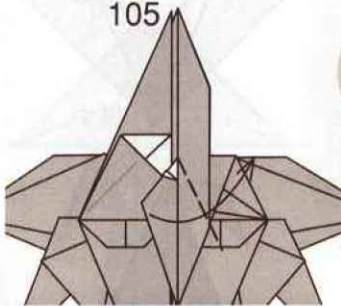
折り返す

101



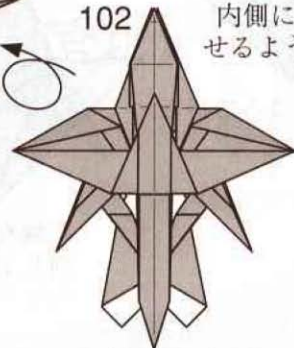
内側に引き寄
せるように折る

105



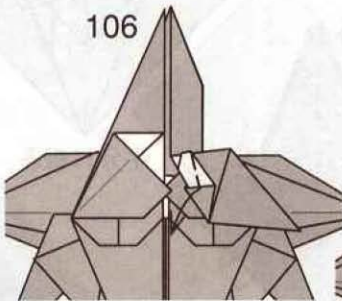
折るかえす

102



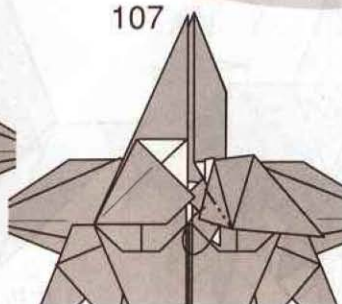
101まで折った形

106



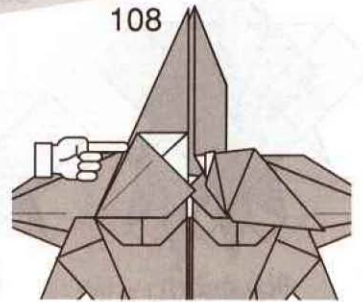
引き寄せる

107

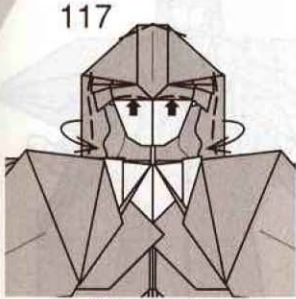


内側に折り込む

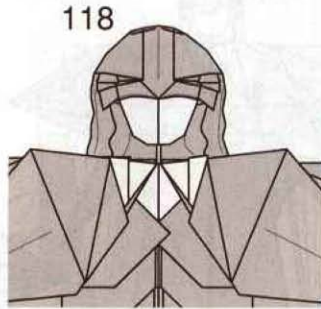
108



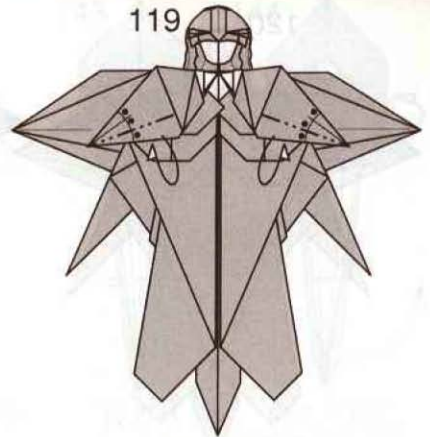
左側も104~107
と同じ様に折る



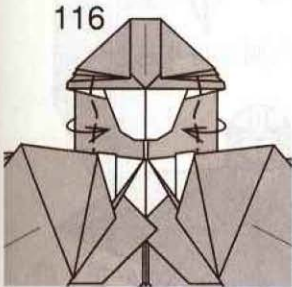
顔の表現



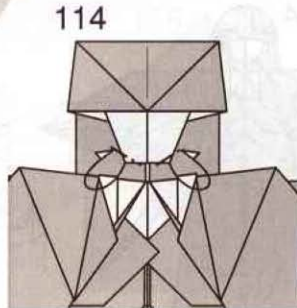
顔の出来上がり



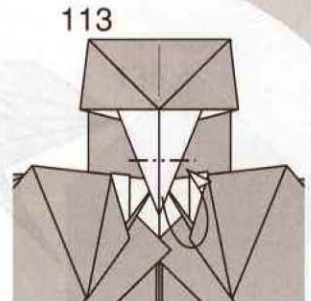
内側に折り込む



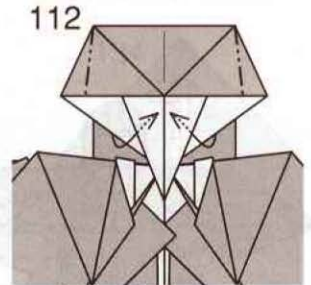
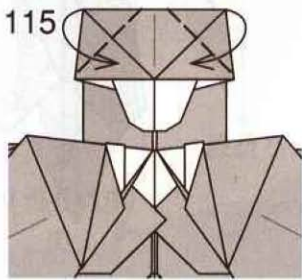
上の1枚だけを折る



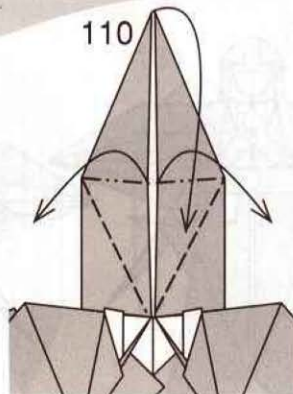
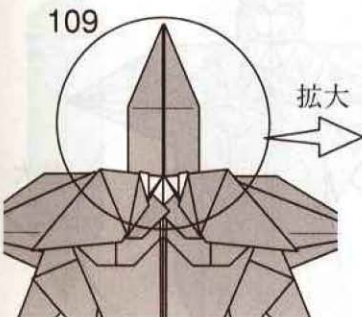
角の部分を内側に折り込み丸みをつける



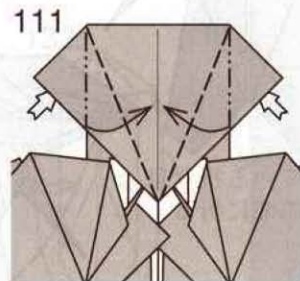
内側に折り込む



内側に引き寄せる

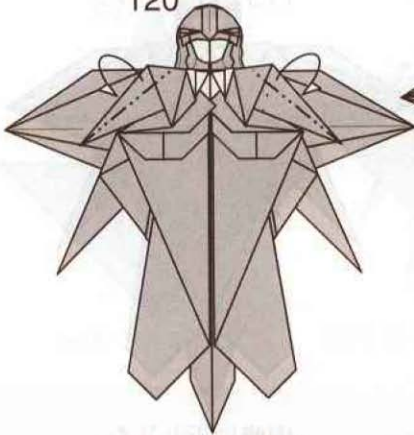


内側を広げるように折る



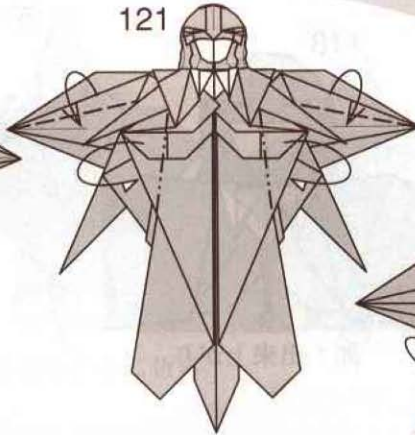
引き寄せる

120



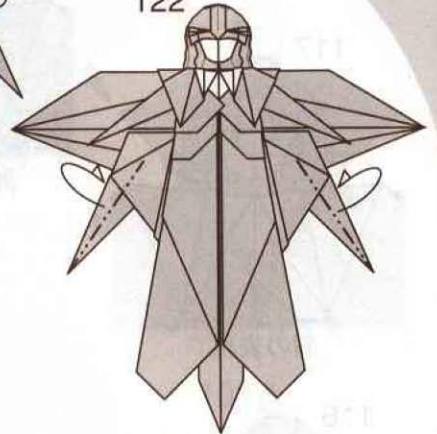
向こう側に折る

121



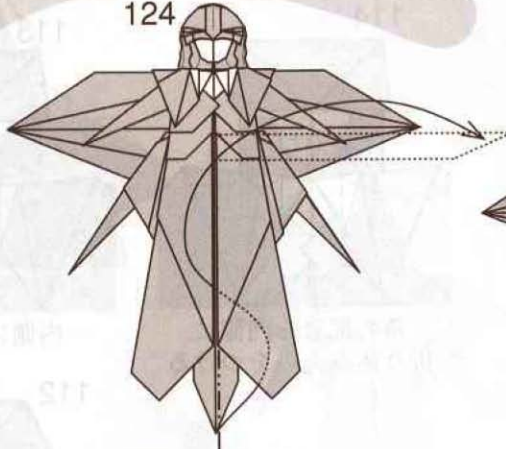
内側に引き寄せるように折る

122



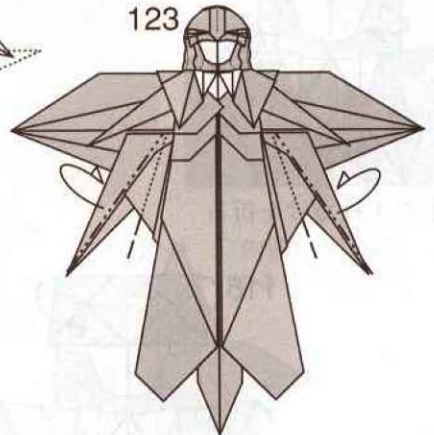
内側に折り込む

124



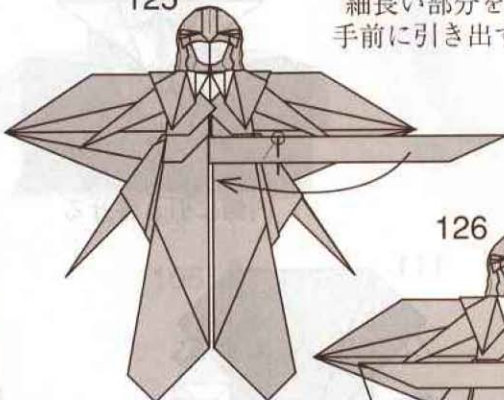
細長い部分を
手前に引き出す

123



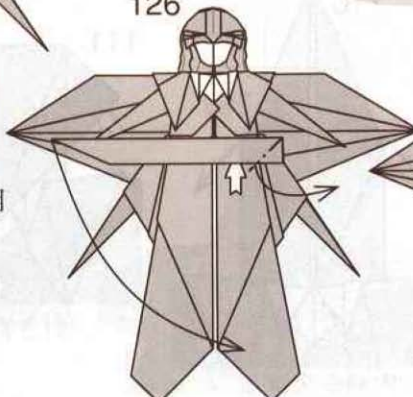
中わり折り

125



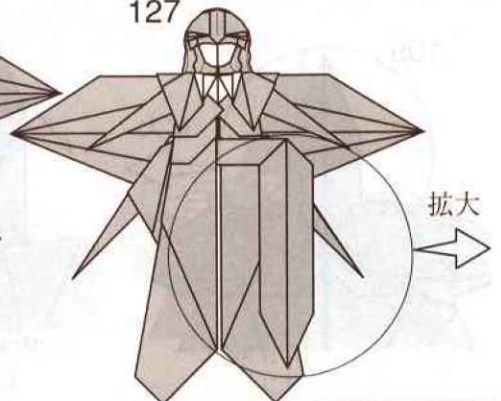
ついている折り目
を基準に折る

126

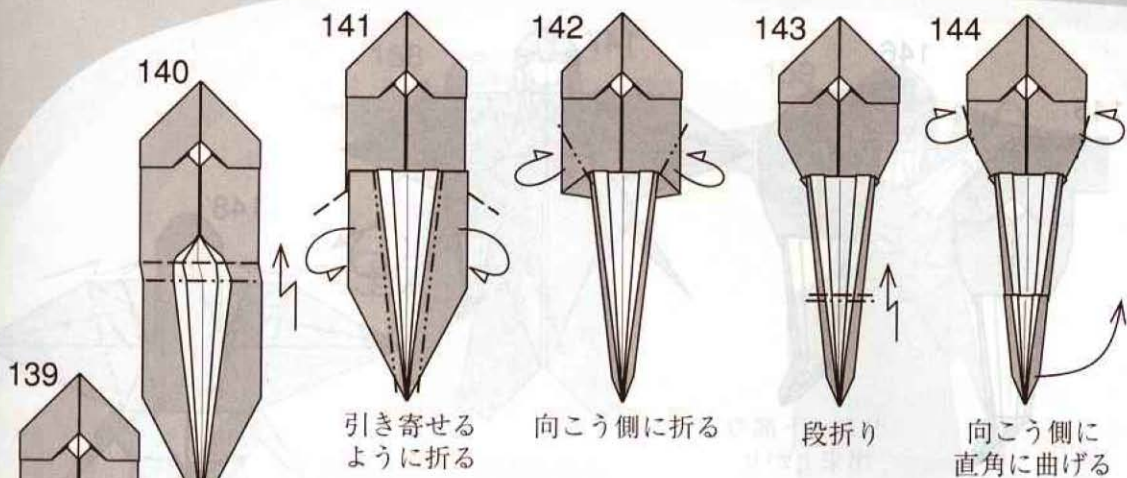


広げてつぶす

127



拡大



139 段折り

引き寄せるように折る

向こう側に折る

段折り

向こう側に直角に曲げる

上の1枚を細く折り返す

138

戻す

137

段折り

136

右側も134~135と同じように折る

135

内側に折り込む

134

中わり折り

拡大

128

段折り

129

戻す

130

広げる

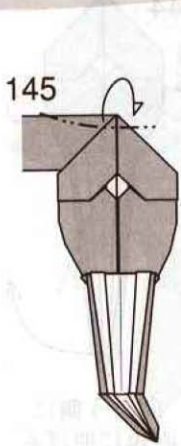
131

129でつけた折り目で段折り

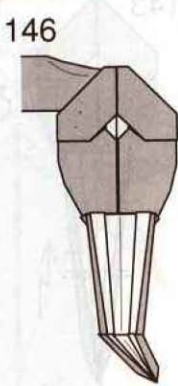
132

段折りしたまま閉じる

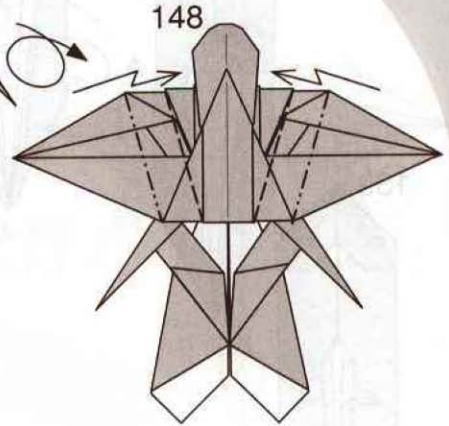
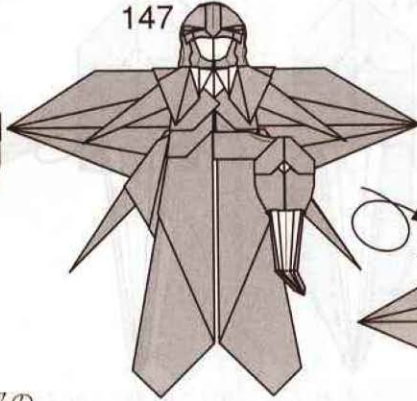
133



向こう側に折り込む



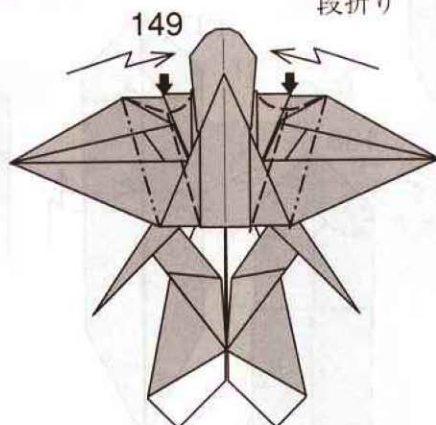
リュート部の出来上がり



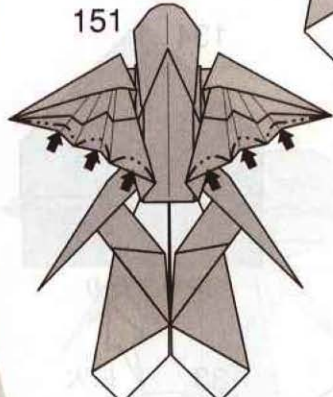
段折り



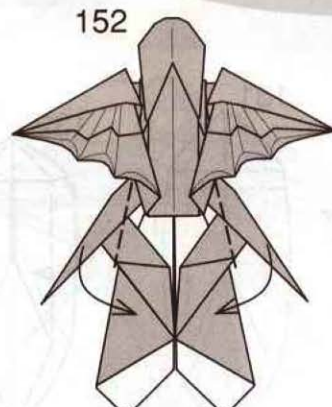
段折り



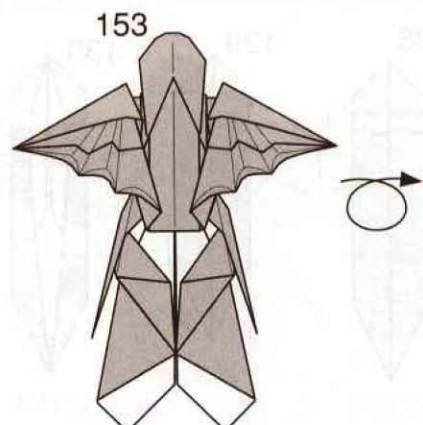
149ステップと同時に上の部分を押し込んで曲面をつくる



翼の下の部分を押し込んで曲面をつくる



椅子の足をたてるように折る



158



左側も157と同様に折る

159



出来上がり

157



スカートの部分を膨らませる

作者注：今回の作品は、雑誌『折紙探偵団』62号の「クローズアップ」で取り上げられたものとは展開図・仕上げ共に改良を加えておりますので、多少異なります。

156



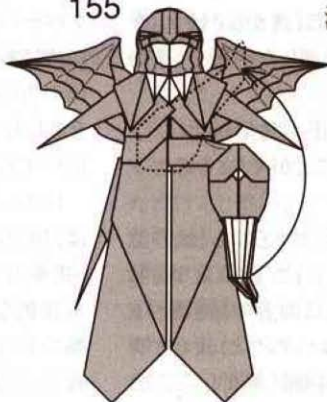
演奏スタイルに

154



翼の形を整える

155



リュートを手元にもっていく

透かし紋様折り「平折り雪華」(新作)

Flat Translucent Pattern Folding「Snow Crystal」

鈴木 邦雄・千野 啓

(By Kunio SUZUKI & Kei CHINO)

鈴木は、1987年以來、一貫して「雪華」をモチーフとする幾何折紙に取り組んできました。鈴木の研究成実は、1994年に大津の成安造形大学で行われた「第2回折紙の科学国際会議」で発表しました(英文論考は、1997年に出版されたそのプロシーディングスの361-378頁に公表)。以下に挙げるその日本語による改定版論考(以下、「文献1」)の解説をご覧いただければ幸いです。

*「雪華」折紙と幾何学ボタン. 形の文化会編『形を遊ぶ』(形の文化誌5)(239 pp.):60-79 (1998).

なお、鈴木「雪華」の「祖先型(もっとも基本的なもの)」のいくつかは、布施知子氏が編纂された『暮らしを彩る楽々のおりがみ』(1996年、いしずえ;以下「文献2」)や笠原邦彦氏が最近(2001年)ドイツから出版された著書『*Origami ohne Grenzen. Augustus*』の中にも紹介されています。また、このコンヴェンションや、さまざまな機会(たとえば「メビウスの卵」展など)に紹介してきました。

鈴木「雪華」折紙をめぐる研究成果は、次のように要約できます。

1. 六角形紙による「不切一枚折り」であること。
2. ひじょうに高い普遍性を持つ基本型から、6種の「祖先型」を経て、ほとんど無数の異なるボタンを持つ作品群を製作することができること。
3. 極薄の典具帖紙や雲龍紙のような和紙で製作するため、強い光にかざすと紙の重なりによる「透かしボタン」が生じること。その「透かしボタン」を強調した折紙を「透かし紋様折り」と命名。
4. 「透かしボタン」は、出発点における正六角形紙上に「予定」されていたものであると看做すことができ、そのボタンを「隠れボタン」と命名。
5. 「透かしボタン」と「隠れボタン」には、どちらにも「紙の重なる枚数」の違いによる「次数ボタン」と「紙の重なる順序」の違いによる「序数ボタン」、さらに両者の「雑種ボタン」の3種が存在し、いずれにも「要素ボタン」と「複合ボタン」とが存在することを明らかにし、詳細に解析したこと。

鈴木は、もっとも単純な1個の「雪華」(「SA型」;従来、単に「A型」と呼んできた)においてすら、その内部にはほとんど無数の幾何学ボタンが存在することを明示することに成功しました。

鈴木は、最近、千野との共同研究を進めています。鈴木「雪華」の基本型は、途中で山折り・谷折りを逆転させることによって、裏面に出る中心部の正六角形部分を表面に出したヴァリエーションを作成することができます。それを、前者の「鈴木型」(以下「S型」)に対して「千野型」(以下「C型」)と呼ぶことにします。S型とC型の間には、とても興味深い関係がありますが、それについては別の機会に詳しく紹介することにします。

さて、今回は、旧作の他に、鈴木「雪華」に「平折り」の技法を導入した新作、名づけて「平折り雪華」を紹介いたします。

図1は、鈴木「雪華」群中、もっとも単純な「SA型」を、「平折り」したものの完成図です(「文献1」図①を参照)。これを、「平折り雪華FSA型」と呼ぶことにします。なお、鈴木「雪華」は、通常、「雲龍紙」や「典具帖紙」のような薄手の和紙で折っていますが、今回は「トレーシングペーパー」を使用してみました。和紙では、腰が弱すぎるのと、精密な折り方をするには必ずしも適さないからです。しかし、トレーシングペーパーを使いますと、折線相互の関係が認識しやすいために各部分間の関係を調べるには好都合ですが、無関係の折り線、つまりシワが付きやすく、肝心の「透かしボタン」を楽しむには「白濁」してやや不都合です。つまり、いずれを用いても長短があるわけです。

図2に、「平折り雪華FSA型」の折線図を示しました。鈴木は、折紙における折線に6種を区別しました[折紙雑記1:「折線」の分類。『折紙探偵団新聞』(38):14]。この区別は、本質的な重要性を持っています。この作品の場合は、5種類の異なる折線が存在しますが、ここでは単に山折線(実線)と谷折線(破線)のみを区別して示しました(従来、この折線図に相当する図は一度も公表してきておりませんので

www.japaoburajirujin.blogspot.com

ご注意ください). コンヴェンションの際は, それら5種類の折線を黒・赤・緑で表示したものを準備する予定です.

図3は, 「平折り雪華FSA型」について, 「透かしボタン」の1例を示したものです. 文献1で解説しましたように, もっとも単純な「SA型」雪華の場合でも, 「透かしボタン」はほとんど無数に存在します. 「透かしボタン」には, 「次数」によるものと「序数」によるものとを区別できます. 文献1の図⑤に, この「SA型」の中心部の六角形部分のみに存在する64組のポジとネガのボタンから構成される計128個の「次数透かしボタン」を示しておきましたが, それらは7個の「次数要素ボタン」の任意の組み合わせによって構成されます. ここでは, [156], つまり7個の「次数要素ボタン」のうちの, 要素1, 5, 6の3種を同時に取り出した場合のボタンを示してあります. ここに示しましたものは, 「平折り雪華FSA型」に存在するほとんど無数に存在する「透かしボタン」のうちのただ1種類を示しているにすぎません. 中心部の六角形部分のみに限ってもこういう図が128枚できることとなります(文献1の図⑤を参照). 全てのボタンを同様に表示しようとするのは不可能で無謀な試みです.

さて, この「平折り雪華FSA型」ですが, 「SA型」雪華の「中心部の六角形部分」が19個存在しますね, ここでは, それらの全てを同じ[156]というボタンで「充填」してあるわけですが, もしも異なるボタンで「充填」するとどのようなことになるでしょう? 「候補」の要素ボタンは128種類あるわけですね, それらの中から任意に19個選ぶとすると, その総数は, 以下の式で求められます.

$${}_{128}C_{19} = \frac{128!}{19! \cdot (128-19)!} = \frac{128!}{19! \cdot 109!} = ?$$

この数は, 正に天文学的数字になります(興味のある方は計算してみてください!). このことは, 無数に存在するもののうちのたった1個のものにすら, 無数とも言える可能性(ボタン)が内在していることを示しています. ここには, 折紙の, もっとも根源的な秘密が存在すると言っても過言ではないでしょう.

この「平折り雪華FSA型」は, 中心部から外側に向かって1, 6, 12個の同形のボタンが3本の左右対称軸に沿って配列しています. つまり, 階層的な構造をしているのです. それで, もしもこうした左右対称軸や階層性を基準とするボタンに限るならば, その数はとたんに少なくなります, それでもとうてい私たちの手には負えないほどの種数になります!

ここで, 私たちが指摘したいことの第一は, こうした幾何学的ボタンの生じる理由を考える際, 全ての要素を押さえた上で, それらの可能な組み合わせの全てを考えるということの認識論的な重要性和有効性です. 文献1においてもそうでしたが, もっとも単純な「SA型」(従来の「A型」)にとことんこだわったことで, 「透かしボタン」についてはもとより, 「隠れボタン」の発見とその本質に論理的に迫ることができました.

第二は, こうした幾何学的ボタンに対する私たちの「心理学的感性」の問題です. このことについても, 鈴木は, 既にいろいろな機会に指摘してきたことですが, こうした極めて単純な幾何学的ボタンによって構成される世界が無限の拡がりを持っているということ, そうした世界に対して, 私たちが民族や時代を超えた親近感を懐くということの根源的な理由を, 私たちはまだ十分には説明できていないように思います. この世界が決してデタラメな世界ではなく, 極めて秩序のある世界であるということ, それは根本にはこの宇宙の成因ということが横たわっているにちがひありませんが, やはり考えれば考えるほど不思議な思いに捉われずにはいられません.

図4に, これこそ今回のハイライト(!), 「平折り雪華FSA型」の「隠れボタン」の1例を示しました. これまで, 順を追っておつきあいいただいた方にはその延長線上でご理解いただけたと思いますが, 鈴木が「雪華」折紙にこだわる過程で知り得たことの中で自らもっとも重要だと考えているのが「隠れボタン」です. それがこの「平折り雪華」ではどうなるかと申しますと, これも「透かしボタン」同様, ほとんど無数に存在するのです. この図は, 文献1の図⑨左下に示した「SA型雪華」の「雑種隠れボタン」[D7a+O9]によって今回の「平折り雪華SA型」の展開図全体を「充填」した図です. 「SA型

www.japaoburajirujin.blogspot.com

雪華」の「透かしパタン」の11個の「次数要素パタン」のうち
の1種 [D7a] (文献1の図④中段左から3番目)は、最初の
正六角形紙上に‘予定’されていた「隠れパタン」の「次数
要素パタン」[D7a] (文献1の図⑦3段目左端)によって生まれ
ます。同様に、「SA型雪華」の「透かしパタン」の11個の
「序数要素パタン」のうち1種 [O9] (文献1の図⑥下段左
から3番目)は、最初の正六角形紙上に‘予定’されていた
「隠れパタン」の「序数要素パタン」[O9] (文献1の図⑧最下
段左端)によって生まれます。図4は、11種の「次数要素パ
タン」のうち1種 [D7a]と11種の「序数要素パタン」のうち
の1種 [O9]によって複合的に構成される「雑種要素パタン」
によって創出された「雑種隠れパタン」の1種であるというこ
とになります。

さて、今回は、おそらくここまでで、多くの方は息切れされ
るのではないかと想像していますが、次のいくつかの特に
重要な点だけ指摘しておきたいと思います。

1. 「S型雪華」群は、一つの完結した、つまり閉じた宇宙を形
成しています。しかし、それには、「C型雪華」群という、い
わば兄弟のような別の、やはりそれ自体は閉じている宇
宙が存在します。両者には、いろいろな共通点と相違点
が存在します。
2. 「平折り雪華」にも、「S型」雪華と「C型」雪華に対応する
「FS型」と「FC型」が存在します。「平折り雪華」は、構造
的な階層性を持つので、「FS型」と「FC型」のいわば雑種
「FSC型」を考えることも可能です。たとえば、図1は、「FS
型」(厳密には「FSA型」)ですが、その中心部の1個と外
側の12個はそのまま「S型」を基本に折り、中間部の6個
を「C型」を基本に折ることができるわけで、もちろんその
逆もできます。
3. 「平折り雪華」は、同一の構成単位の連続によって作成さ
れるわけですから、当然のことながら、単一の「雪華」を
折る場合に較べて、圧倒的に制約が強くなりますし、隣
接する部分同士は枝部分を共有することを強制されま
す。「S型」の場合で言いますと、6種の「祖先型(SA～
SF)」のうち、「SB型」についても、ここで取り上げた「SA
型」(文献2の「雪華1」)と同様の扱いができますが、「SC

型」(文献2の「雪華5」)と「SD型」については隣接部分
が対当性を保持したまま枝部分を共有することが難しく
なって中央部で一種の妥協的措置を施さなくてはなら
なくなり、「SE型」と「SF型」(文献2の「雪華6」)につ
いては枝部分でのいかなる妥協的措置も受け付けな
いために平折り自体が不可能であることが判りました。
同様のことが、「C型」の6種の「祖先型(CA～CF)」を
基本とした場合についても当てはまることは、もはや
言うまでもありません。

「平折り雪華FSA型」作成手順(目標所用時間6時間)

1. 図2に記したアラビア数字の順に折線を付ける。1～8が
山折線、9～13が谷折線。中心の1-1の左右にそれぞれ
山折線が7本、谷折線が5本できる。これを3方から行
うことになるから、1-1は全部で3本、2-2～8-8、9-9～13-13は
それぞれ6本ずつあるわけで、山折線が計45本、谷折
線が計30本、計75本の折線を付けることになる。1
点で交叉する直線は最大3本あるが、対等な折線は常
にひとまとめに折ってから次の折線に進むようにし、
交叉点がずれないように留意する。
2. 中心部(折線1-1、9-9、5-5)で「SA型」雪華と同
様の「基本型」を作成する。
3. 中心部を取り巻く6個(折線3-3、10-10、6-6、11-11、2-2)
についても同様の「基本型」を作成する。
4. 最外部の12個(折線7-7、12-12、4-4、13-13、8-8)
についても同様の「基本型」を作成する。
5. 最外郭の各辺中央部から外側に突出した2個の枝と隣
接する枝の部分が、「SA型」雪華の枝先端部と同形に
なるように折る。すなわち、最外郭に30個の枝の先
端部が突出することになる。

鈴木:939-8555 富山市五福3190 富山大学理学部生物
学教室

千野:939-8555 富山市五福3190 富山大学工学部機械シ
ステム工学科(4回生)

www.japaoburajirujin.blogspot.com

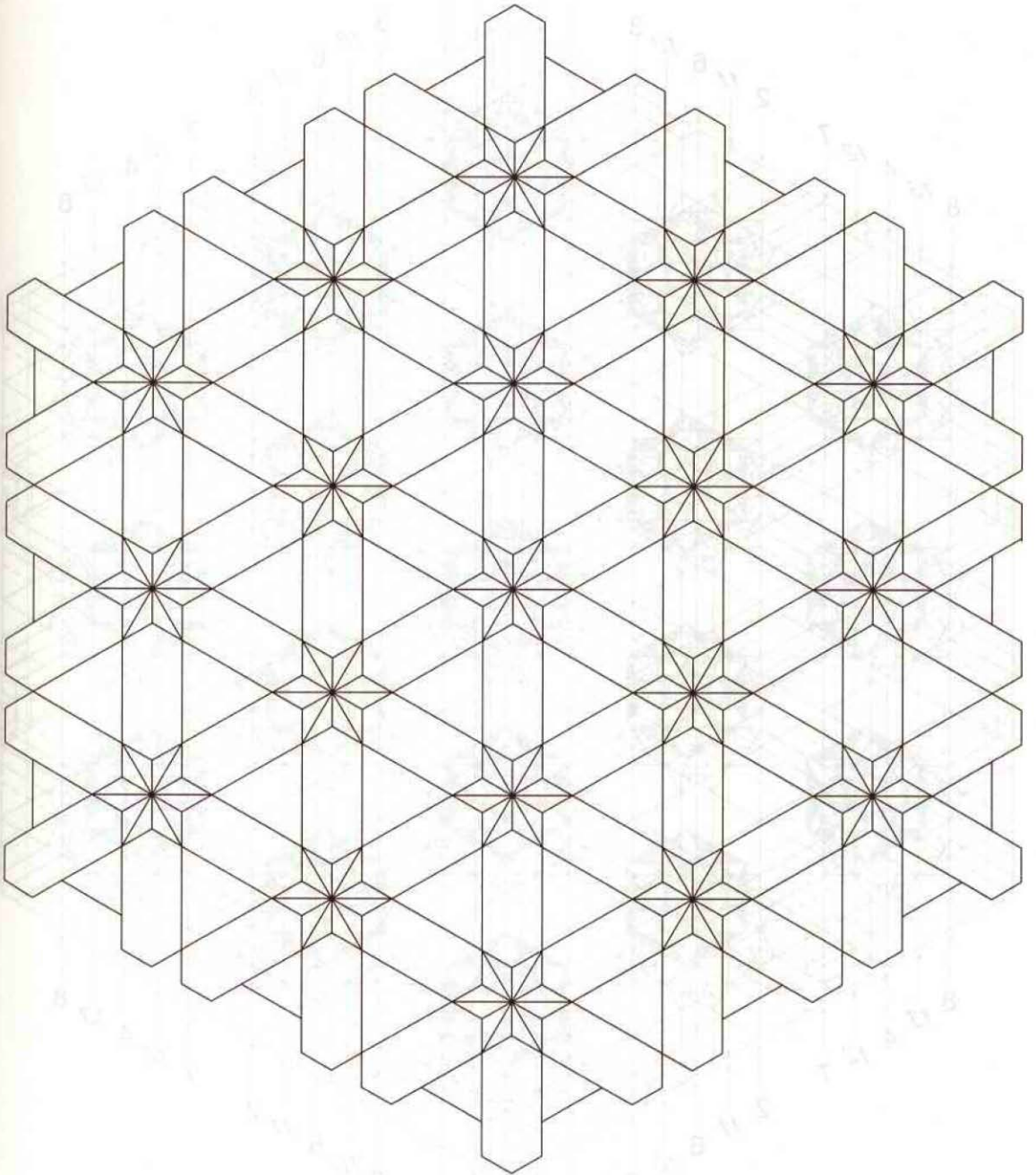


図1.「平折り雪華FSA型」完成図.

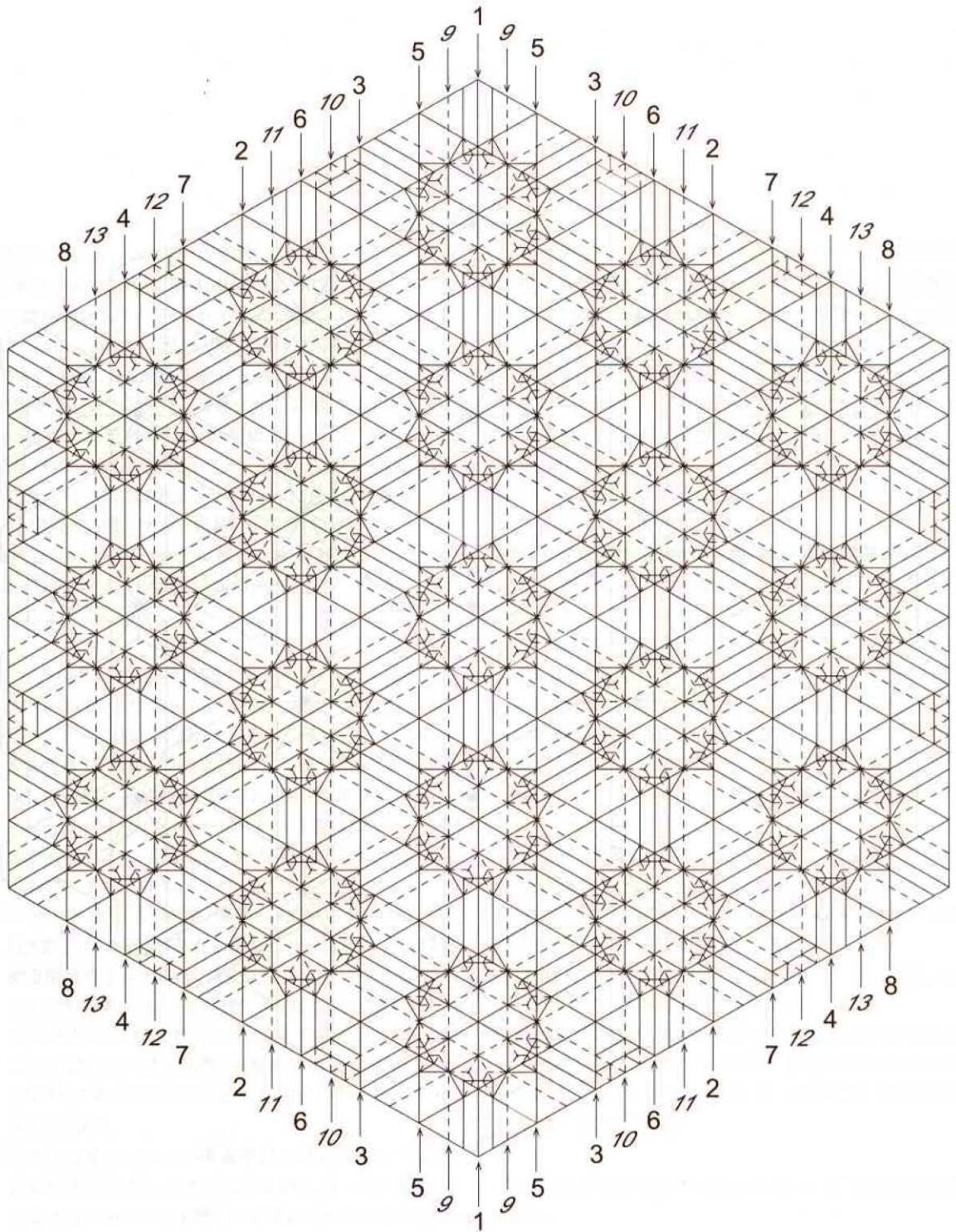


図2.「平り雪華FSA型」折線図

www.japaoburajirujin.blogspot.com

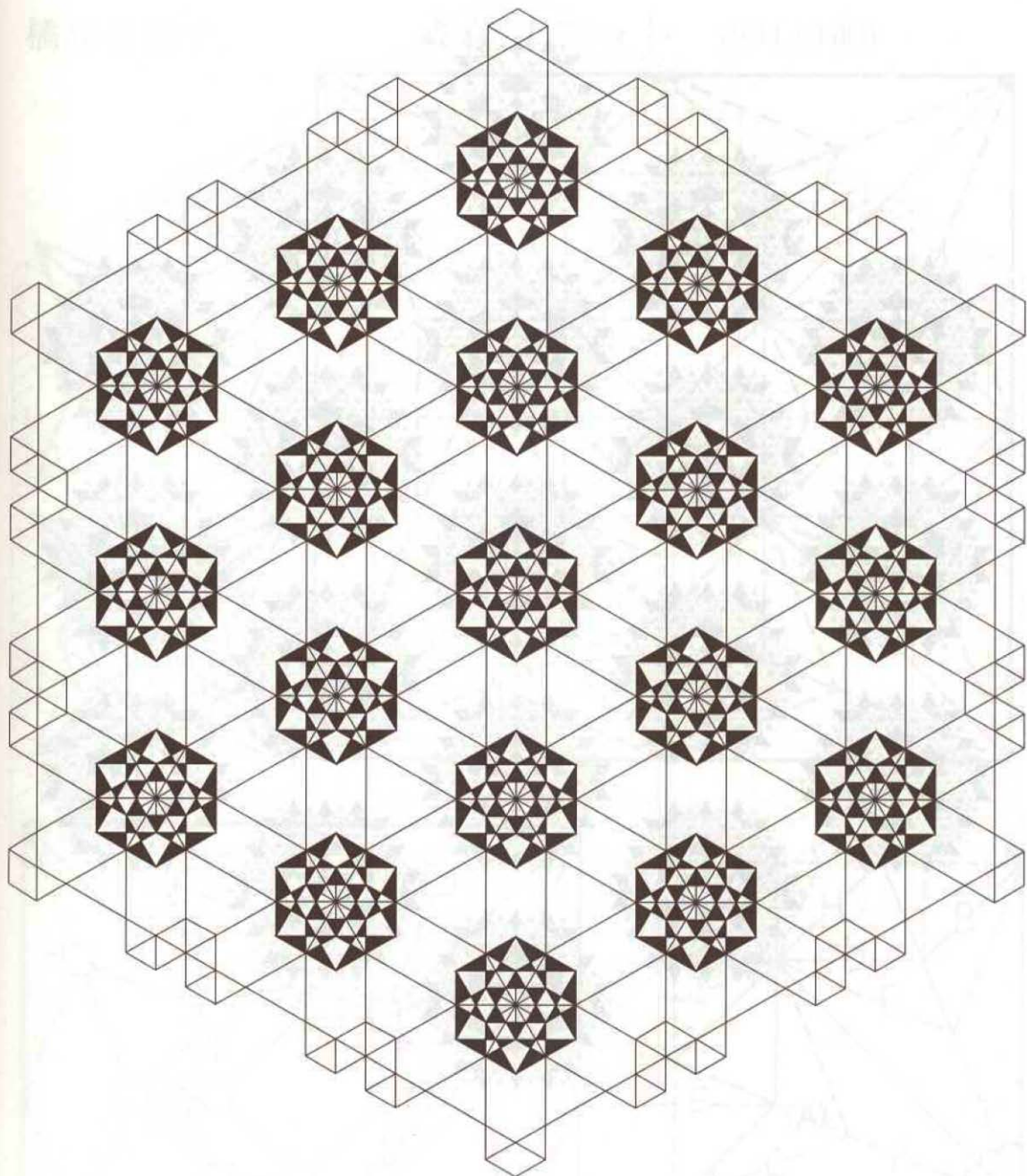


図3.「平折り雪華FSA型」の「透かしパタン」の1例.

「次数透かしパタン [156]」. 詳しくは解説参照.

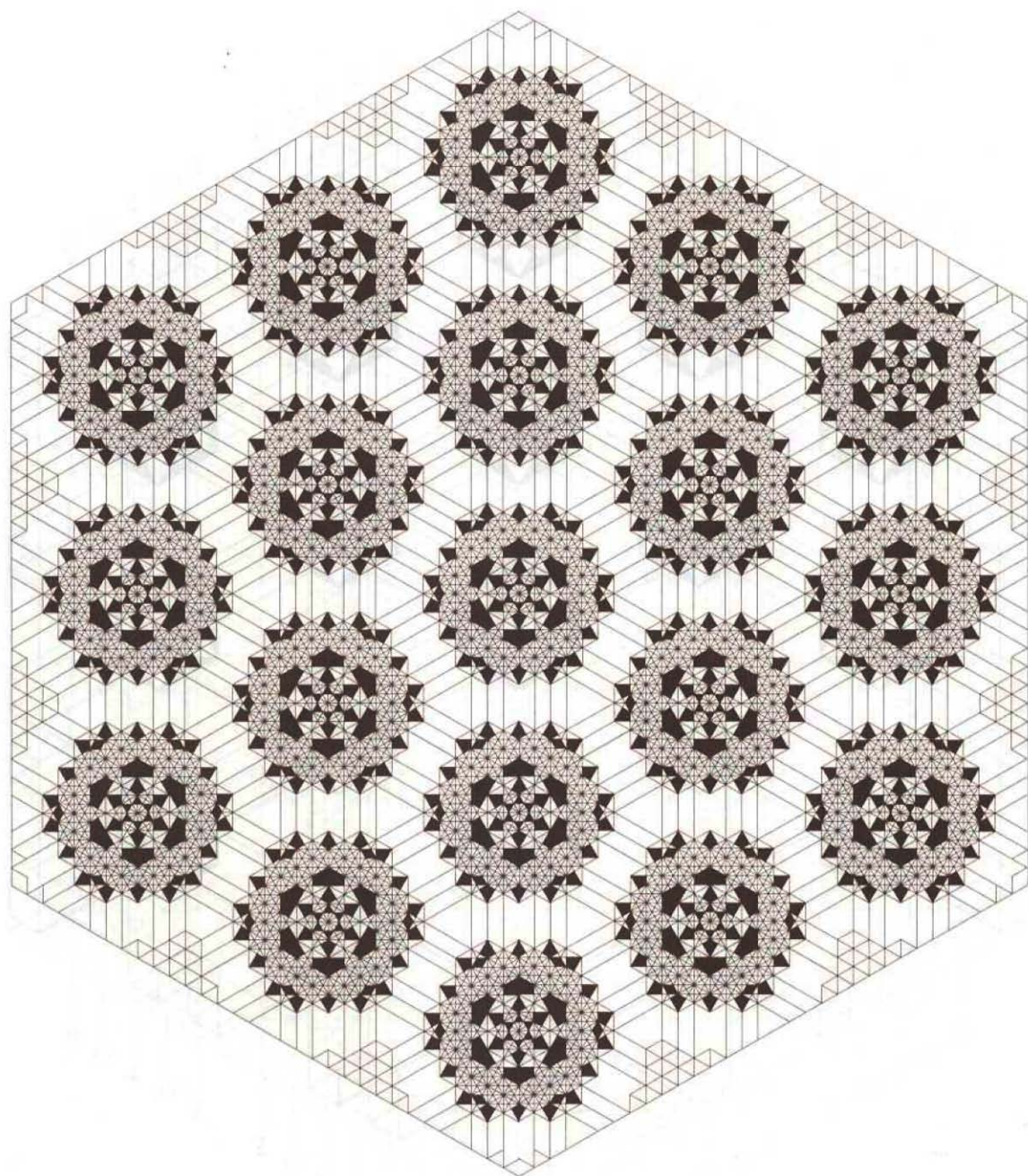


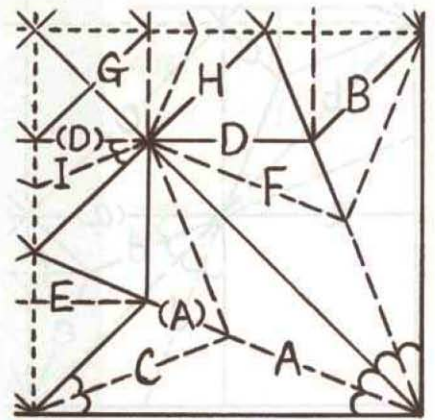
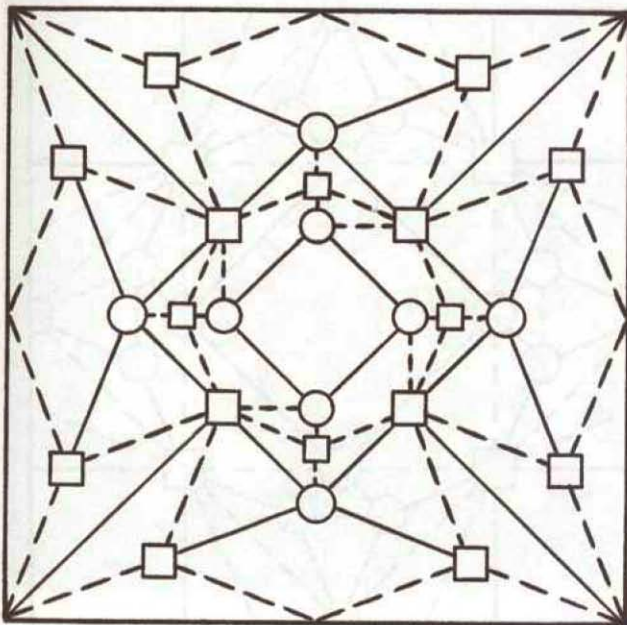
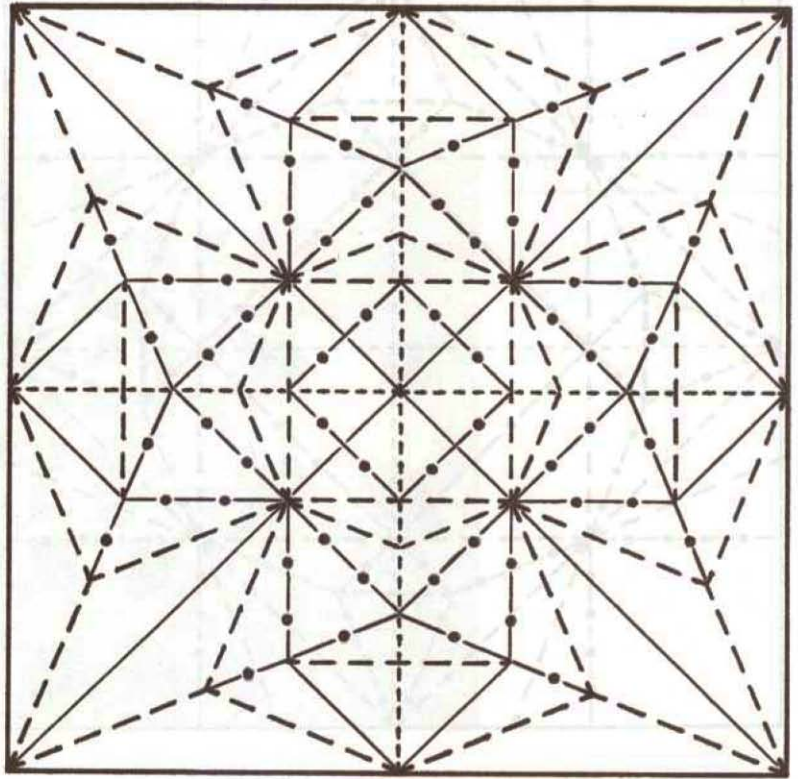
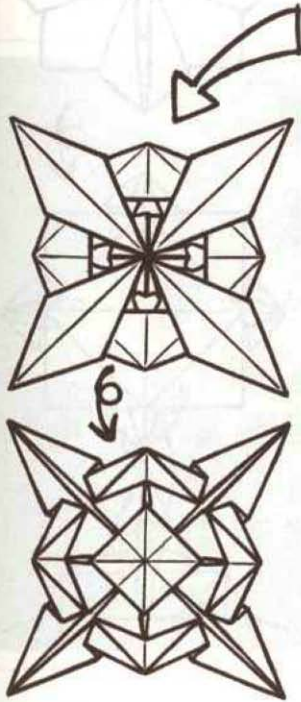
図4.「平折り雪華FSA型」の「隠れパタン」の1例.「次数隠れパタン [D7a]」+「序数隠れパタン [O9]」
による「雑種隠れパタン [D7a + O9]」. 詳しくは解説参照.

『森羅』

www.japaoburajirujin.blogspot.com

橘高美保子

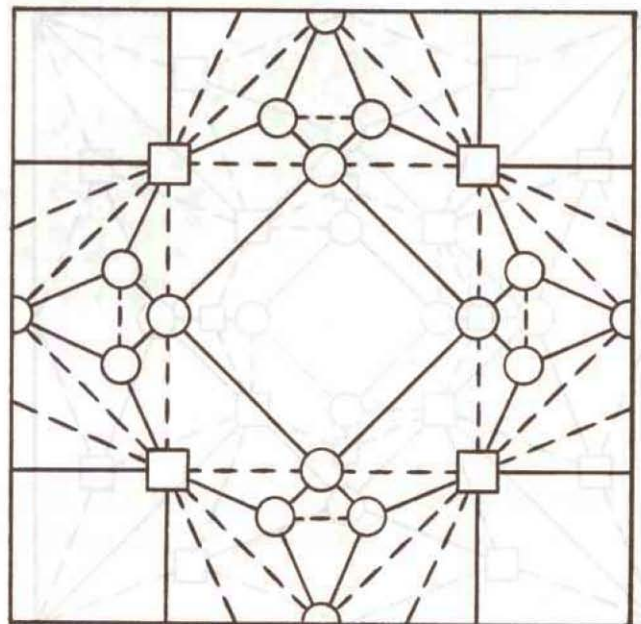
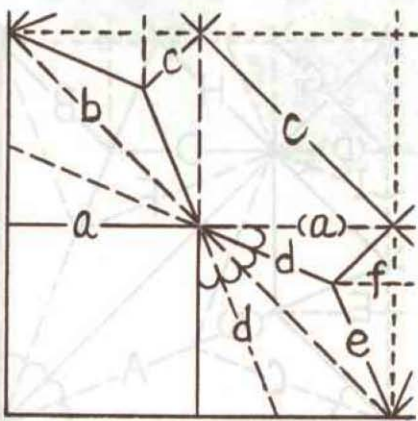
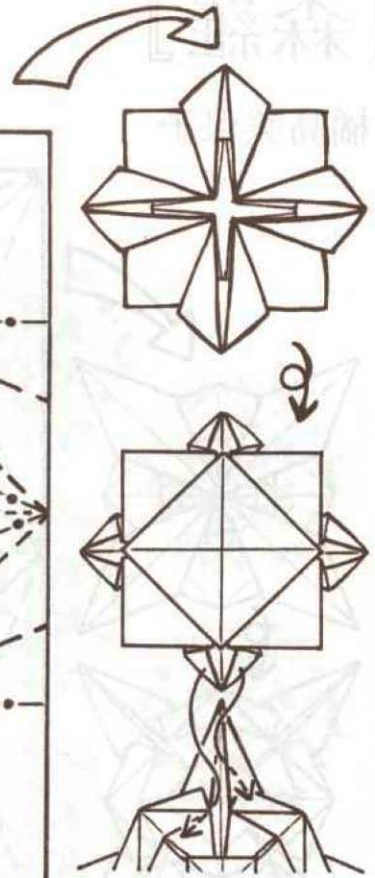
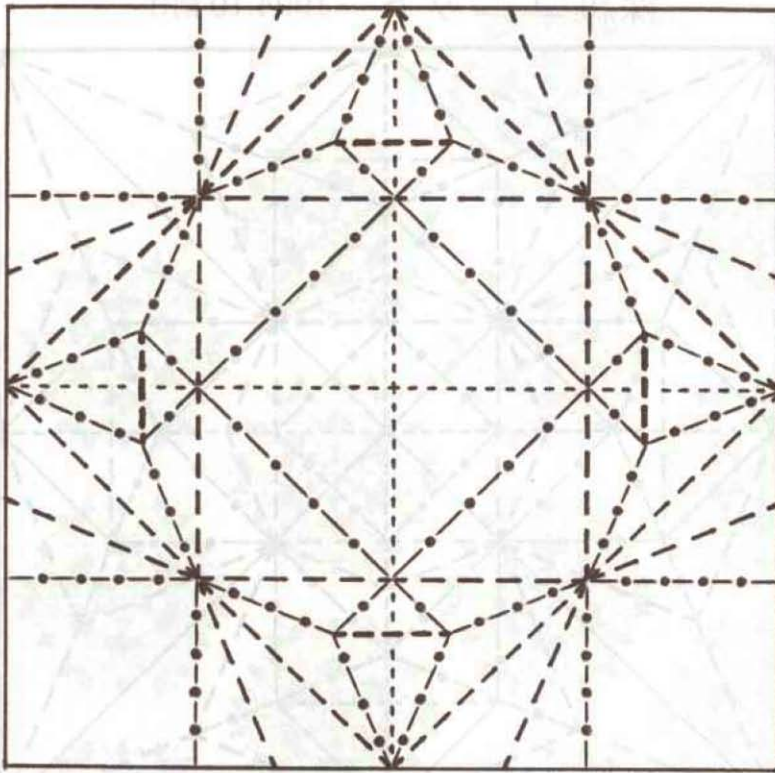
森羅ユニット 1994.10 創作



- - - } 谷折り - ● - } 山折り
 □ ... 凹面 ○ ... 凸面

ジョイント材

2001.05 創作



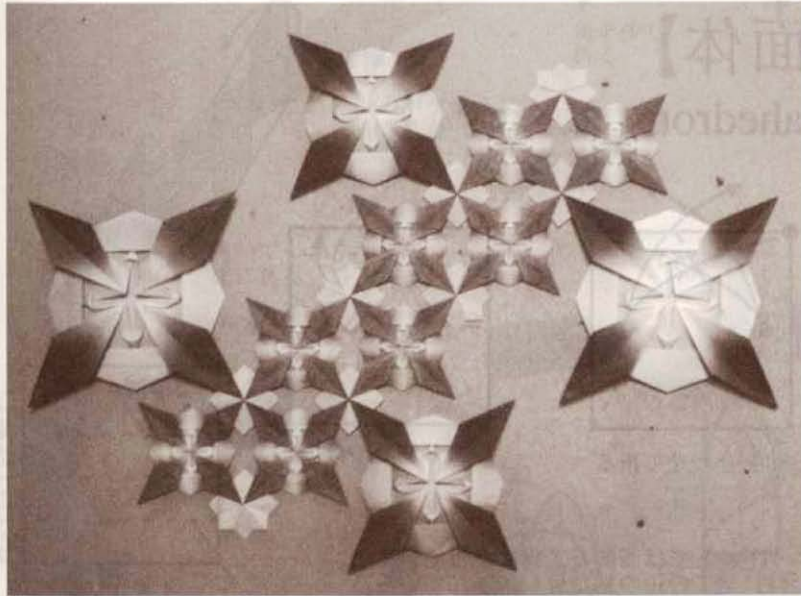
※森羅ユニットは東秀明さんの作品に
触発されてできたものです。

©010526 Mihoko

森羅ユニットを使った作品例

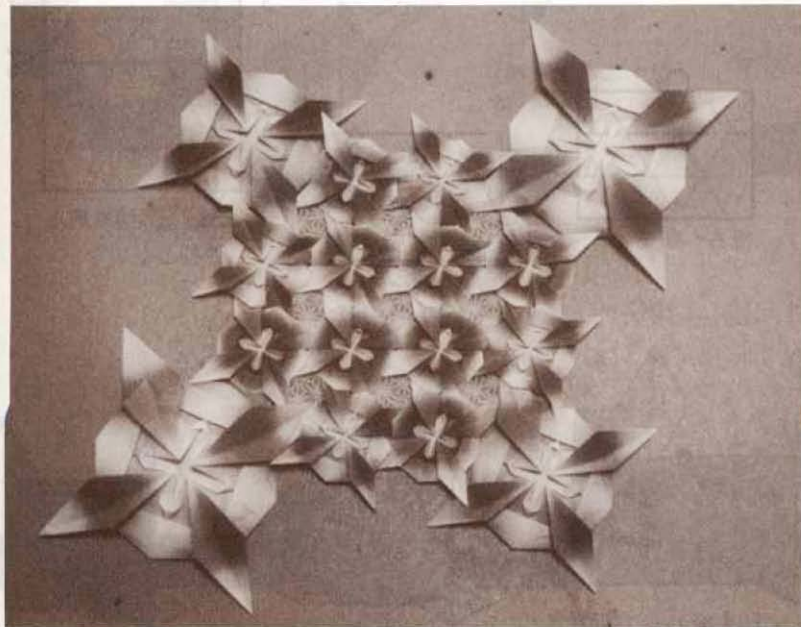
ユニット折り紙は、各人の自由な発想を生かせるのが魅力のひとつです。

ジョイント材の大きさを変えたり、新しいジョイント材を考案するなど、思い思いに楽しんでください。



作品1

森羅ユニット 12個
ジョイント材 8個



作品2

森羅ユニット 16個
ジョイント材 9個

こちらのジョイント材の展開図は、受講者のみに配布予定

※編注：受講者とは、「第7回折紙探偵団コンベンション」の「森羅ユニット」教室の受講者をさします

※作品1と2のジョイント材は形が異なります。

一様複合多面体

Uniform Unit Polyhedron

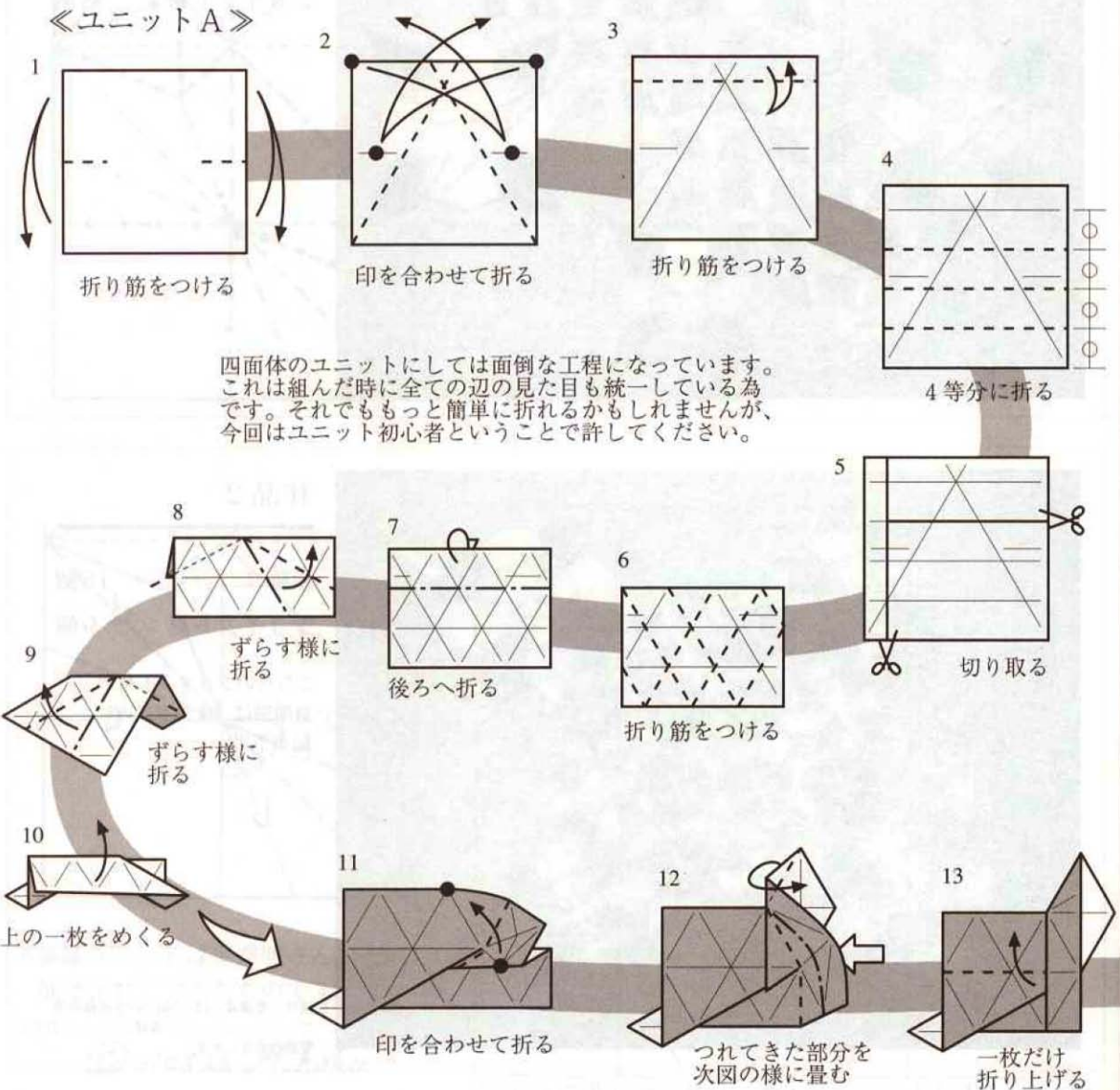
作・図 池上牛雄
by Ushio Ikegami

全ての頂点でユニットの集合パターンが同じで、かつユニット数が最小となる作品です。継ぎ手の方向まで考えると鏡像の2パターンが現れますが、これについては今のところ曖昧にしておきます。手を付け始めたばかりの領域なのでいろいろ試して可能性を探るのが先かと思えます。

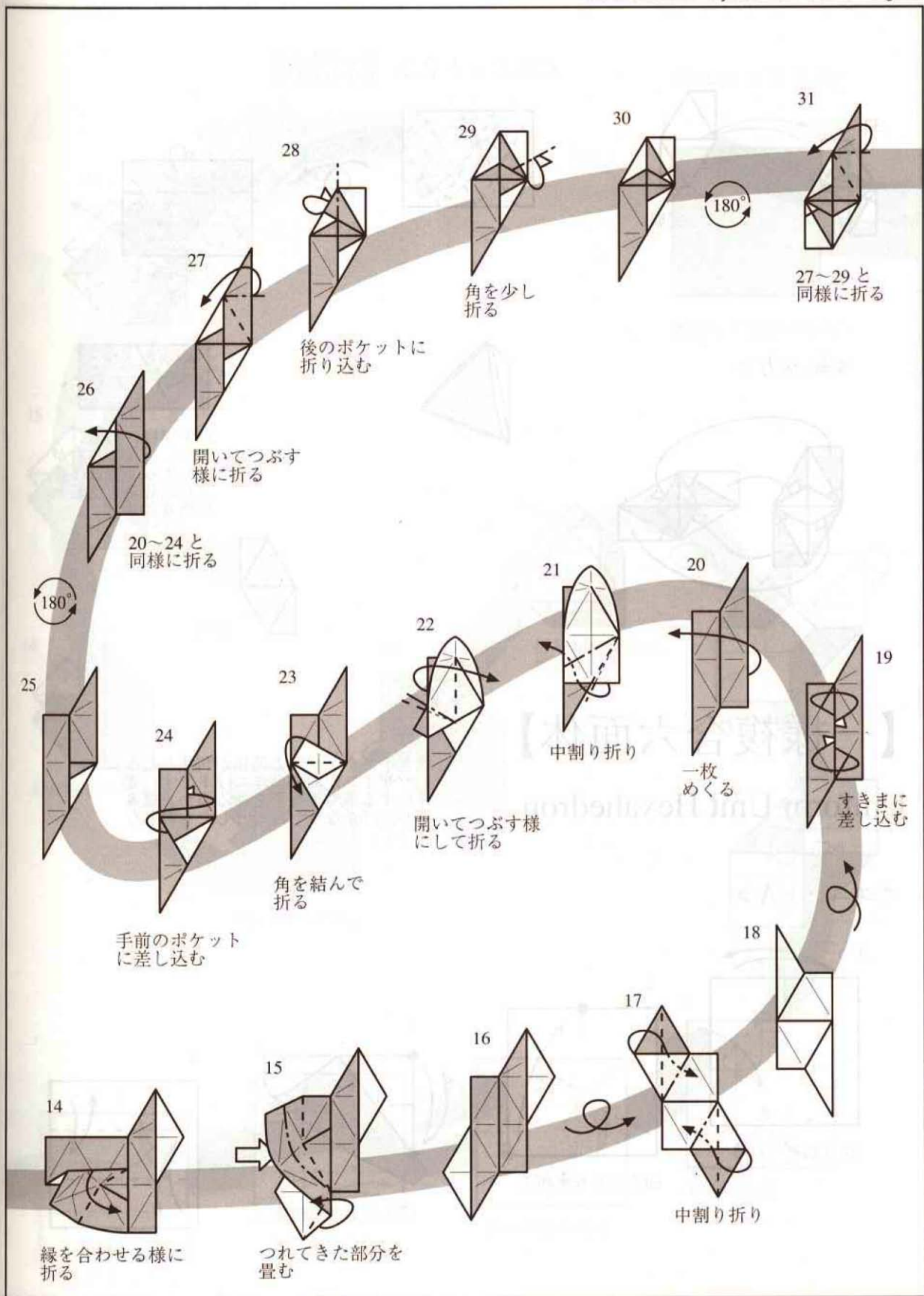
【一様複合四面体】

Uniform Unit Tetrahedron

《ユニットA》

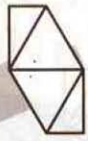


四面体のユニットにしては面倒な工程になっています。これは組んだ時に全ての辺の見え方も統一している為です。それでももっと簡単に折れるかもしれませんが、今回はユニット初心者ということで許してください。

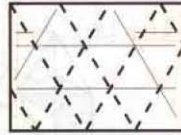


《ユニットB》 ユニットAの6から始める

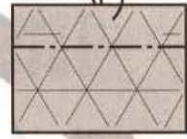
32



完成



7



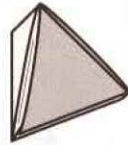
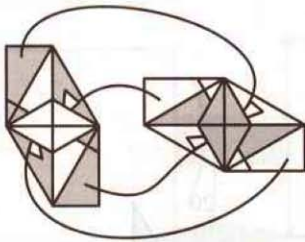
後ろへ折る

8



以下同様に折る
ただし折りの左右が
反転することに注意
これ以降左右反転を
鏡折りと呼ぶ

《組み方》



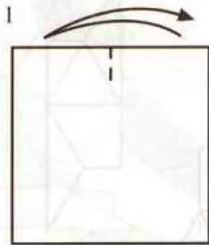
完成

【一様複合六面体】

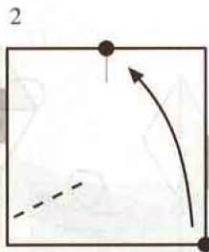
Uniform Unit Hexahedron

継ぎ手とポケットの関係が判然としな
いデザインが面白いユニットです。立
体化する事で継ぎ手を作る為か、組み
上がりはかなりしっかりしたものとな
ります。

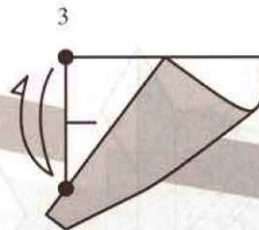
《ユニットA》



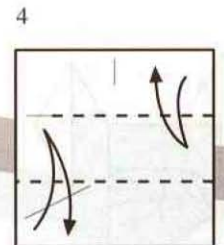
折り筋をつける



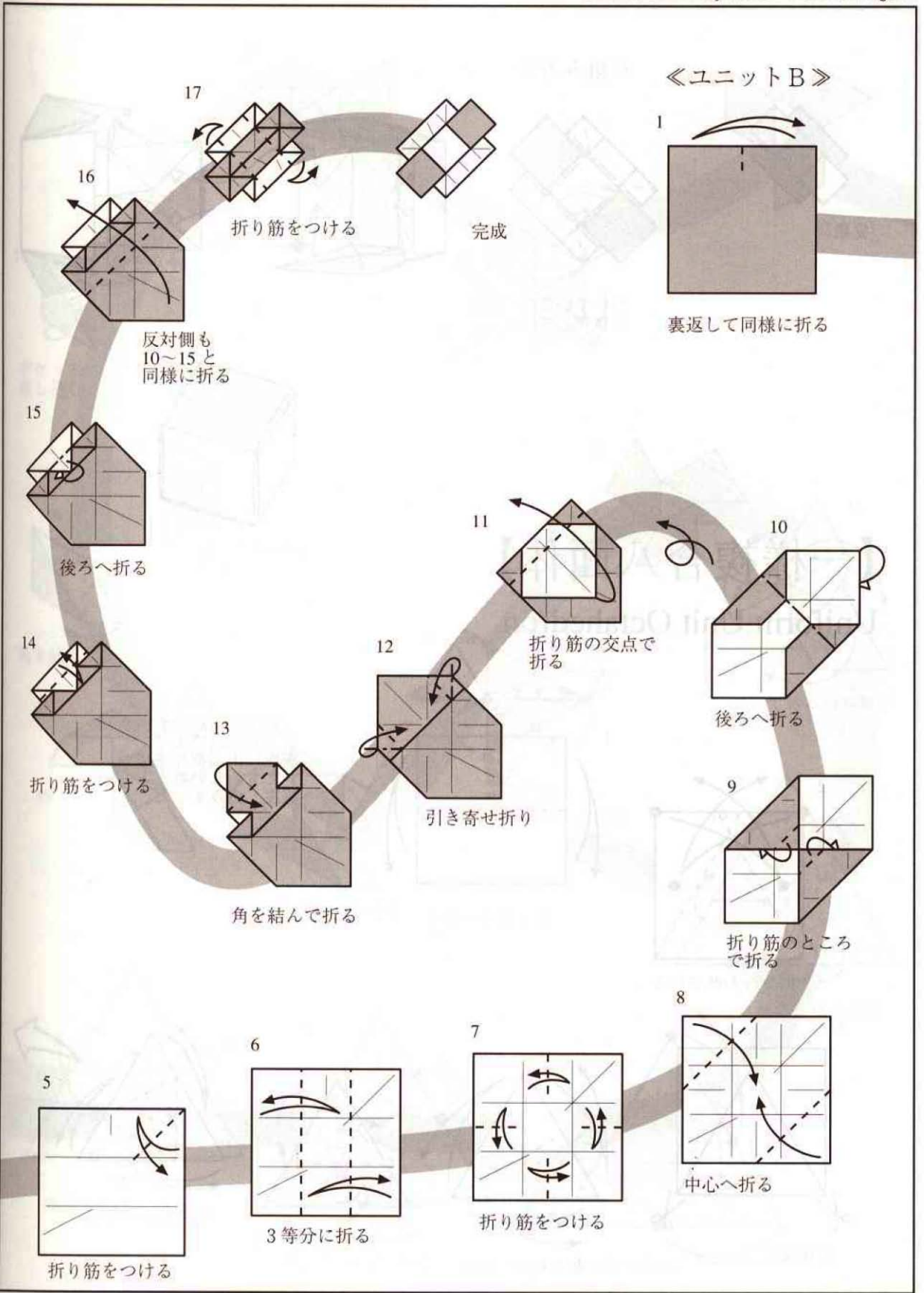
印を合わせて折る



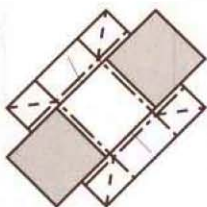
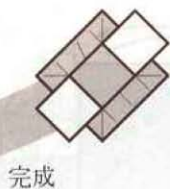
印を合わせて折る



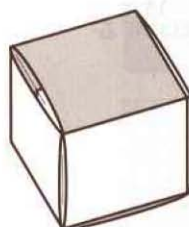
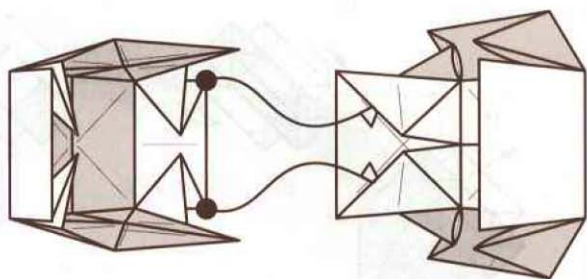
3等分に折る



《組み方》



ついている折り筋で
立体化して組む

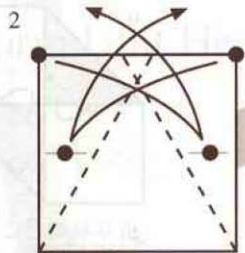


【一様複合八面体】

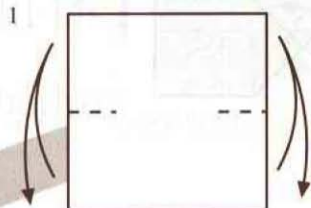
Uniform Unit Octahedron

《ユニットA》

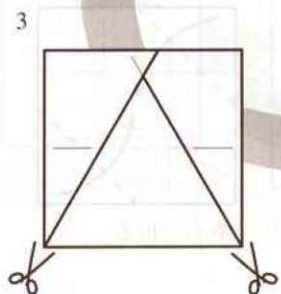
一様複合の記念すべき
第1号作品です。
表面に出る折り筋につ
いても新しい考え方を
提案してみました。



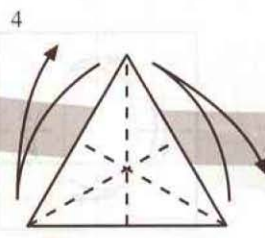
印を合わせて折る



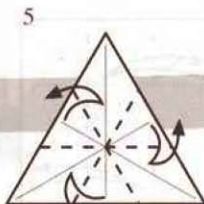
折り筋をつける



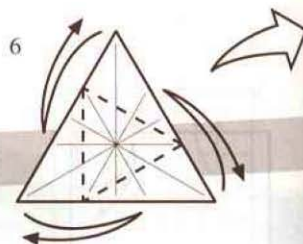
切り取る



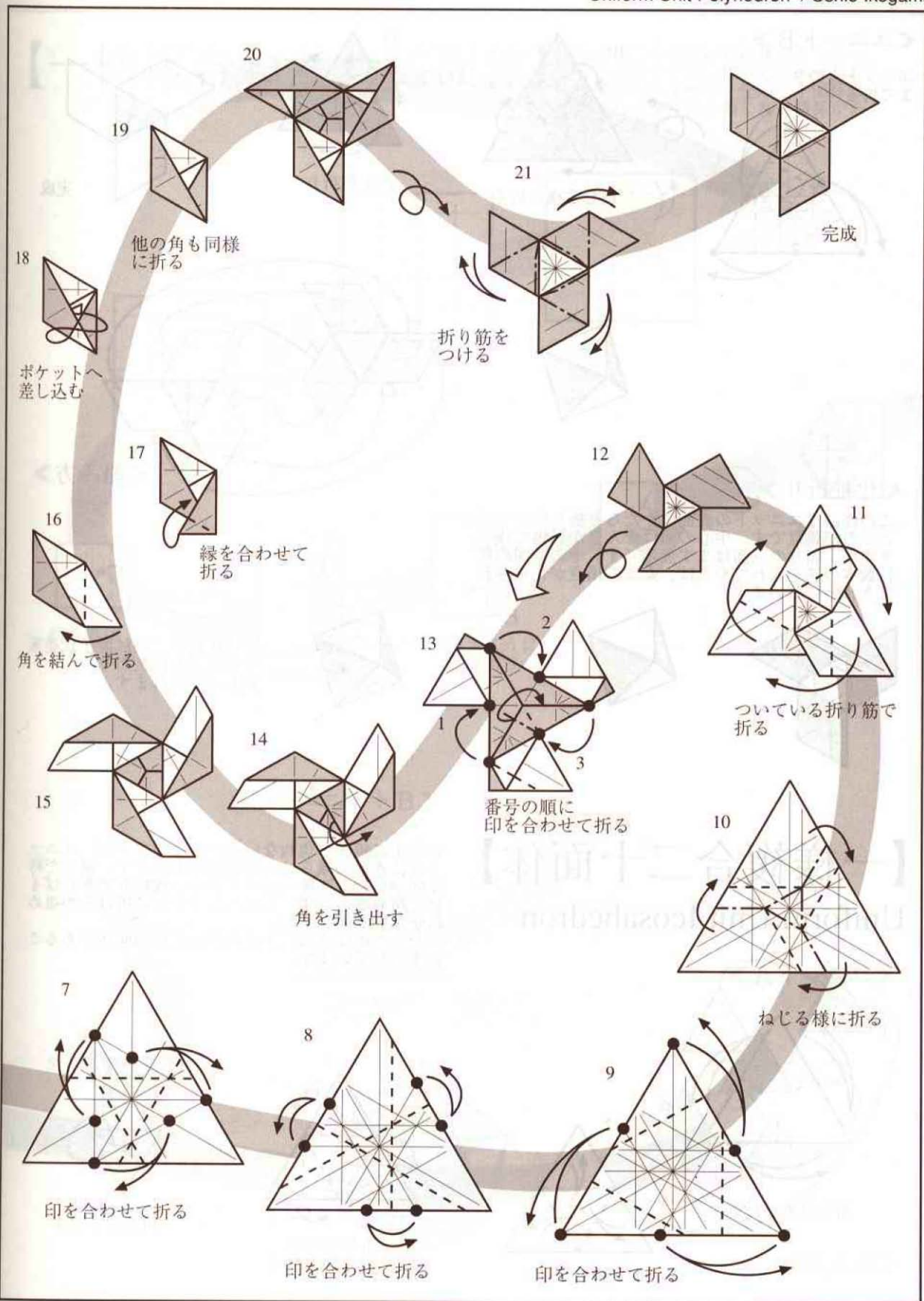
折り筋をつける



折り筋をつける

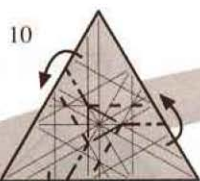
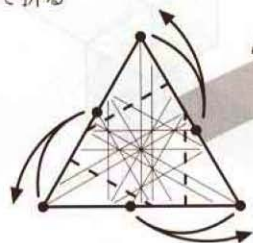


折り筋をつける

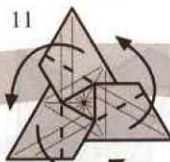


《ユニットB》

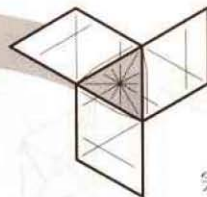
ユニットAの9
まで折る



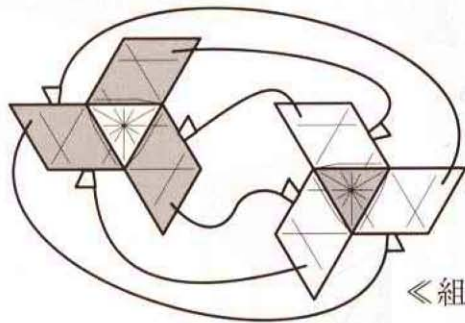
ねじる様に折る



以下鏡折り



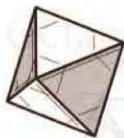
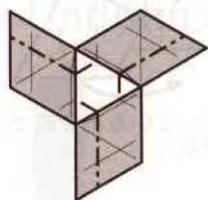
完成



《組み方》

《化粧折り》

この作品はユニットの表面にやたらと折り筋がつくところが難点です。中心の面はなんとか無傷で残せますが、周りの三面はまず無理です。そこで図の様に数本の筋を入れてやれば、全ての頂点が化粧されてきれいに整います。



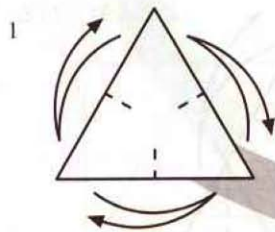
厚化粧折り：島村麗子氏発案
やり過ぎた化粧折り
紙もくたびれます。

【一様複合二十面体】

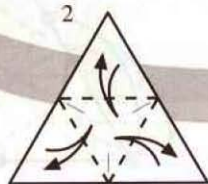
Uniform Unit Icosahedron

継ぎ手に鏡像が現れないモデルなのですが、ユニット数はさらに減らせる可能性があります。組んだ時に向かい合う2種のユニットを一枚折りできれば4枚で組めるのです。もちろんきれいに折れるか組めるかは別問題ですが。また、この作品は二十面体がねじれ四面体であることを示しています。

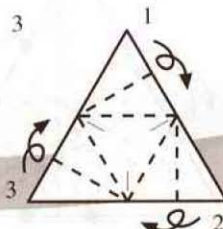
《ユニットA》



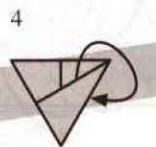
折り筋をつける



折り筋をつける



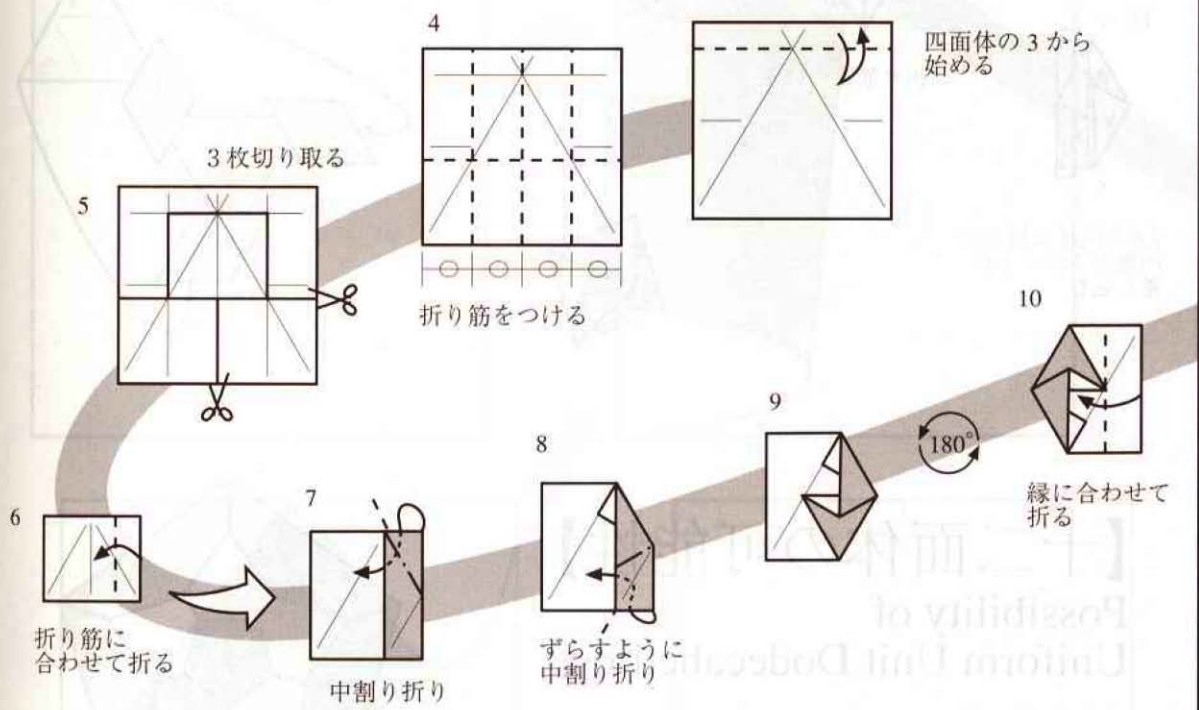
番号の順に
巻く様に折る



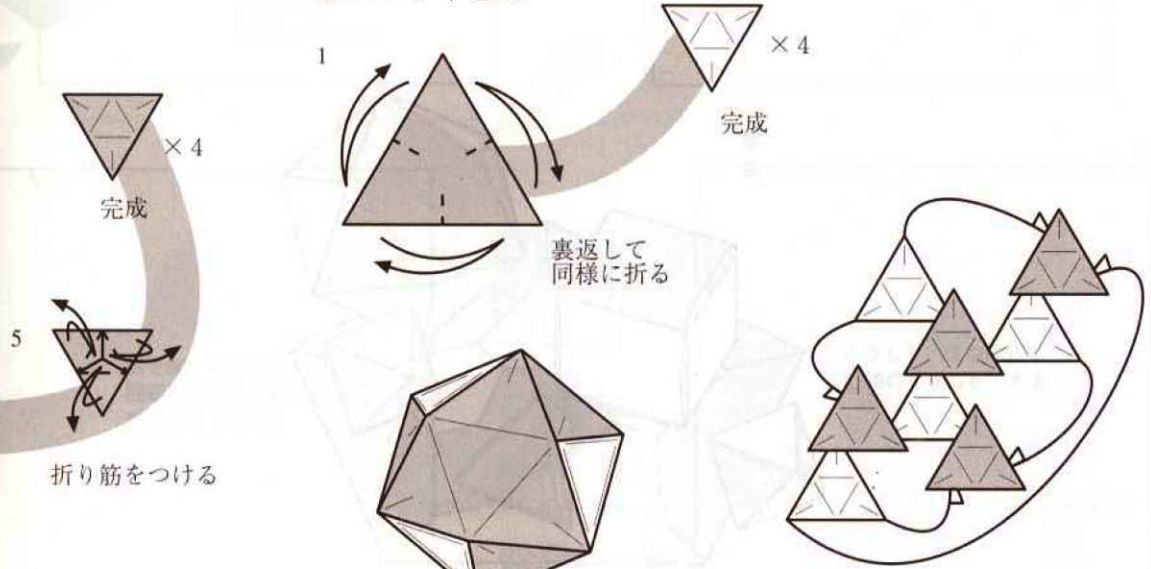
角を引き出す

【一様複合ねじれ二面体】

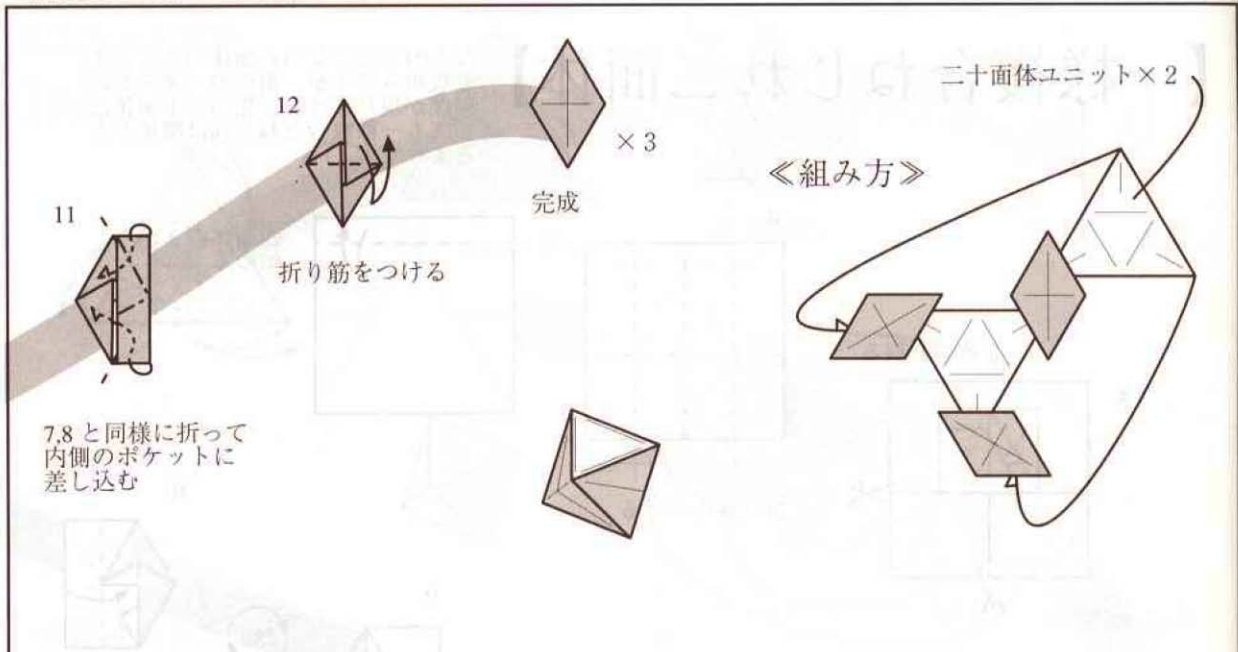
なんのことはない八面体のことです。五枚組みですが、頂点のパターンに鏡像が現れません。先の二十面体にしても一様複合とねじれは関係があるようです。



《ユニットB》



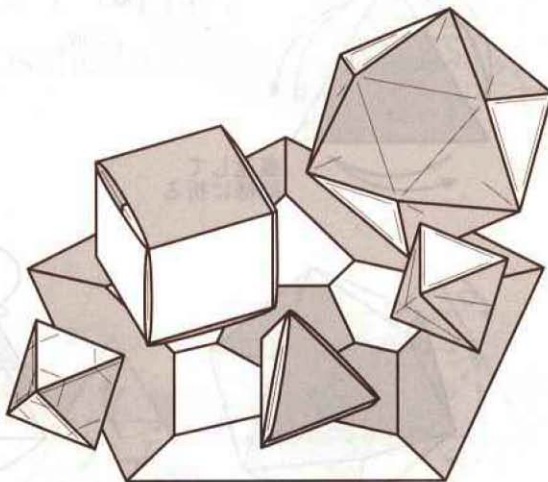
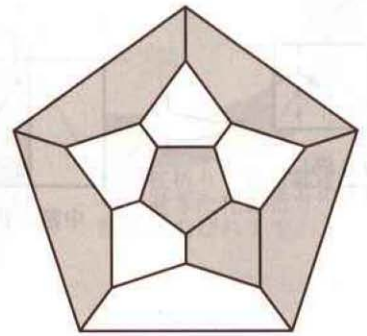
《組み方》



【十二面体の可能性】

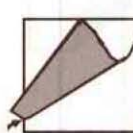
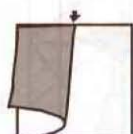
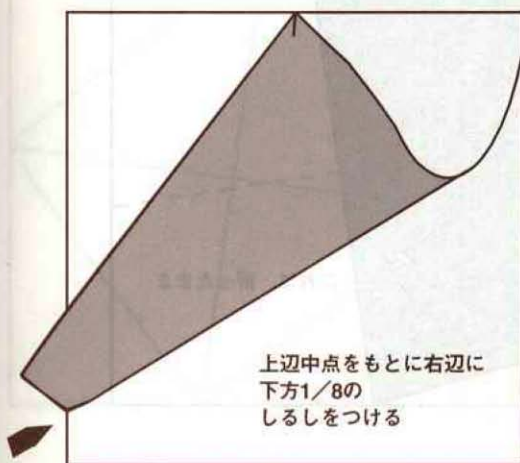
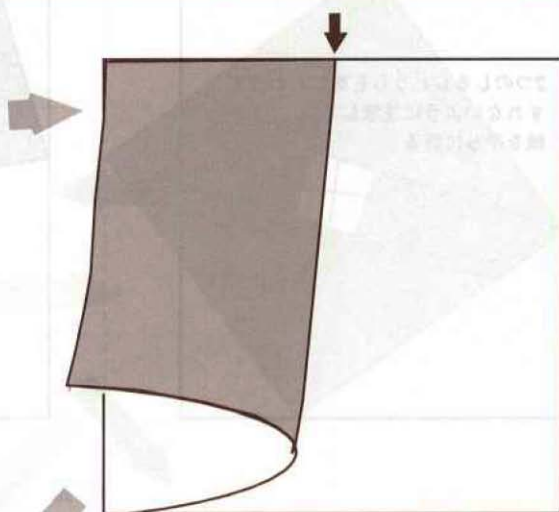
Possibility of Uniform Unit Dodecahedron

図を参考にして2枚で組むことができそうですが、五角形は扱いづらく手を付けられないでいます。

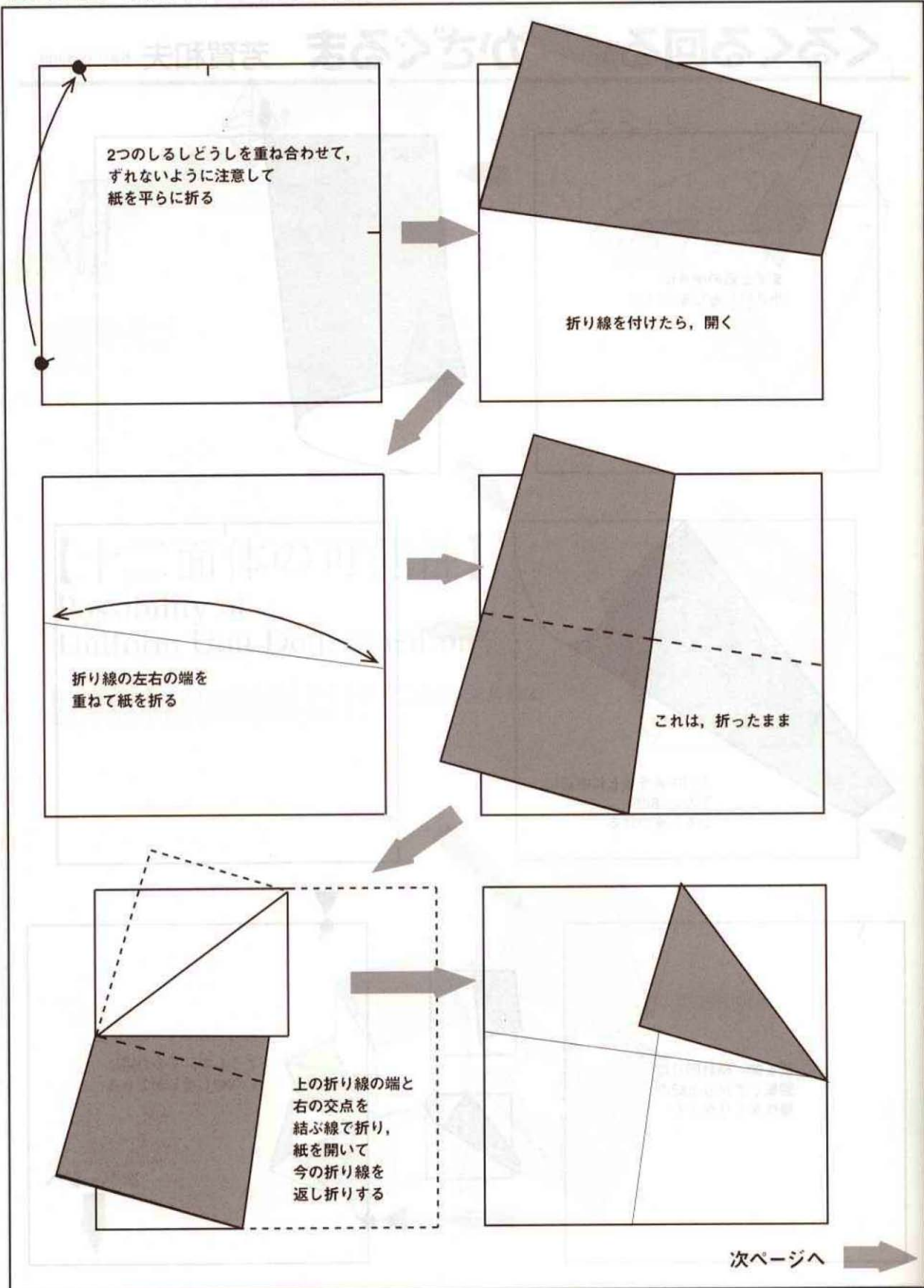


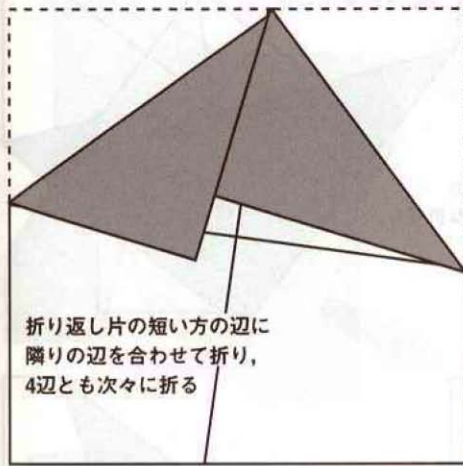
Spin Pinwheel

くるくる回る1枚折り かざぐるま 芳賀和夫 Kazuo Haga

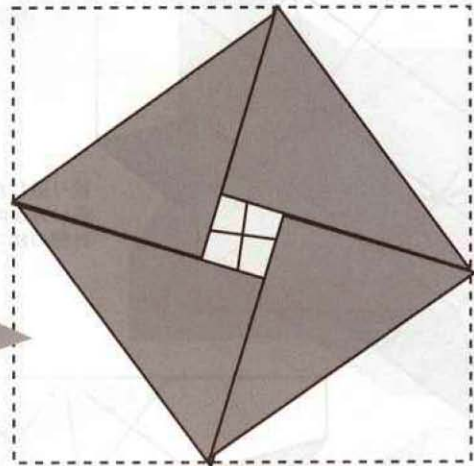


くるくる回る (1枚折り) かざぐるま / 芳賀和夫

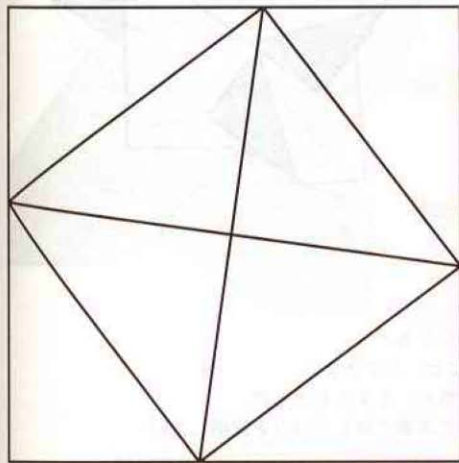




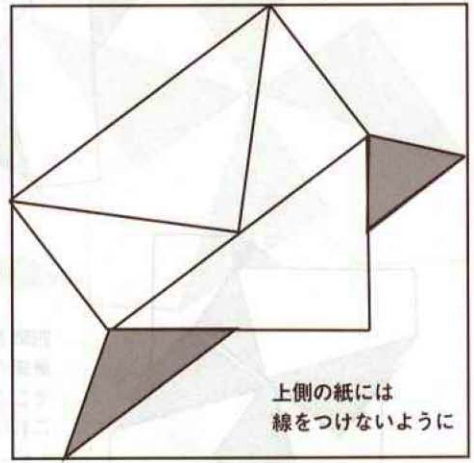
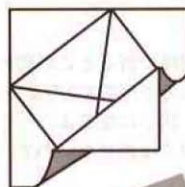
折り返し片の短い方の辺に隣りの辺を合わせて折り、4辺とも次々に折る



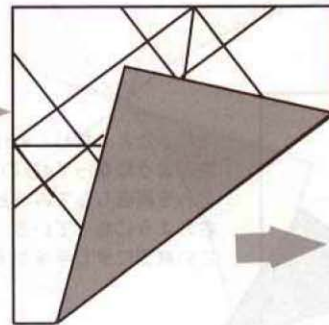
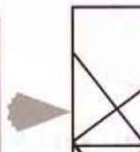
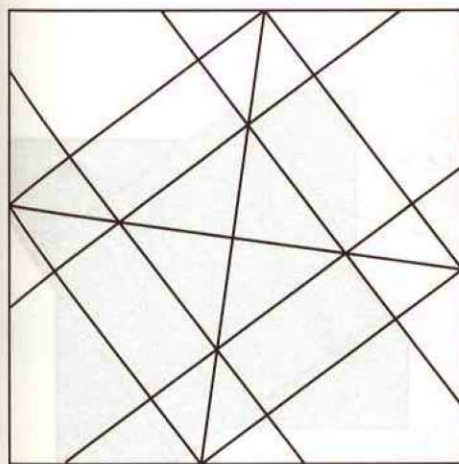
広げる



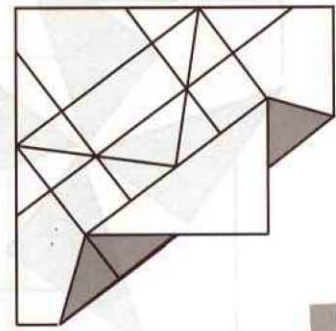
右下の折り線を山折りにつまみあげて左右の折り線ははずさないように平行に中心の交点に合わせて、紙を折る



上側の紙には線をつけないように



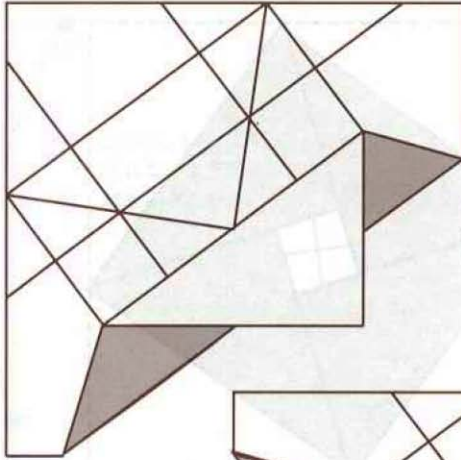
*改めて最初の隅を図のように折る



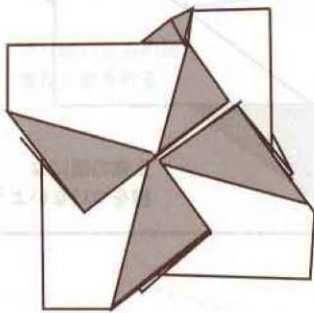
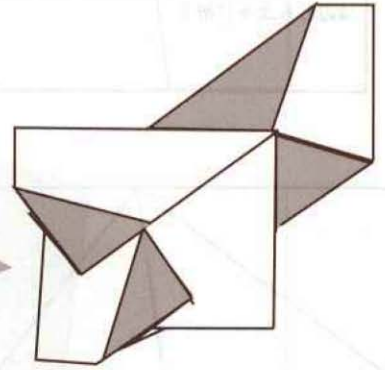
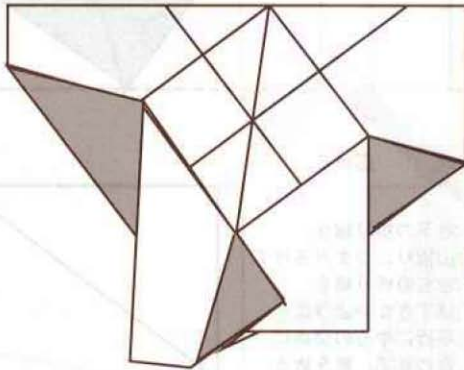
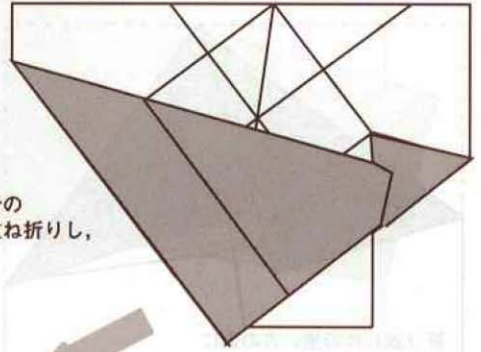
紙を開いてから次を同様に折り、四隅とも折ったら*

次ページへ

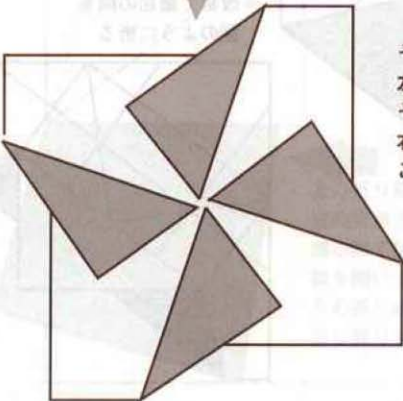




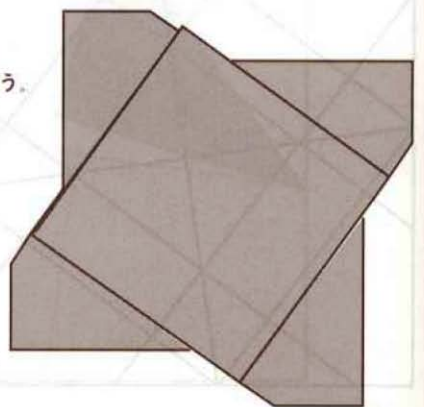
折り返した色つき部分の
長い方を内側の線で重ね折りし、
外側の線で折り戻す



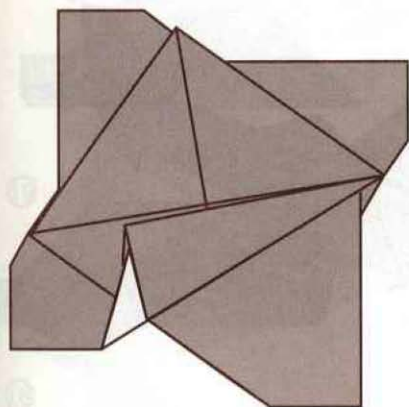
四隅を同様に折るとこの図ようになる。
最後の部分が他の3つのように「はね」ができない。
そこで、同じになるよう「たとう折り」をするわけだが、
これは図では表せないで、実地の講習で詳しくコツを説明したい



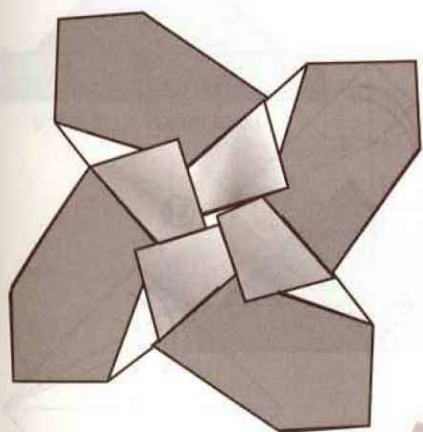
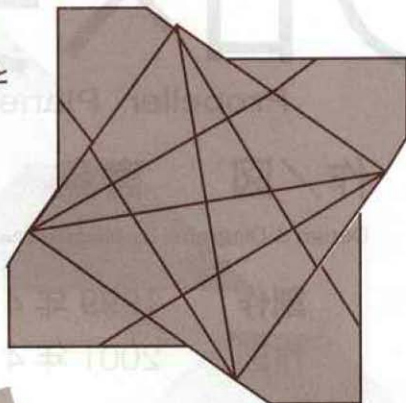
その「たとう折り」の仕上がりは
左のようになって4枚のはねがそろう。
それを裏返してみると
右のようになっている。
この裏側に少し手を加えよう



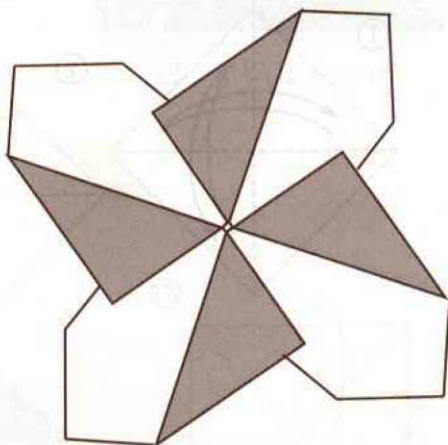
次ページへ



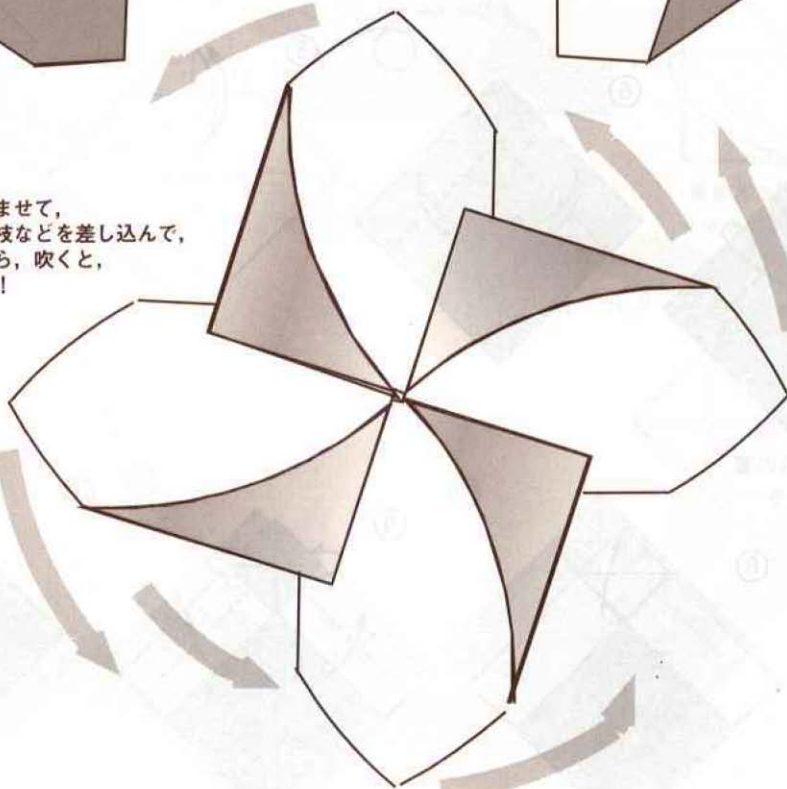
中央の正方形部分の各辺を
対角線に合わせて折る。
折って開いてから次を折ると
右図のような線がつく



その線で改めて順に重ねて折り、
最後はやはり「たとう折り」に
まとめる



はねをふくらませて、
中心に針や楊枝などを差し込んで、
なじませてから、吹くと、
廻る！まわる！



プロペラ機

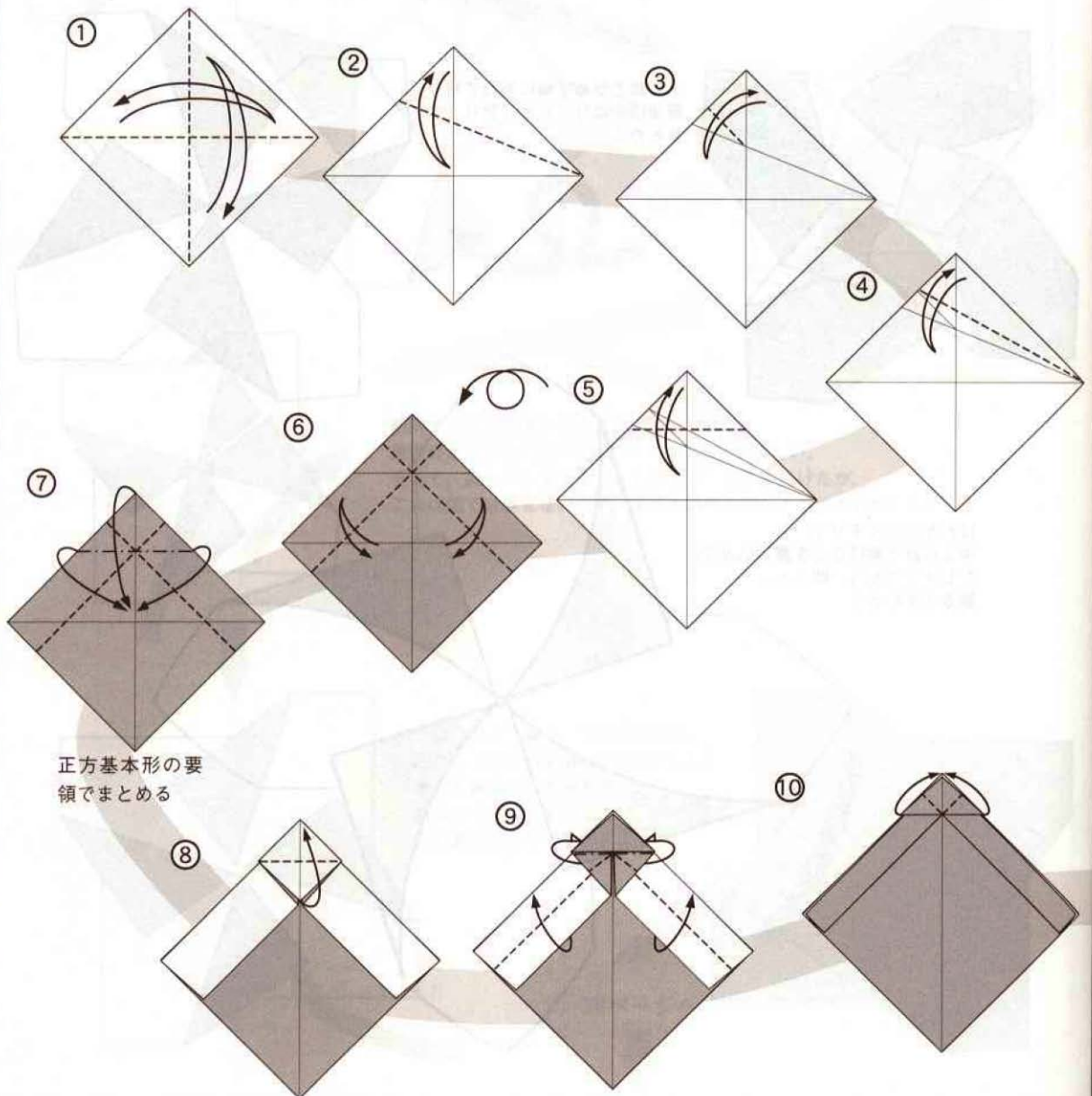
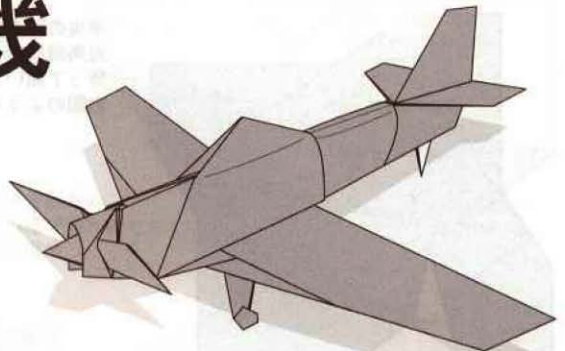
Propeller Plane

作/図 宮島 登

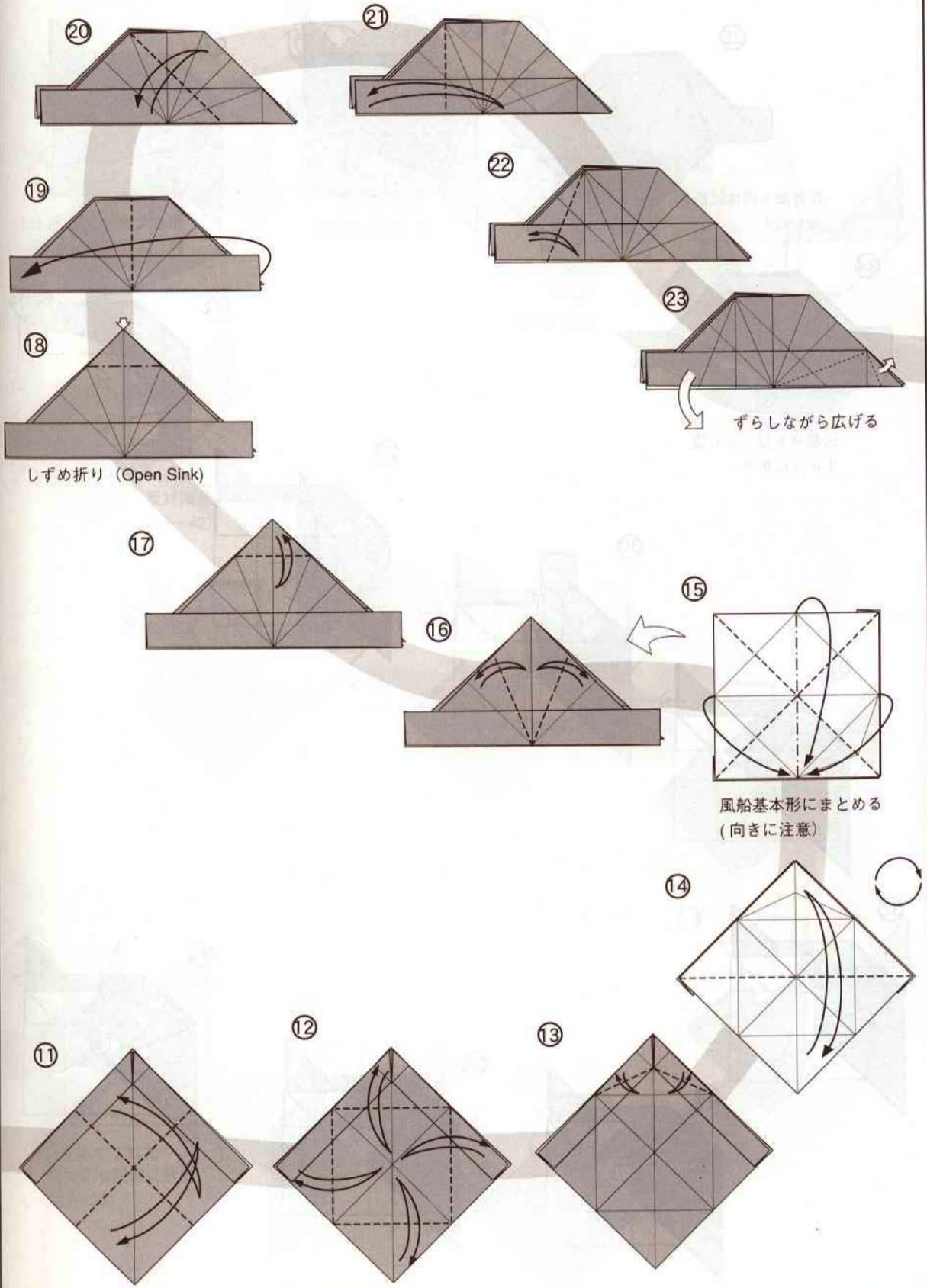
Design & Diagrams By Miyajima Noboru

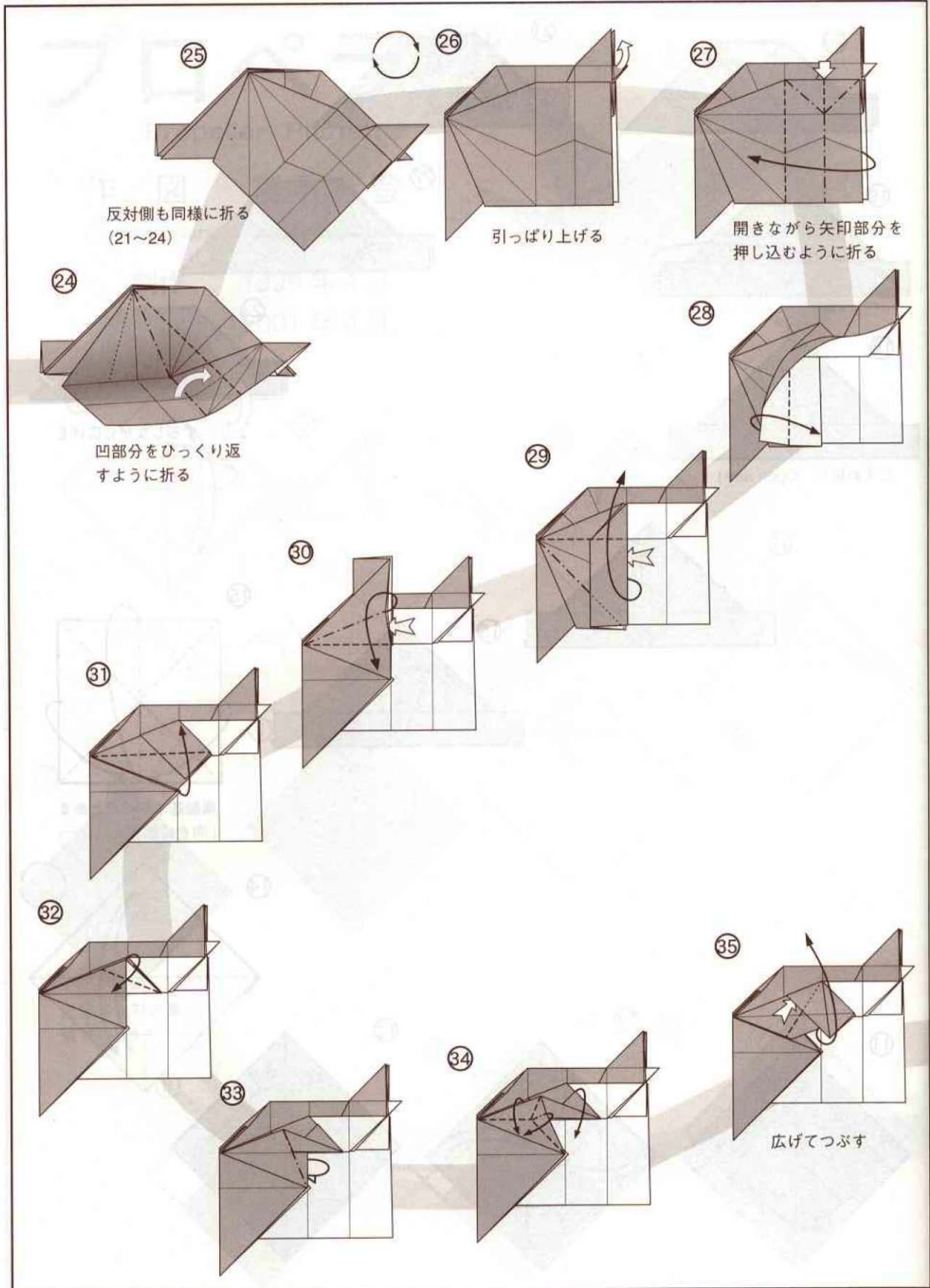
創作 1999年4月

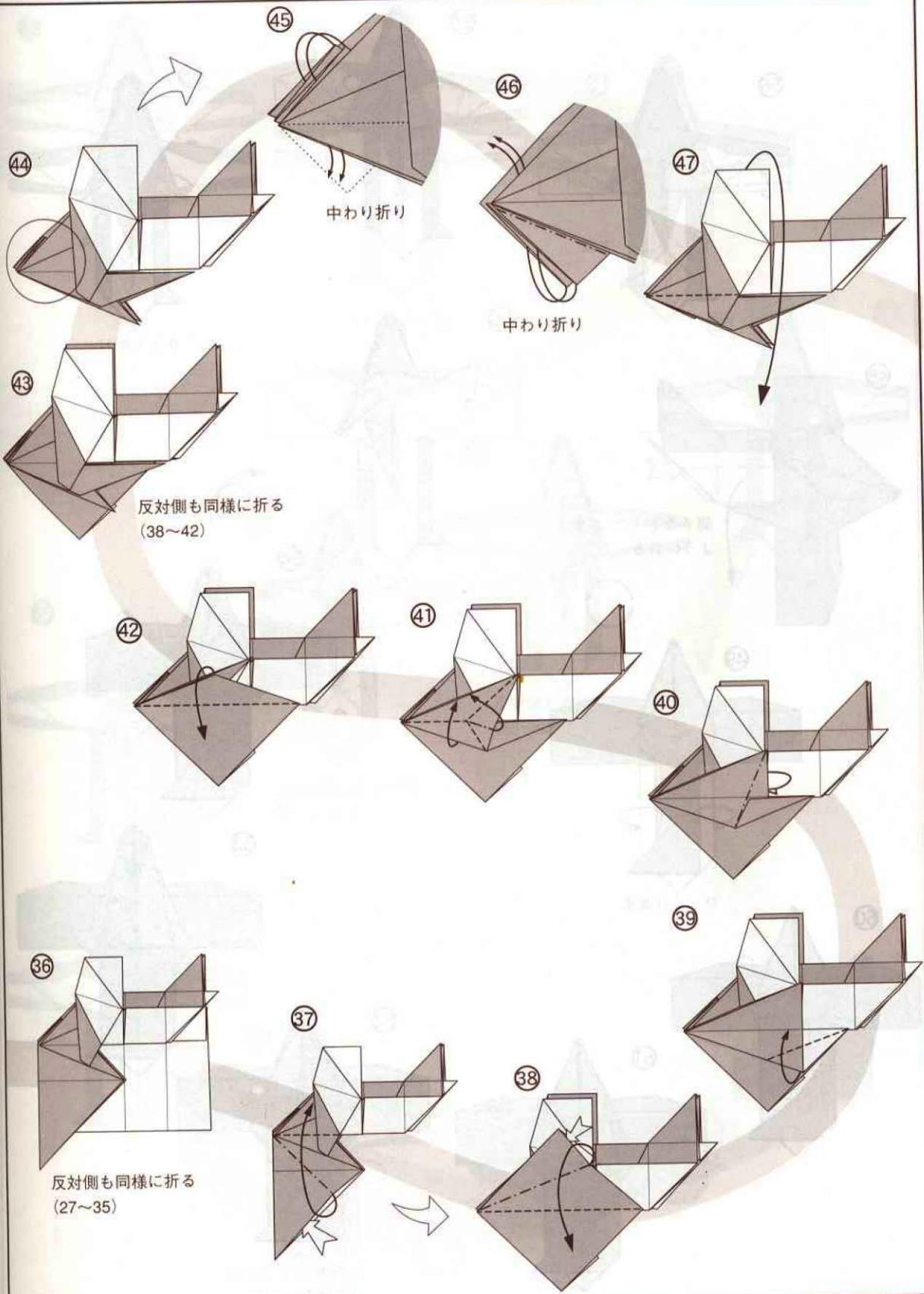
作図 2001年4月



正方基本形の要領でまとめる





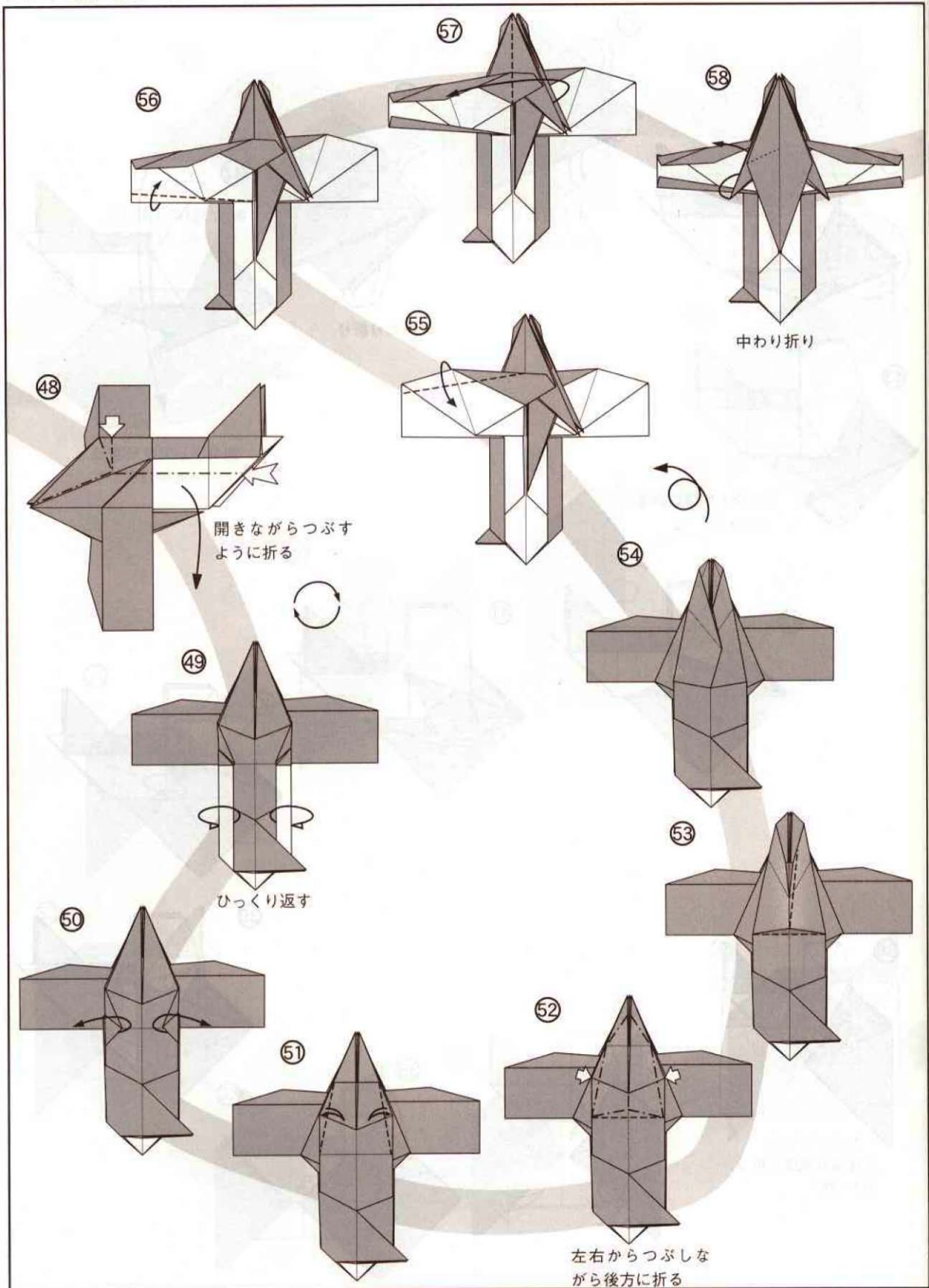


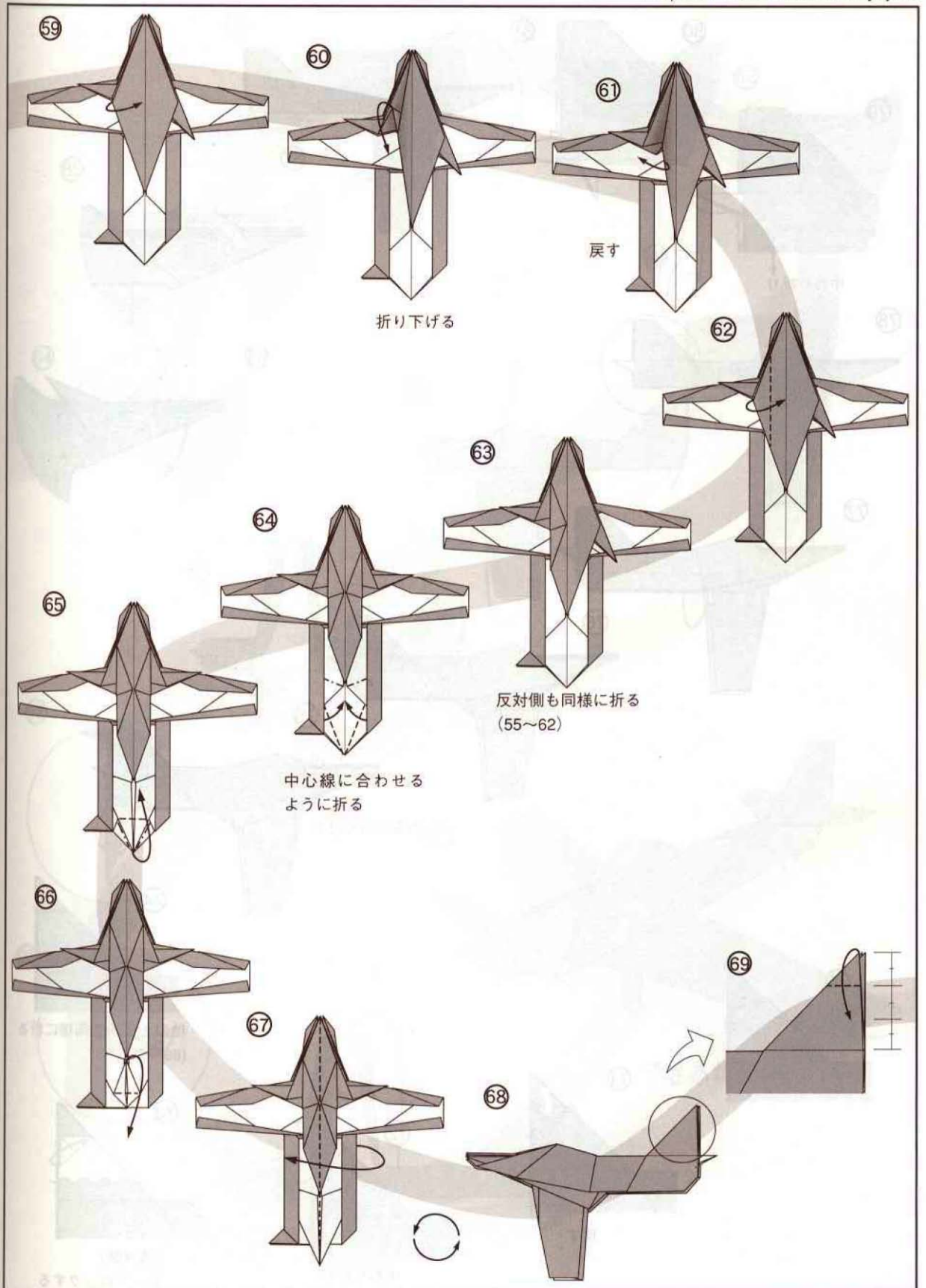
中わり折り

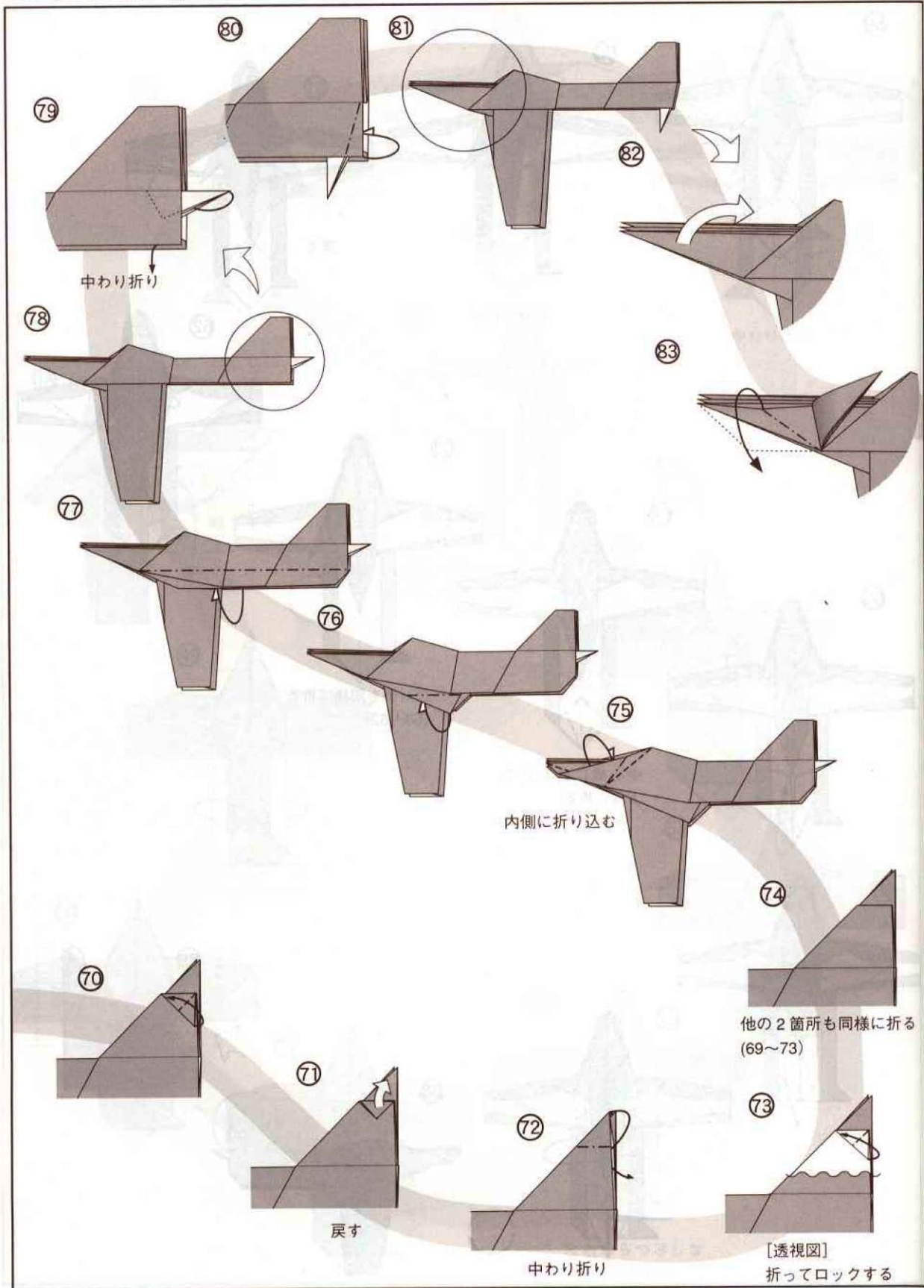
中わり折り

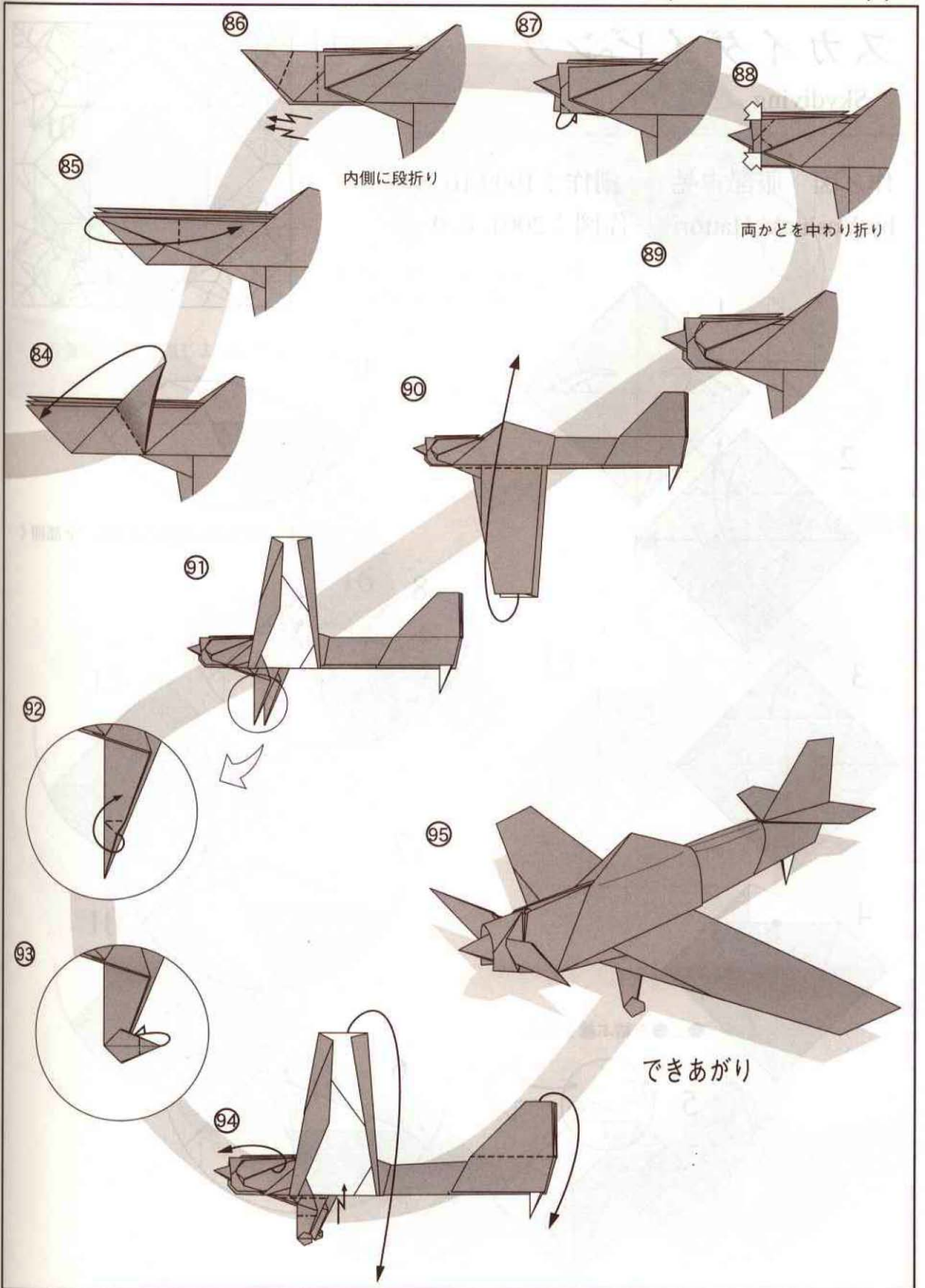
反対側も同様に折る
(38~42)

反対側も同様に折る
(27~35)









内側に段折り

両かどを中わり折り

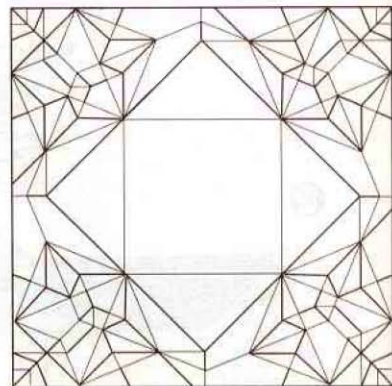
できあがり

スカイダイビング

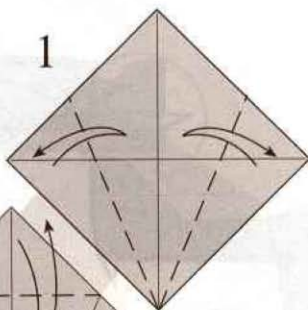
Skydiving

作 / 図 服部吉晃
by Yoshiaki Hattori

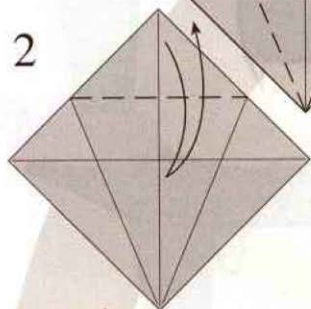
創作 : 1999.10.8
作図 : 2001.6.9



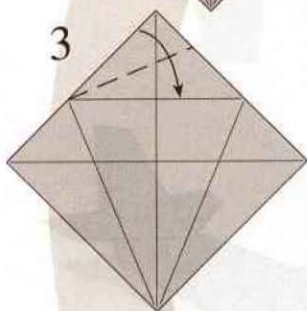
1



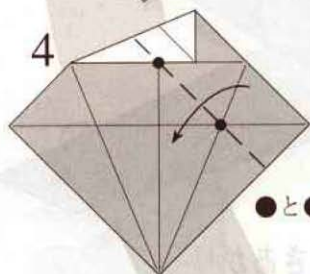
2



3

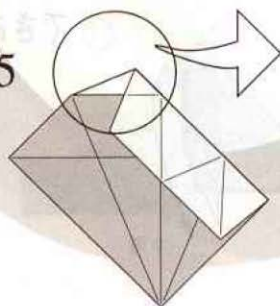


4

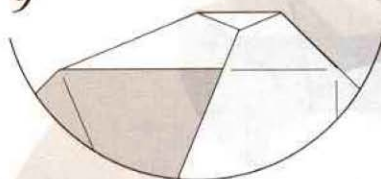


●と●を結ぶ線を折る

5

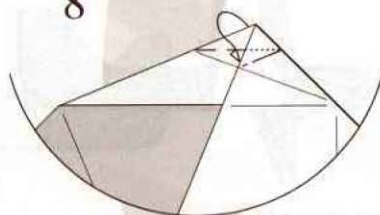


9



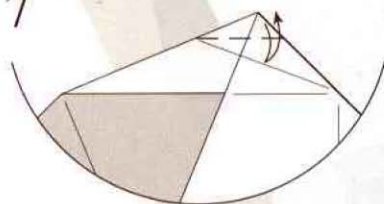
しっかり折り筋をつけて、全部開く

8

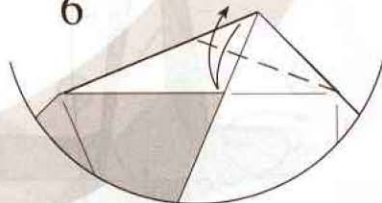


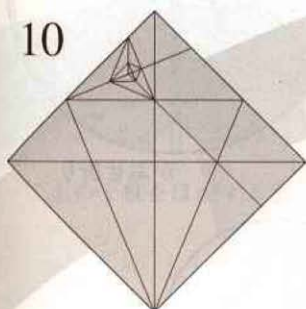
あやめのように折る

7

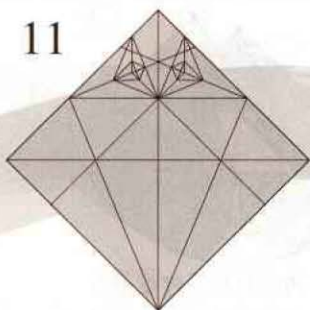


6

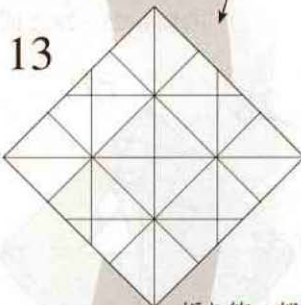
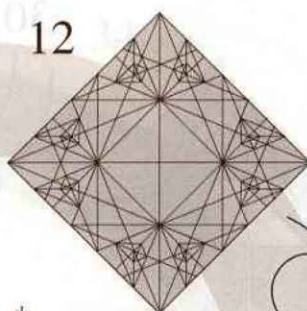




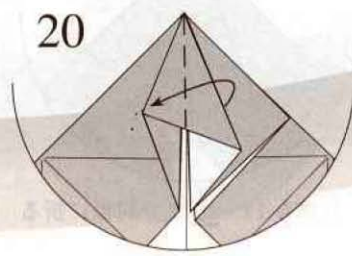
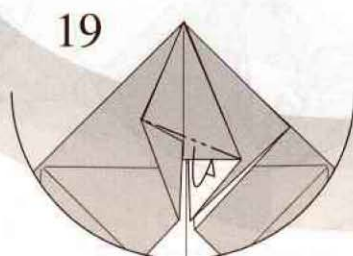
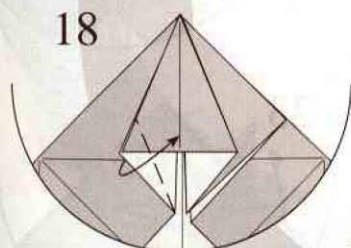
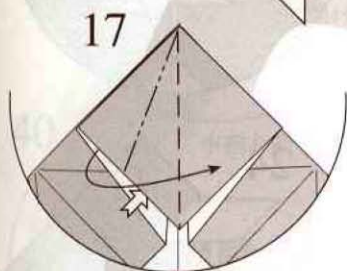
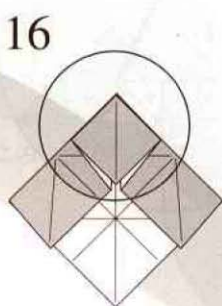
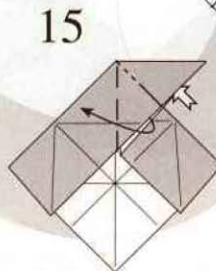
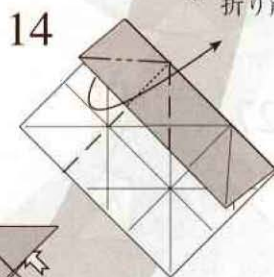
右側も 3~9 と同じように折る

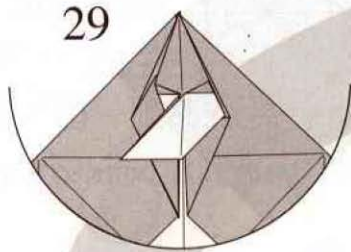


残りの3箇所（右、左、下）も
1~10 と同じように折る

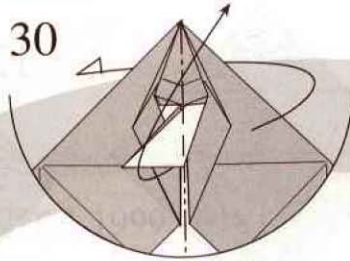


折り筋一部省略

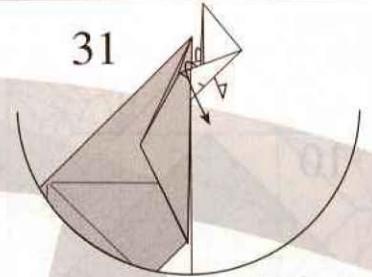




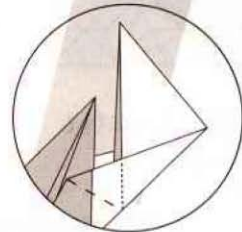
右側も 25~28 と同じように折る



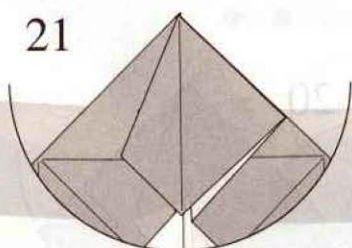
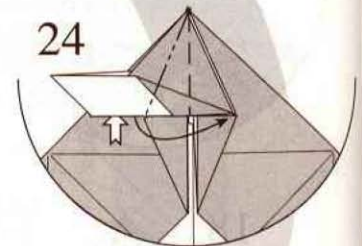
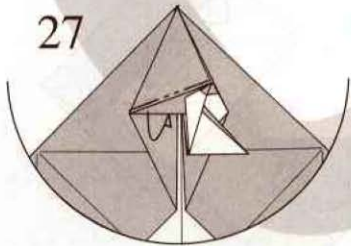
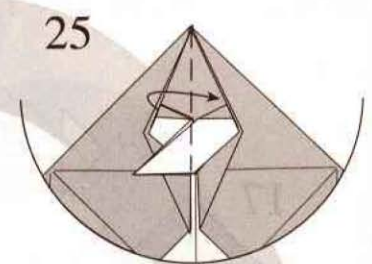
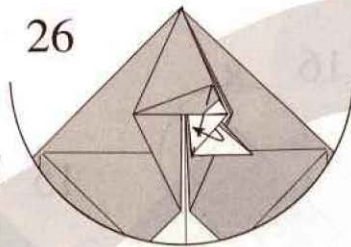
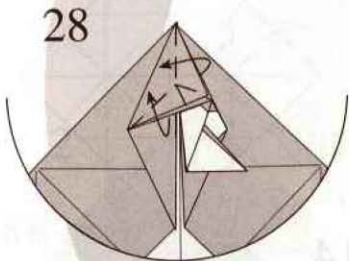
角を持ち上げながら
半分に折る



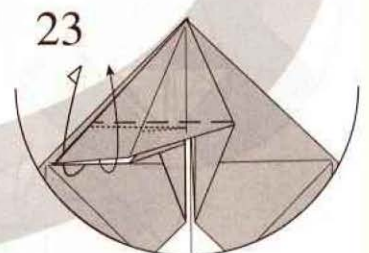
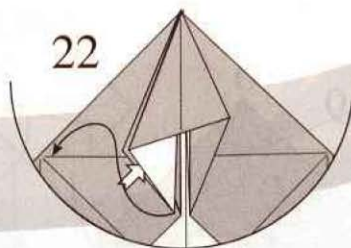
かぶせ折り



(拡大)

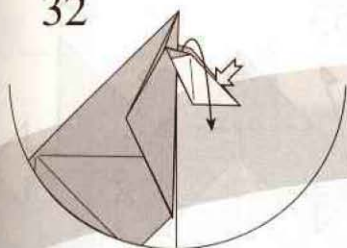


右側も 17~19 まで同様に折る



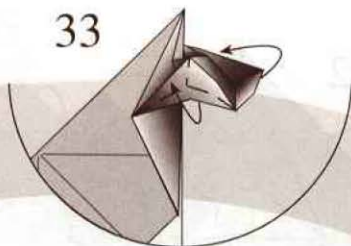
かぶせ折り

32



上の1枚をはがすように開く

33



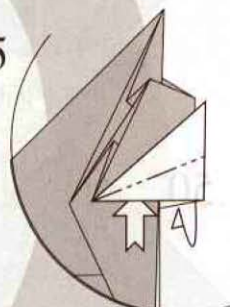
8で折った折り筋を利用して折りたたむ

34



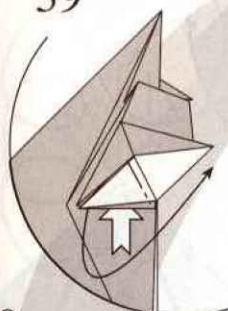
反対側も 32,33 と同じように折る

35



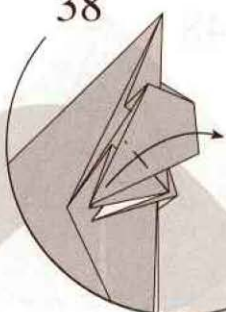
中割り折り

39



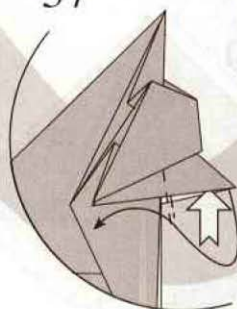
中割り折り

38



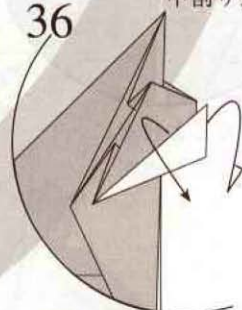
開けるところまで折る

37



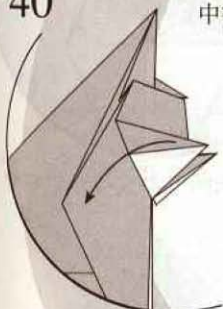
中割り折り

36

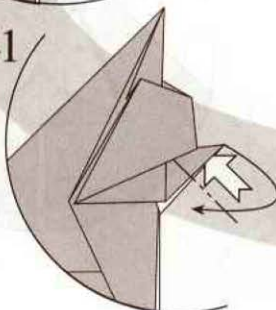


かぶせ折りのように折る

40

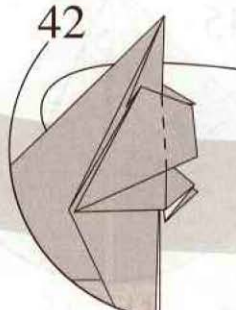


41



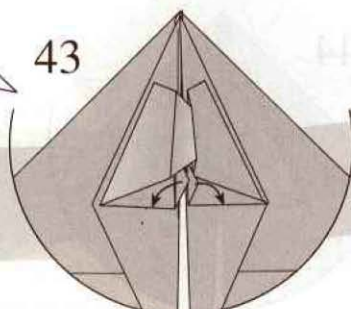
中割り折り

42



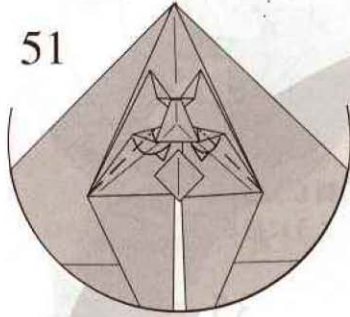
真ん中の部分は90度に立てる

43

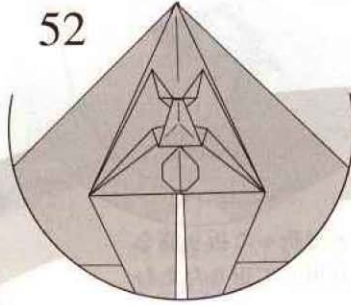


左右に分ける

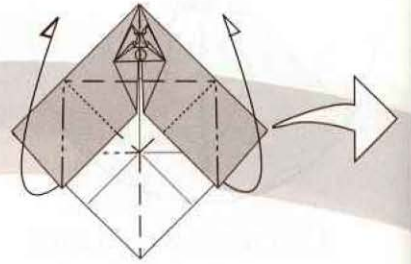
51



52

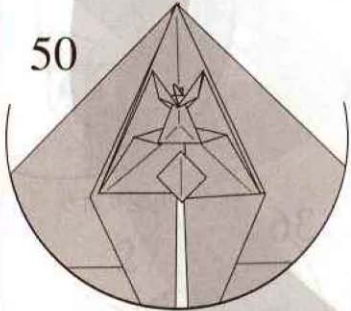


53

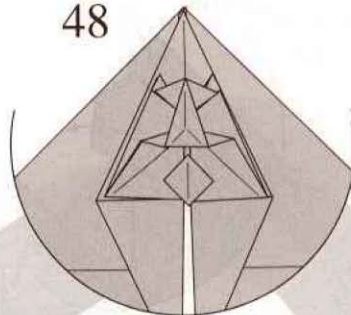


中割り折りのように折る

50

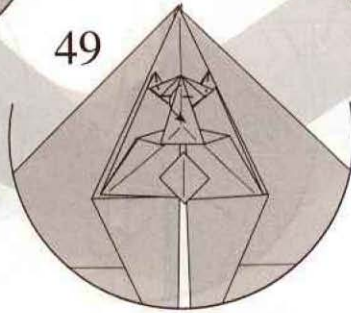


48



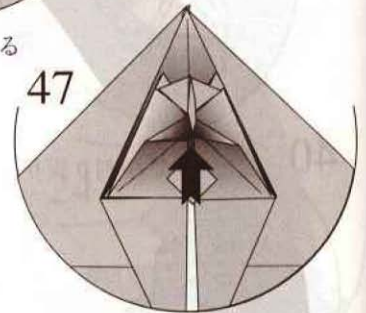
くるっと後ろに
ひっくり返す

49



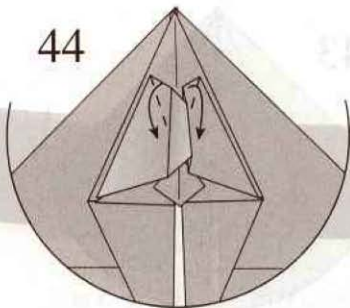
このようになる

47

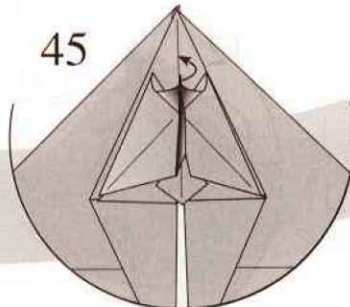


矢印のところをつぶす

44

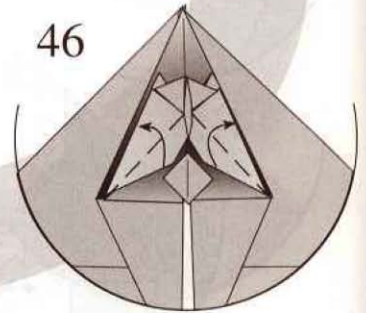


45

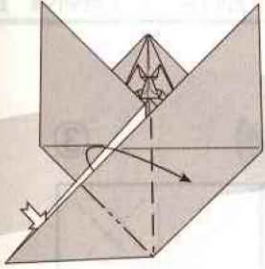


真下に下ろす

46

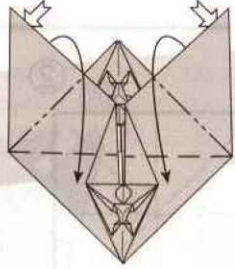


54



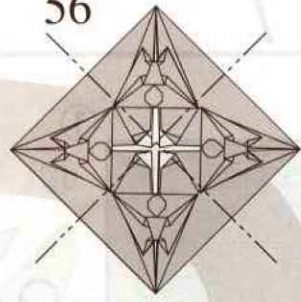
こちら側も 15~53 と
同じように折る

55

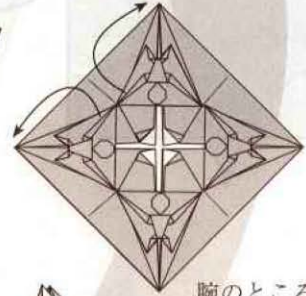


両側も 15~53 と
同じように折る
ただし 18 は注意が必要

56

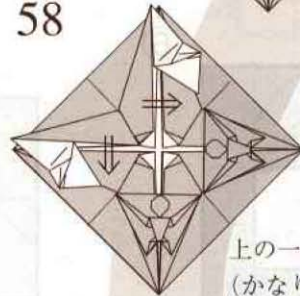


57



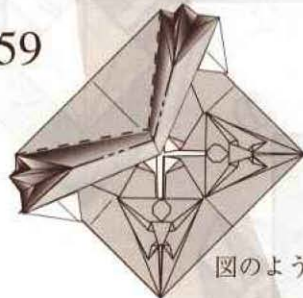
腕のところ広げる

58



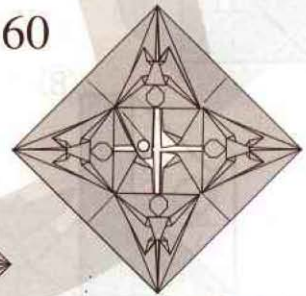
上の一枚をぐっと広げる
(かなり大胆に)

59



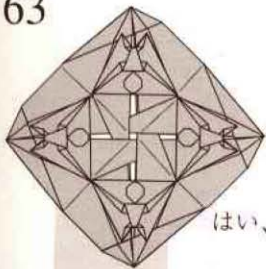
図のように折りたたむ

60



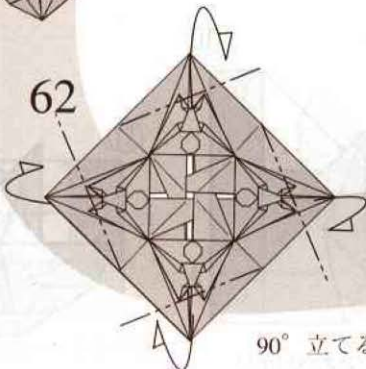
○の部分を下に隠す

63



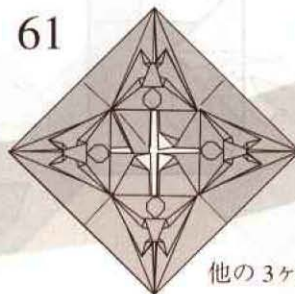
はい、ごくろうさま

62

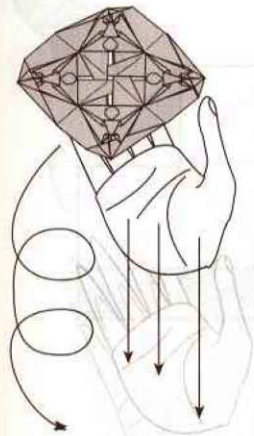


90° 立てる

61



他の3ヶ所も 57~60 と
同じように折る

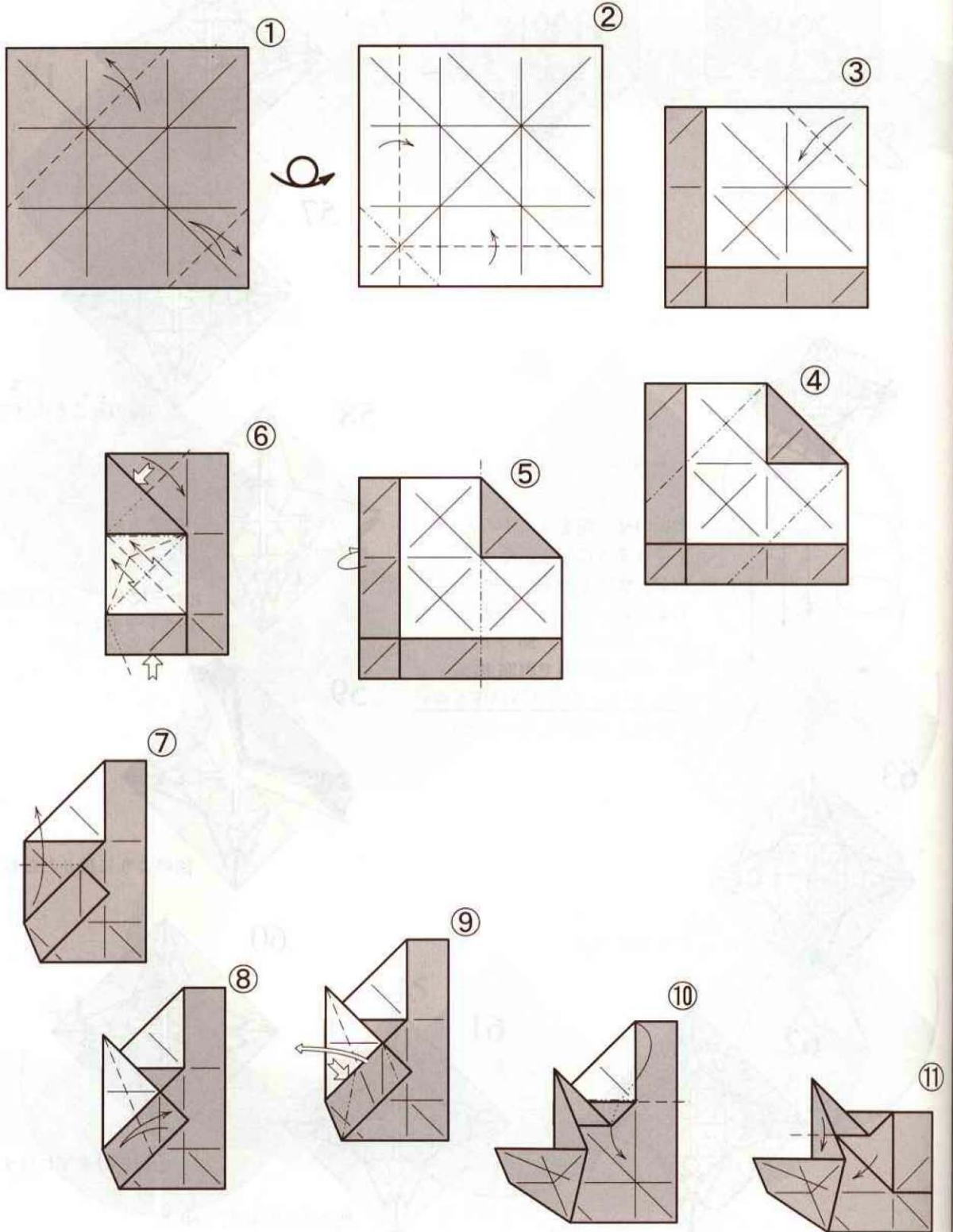


指にのせて腕を下にすつと
下げるようにして、そつと
指から放すとわずかに回る。
あまり高いところから落と
しても回らない。56と62
でつけた折り筋で調節する。
(難しい上、失敗する確率も高い
のであまり期待しないこと)

F117

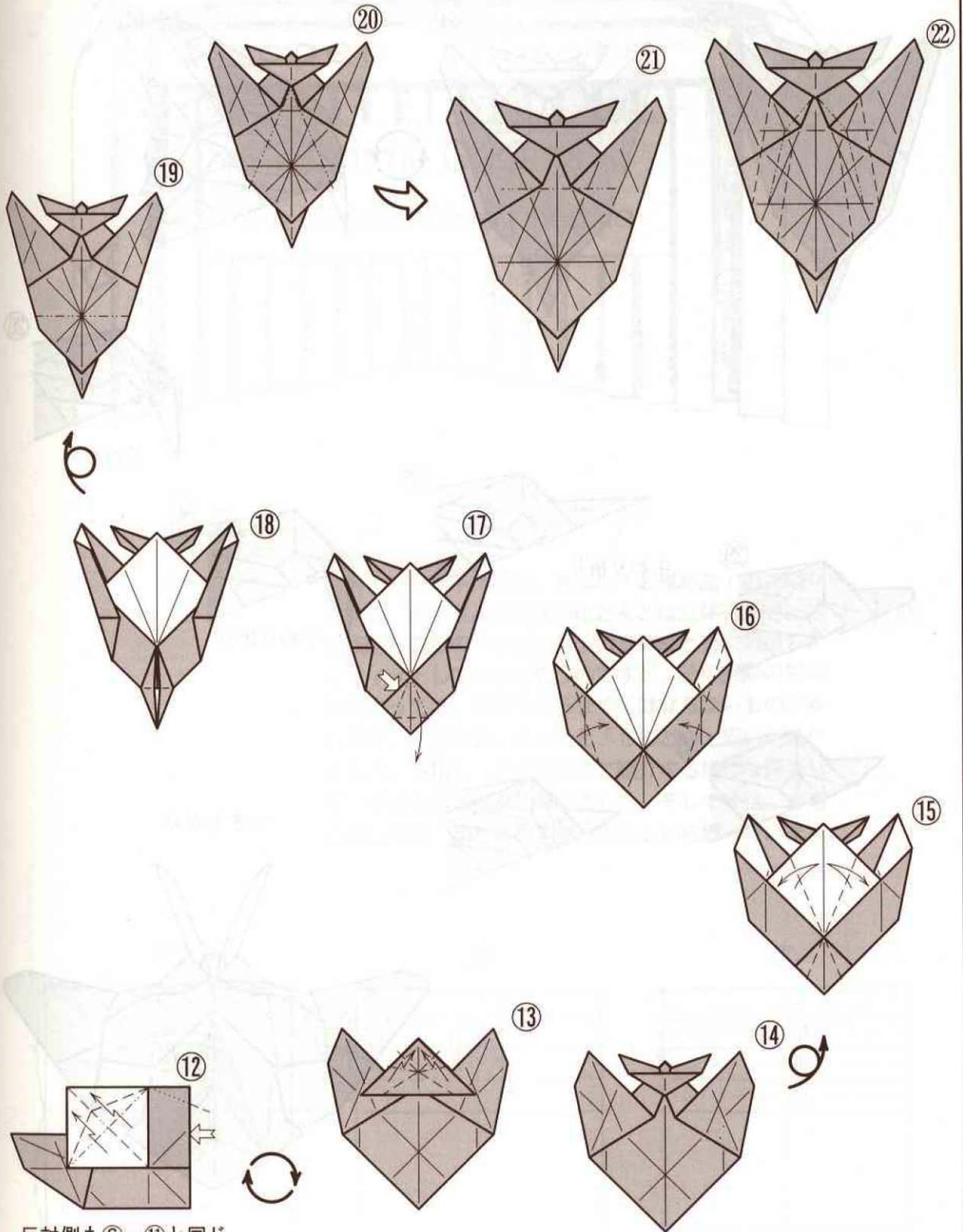
1998. 6. 7

創作 : 青木 良



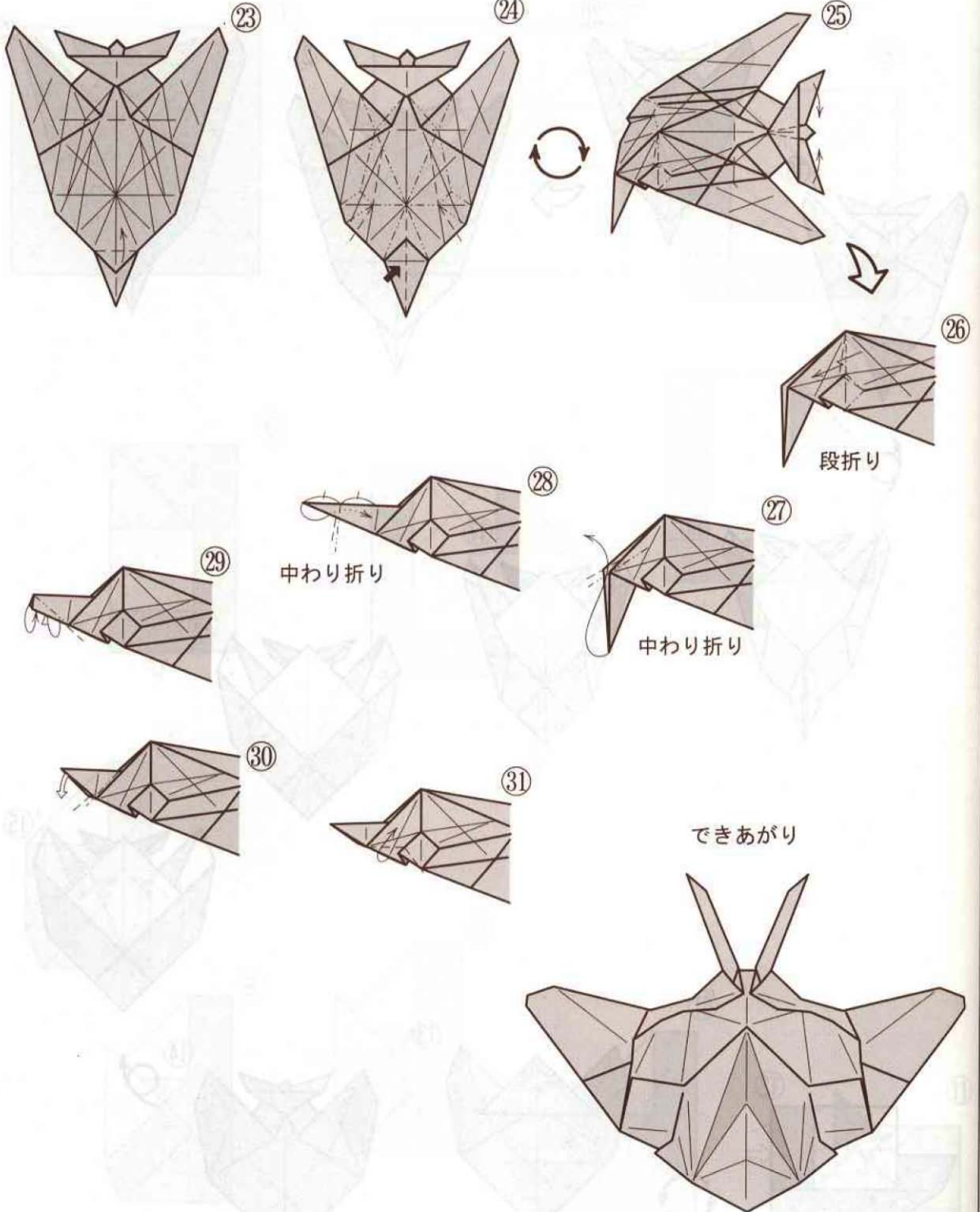
中わり折り

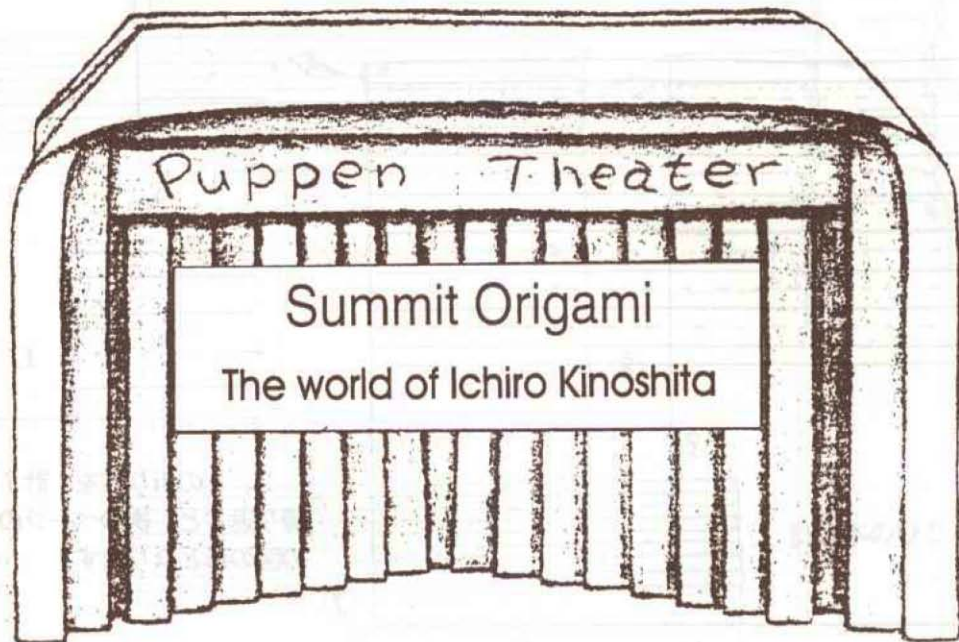
F117



反対側も⑥～⑪と同じ

F117



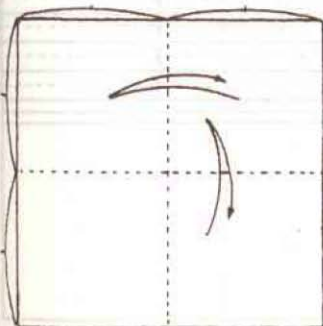


舞台

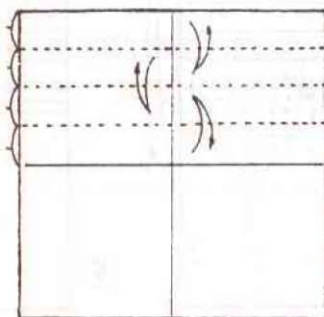
stage

いよいよ木下作品の、最高の「お奨め品」のご紹介です！ 木下さんのお作のほとんどは立体造形で、この点から笠原の「半開折り」の立体感と実に気持ちよくフィットしていると思うのですが、その実際の図解にあたっては、空間で折らなくてはならないものが多い点で、正直な話、ちょっと「しんどい」思いがありました。しかし、この最後にご紹介する傑作を拝見して、そんな思いは消し飛びました。そして今は、本当に良い仕事、楽しい作業だったと心から思っています。

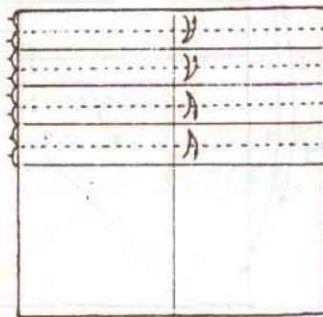
①

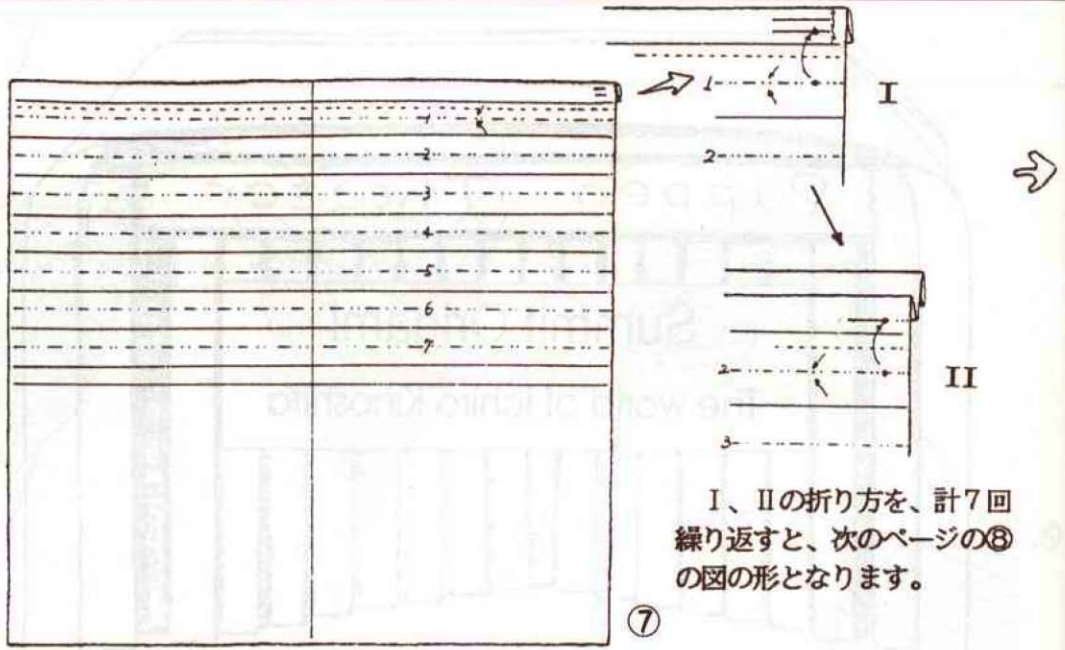


②

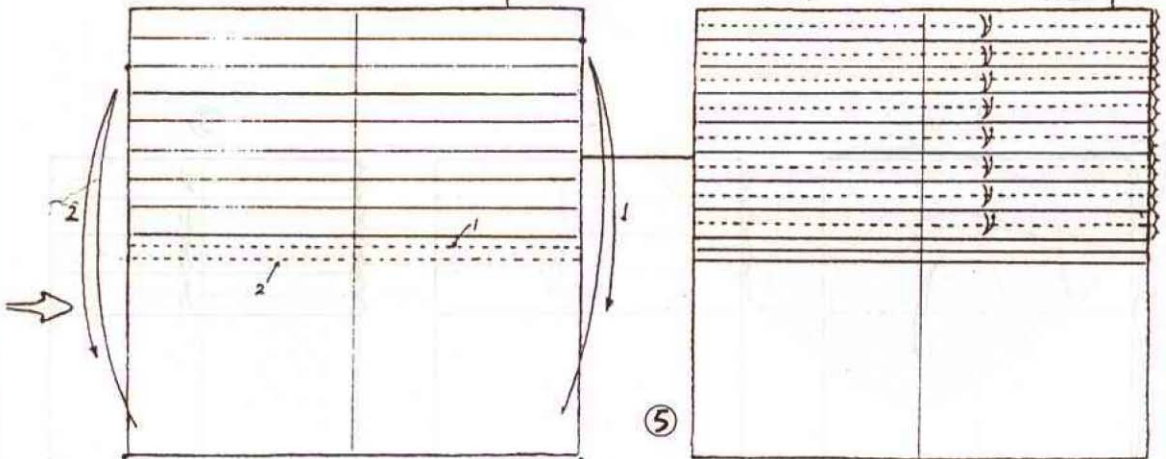
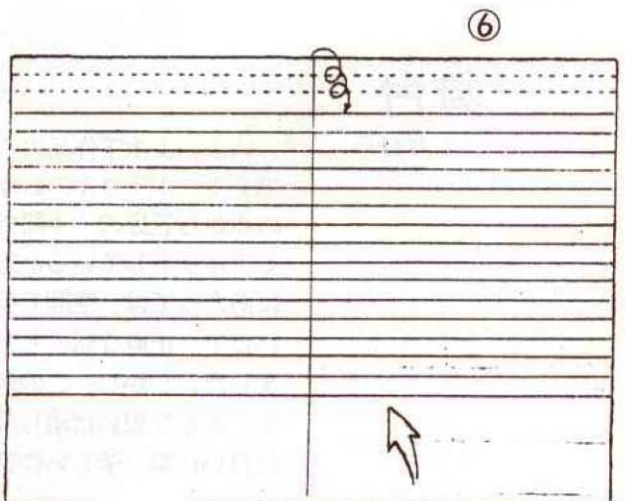


③

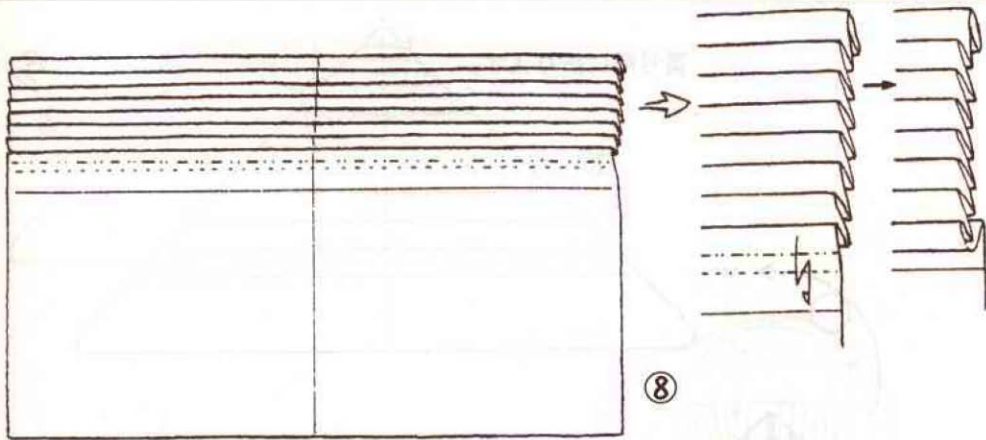




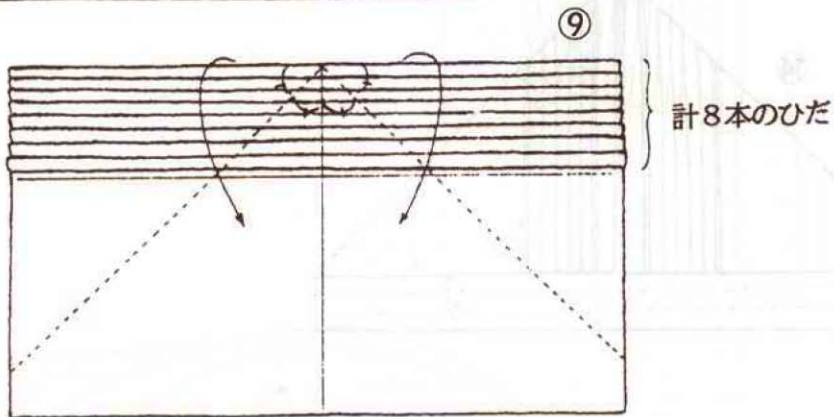
I、IIの折り方を、計7回繰り返すと、次のページの⑧の図の形となります。



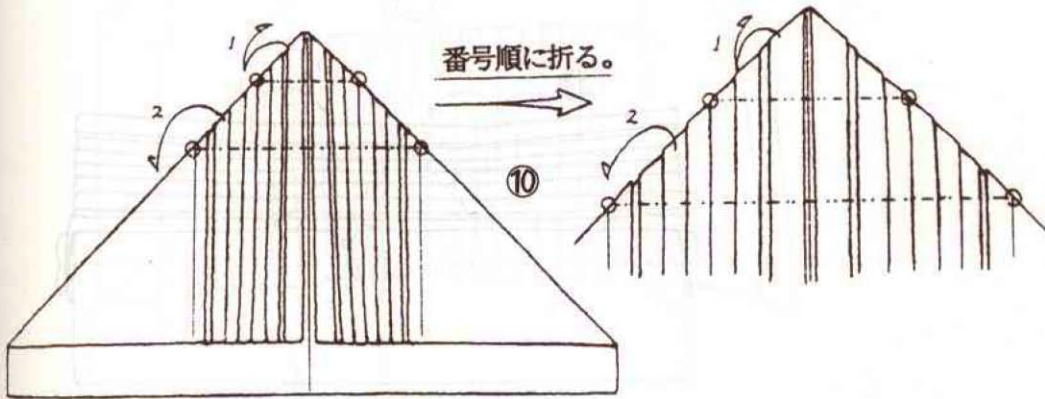
番号順に折ります。



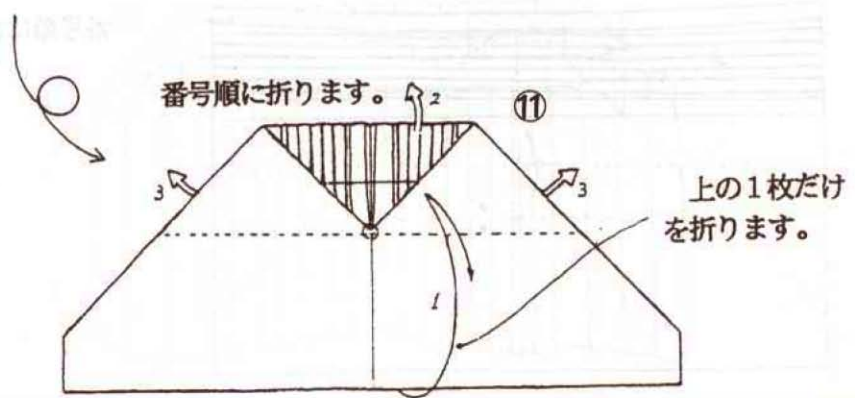
⑧



⑨

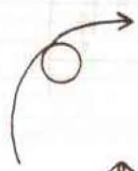
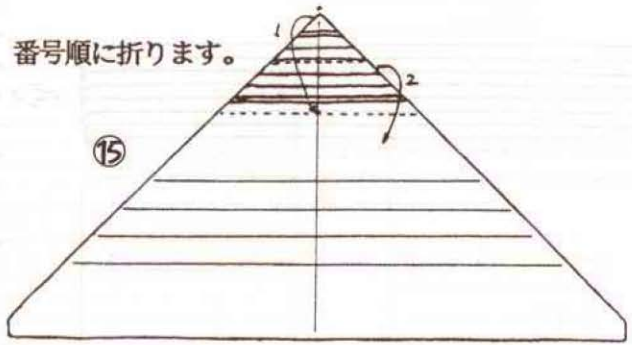


⑩

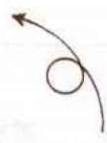
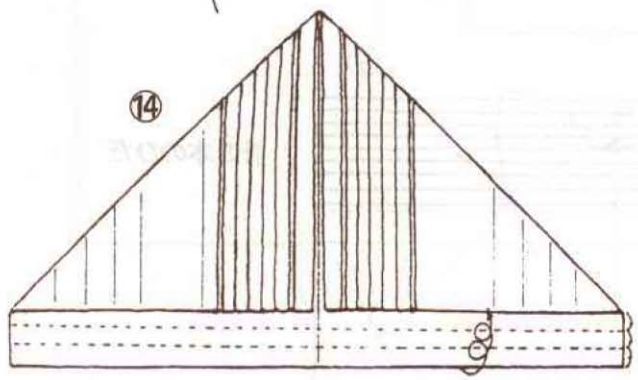


⑪

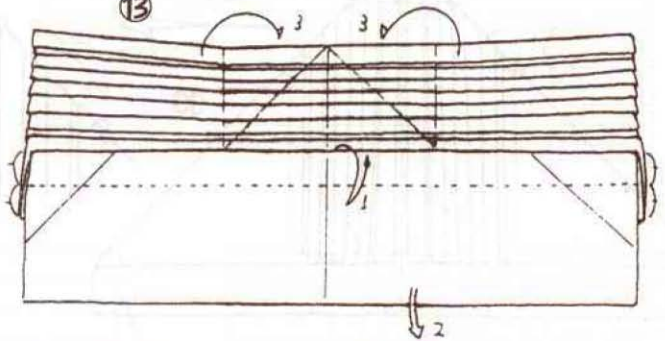
番号順に折ります。



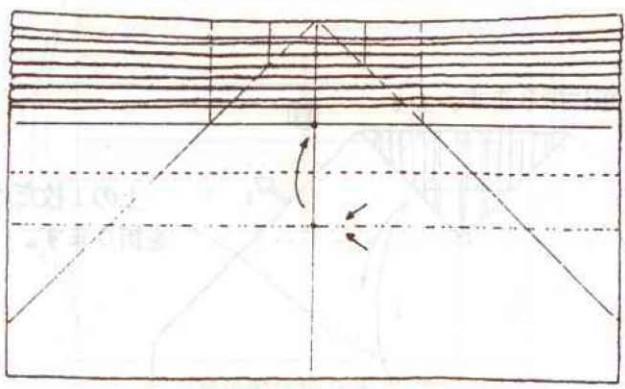
14



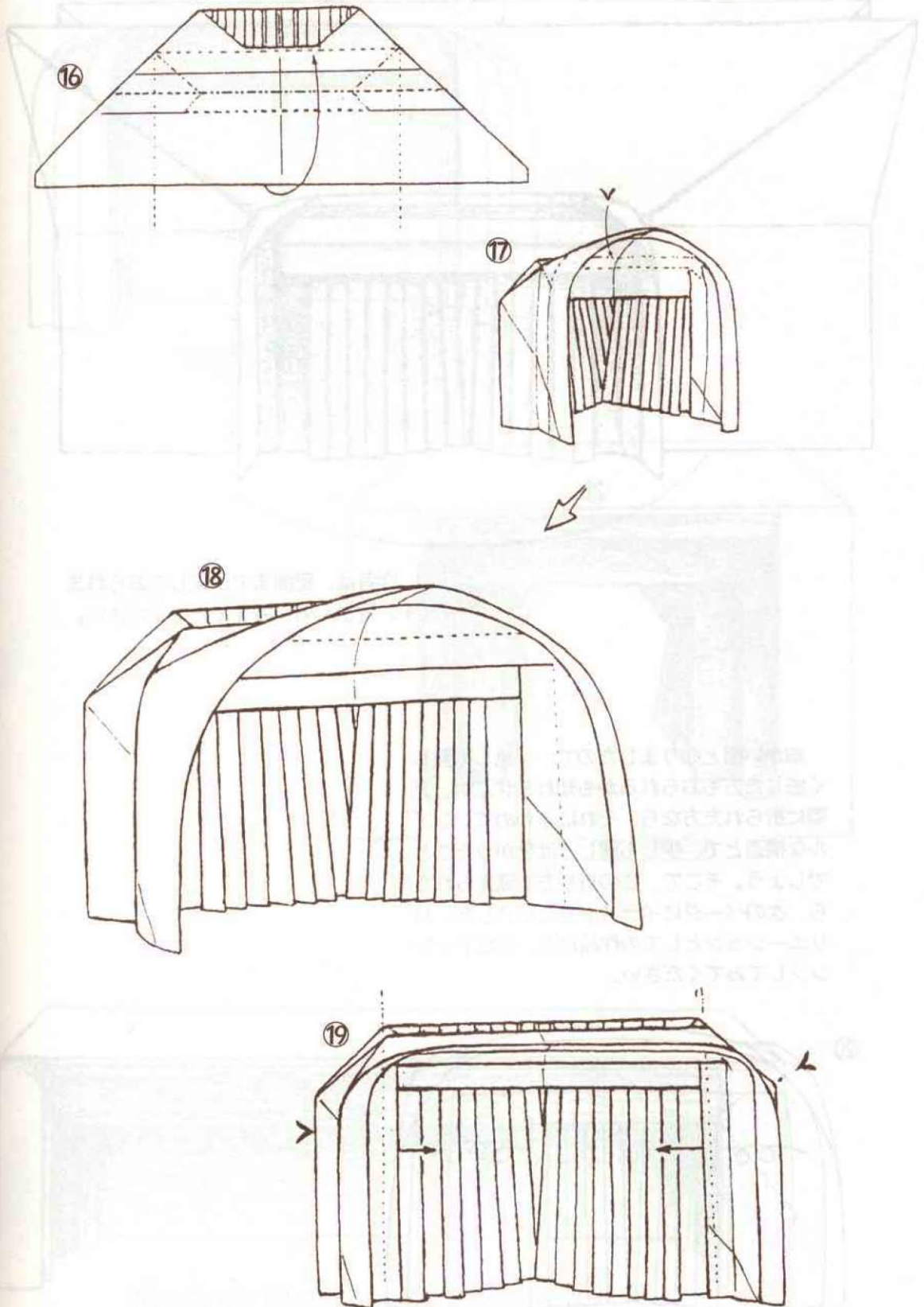
13

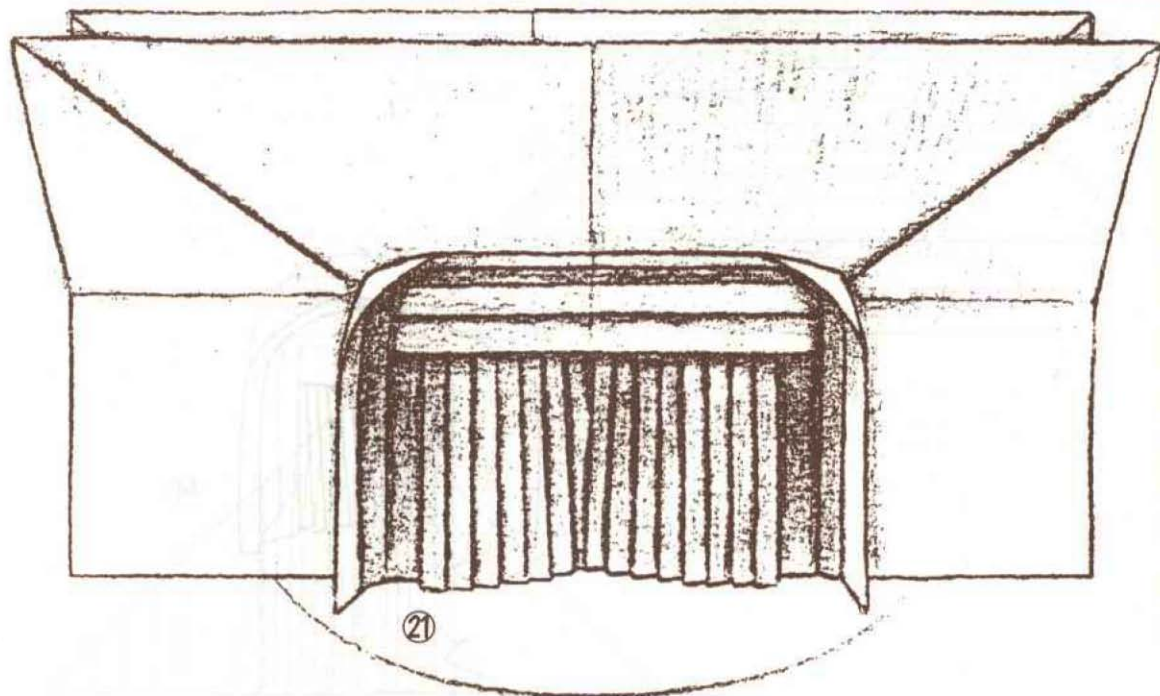


12



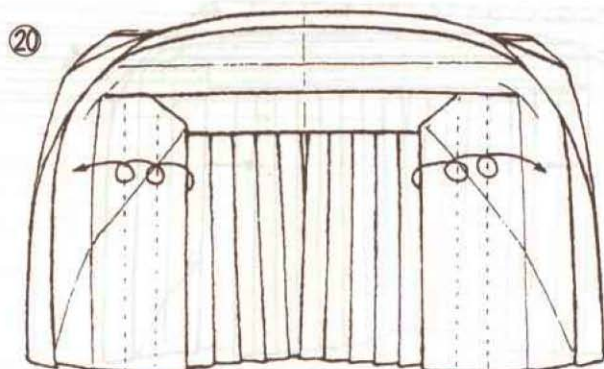
番号順に折ります。

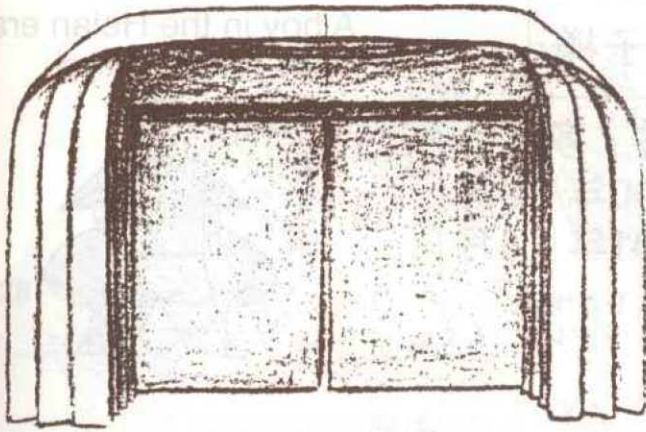




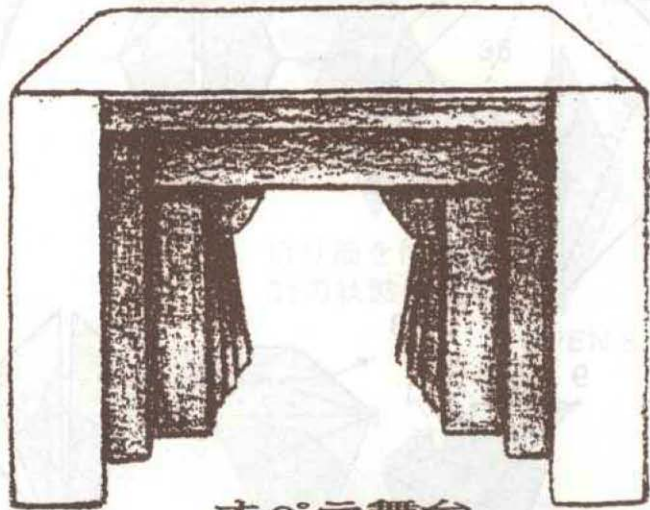
作者は、壁面まで工夫しておられます。皆さんも、考えてみてください。

細かい図となりましたので、一見して難しく感じた方もおられるかも知れませんが、実際に折られた方なら、それはきわめてシンプルな構造とて、少しも難しくはなかったことでしょう。そこで、この折り方を覚えられたら、次のページにイラストで紹介した、バリエーションとしての作品にも、ぜひチャレンジしてみてください。

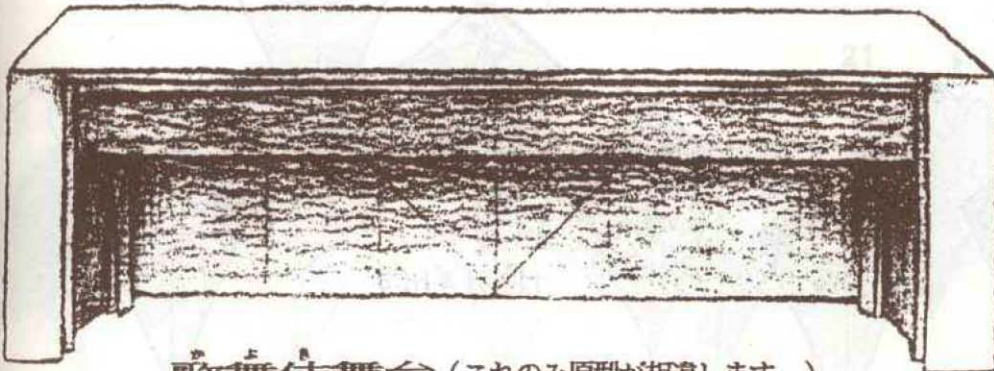




音楽ホール



オペラ舞台



歌舞伎舞台 (これのみ原型が相違します。)

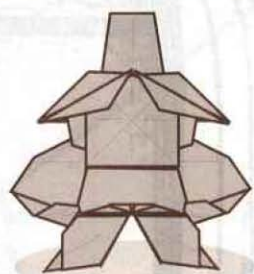
プリン好きの雅なお子様

A boy in the Heian era
by Tsutomu Nakai

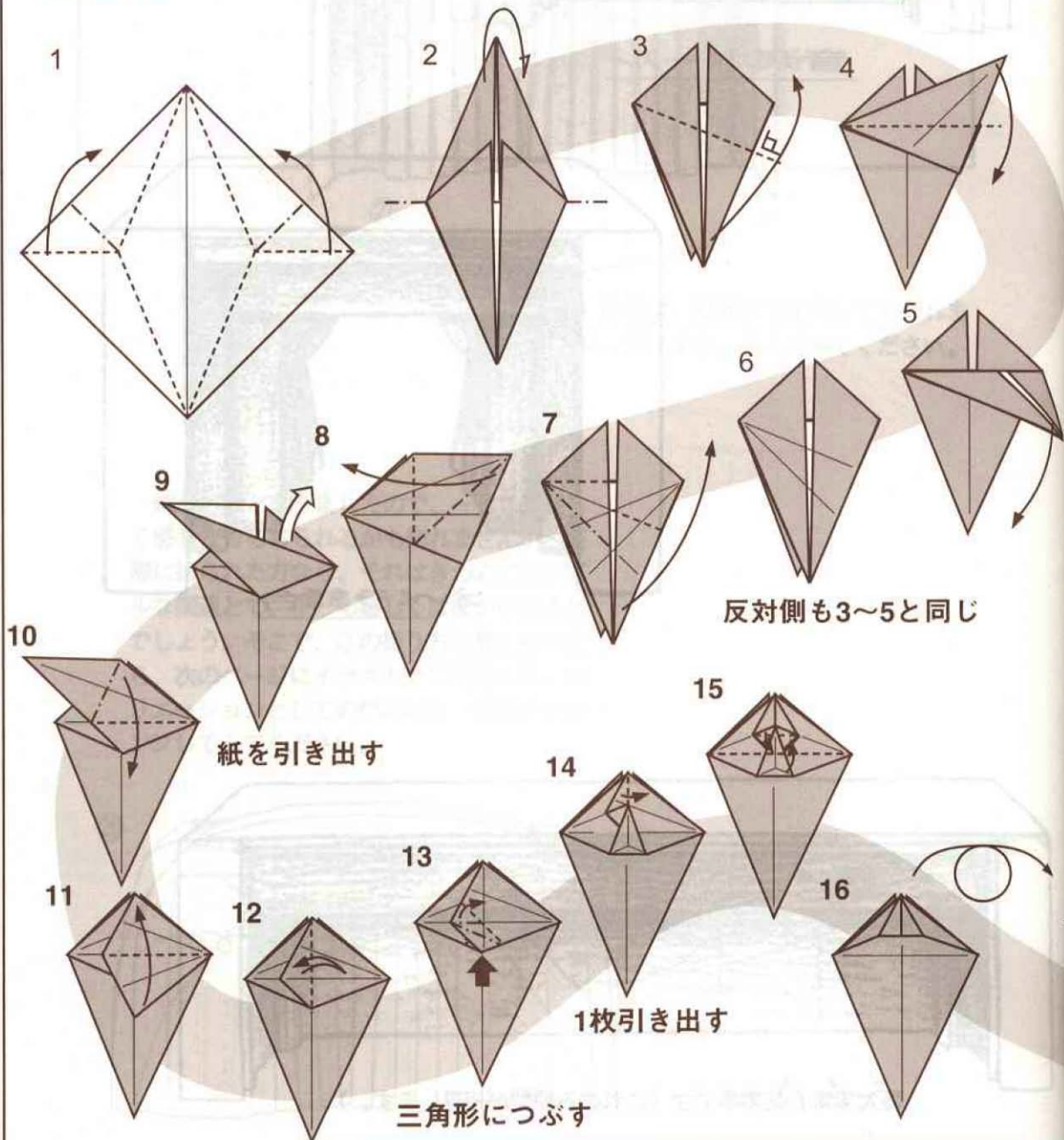
作 / 図 中井 努

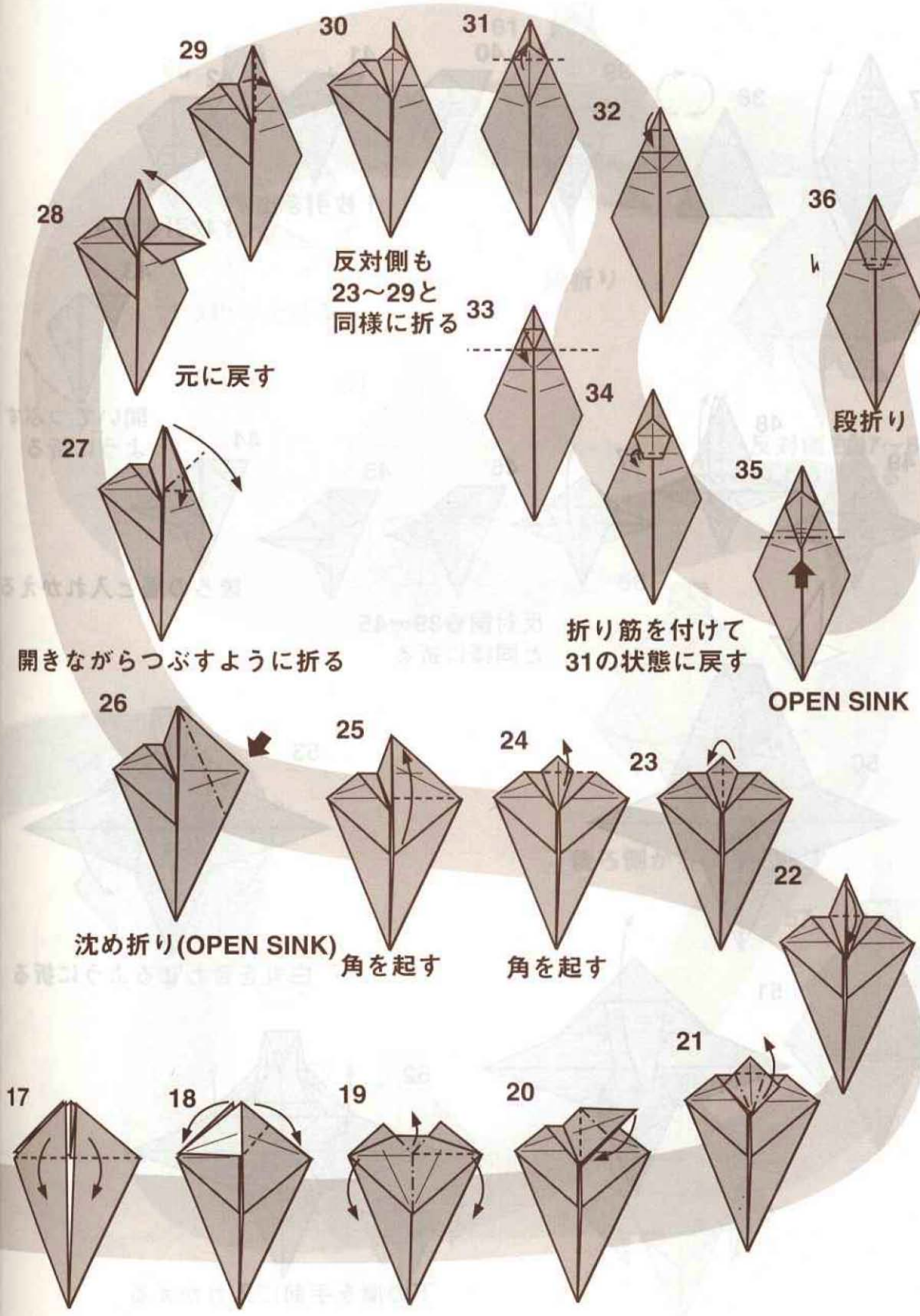
創作 2000年 9月

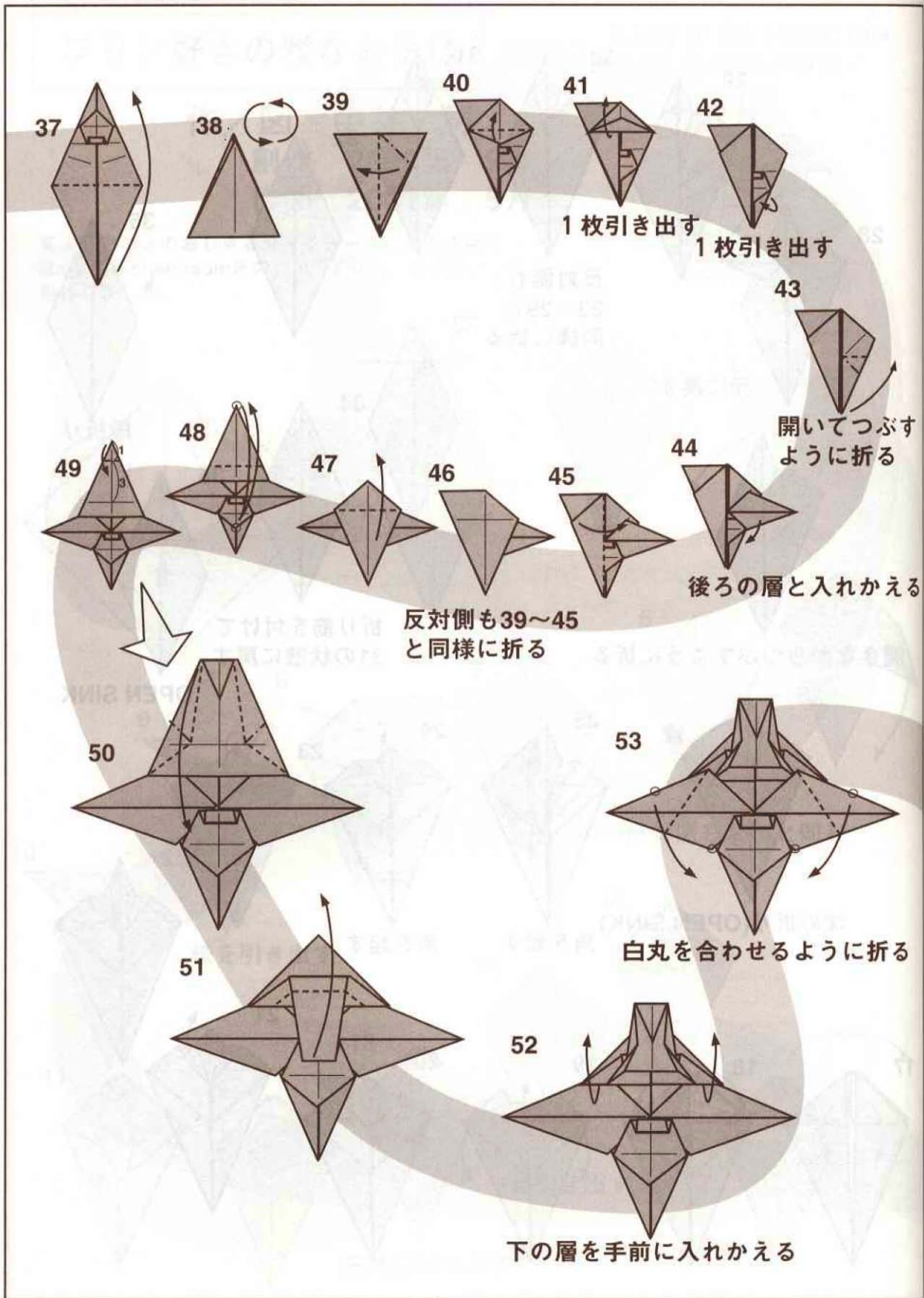
作図 2001年 5月

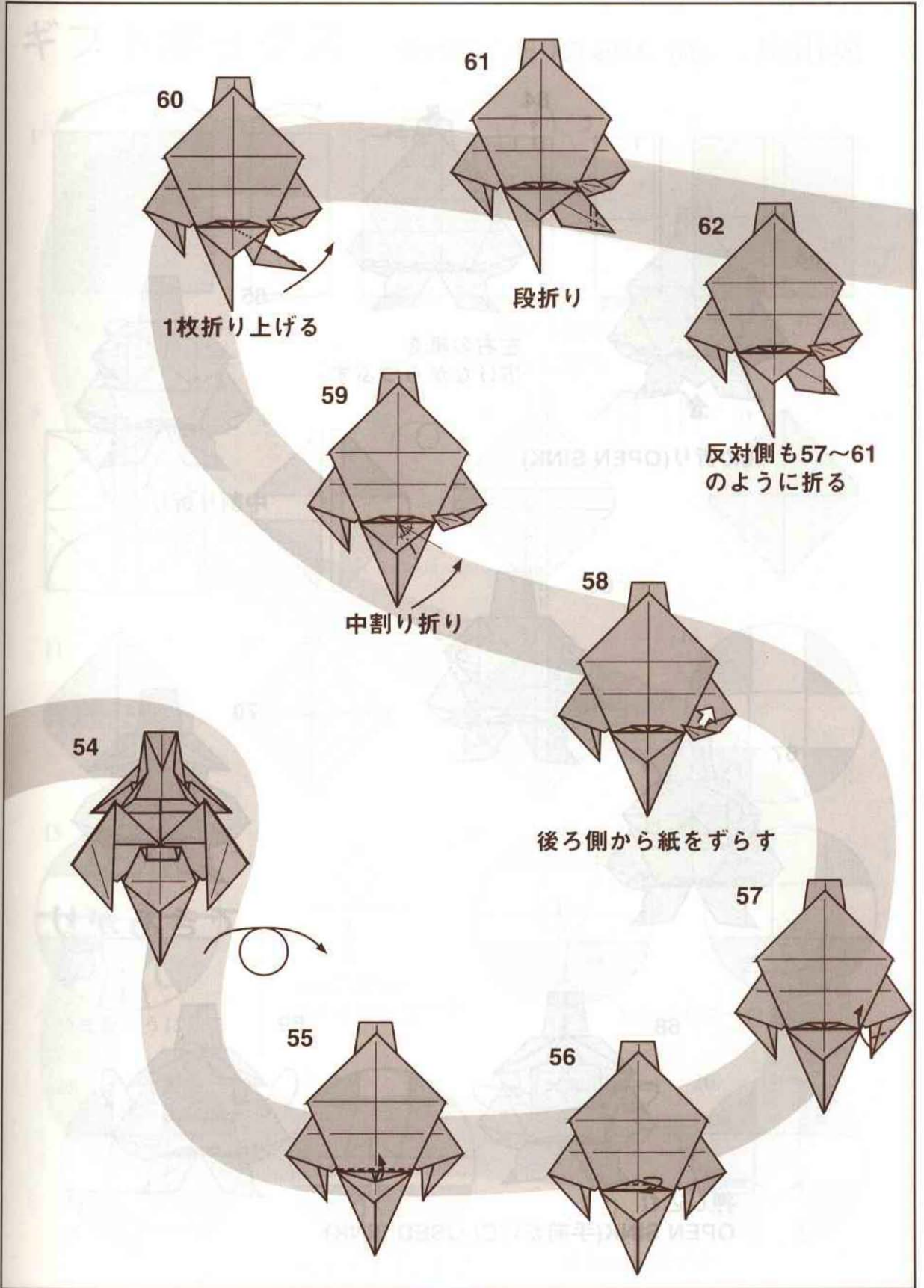


某人気アニメのおじや丸をモチーフにした作品で、
Marc Kirschenbaum氏の作品「Fluffy」をアレンジして
創作しました。









60

1枚折り上げる

61

段折り

62

反対側も57~61
のように折る

59

中割り折り

58

後ろ側から紙をずらす

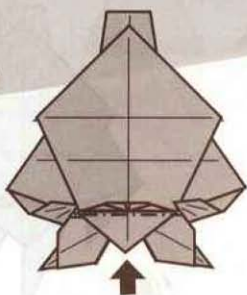
54

55

56

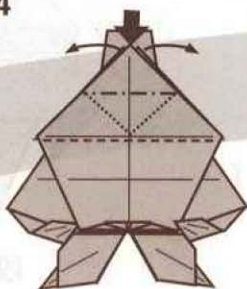
57

63



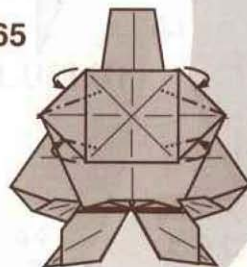
沈め折り(OOPEN SINK)

64



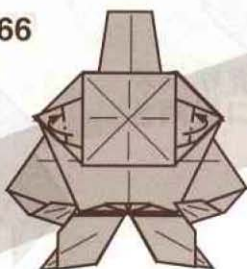
左右の紙を
広げながらつぶす

65

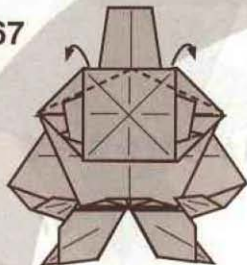


中割り折り

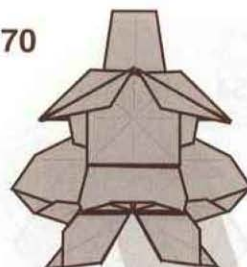
66



67

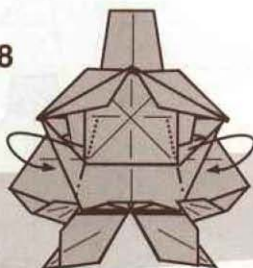


70



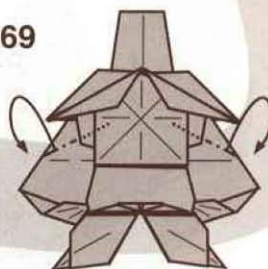
できあがり

68



押し込む
OPEN SINK(手前だけCLOSED SINK)

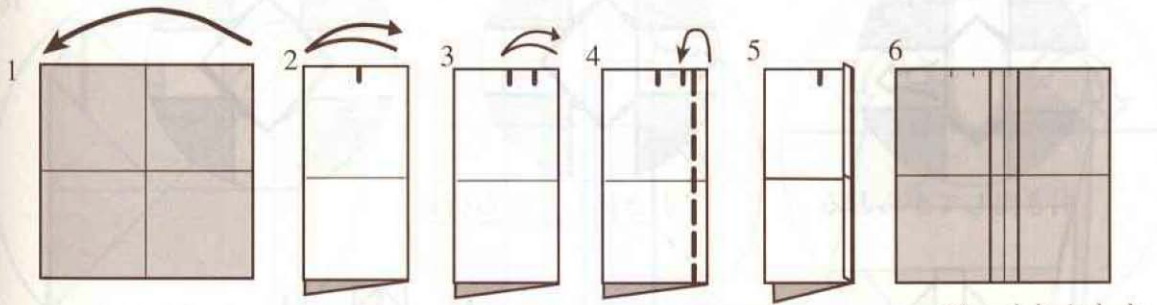
69



ギフトボックス

作/1996 折り図 2001、6/6

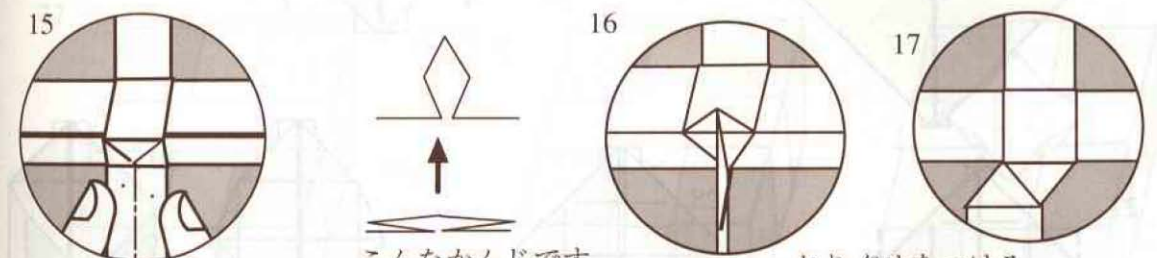
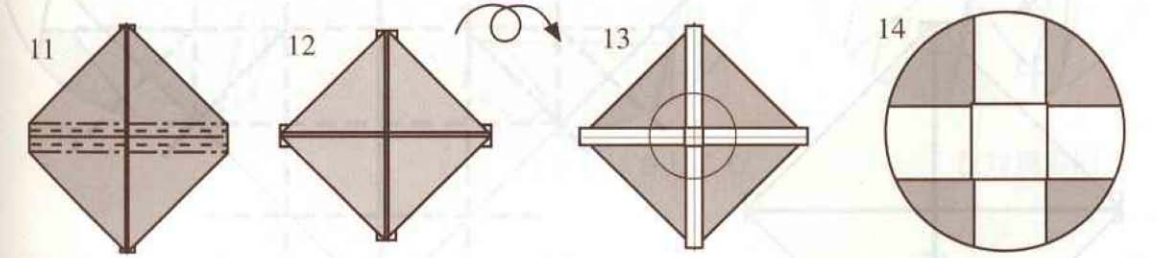
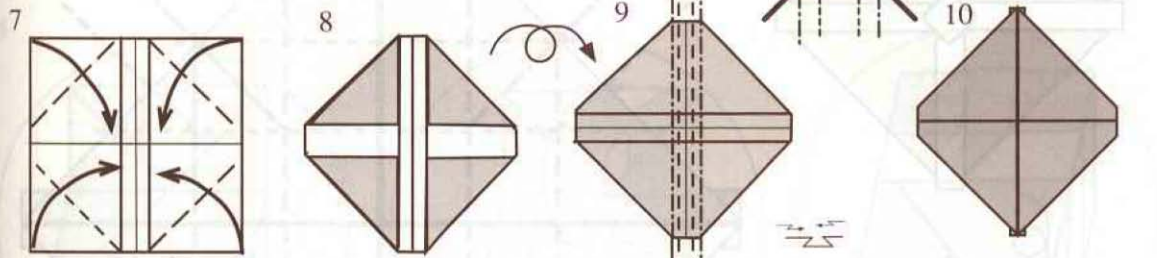
山田純



しるしをつける

向こう側を
いっしょに折る

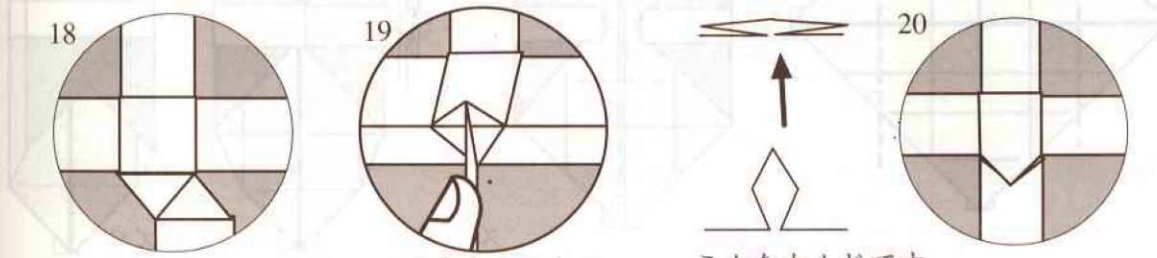
ひっくりかえす



つまむようにおる

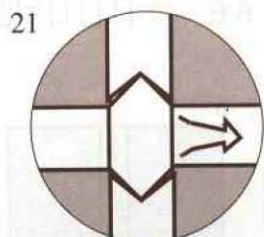
こんなかんじです

おりぐせをつける

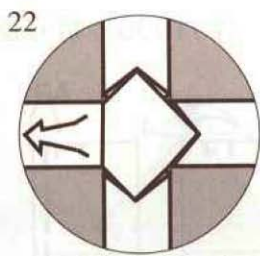


つぶすようにおる

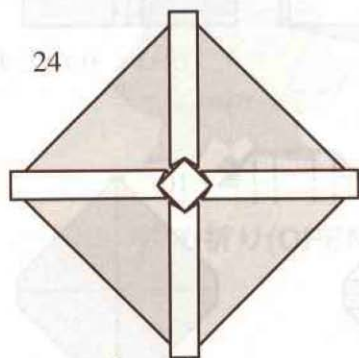
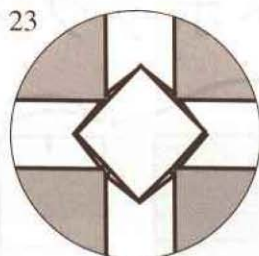
こんなかんじです



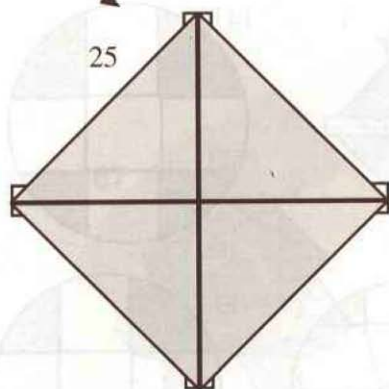
引き出してからおる



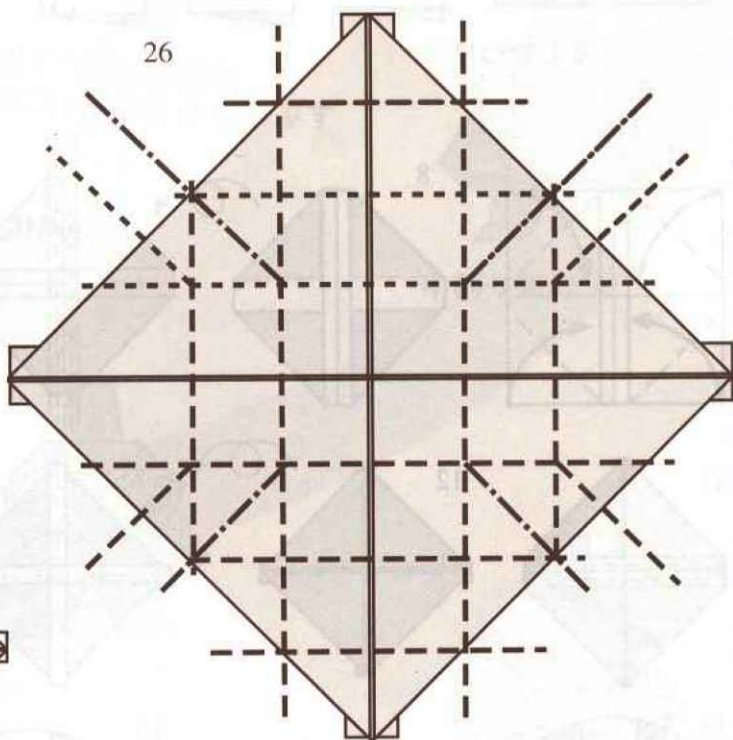
引き出してから折る



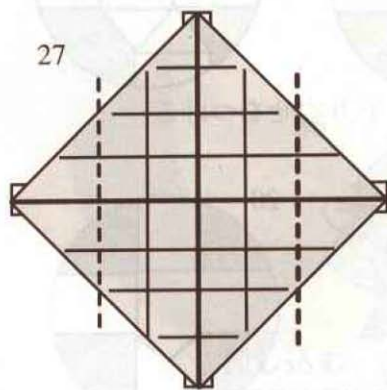
24



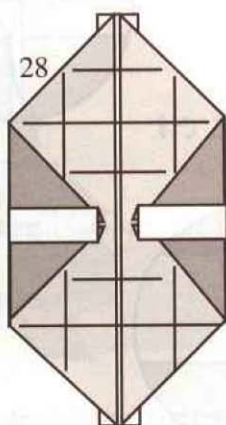
25



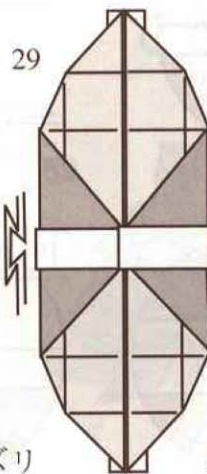
26



27

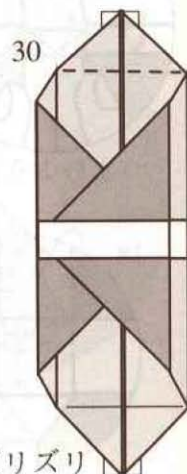


28



29

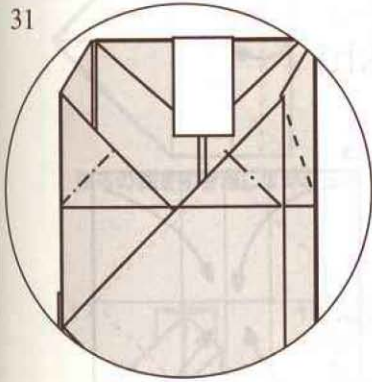
ズリズリ



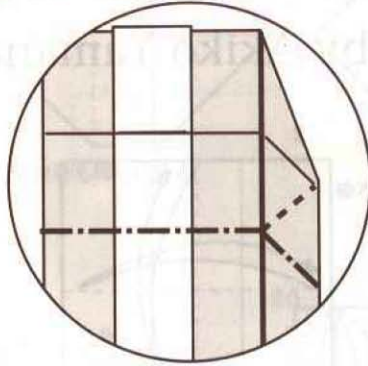
30

ズリズリ

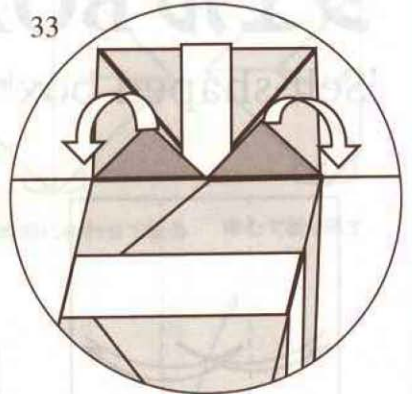
31



32 (31の裏)

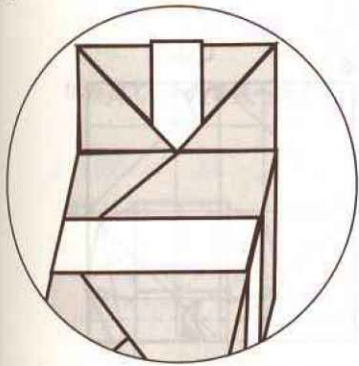


33

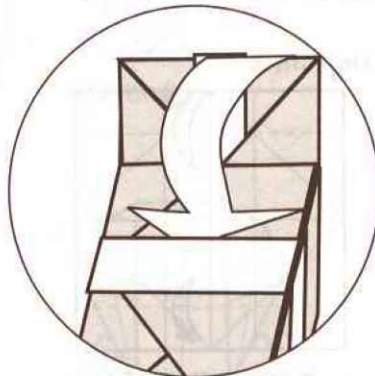


すきまにおりこむ

34

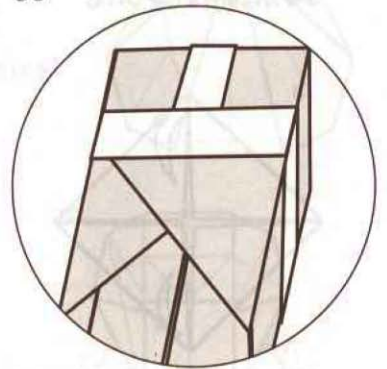


35



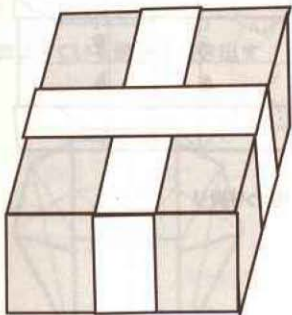
すきまにさしこむ

36



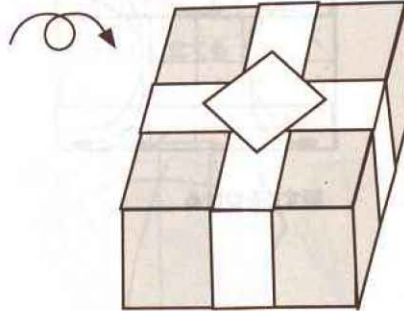
反対側も同じ

37



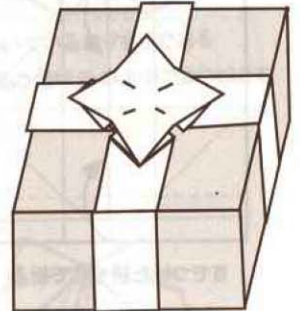
ひっくりかえす

38



形を整える

39

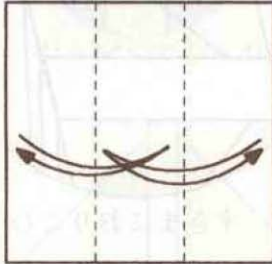


完成

シェルBOX 山梨明子

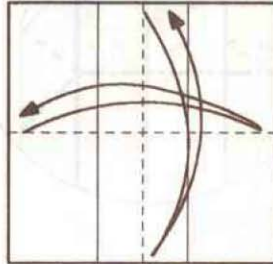
'Self-shaped box' by Akiko Yamanashi

1



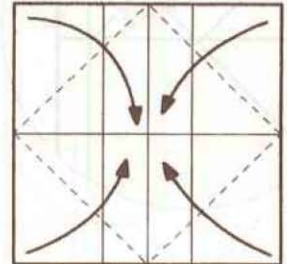
3等分に折りすじをつける

2



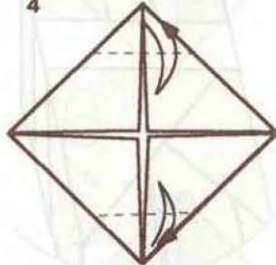
図のように折りすじをつける

3



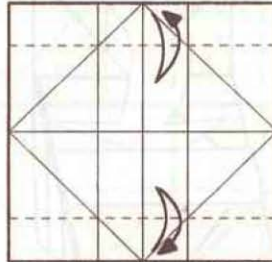
ざぶとん折り

4



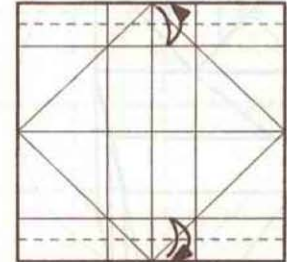
折りすじのついているところで折る
全部広げる

5



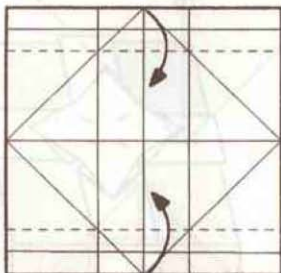
折りすじのついているところ
で折る

6



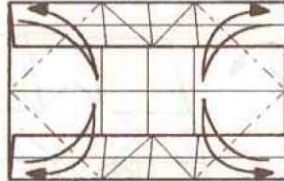
折りすじをつける

7



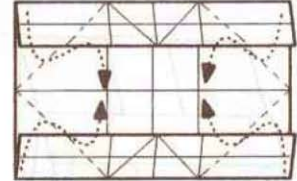
5でつけた折りすじで折る

8



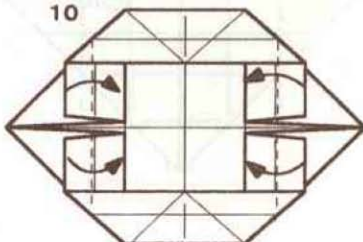
折りすじをつける

9

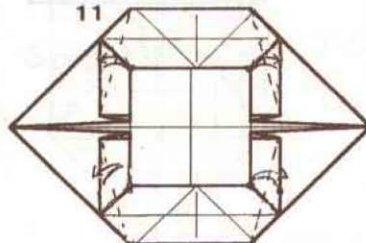


中わり折り

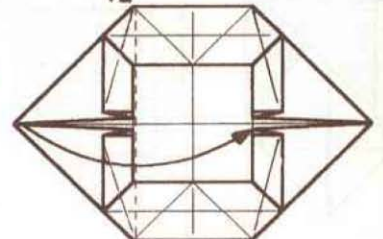
10

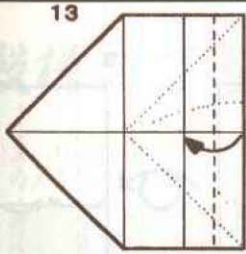


11

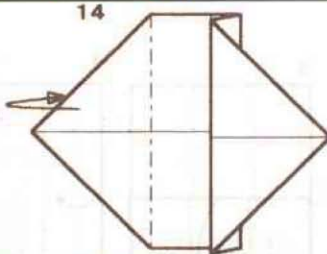


12

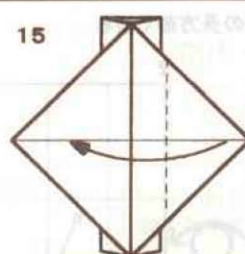




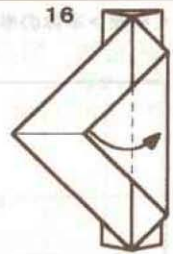
13 後ろの紙を引き出しながら折る



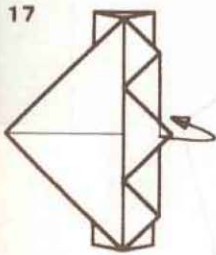
14 反対側も同じに折る



15 後ろの紙に合わせて折る



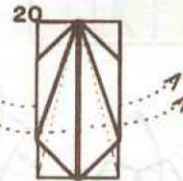
16 中心で折り返す



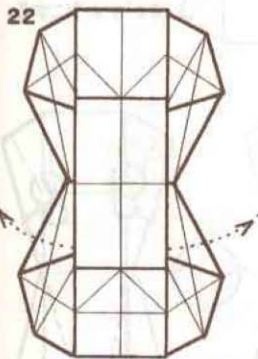
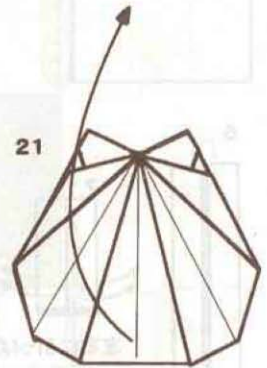
17 はみ出ている分を裏へ折る



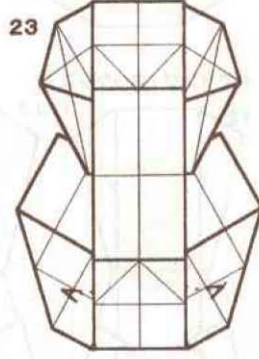
19 裏も同じに折る



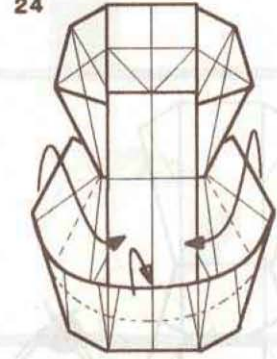
20 左右に引っぱり広げる



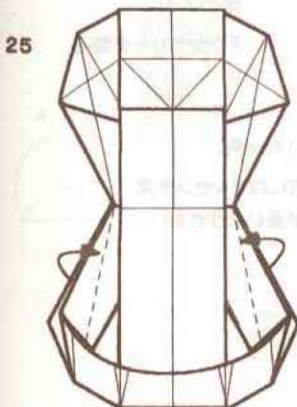
22 挟まっている部分を引き出す



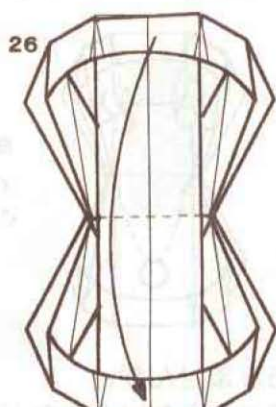
23 引き出して立てる



24 ついておるおりすじでおる 紙の端は元のように間にはさむ



25 ついておる折筋で折って立てる 反対側も同じに折る

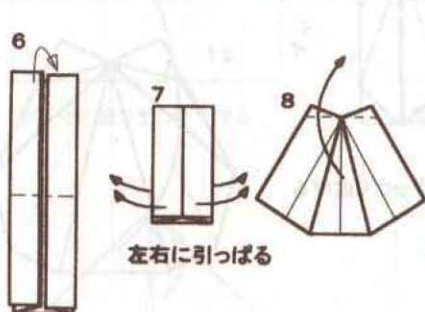
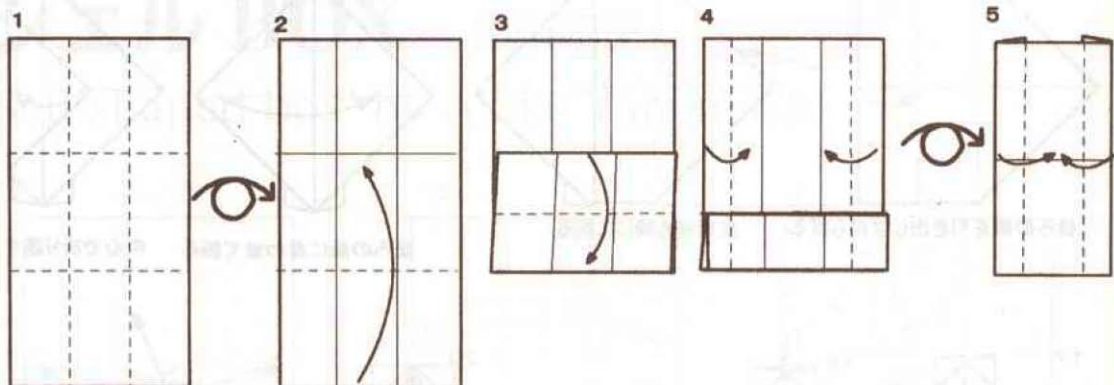


26 ふたを閉める

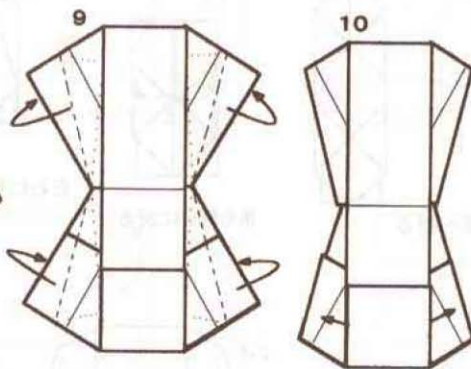


27 完成

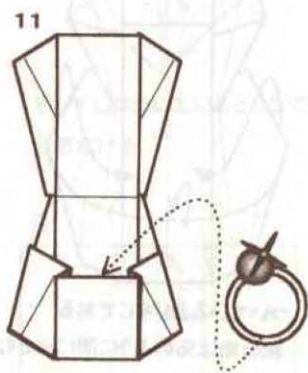
<中敷> 本体の半分の長方形で折る



左右に引っ張る



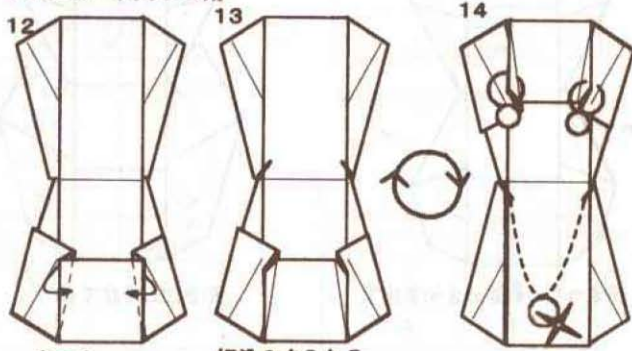
重なっている部分を
はがすようにする



ポケットに指輪などを入れる

本体にはめ込む

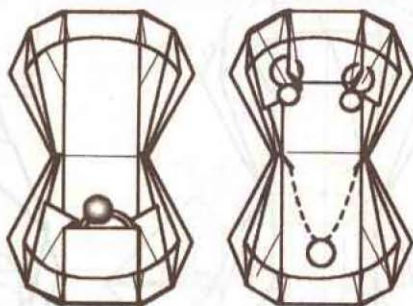
イヤリング・ネックレス用



立てる

切込みを入れる

図のように
アクセサリを飾る



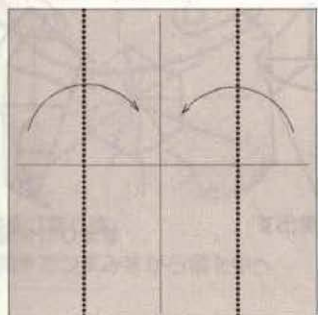
指輪用には15cm角、
イヤリング用には24センチ角
ぐらいの紙が良いようです

※中敷きは必ずしも必要なものではありませんが、
フタをあけたとき紙のウラの色が気に入らないときなどに
作ってみてください。

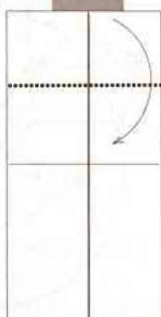
殿様の丁髷

創作・作図 渡部 國明
遙か昔考案
2000.08.15 作図

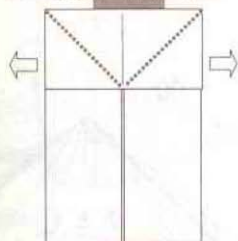
1: 28~33cm程度 (頭の大きさによる)
の大きさの紙を使用



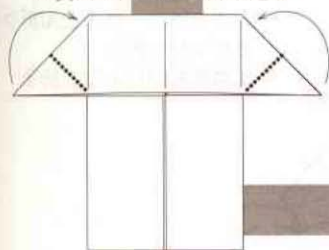
2



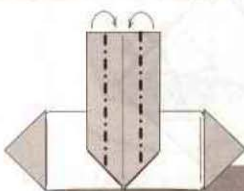
3: 二艘船の片側を作る



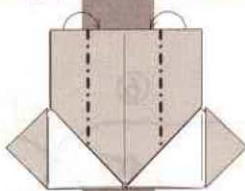
4: 裏面が出るよう折り返す



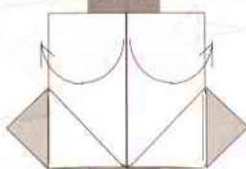
9: 更に巻くように内側に折る



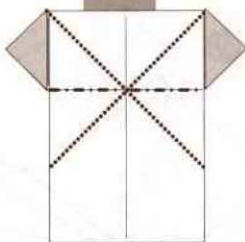
8: 巻くように内側に折る



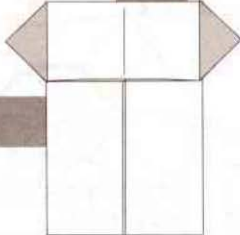
7: 紙の内側が外側になるよう裏返す



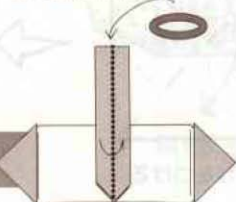
6: 折り畳む



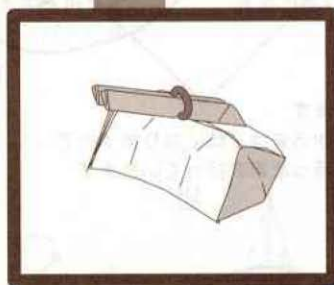
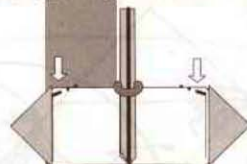
5



10: 真中で折り 輪ゴムもしくは
糊で固定する



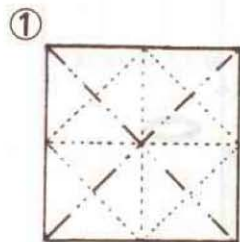
11: 適度に詰め折りをして
角に丸みを持たせ出来上がり



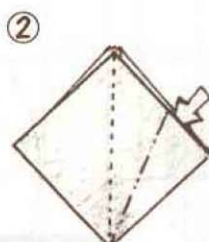
かめくんの入れ物

2001.05 宮本真理子

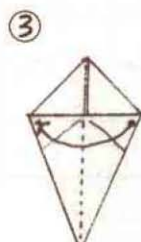
Tortoise to put in



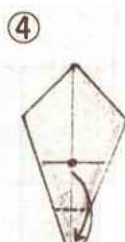
① おりすじをつける



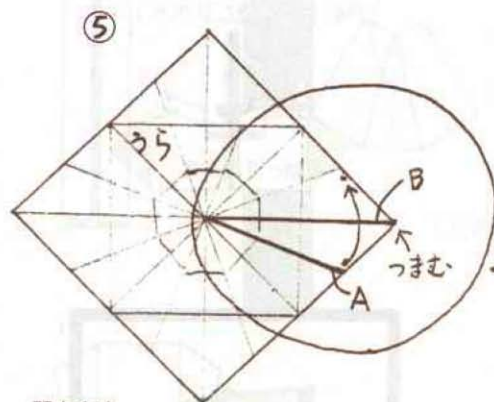
② 正方基本形にして
4枚の角を開いて
つぶす



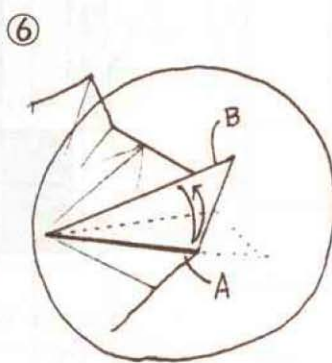
③ 間の面を出す



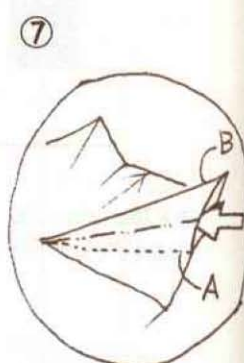
④ おりすじをつける



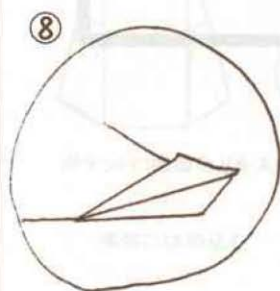
⑤ 開きます
ここから先は立体になりますので
手で持ったまま折っていきます



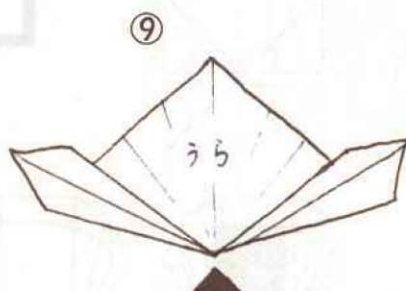
⑥ つまんだまま Aの
おりすじにあわせて
半分に折りすじをつける



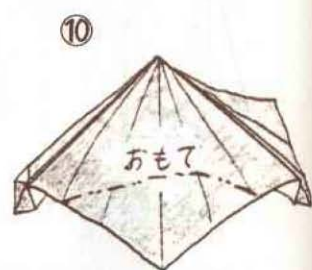
⑦ ⑥のおりすじで折る



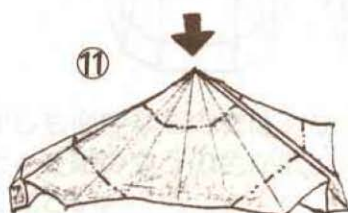
⑧ 反対側も⑤~⑧と
同じように折る



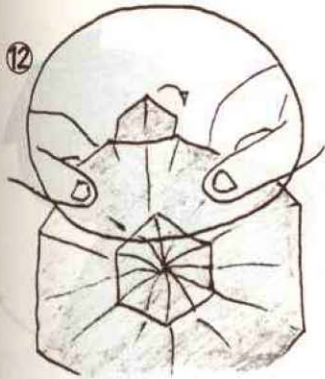
⑨ 表側を出す
両方のとがった部分が
頭としっぽになる



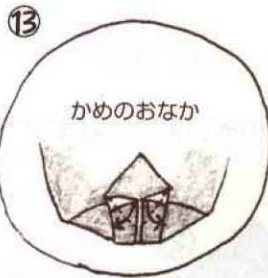
⑩ ①でつけた ざぶとん折りの
おりすじで折る
反対側も同じように折る



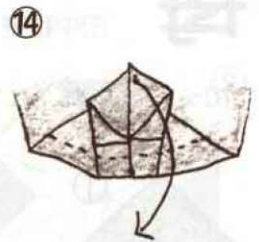
⑪ 六角形になるようにつまむ
上はしずめる



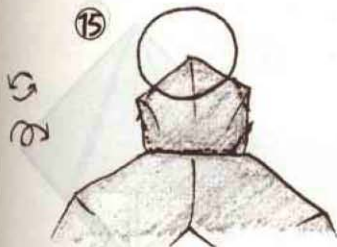
⑫
頭を作ります
両手でつまみながら頭を中へ



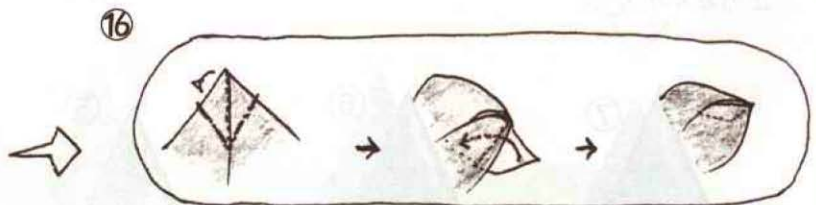
⑬
かめのおなか
(ここから拡大図になります)



⑭
頭を出す



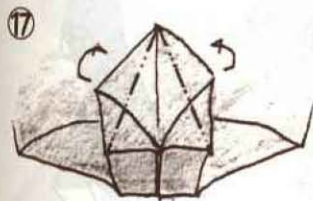
⑮
頭の格好をつける
まず⑯のように
口を作り、首元を折る



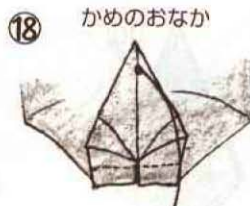
⑯
口を作ります
先をつまむ

つまんで出てきた
先を中に折って
ストッパーにする

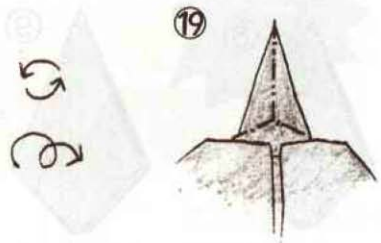
口の先のように
まるっぽくする



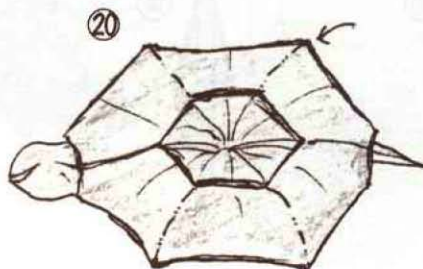
⑰
反対側で
しっぽをつくり
ます⑱まで折る
⑱の時にしっぽの先を
とがらせてから折る



⑱
かめのおなか
しっぽを出す



⑲
つまんでしっぽらしくする



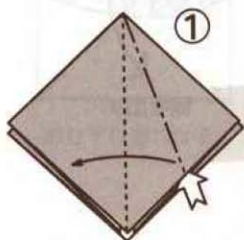
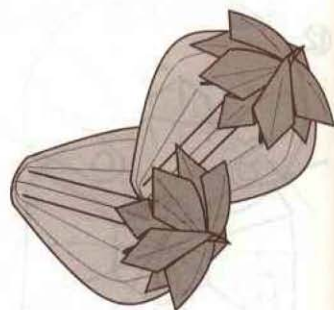
⑳
手足のように甲羅のはしを少し
つまんで できあがり

全体をまるっぽく かわいく
仕上げてね。
机の上のゼムピン・クリップ
消しゴム入れに♥

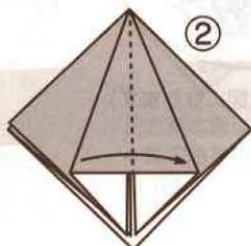
苺

田中稔憲・作・図 2001,6,7

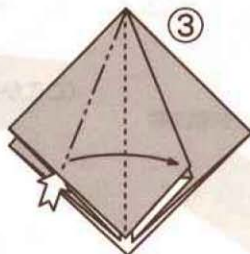
10~12cm 角くらいの大きさの赤い紙で折ります



①

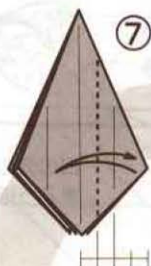


②

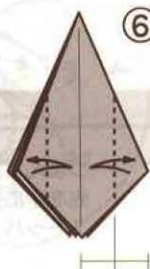


③

正方基本形から



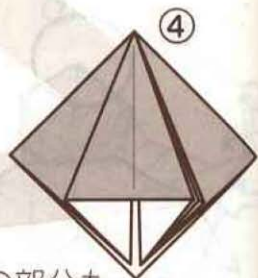
④



⑤

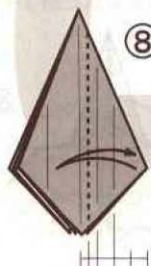


⑥

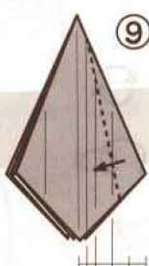


⑦

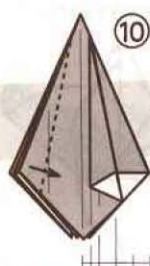
後の部分も
同じように折ります



⑧



⑨

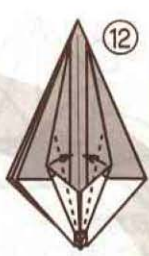


⑩

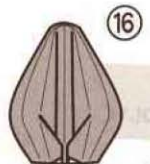
左側も同じ



⑪



⑫



⑬

実のできあがり



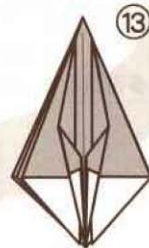
⑭

ふくらませ



⑮

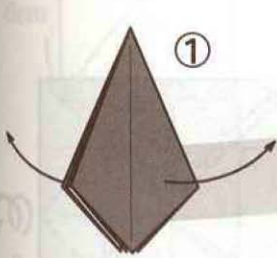
先の部分を
中へ折る



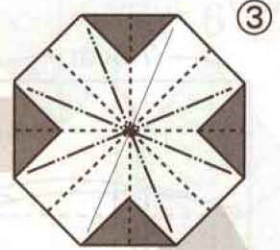
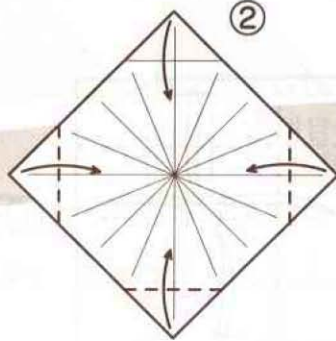
⑯

他の3カ所も同様

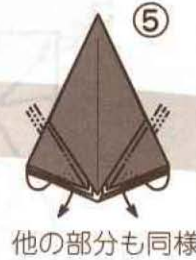
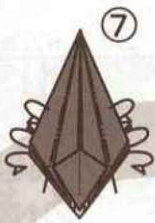
へた 実の4分の1の大きさの紙で折ります。



実の⑥から
いったん開きます



このように折り畳みます



他の部分も同様

他の部分も同様



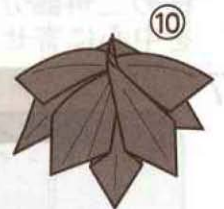
中を広げます



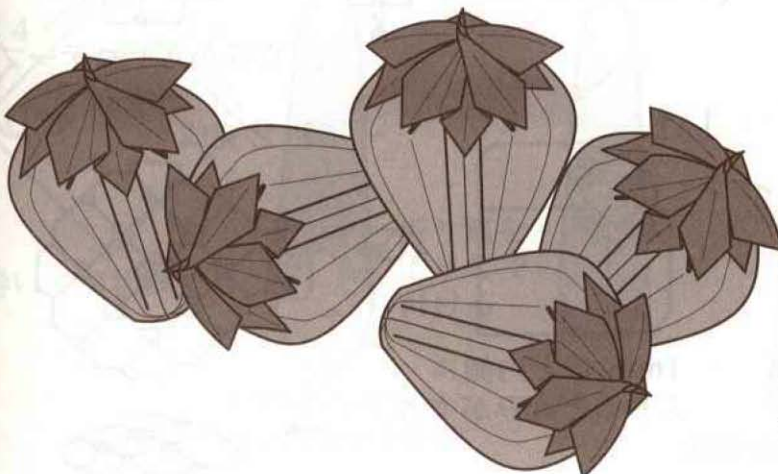
上の部分をねじって



内部を裏から見ると
このようになっています



へたのできあがり
これを実に貼り付
けます



できあがり
さあ、食べましょう

[あじさい] 創作

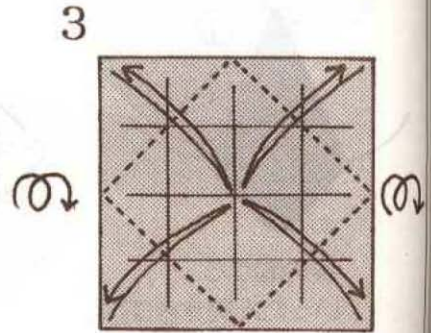
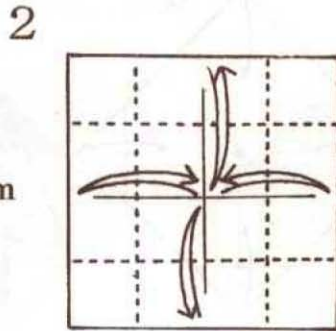
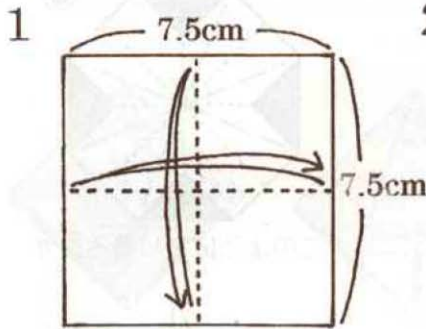
グリムのコ罗纳
ハーモニーがよい

中島 進

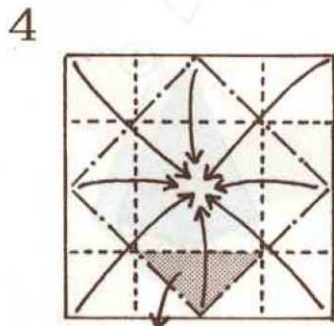
紫陽花

7.5x7.5cm 4枚使用 H13 (2001)4.30.
(ムラサキ、ピンクなど)

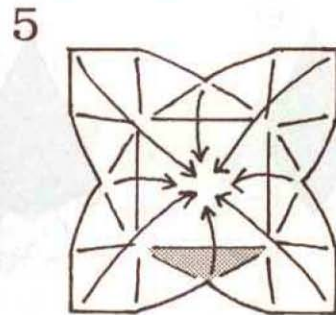
(花)



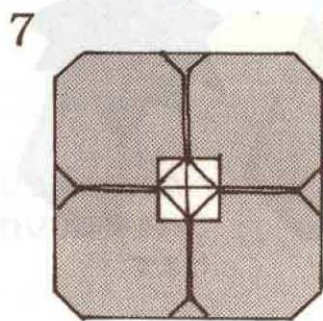
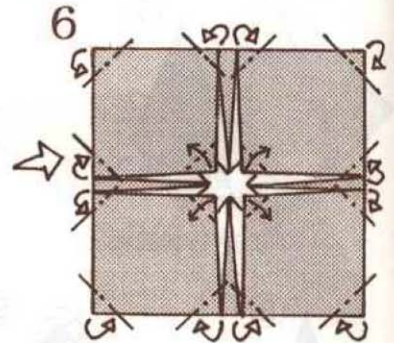
4 x 4 = 16 マス をつくる



横の三角部分の頂点を
を中心に寄せる



途中図

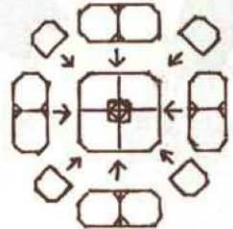


8 4組つくる

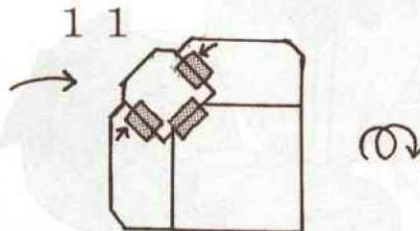
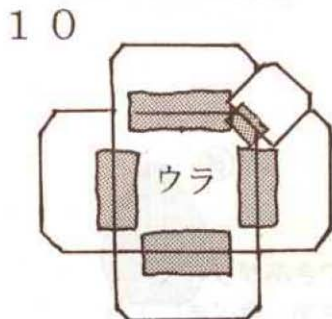
- 1組 切らず
- 2組 半分に切る
- 1組 1/4に切る



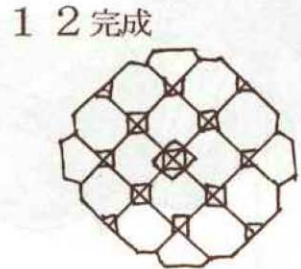
9 セットする



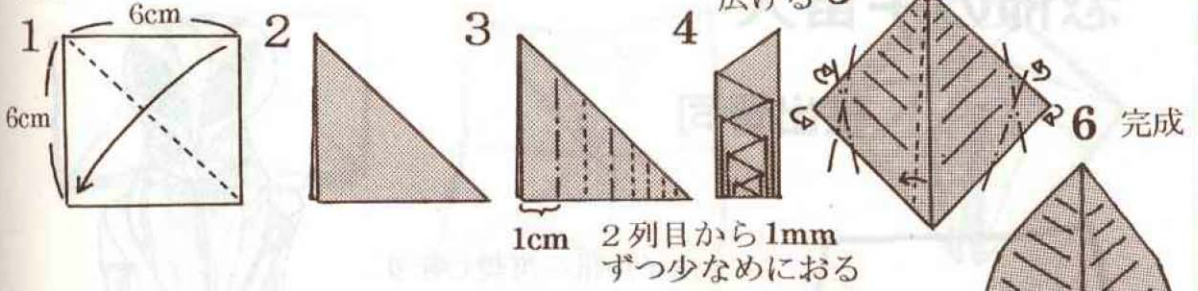
ウラからセロテープ



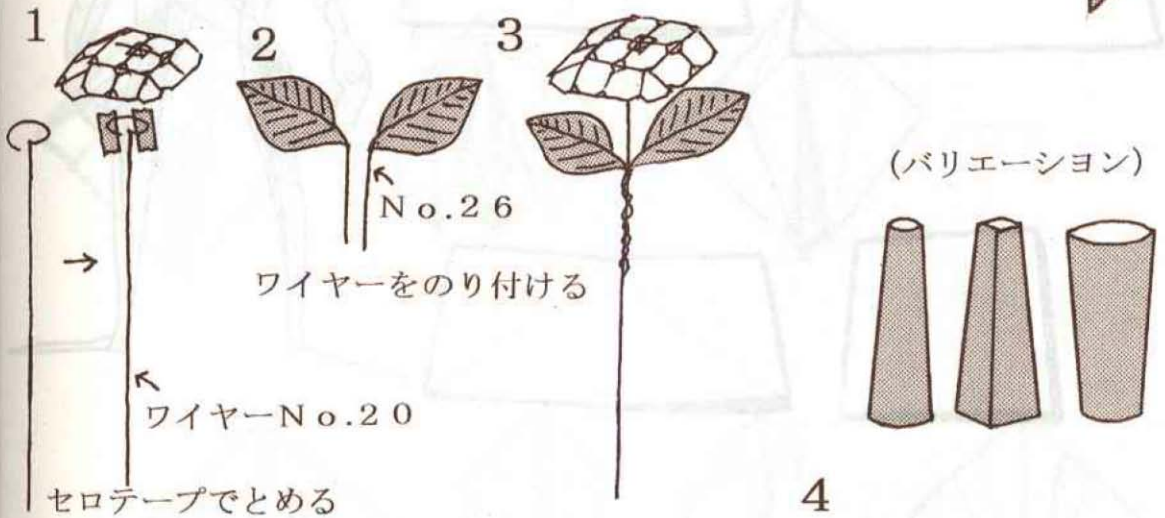
1mm ほど内側に
よせると丸みができる



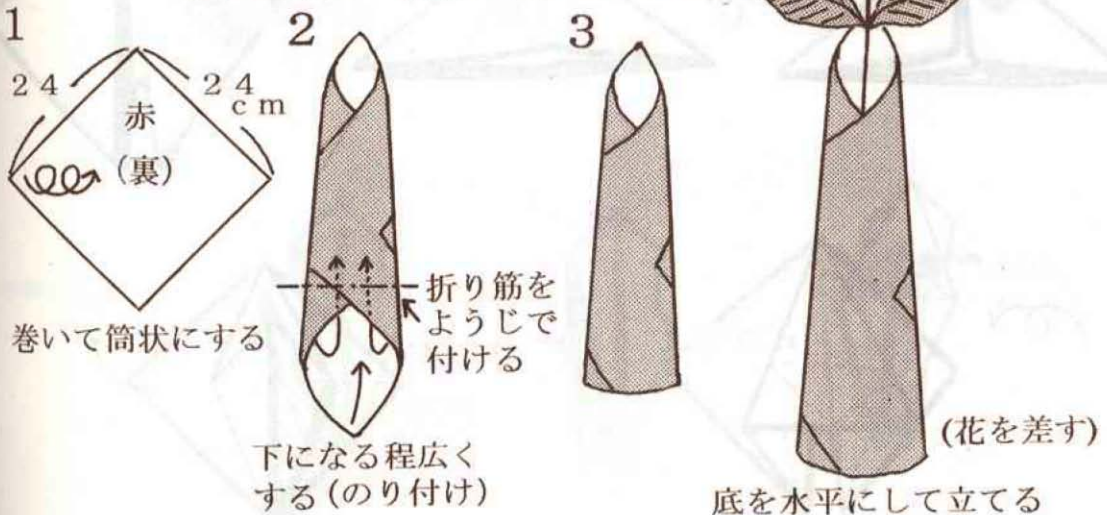
(葉) 6x6cm グリーン



[一輪差し、あじさい]



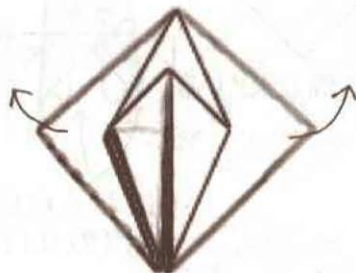
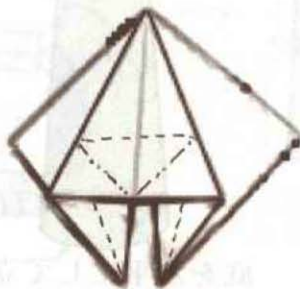
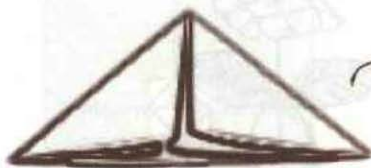
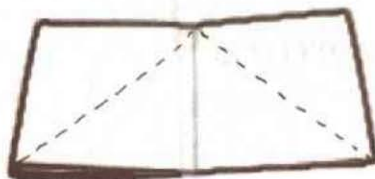
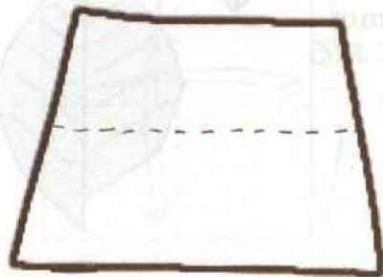
[一輪差し用・花びん] 24x24cm
メタルカラー (銀赤・銀青・金赤など)

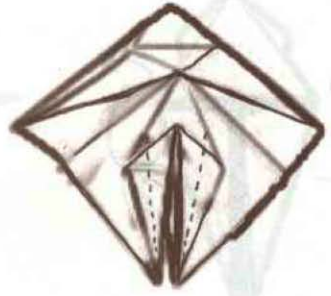
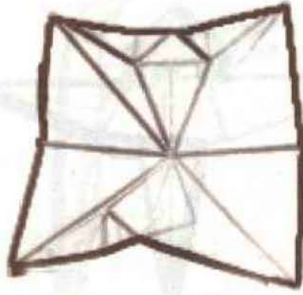
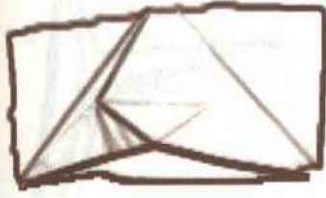


恐怖の宇宙人

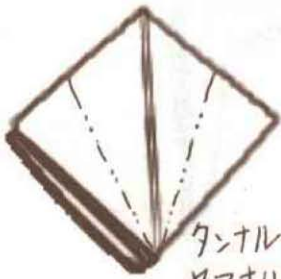
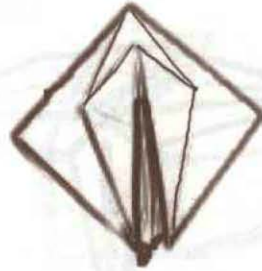
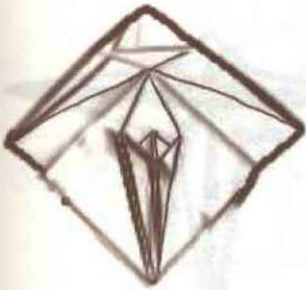
笹出晋司

※ホイル紙を推奨します。

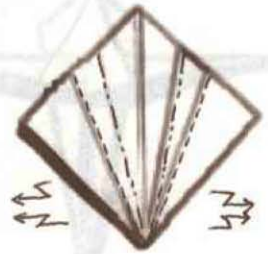




下半分だけカエル



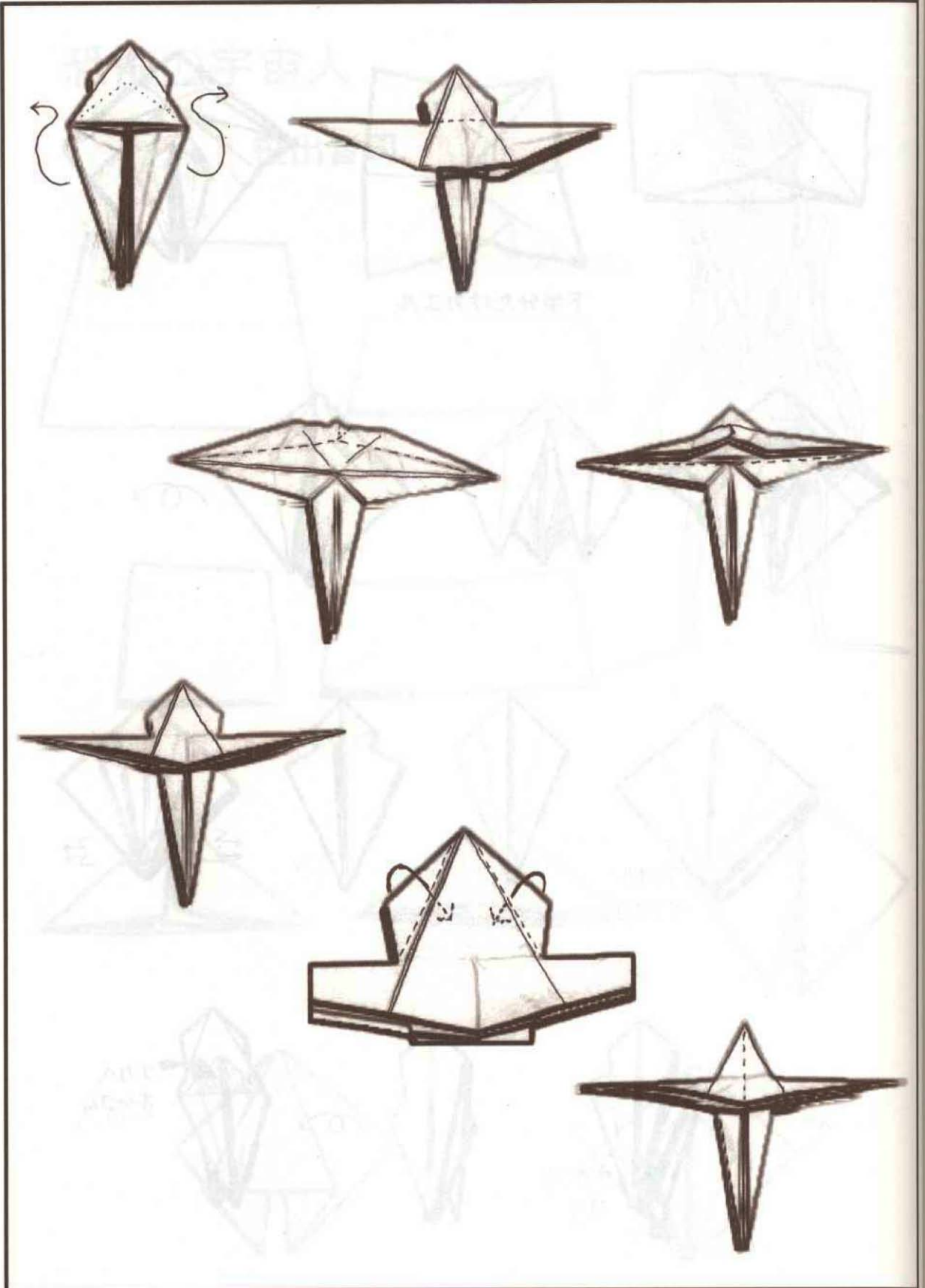
タンナル
ヤマオリ

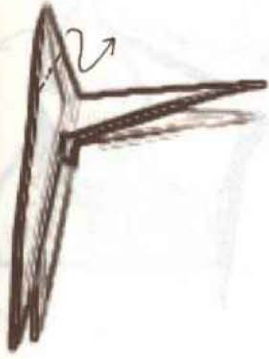


ナカワリ
オリ

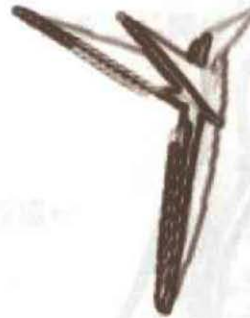
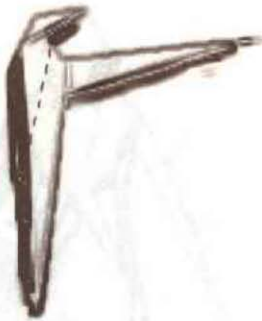
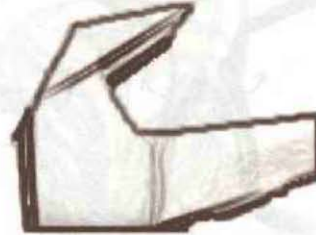


ナカへ
オシコム

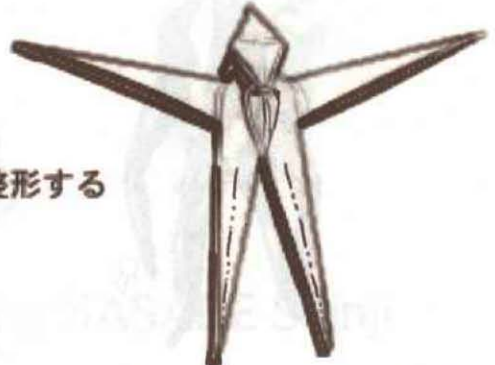




内側から面の皮を
ひっくり返す

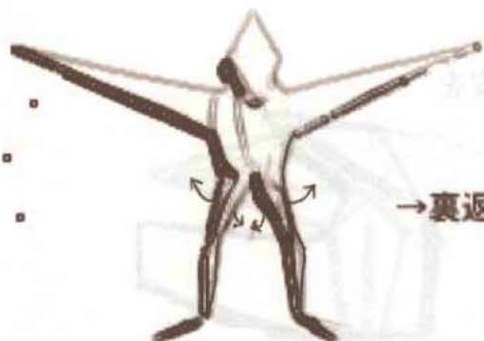
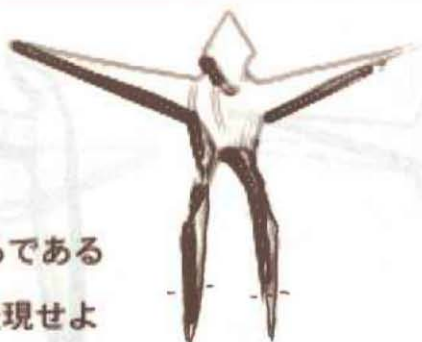


顔を開き
胸をつぶして整形する



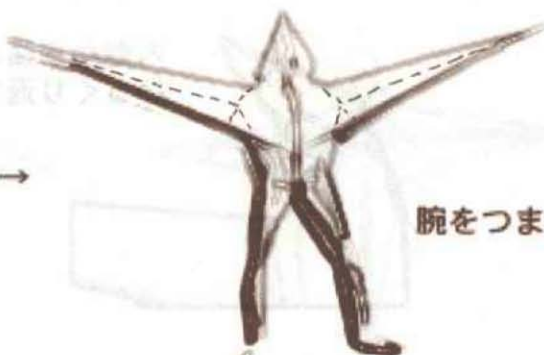


脚をつまんだところである
浅い角度でスネを表現せよ



太腿裏から開いて整形せよ

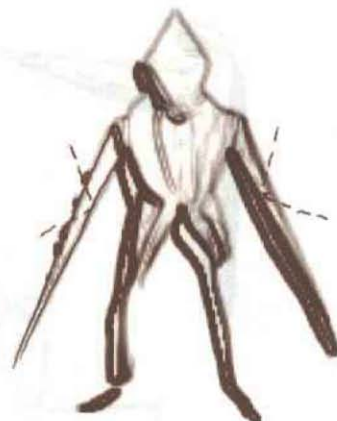
→裏返す→



腕をつまむ



→裏返す→





開く



頭のとんがりを山折り



目をこじ開ける

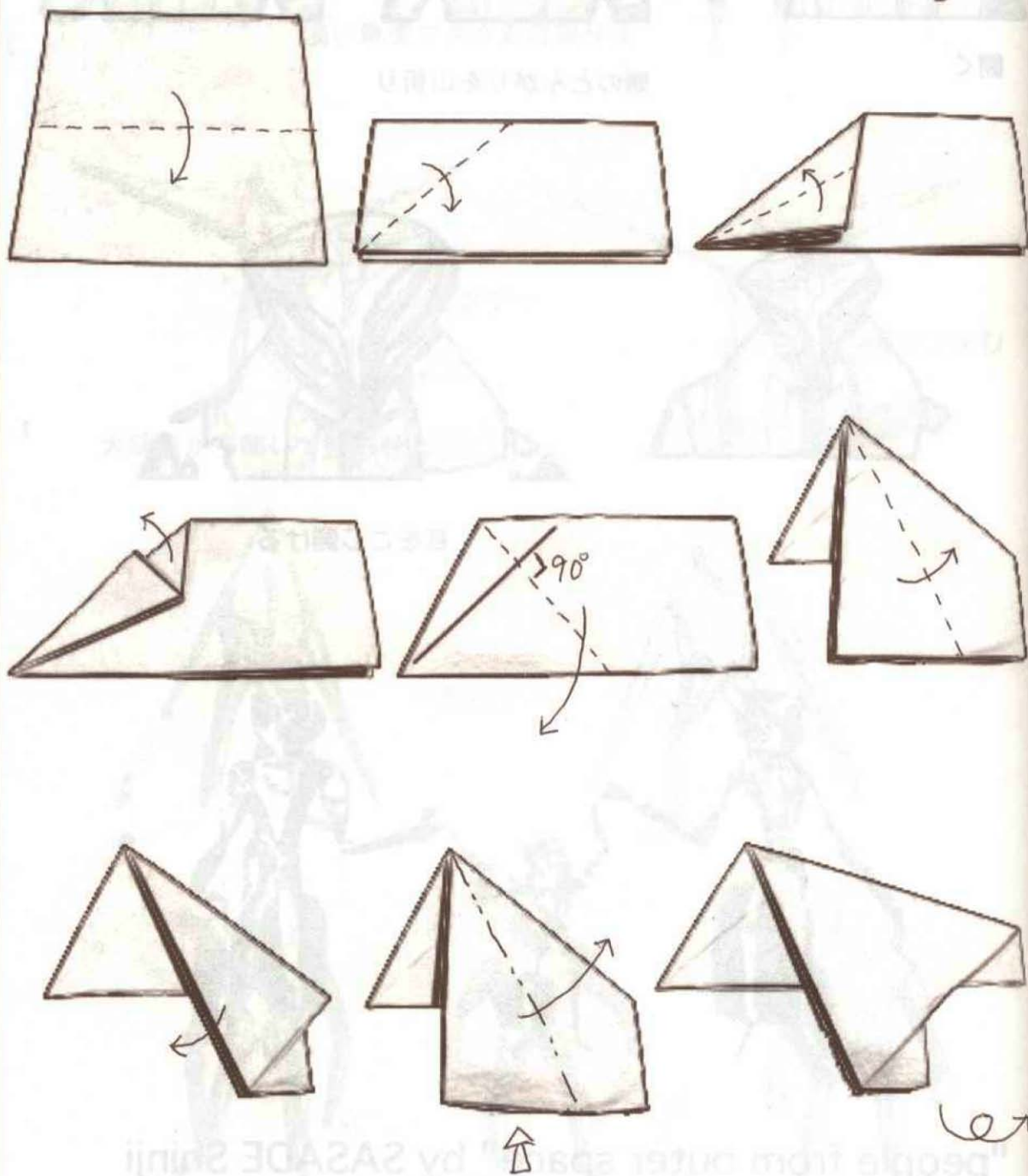


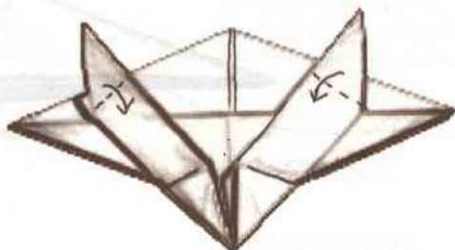
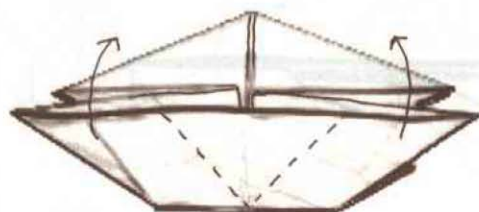
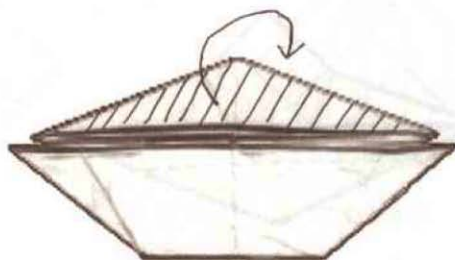
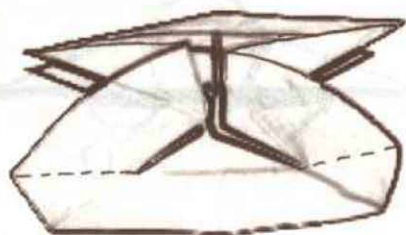
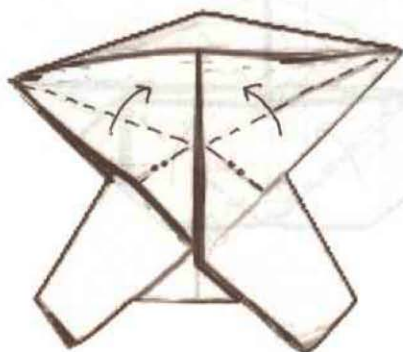
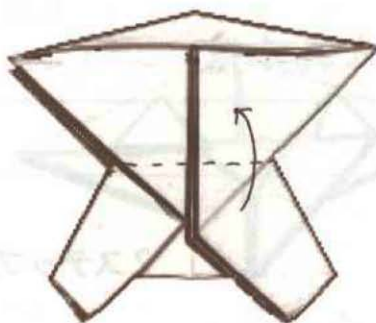
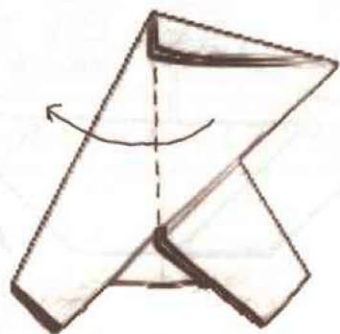
"people from outer space" by SASADE Shinji

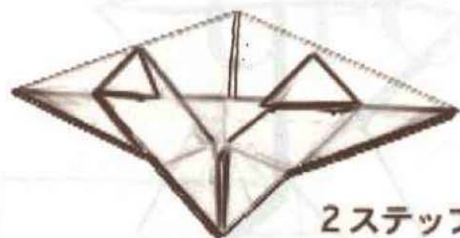
UFO

笹出晋司

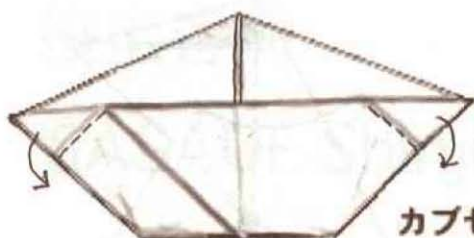
SASADE Shinji



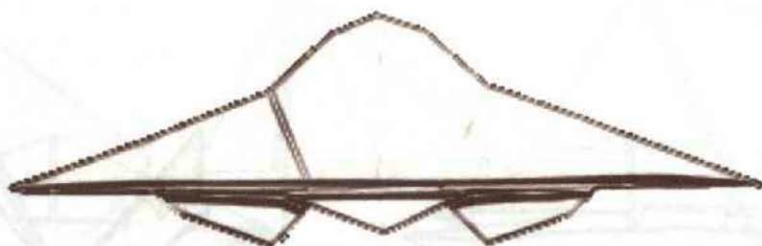
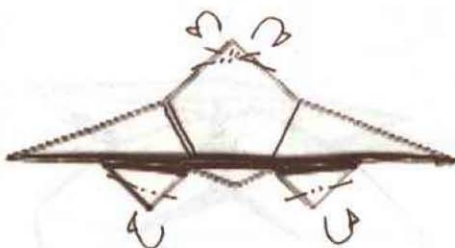
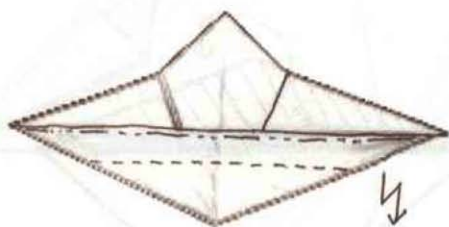
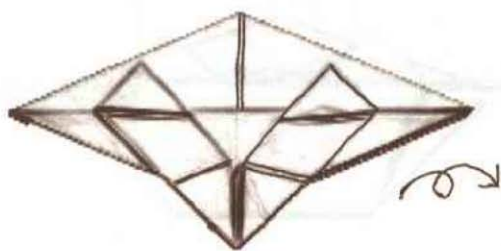
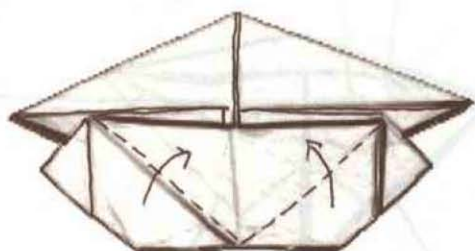




2ステップ戻ル



カブセオリ



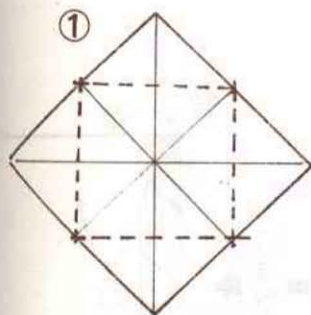
残虐龍

創作：2000年12月

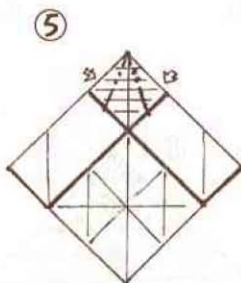
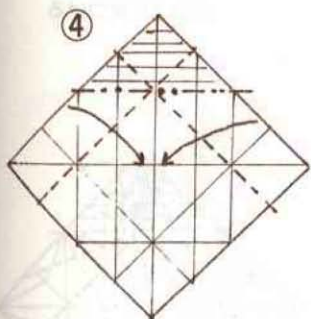
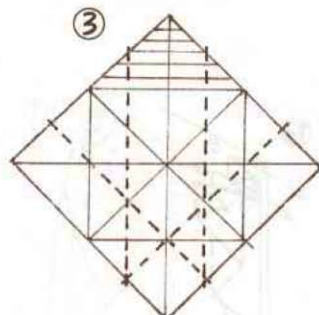
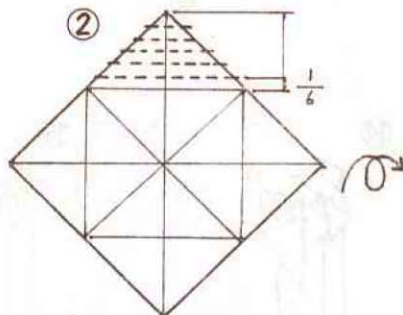
作図：2001年5月

宮本真太郎

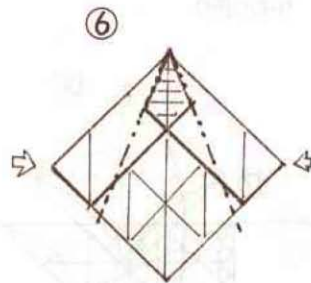
※やや大きめのホイル紙をおすすめします。



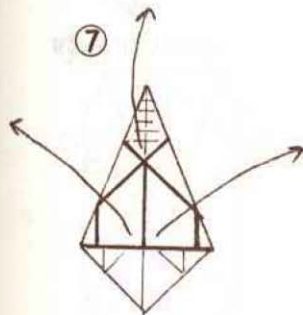
表より



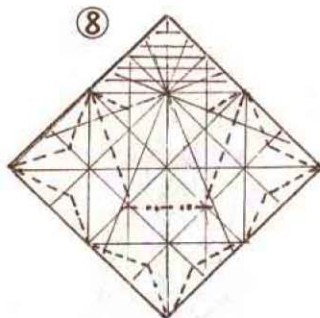
中わり折り



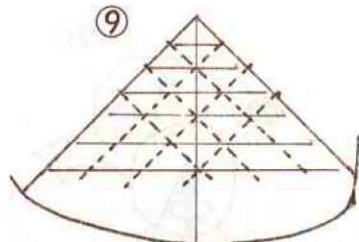
中わり折り



ひらく

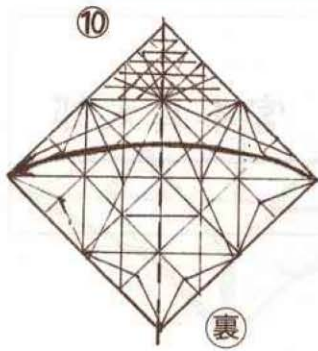


折りすじをつける

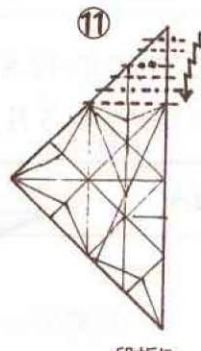


上部拡大図

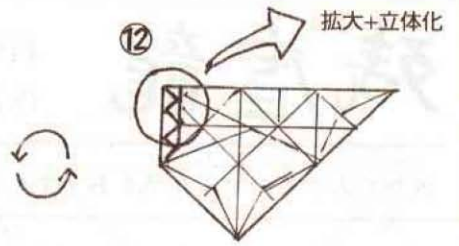
折りすじをつける



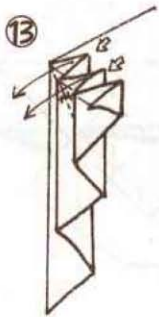
裏



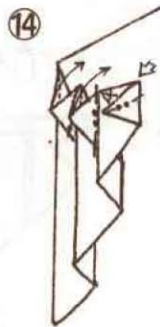
段折り



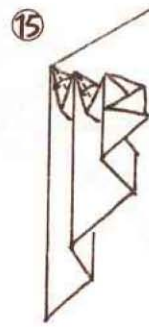
拡大+立体化



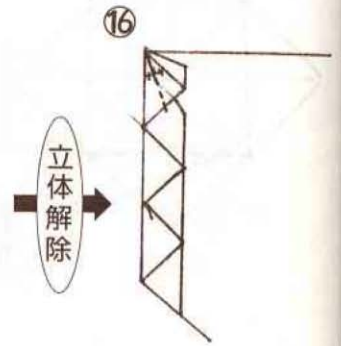
中わり折り



中わり折り

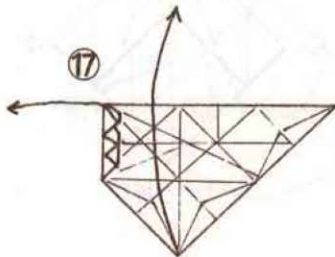


中わり折り

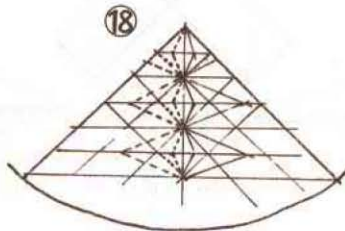


立体解除

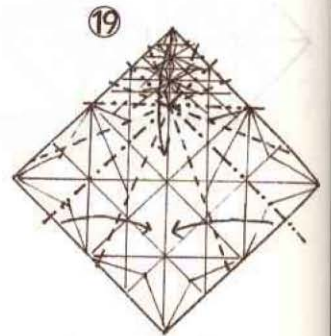
折りすじをつける



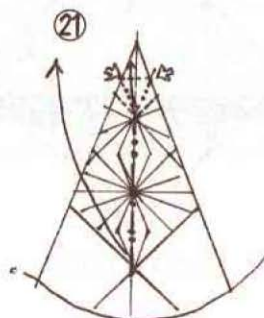
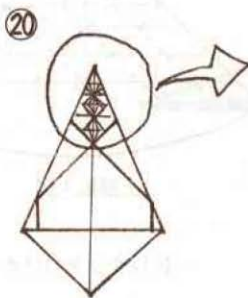
もどす

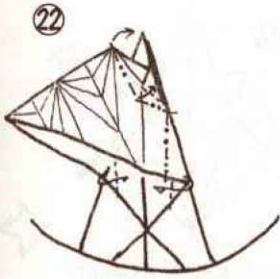


上部拡大
折りすじをつけなおす

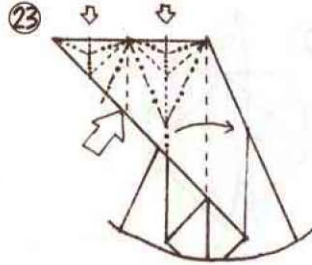


⑦の状態にもどす

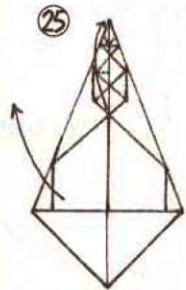
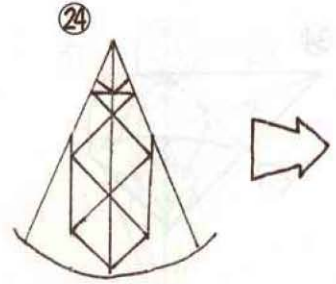




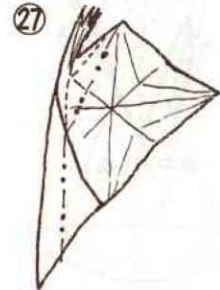
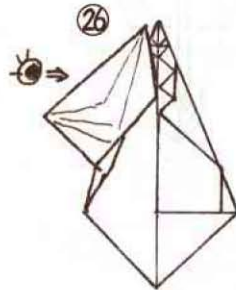
立体途中図



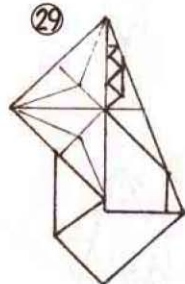
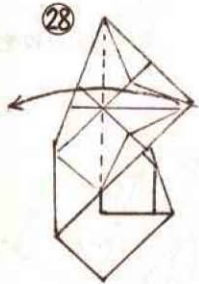
残りも同様に



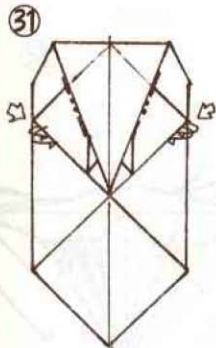
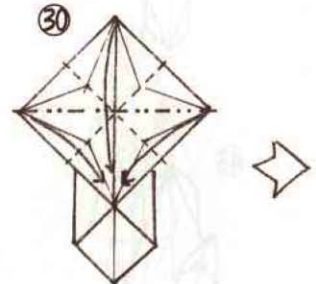
中の折りすじを使って折る



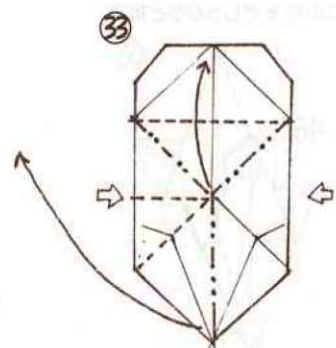
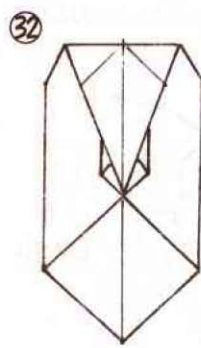
折り線通り折り畳む

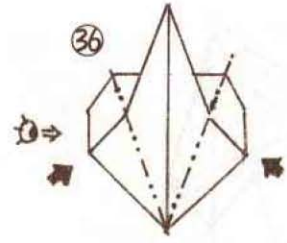
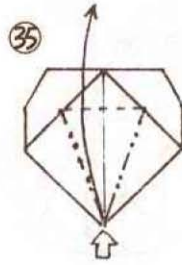
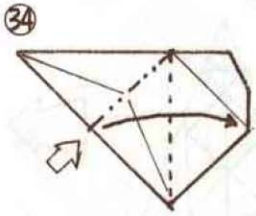


反対側も同様に

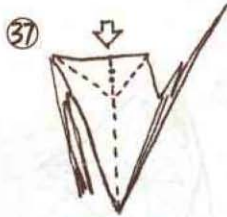


中わり折り×4

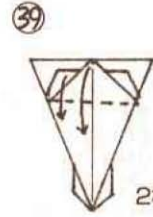
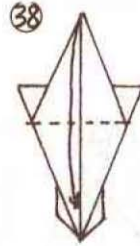




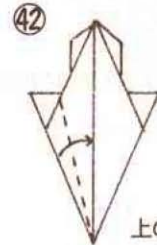
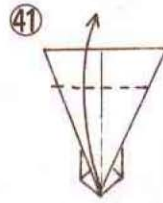
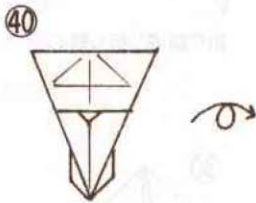
次の図を参考に沈め折り



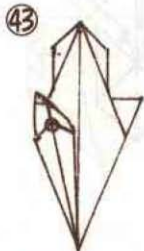
途中図(横)



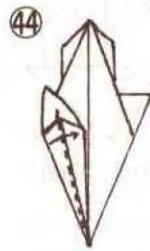
2枚とも折り下げる



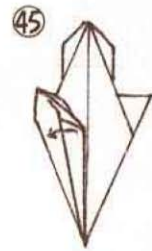
上の1枚を折る



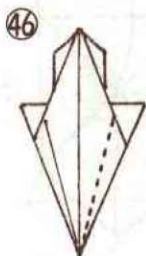
○印の所までしっかりと折る



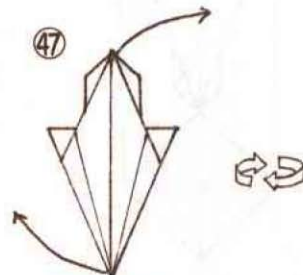
上の1枚をしっかりと折る



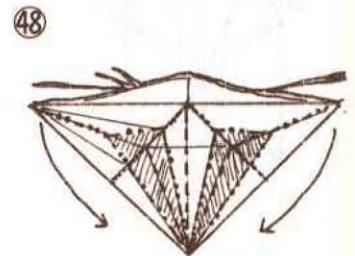
もどす



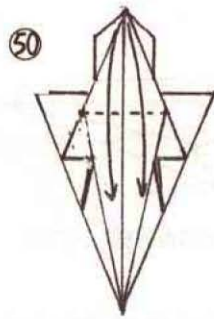
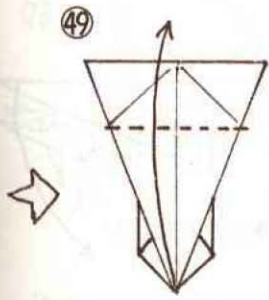
反対側も同様に



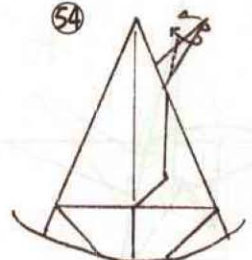
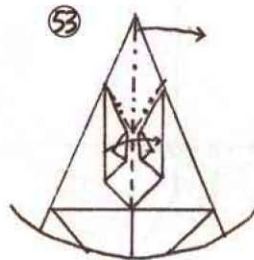
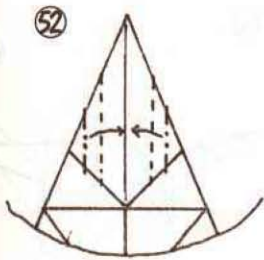
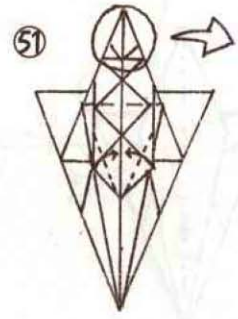
伸ばすように



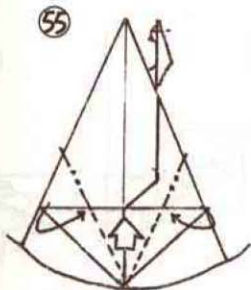
■を沈め折りするように(反対側も)



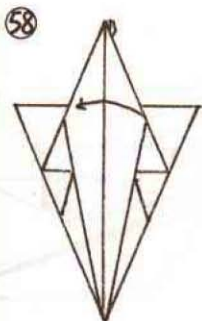
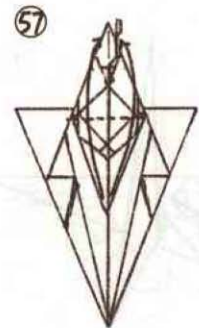
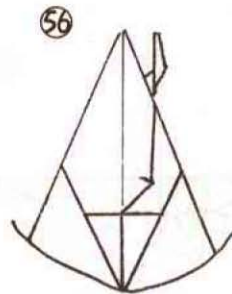
折り下げる



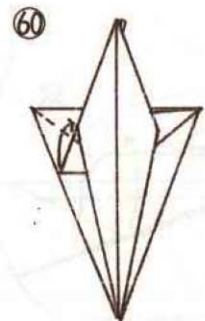
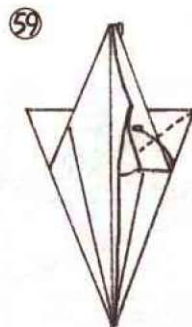
裏が出るようにかぶせ折り



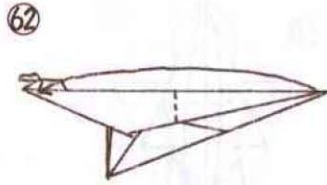
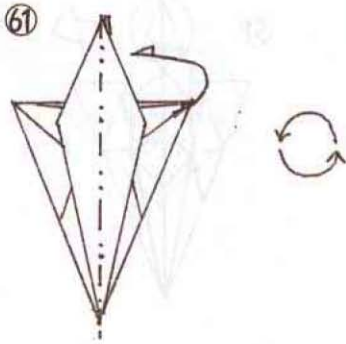
中わり折り



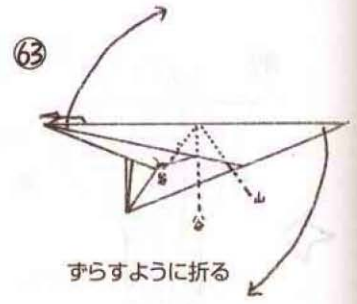
めくる(上の1枚)



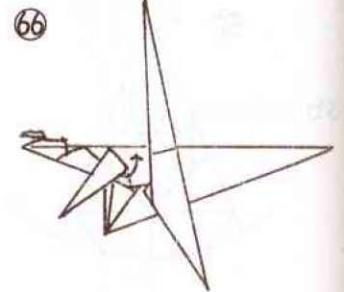
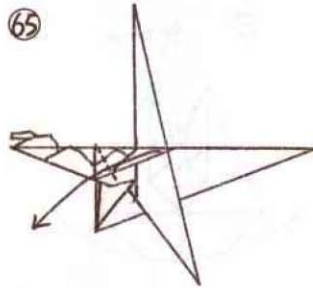
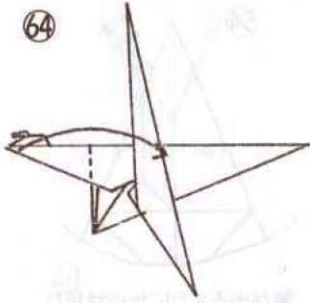
反対側も同様に



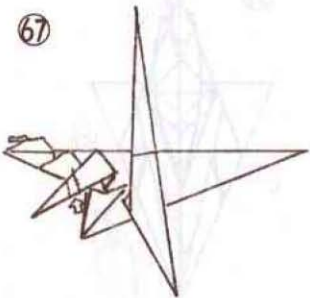
ここからは反対側も同様に



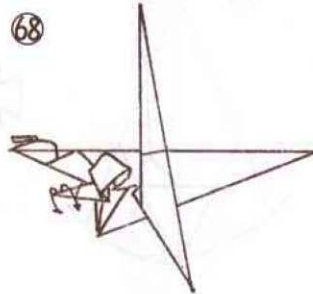
ずらすように折る



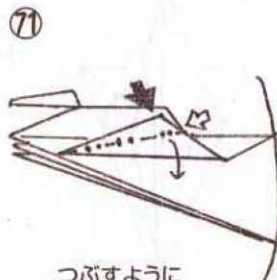
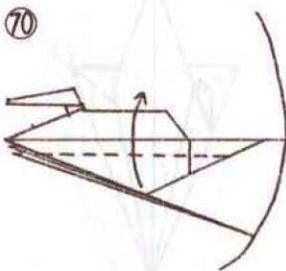
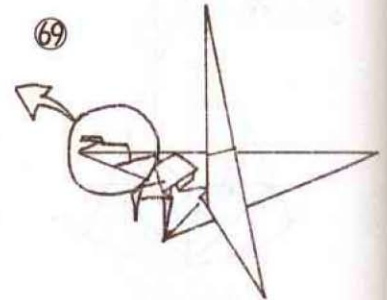
中のひだを出す



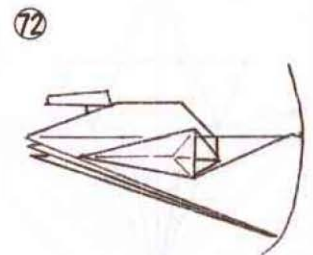
段折り+中わり折り

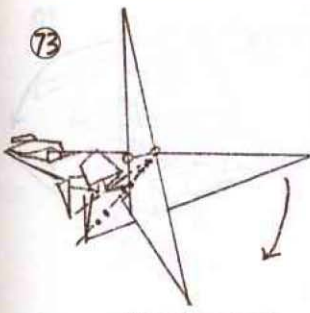


かぶせ折り

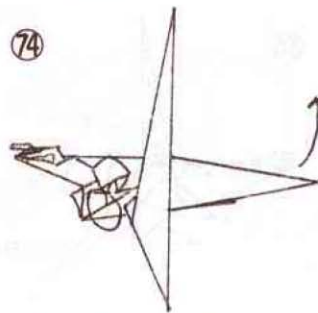


つぶすように

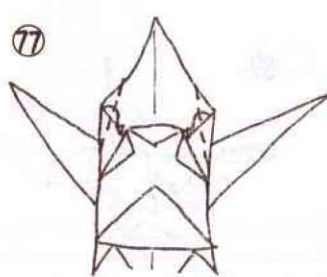
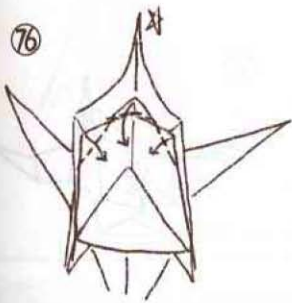
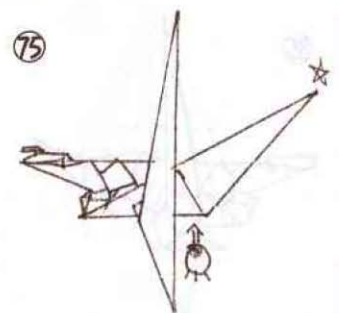




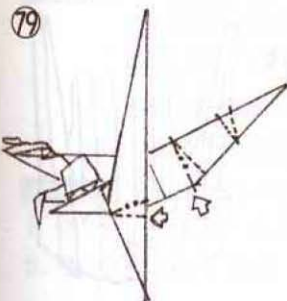
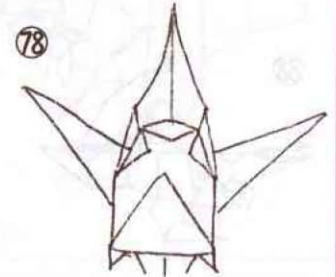
○—○線と背中の中の線が重なるように



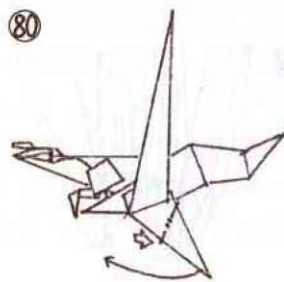
○を持って尾を上上げる (73を参考に)



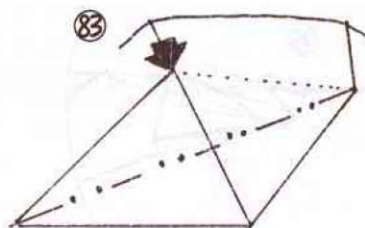
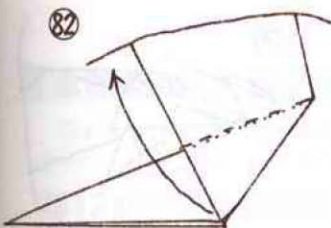
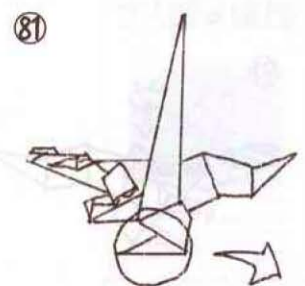
少しさしこむように折る



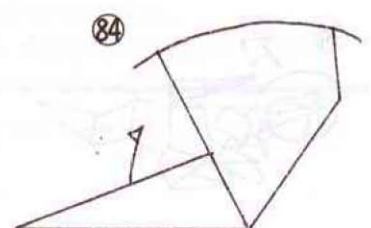
段折り+中わり折り



中のひだが2:2になるように中わり折り

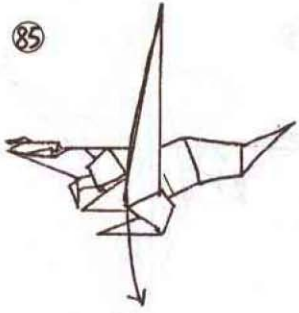


Close Sink



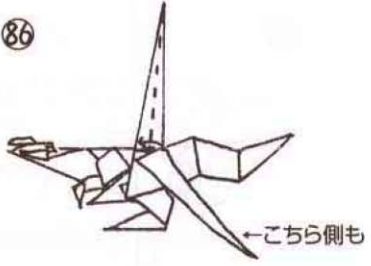
逆側も同様に

85



めくる

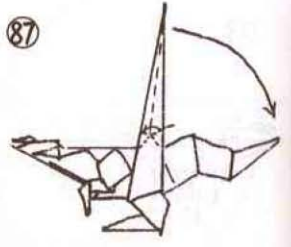
86



←こちら側も

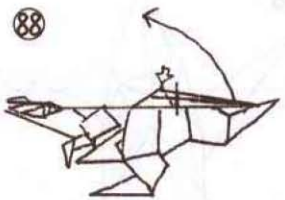
上の1枚を折る(裏が出る)

87



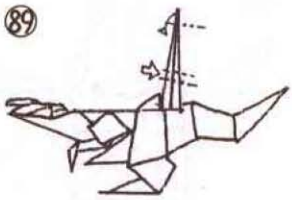
上の1枚をつまむようにして裏を出しながら折る

88



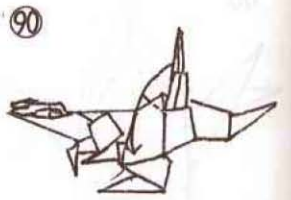
段折り+中わり折り

89

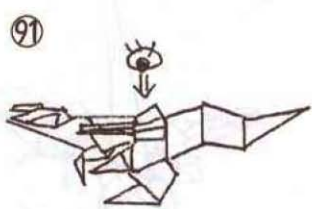


段折り+中わり折り

90

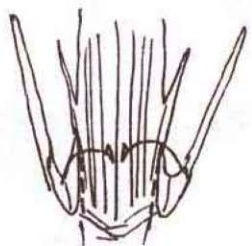


91

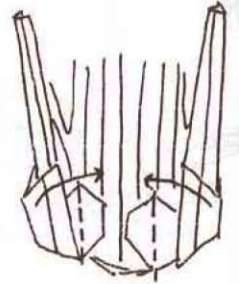


真中に押し込む

92

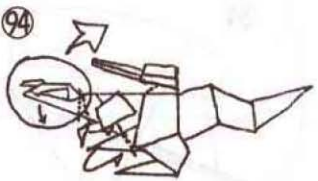


93

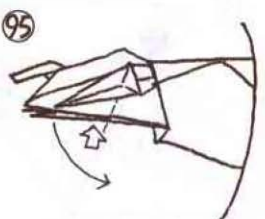


形を整える

94

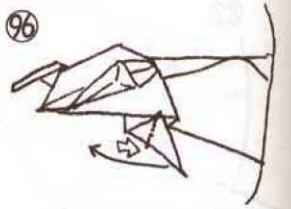


95

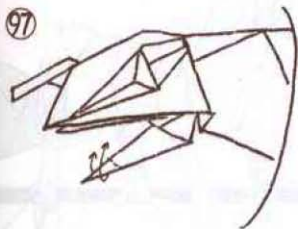


一番下の角を中わり折り

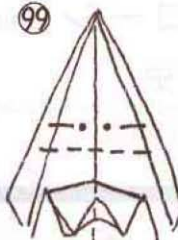
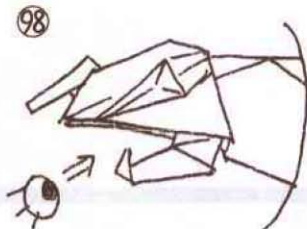
96



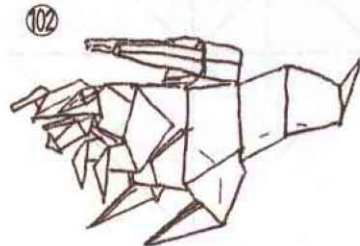
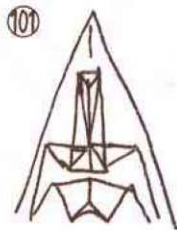
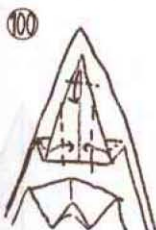
中わり折り



かぶせ折り



段折り



できあがり

・この作品はアニメ「ZOID」のジュノザウラーをモチーフにしたものです。

雑誌『折紙探偵団』年間購読のご案内

雑誌「折紙探偵団」は、日本折紙学会の発行する隔月の機関誌です。随時購読申し込みを受け付けています。

- 申込方法** 1. 郵便振替にてご送金下さい（普通の振替用紙でお申込み頂けます）。
2. 振替用紙の「通信欄」に下記必要事項をご記入下さい。

第12期（2001年4月～2002年3月／67～72号）

年間購読費 3,600円（送料込み）
期変わりに料金に変更になる場合があります。
2002年4月以降は事務局にお問い合わせください

口座名 折紙探偵団 振替口座番号 00180-8-579860

記入必要事項 1～3は必ずお書き下さい。名前にはふりがなをお願いします。

1. 住所 2. 氏名 3. 電話、FAX番号 4. E-Mailアドレス
5. 性別 6. 生年月日 7. 職業

■バックナンバー購入希望の場合は「通信欄」のところへ希望する期を明記の上、
相当金額をお振り込み下さい。現在、10期と11期のみ取り扱っております。
10期（55～60号）……3,000円（送料込み）／11期（61～66号）……3,600円（送料込み）

■雑誌『折紙探偵団』について ・『折紙探偵団』は日本折紙学会の機関誌です。購読には学会会員である必要はありません。
・隔月刊（奇数月25日発行）で年6回発行されます。
・年間購読のみ受け付けています。ばら売りは行っておりません。
・海外発送をご希望の場合は料金が異なります。事務局へお問い合わせください。



雑誌「折紙探偵団」67号表紙

- ・表紙フルカラー
- ・本文38ページ
- （カラー口絵2ページ含む）

日本折紙学会 会員募集のお知らせ

日本折紙学会では、随時会員を募集しております。申込方法は定期購読と同じです。会費には12期定期購読料も含まれています（すでに12期を購読されている方は4,400円となります）。

第12期会費8,000円 ※通信欄に「第12期会費」と明記してください

日本折紙学会事務局(10:00～18:00 日祝休) 〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-8-216 Phone/Fax 03-5684-6080
折紙探偵団Webサイト <http://www.origami.gr.jp/>

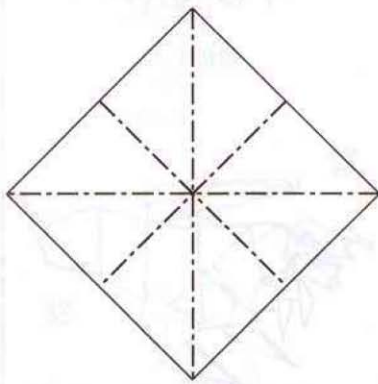
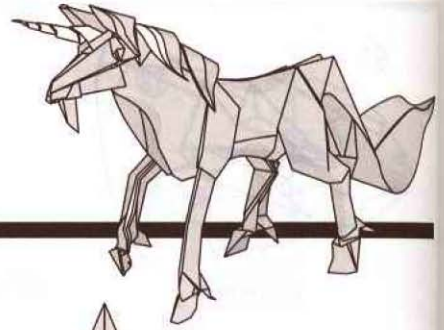
ユニコーン Unicorn

神谷哲史

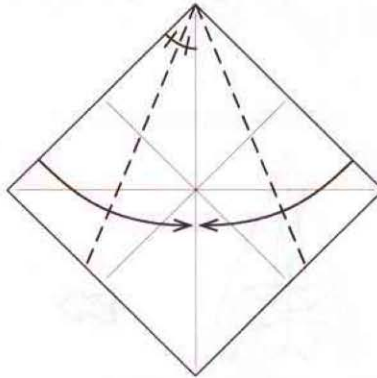
Model & Diagrams by Satoshi Kamiya

作 2000/12/07

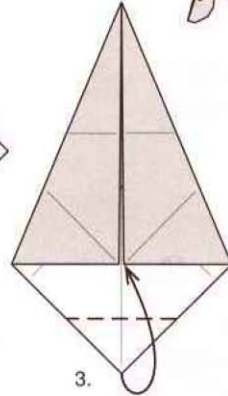
図 2001/05/02



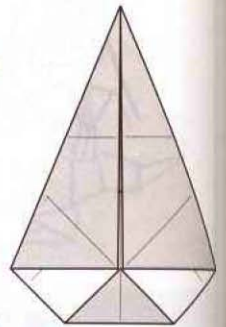
1. Mountain fold and unfold along the diagonal and the sides.
折り筋をつける



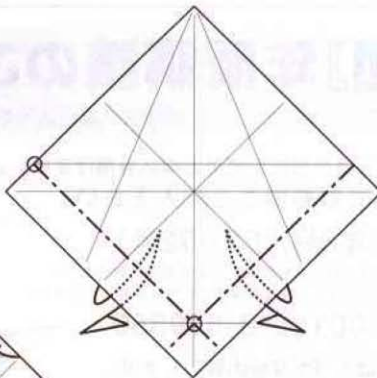
2. Fold and unfold along an angle bisector.
対角線に合わせて折る



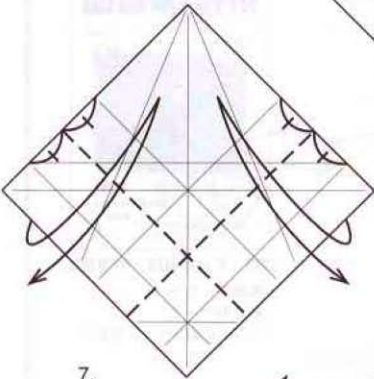
3.



4. Unfold all corners.
いったん開く

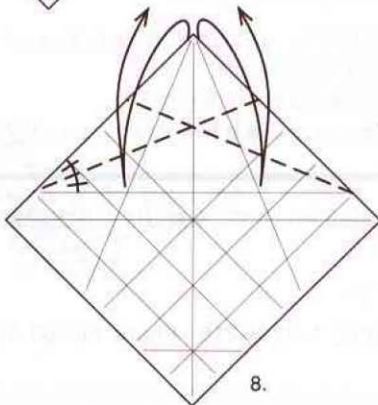


5. Mountain fold the corner behind to point indicated.
○を合わせて折り筋をつける

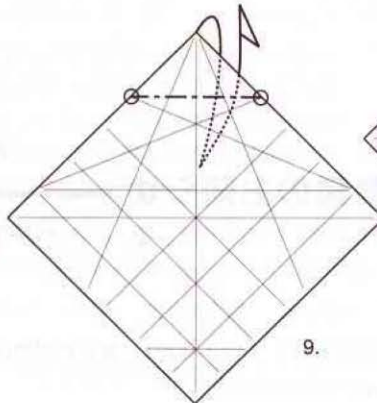


6. Mountain fold edges creasing through points indicated.
○を基準に折り筋をつける

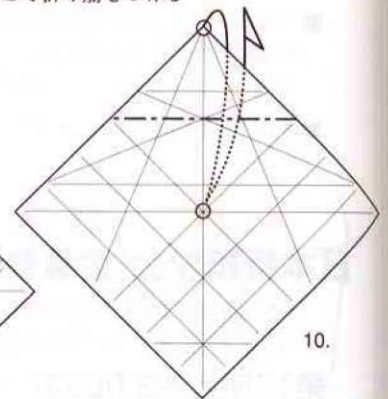
7.



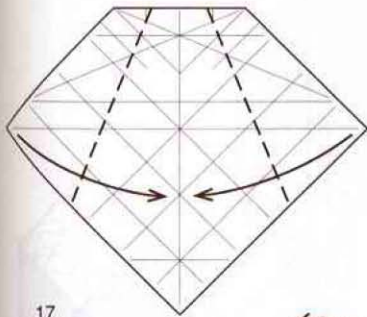
8.



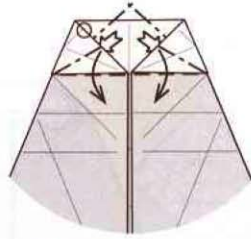
9.



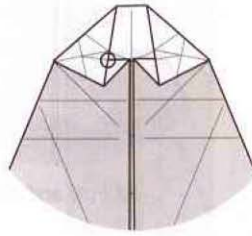
10.



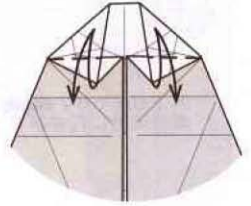
17.



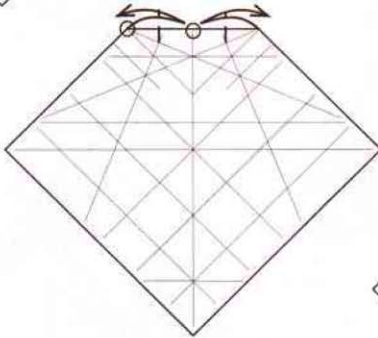
18. Squash fold. Indicated landmark showed lie on the valley crease. 開いてつぶす。この時、○が谷折線に合う様にする



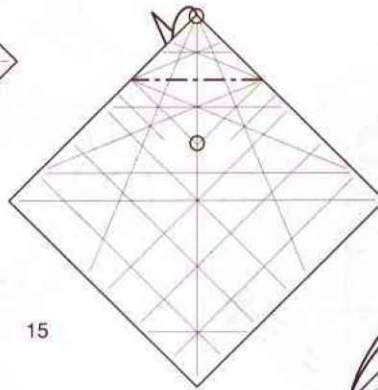
19. Like this. この様になる (……普通これは訳さない)



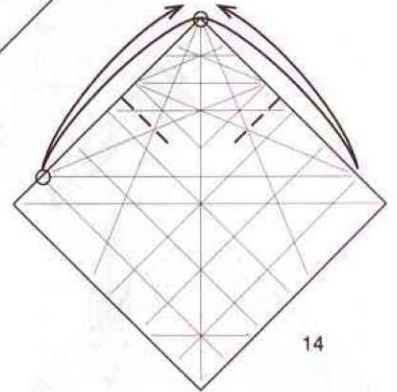
20. Fold and unfold. 折り筋をつける



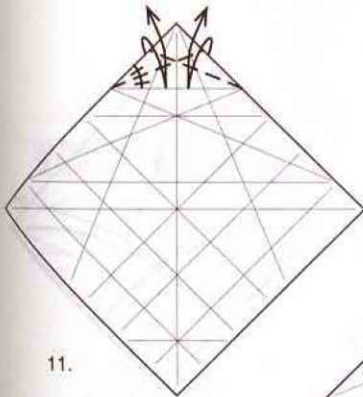
16. Fold corners over to centerline and unfold. 上の方だけしるしをつける



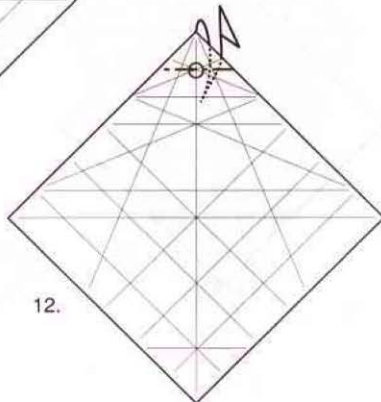
15



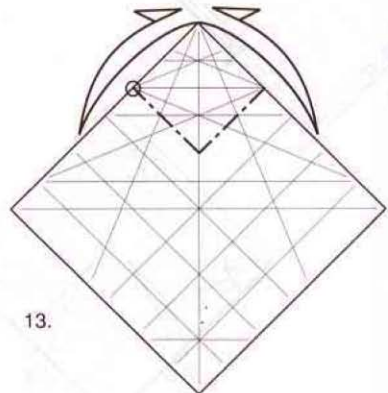
14



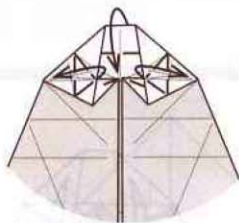
11.



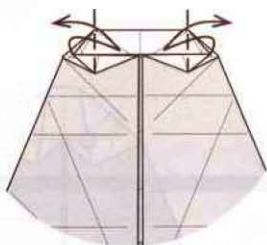
12.



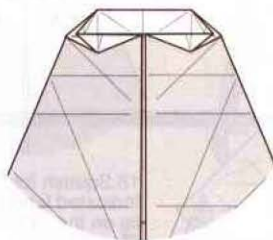
13.



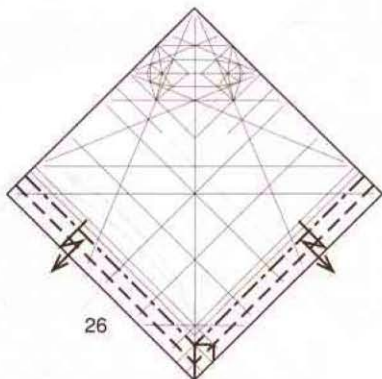
21. Petal fold 2 edges.
両側同時に花弁折り



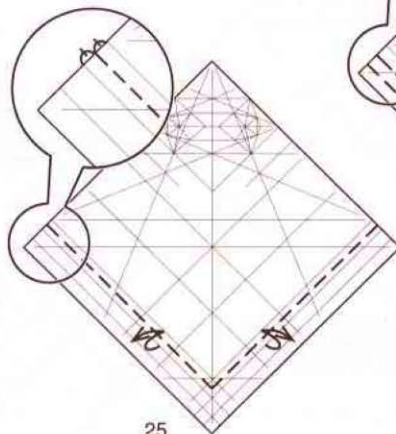
22. Fold and unfold.



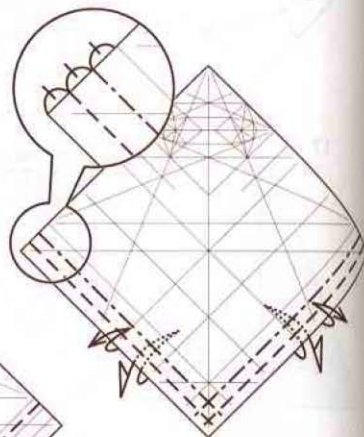
23. Unfold.
全部広げる



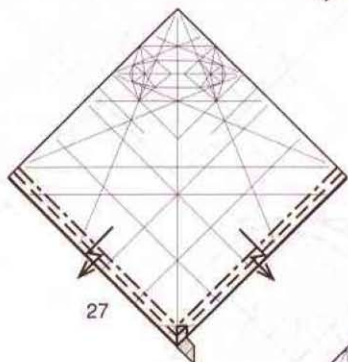
24



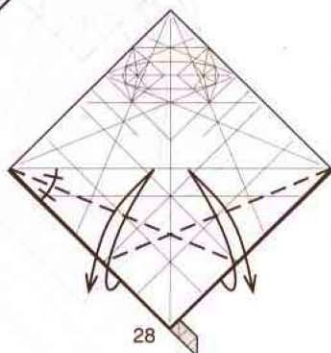
25



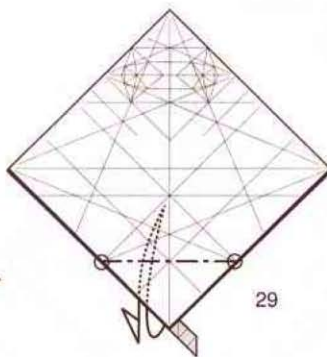
26



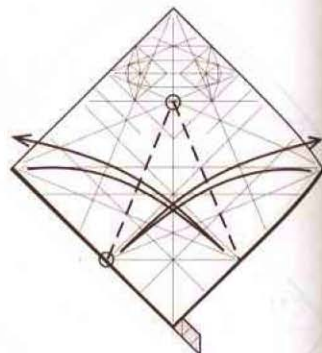
27



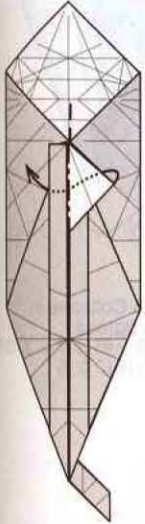
28



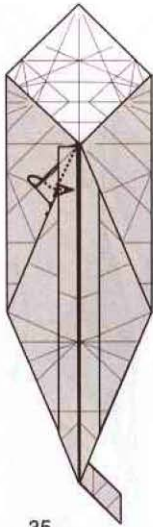
29



30. Fold corners to points
on other side edges.
○を基準に折り筋をつける



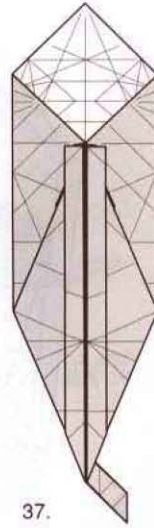
34. Reverse fold.
中割り折り



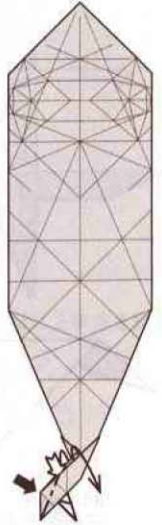
35.



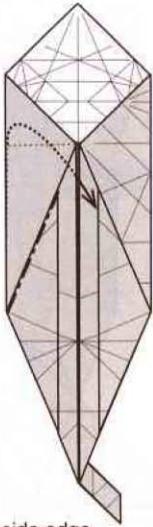
36. Repeat steps
33 - 35 on the right.
右側も 33-35 と同様に折る



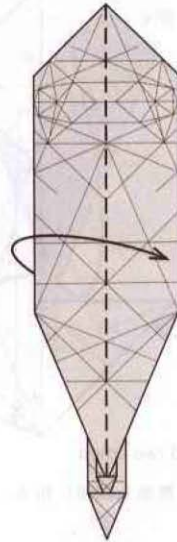
37.



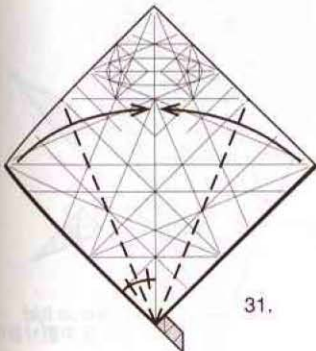
38. Spread fold.
先の方をつぶす



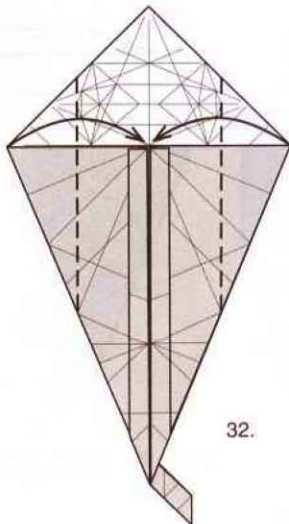
39.



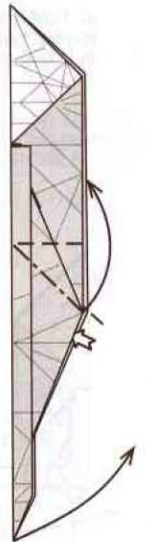
33. Fold behind the inside edge.
裏側のカドを折り返す



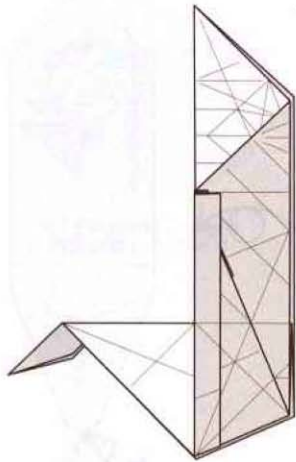
31.



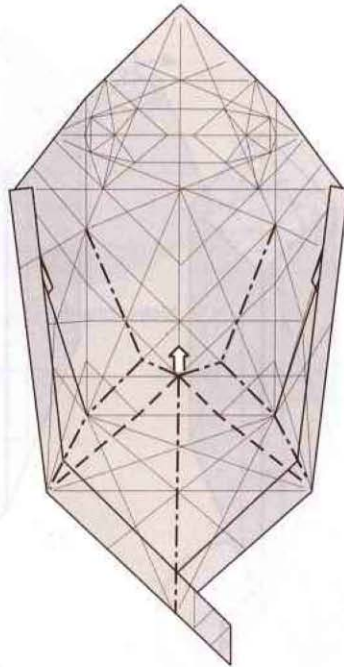
32.



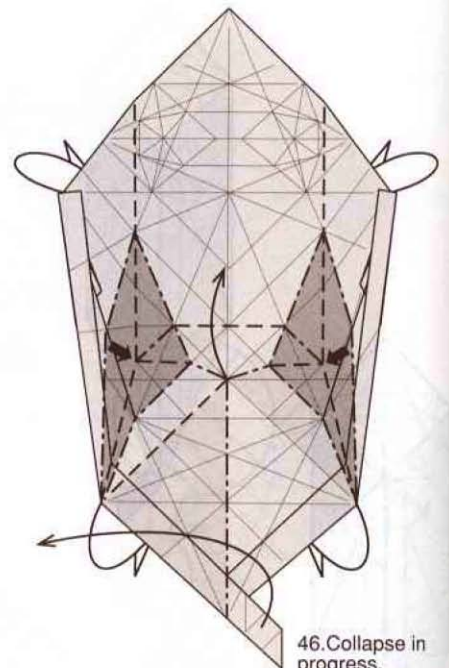
40. Squash fold.
大きく広げてつぶす



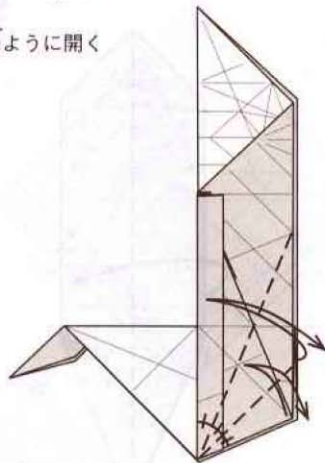
44. Open.
次の図のように開く



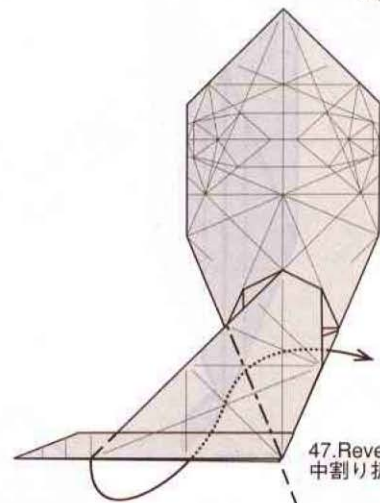
45. Collapse as shown.
折り筋を良く見てまどめていく



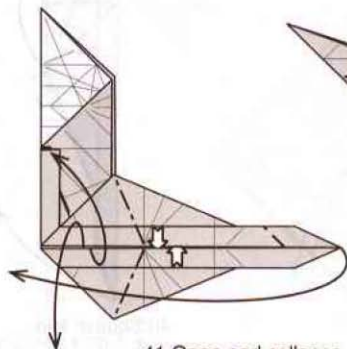
46. Collapse in progress.
濃い部分がしずめ折りの様になる



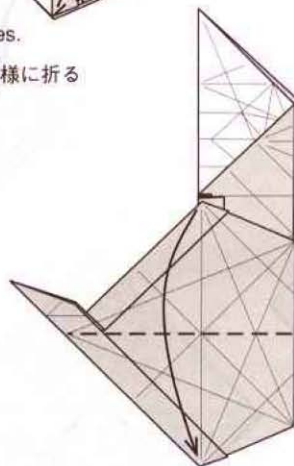
43. Fold and unfold two times.
Repeat behind.
折り筋をつける。裏側も同様に折る



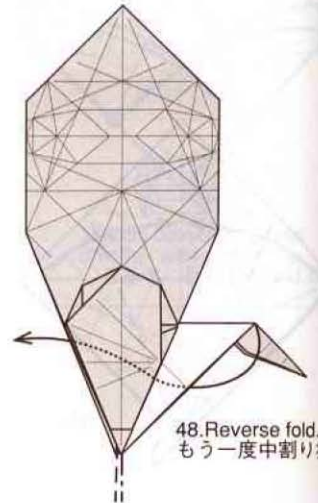
47. Reverse fold the corner
中割り折り



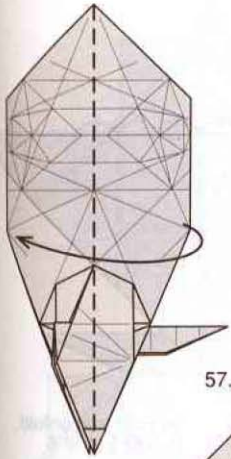
41. Open and collapse.
開いてつぶす



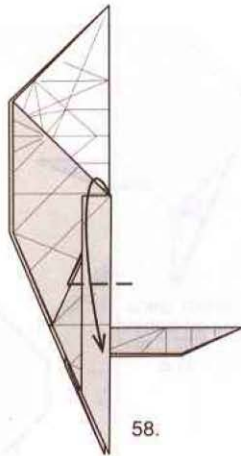
42.



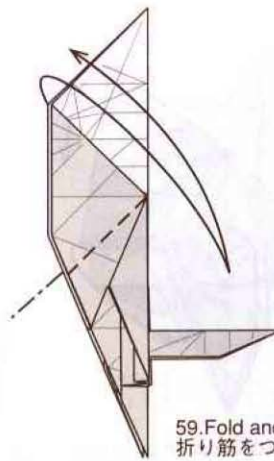
48. Reverse fold.
もう一度中割り折り



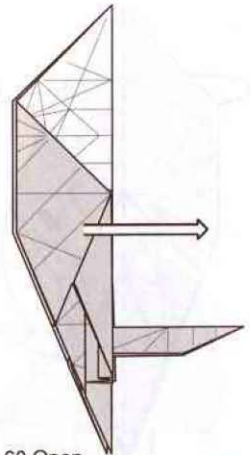
57.



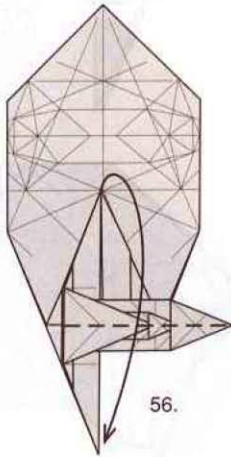
58.



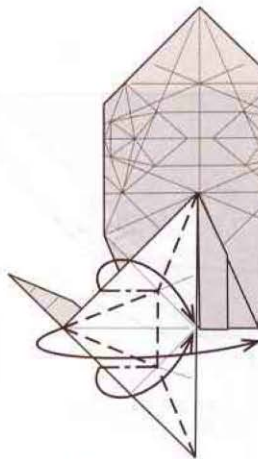
59. Fold and unfold.
折り筋をつける



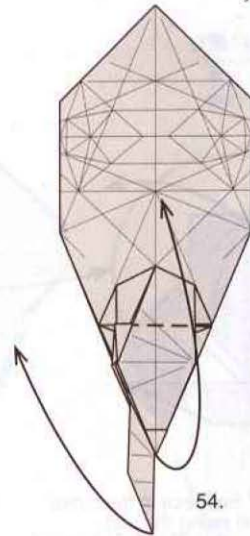
60. Open.
次の図の様に上半分を開く



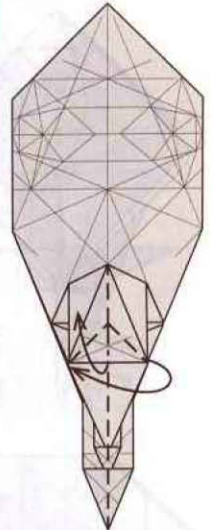
56.



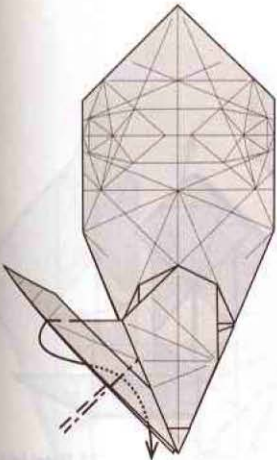
55. Fold two linked rabbit ears.
連結したつまみ折り (直訳)
折り筋の様にまとめる。



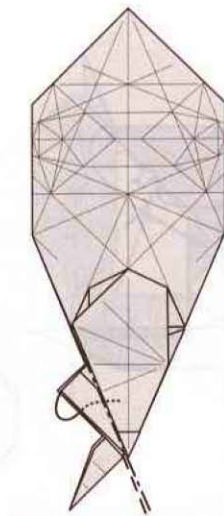
54.



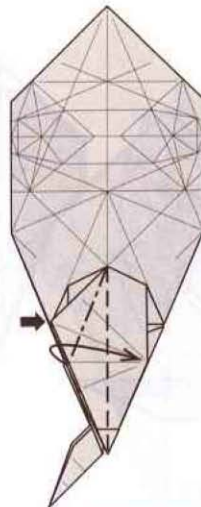
53. Lift top flap and
valley fold next layer.
まん中の紙を上
に折りつつ
ひだを折り返す



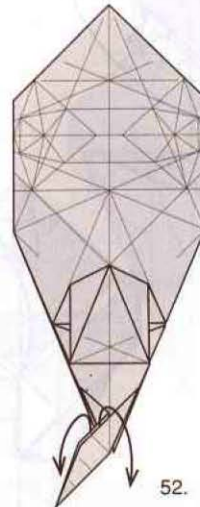
49. Reverse fold.
また中割り折り



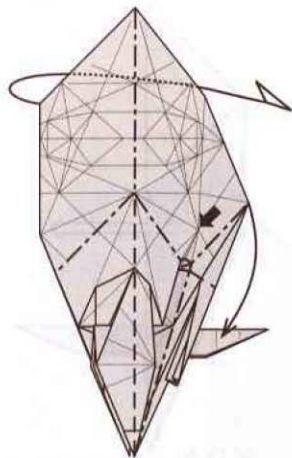
50. Reverse fold two edges.
まだ中割り折り



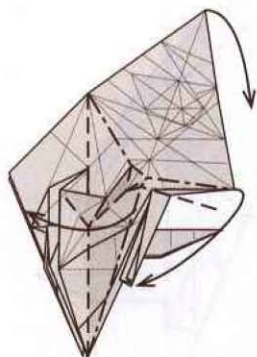
51. Spread fold.
まん中で開いてつぶす



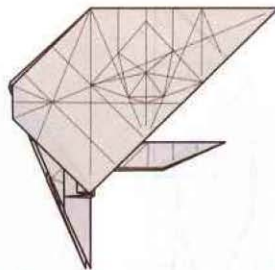
52.



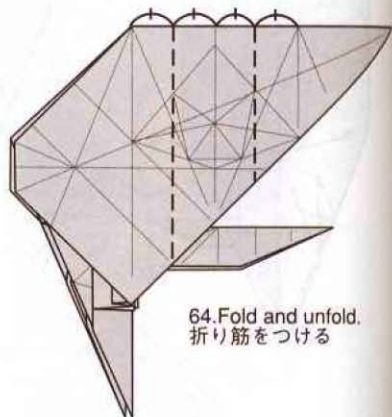
61. Collapse.
右側中央部をつぶしつつ
全体をかぶせ折りの様に畳む



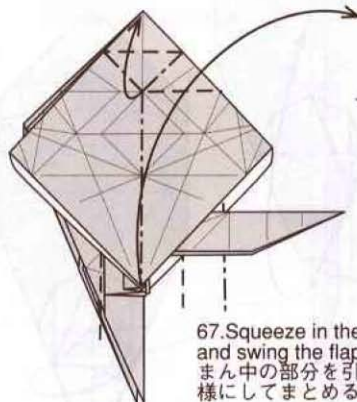
62. Collapse in progress.
途中図



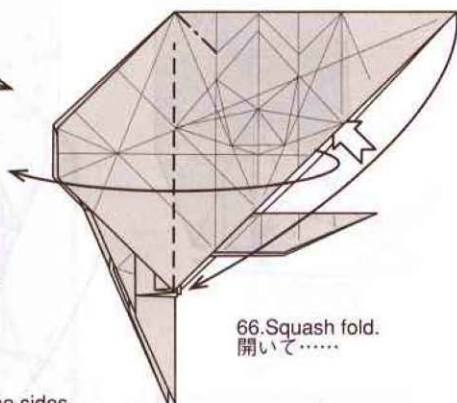
63. Repeat steps
60 - 62 on behind.
反対側も同じ様
になる様に折る



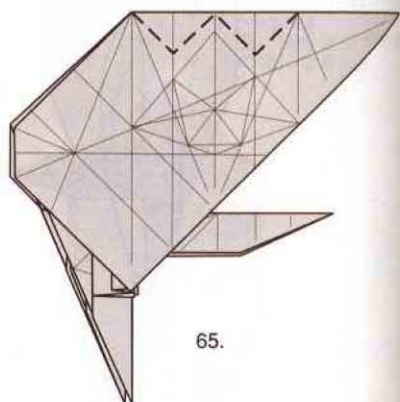
64. Fold and unfold.
折り筋をつける



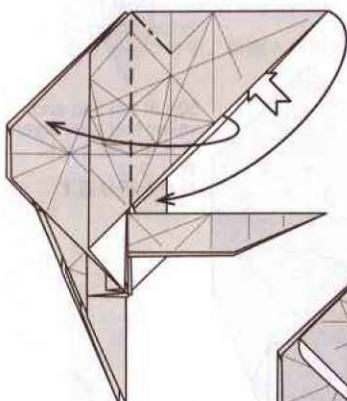
67. Squeeze in the sides
and swing the flap.
まん中の部分を
引き上げる
様にしてまとめる



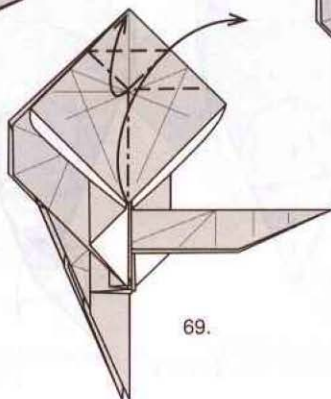
66. Squash fold.
開いて……



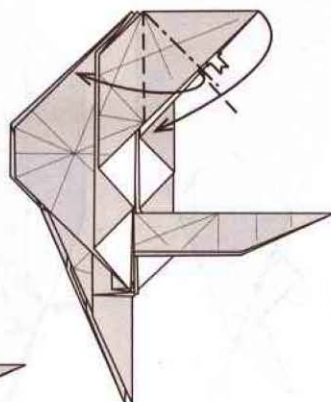
65.



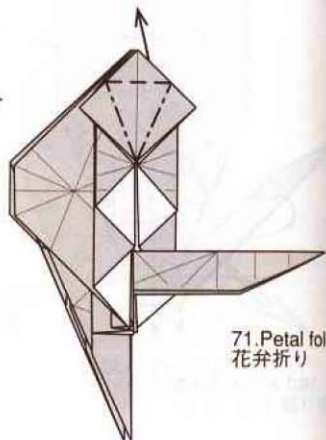
68.



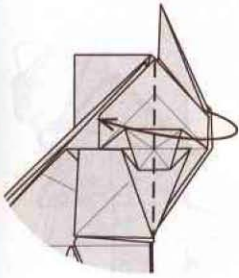
69.



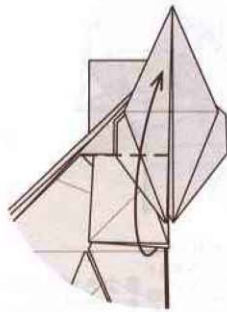
70. Squash fold.
開いてつぶす



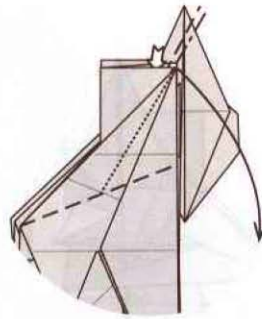
71. Petal fold.
花弁折り



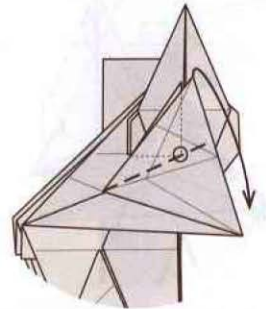
80.



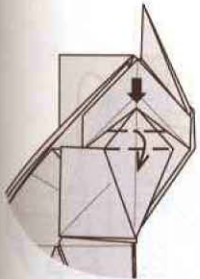
81.



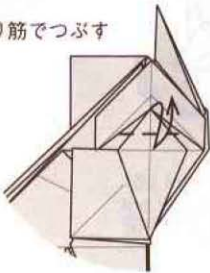
82.Squash fold.
カドを一つ折下げて……



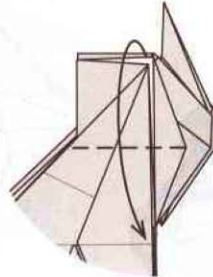
83.Fold a crease through point.
Model is 3D,not flat.
そのままもう一つ裏側と
合わせて折り下げて……



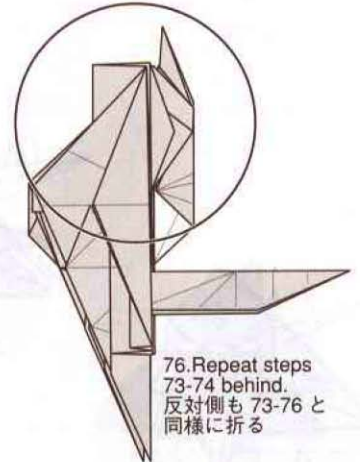
79.Spread fold.
前の図でつけた折り筋でつぶす



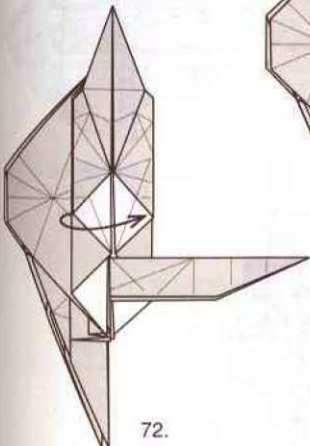
78.Fold and unfold.
折り筋をつける



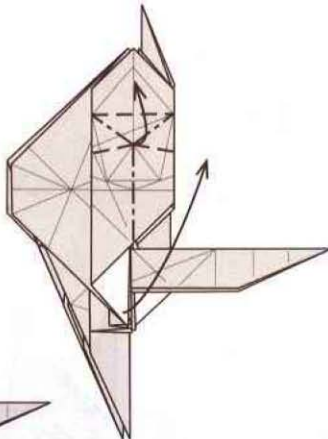
77.



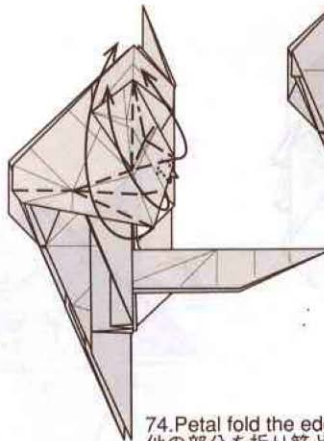
76.Repeat steps
73-74 behind.
反対側も 73-76 と
同様に折る



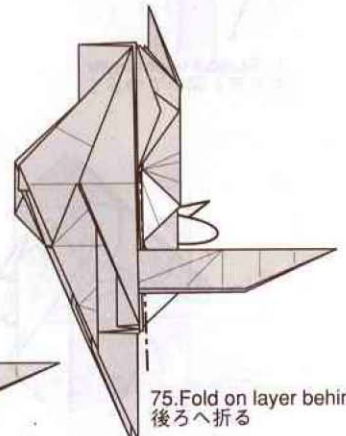
72.



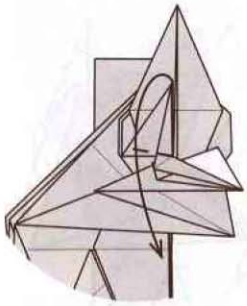
73.Squeeze in the sides and
bring the corner up.
中央部を引き上げる
ようにして畳み……



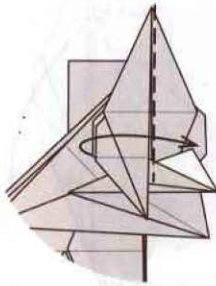
74.Petal fold the edge and collapse.
他の部分を折り筋どうりまとめる



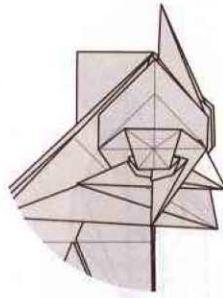
75.Fold on layer behind.
後ろへ折る



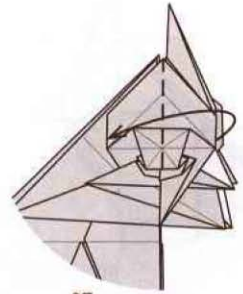
84. さらに最後のカドも折り下げる



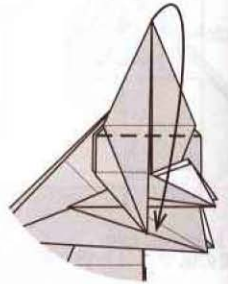
85.



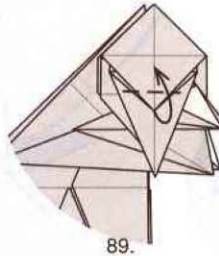
86. Repeat steps 77-85 behind. この様になる。多少ちがっても中側なのでそこまで問題はない 反対側も 77-85 と同様に折る



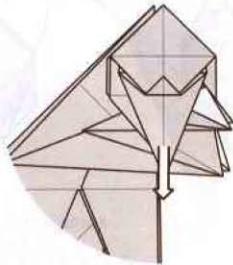
87.



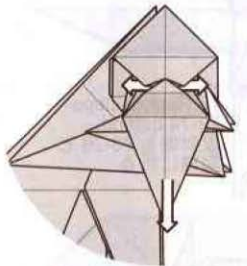
88.



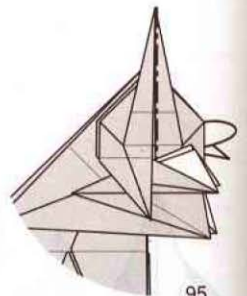
89.



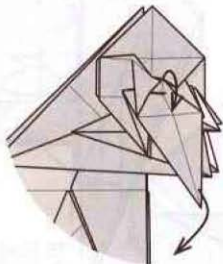
90. Pull down the corner and... カドを下に引き出して……



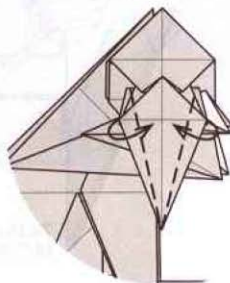
91. Spread upper layer. 中央部を開いてつぶす



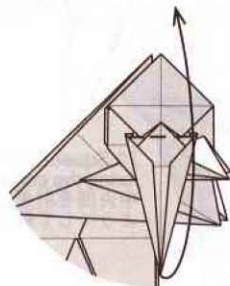
95.



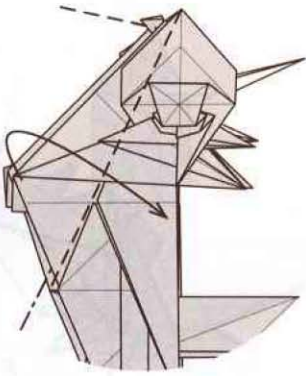
92.



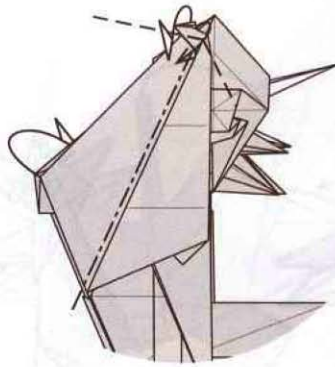
93.



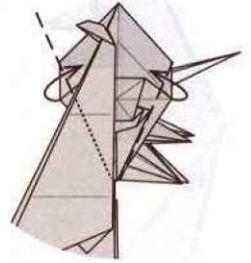
94.



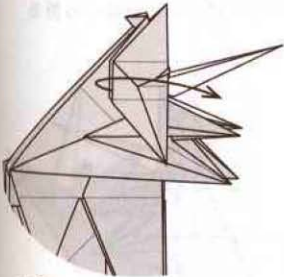
104.



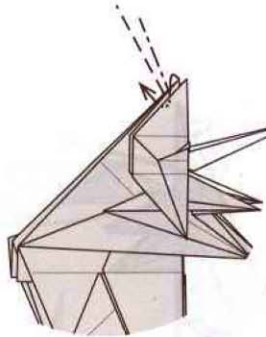
105. Outside reverse fold the small corner and mountain fold the big corner.
小さいカドをかぶせ折りしつつ裏側に折る



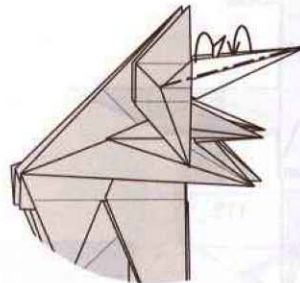
106.



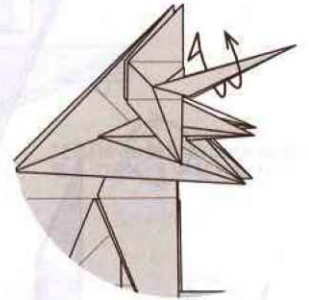
103.



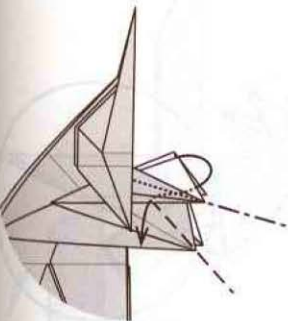
102. Inside reverse fold the inside small corner.
先の方を中割り折り



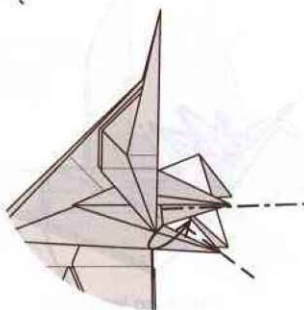
101. Fold inside.
中に折り込む



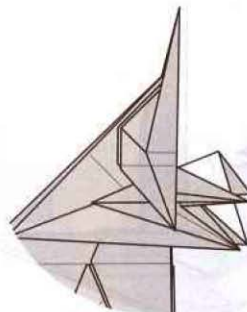
100.



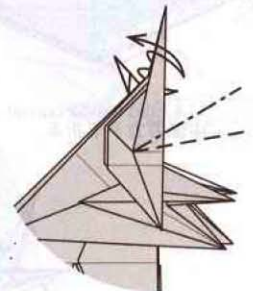
96. Reverse fold.
中割り折り



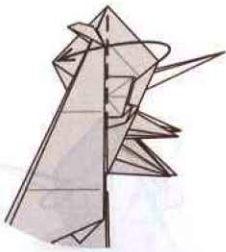
97.



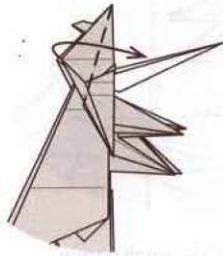
98. Repeat steps 96-97 behind.
反対側も 96-97 と同様に折る



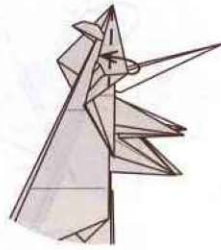
99. Crimp the horn.
かぶせ折り 2回



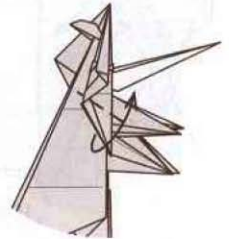
107.



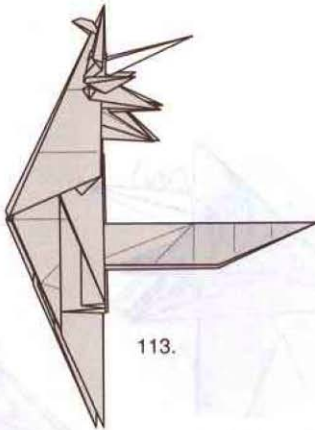
108.



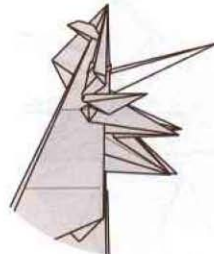
109.



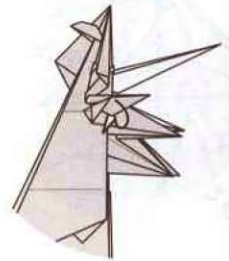
110. Fold the corner and squash the edge.
カドの付け根をつぶしながら折る



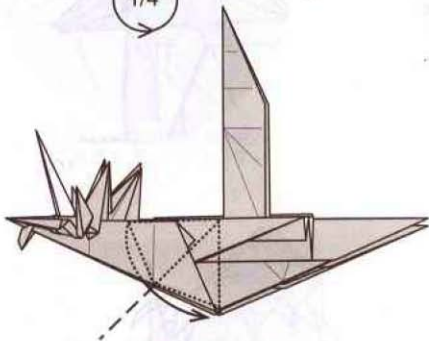
113.



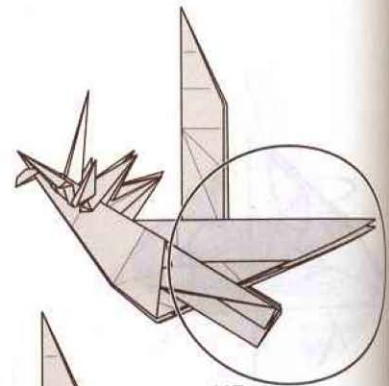
112. Repeat steps 108-111 behind.
反対側も 108-111 と同様に折る



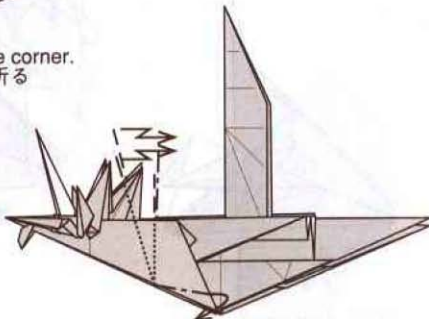
111. Wrap a single layer to back.
かぶせる様に折る



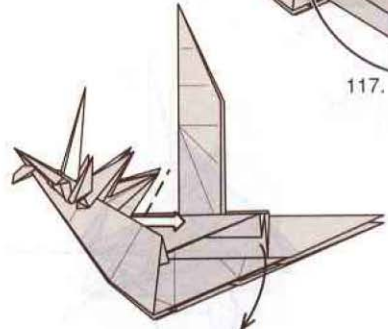
114. Fold inside corner.
中側のカドを折る



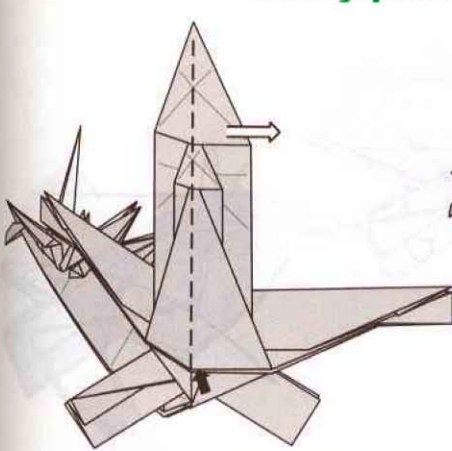
117.



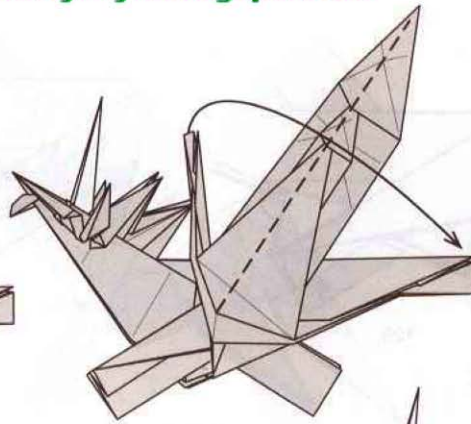
115. Crimp head up.
かぶせ折り 2 回 (上の辺を開いて折っても良い)



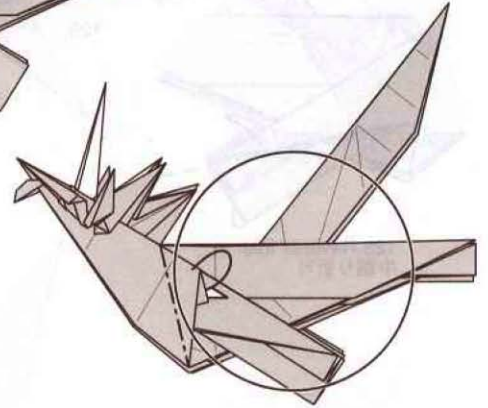
116. Bring leg down.
Repeat behind.
カドを引き出す。反対側も同様に折る



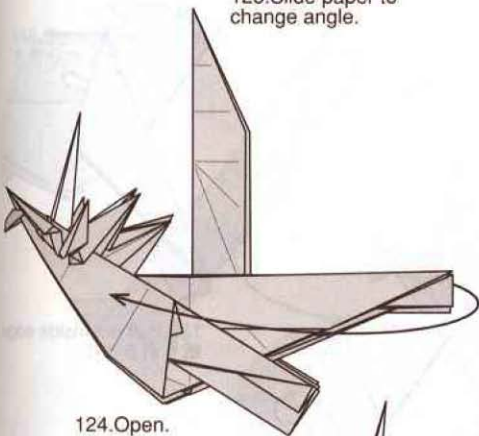
125. Slide paper to change angle.



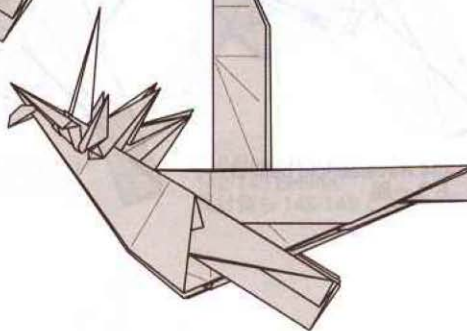
126. Close.



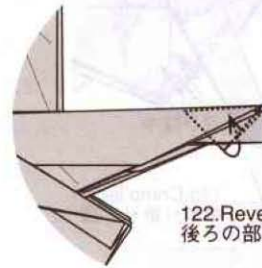
127.



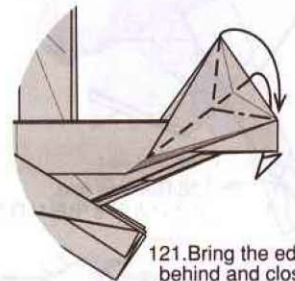
124. Open.



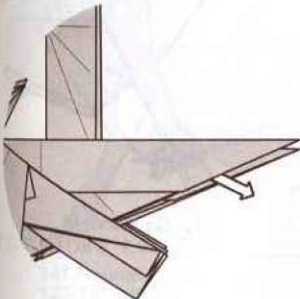
123. Repeat steps 118-122 behind.
反対側も 118-122 と同様に折る



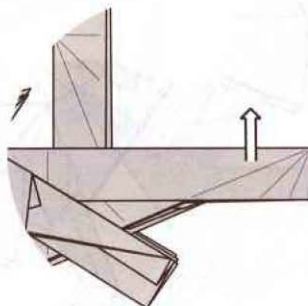
122. Reverse fold back layer.
後ろの部分を中割り折り



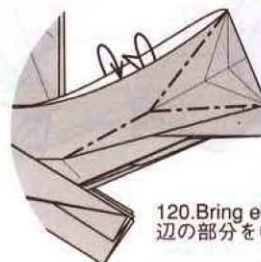
121. Bring the edge behind and close.
そのまま畳む



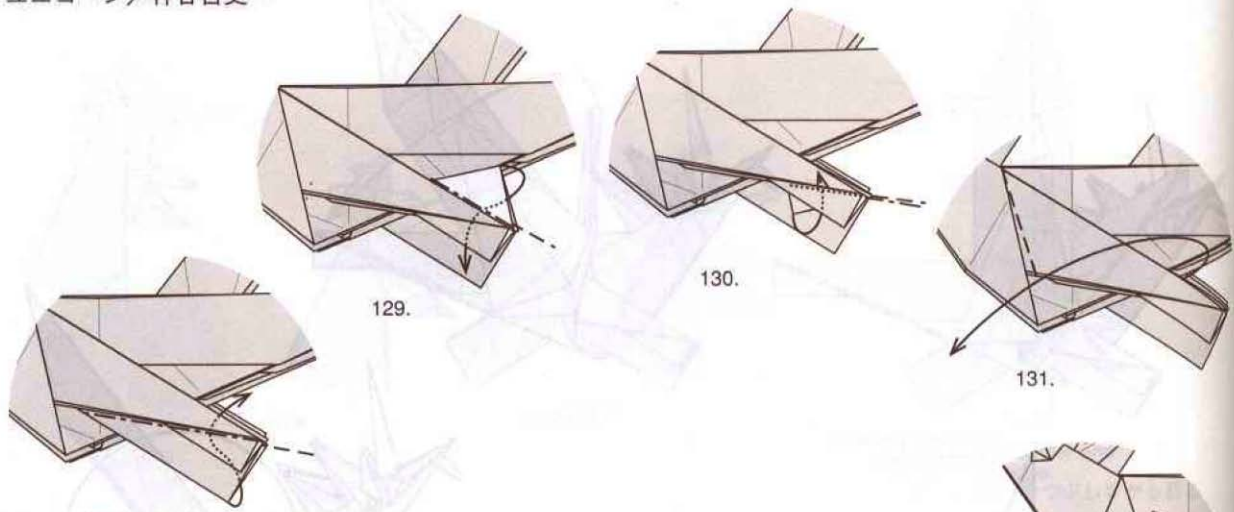
118. Pull out inside edge.
中にある紙を引き出す



119. Slide paper up to open.
ひだ一つを開く



120. Bring edges to inside.
辺の部分を中に折り込み……



128. Reverse fold.
中割り折り

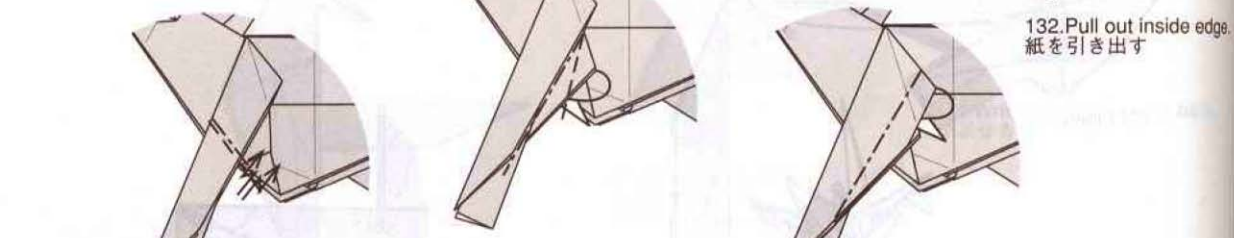
129.

130.

131.

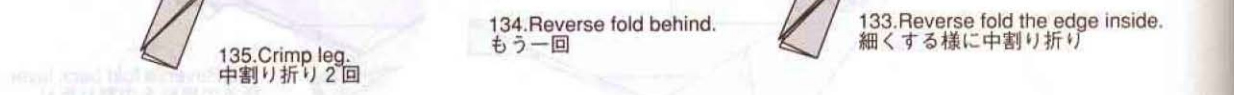


132. Pull out inside edge.
紙を引き出す



133. Reverse fold the edge inside.
細くする様に中割り折り

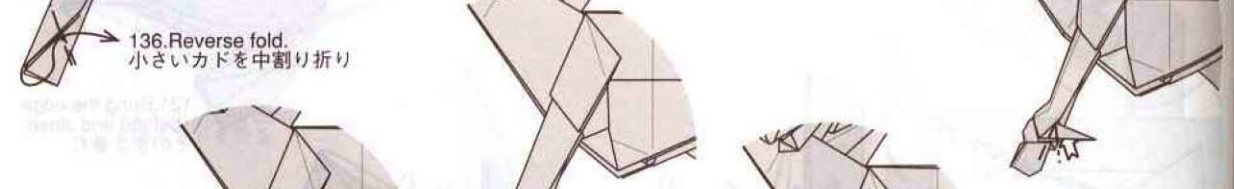
134. Reverse fold behind.
もう一回



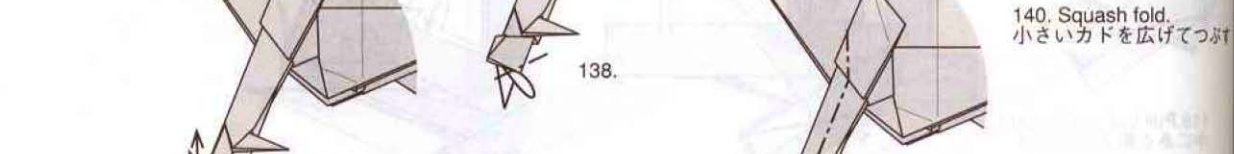
135. Crimp leg.
中割り折り 2回



136. Reverse fold.
小さいカドを中割り折り



137. Pleat feet.
段折り



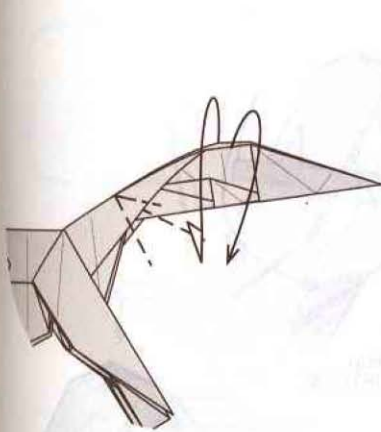
138.



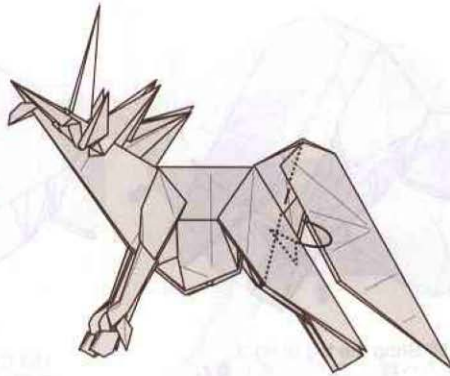
139. Narrow the leg.
細くする様につぶす



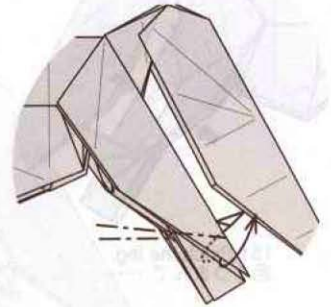
140. Squash fold.
小さいカドを広げてつぶす



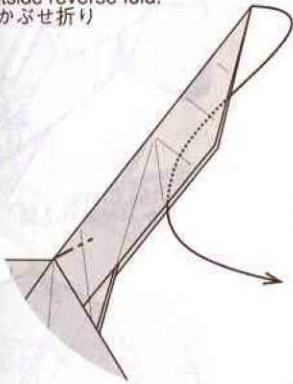
148. Outside reverse fold.
大きくかぶせ折り



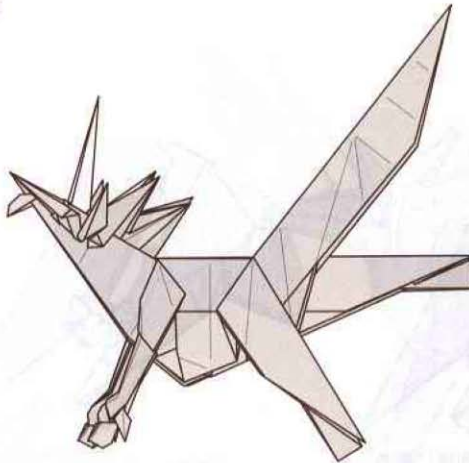
149. Fold edge to inside.
Repeat behind.
奥の紙を裏側へ折る



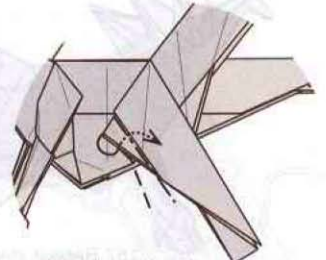
150. Outside reverse fold.
かぶせ折り



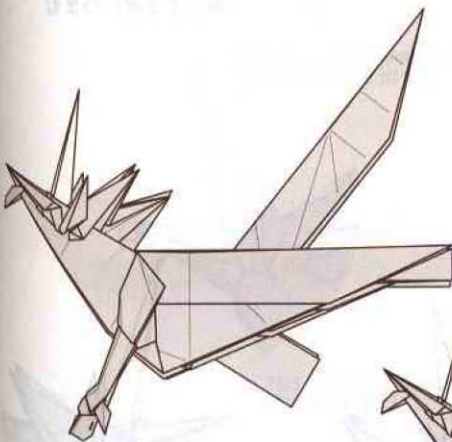
147. Inside reverse fold.
中割り折り



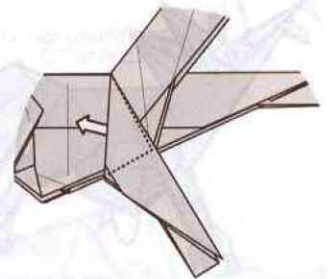
146. Repeat steps
142-145 behind.
反対側も 142-145 と同様に折る



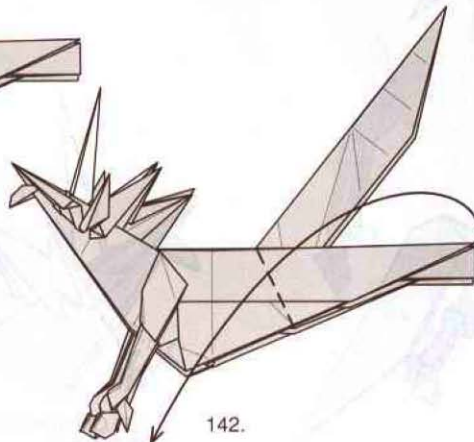
145. Reverse fold.
中割り折り



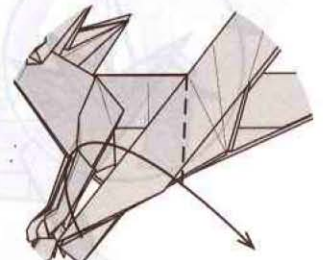
141. Repeat steps
127-140 behind.
反対側も 127-140 と同様に折る



144. Pull out inside edge.
紙を引き出す

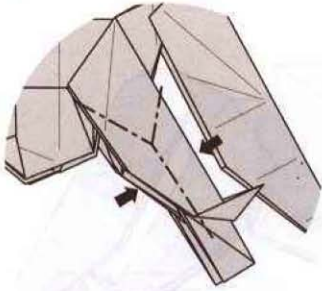


142.

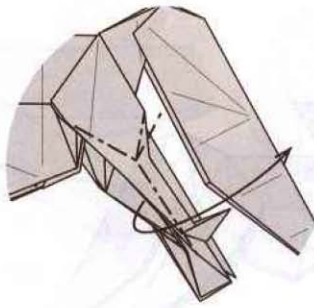


143.

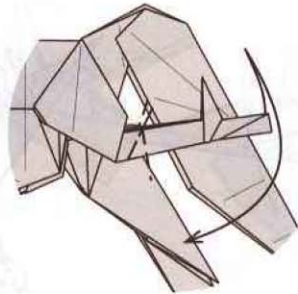
ユニコーン / 神谷哲史



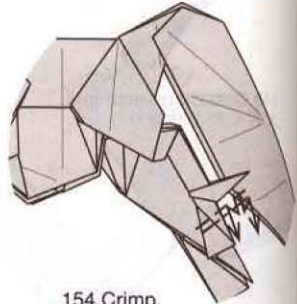
151. Pinch the leg.
足をつまんで……



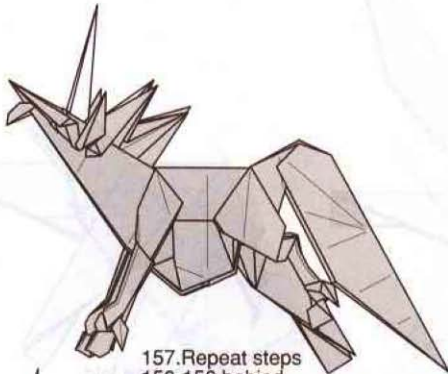
152. Bring the leg to right.
後ろへ持って行って折り畳む



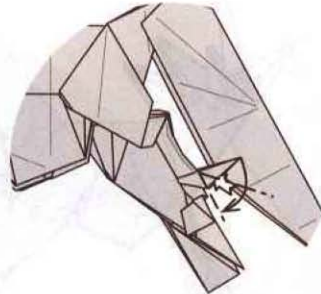
153. Crimp.
中割り折り 2回



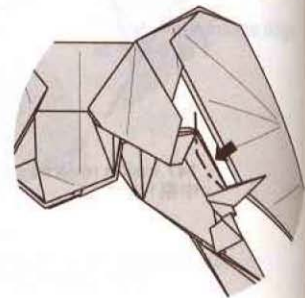
154. Crimp.
かぶせ折り 2回



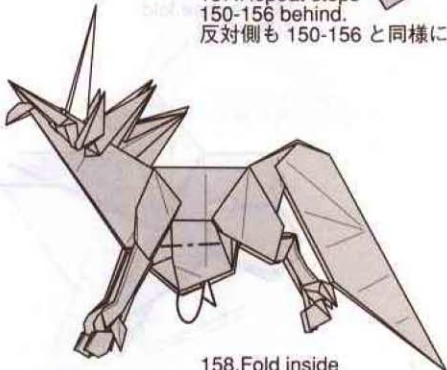
157. Repeat steps
150-156 behind.
反対側も 150-156 と同様に折る



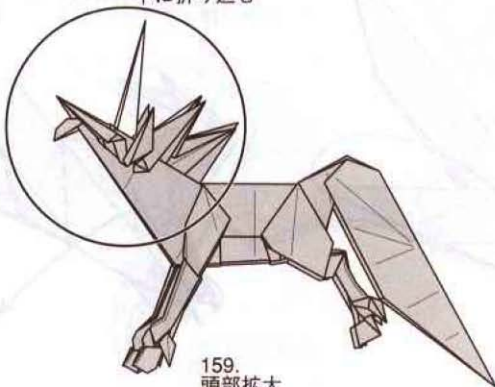
156. Squash fold.
開いてつぶす



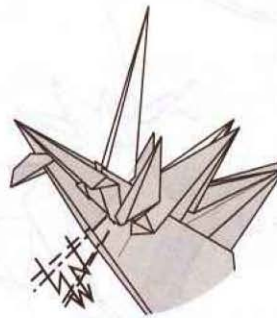
155. Pinch the leg.
細くする様につまむ



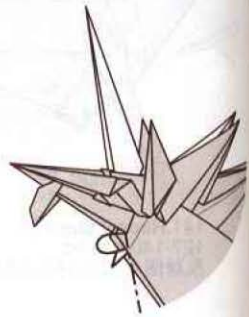
158. Fold inside
Repeat behind.
中に折り込む



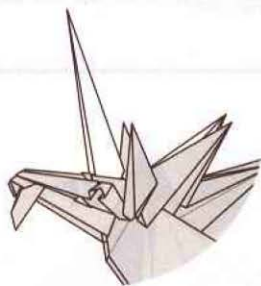
159.
頭部拡大



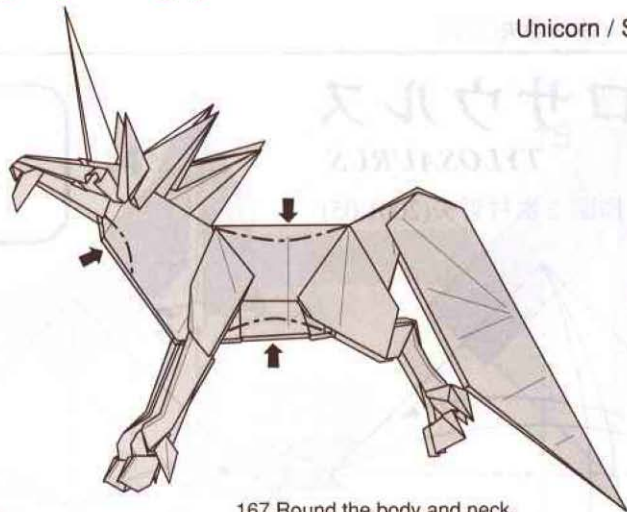
160. Crimp the head.
頭を下ろす



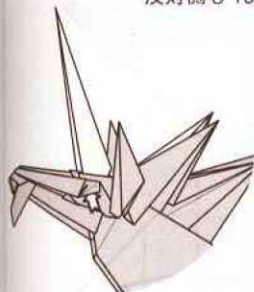
161. Fold the small
corner to inside
repeat behind.
少し折りこむ



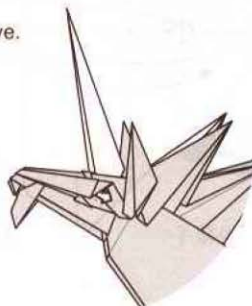
162. Reverse fold.
中割り折り



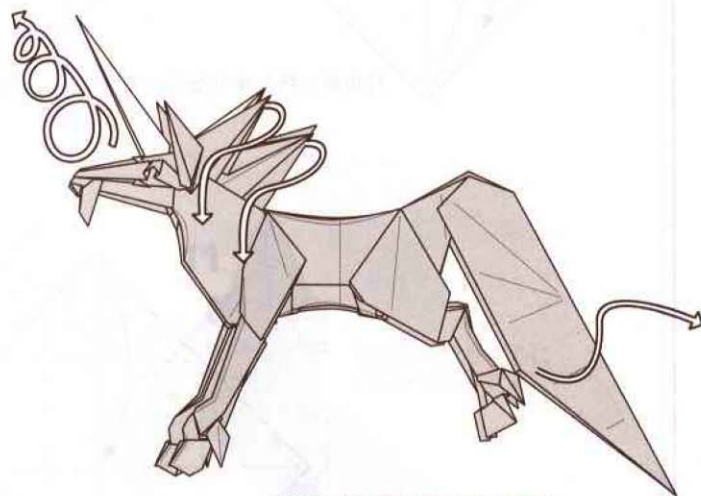
167. Round the body and neck.
各部を立体化する



165. Round the eye.
目の形を整える



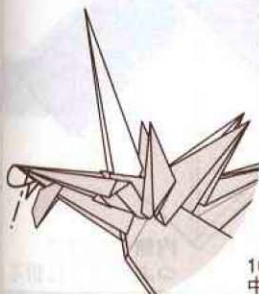
164. Pull out the inside edge.
中側の紙を引き出す



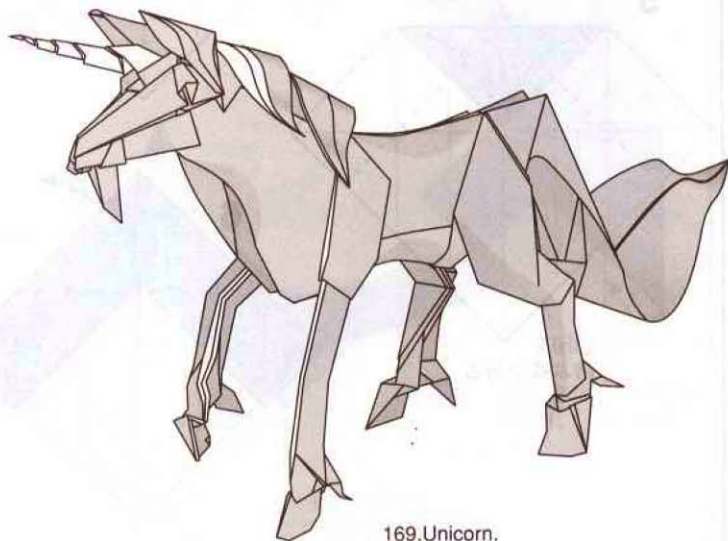
168. Curl the horn mane and tail.
ツノを巻く。たてがみと尾を波打たせる



163. Revers fold again.
また中割り折り



162. Reverse fold.
中割り折り

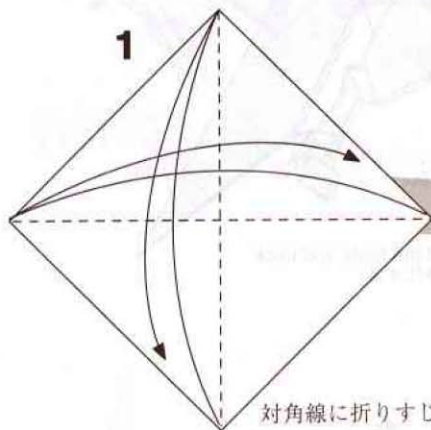
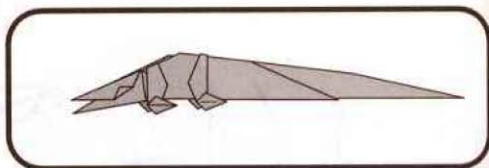


169. Unicorn.
完成

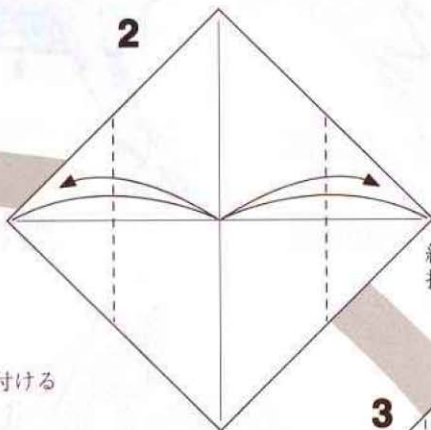
ティロサウルス

TYLOSAURUS

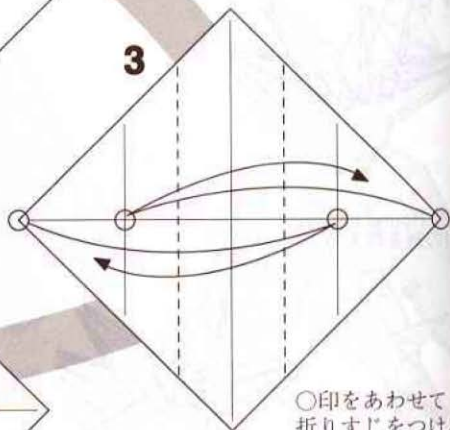
創作・作図：木村哲夫(2001.05)



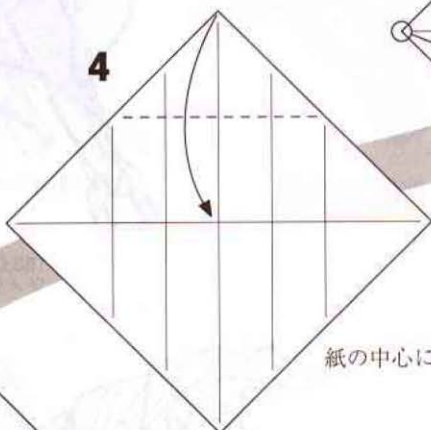
対角線に折りすじを付ける



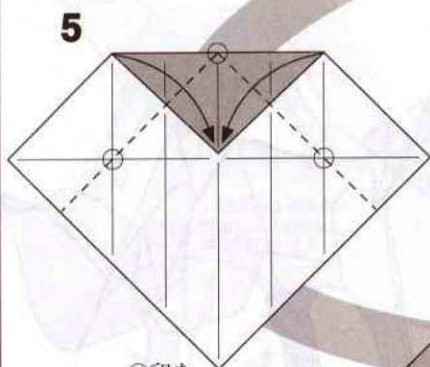
紙の中心にあわせて
折りすじをつける



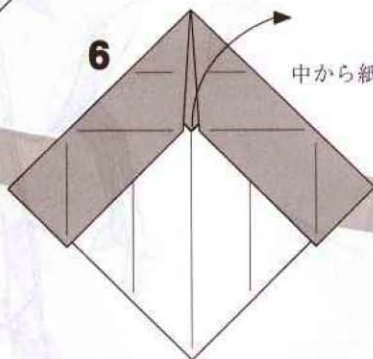
○印をあわせて
折りすじをつける



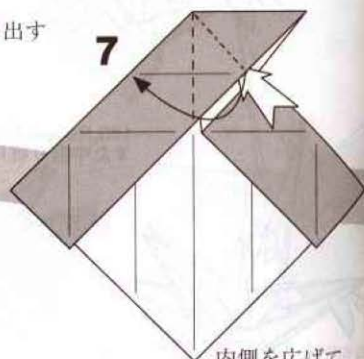
紙の中心にあわせて折る



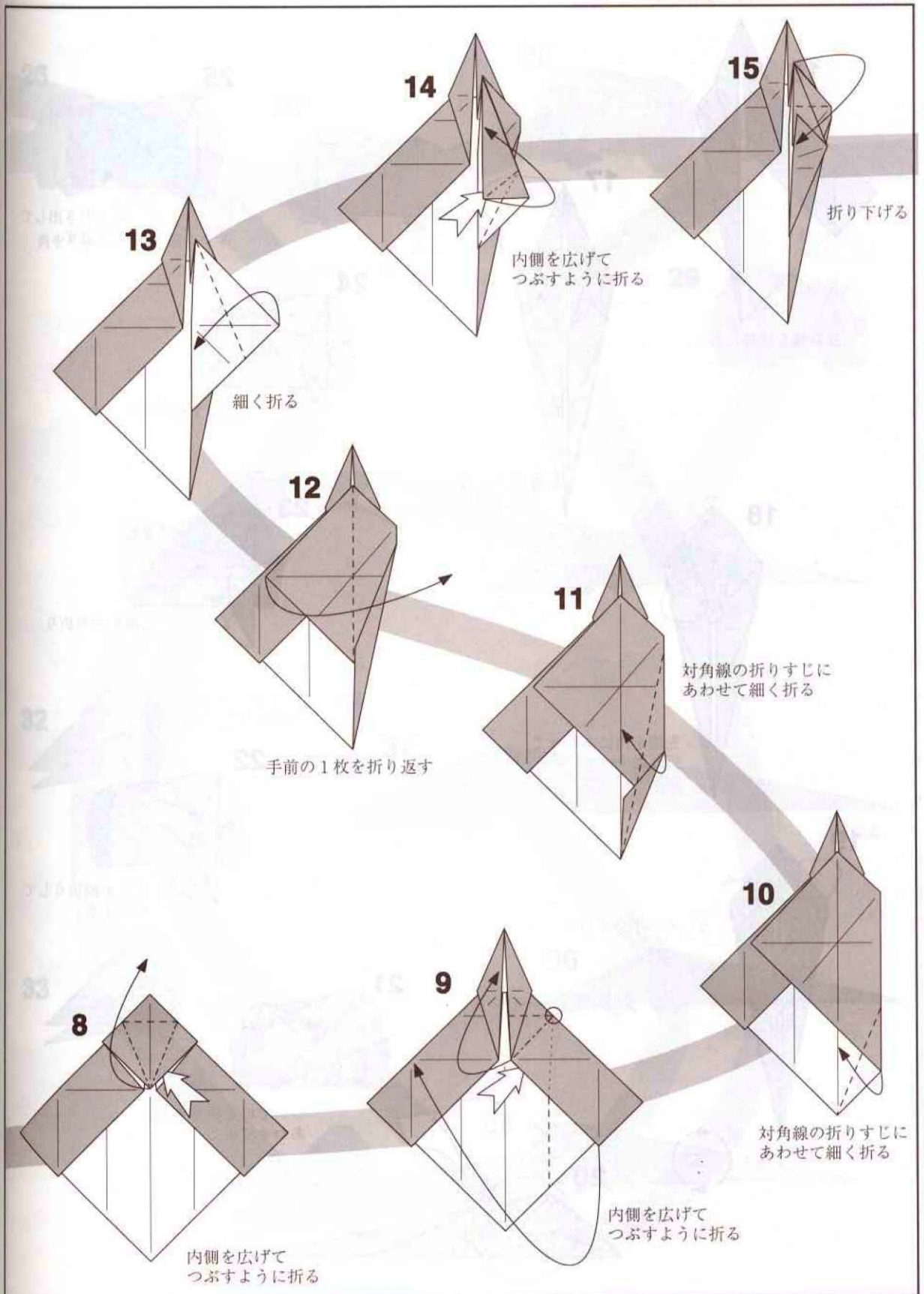
○印を
結ぶ線で折る

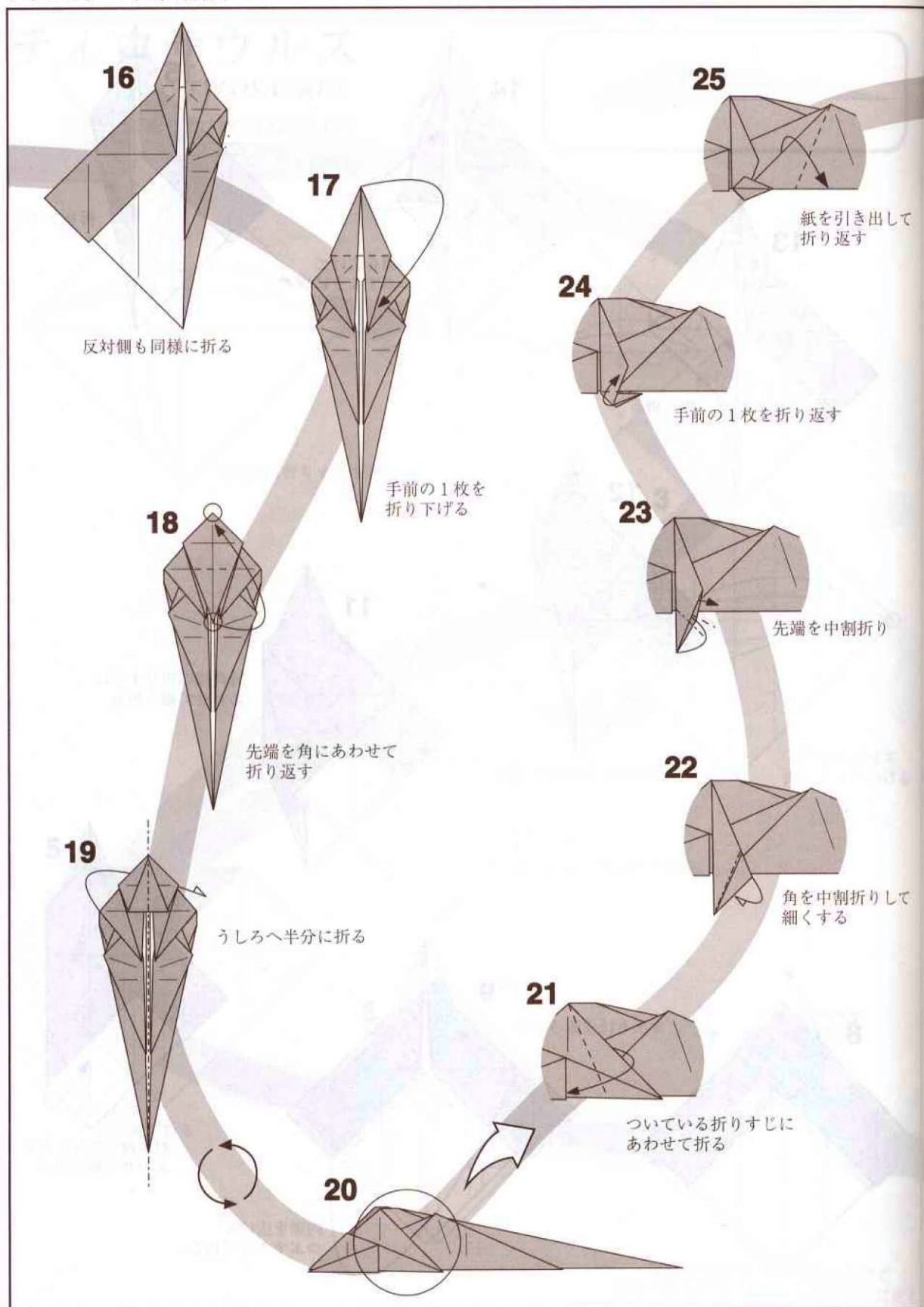


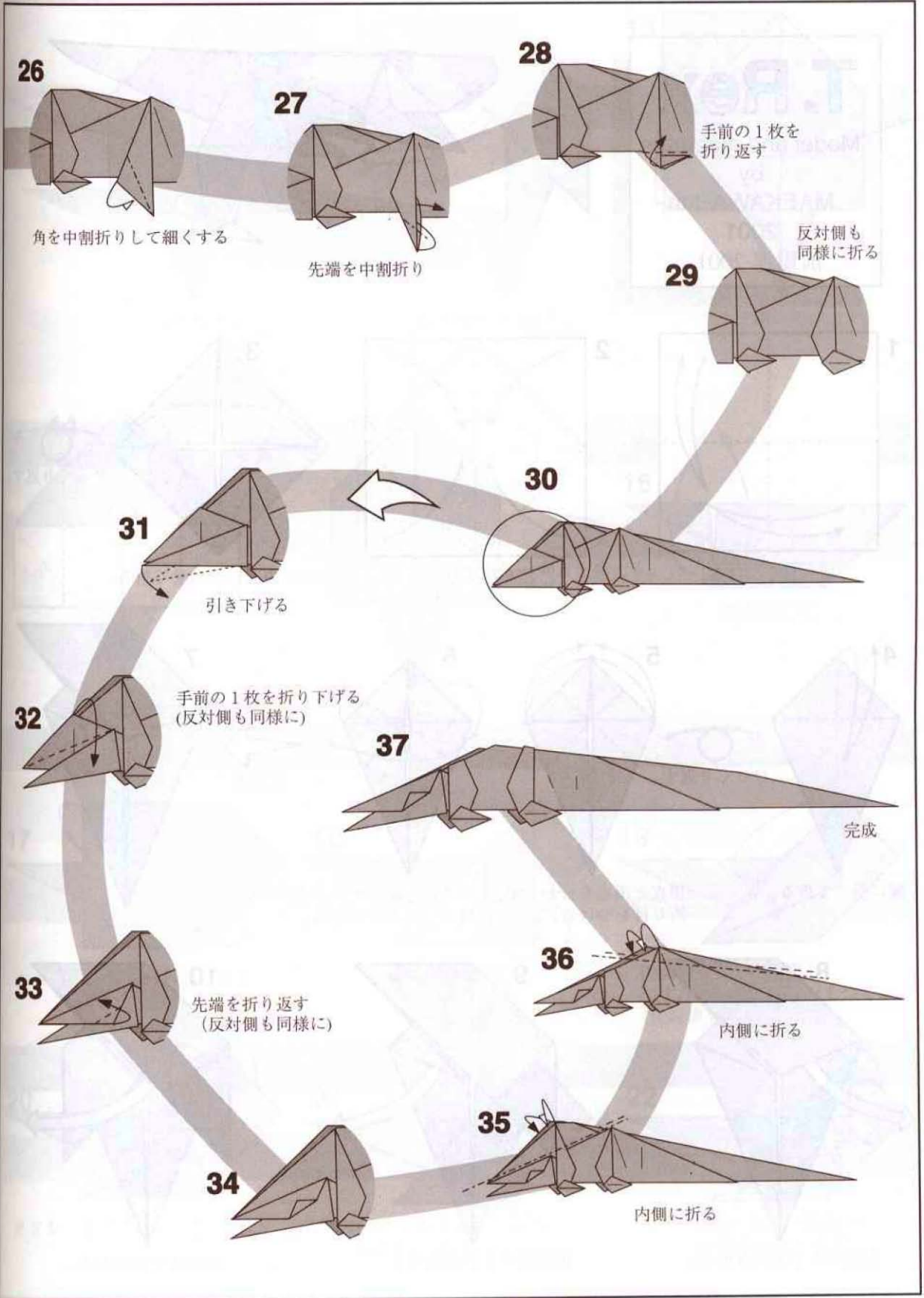
中から紙を引き出す



内側を広げて
つぶすように折る

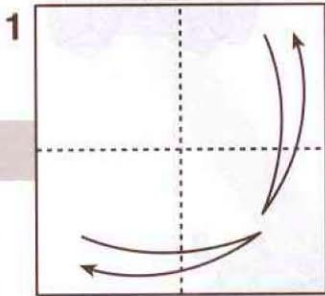
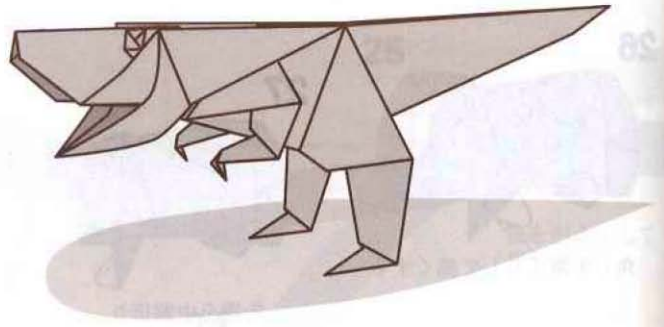




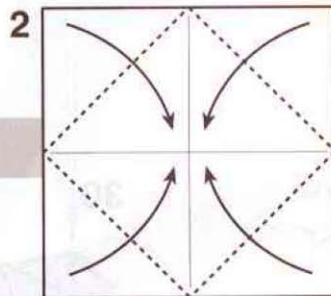


T. Rex

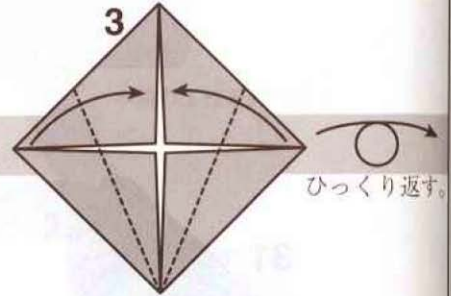
Model and diagrams
by
MAEKAWA Jun
2001
前川淳 2001



1 折り目をつける。

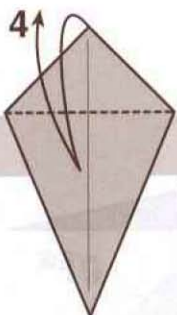


2 座布団折り。



3 2辺を中心に合わせて折る。

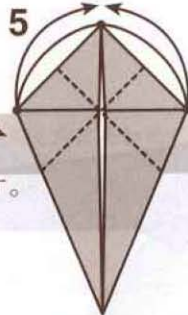
ひっくり返す。



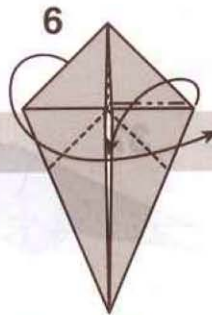
4 縁に沿って折る。



ひっくり返す。



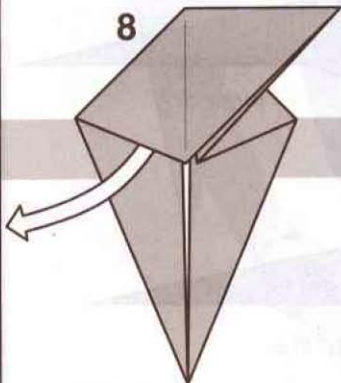
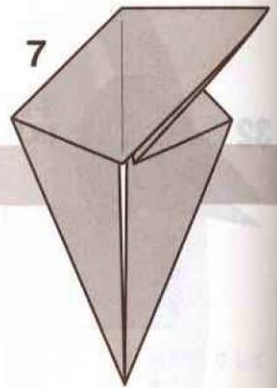
5 頂点と頂点を合わせて、折り目を使ってつまみ折り目をつける。



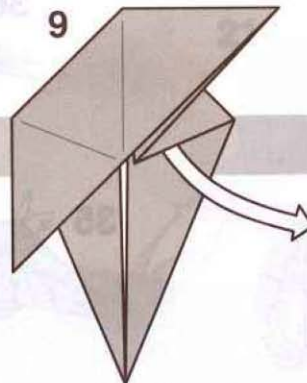
6 折り目を使ってつまみ折り目をつけてひだをつくる。



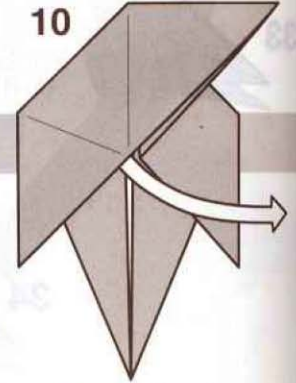
図拡大



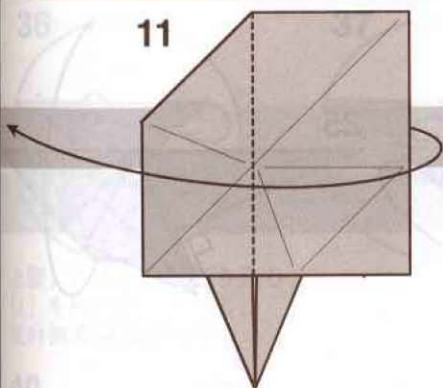
8 内側のカドを引き出す。



9 内側のカドを引き出す。

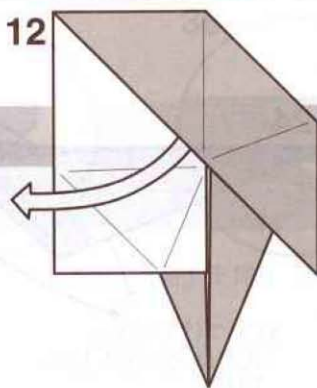


10 紙の隅を引き出す。



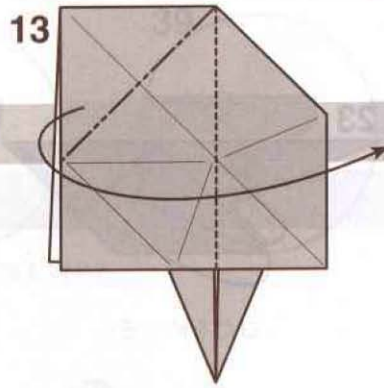
11

開き変える。



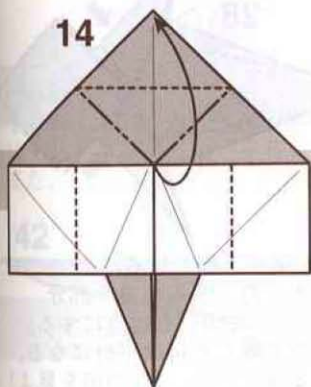
12

紙の隅を引き出す。



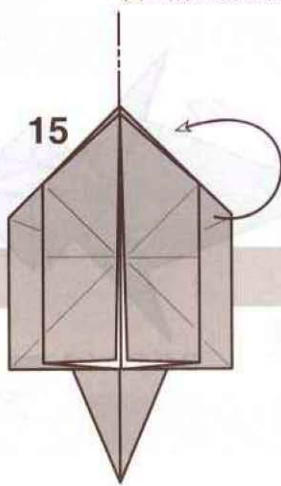
13

中心で開いてつぶす。



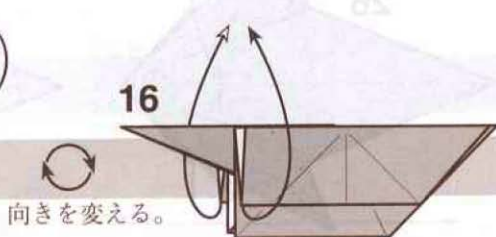
14

頂点に合わせて、
花卉折りする。



15

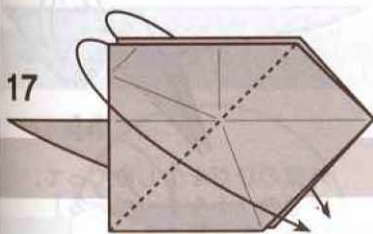
向こう側に
ふたつ折りする。



16

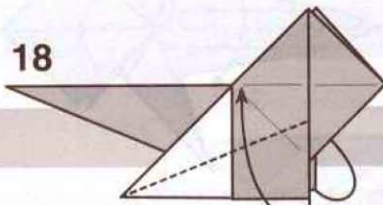
向きを変える。

開き変える。



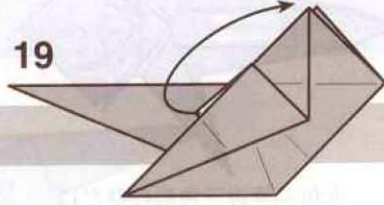
17

直角二等辺三角形に折る。



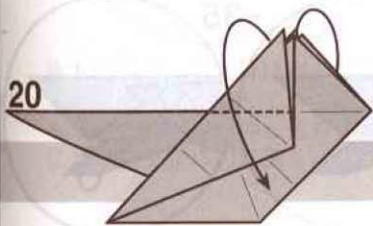
18

辺に合わせて折る。



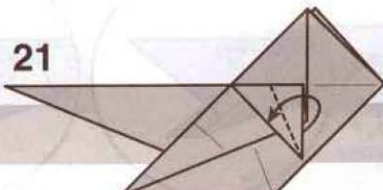
19

内側のカドを引き出し、
つまみ折りをしてひだをつくる。
(反対側も同じ)



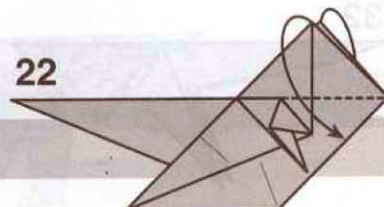
20

カドを「水平に」折り下げる。



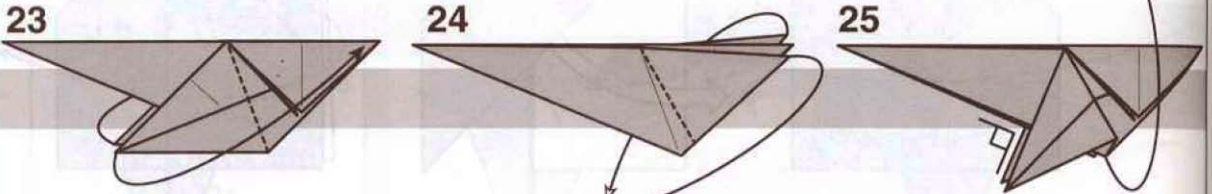
21

引き寄せ折りで細く折る。
(反対側も同じ)



22

直角二等辺三角形の
ひだを折り下げる。



23

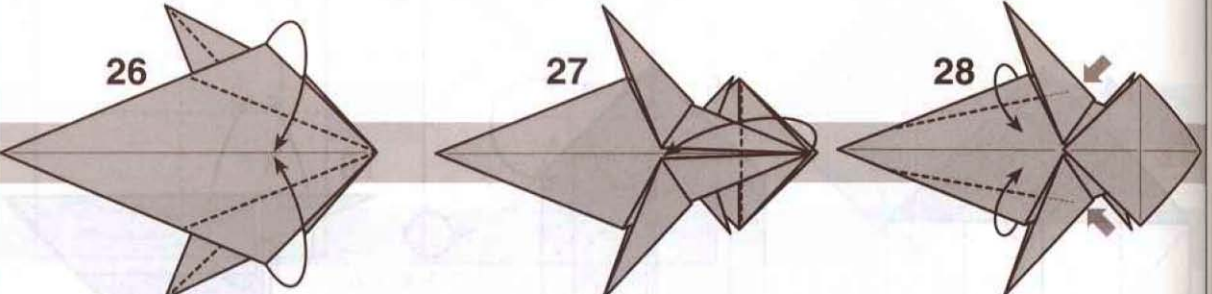
ひだをめくる。

24

段をつけて折る。
(角度は次の図を見よ)

25

中心でひらく。



26

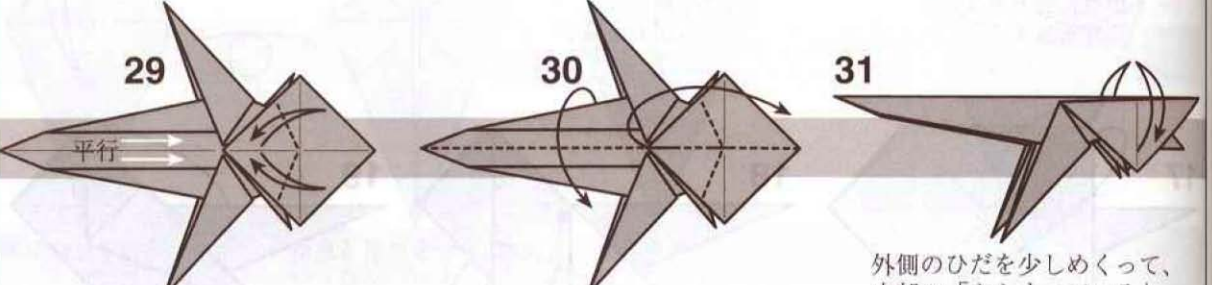
中心に合わせて折り、
カドを引寄せて、細くする。

27

ひだをめくる。

28

「尾」を細く折る。
その際、厚みの違う部分
(図の矢印)を起点にする。
折り返した辺は平行になる。
ようにする。(次の図を見よ)



29

平行

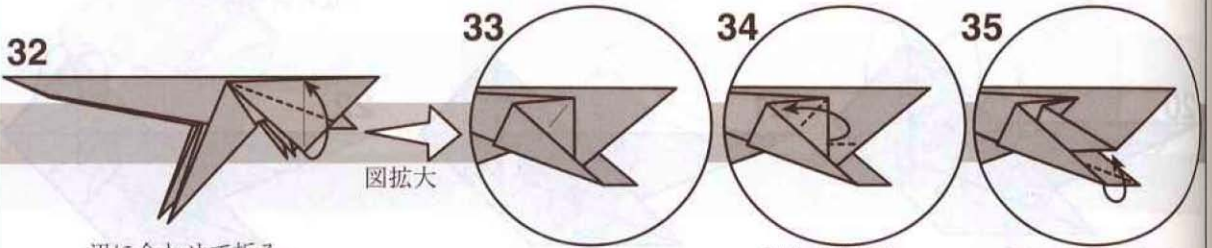
直角二等辺三角形のひだに
22.5度の折り目をつける。

30

つけた折り目でひだをおこしながら、
全体をふたつ折りにする。

31

外側のひだを少しめくって、
内部の「からまっている」
段折りを分離する。



32

辺に合わせて折る。
(反対側も同じ)

図拡大

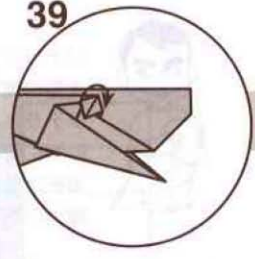
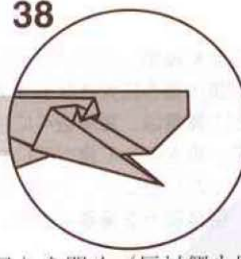
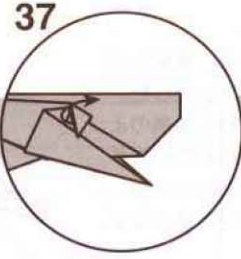
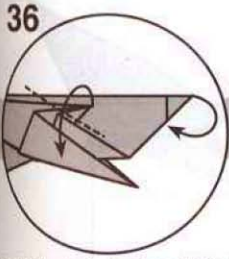
33

34

35

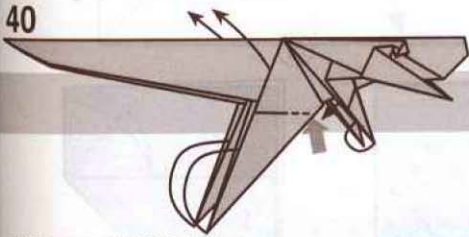
引き寄せ折り。
(反対側も同じ)

折りをずらせて、
「下顎」の頂点を
とがらせる。
(反対側も同じ)

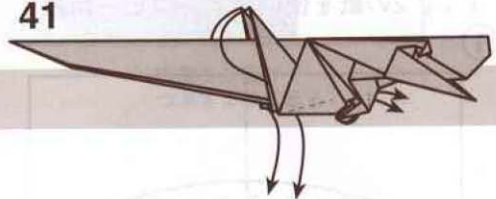


「上顎」の先を中に折り込む。
「目」を段に沿って折る。
(反対側も同じ)

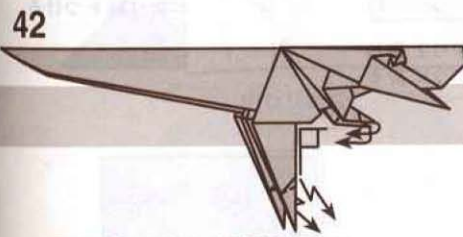
「目」を開く (反対側も同じ)



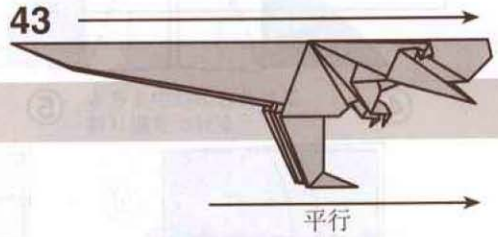
「後脚」を中割折りする。
その際、厚さの違う部分 (図の矢印) を起点にする。折り目は尾と平行になるようにする。
また、「前脚」も中割折りする。



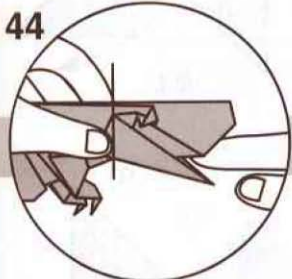
「後脚」と「前脚」を再度中割折りする。
(角度は次の図を見よ)



「前脚」の先を中割折りする。
「後脚」の先を2回中割折りする。
その際、脚の接地線と尾が平行になるようにする (次の図を見よ)

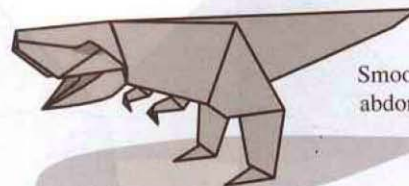
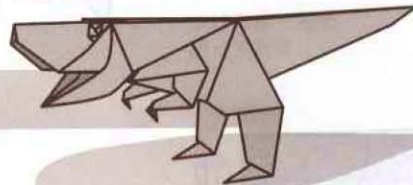


平行



片方の手で、顎の付け根の部分を爪を立てるようにしてつまみ、もう一方の手で、押し込むようにして顎を立体的に開く。

完成

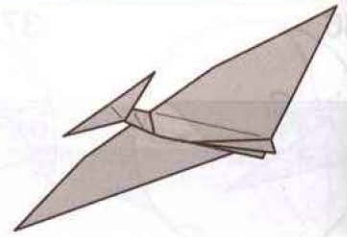


Smooth back type
abdomen ⇔ back

背中に紙の縁が出るのが嫌いなひとは、腹と背をひっくり返したかたちにするとういでしょう。



プテラノドンは白亜紀後期、北アメリカに生息した、翼幅8mの大型の翼竜です。頭の後ろに大きなトサカを持っていました。プテラノドンなどの翼竜は、海岸近くに住み、現在の海鳥のように海に舞い下りて、魚をとって食べていたと考えられています。頭部は折り筋をしっかりとつけ、きれいにまとめて下さい。硬めの紙で折り、胴体部分を接着すると、ふんわりと飛びます。

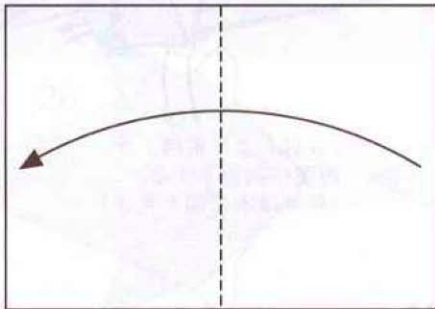


プテラノドン Pteranodon

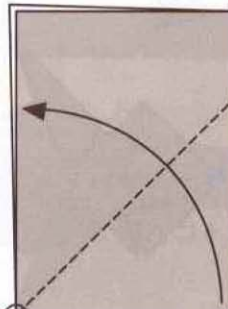
高井 弘明
TAKAI Hiroaki
February 14

1 : $\sqrt{2}$ の紙を使います。コピー用紙やチラシなど。

①

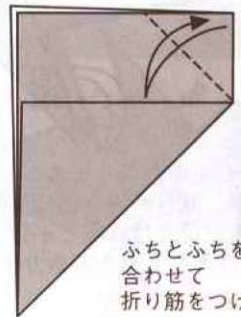


②



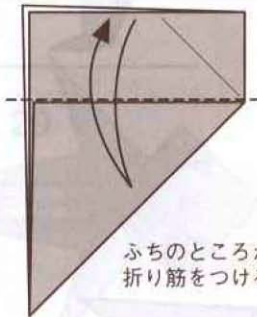
カドをしっかりと重ねずらさないように折る

③



ふちとふちを
合わせて
折り筋をつける

④



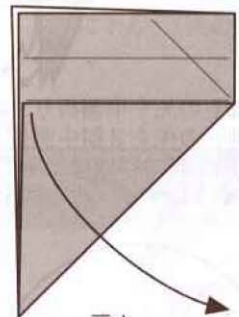
ふちのところから
折り筋をつける

⑤



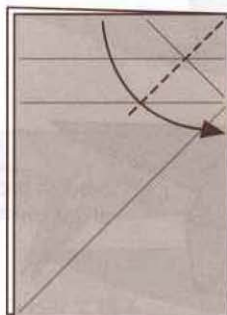
ふちとふちを
合わせて
折り筋をつける

⑥



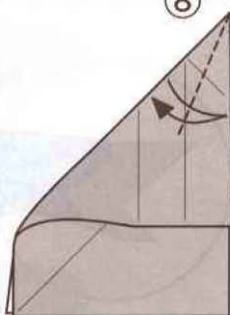
戻す

⑦



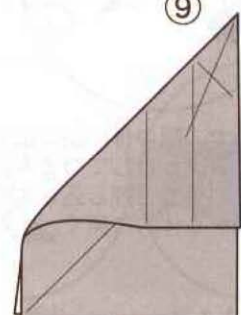
ふちとふちを
合わせて
折り筋まで折る

⑧



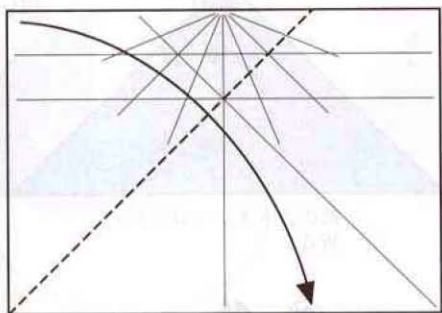
重なりをずらさないようにして
ふちとふちを合わせて
折り筋をつける

⑨

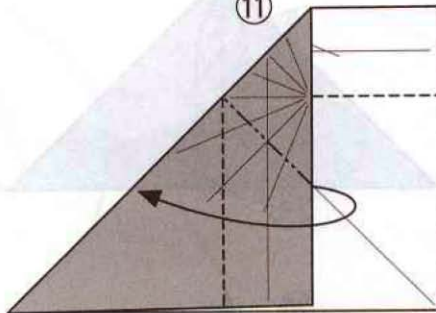


すべて開く

10

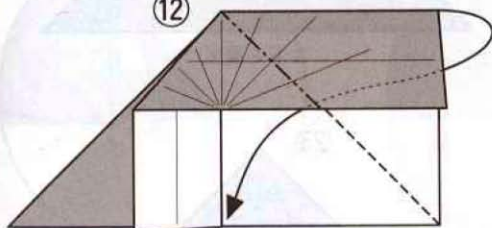


11



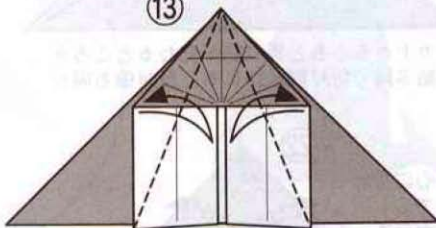
内側をひろげて
つぶすように折る

12



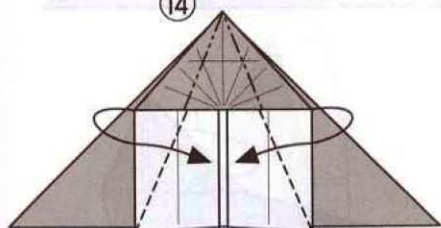
中わり折り

13



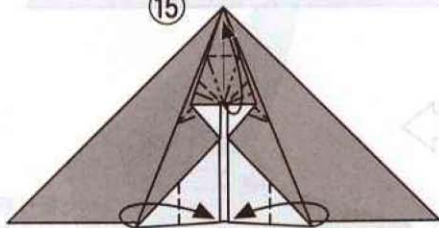
ふちを中心に合わせて
折り筋をつける

14



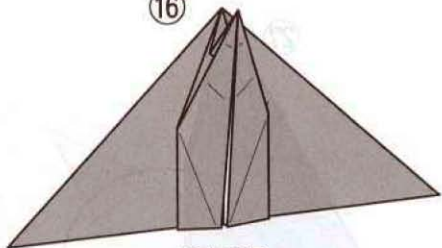
つけた折り筋で
中わり折り

15



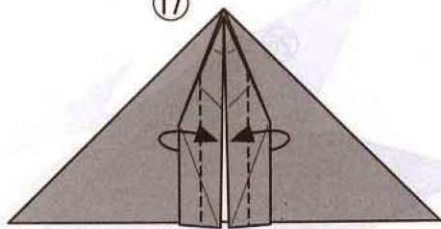
つけた折り筋を
使って折る

16

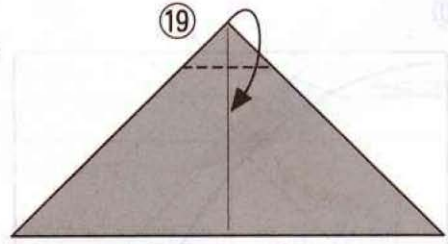
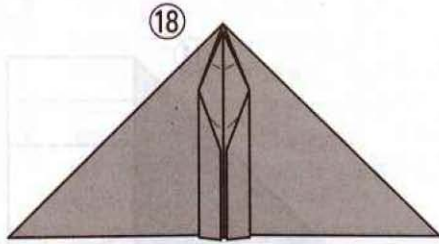


途中の図

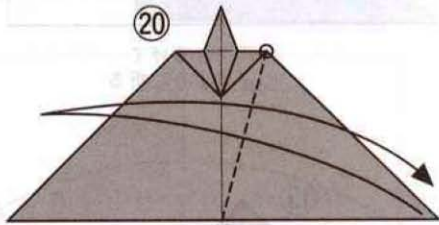
17



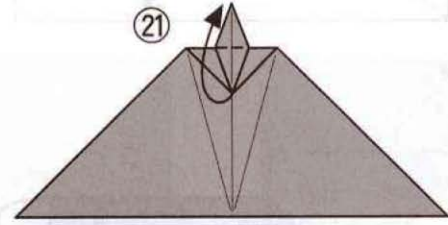
ふちを中心に
合わせるように折る



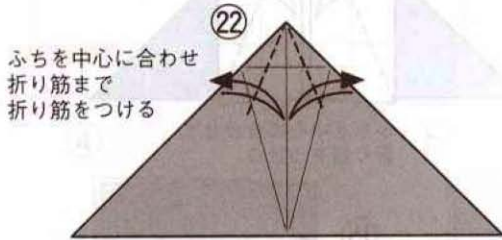
前のカドをいっばいに折る



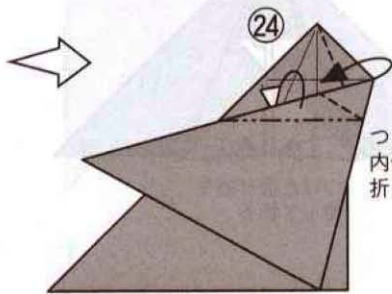
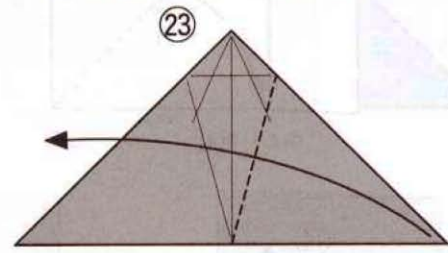
カドからふちと折り筋が交わる場所を結ぶ線で折り筋をつける 反対側も同じ



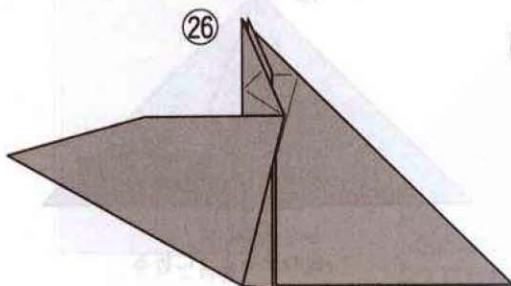
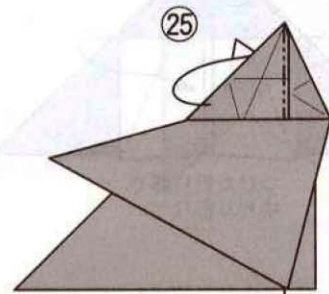
カドを戻す



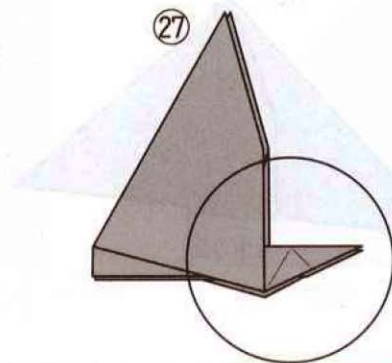
ふちを中心に合わせ折り筋まで折り筋をつける

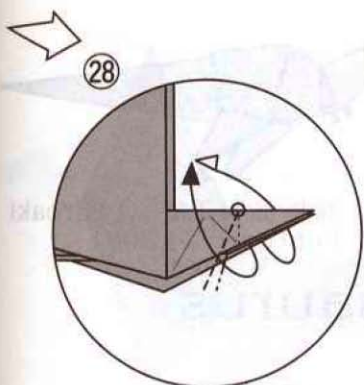


つけた折り筋を使って内側に引き寄せるように折る

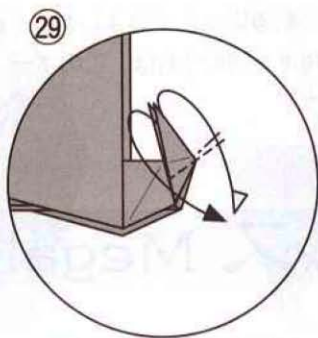


反対側も同じように折る

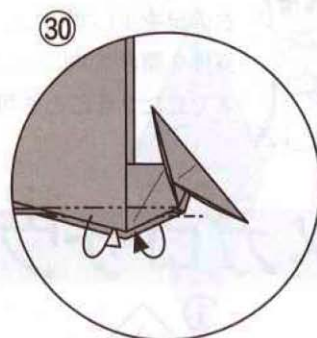




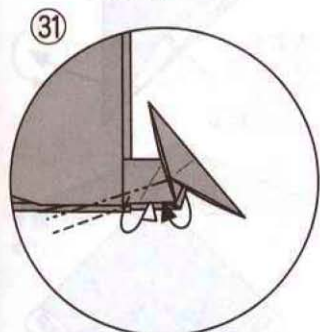
⑲で折ったところからかぶせ折り



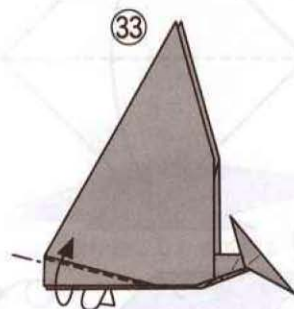
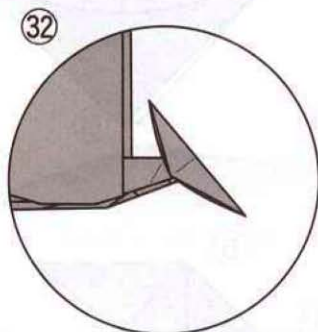
重なっている手前のカドを戻すようにかぶせ折り



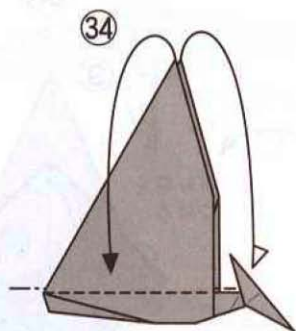
カドを内側に折る



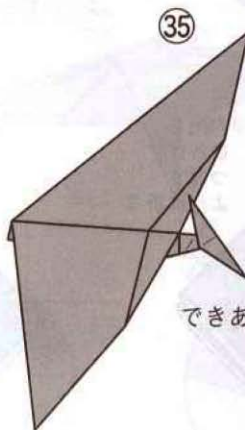
カドを内側に折る



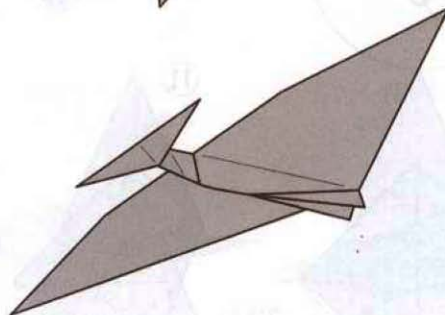
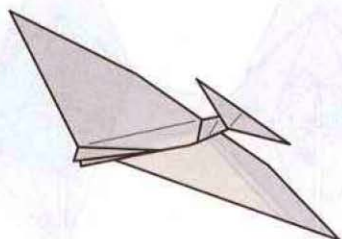
カドをふちのところから水平に折る



カドをふちのところから水平に折る

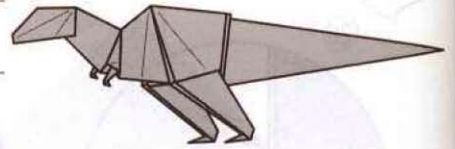


できあがり



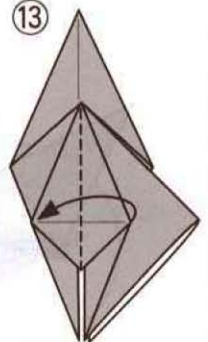
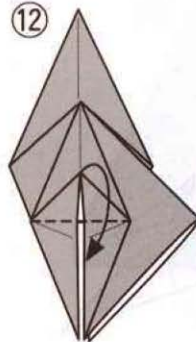
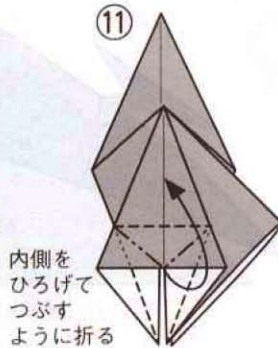
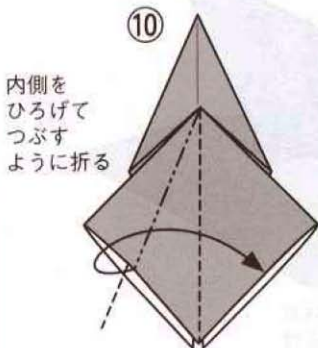
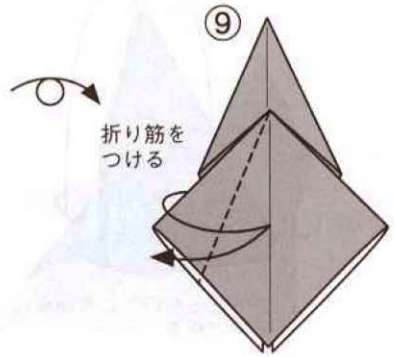
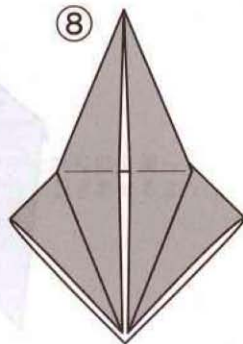
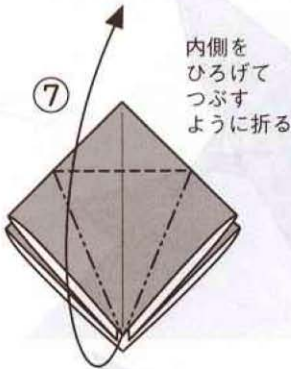
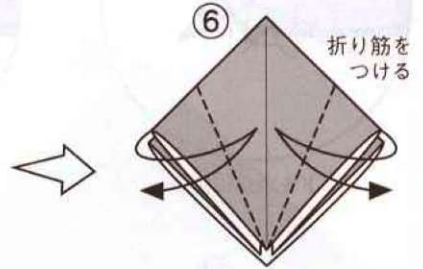
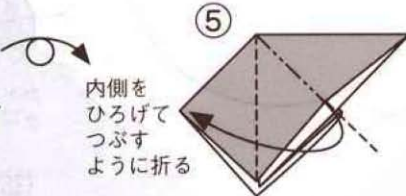
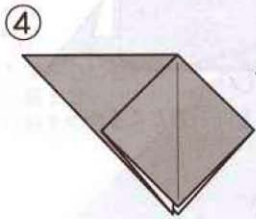
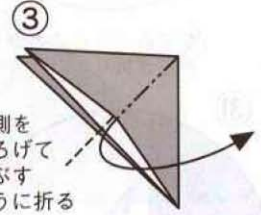
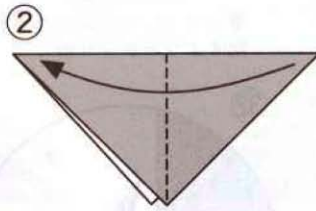
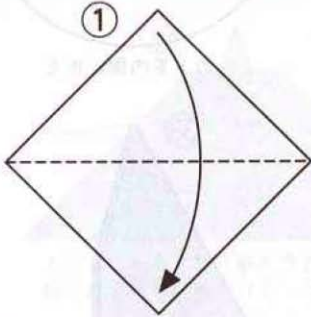


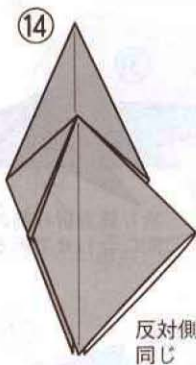
折り鶴と蛙の基本形を組み合わせて使った恐竜です。左右の足を少しずらし、歩いている形にしてみました。身体を開き気味にし、足の角度を調節すれば、このポーズで立たせることも可能です。



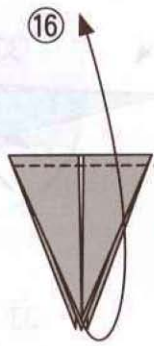
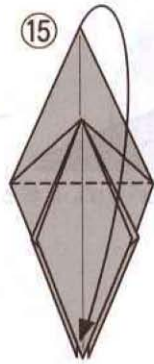
高井 弘明 TAKAI Hiroaki
February 24 2001

メガロサウルス Megalosaurus

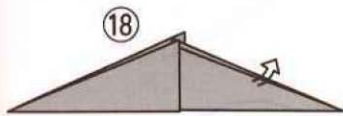
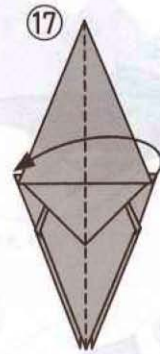




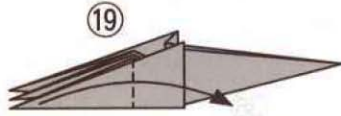
反対側も
同じ



すこし
開ける



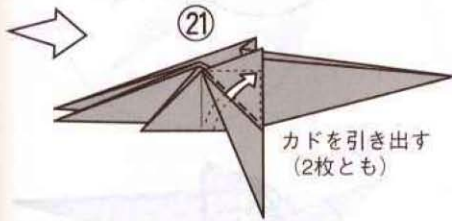
カドをすこし
持ち上げる



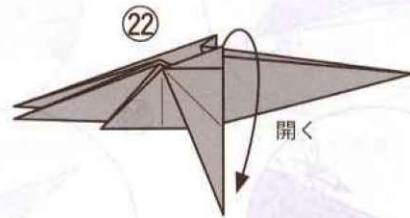
カドをいっばいに折る



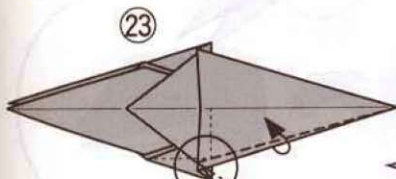
折り筋に合わせて折る



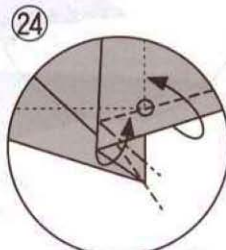
カドを引き出す
(2枚とも)



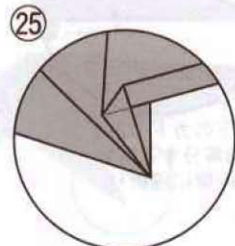
開く



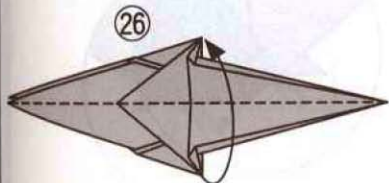
下のカドに合わせて
カドを細く折る



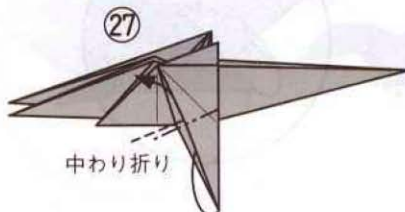
内側をひろげて
つぶすように折る



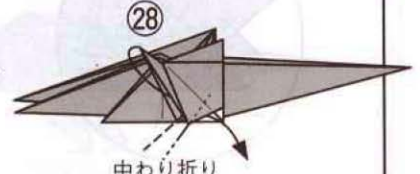
反対側も
同じ



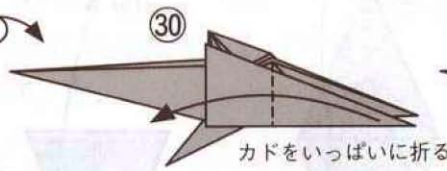
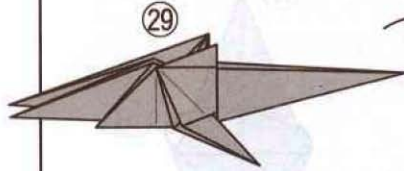
閉じる



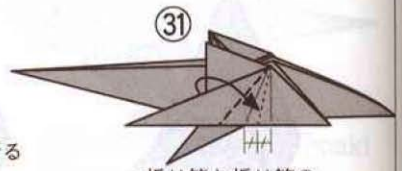
中わり折り



中わり折り



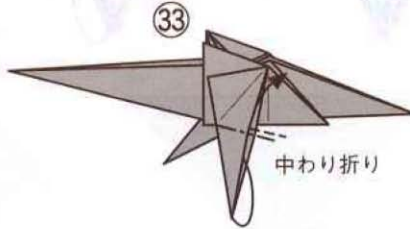
カドをいっばいに折る



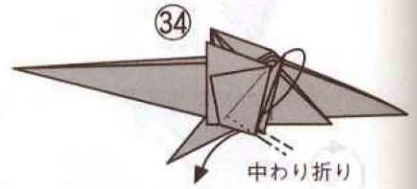
折り筋と折り筋の間に合わせて折る



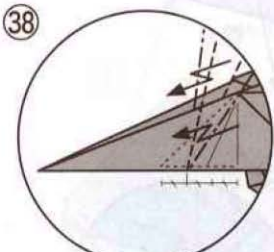
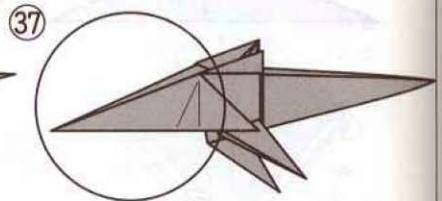
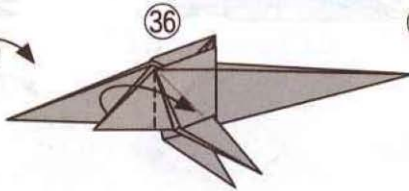
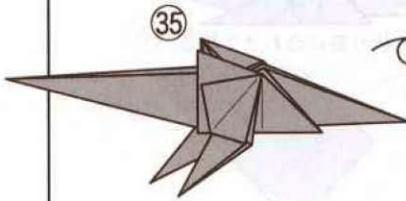
カドを引き出す
(2枚とも)



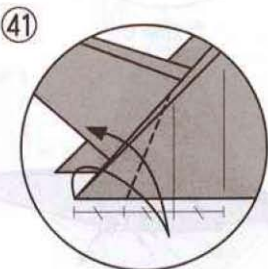
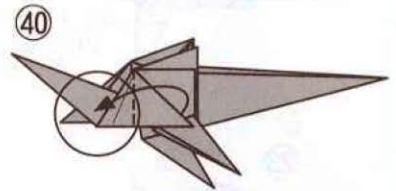
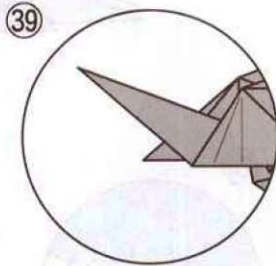
中わり折り



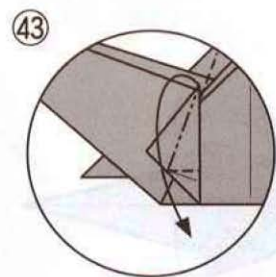
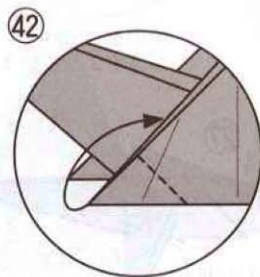
中わり折り



下のカドの辺を
3等分する所で
内側に段折り

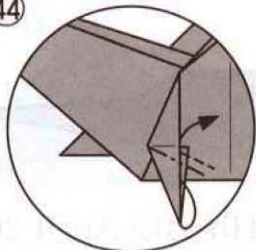


折り筋を
つける



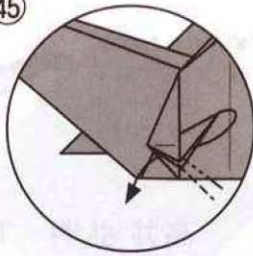
内側をひろげて
つぶすように折る

44



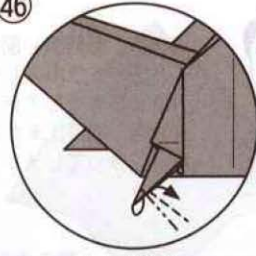
中わり折り

45



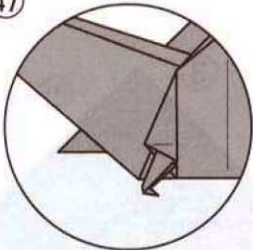
中わり折り

46



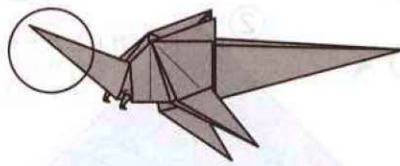
中わり折り

47

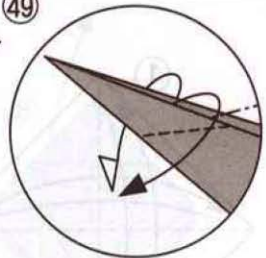


反対側も
同じ

48



49



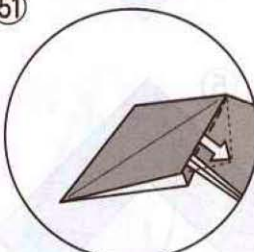
かぶせ折り

50



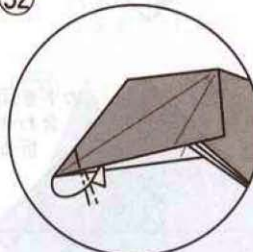
内側の紙を
引き出す

51



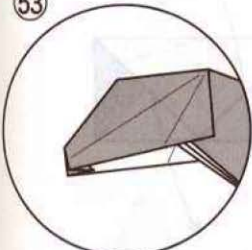
ついている折り筋まで
紙を引き出す
反対側も同じ

52

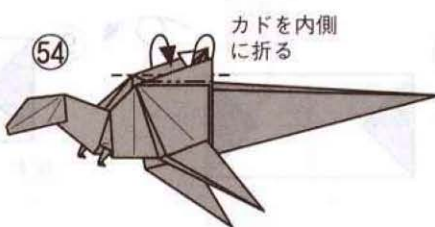


カドを内側
に折る

53

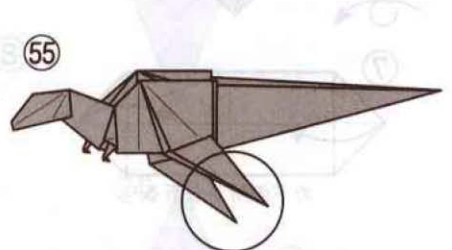


54

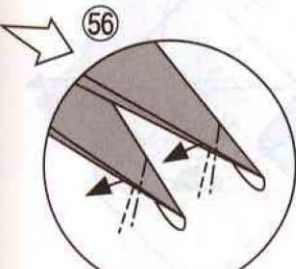


カドを内側
に折る

55

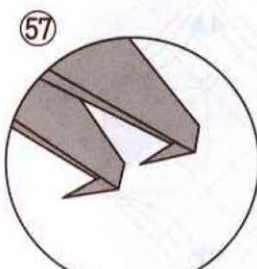


56



中わり折り

57



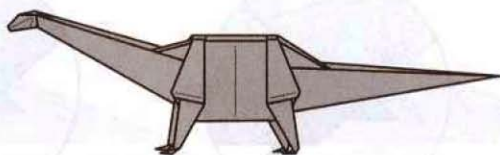
58



できあがり

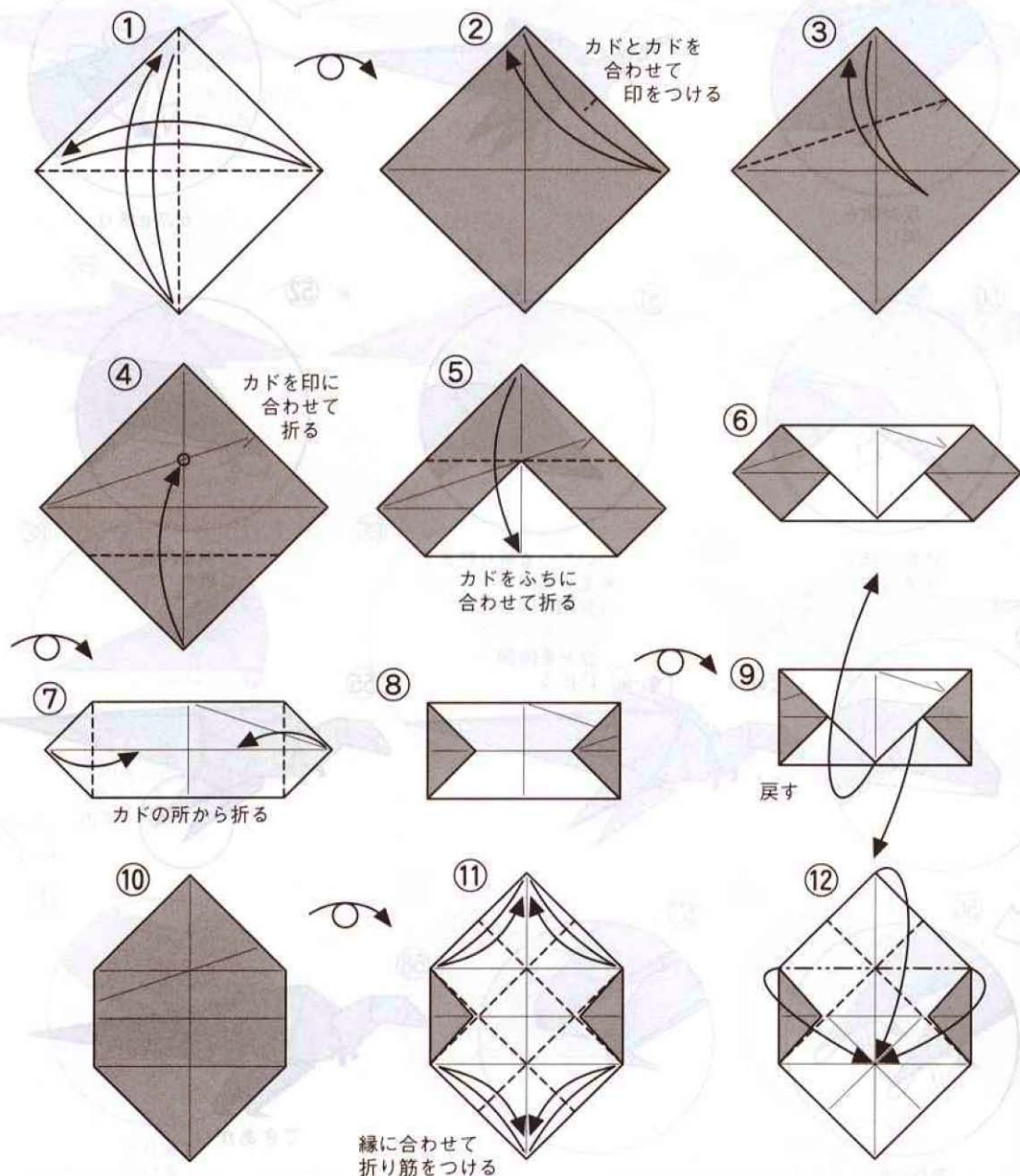


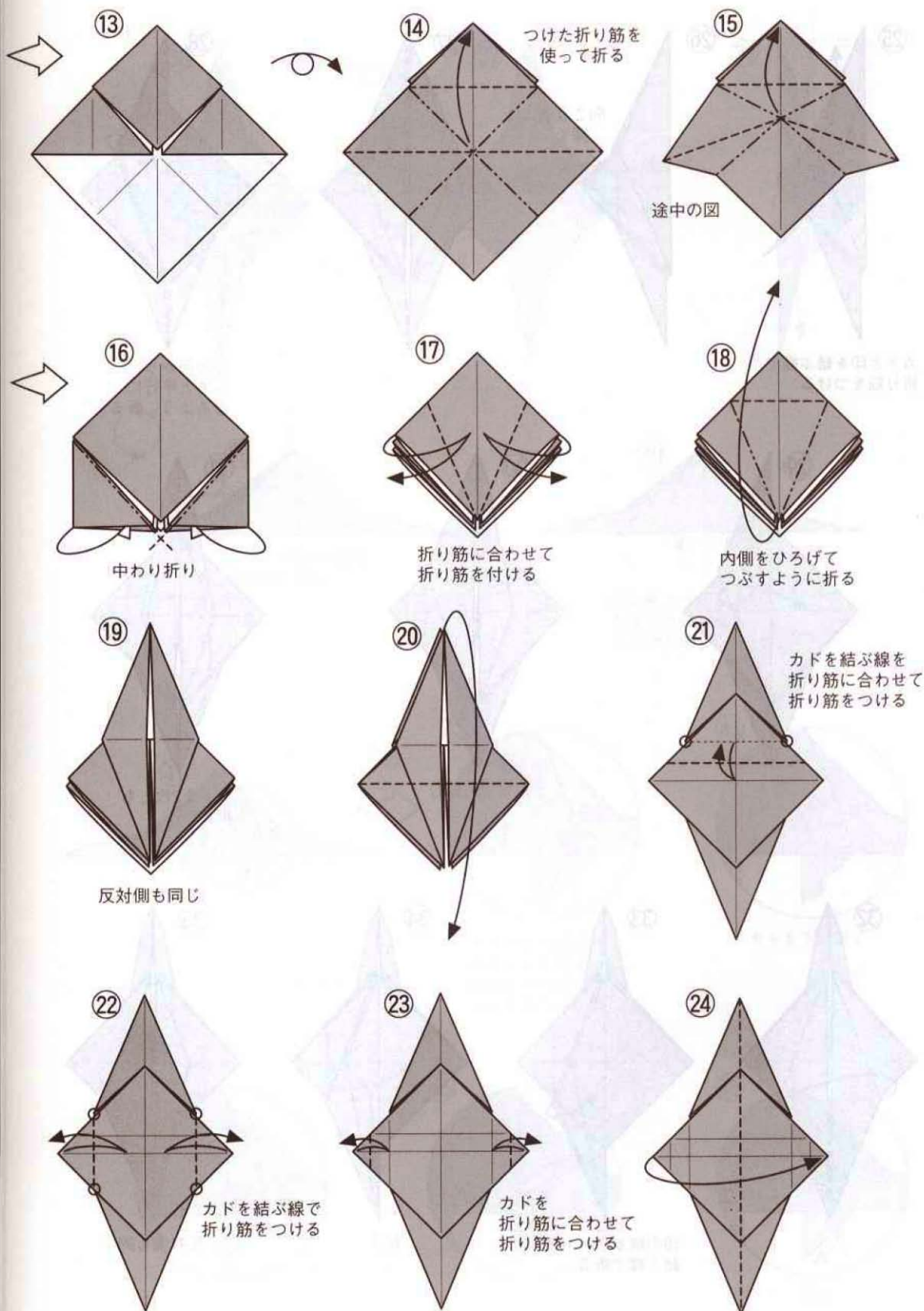
「をる」別冊折り図集Vol.2に紹介された「アパトサウルス」を改良してみたものです。用紙を三等分して折ります。首や尾、脚の比率を決めるため、少し折り方が複雑になってしまいました。

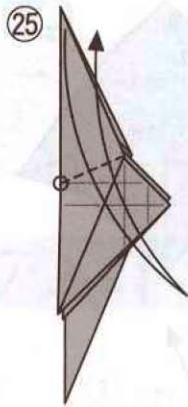


高井 弘明 TAKAI Hiroaki April 20 2001

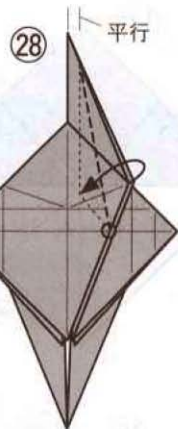
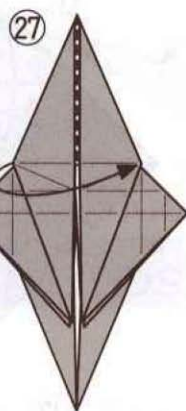
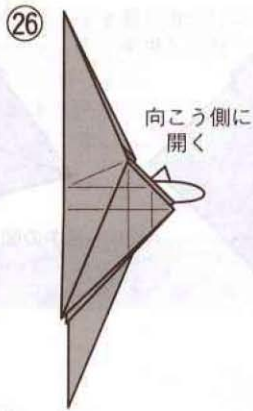
アパトサウルス Apatosaurus



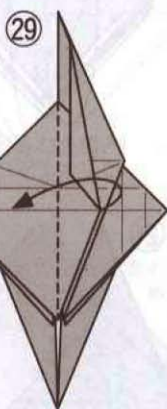




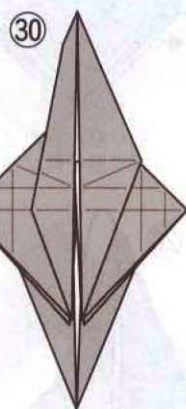
②5 カドと印を結ぶ線で折り筋をつける



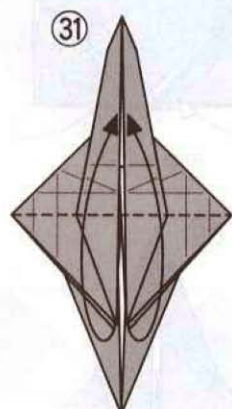
②8 印の所からふちと平行になるように折る



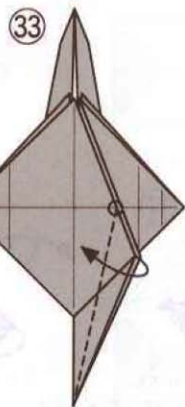
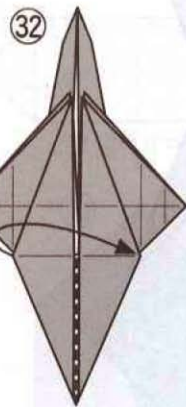
②9 戻す



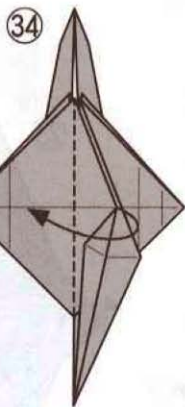
③0 反対側も同じ



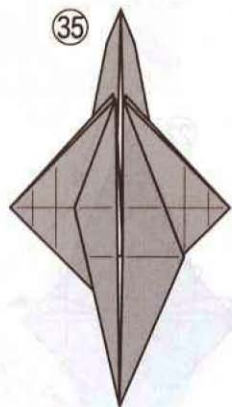
③1 カドを2枚とも折る



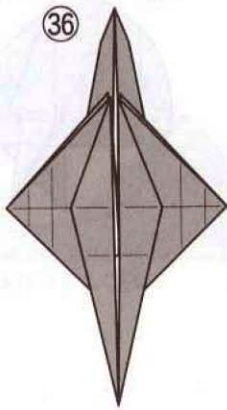
③3 印の所からカドと結ぶ線で折る



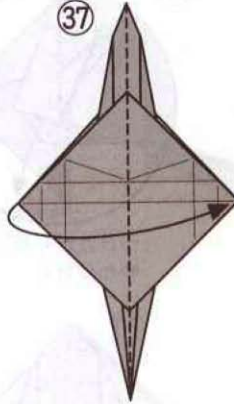
③4 戻す



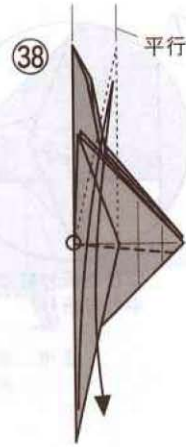
③5 反対側も同じ



36

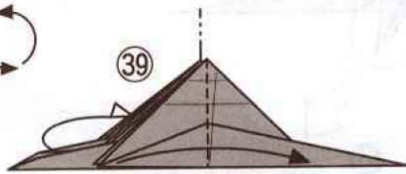


37



38

平行



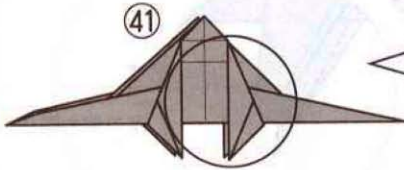
39

カドを1枚だけ折る
反対側も同じ

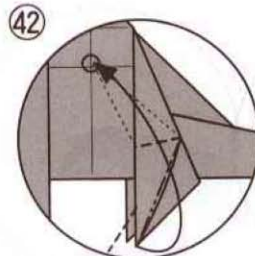


40

印の所から折り筋と平行に
なるように折る
反対側も同じ

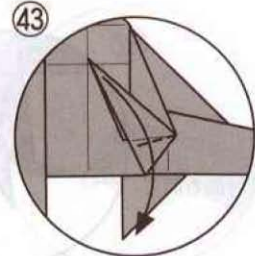


41



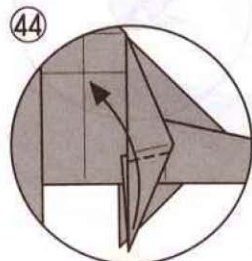
42

カドが折り筋の
ところにくるように
内側をひろげて
つぶすように折る

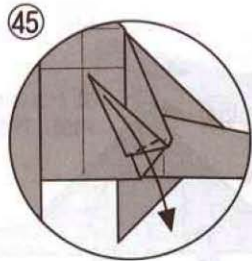


43

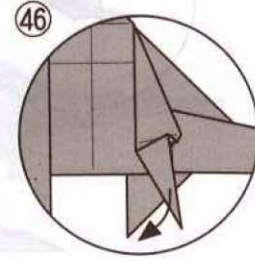
カドを下に折る



44

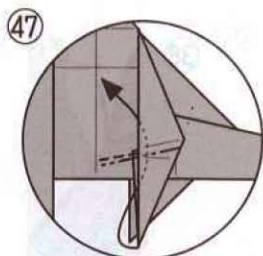


45

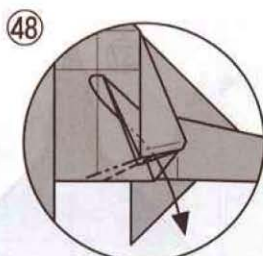


46

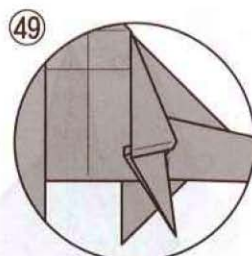
戻す



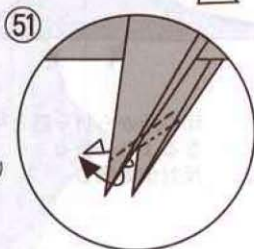
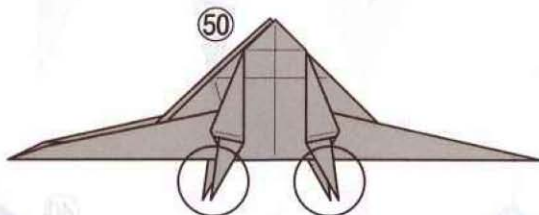
つけた折り筋で
中わり折り



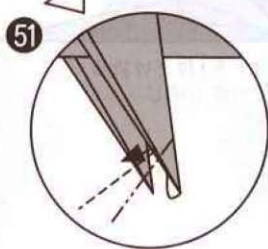
つけた折り筋で
中わり折り



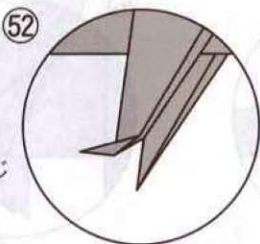
残りの3つのカドも
同じように折る



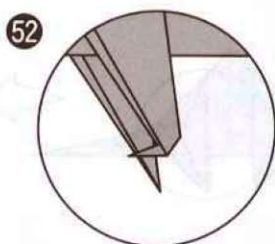
かぶせ折り



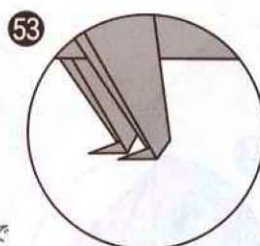
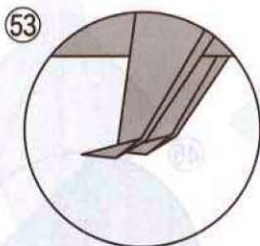
中わり折り



反対側も同じ



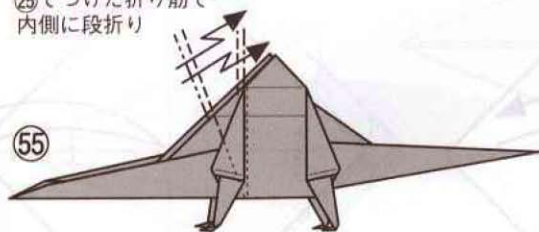
反対側も同じ



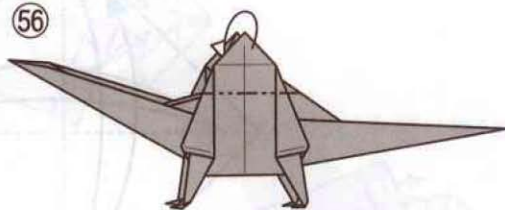
③⑧でつけた折り筋で
内側に段折り

②5でつけた折り筋で
内側に段折り

⑤5

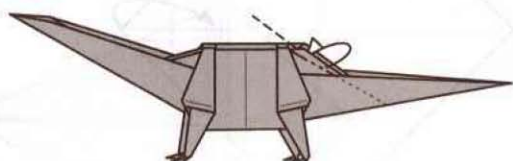


⑤6



カドを内側に折る
反対側も同じ

⑤7

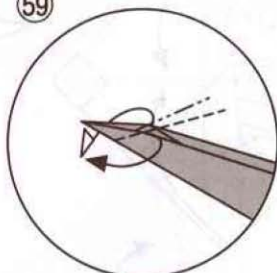


カドを内側に折る
反対側も同じ

⑤8

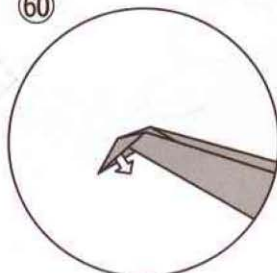


⑤9



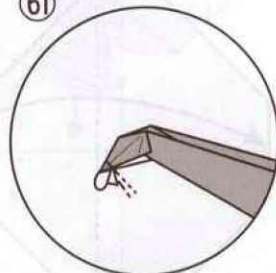
かぶせ折り

⑥0



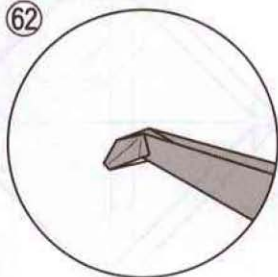
内側の紙を
引き出す

⑥1

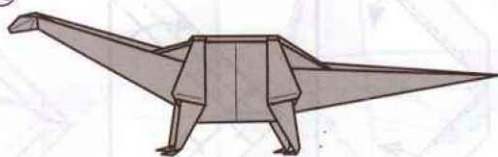


カドを内側に
折る

⑥2



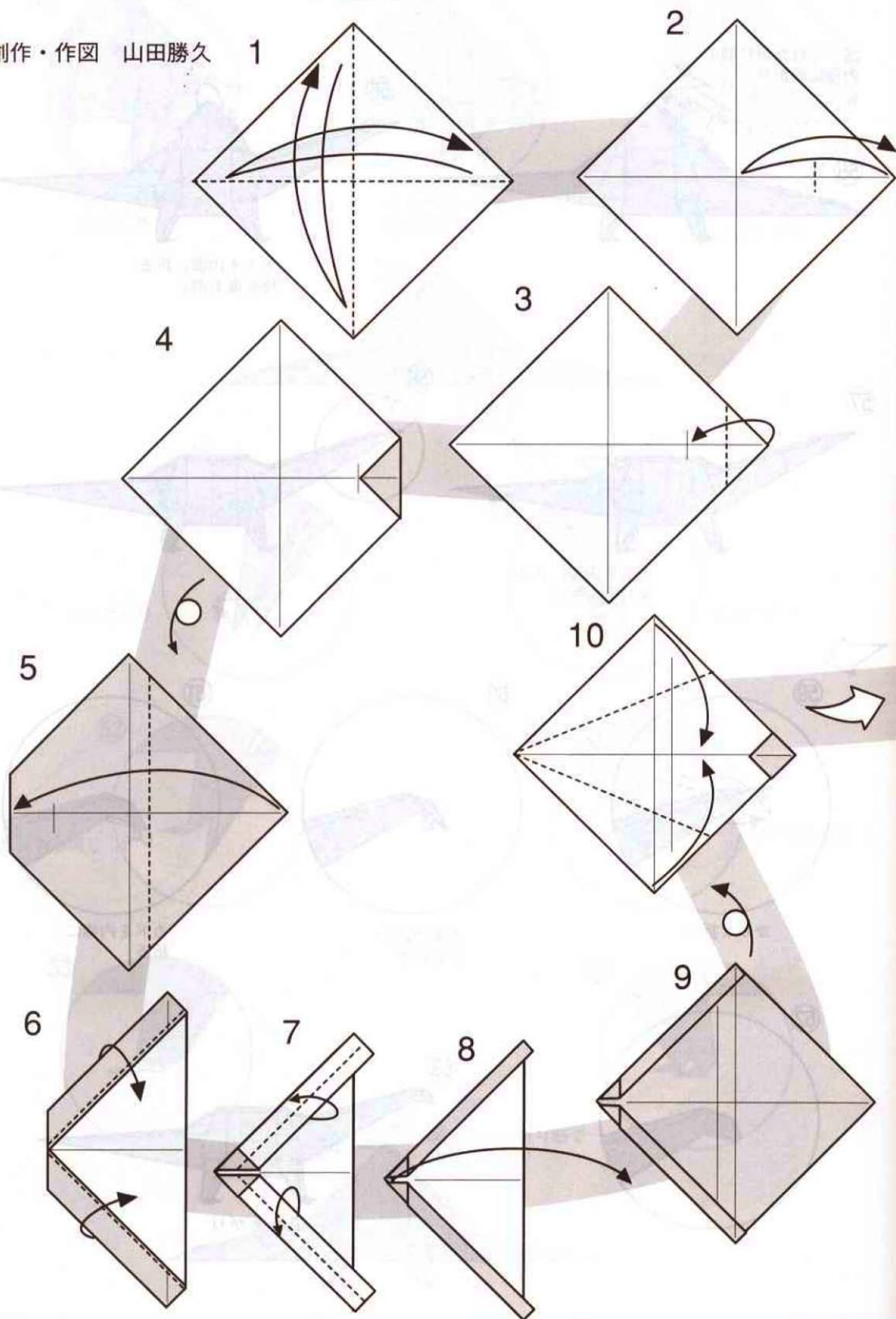
⑥3

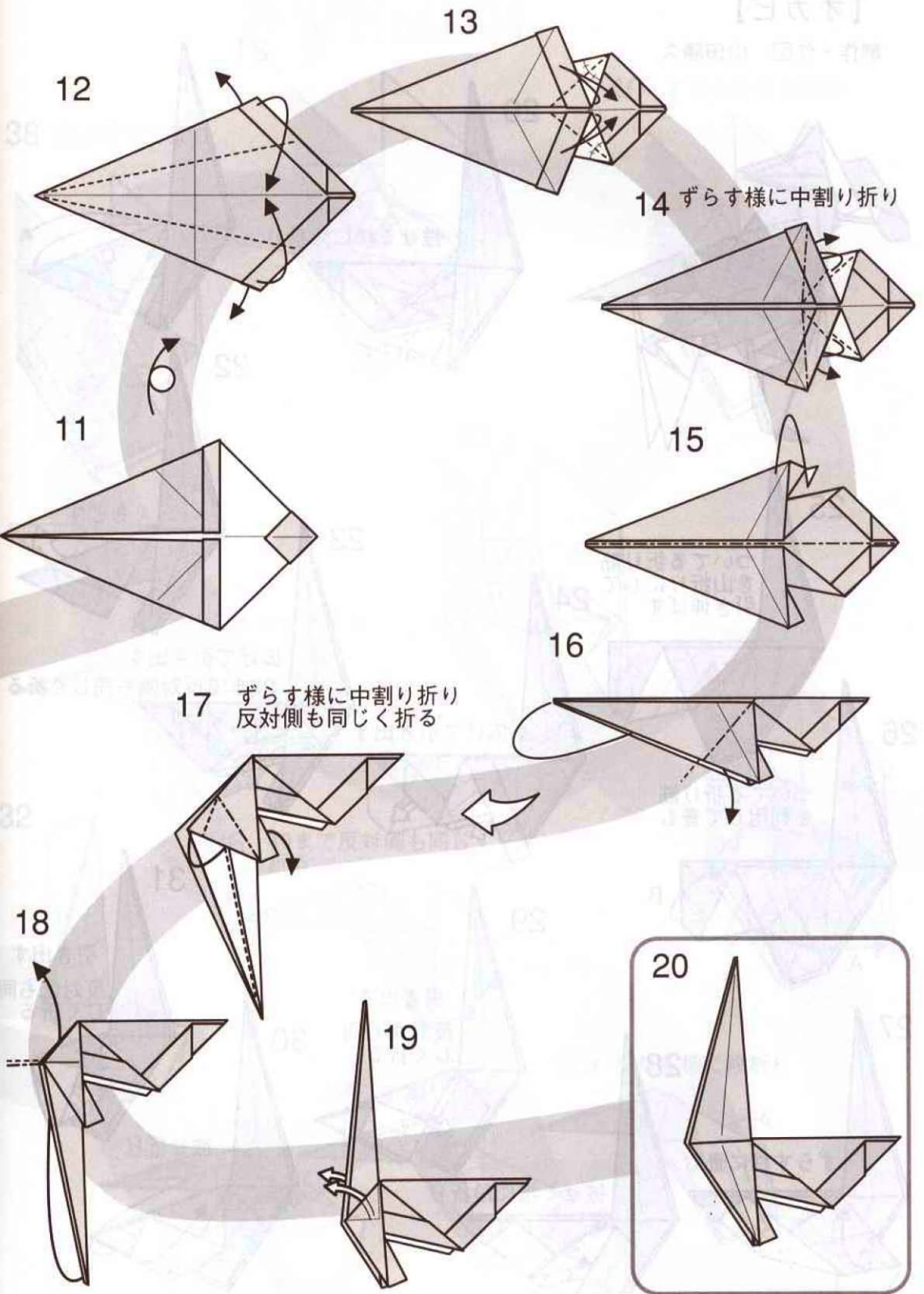


できあがり

オカピ・オラウータンの基本形

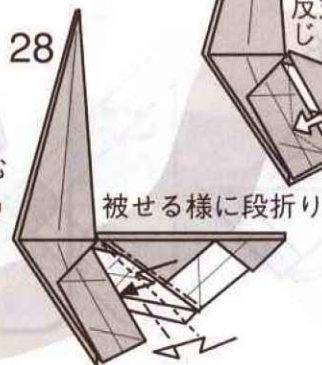
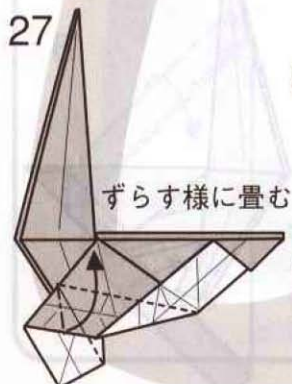
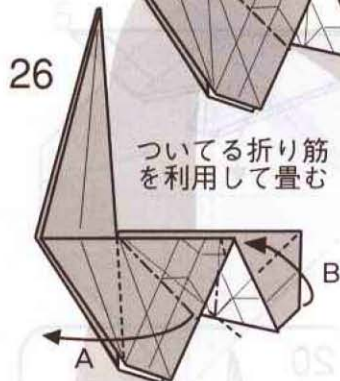
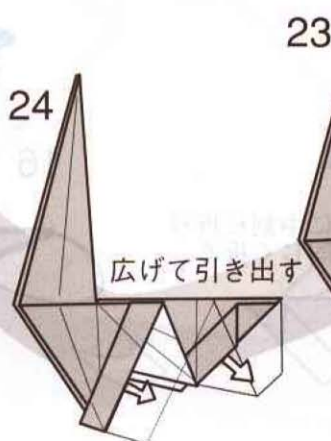
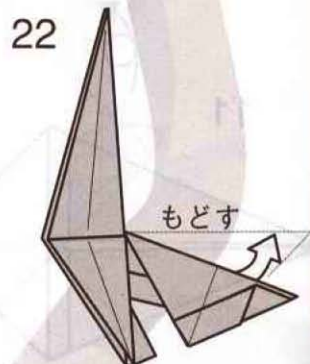
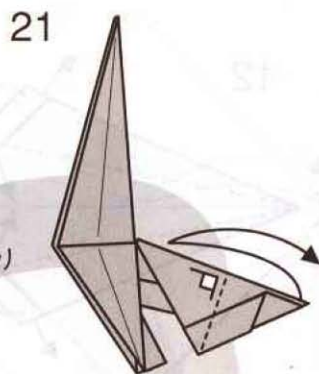
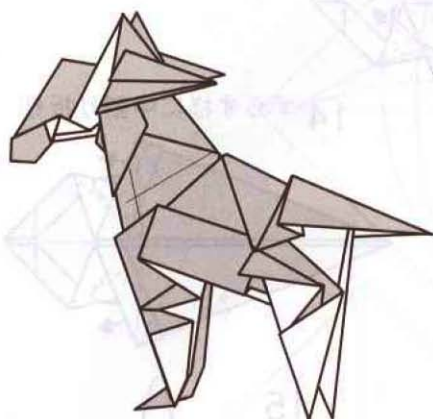
創作・作図 山田勝久



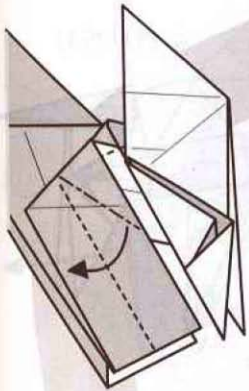


【オカピ】

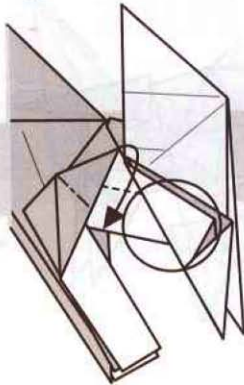
創作・作図 山田勝久



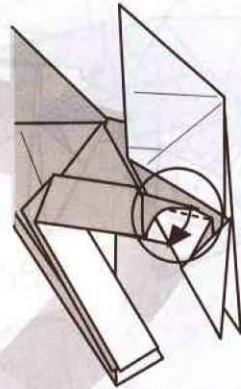
38 引き寄せて畳む



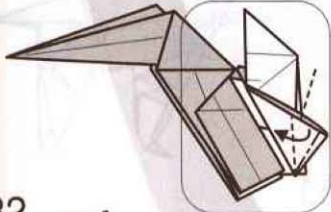
39 ○部分を広げて被せる様にして引き寄せて畳む



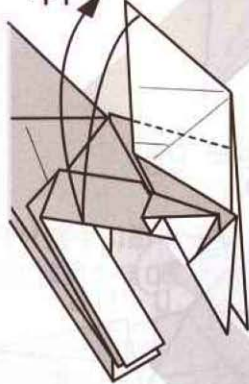
40 ずらしながら畳む



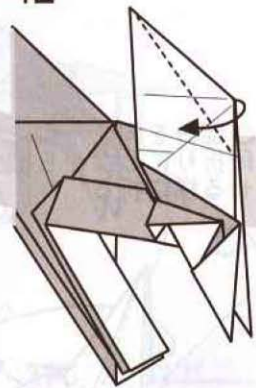
37 少しずらして折る



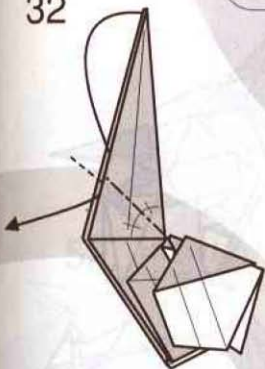
41



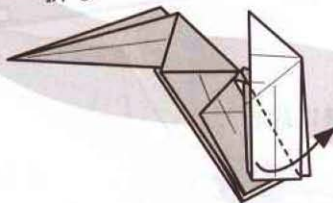
42



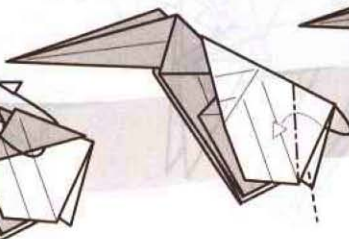
32



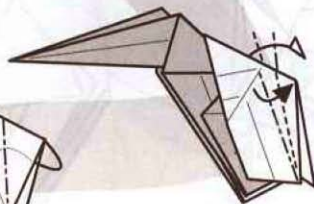
36 40まで反対側も同じく折る



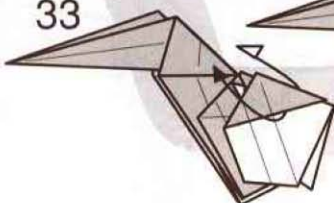
34 中割り折り



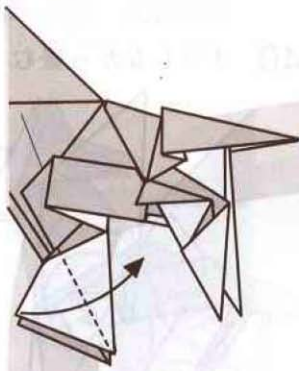
35 被せる様に段折り



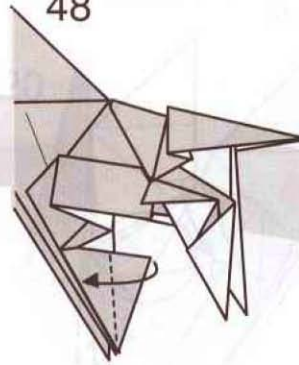
33



47



48



49



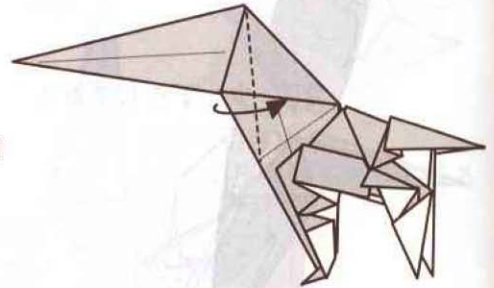
中割り折り

46



中割り折り

50 反対側も同じく折る



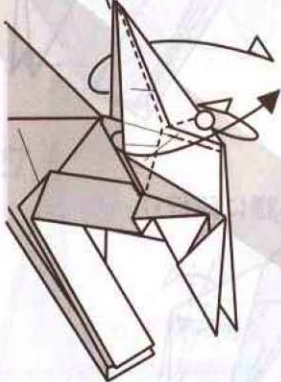
45



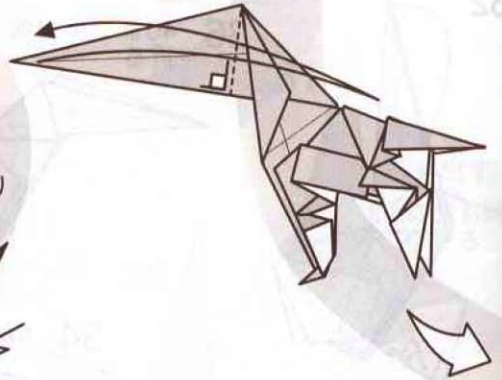
ずらす様に中割り折り
50まで反対側も同
じく折る

○部分を向こう側に
段折りにしながら被
せる様に折る

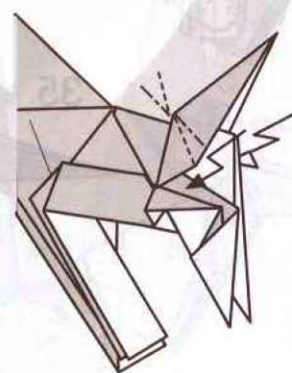
43

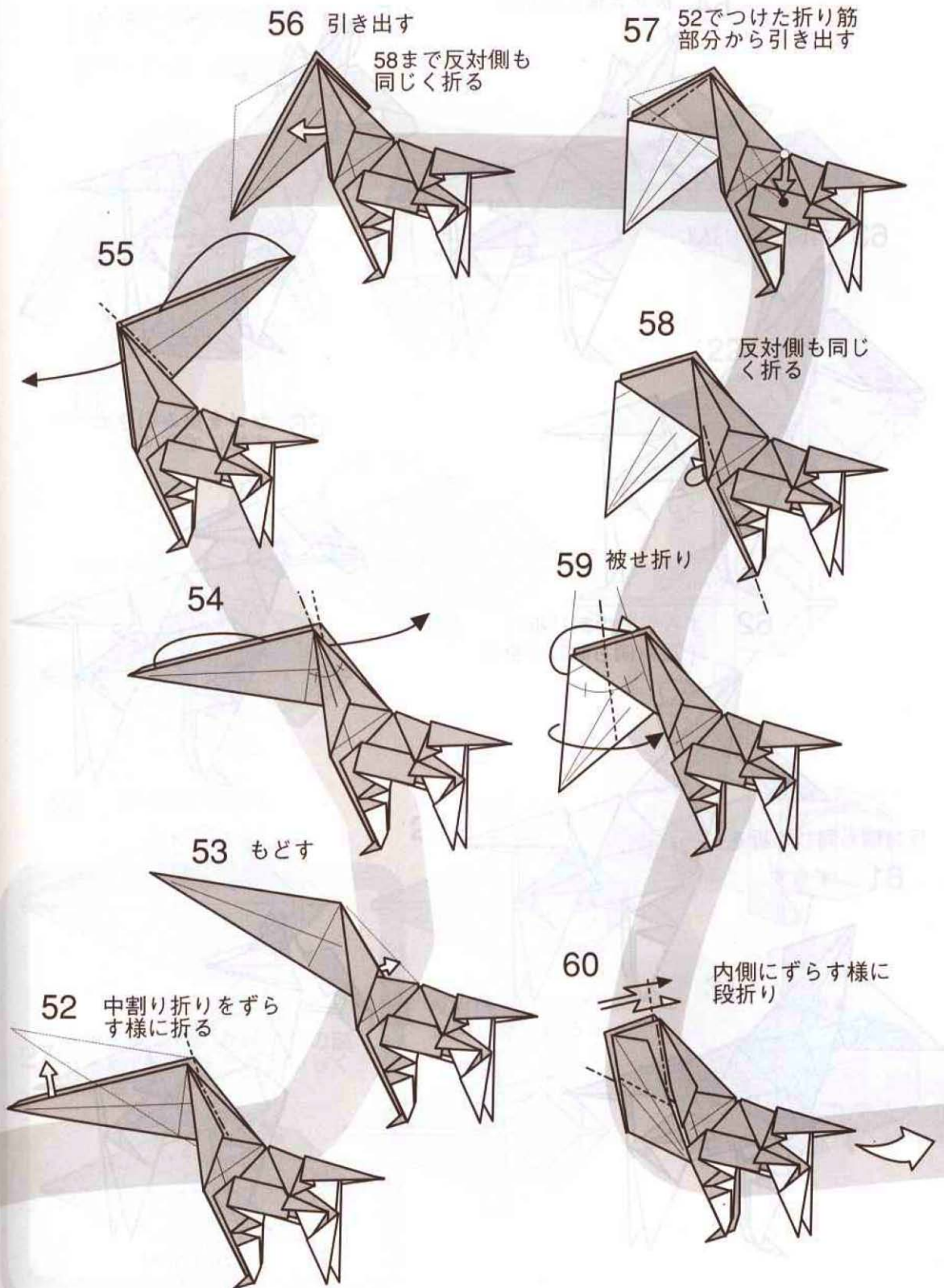


51

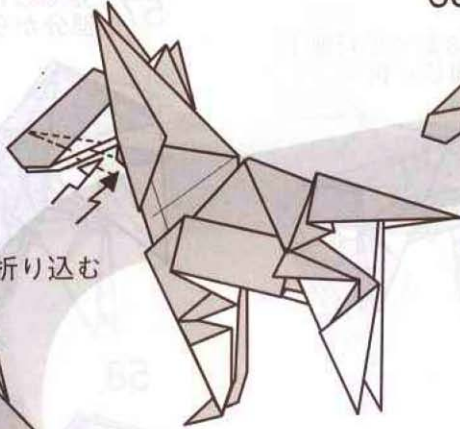


44 被せる様に段折り





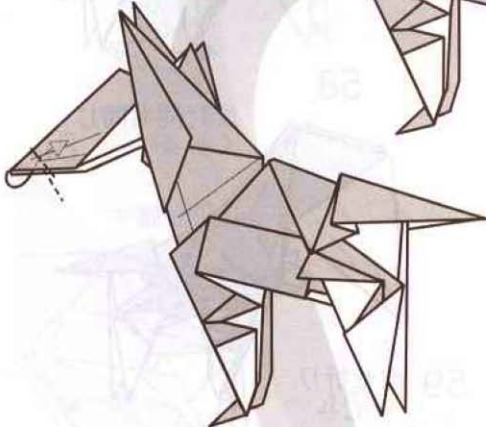
64 被せる様に段折り



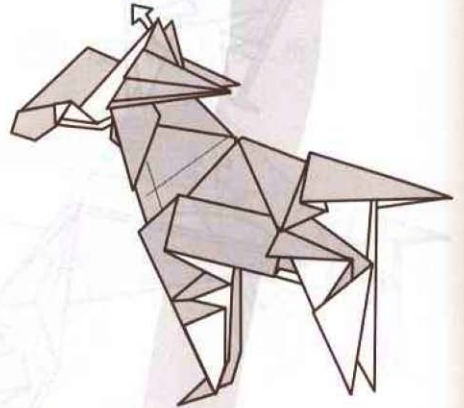
65 反対側も同じく折る



63 内側に折り込む



66 ツノを摘み引き出す様にずらす

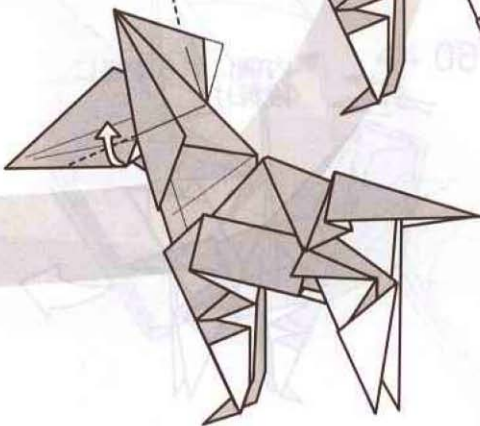


62 ずらして中割り折り
反対側も同じく折る



反対側も同じく折る

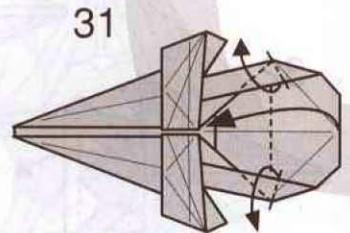
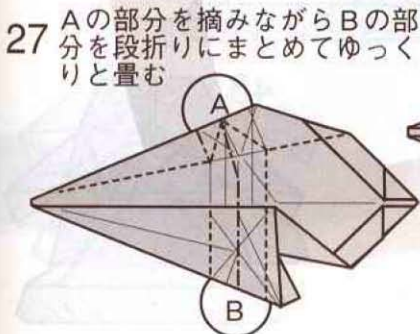
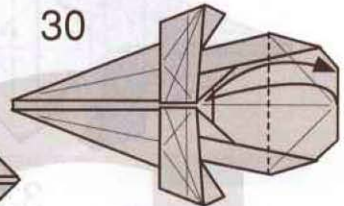
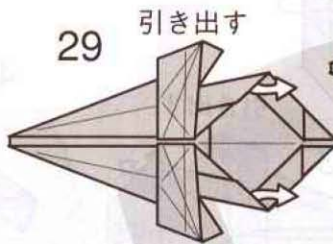
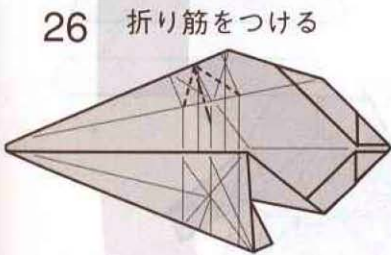
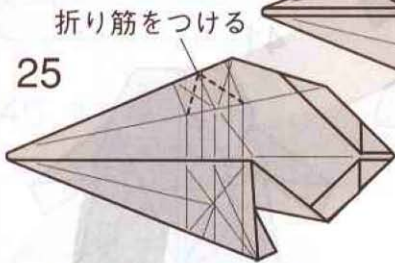
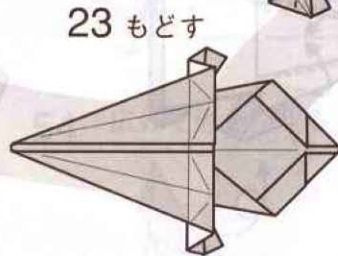
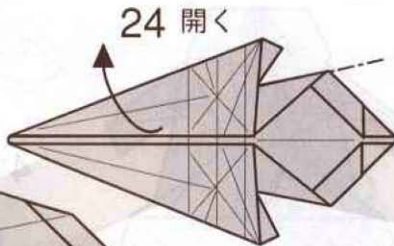
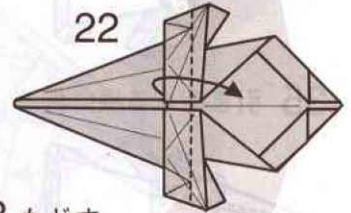
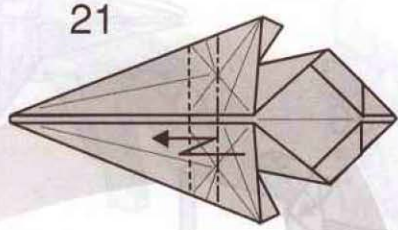
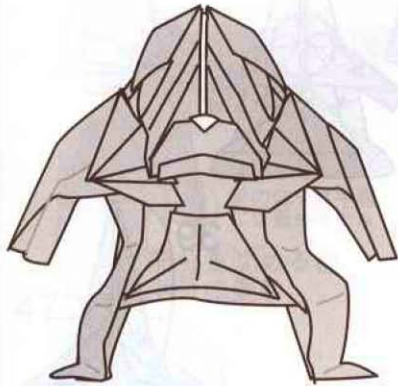
61 ずらす

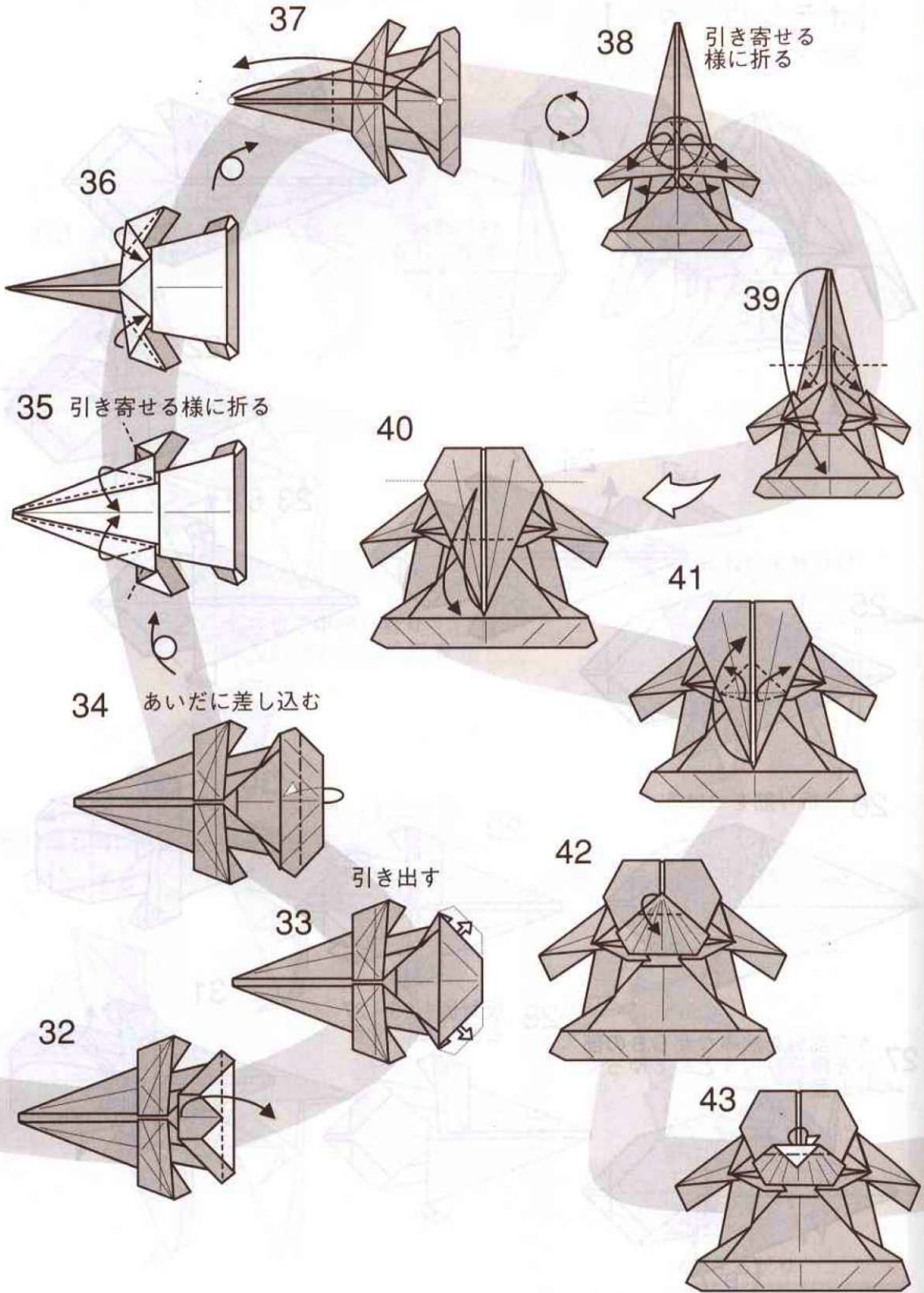


できあがり

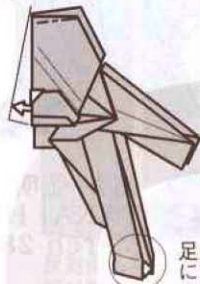
【オランウータン】

創作・作図 山田勝久

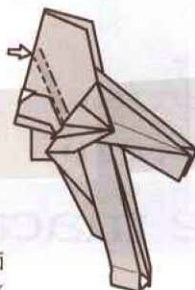




48 ずらす



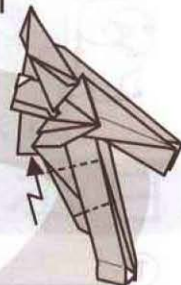
49 部分を沈める様に段折り



50 53まで反対側も同じく折る

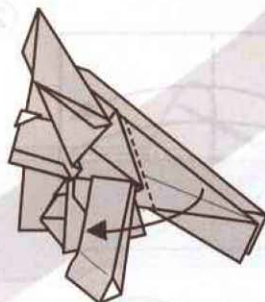


51

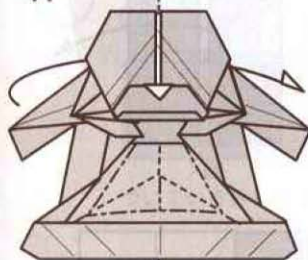


足の部分は平面には畳めません

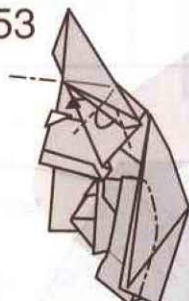
52



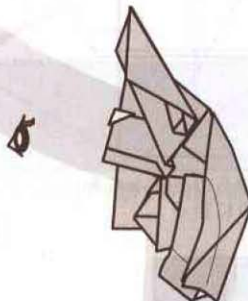
47 部分を沈める様にして半分に畳む



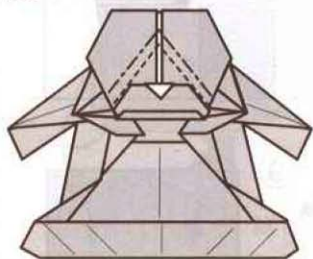
53



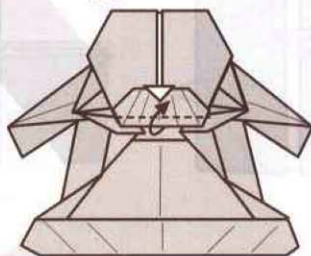
54 広げて形を整える



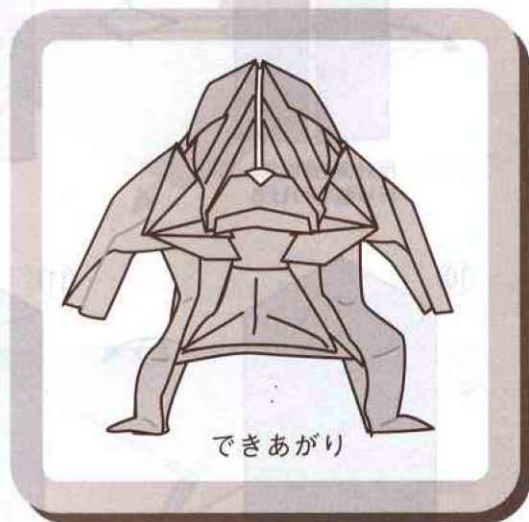
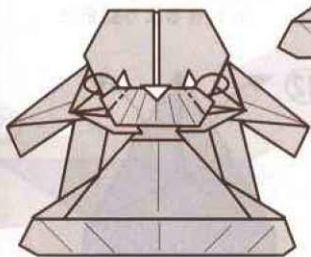
46 折り筋をつける



45



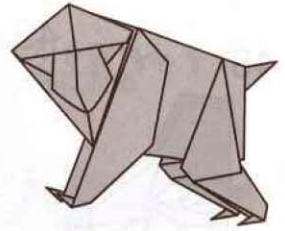
44



できあがり



この日本猿は、カドを三等分して折ります。
 きちんと折り筋をつけて下さい。
 顔の部分が、この作品の特徴です。
 谷折り線、山折り線通りに立体的にまとめます。
 大きめの紙で何度も練習して、きれいに仕上げてください。



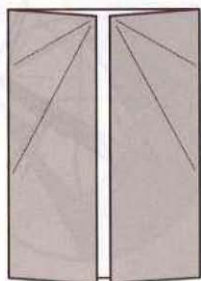
1:√2で、裏表同色の用紙を使ってください。

日本猿 Japanese macaque

高井 弘明
 TAKAI Hiroaki
 March 28 2001

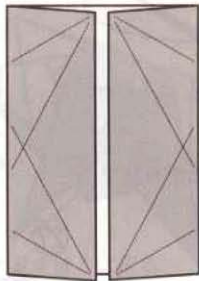
- ①
- ②
- ③
- 開く
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- 反対側も同じように折り筋をつける
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫

13

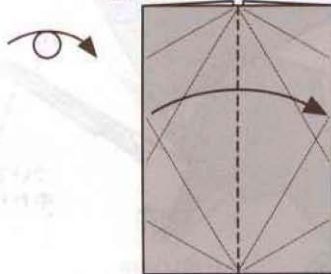


反対側も同じように
折り筋をつける

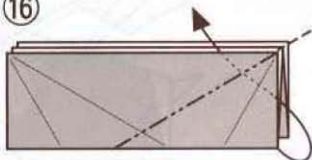
14



15



16



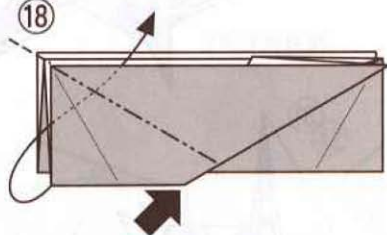
ついている折り筋で中わり折り

17



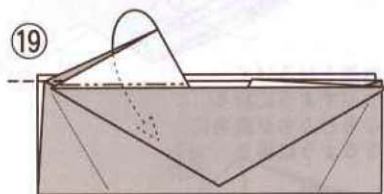
ついている折り筋で中わり折り

18



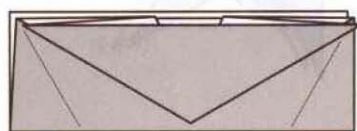
カドを押し込むようにして
ついている折り筋で中わり折り

19



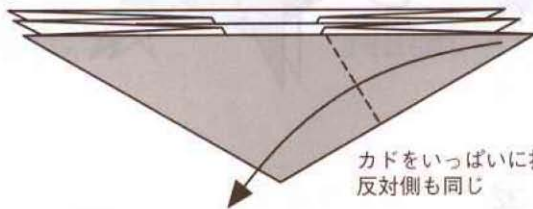
ついている折り筋で中わり折り

20



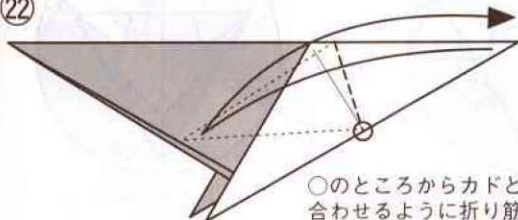
反対側も同じように
折る

21



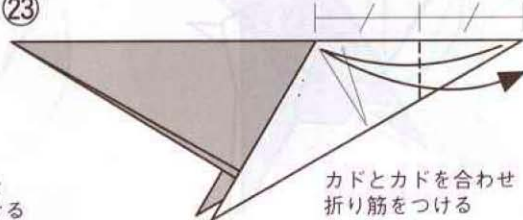
カドをいっぱい折る
反対側も同じ

22



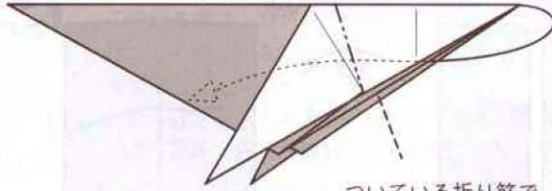
○のところからカドとふちを
合わせるように折り筋をつける

23



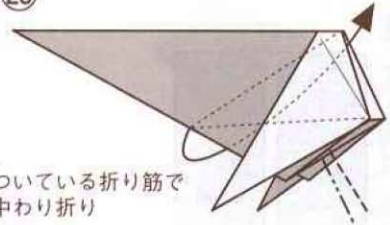
カドとカドを合わせ
折り筋をつける

24



ついている折り筋で
中わり折り

25



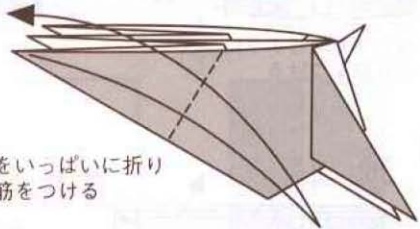
ついている折り筋で
中わり折り

26



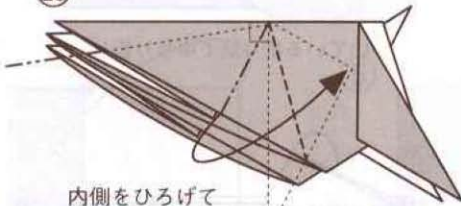
ふちと折り筋を
合わせて折る
反対側も同じ

27



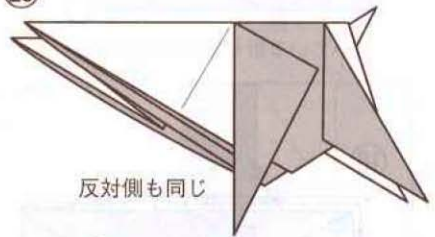
カドをいっぱい折り
折り筋をつける

28



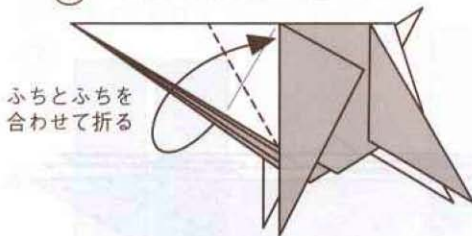
内側をひろげて
つぶすように折る
ふちとふちが直角に
なるように折る

29



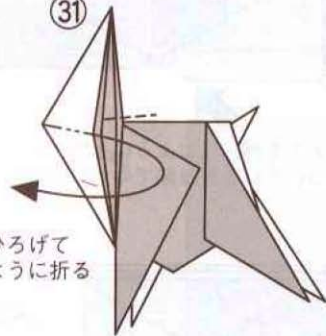
反対側も同じ

30



ふちとふちを
合わせて折る

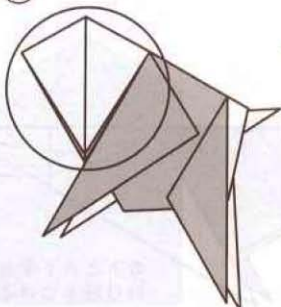
31



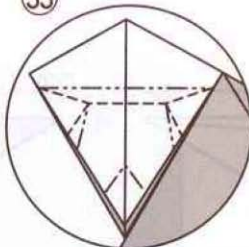
内側をひろげて
つぶすように折る



32

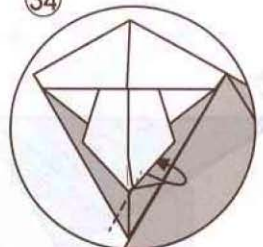


33

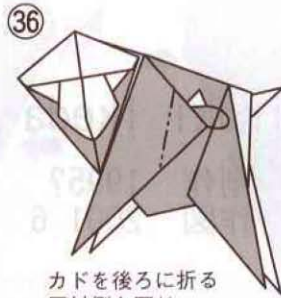
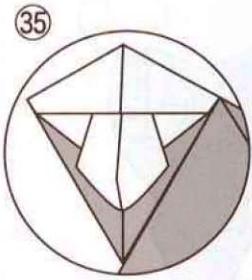


谷折り線、山折り線通りに
立体的にまとめる

34



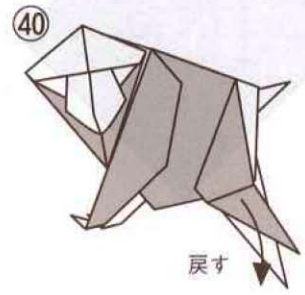
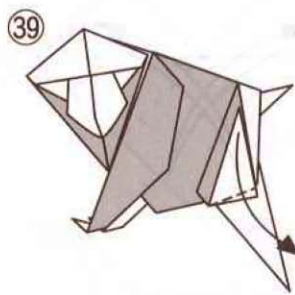
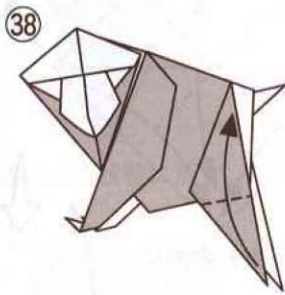
カドを内側に
折り込む



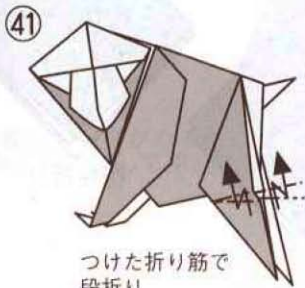
カドを後ろに折る
反対側も同じ



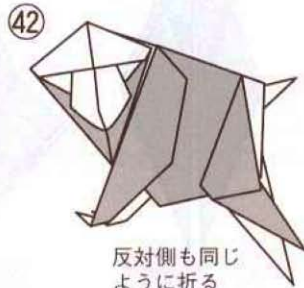
中わり折り
反対側も同じ



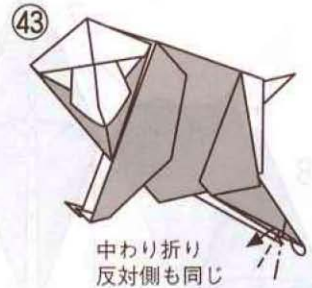
戻す



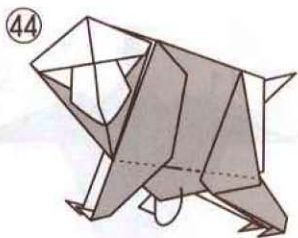
つけた折り筋で
段折り



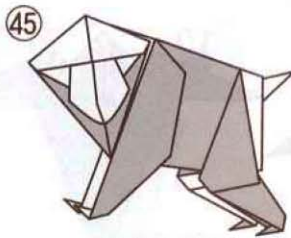
反対側も同じ
ように折る



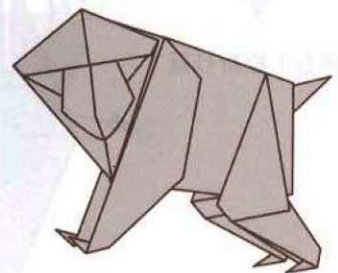
中わり折り
反対側も同じ



カドを内側に折る
反対側も同じ



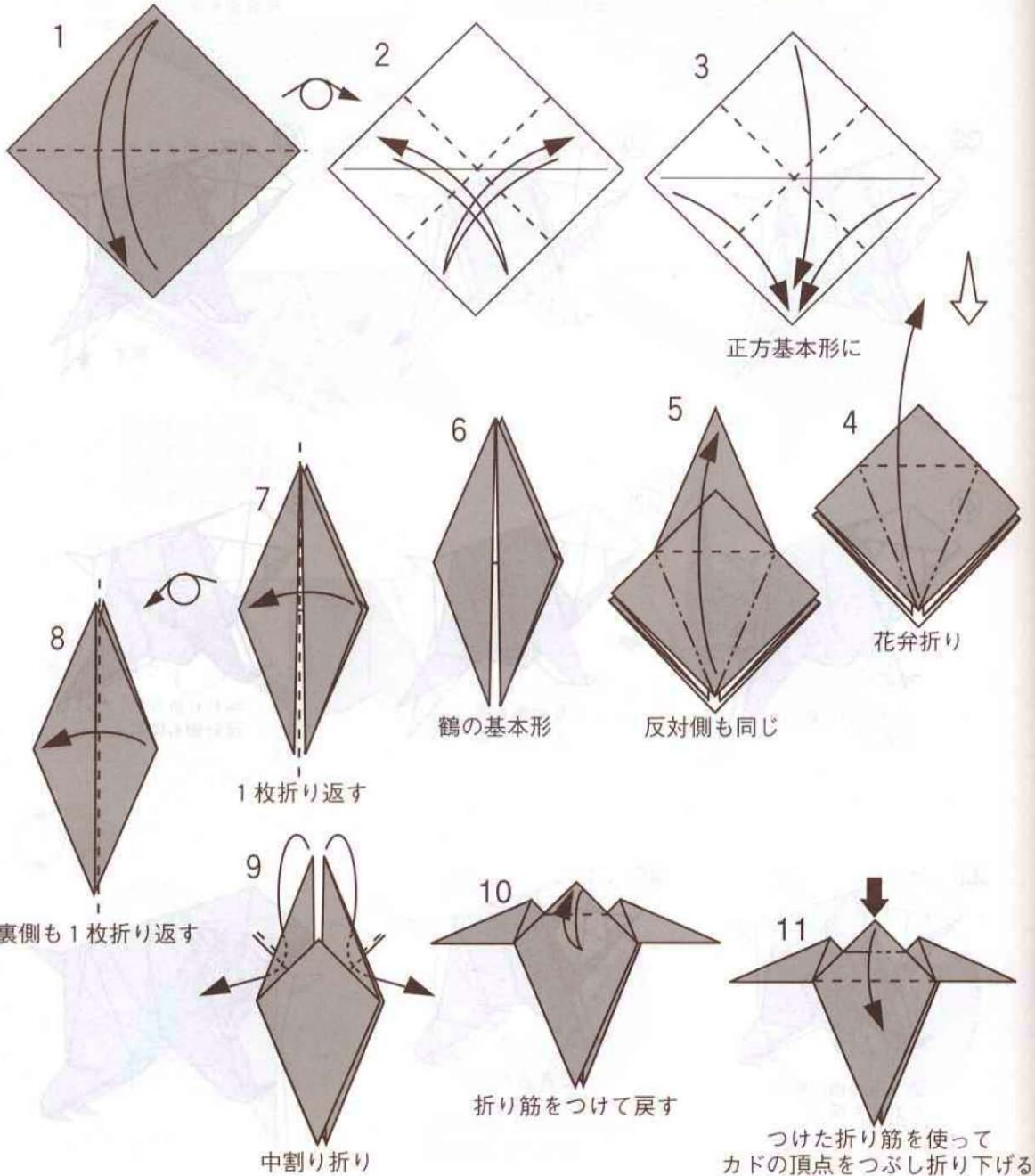
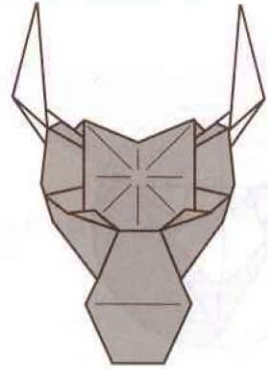
できあがり



牡牛 Bull

作・図 池田浩貴 Hiroki Ikeda

創作 1995?
作図 2001.6



19

20

21

18

16の段折りを沈め折りに
変えて元に戻す

沈め折り (Open Sink)
で面を取る

折り上げて目の感じを出す

一旦 14 の状態に戻す

17

16

15

こっちの折り筋は
ぐらい折り

顔面拡大

つけた折り筋で段折り
上のヒダは折らない
この後は全体的に立体になる

上の1枚にだけ山折りの折り筋
1番上のヒダにはつけない

1番上のヒダがたるむので
両端を段折りして平坦にする

12

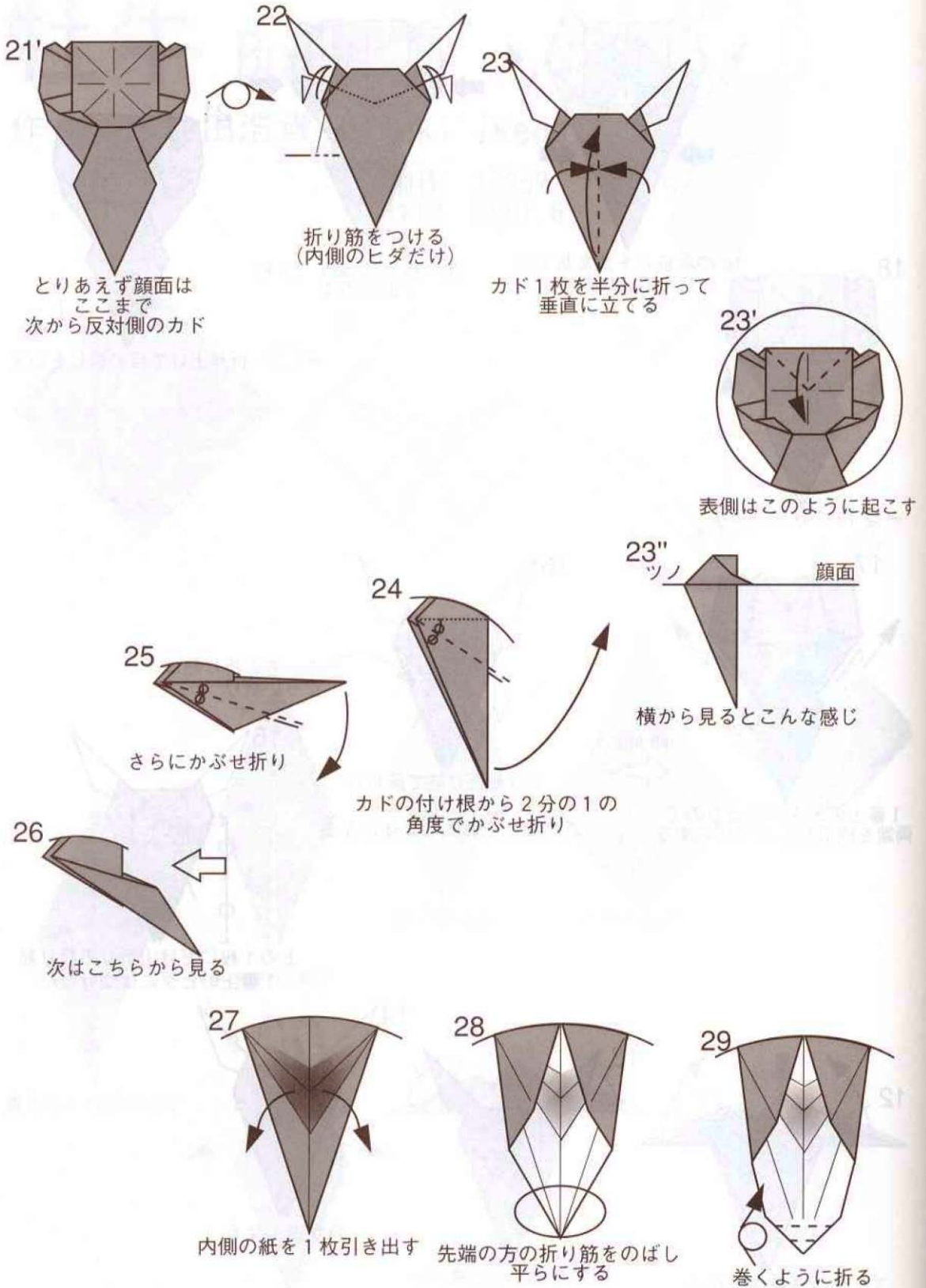
13

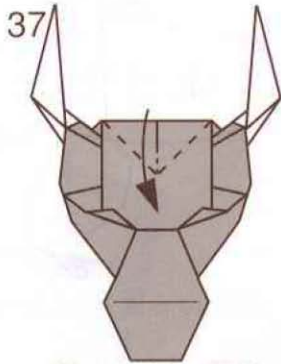
14

角が白くなる

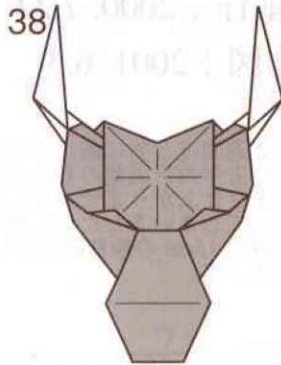
カドを内側で折る

上の1枚だけを裏側にかぶせる

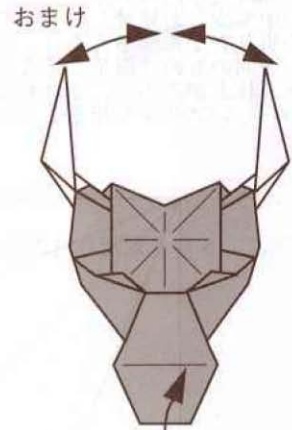




折りくせをつける

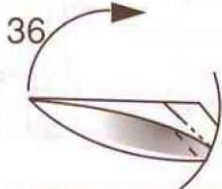


完成

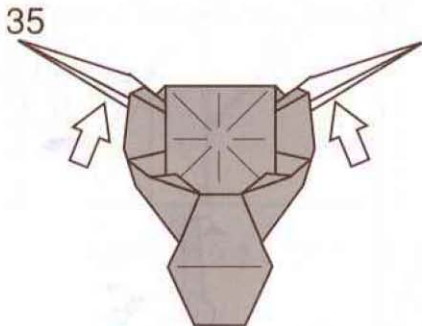


おまけ

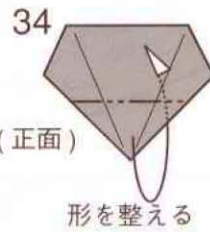
ツノを両手で持って左右に動かすと口が開閉する



立体的にかぶせ折り
反対側も同じ



ツノを立体的にする



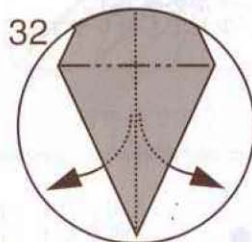
(正面)

形を整える



33

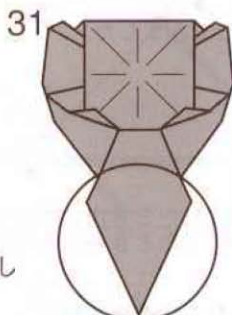
先をつぶして鼻を作る
下アゴと長さを合わせる



裏側の紙を起こして立体にする



図のように折り筋をつけ直し
下アゴの感じを出す



続いて上アゴ

アヒル

Domestic Duck

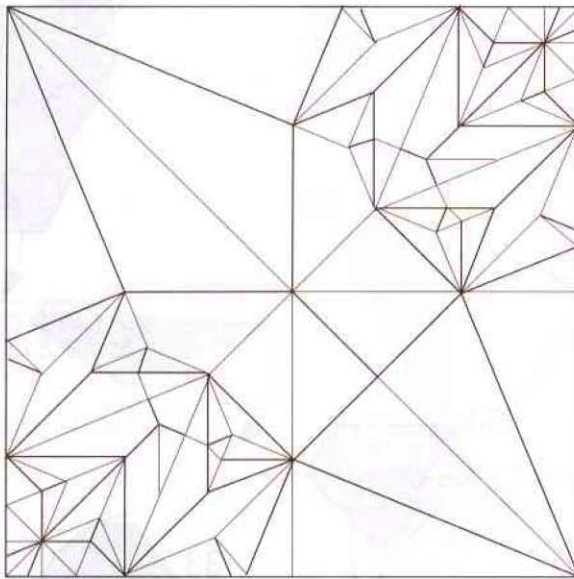
作／図 服部吉晃

創作：2000. 7.22

by Yoshiaki Hattori

作図：2001. 6. 9

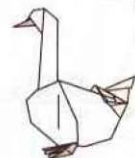
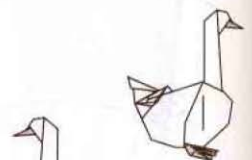
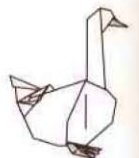
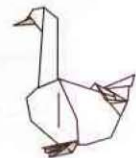
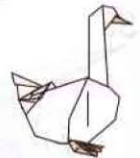
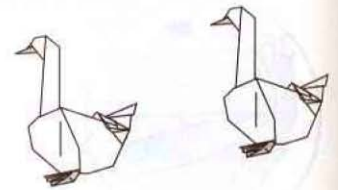
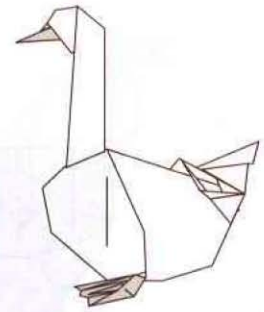
この作品は去年のコンベンションの2週間ほど前に創作したもので、講習の中で少しお見せしたものです。去年の折図集のものは足の部分に独自の折り方がたくさんあり、スッキリ仕上がりがありませんでした。しかし今回のものは蹠爪こそなくなりましたが、無理なくスッキリ仕上がるので、慣れれば市販の15cmの折り紙でかわいらしいアヒルを折ることができます。

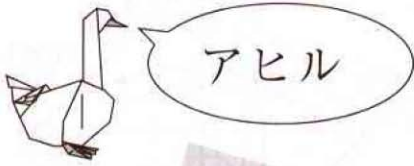


なんとか折図化できるようにと作品を改造してみました。紙の厚みの問題うまくできなかったもので、展開図を載せません。展開図というのは作品の構造を見るときや折図化が困難な作品によく使われますが、展開図から折るということは非常に高度なテクニックが必要です。そこで、少しでも折りやすくなるように工夫してみました。

(注)

- …… 凸を表す (紙の裏の面を上にしたとき山になる)
- …… 凹を表す (紙の裏の面を上にしたとき谷になる)
- 太い線 …… 山折り
- 細い線 …… 谷折り
- 太めのグレーのライン …… ポイントとなる重要な折り筋





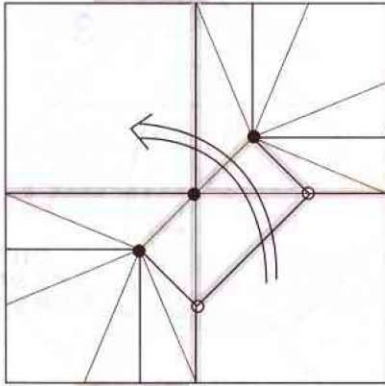
1

鶴の基本形を折って広げる

2

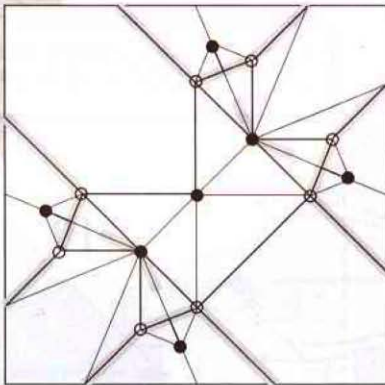
前のページの展開図のようにできる限り折り筋をつける

3



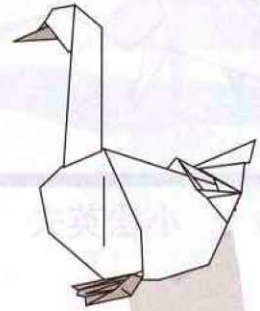
矢印のような感じで折ると折りやすい

4



ここが難しい
図をよく見て折る
(あまり山折り、谷折りを気にしない方がいい)

8



はい、ごくろうさま

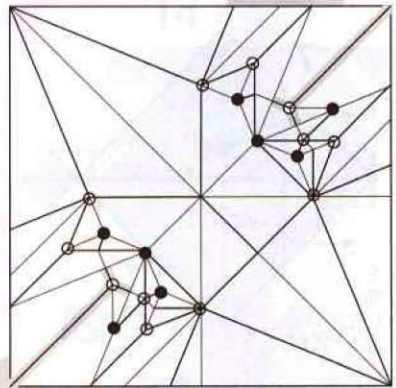
7

頭としっぽは去年の折り図集を参考にして折る

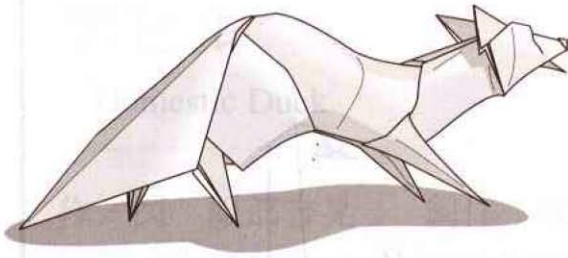
6

前ページの折り筋をにそって折る

5

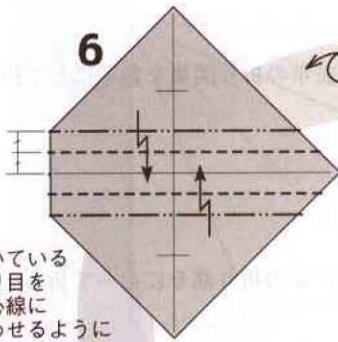
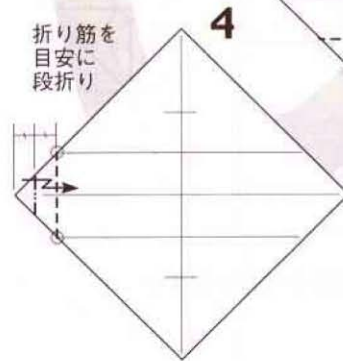
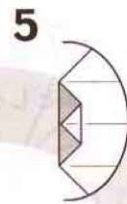
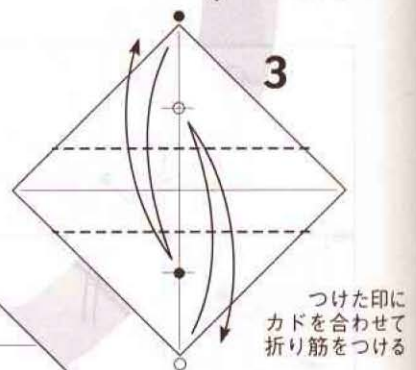
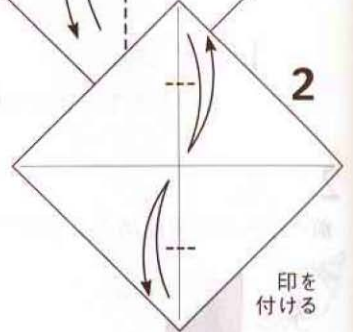
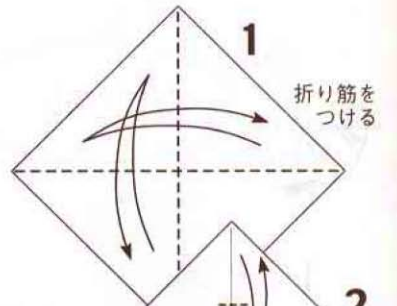


対角線で半分折り、
つまむようにして折りあげる

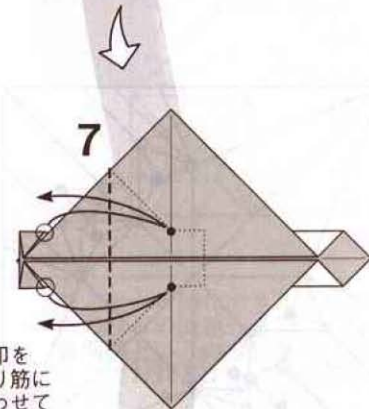


狐

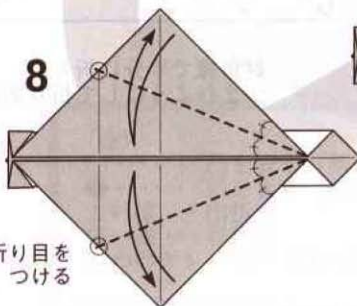
■ ■ ■ ■ ■ 小松英夫



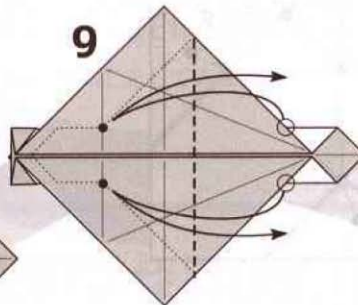
ついている折り目を中心線に合わせて段折り



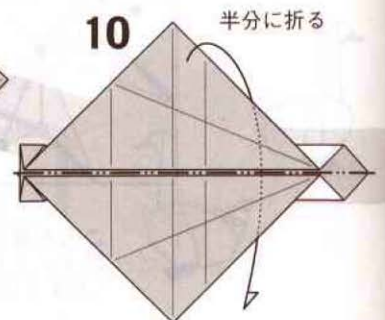
○印を折り筋に合わせて折り目をつける



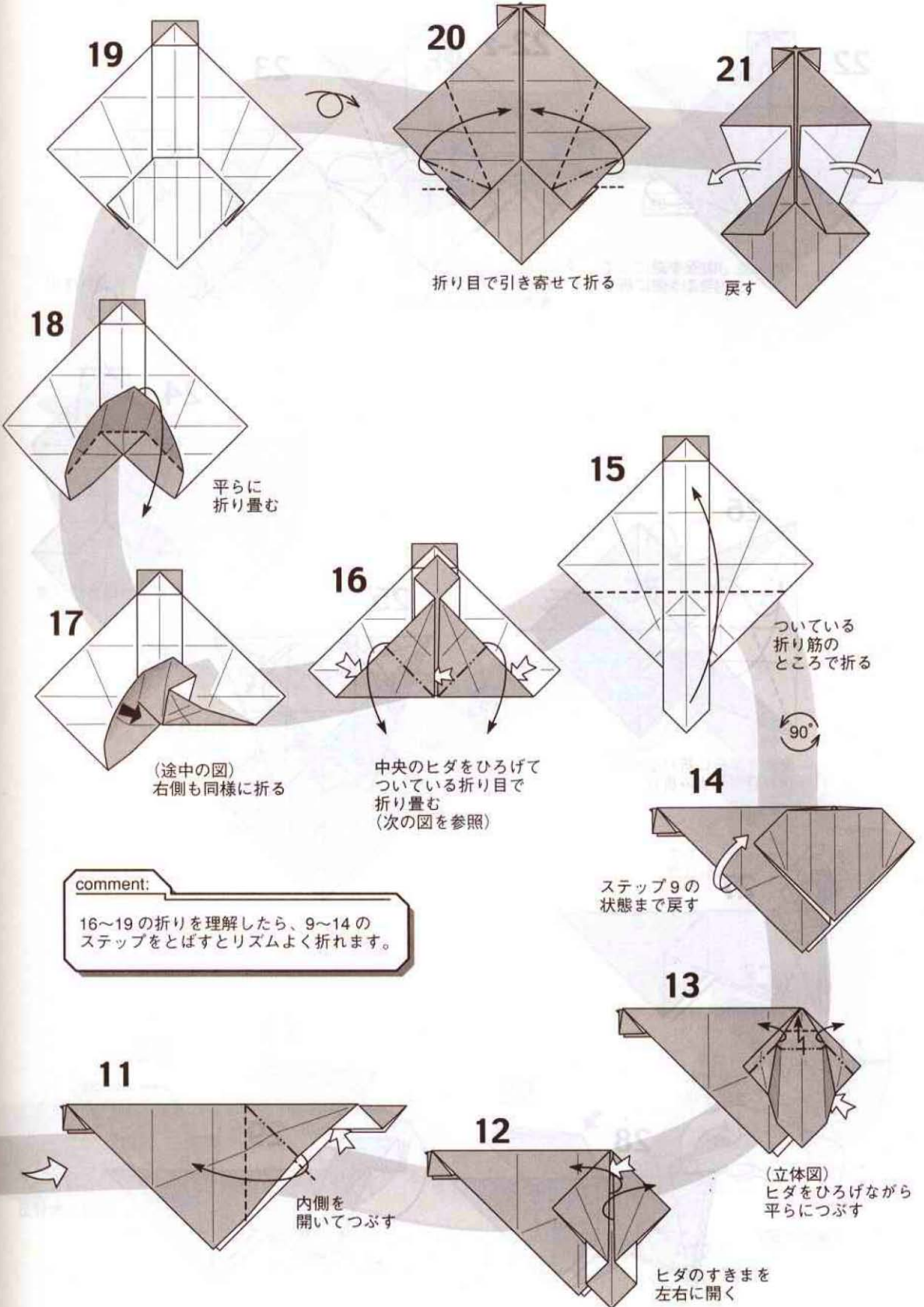
折り目をつける



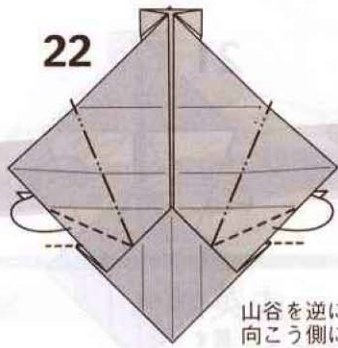
○印を折り筋に合わせて折り目をつける



半分に折る

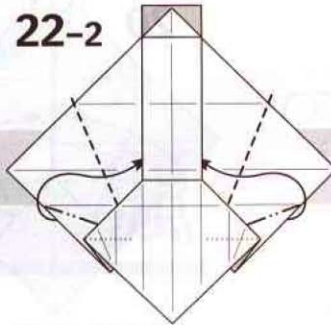


comment:
 16~19の折りを理解したら、9~14のステップをとばすとリズムよく折れます。



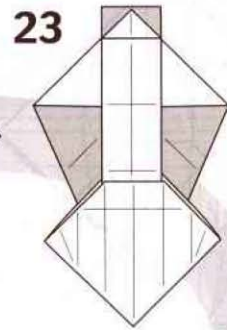
22

山谷を逆にして
向こう側に折る

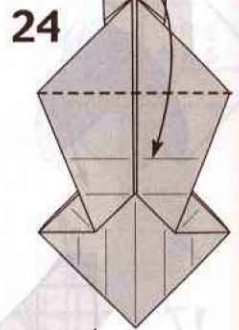


22-2

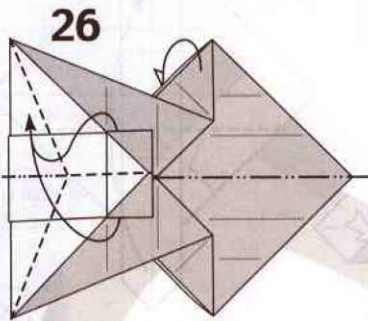
(ステップ22を
裏側から見たところ)



23

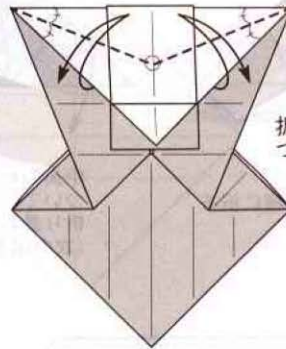


24



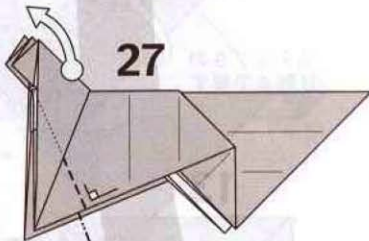
26

全体を半分に折りながら
折り目でつまみ折り



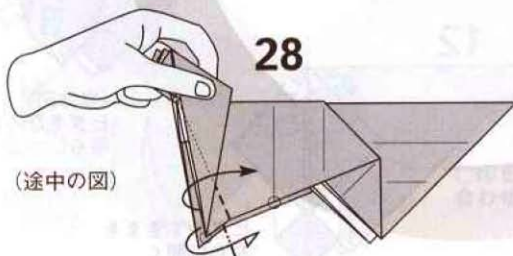
25

折り目をつける



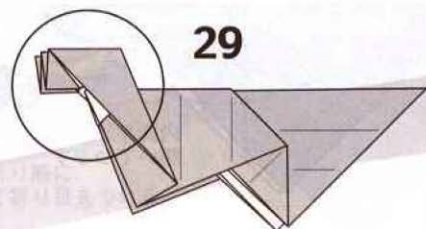
27

カドをつまんで
引き上げて折る

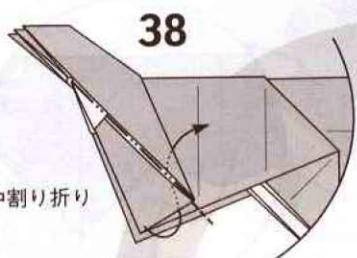


28

(途中の図)

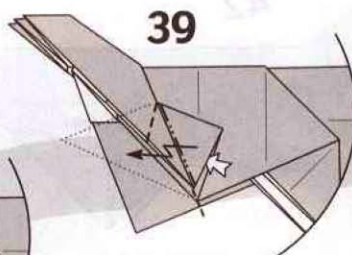


29



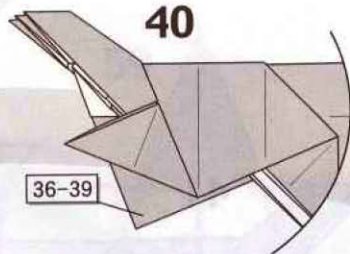
38

中割り折り



39

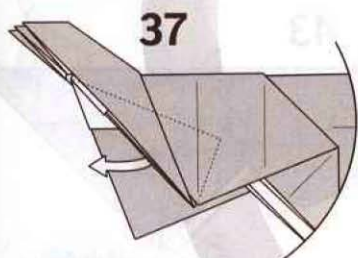
カドをつまむように折る



40

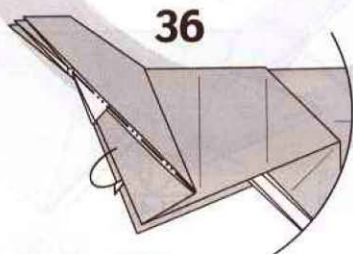
36-39

反対側も 36~39 と同様に折る



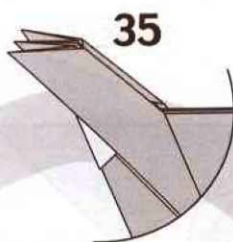
37

折り目をつけて戻す



36

縁に沿って折る



35



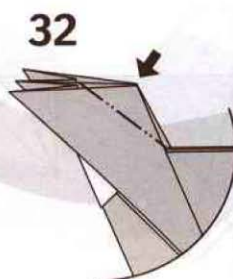
34

ポケットに折り込む



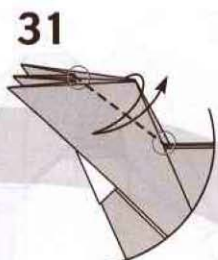
33

片方だけ引き出す



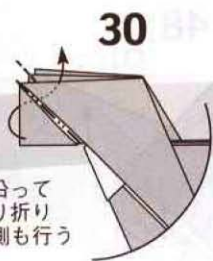
32

沈め折り (open sink)



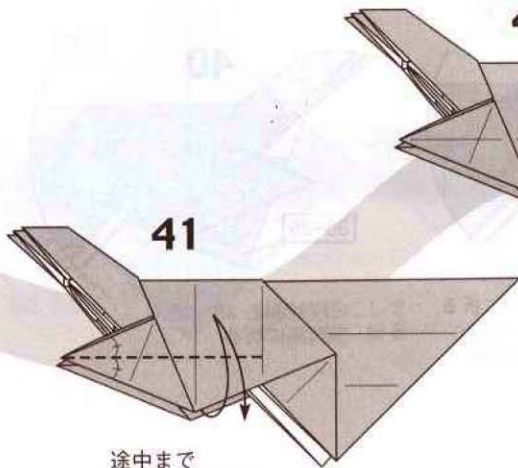
31

○を結ぶ線でしっかりと折り目をつける



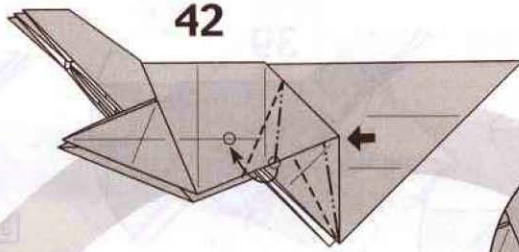
30

縁に沿って中割り折り 反対側も行う



41

途中まで
折り目をつける



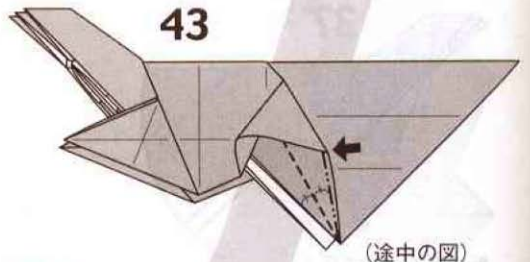
42

だましだまし
合わせるように
つぶす



42-2

(折る目安)



43

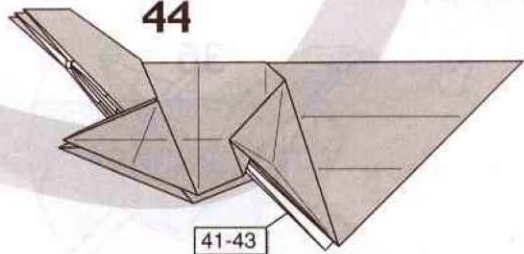
(途中の図)



45

内側に折り込む

(透視)



44

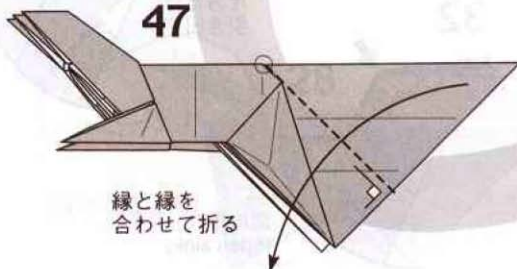
41-43

反対側も 41~43 と
同様に折る



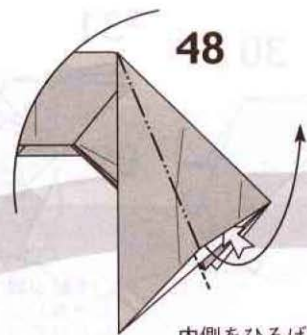
46

こちら側も
同様に折る



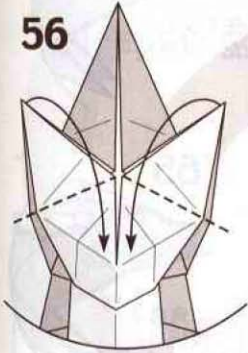
47

縁と縁を
合わせて折る

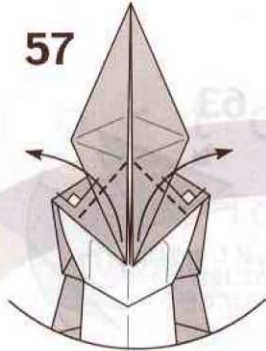


48

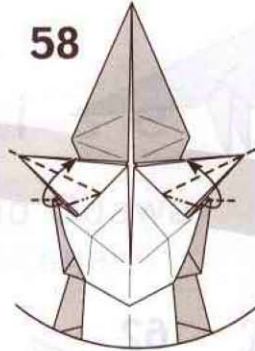
内側をひろげてつぶす



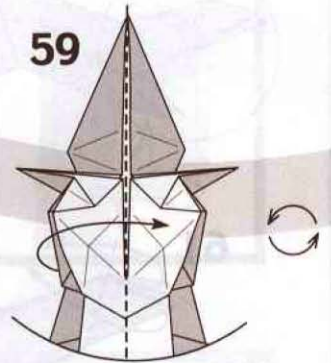
カドをいっばいに折る



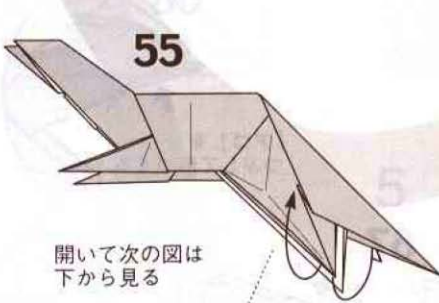
カドの付け根から
縁にあわせて折り返す



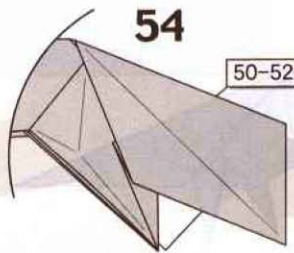
縁と縁を
合わせるように
引き寄せ折り



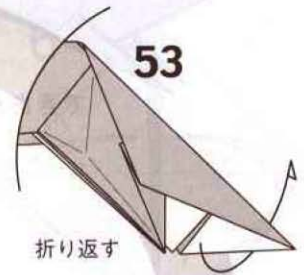
閉じる



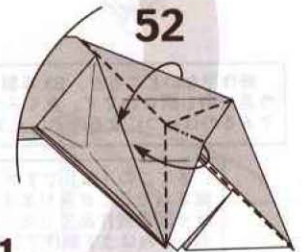
開いて次の図は
下から見る



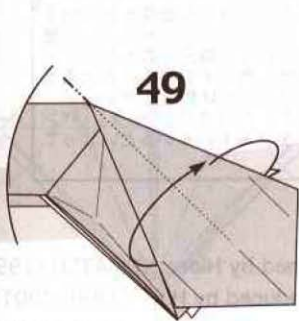
反対側も 50~52 と
同様に折る



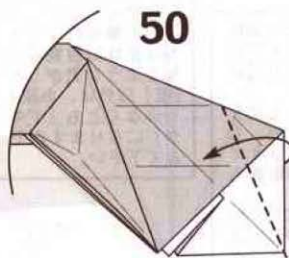
折り返す



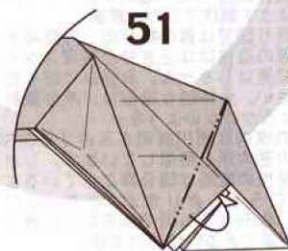
寄せるように
折り畳む



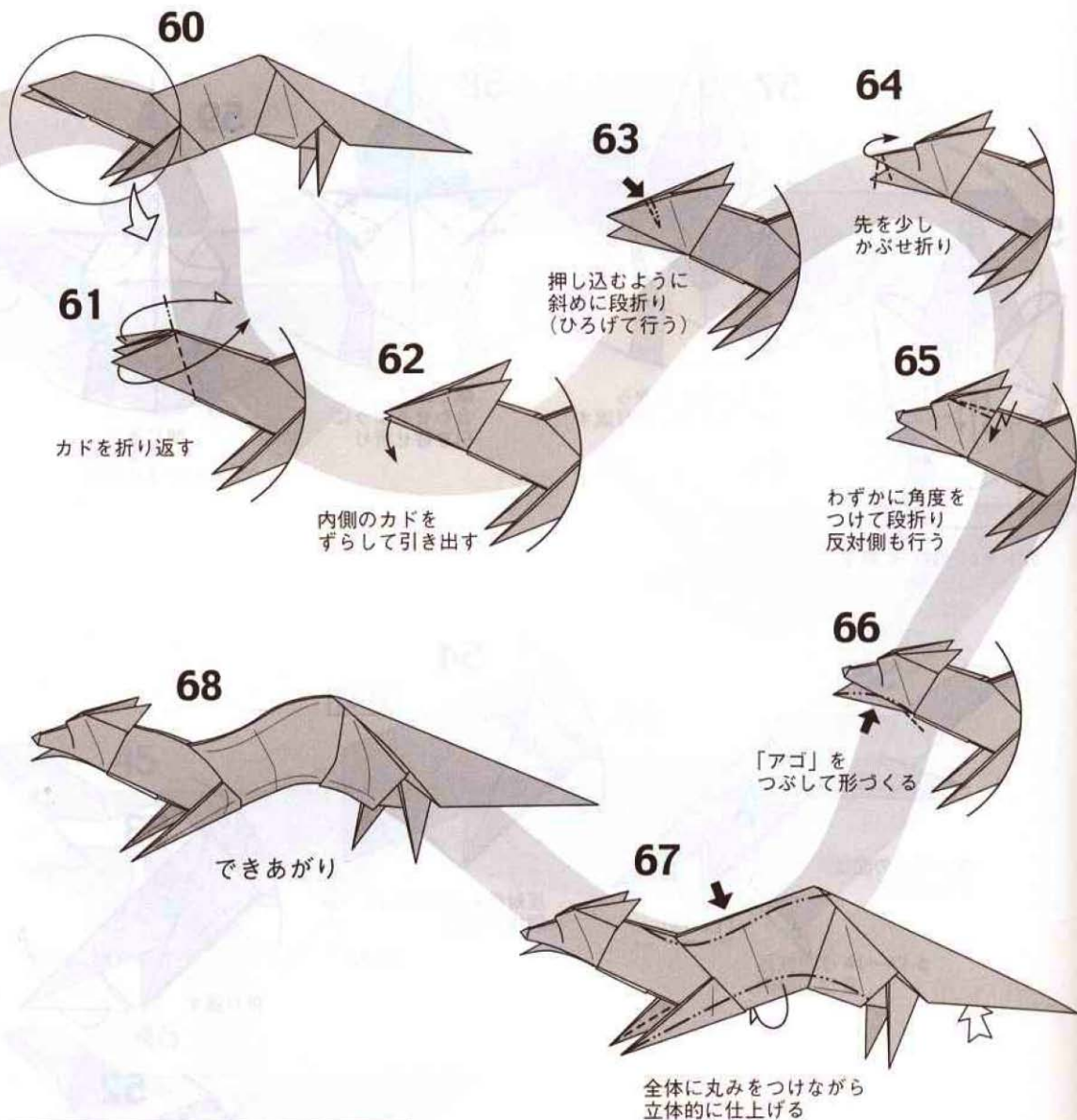
うしろに折り返す



折り筋に合わせて折る



内側に折り込む



新作でないどころか、'93年製というふる〜い作品で申し訳ないです。全くスランプから脱出できるのはいつになるのでしょうか。

さてこの「狐」ですが、季刊「をる」14号に折り図掲載されたことがあります……と言うか、ぼくの初めての折り図発表作品でした。当然ながら、その時の折り図はおりがみはうす制作でした。感謝。

今回の折り図では首の折り出しの処理をちょっと変えました。顔の造作ははっきりと吉澤スタイルですが、もうあえて変更はしません。お好みで好きなように変えてみてください。全体的な造形は、河合豊彰さんの影響も少しあるような、ないような……。

基本形の構造は西川誠司さんの「GO!GO! アニマル」シリーズの基本形と酷似しています。しかし基本形に至るまでの発想の経路は随分異なっているようで、そこが面白いところでもあります。ただ、この「狐」の方がずっと後に作られたものであることは確かです……今となっては「よくある」構造ですが。

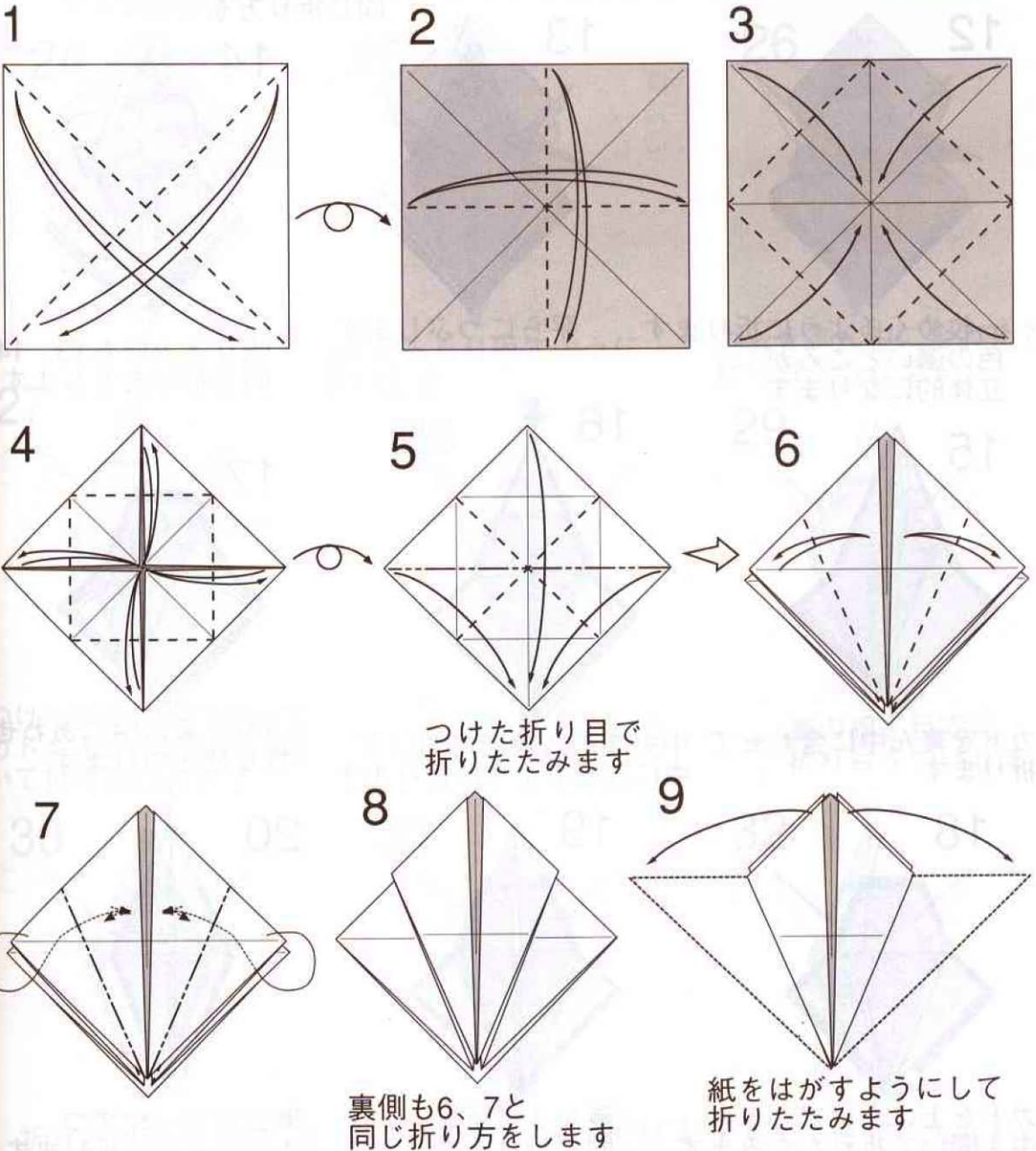
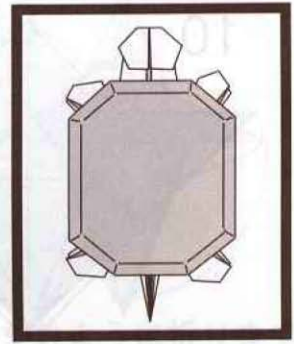
当然というか、この基本形から様々な動物を折り出すことに夢中になりました。こういうバリエーションの魅力は創作に目覚めたばかりの自分に随分と力を与えてくれたような気がします。結局一気にずるずると出来た「狐」以外は、お蔵入りになりましたけれども。少なくとも「ヤギ」「犬」「クマ」「サイ」「ゾウ」「パンダ」になりますので(笑)、皆さんもいろいろといじってみてください。

"FOX"

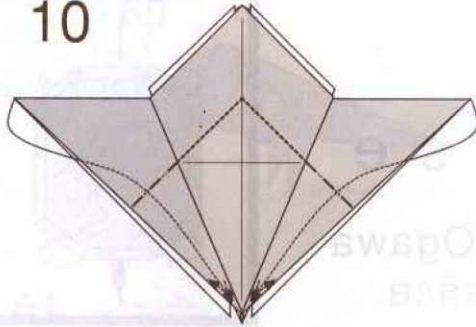
model designed by Hideo KOMATSU (1993)
diagrams produced by H.K. (1998,2001)
thanks to Quarterly ORU No.14 (SOJUSHA)
ORIGAMI HOUSE

亀 Tortoise

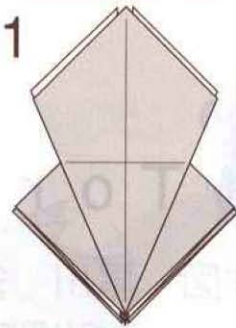
創作/作図 尾川 知 Tomo Ogawa
折り図完成 2001年6月8日



10

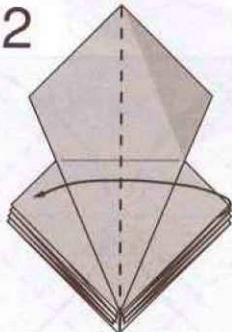


11



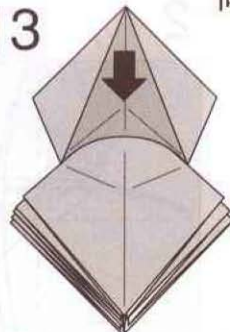
裏側も9、10と
同じ折り方をします

12



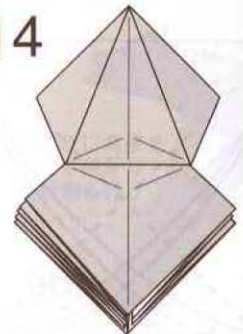
一枚めくるように折ります
色の濃いところが
立体的になります

13



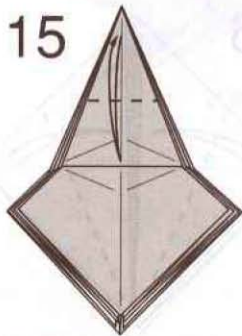
平らにつぶします

14



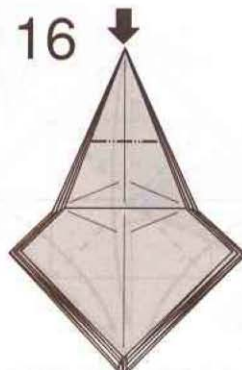
残り3カ所も13、14と
同じ折り方をします

15



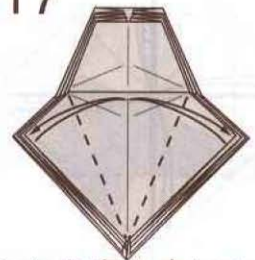
カドを真ん中に合わせて
折ります

16



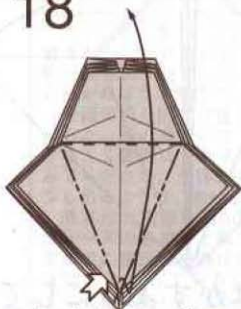
中央を正八角形に開いて
中に沈めるように折ります

17



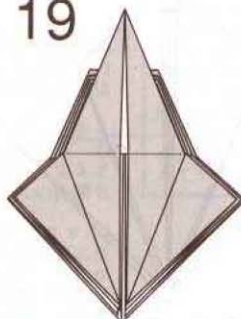
ふちを真ん中にあわせて
折り筋をつけます

18



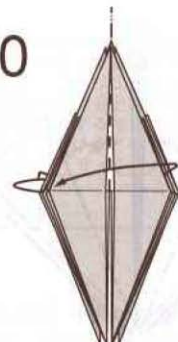
カドを上にあげて
中を開いて折りたたみます

19



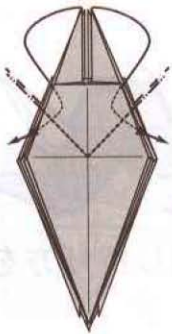
残り3カ所も
同じ折り方をします

20



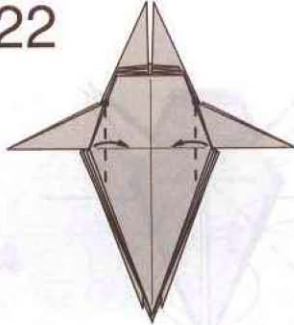
裏と表で一枚ずつ
めくるように折ります

21



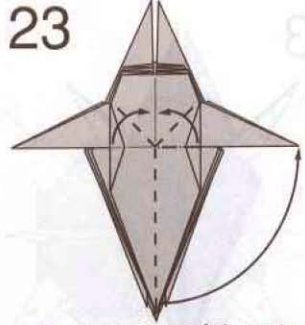
中わり折りです

22



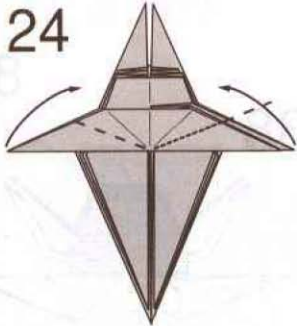
折れるギリギリで折ります

23

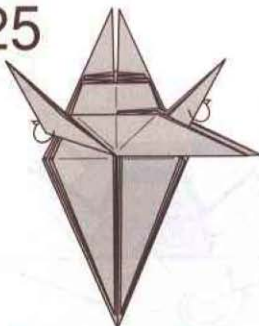


つまむように折ります

24

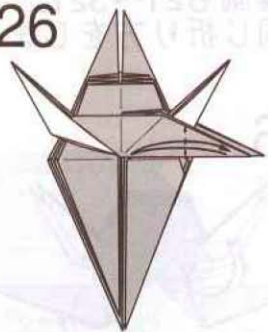


25



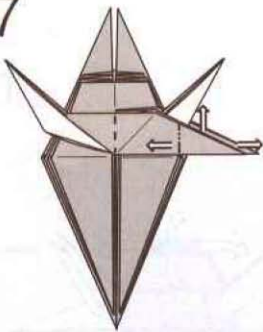
1枚ひっくり返すように折ります

26



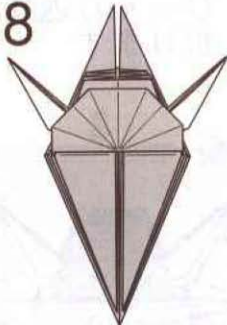
カドをまん中に合わせて折り目をつけます

27



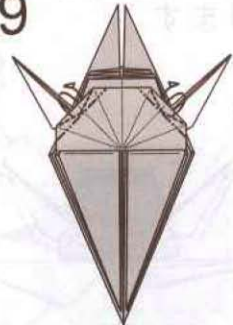
つけた折り目をつかってカドを正八角形の形に開いて折りたたみます

28



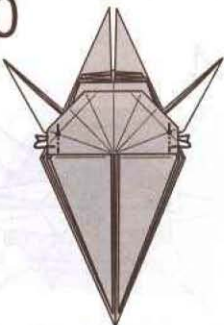
このようになります

29



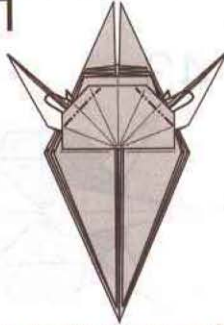
裏の線を目安に折り目をつけます

30



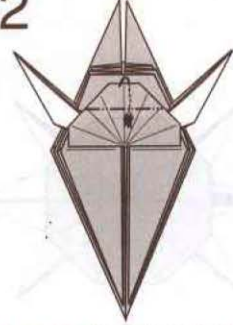
折り目の交わっているところで折ります

31

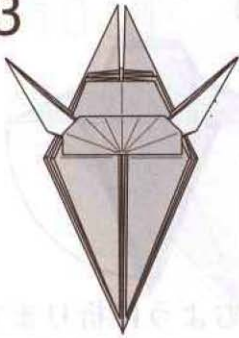


つけた折り目で折ります裏のすきまに入れます

32

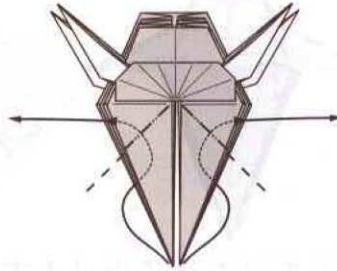


33

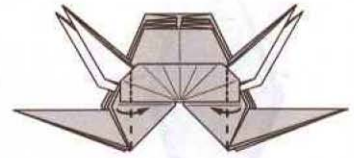


裏側も21~32と
同じ折り方をします

34

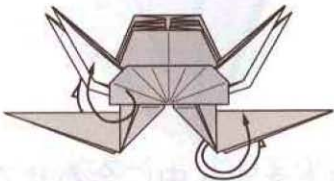


35



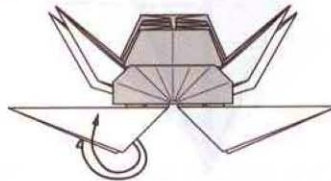
裏側も同じ折り方をします

36



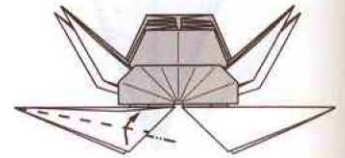
裏表1枚ずつ
ひっくり返すように
折ります

37

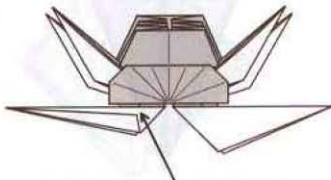


こちらだけ
もう1枚ずつ
ひっくり返すように
折ります

38

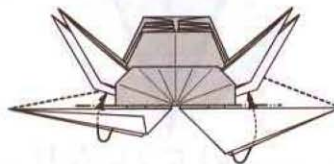


39



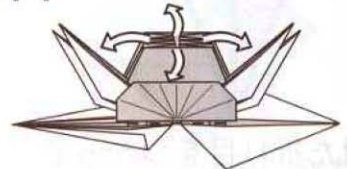
少しすきまを
あけて
折ります

40



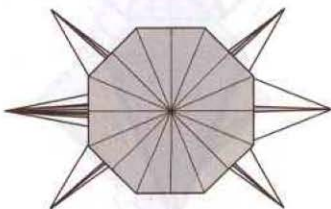
1枚後ろに
折ります

41



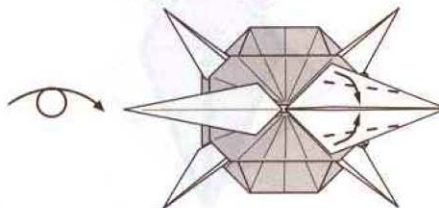
中央を正八角形に
広げて折りたたみます

42

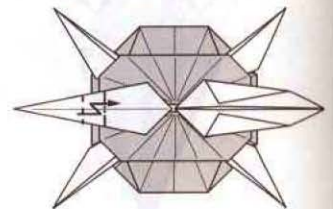


このようになります

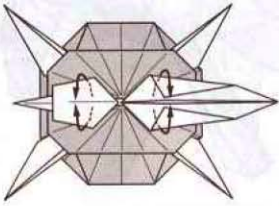
43



44

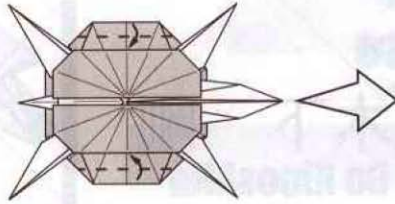


45

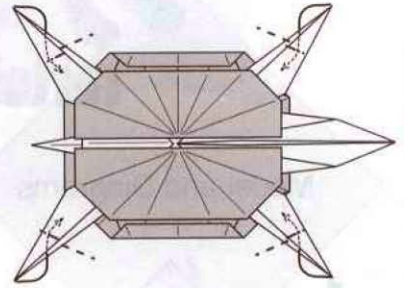


下にある紙を
上に出します

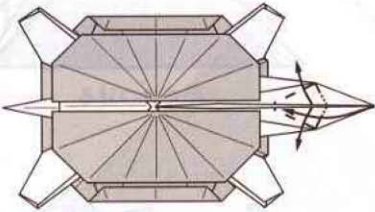
46



47

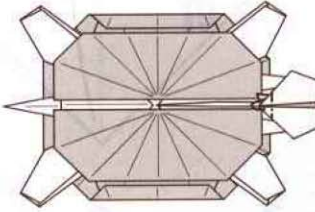


48

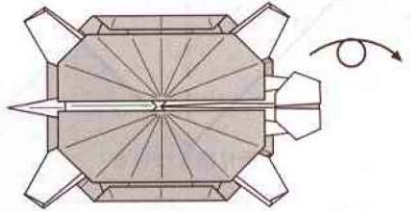


開いて折りたたみます

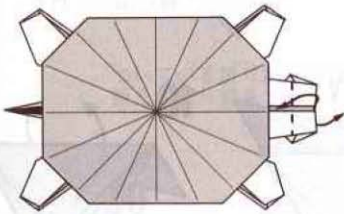
49



50

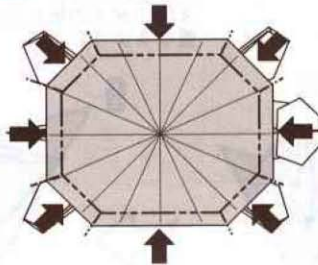


51



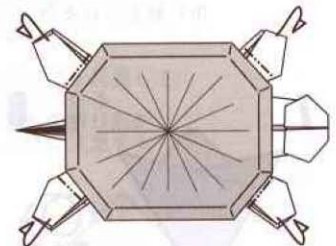
下にある紙を
上に出しながら折ります

52



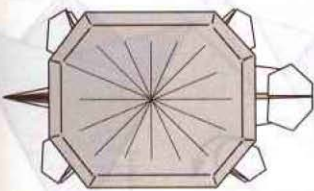
こうらに丸み
をつけます

53



足を折って立てます

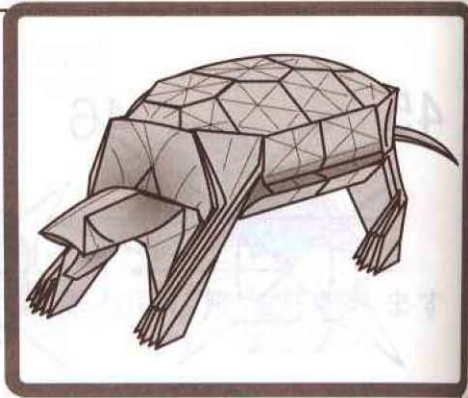
54



できあがり

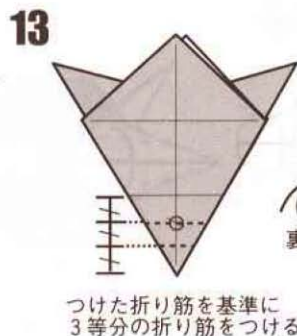
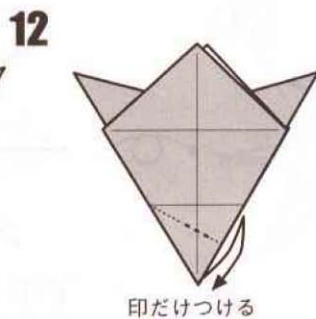
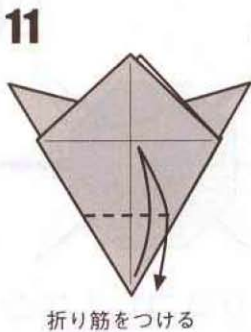
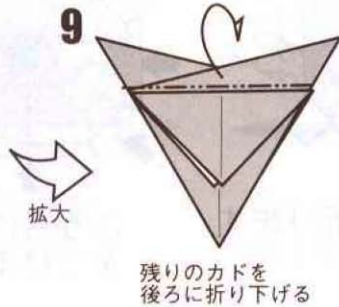
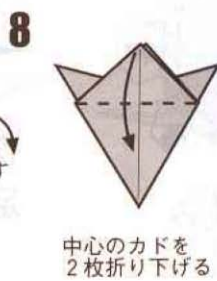
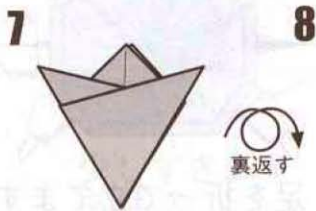
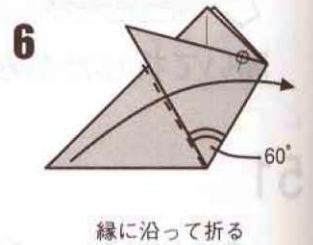
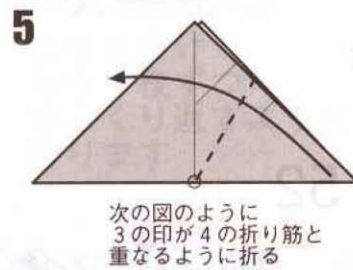
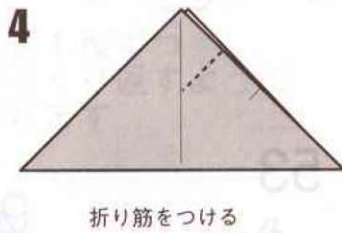
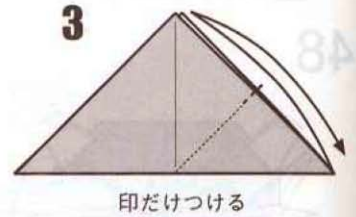
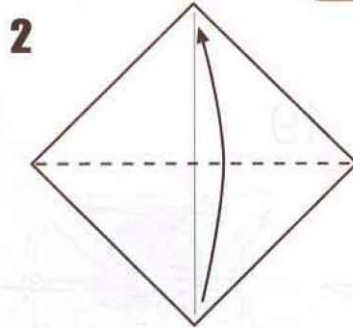
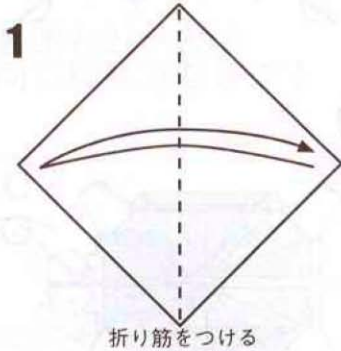
カメ

Tortoise

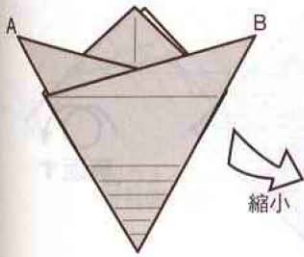


Model and Diagrams

木下 剛
Go Kinoshita

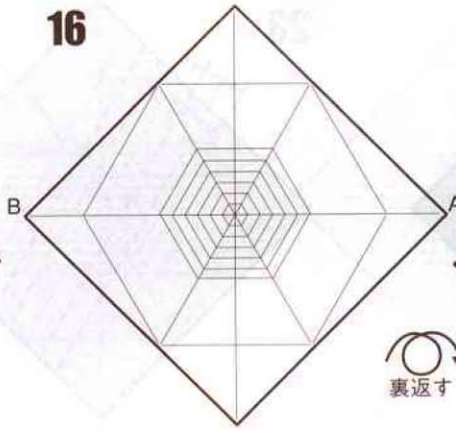


15

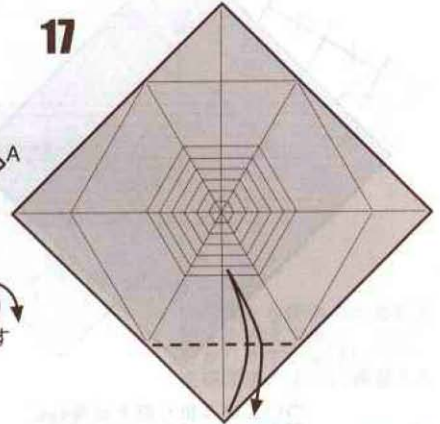


一旦全て開く

16

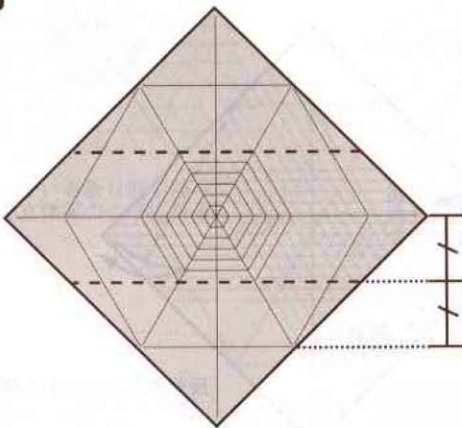


17



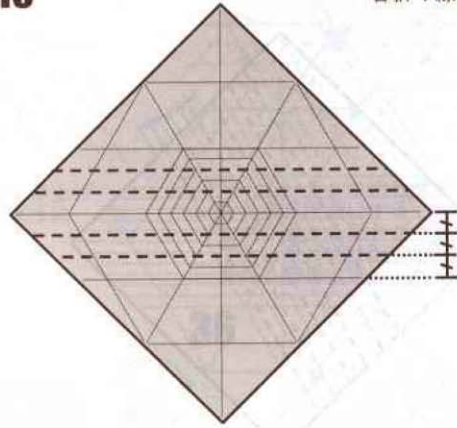
片方だけ山折り線になっている部分を谷折り線につけ直す

18



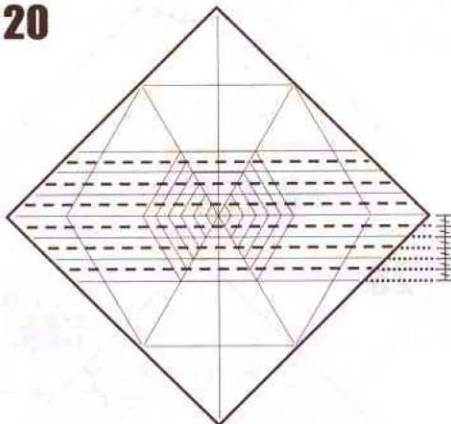
ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつける

19



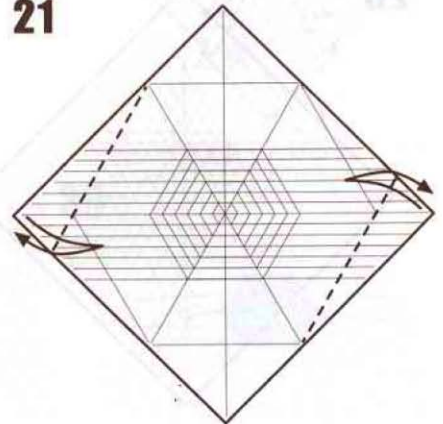
ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつける
この時それぞれの折り筋が平行になるように注意する

20



ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつける
この時それぞれの折り筋が平行になるように注意する

21

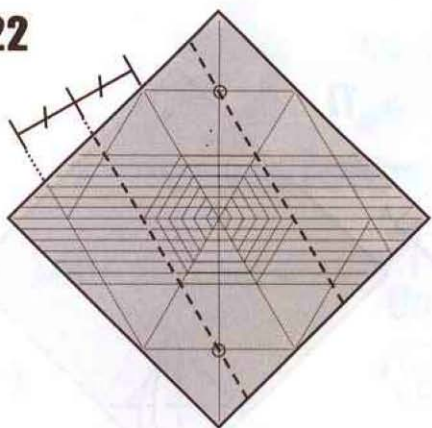


ついている折り筋を新たに付け直す



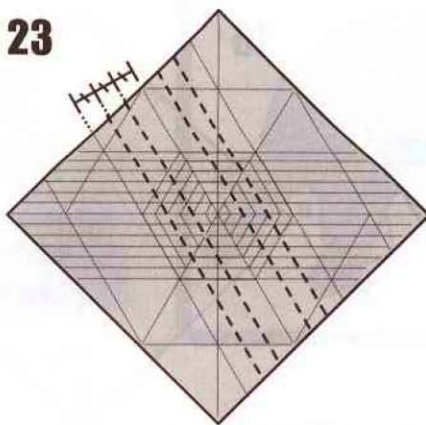
裏返す

22



ついている折り筋を延長して
新たに折り筋をつける

23

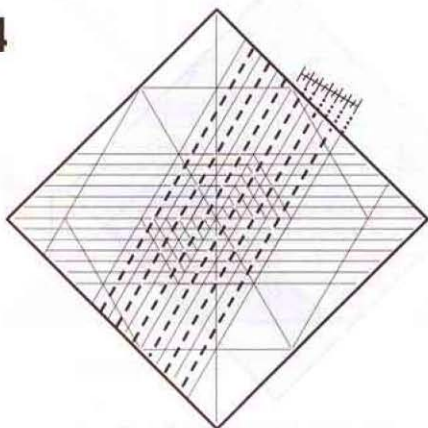


ついている折り筋を延長して
新たに折り筋をつける
この時それぞれの折り筋が
平行になるように注意する



裏返す

24

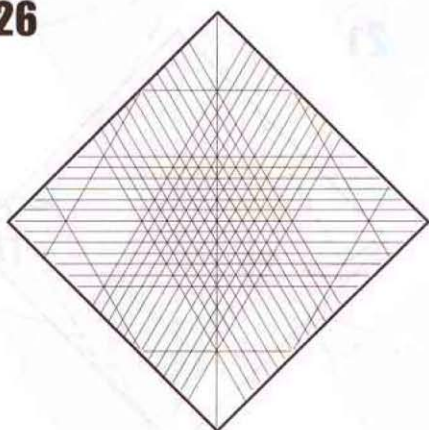


25



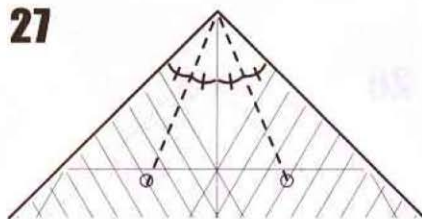
反対側も 21~24 と同じ

26



蛇腹折りはこれで終わり
それにしてもこの折り筋
ダイヤモンドゲームの盤みたい

27

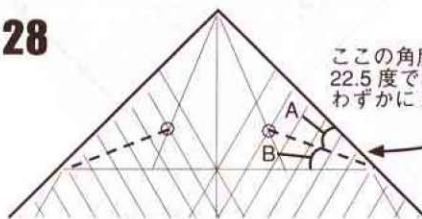


○印まで折り筋をつける
反対側も同じ



拡大

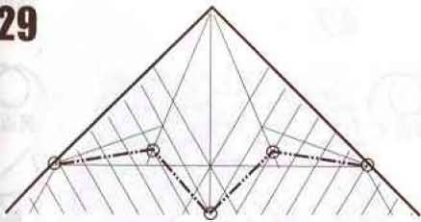
28



この角度は厳密には
22.5度ではない
わずかに A>B になる

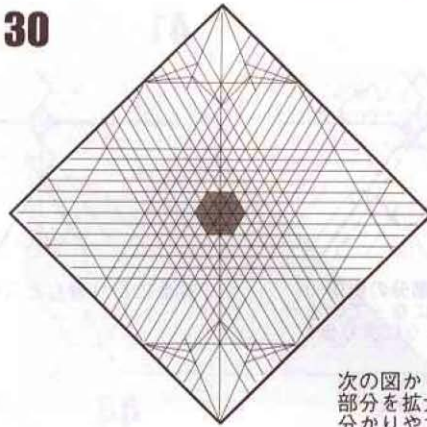
折り筋をつける
反対側も同じ

29



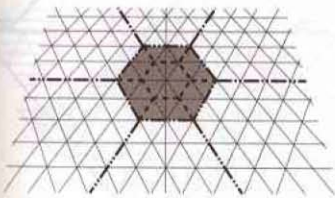
図のような折り筋をつける
反対側も同じ

30



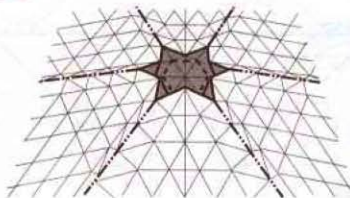
次の図から灰色の六角形の
部分を拡大する
分かりやすいように
透視図法のように表現する

31



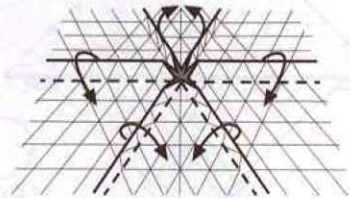
ついている折り筋を使って
次の立体図のように折る

32



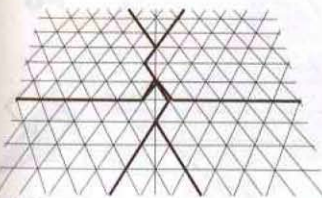
図の山折り線をつまみ上げ
六角形をしぼめるように
まとめる

33



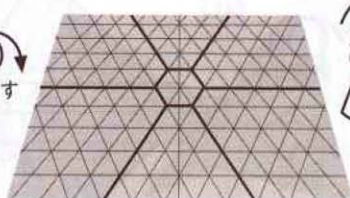
立っている6つのヒダを
折り畳み平面にする
ヒダが重なる部分があるが
できあがりには影響しないので
重ねる順番は気にしないでいい

34



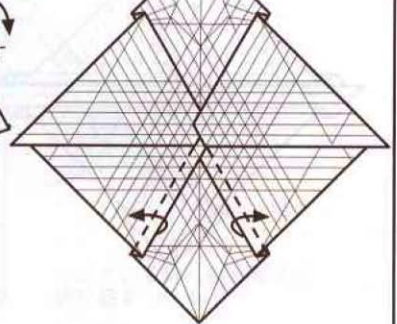
完全に折り畳むとこのようになる

35



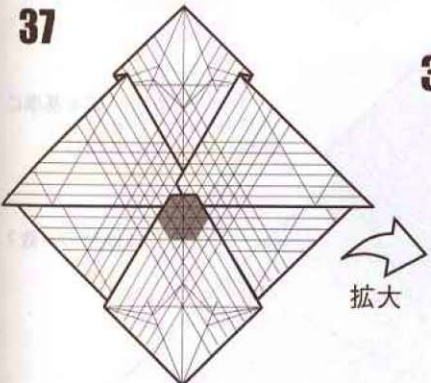
表には
六角形が一つ

36



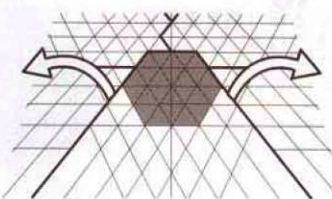
ヒダを折り上げる

37



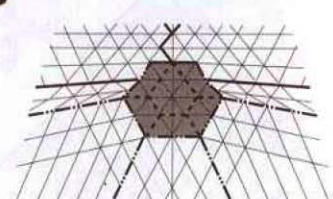
次の図から灰色の六角形の
部分を拡大する

38



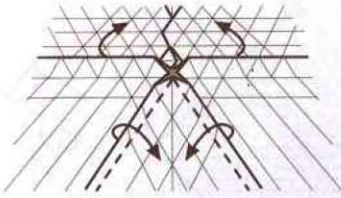
折り畳まれていたヒダを
少し開く

39



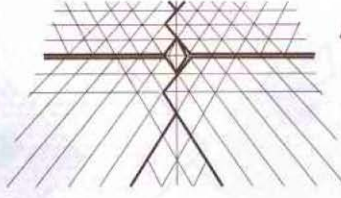
ついている折り筋を使って
32と同じように折る
但し今回は前に折ったヒダを
壊さないように注意して
まとめる

40



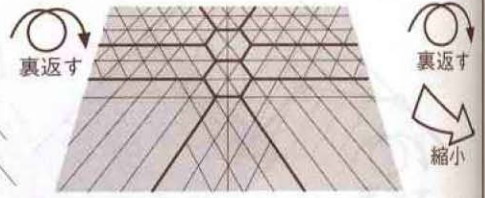
前に折った部分の影響でヒダは4つになっているが30と同じように折り畳む

41



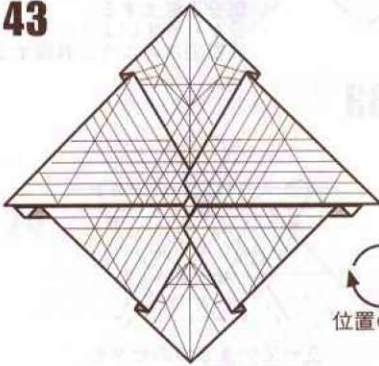
完全に折り畳むとこのようになる

42



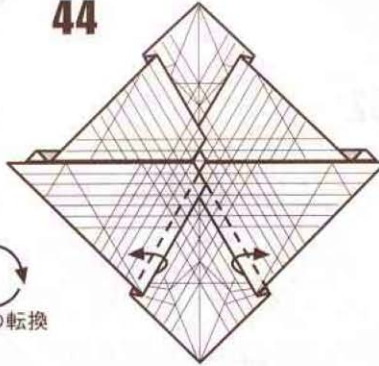
表には六角形が二つ

43



位置の転換

44



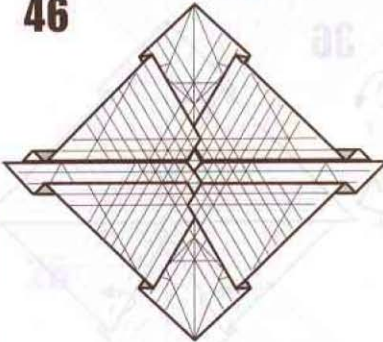
ヒダを折り上げる

45



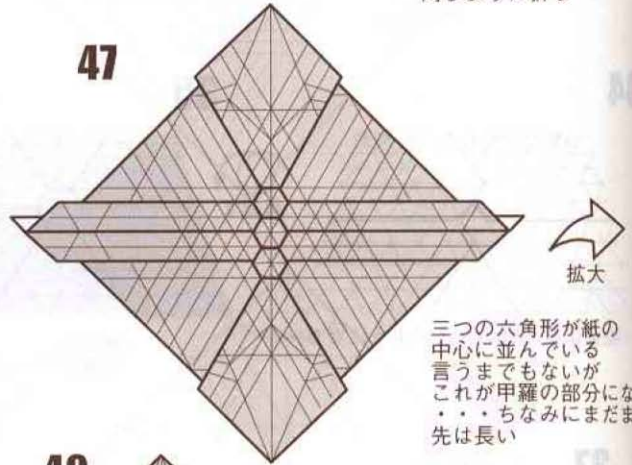
38・41と同じように折る

46



裏返す
拡大

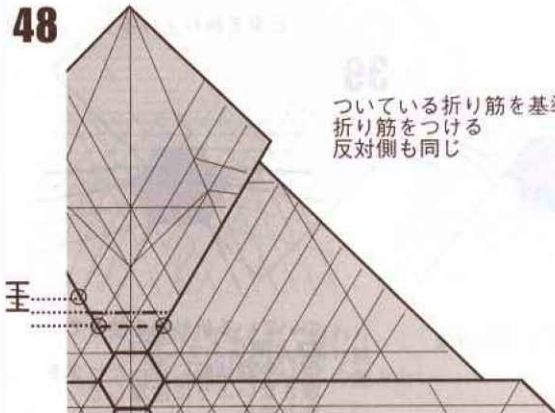
47



拡大

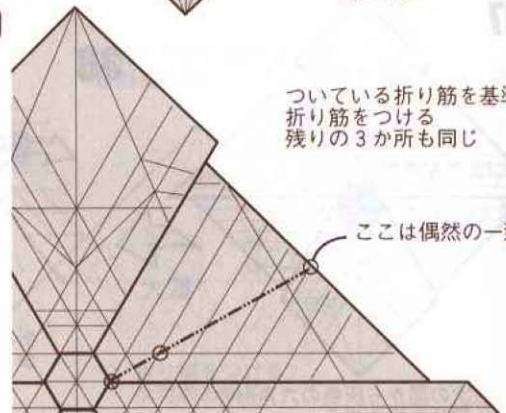
三つの六角形が紙の中心に並んでいる
言うまでもないがこれが甲羅の部分になる
・・・ちなみにまだまだ先は長い

48



ついている折り筋を基準に折り筋をつける
反対側も同じ

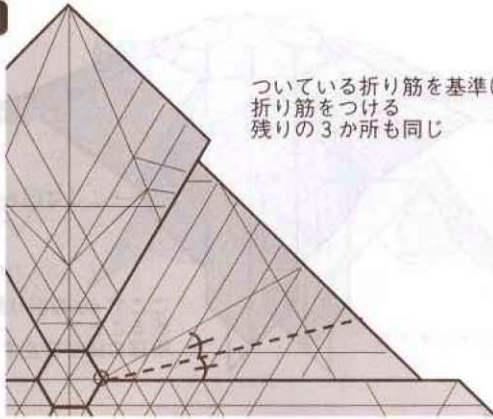
49



ついている折り筋を基準に折り筋をつける
残りの3か所も同じ

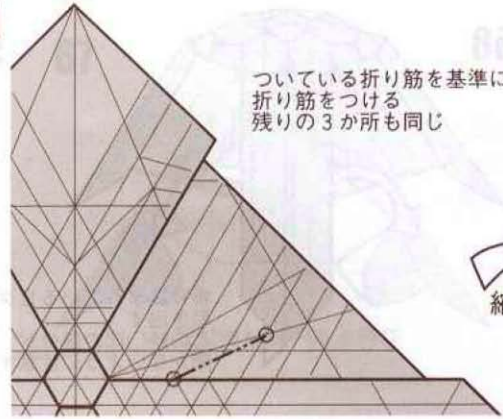
ここは偶然の一致?

50



ついている折り筋を基準に
折り筋をつける
残りの3か所も同じ

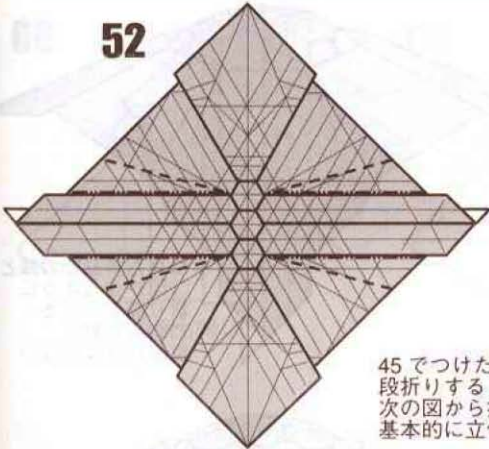
51



ついている折り筋を基準に
折り筋をつける
残りの3か所も同じ

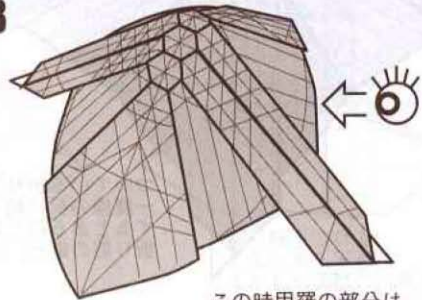


52



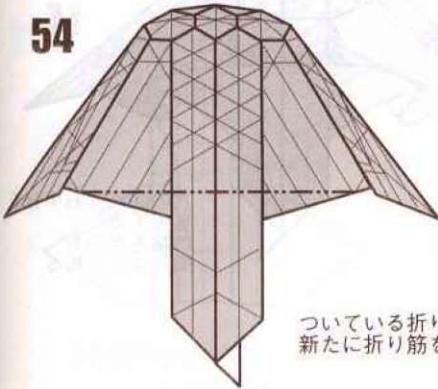
45 でつけた折り筋で
段折りする
次の図から拡大図以外は
基本的に立体図になる (!)

53



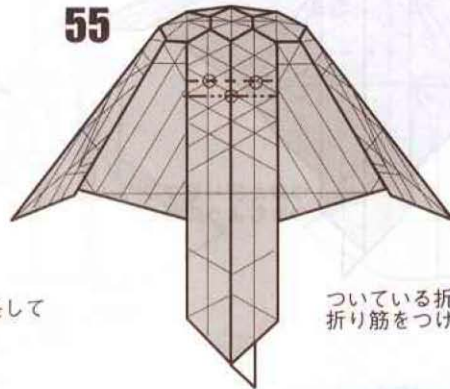
この時甲羅の部分は
折り筋をつけず
丸くなるようにまとめる
次の図からは真横から見る

54



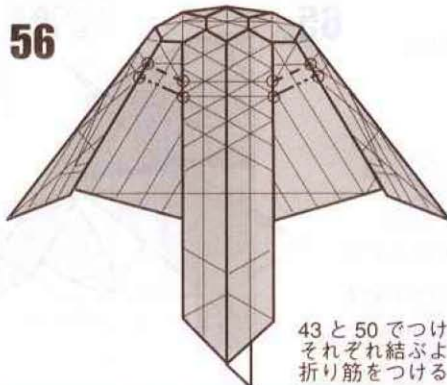
ついている折り筋を延長して
新たに折り筋をつける

55



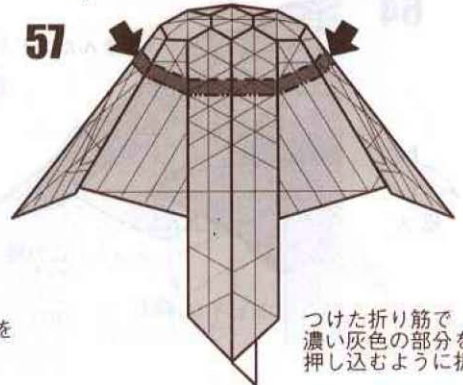
ついている折り筋を基準に
折り筋をつける

56



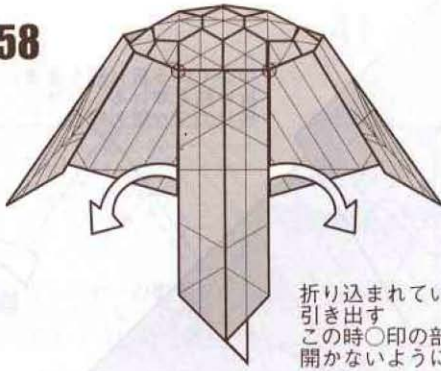
43 と 50 でつけた折り筋を
それぞれ結ぶように
折り筋をつける

57



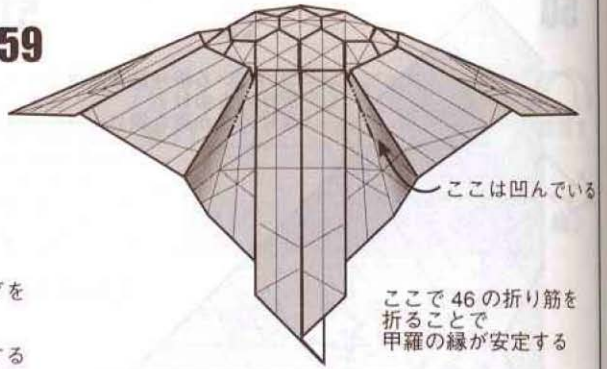
つけた折り筋で
濃い灰色の部分を
押し込むように折る

58



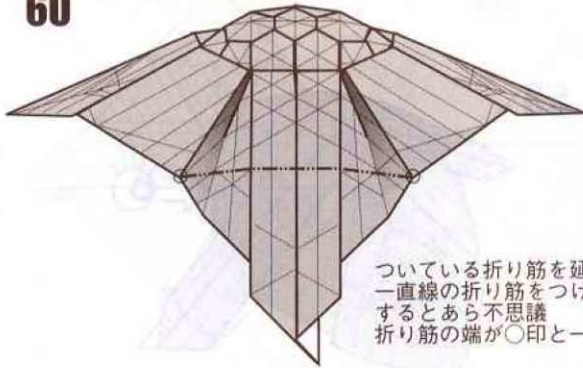
折り込まれているヒダを
引き出す
この時○印の部分が
開かないように注意する

59



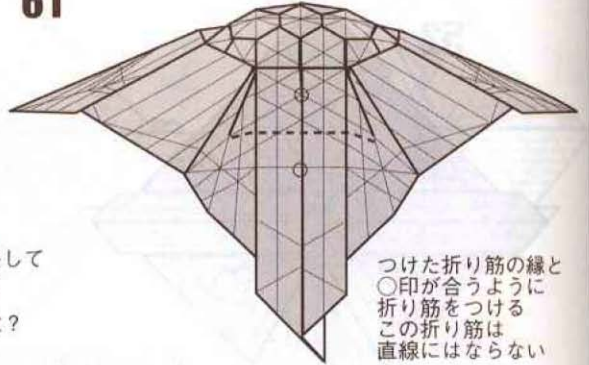
ここで46の折り筋を
折ることで
甲羅の縁が安定する

60



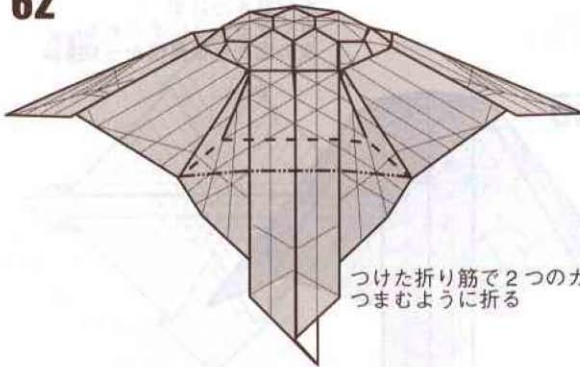
ついている折り筋を延長して
一直線の折り筋をつける
するとあら不思議
折り筋の端が○印と一致?

61



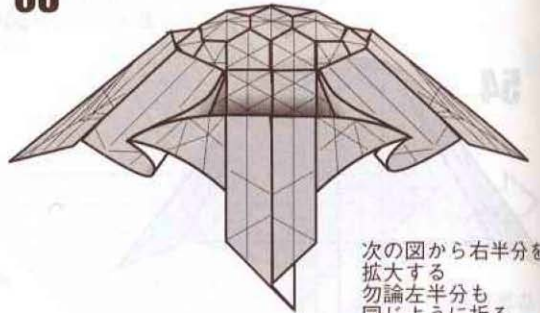
つけた折り筋の縁と
○印が合うように
折り筋をつける
この折り筋は
直線にはならない

62



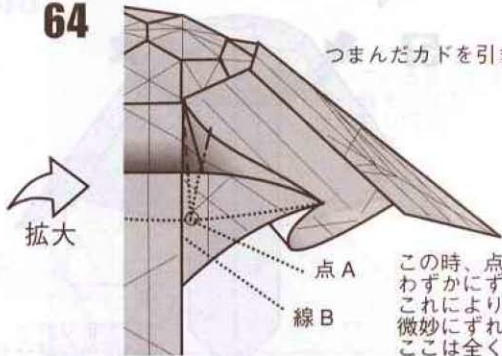
つけた折り筋で2つのカドを
つまむように折る

63



次の図から右半分を
拡大する
勿論左半分も
同じように折る

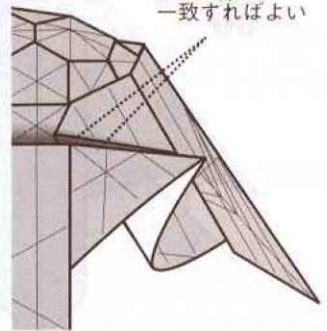
64



つまんだカドを引き寄せ折り

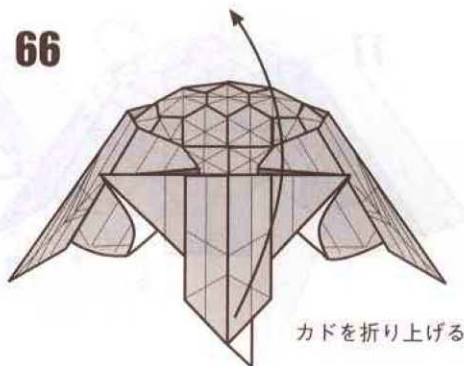
この時、点Aは線B上より
わずかにずらす
これにより57の谷折り線も
微妙にずれる
ここは全くの
ぐらい折りだが・・・

65



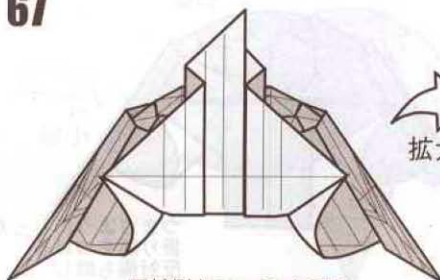
要はここで
2つの線が
一致すればよい

66



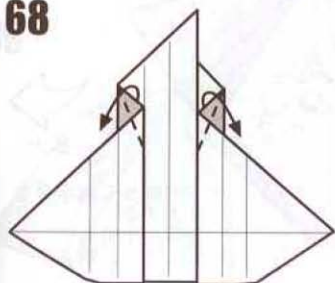
カドを折り上げる

67



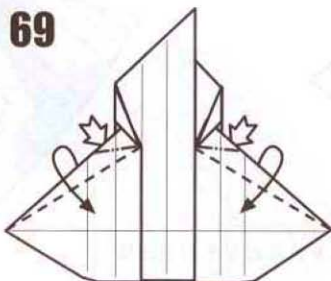
反対側も50~66と同じ

68



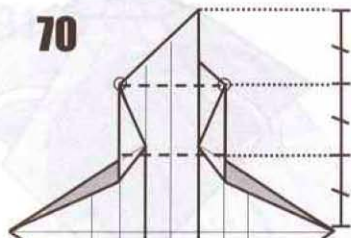
反対側も同じ

69



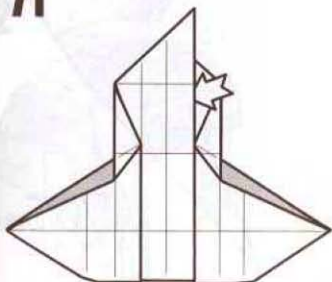
引きよせ折り
反対側も同じ

70



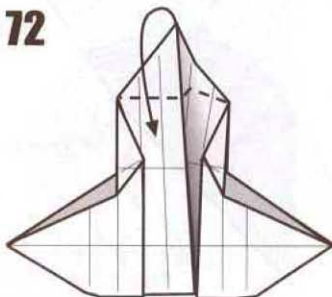
折り筋をつける
するとあら不思議
またもや偶然の一致？

71



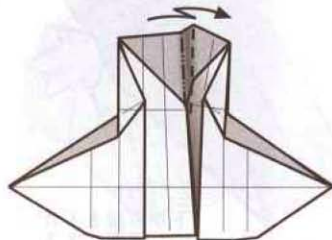
上の部分を少し開く

72



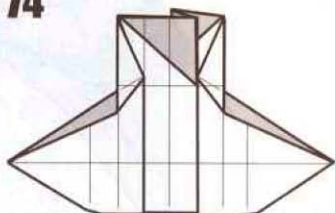
つけた折り筋で
かぶせ折り

73



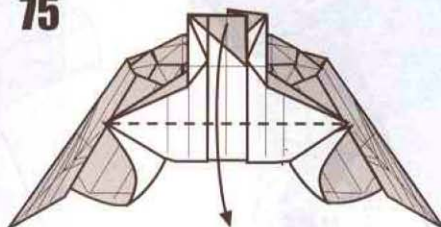
段折り

74



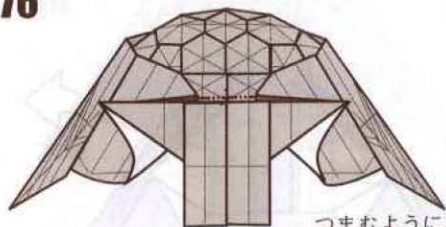
反対側も 68~74 と同じ

75



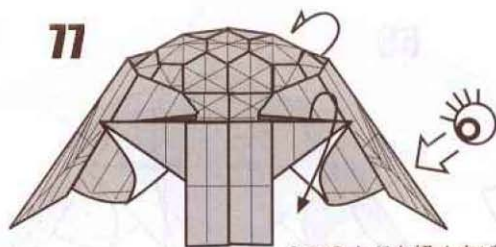
カドを折り下げる
反対側も同じ

76



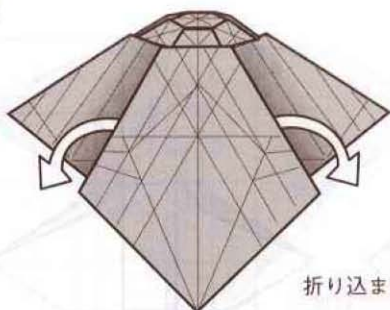
つまむようにしっかりと
折り筋をつける
反対側も同じ

77



2つのカドを軽く広げる
次の図から見る向きが変わる

78



折り込まれたヒダを引き出す

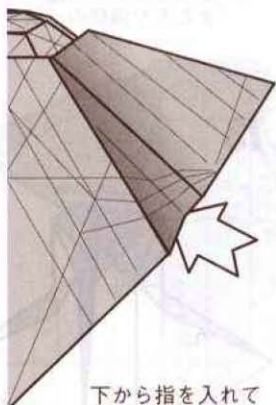
79



拡大

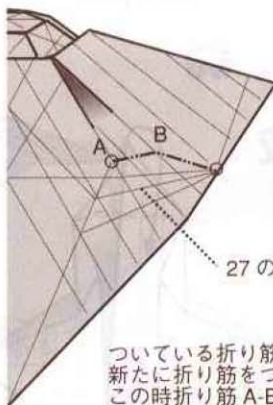
次の図から右半分を
拡大する
勿論左半分も
同じように折る

80



下から指を入れて
少し平面にする

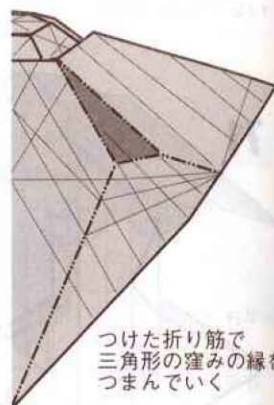
81



27の折り筋

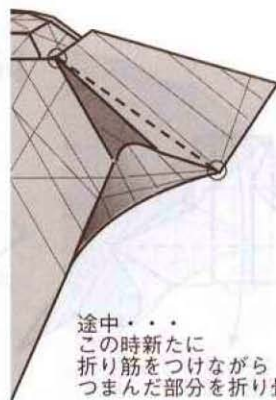
ついている折り筋を基準に
新たに折り筋をつける
この時折り筋 A-B は
27の折り筋と平行につける

82



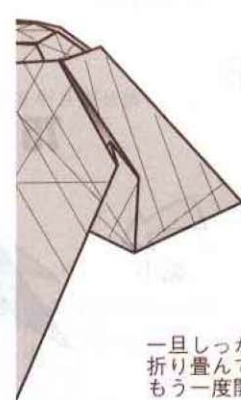
つけた折り筋で
三角形の窪みの縁を
つまんでいく

83



途中・・・
この時新たに
折り筋をつけながら
つまんだ部分を折り畳む

84



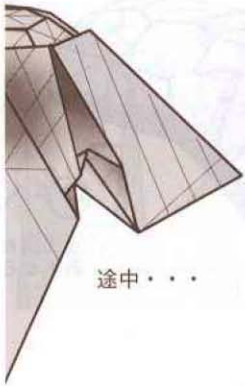
一旦しっかりと
折り畳んでから
もう一度開く

85



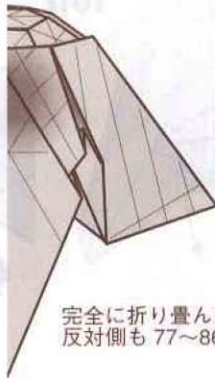
ついている折り筋で
濃い灰色の部分
押し込むように段折り
この時中心の○の部分が
凹むように折る

86



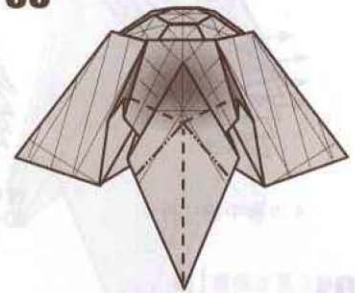
途中・・・

87



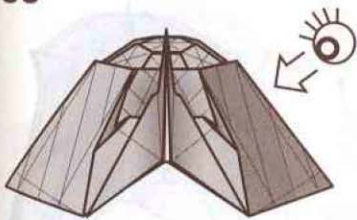
完全に折り畳んだところ
反対側も 77~86 と同じ

88



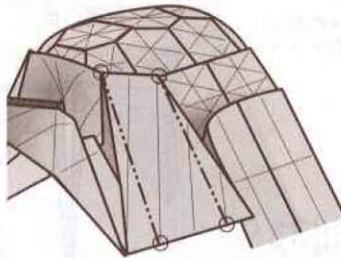
カドをつまむように折る
反対側も同じ

89



次の図から
見る位置が変わる
濃い色部分を見る

90



つまむように折り筋をつける

91



つけた二つの折り筋の縁が合わさるような
折り筋をつけ折り畳む
新たな折り筋は図の位置までしかつけない
同時に 77 の折り筋でカドを折り込むと
まとめやすい

92



完全に折り畳んだ時
蛇腹の先はわずかに
ずれるのが正しい

一旦もとに戻す

93



新たに図のような折り筋を
つける

94



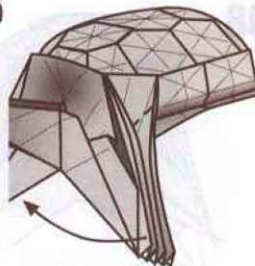
ついている折り筋を基準に
蛇腹の先を細かくするよう
に折り畳む

95



途中・・・
ついている折り筋で
91 のように再び折り畳む

96



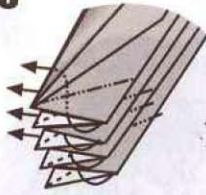
途中・・・
この時蛇腹の先を
図の方向へ折る

97



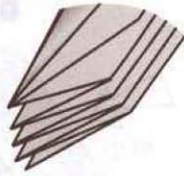
途中・・・
この時蛇腹の先を
図の方向へ折る

98



4カ所中割り折り

99



残りの3カ所も
90~99と同じ

100

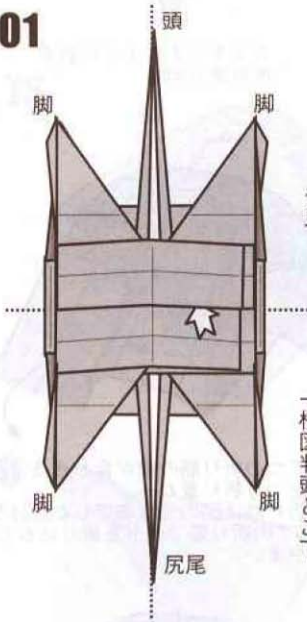


縮小



次の図からは
真下から見る

101

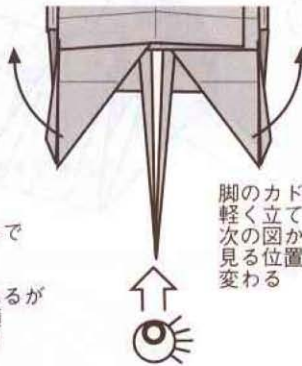


やっとカメの形が
見えてきた...

一見縦軸だけでなく
横軸にも対称だが
図のようにヒダの向きで
判別できる
頭と尻尾は
どちら側からでも折れるが
ここでは上のカドを頭
下のカドを尻尾とする

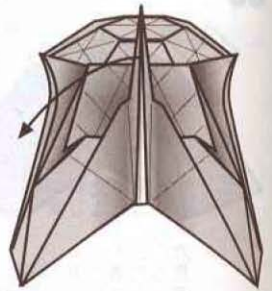
102

ここからは
尻尾の部分



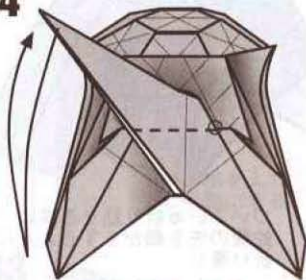
脚のカドを
軽く立てる
次の図位置が
変わる

103



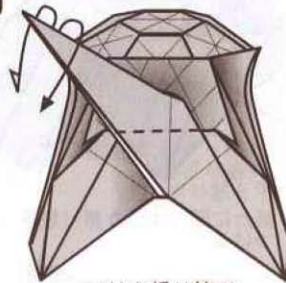
尻尾のカドを倒す

104



折り筋をつける

105



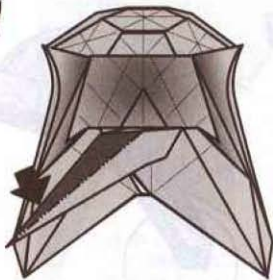
つけた折り筋で
かぶせ折り

106



折り筋をつける

107



つけた折り筋で
濃い灰色の部分を
open sink

108

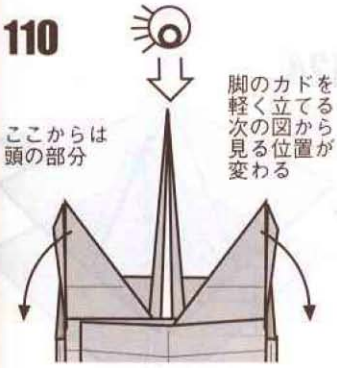


カドを立てる

109



110



111



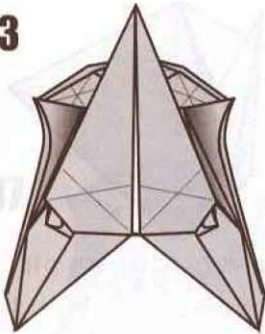
立っているカドを折り下げる

112

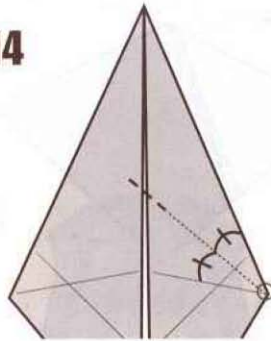


裏側が見えるようにカドを折り上げる

113



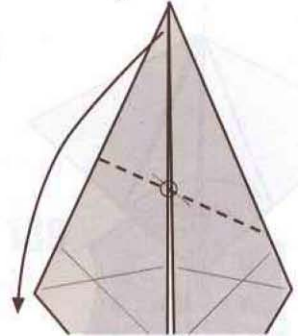
114



拡大

印だけつける

115



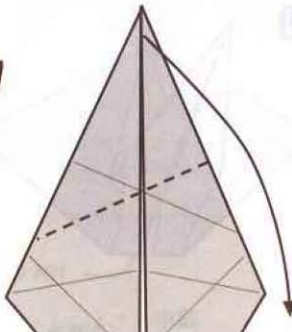
付けた印を基準に辺の縁に沿うようにカドを折り下げる

116



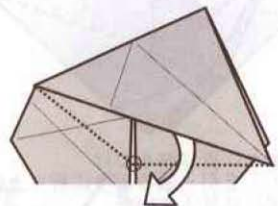
カドを戻す

117



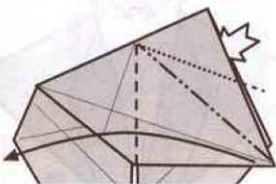
115と同じようにカドを折り下げる

118



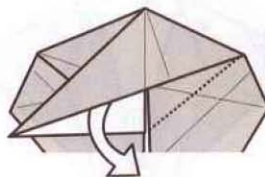
内側の紙を点線の部分まで引き出す

119



ついている折り筋でカドを開いてつぶす

120



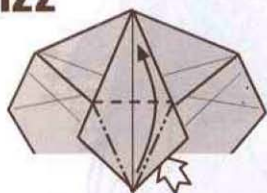
118と同じように内側の紙を引き出す

121



カドを開いてつぶす

122



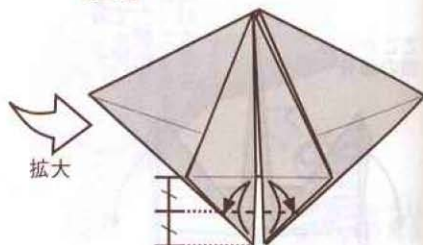
カドを開いてつぶす

123



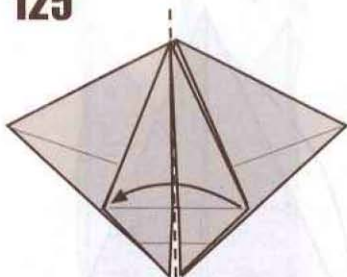
次の図からは
濃い灰色の部分
拡大する

124



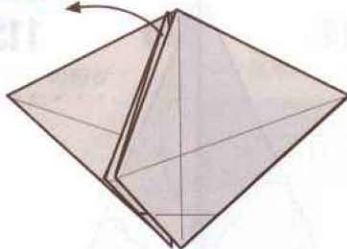
しっかりと
折り筋をつける

125



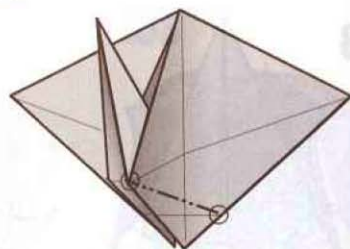
ヒダを一枚めくる

126



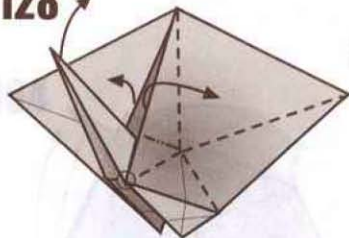
カドを少し引っ張り・・・

127



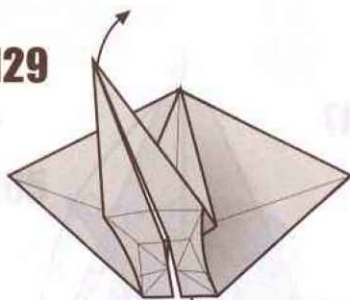
上の一枚だけに折り筋をつけ
つまむように折る
反対側も同じ

128



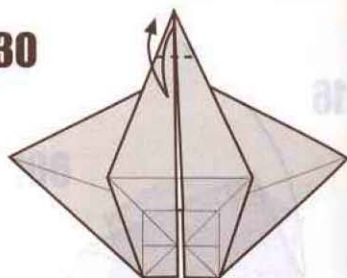
新たに折り筋をつけ
カドを引っ張るように折り上げる
図には見えないが
この時 124 の折り筋も
使ってまとめる

129



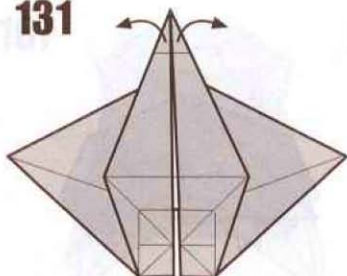
途中・・・

130



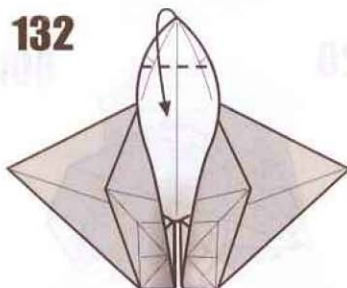
折り筋をつける

131



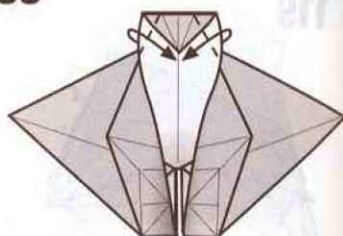
カドを少し開く

132

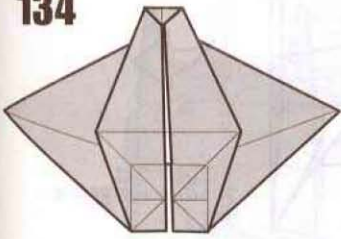


つけた折り筋で
カドを折る

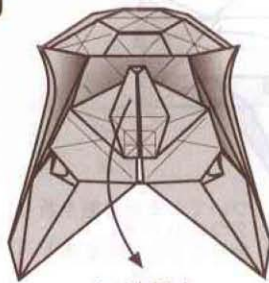
133



134



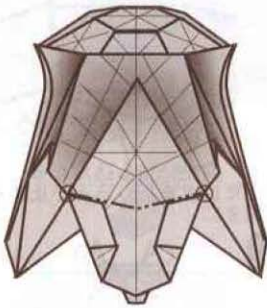
135



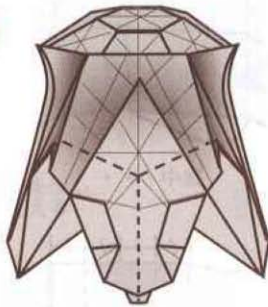
136



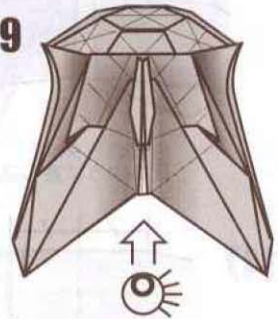
137



138



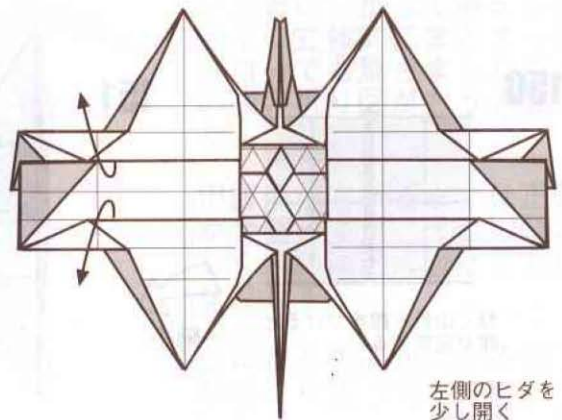
139



140

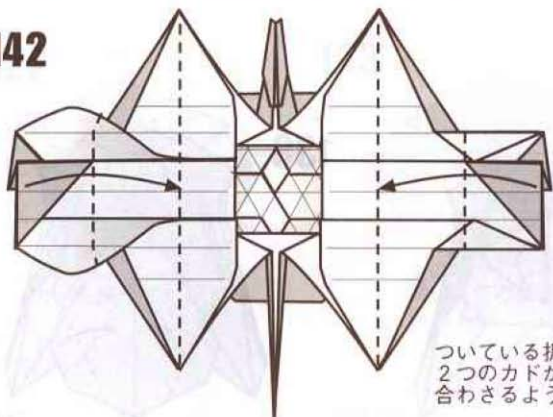


141

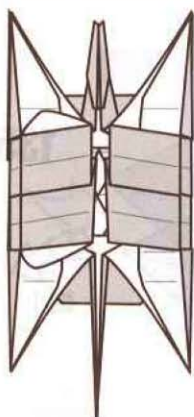


左側のヒダを少し開く

142



143

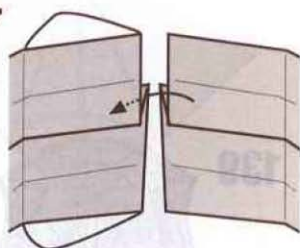


拡大

次の図からは
2つのカドの部分
を拡大する

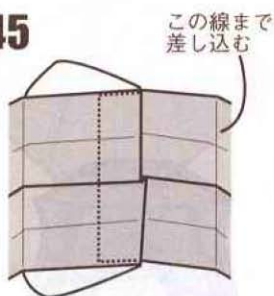
ついている折り筋を折り
2つのカドが
合わさるように折る

144



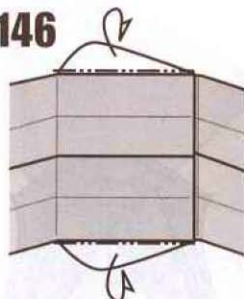
右側のヒダを
図のように差し込む

145



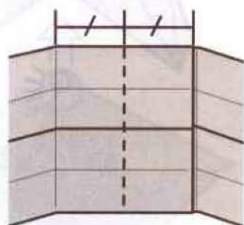
途中・・・

146



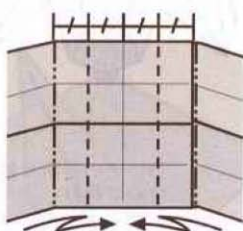
完全に差し込んだら
ヒダを折り込んで止める

147



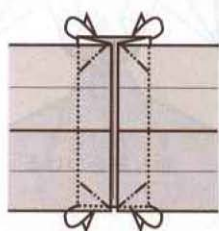
折り筋をつける

148



つけた折り筋を基準に
段折り

149



内側にある4カ所のヒダを
折り込んで止める

150

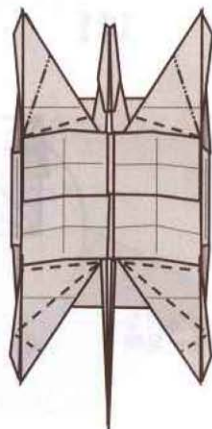


軽く山折り線をつけると
腹が安定する



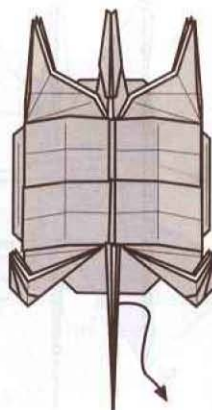
縮小

151



脚を折って形を整える
目安はないので適当に

152



尻尾をカールさせる

153

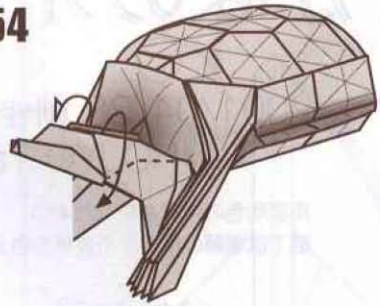


次の図からは
頭の部分を拡大する

154



拡大



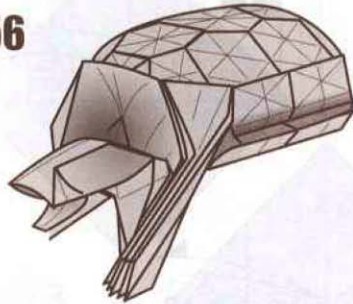
137 でつけた折り筋で
かぶせ折り

155

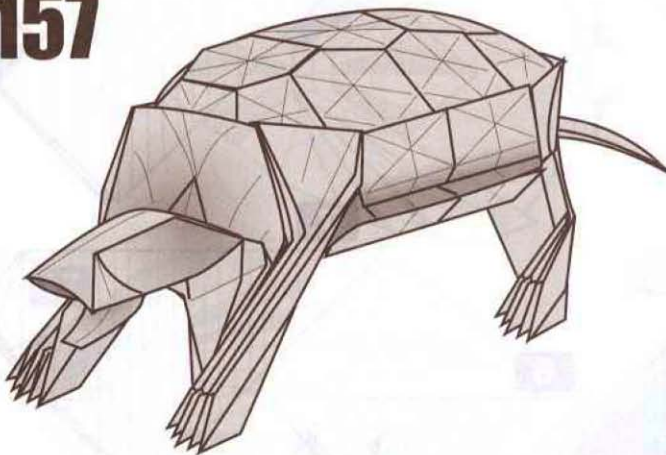


ヒダを折って目の表情を出し
口を開いて顔の形を整える

156



157



できあがり！！

この作品について

甲羅模様のカメを折ってみたい
と思い、折ってみました。
完全に立体的にまとまったの
は自分でも驚きましたが、そ
の後の折り図がもう大変でし
た。

甲羅模様を折るまでは正確さ
が大切ですが、それ以降は少
しくらい適当に折っても形に
なります。

とにかく手間がかかるので
じっくり折って下さい。

木下 剛

さかなのオブジェ

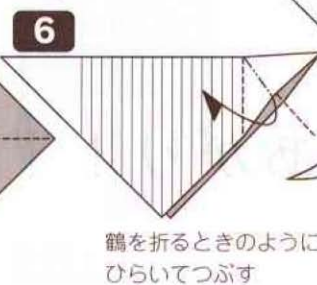
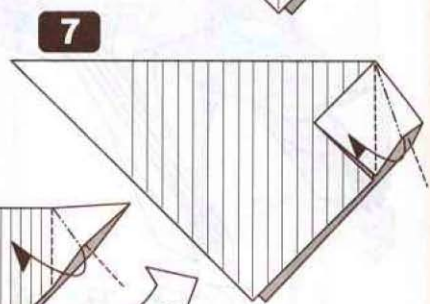
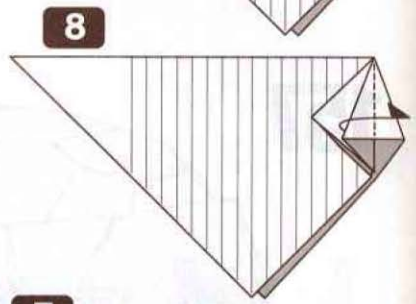
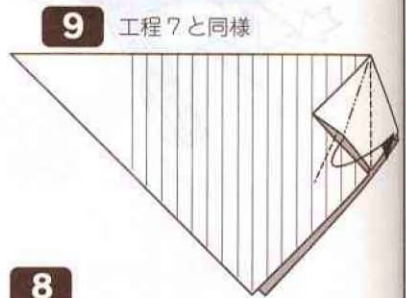
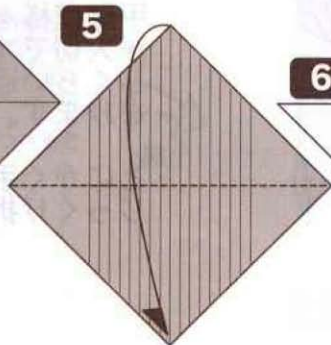
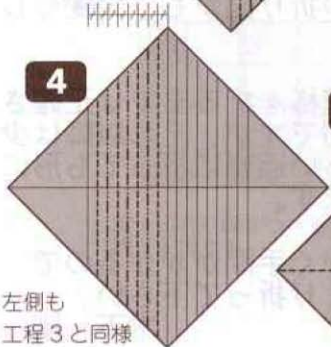
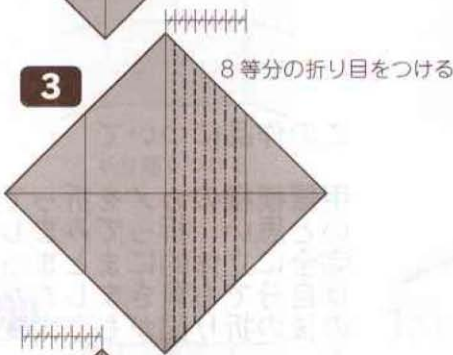
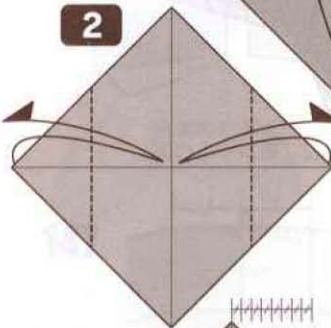
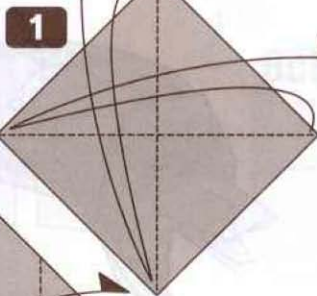
北條高史

2001/04/28 創作 05/20 作図

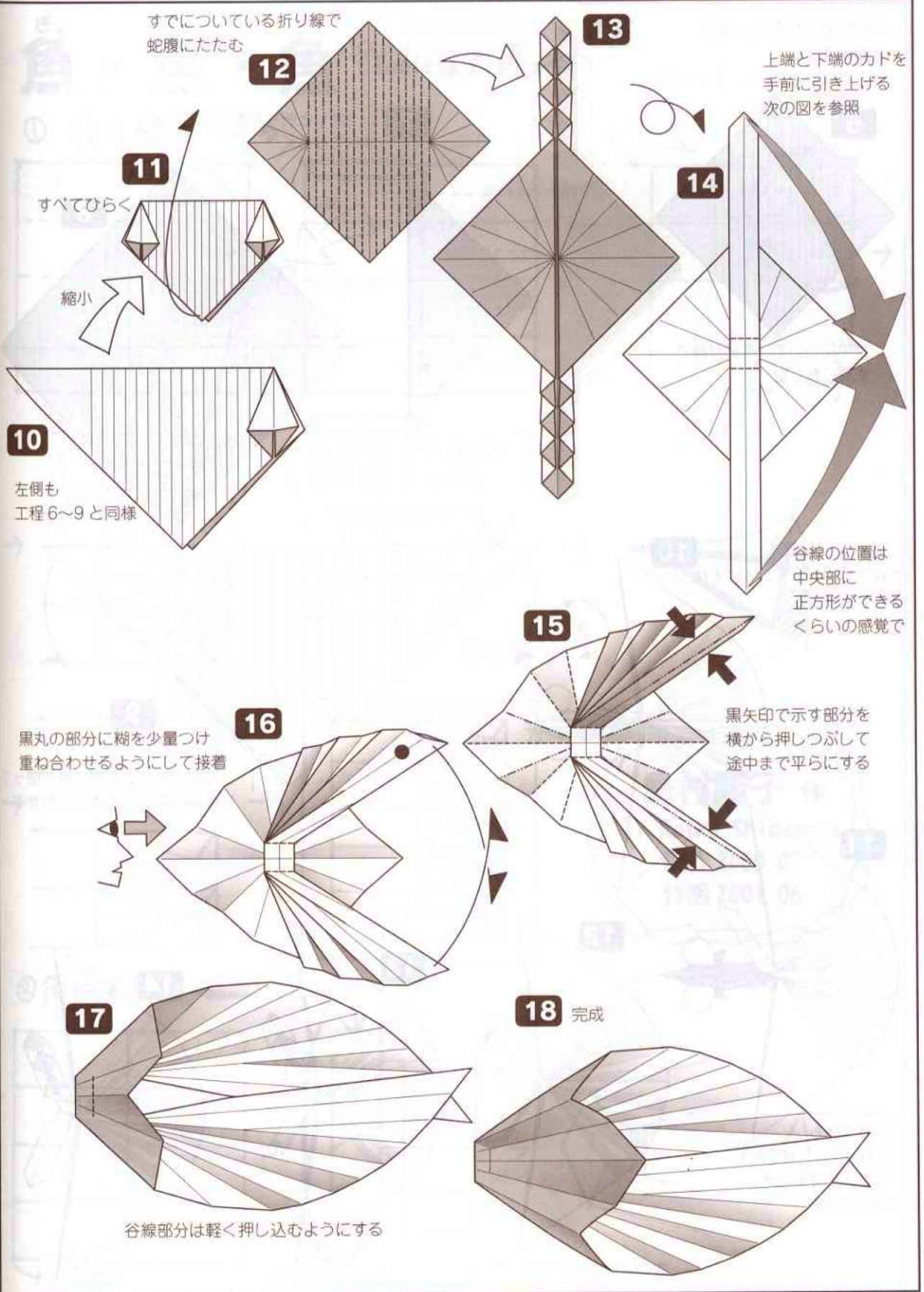
©HOJYO Takashi 2001

両面同色の用紙を使うとよい
図では理解の便のため表裏を色分けしてある

<さかなのオブジェ・1>



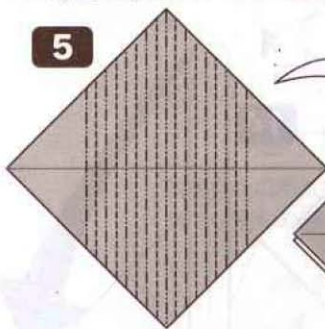
あやめを折るときのように ひらいてつぶす



<さかなのオブジェ・2>

工程4までは

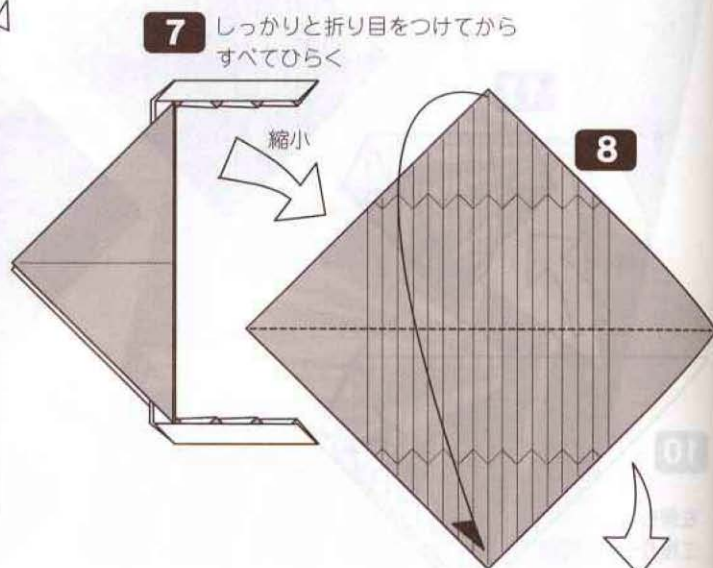
<さかなのオブジェ・1>と同じ



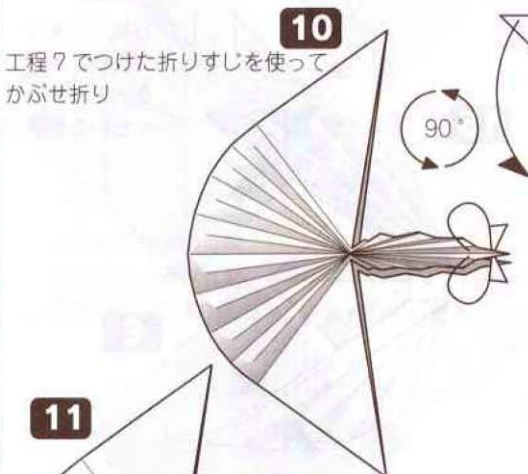
すでについている折り線で
蛇腹にたたむ



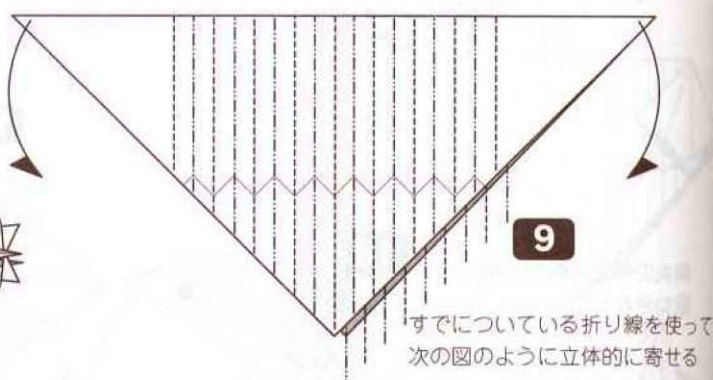
6 次の図を参考にして
層のまんなかからかぶせ折り
下端も同様



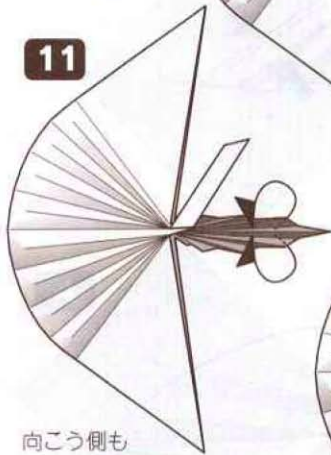
7 しっかりと折り目をつけてから
すべてひらく



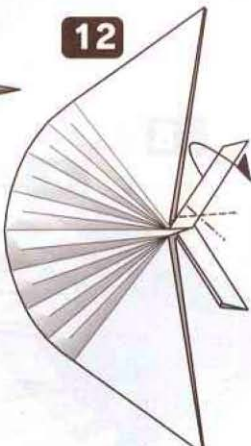
10 工程7でつけた折りすじを使って
かぶせ折り



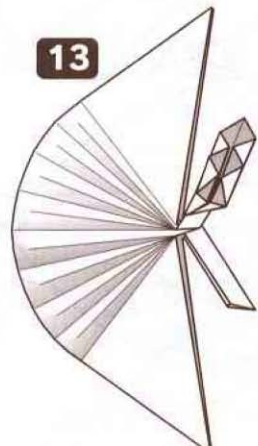
9 すでについている折り線を使って
次の図のように立体的に寄せる



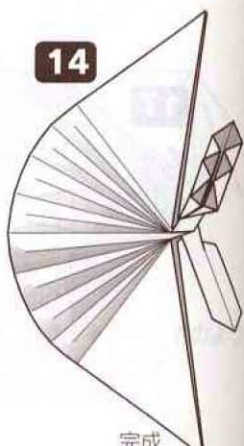
11 向こう側も
工程10と同様に折り
かみあわせる



12 次の図のように適度にひらく



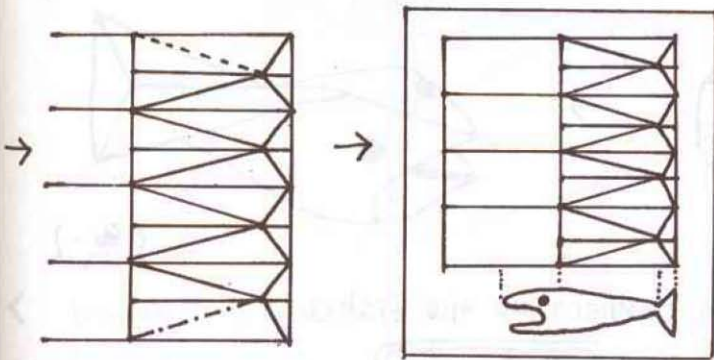
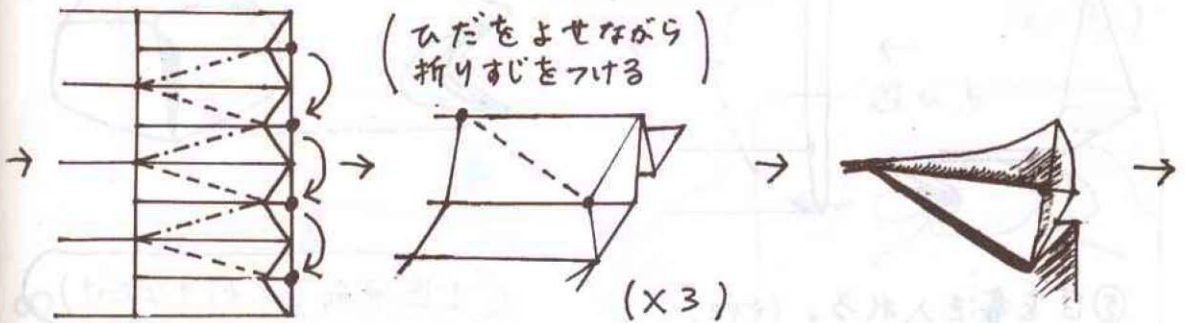
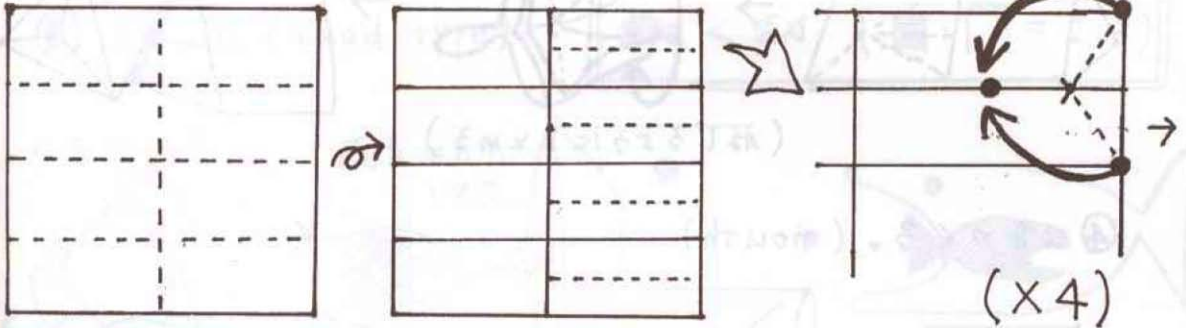
13 下側も対称に折る



14 完成

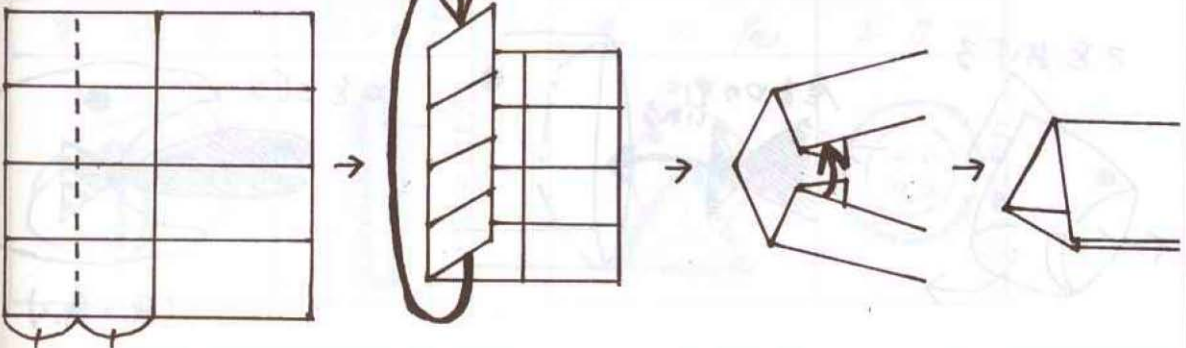
ぎよぎよぎよ 魚・魚・魚 (Endless Fish)

① 折り線を付ける。



島村麗子 作
by Reiko Shimamura
創作 2000. 07
作図 2001. 06

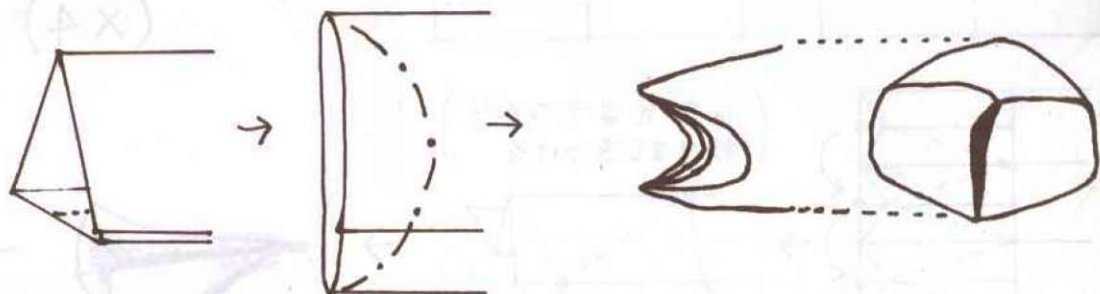
② 筒にする。 ←



③ 尾をつくる。(tail)

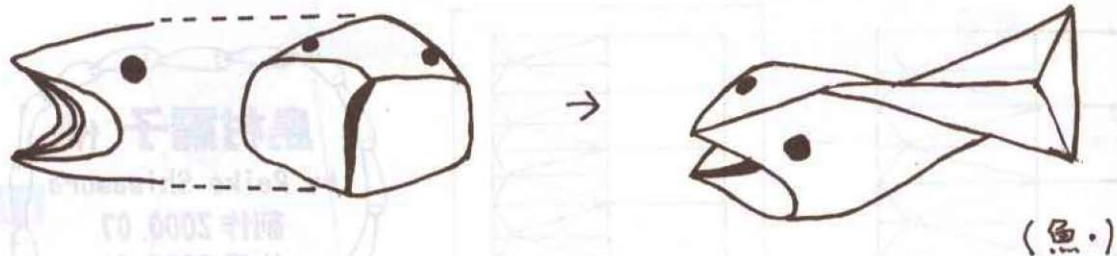


④ 口をつくる。(mouth)



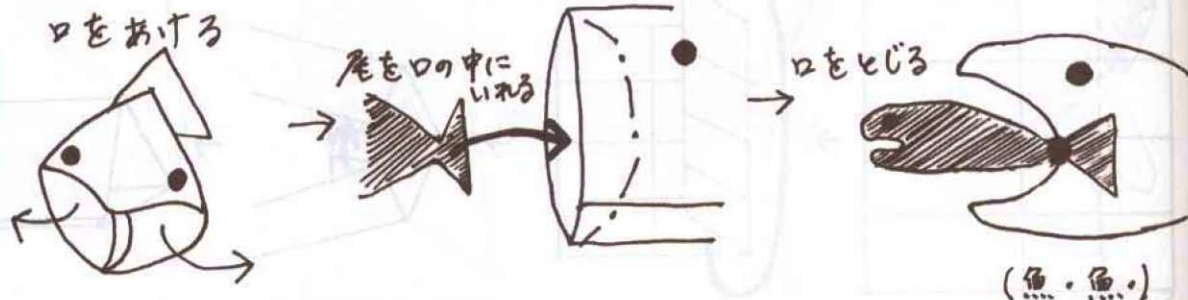
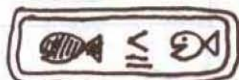
⑤ 目を書き入れる。(eye)

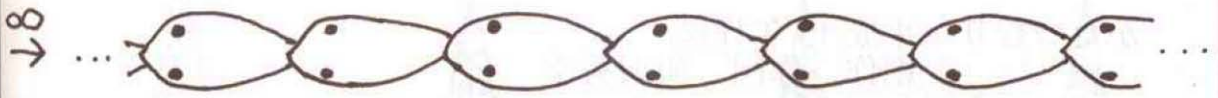
1匹完成 (X好きなだけ)



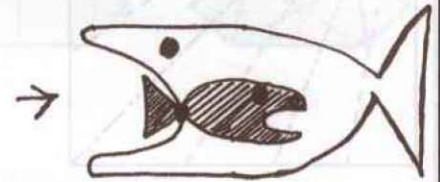
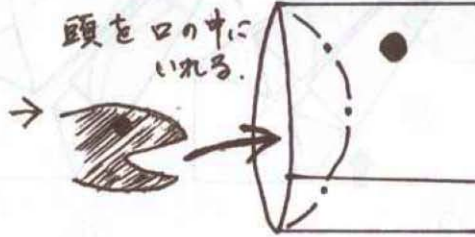
< 魚のつなぎ方 > How to connect up the fishes

① 尾型 (tail type)

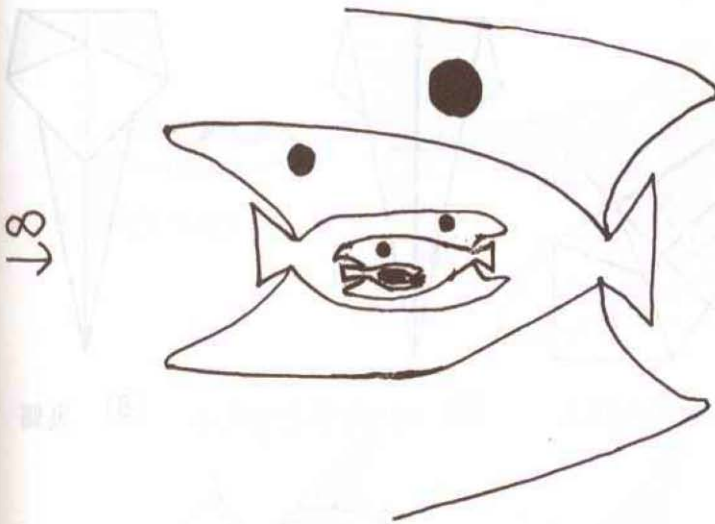




② 頭型 (head type)



(魚・魚)



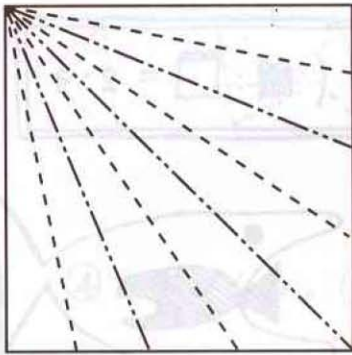
< しっかりつながる仕組み >

洋服のボタンとボタンの穴からヒントを得ました。

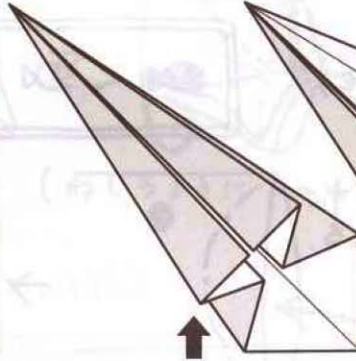
魚の口	ボタンの穴
	 button hole

魚の尾	ボタン
	 button

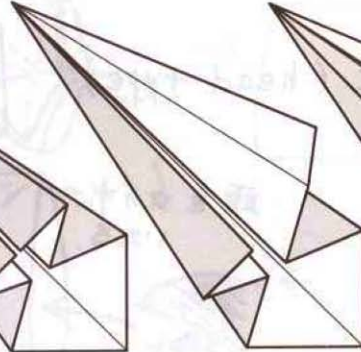
かたつむり 平成13年作図
創作. 作図 飯沢秀幸



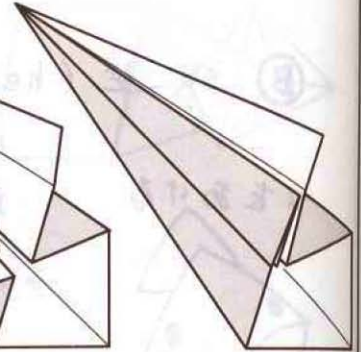
① 角の八等分



②

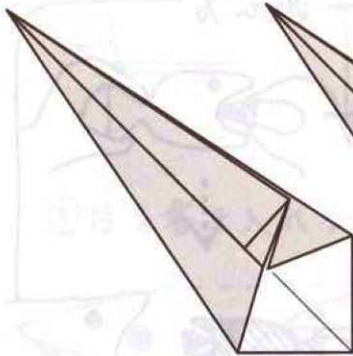


③

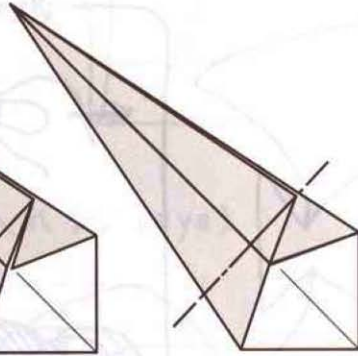


④

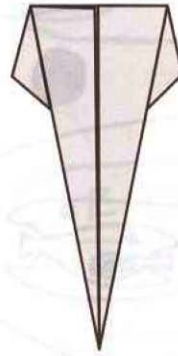
矢印の角を③~⑤で包むように重ねあわせる



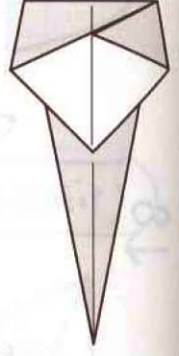
⑤



⑥ 反対側に折る

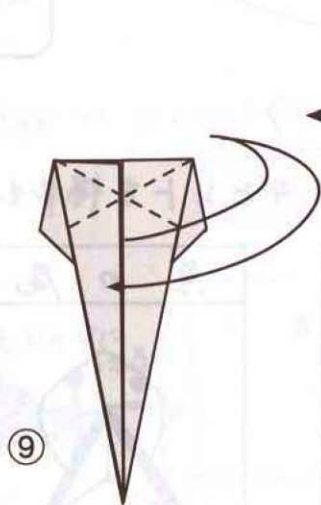
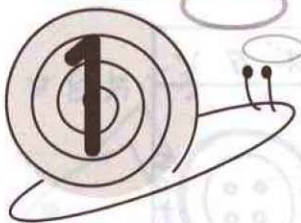


⑦ ⑥の向きを変える



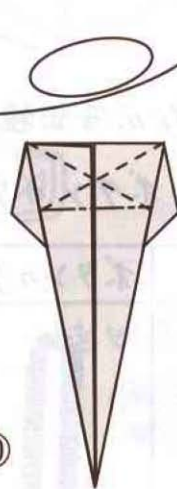
⑧ 裏側

初めは、やどかりを折るつもりでした。

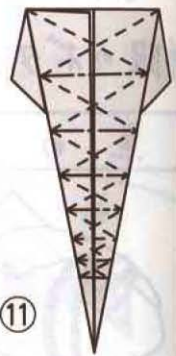


⑨

角を中央に合わせる

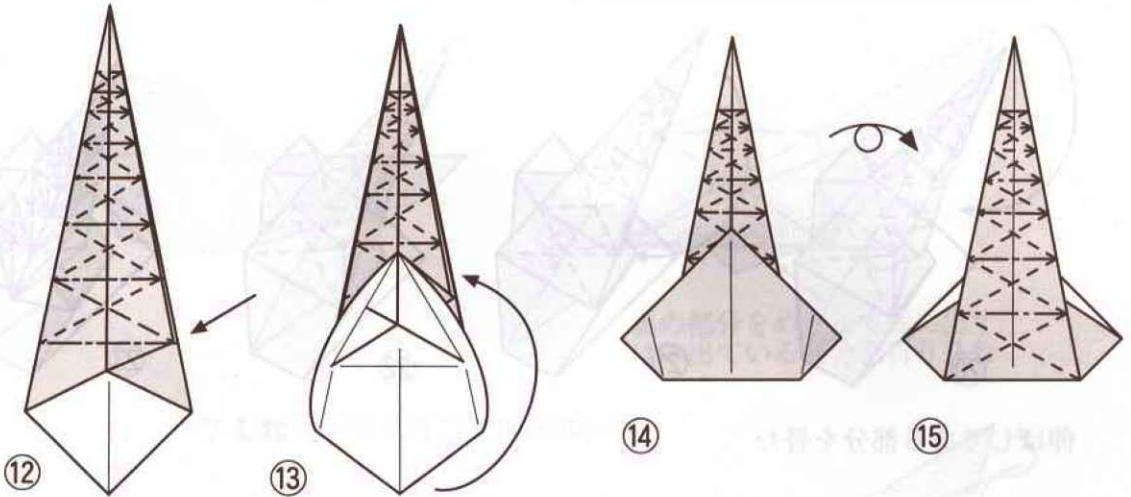


⑩



⑪

⑨と同じ要領で折り筋をつける



⑫

⑬

⑭

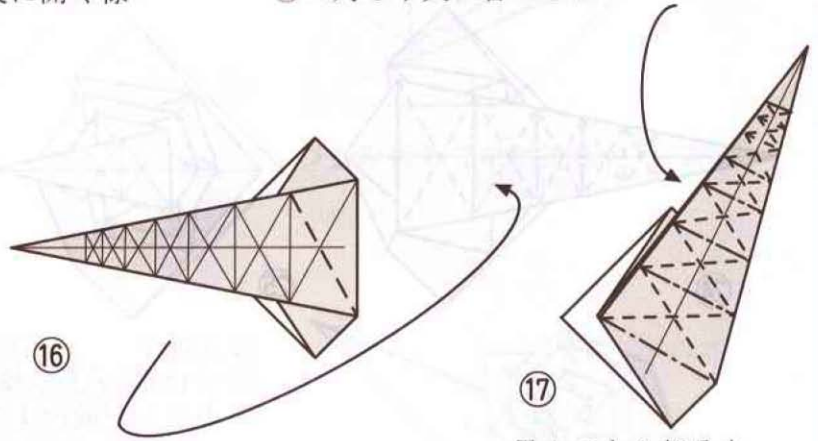
⑮

⑫の矢印の角を中央に開く様に合わせる

⑬の角も中央に合わせる



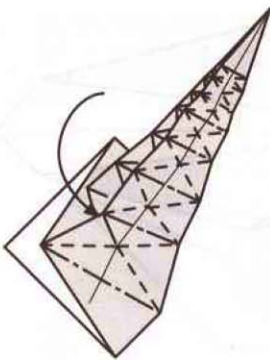
⑮の向きを変える



⑯

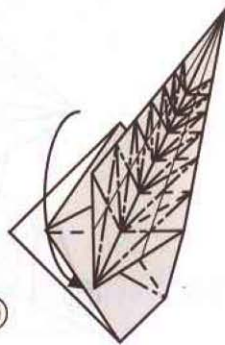
⑰

畳んである部分を伸ばす



⑱

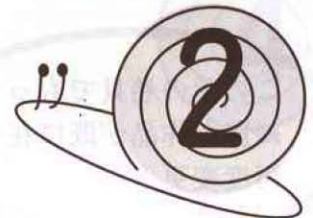
中央の線に合わせる

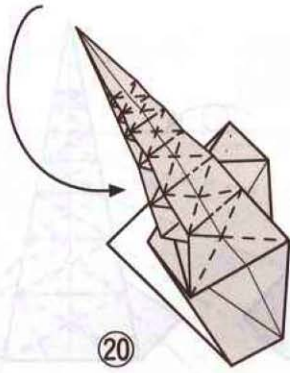


⑲

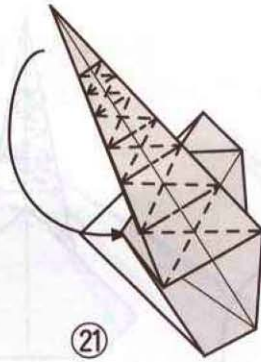
下の三角形の筋を
しっかり付け直す

罅が出せなくて、巻貝
に変更したら。

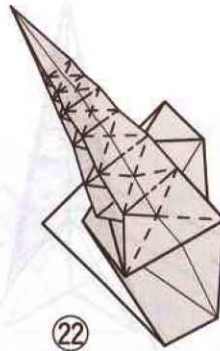




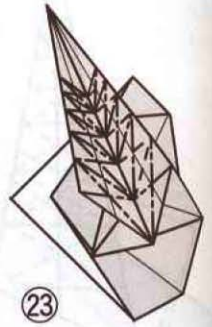
⑳



㉑



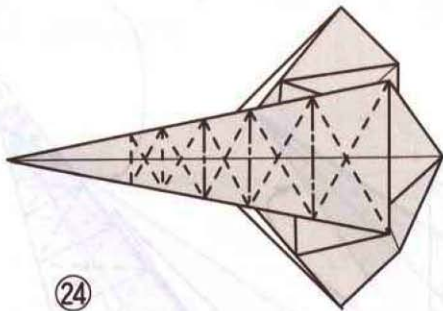
㉒



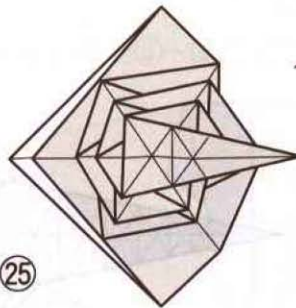
㉓

伸ばしてある部分を畳む

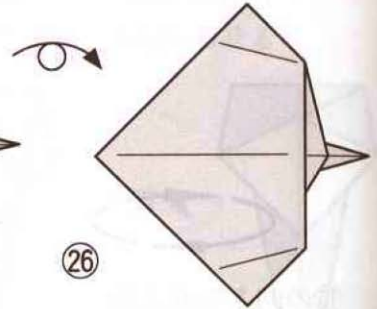
⑰～㉑と同様に畳んでゆく㉓まで



㉔

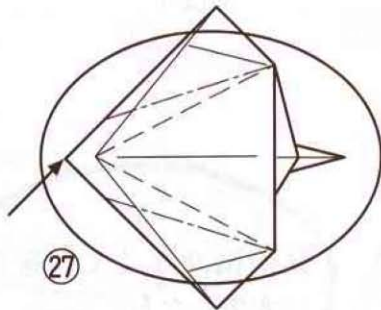


㉕



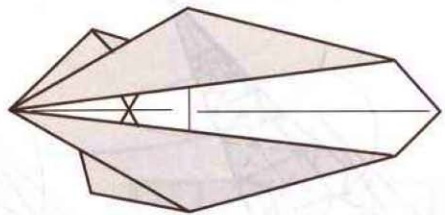
㉖

繰り返す
図では最後まで繰り返し巻いて
いませんが最後までしてください



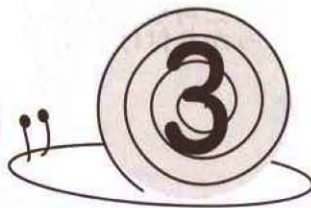
㉗

折り鶴の要領で矢印の角を引き上げる

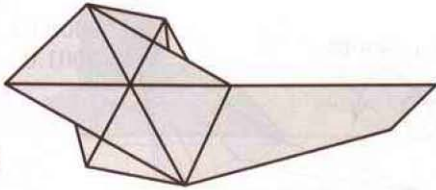


㉘

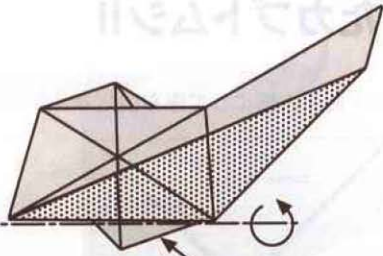
この手の巻貝でもっと
綺麗な作品が既に在って、
再度変更



29

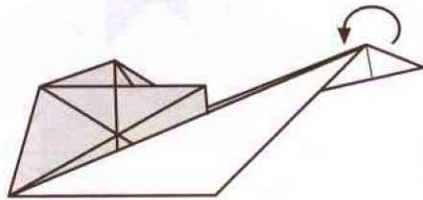


30

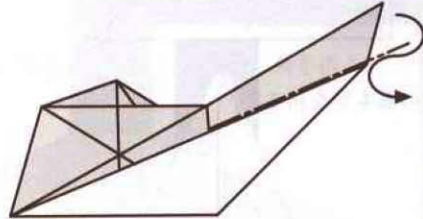


裏の部分をめくって表に出す
はみ出ている部分を折り込む

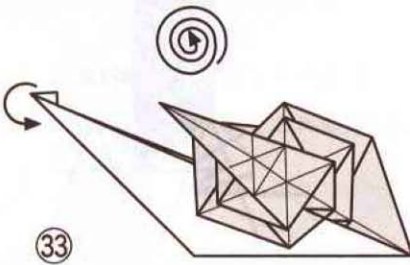
32



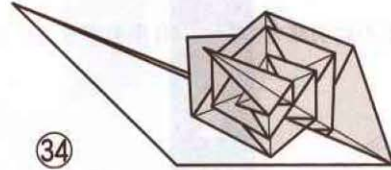
31



つまみ折りで中割折り



33



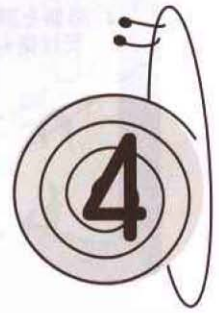
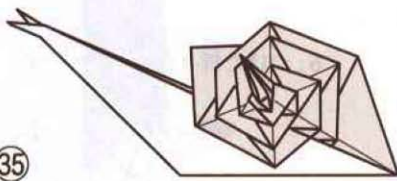
34

図では殻の残りの螺旋をここで
巻いてますが25の段階ですべて
巻きます

目出度くかたつむり完成

35

完成



太ったカブトムシII

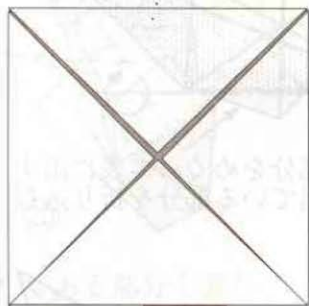
創作・作図 渡部 國明

1997考案

2000.03.25 作図

2001.05.15 追記

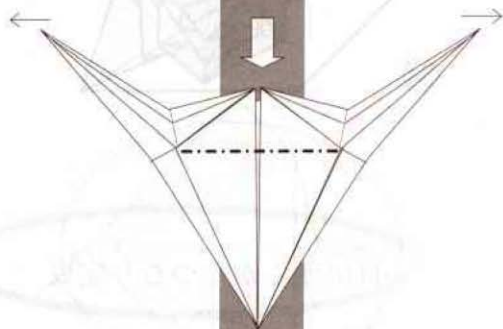
1: 表に出す面を内側にして座布団折り



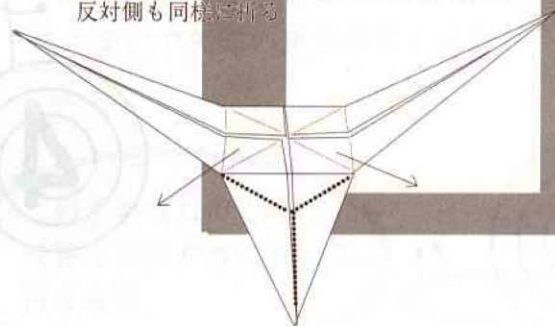
2: 鶴の基本形を折る



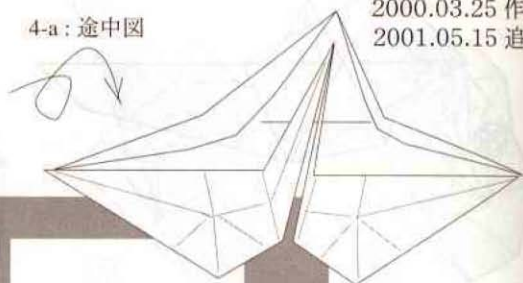
3: 鶴形の両羽部を引き鶴の背中を平らにする



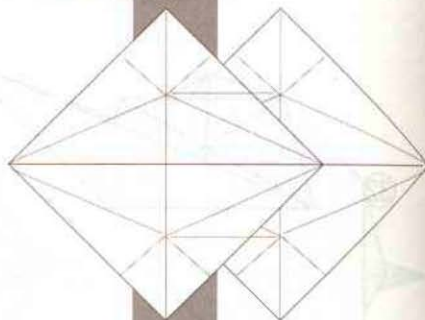
4: 外側を開きながら内側を図の折り線で折る
反対側も同様に折る



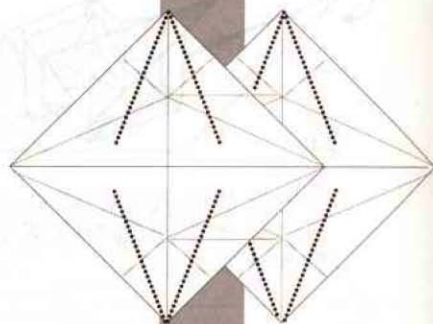
4-a: 途中図



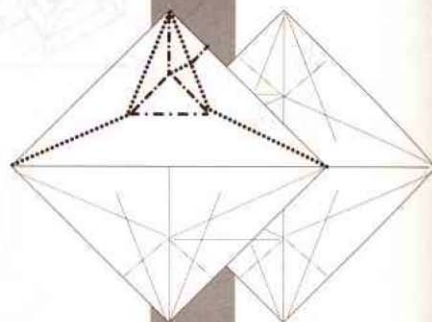
4-b: 両側を押し開いた図



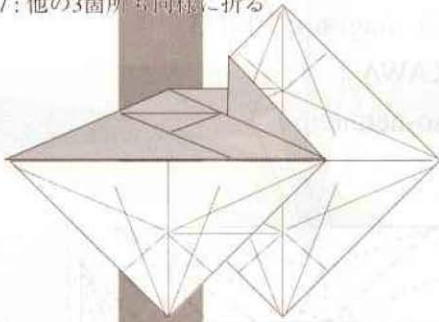
5: 折りスジをつける 計8箇所



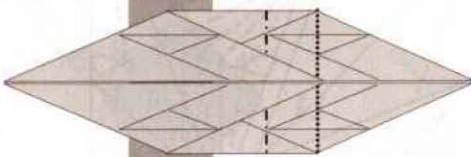
6: つけた折り線に折りたたむ



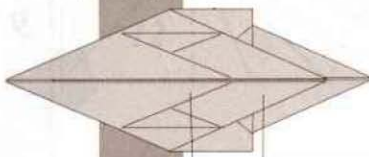
7: 他の3箇所も同様に折る



8: 段折りにする



9: 中に隠れた折りを引き出す

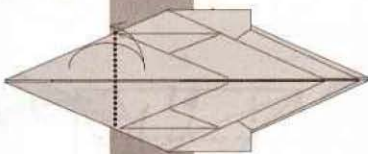


横から見た図

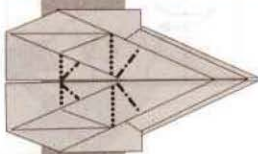
これを引き出す



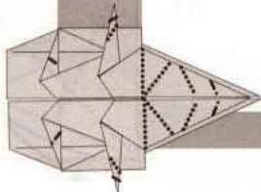
10: 折り返し その折り線でポケットの中に折り込む



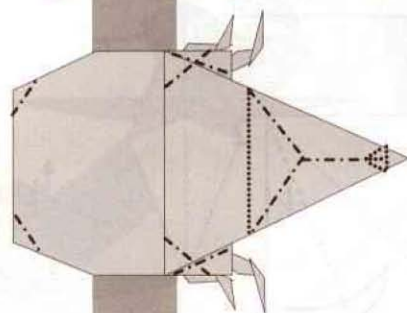
11: 中割り折りで後足・中足を折る



12: 前足を巻くように折り 全部の足回りを整える



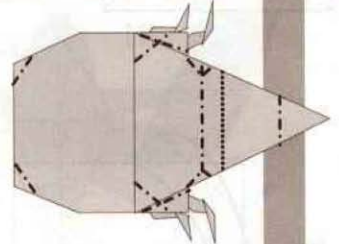
13a: 角を折り込み形を整え 角を折る



カブトムシ♂完成



13b: 図の折り線で折り込み、形を整える



カブトムシ♀完成
もしくはカナブン

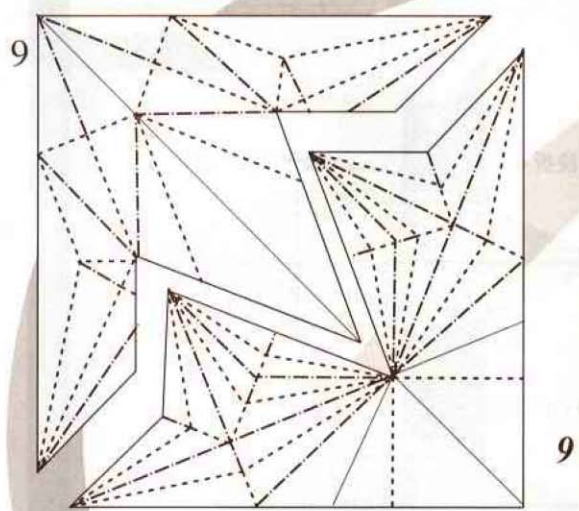
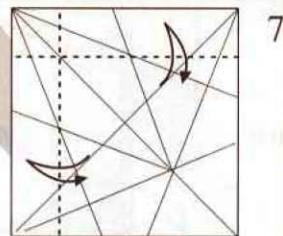
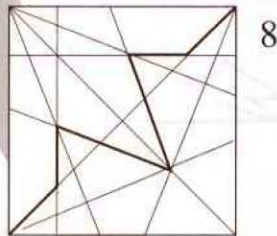
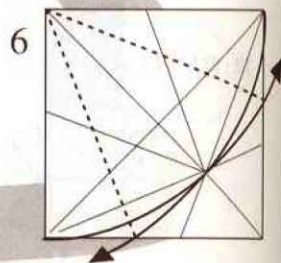
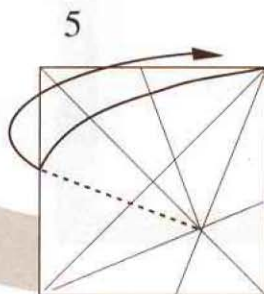
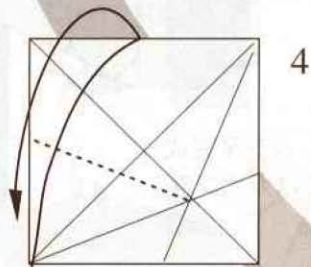
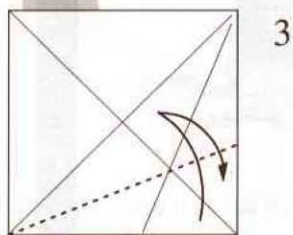
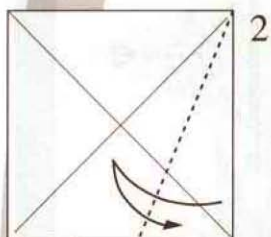
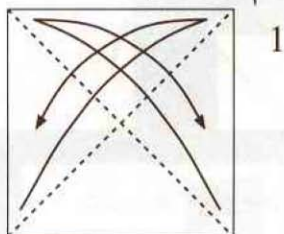
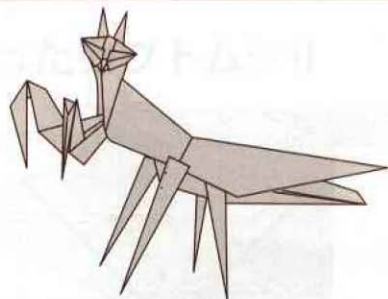


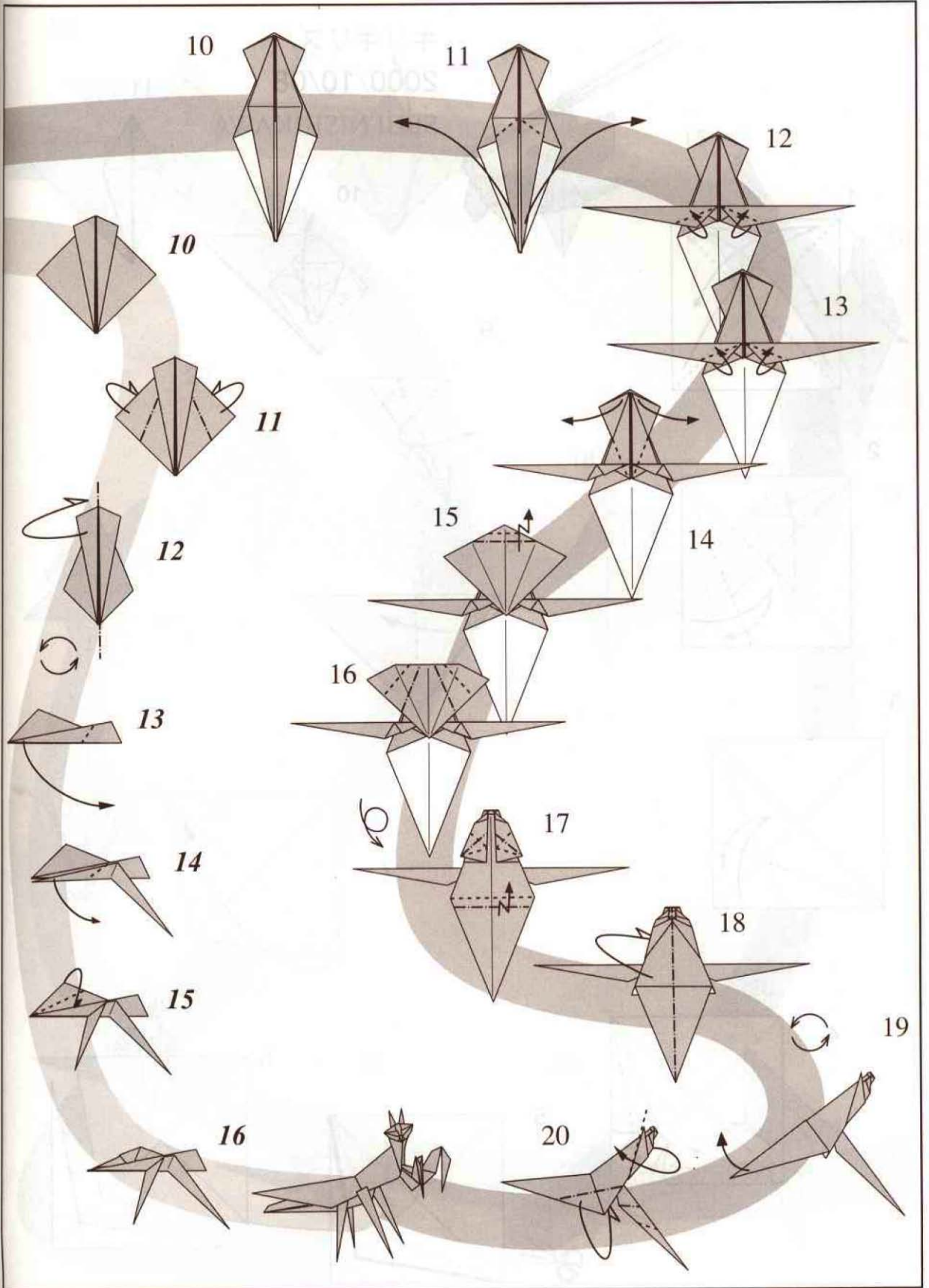
カマキリ

create: 2000/10, diagram: 2001/3

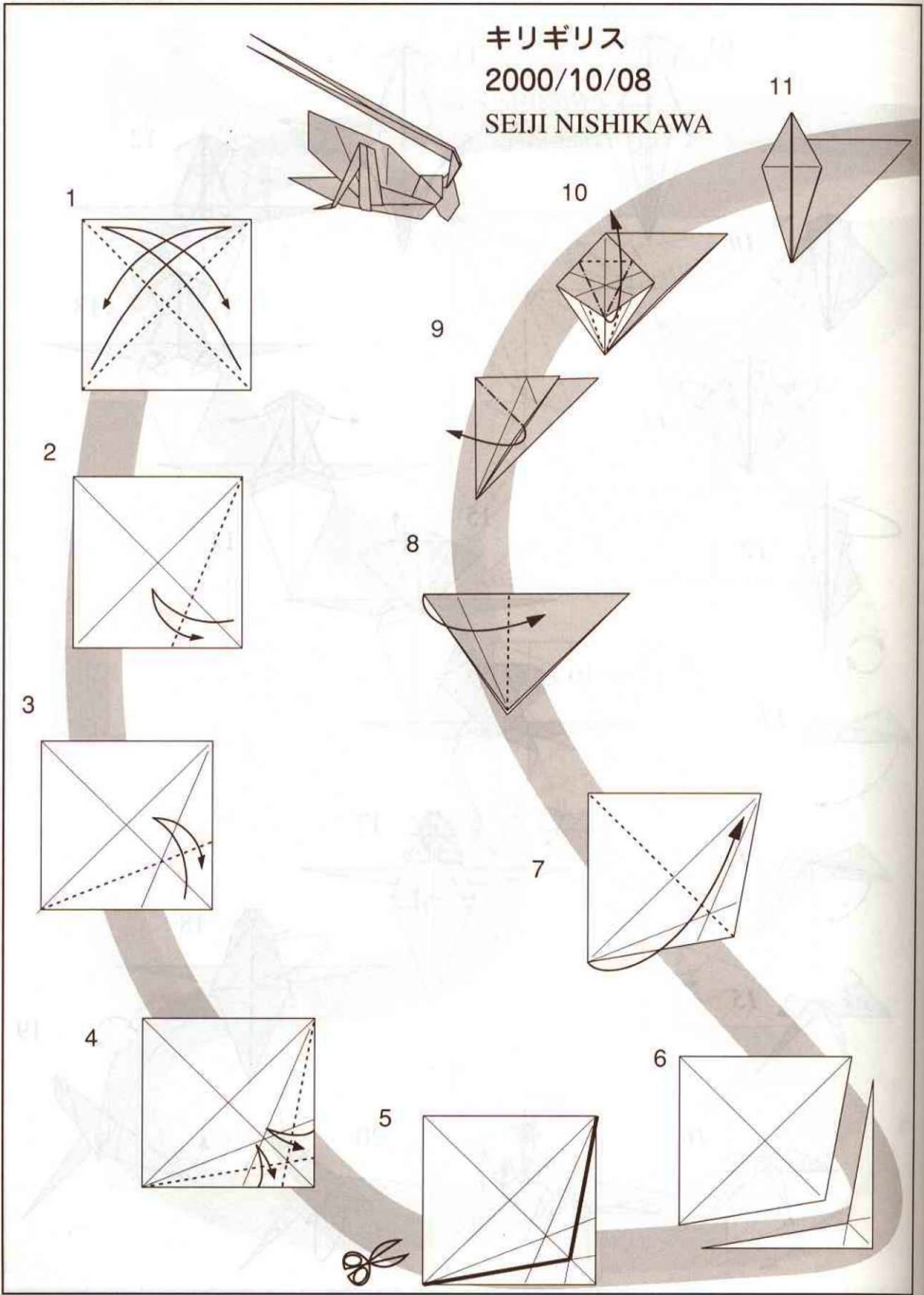
SEIJI NISHIKAWA

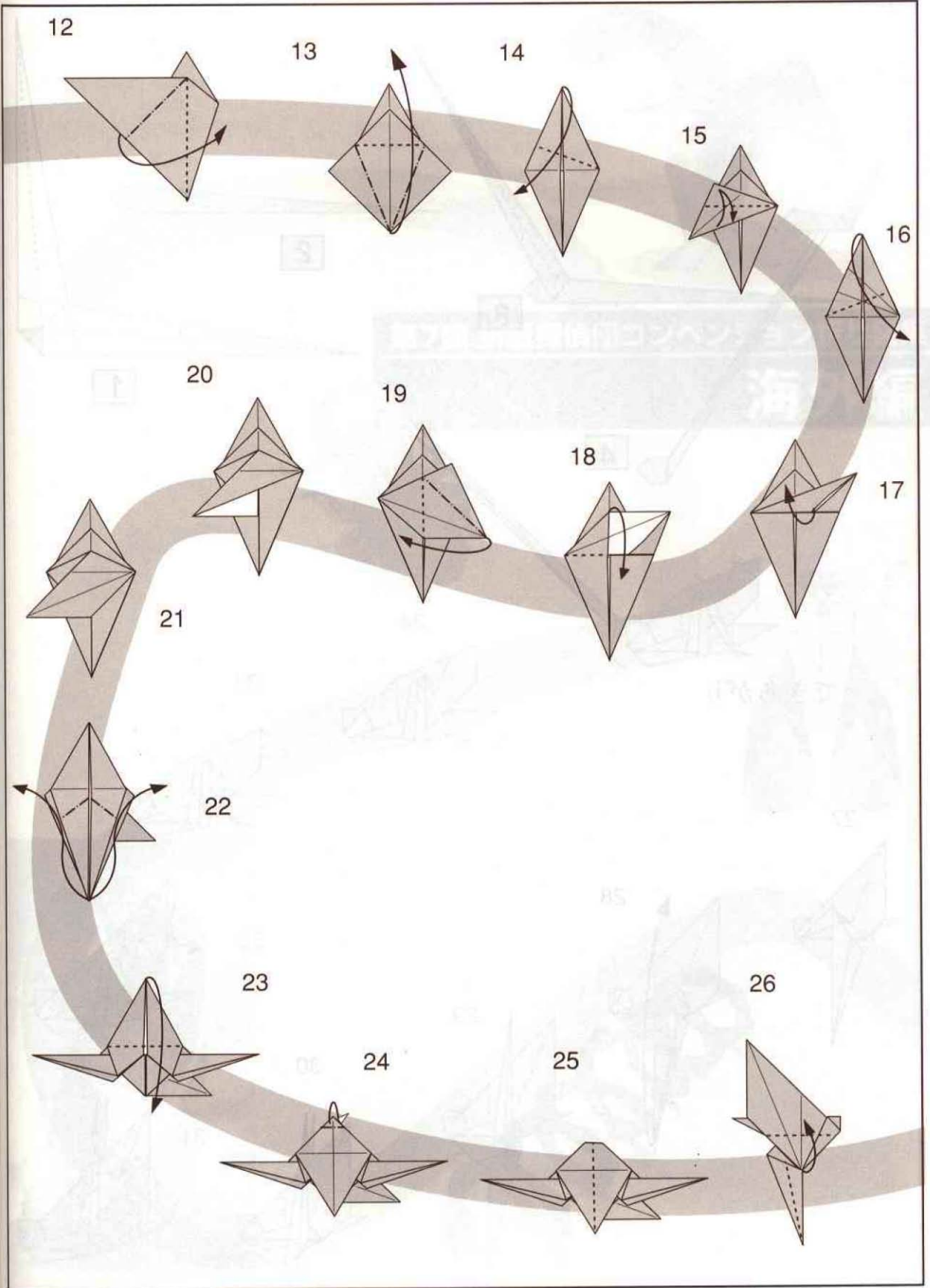
seiji-nk@ja2.so-net.ne.jp

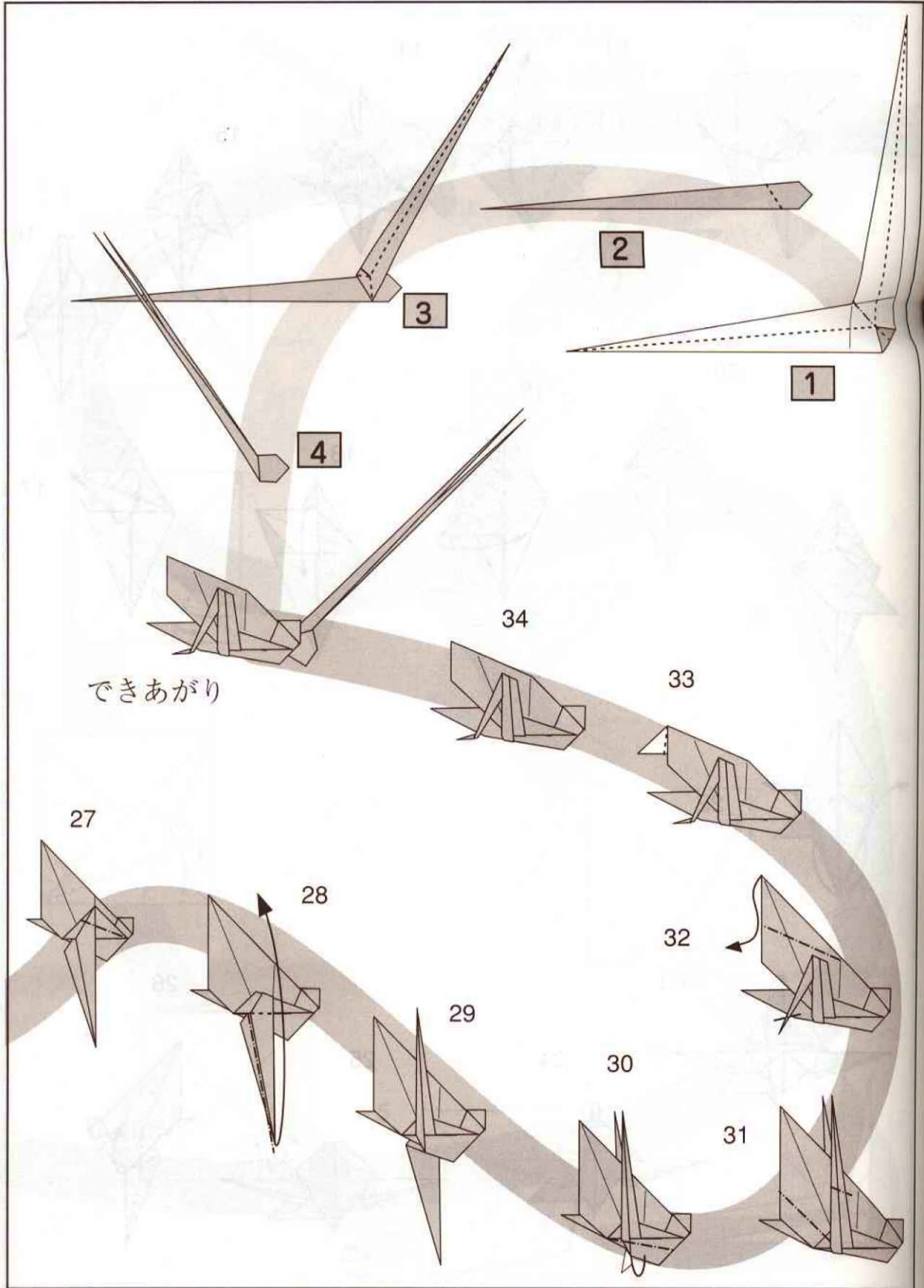


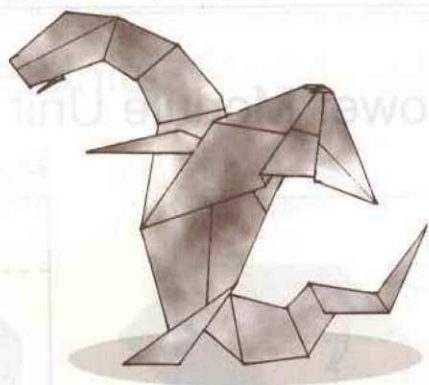


キリギリス
2000/10/08
SEIJI NISHIKAWA



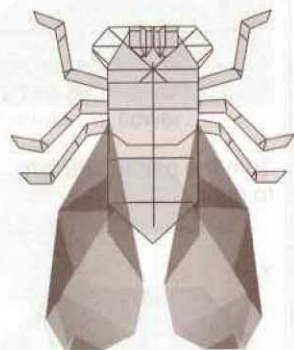






第7回 折紙探偵団コンベンション折り図集

海外編

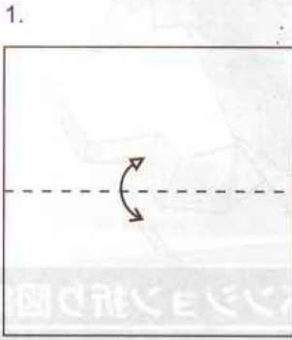


Created and Diagramed by Mette Pederson

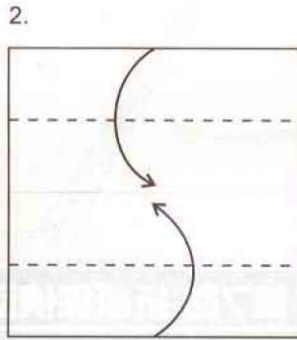
Copyright © 1999

Flower Module Unit

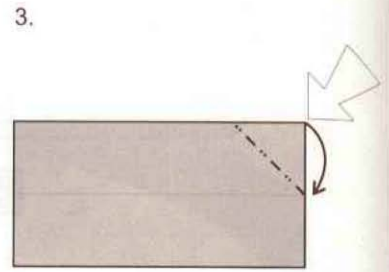
Using 6 inch (15cm) squares will result in a 6 inch Flower Module.



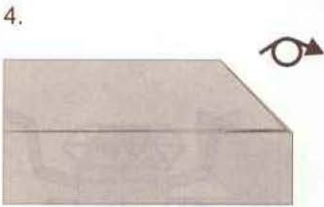
1. Begin white side up. Valley fold and unfold in half.



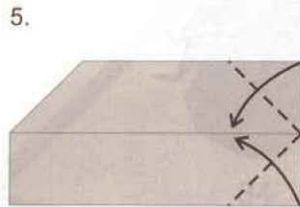
2. Valley fold the top and bottom edges to the existing center crease.



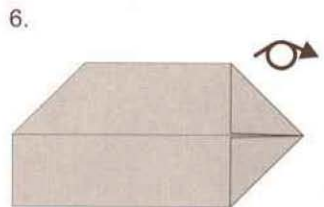
3. Inside reverse fold the top right corner.



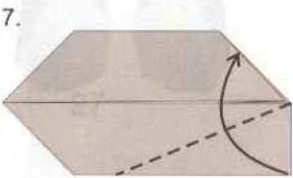
4. Turn the paper over left to right.



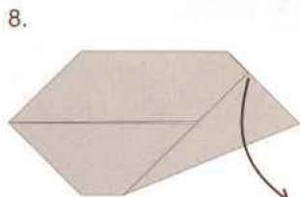
5. Valley fold the two corners on the right to the center crease.



6. Turn the paper over left to right.



7. Valley fold the bottom right corner, so that it's right edge meets the folded edge of the top right corner.



8. Unfold the bottom right corner.



The completed unit!!

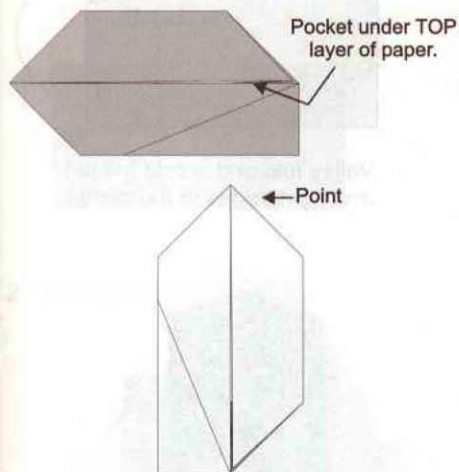
Fold 3 more units.
See p. 2 for assembly instructions.



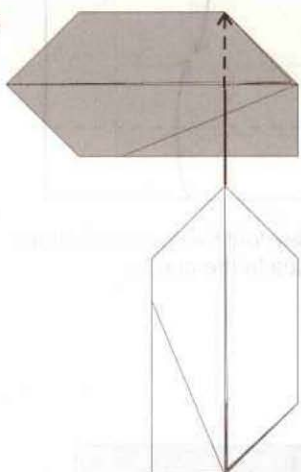
6 Flower Modules
(24 Flower Module units)
12 joining units

How to Connect Flower Module Units

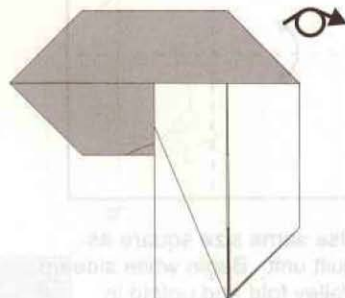
1. Position two units as shown.



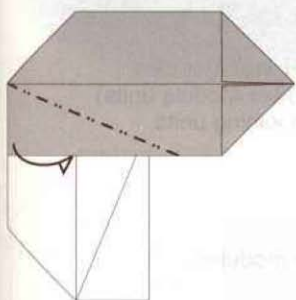
2. Insert the white unit's point into the pocket of the gray unit.



3. Turn the units over from left to right.



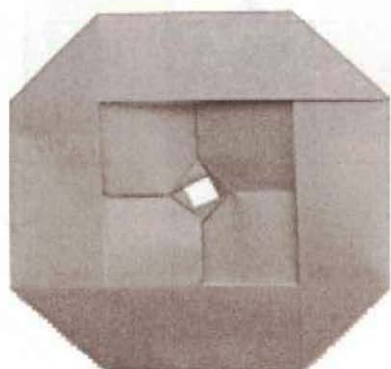
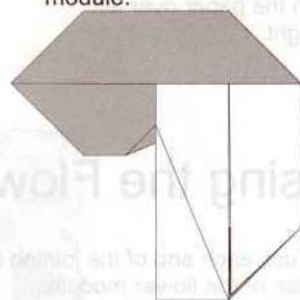
4. Mountain fold the flap under, and tuck it UNDER the two folded corners of the white unit.



5. Turn the units over from left to right.

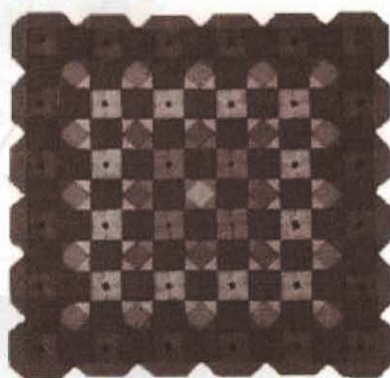


6. Two connected units. Add two more units to complete the flower module.



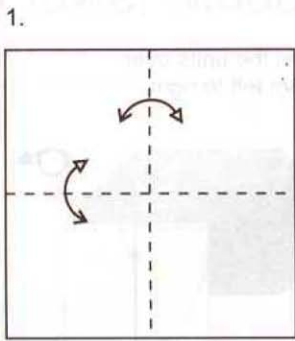
1 Flower Module made from 4 Flower Module units

Use the flower module by itself as a flower or coaster, or connect the modules together using the joining unit on p. 3.

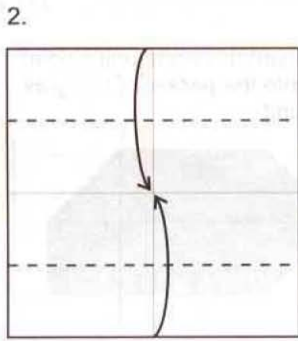


36 Flower Modules (144 sheets) 85 joining units

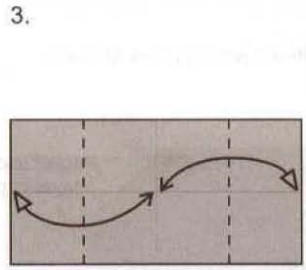
Flower Module joining unit



Use same size square as quilt unit. Begin white side up. Valley fold and unfold in half both directions.



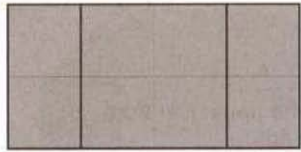
Valley fold the top and bottom edges to the center.



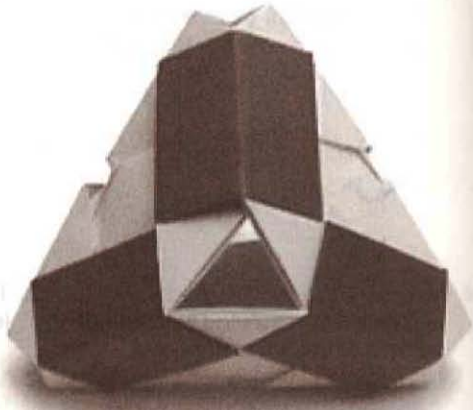
Valley fold and unfold the left and right edges to the center.



Turn the paper over left to right.



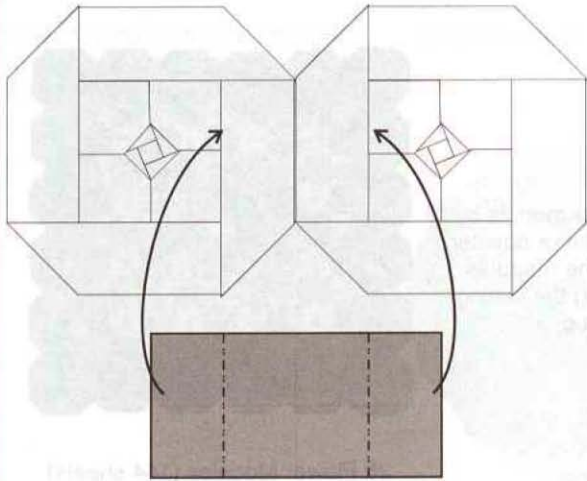
The completed joining unit!!



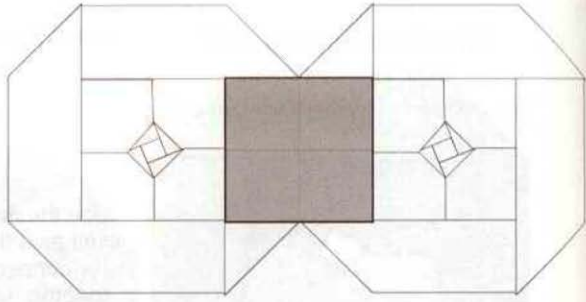
4 Flower Modules
(16 Flower Module units)
6 joining units

Using the Flower Module joining unit

1. Tuck each end of the joining unit under the flap of the flower modules.

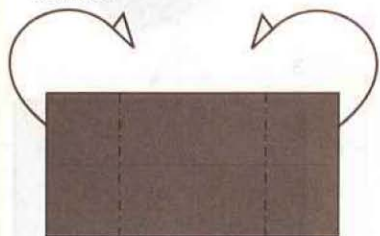


2. Two connected flower modules.



Flower Module joining unit for Quilts

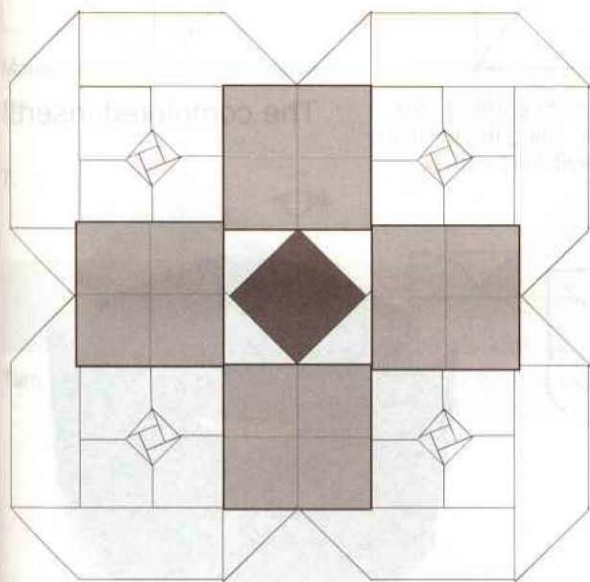
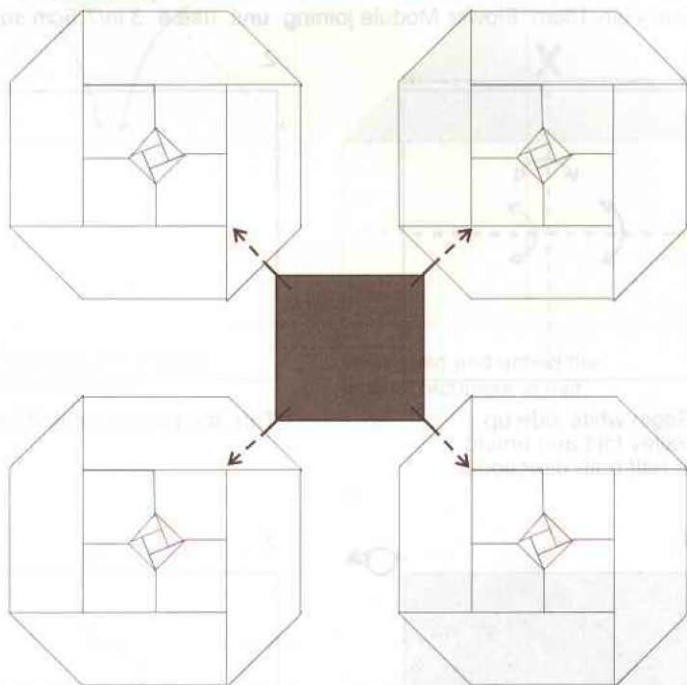
1. Using a Flower Module joining unit (see p. 3), mountain fold its ends behind.



2. Joining unit for quilts.



3. Insert the joining unit (dark gray) into the pockets of the flower modules. Then add the joining units (light gray) to connect the flower modules.



Top

9 Flower Modules
(36 Flower Module units)
16 joining units



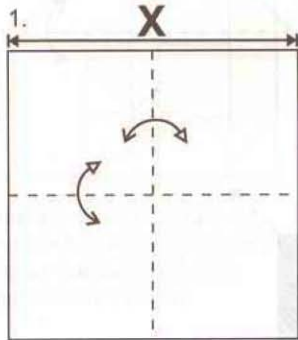
Bottom

Flower Module Point Insert

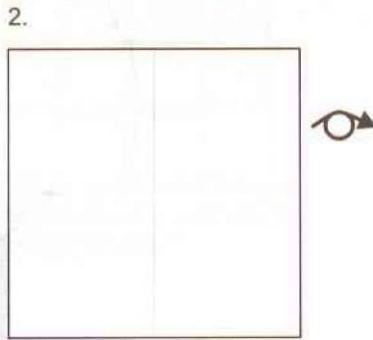
To determine the size of paper needed to fold the insert, measure the width of the completed joining unit.

For example:

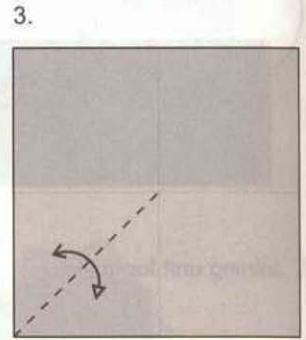
For a 6in/15cm Flower Module joining unit use a 3 in/7.5cm square.



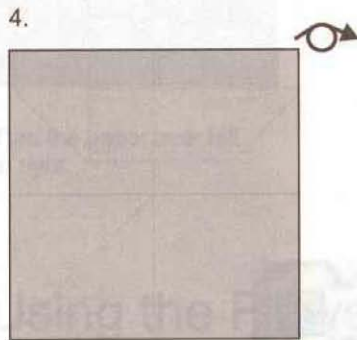
1. Begin white side up. Valley fold and unfold in half both directions.



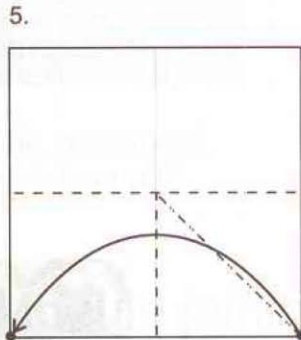
2. Turn the paper over left to right.



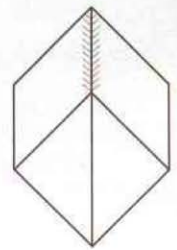
3. Valley fold and unfold the bottom left diagonal.



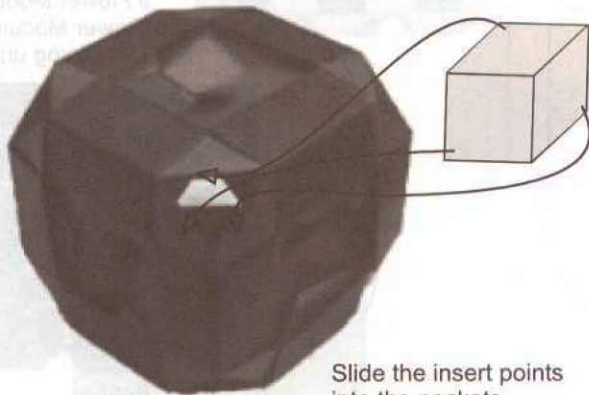
4. Turn the paper over left to right.



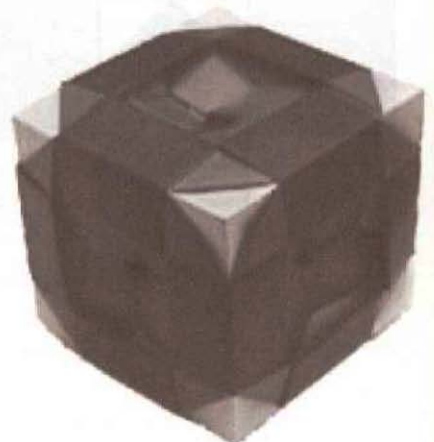
5. Bring the bottom right corner to the bottom left corner, using the existing creases. The result will be 3D.



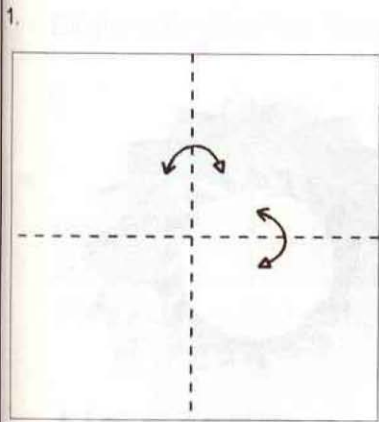
The completed insert!!



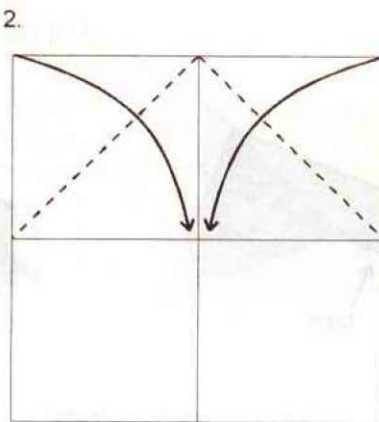
Slide the insert points into the pockets.



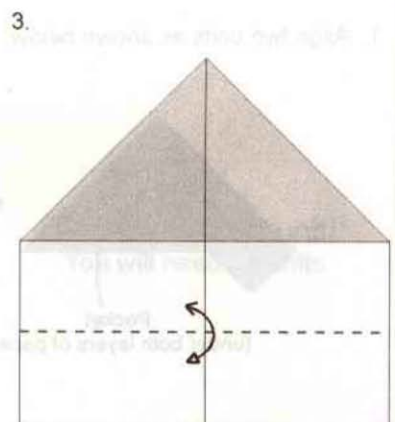
Ring 1



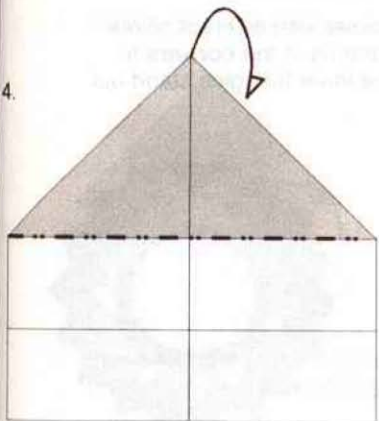
1. Begin white side up. Valley fold and unfold in half in both directions.



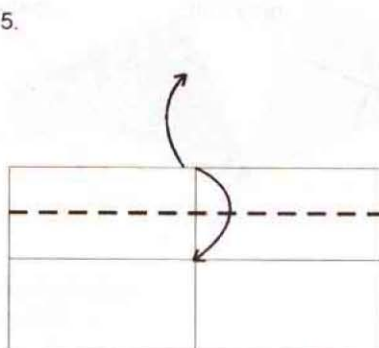
2. Valley fold down the top two corners to the center.



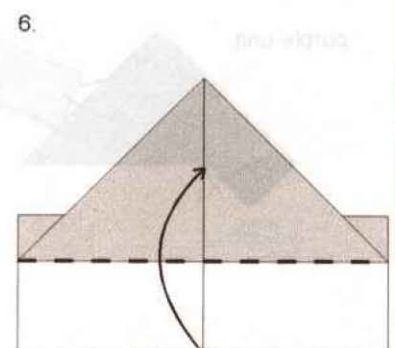
3. Valley fold and unfold the bottom rectangle in half.



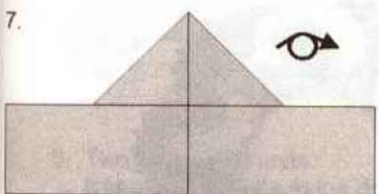
4. Mountain fold the triangle behind.



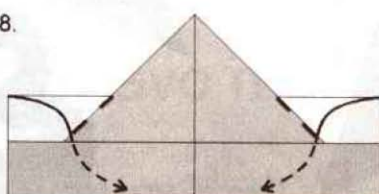
5. Valley fold the top half of the rectangle in half, letting the triangle behind flip up.



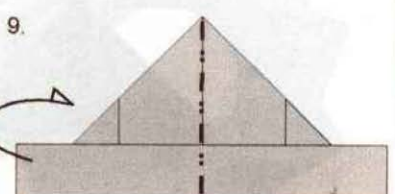
6. Valley fold the bottom white rectangle up on the existing crease.



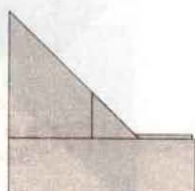
7. Turn the paper over left to right.



8. Valley fold the white triangles down and tuck under the layers.



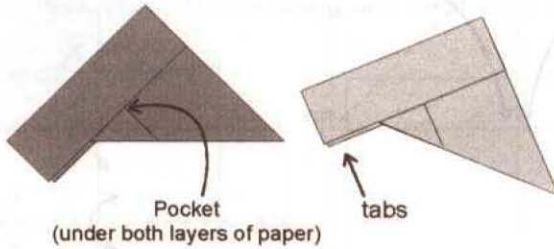
9. Mountain fold the unit in half.



The completed unit!!
You will need 18 units.

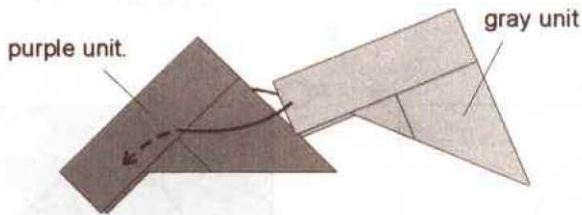
How to Connect Ring 1 units

1. Align two units as shown below.



18 units

2. Insert one tab of the gray unit into the pocket on each side of the purple unit.

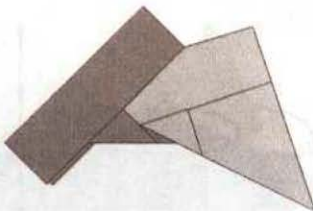


Use paper with different colors or patterns in the **corners** to make the inner triangles stand out.



18 units

3. Two connected units. Keep adding units to the right unit in the same manner.



18 units

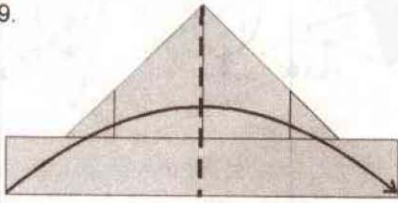


18 rings connected to make a larger ring.
324 units

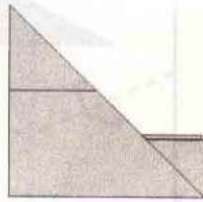
Ring 2

Begin with step 9 of Ring 1 on p.3.

9.



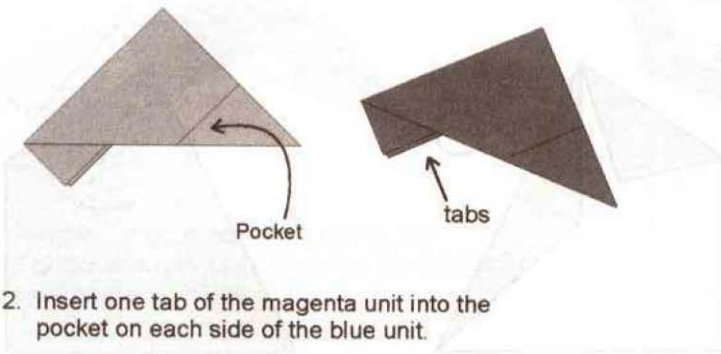
Valley fold the unit in half.



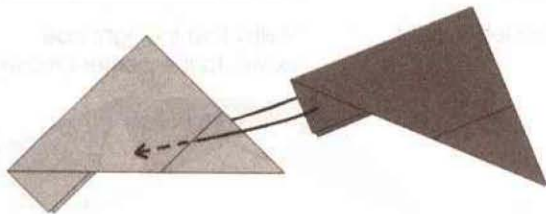
The completed unit!!
You will need 10 units.

How to Connect Ring 2 units

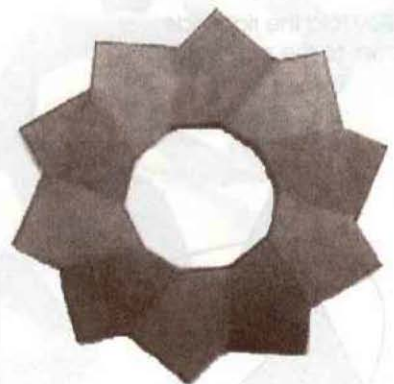
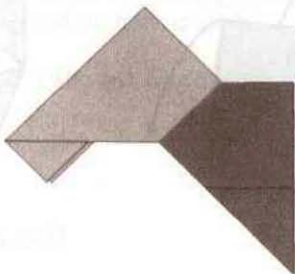
1. Align two units as shown below.



2. Insert one tab of the magenta unit into the pocket on each side of the blue unit.



3. Two connected units.
Keep adding units to the right unit in the same manner.

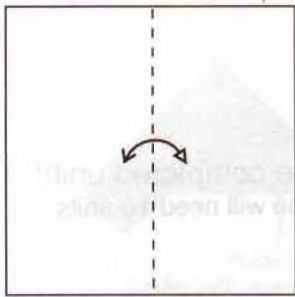


10 units

Septagonal Ring

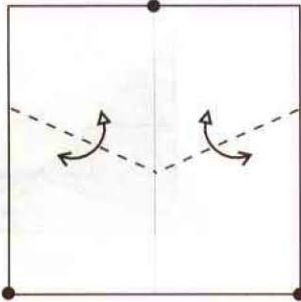
Created and Diagramed by Mette Pederson
Copyright © 1995

1.



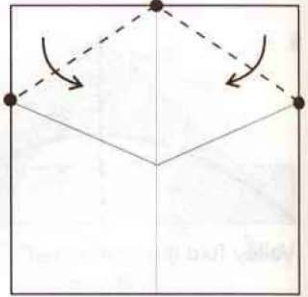
Begin white side up.
Valley fold and unfold
in half.

2.



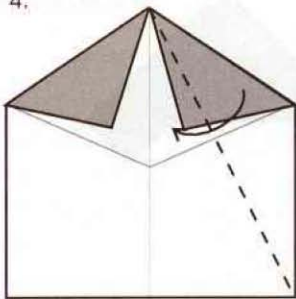
Valley fold and unfold the bottom
corners up to the top center.
(Only crease to the center line.)

3.



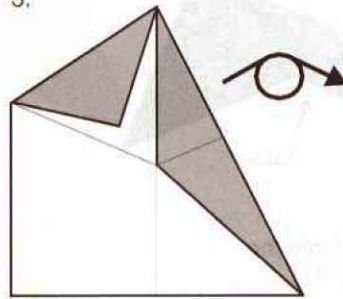
Valley fold the corners down
using the points as
guidelines.

4.



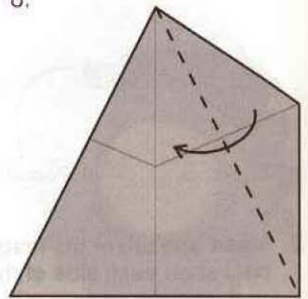
Valley fold the right side
down, to the center crease.

5.



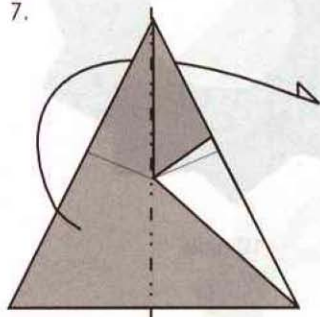
Turn the paper over left to right.

6.



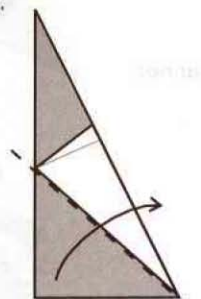
Valley fold the right side
down, to the center crease.

7.



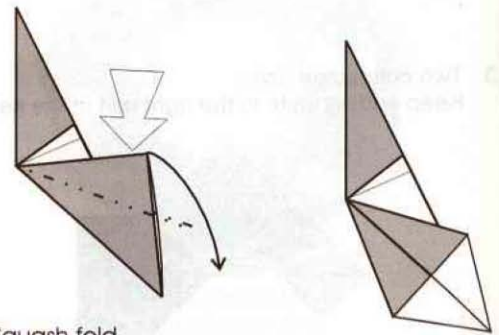
Mountain fold left hand side
back around to the right.

8.



Valley fold along
the white edge.

9.



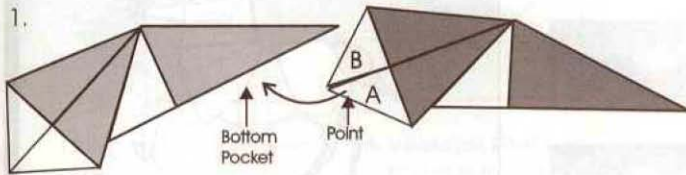
Squash fold.

The completed
unit!

How to Connect the Septagonal Ring

www.japaoburajirujin.blogspot.com

1.

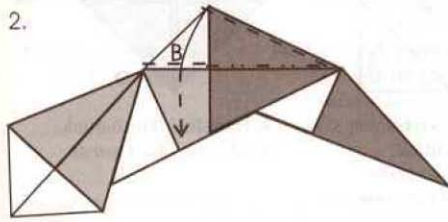


Insert Point A (the bottom portion of the squash fold, which does not include the layer below it) into the **BOTTOM** pocket (found underneath) of the light gray unit. The light gray unit will end up inside the dark gray unit.



The completed ring!
7 units

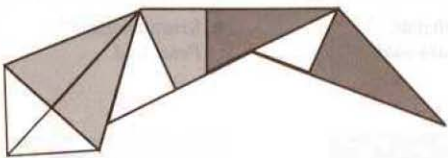
2.



Reverse fold the top portion of the squash fold of the dark gray unit (B) into the top pocket of the light gray unit.

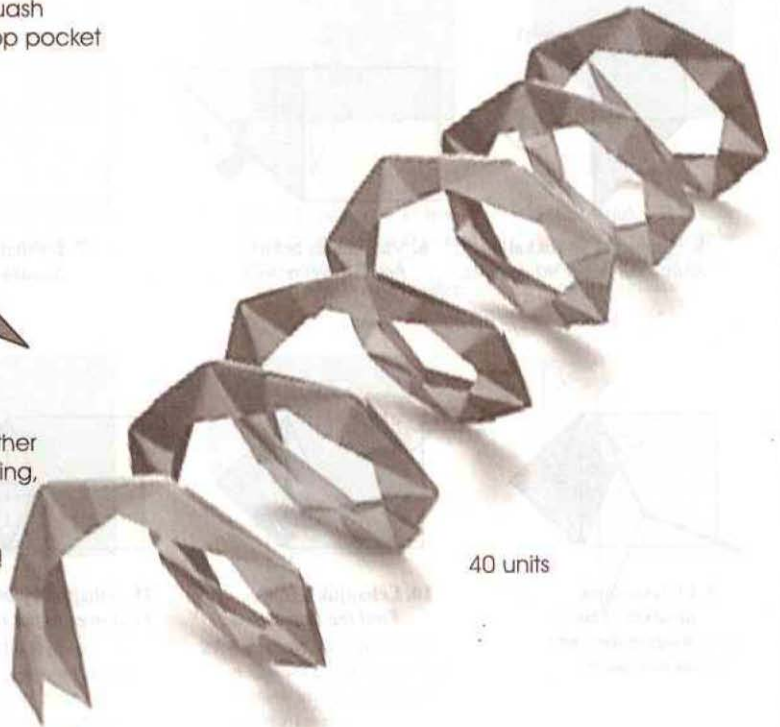


3.



Two units connected. Connect the other five units in the same way, forming a ring, or keep adding units to form a spiral.

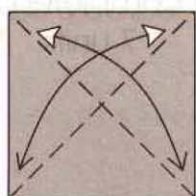
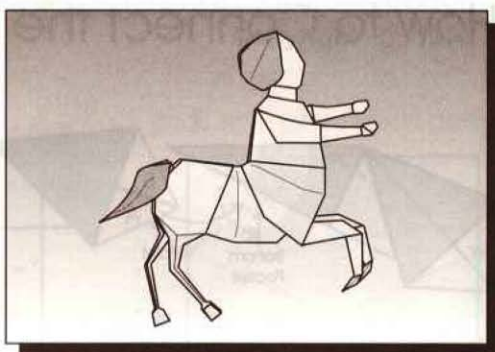
Try forming a ring with just 5 or 6 units!



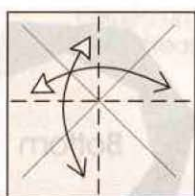
Kentaur

Centaur

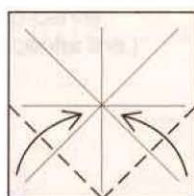
Model: Peter Budai © 19 97.
Diagrams: Peter Budai © 19 97.



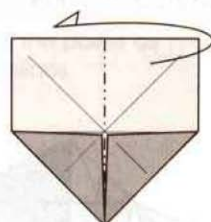
1. Átlóhajtások.
Fordítsd meg a papírt!
Crease the diagonals.
Turn the paper over.



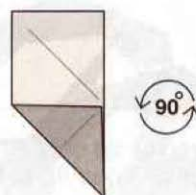
2. Felez hajtások.
Crease again.



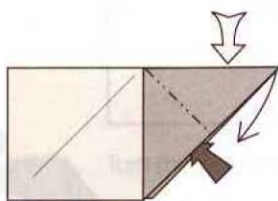
3. A két alsó sarkot
középre hajtjuk.
Fold the two lower
corners to the center.



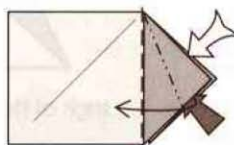
4. Hátrafelé félbehajtjuk.
Fold in half backwards.



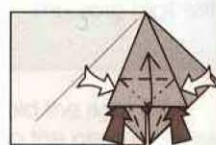
5. Forgasd el 90 fokkal!
Rotate the paper 90 degrees.



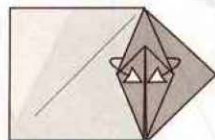
6. Váltóhajtás befelé.
Inside-reverse-fold.



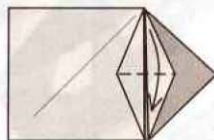
7. Préshajtás.
Squash-fold.



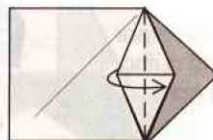
8. Sziromhajtás.
Petal-fold.



9. El reborítunk
mindkét oldalon.
Wrap to the front
on both sides.



10. Lehajtjuk a fület.
Fold the flap down.



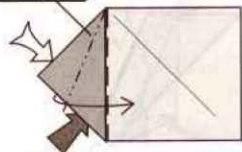
11. Áthajtunk jobbra.
Fold over to the right.



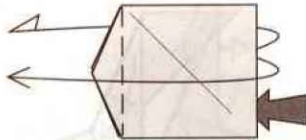
12. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.

www.japaoburajirujin.blogspot.com

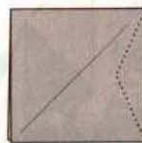
7-11. ↔



13. Ismételd meg a lépéseket 7-11-ig tükörszer en!
Repeat steps 7-11 in mirror image.

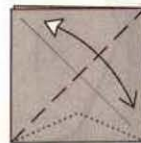


14. Váltóhajtás kifelé (szét kell hozzá nyitni a modellt).
Outside-reverse-fold (open up the model to succeed).

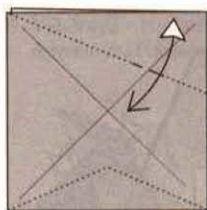


15. Forgasd el a modellt 90 fokkal!
Rotate the model 90 degrees.

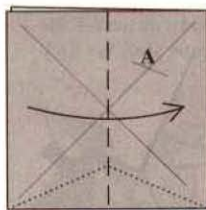
90°



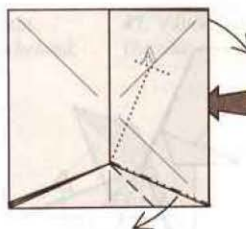
16. Oda-visszahajtás
Fold and unfold.



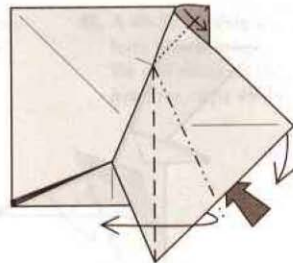
17. Oda-visszahajtás
Fold and unfold.



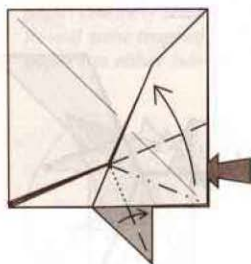
18. Áthajtsunk jobbra egy réteget.
Figyeljük meg az A pontot!
Fold one layer to the right.
Note point A.



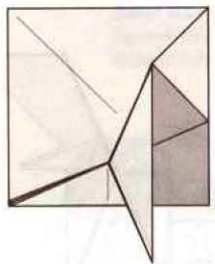
19. Forgóhajtás (csak az A pontig lapítjuk le).
Swivel-fold (flatten only until point A).



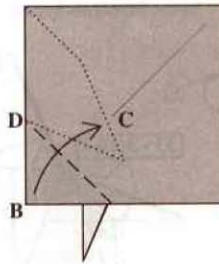
20. Ismét forgóhajtás.
Swivel-fold again.



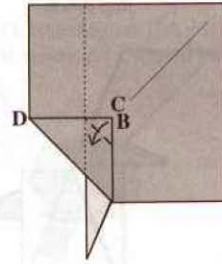
21. Megint forgóhajtás.
Swivel again.



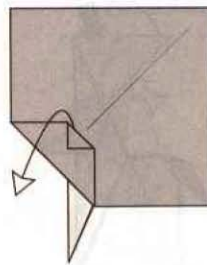
22. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



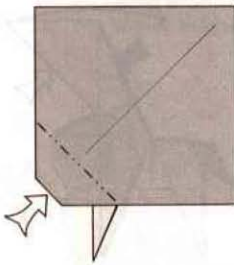
23. A B csücsöt a C-hez hajtjuk. Figyeld a D pontot!
Fold corner B to C.
Note point D on the edge.



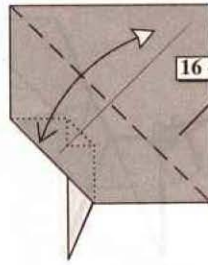
24. Lehajtsuk a B pontot a pontozott vonalhoz.
Fold corner B to lie on the guideline.



25. Hajtsuk le a fület!
Fold the flap down.

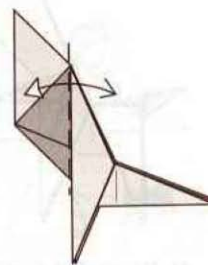


26. Zárt süllyesztés a rétegeket egyenl en osztva.
Closed sink the flap.
Distribute layers evenly.



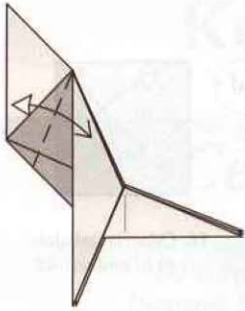
27. Ismételd meg 16-22-ig a lépéseket tükörszer en!
Repeat steps 16-22 in mirror image.

16-22. ↔

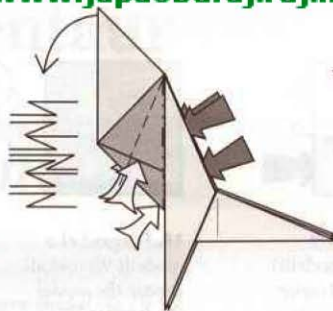


28. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.

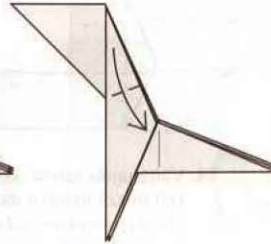
www.japaoburajirujin.blogspot.com



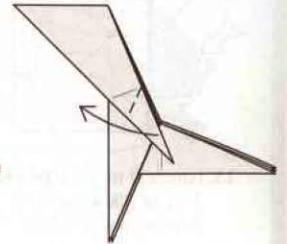
29. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



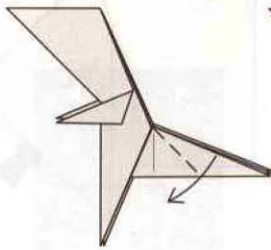
30. Tripla törés (a középs rögzített).
Triple crimp (the middle one is closed).



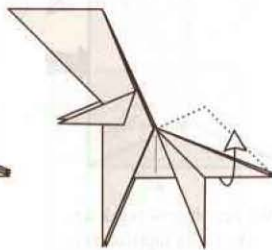
31. Lehajtjuk a fület.
Fold the flap down.



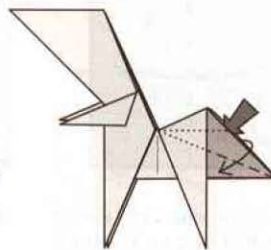
32. Hajtsuk a fület az élhez!
Fold the flap to lie on the crease!



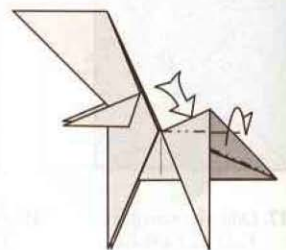
33. Hajtsuk le a legfels fület.
Fold the top flap down.



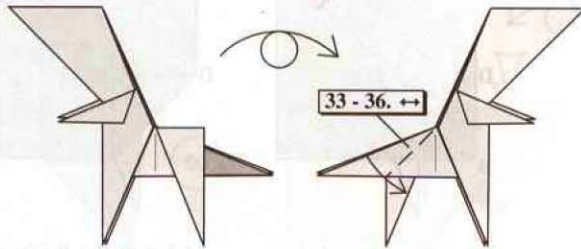
34. A két fels réteget kiemeljük.
Pull the top two layers out.



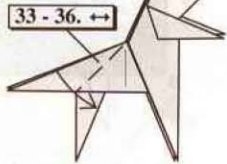
35. A legfels réteget forgóhajtással lehajtjuk.
Swivel-fold the top layer.



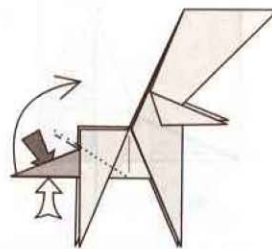
36. Forgóhajtás hátrafelé.
Swivel-fold the edge backwards into the model.



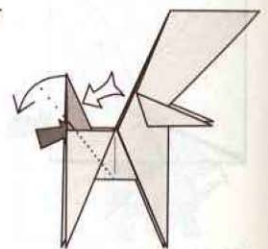
37. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



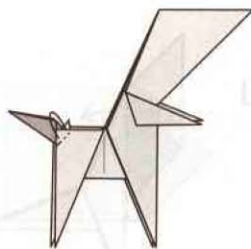
38. Ismételd meg a lépéseket 33-36-ig tükörszer en!
Repeat steps 33-36 in mirror image.



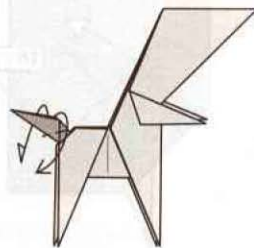
39. Váltóhajtás a rajz szerint.
Reverse-fold as indicated.



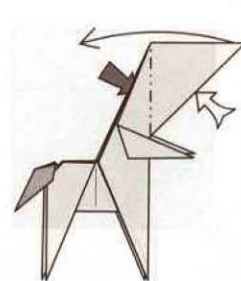
40. Váltóhajtás ismét.
Reverse-fold again.



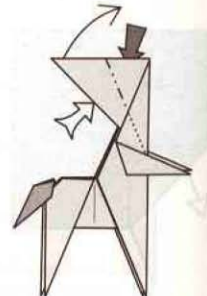
41. Hátrahajtsuk a sarkot. Ismételd meg hátul is!
Mountain-fold the corner. Repeat behind.



42. Váltóhajtás kifelé.
Outside-reverse-fold.

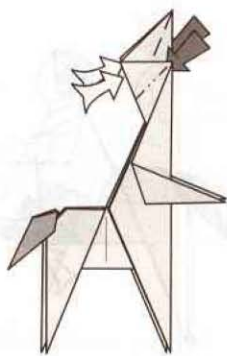


43. Váltóhajtás.
Reverse-fold.

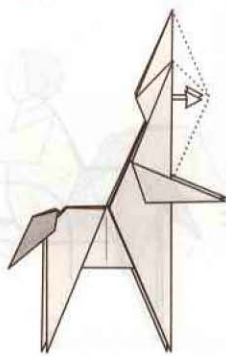


44. Váltóhajtás ismét.
Reverse-fold again.

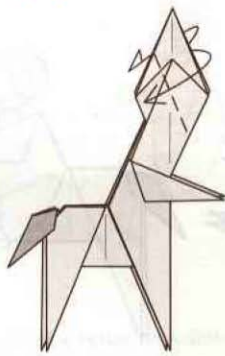
www.japaoburajirujin.blogspot.com



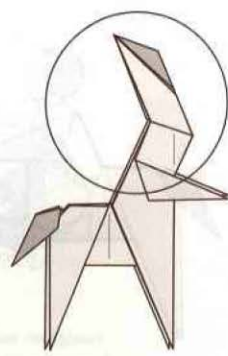
45. Váltóhajtás. Ismételd hátul is!
Reverse-fold. Repeat behind.



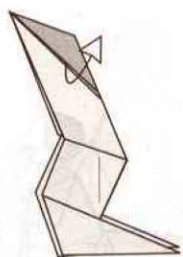
46. Kihúzzuk a bels rétegeket.
Pull out some paper. Repeat behind.



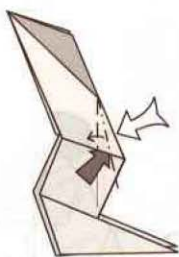
47. Váltóhajtás kifelé.
Outside-reverse-fold.



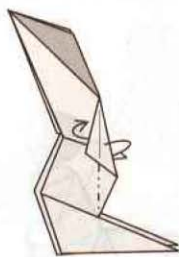
48. A 49-59. lépésig a fejre közelítünk.
We will focus on the head for steps 49-59.



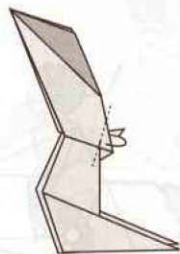
49. Kiemeljük a benragadt papírt (bármely felén is van).
Reveal some trapped paper (on either side it is).



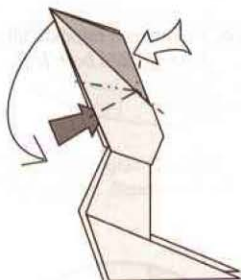
50. Préshajtás (hátral is).
Squash-fold. Repeat behind.



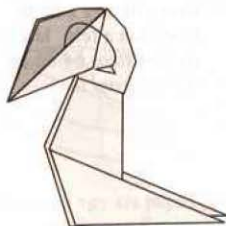
51. Átlapozunk (hátral is).
Swing. Repeat behind.



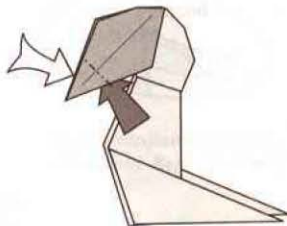
52. Hátrahajtunk (hátral is).
Mountain-fold. Repeat behind.



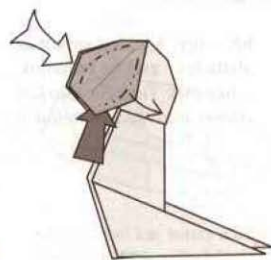
53. Törés lefelé.
Crimp down.



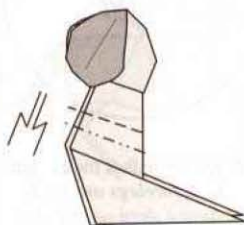
54. Hátraborítunk (hátral is).
Wrap under. Repeat behind.



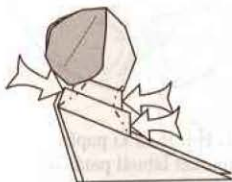
55. Váltóhajtás.
Reverse-fold.



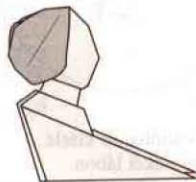
56. Formáljuk a haját!
Shape the hair.



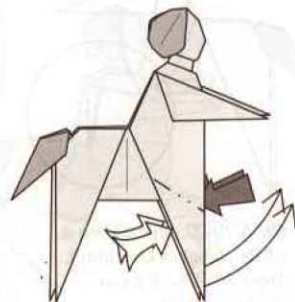
57. Hátral nyitott törés.
Crimp (back side open).



58. Formáljuk térbelivé!
Shape the neck.

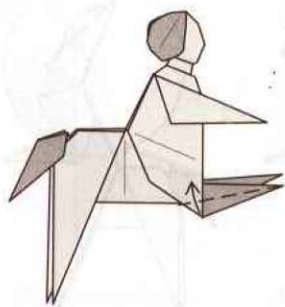


59. Kész a feje.
Head is ready.

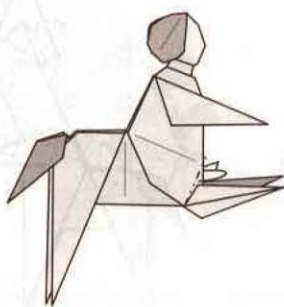


60. Váltóhajtás mindkét lábon.
Reverse-fold both legs.

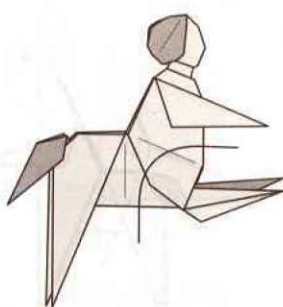
www.japaoburajirujin.blogspot.com



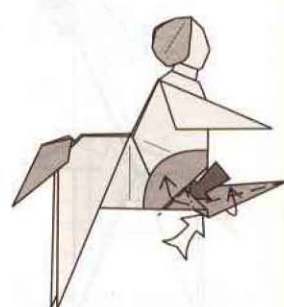
61. Felhajtunk. Ismételd meg a másik lábon is!
Fold up. Repeat on the other leg.



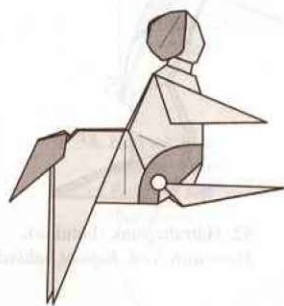
62. Hátrahajtás. Ismételd meg a másik lábon is!
Mountain-fold. Repeat on the other leg.



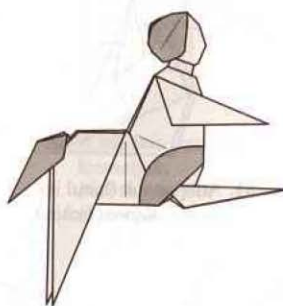
63. A következ képen a fels láb nem lesz látható.
Next picture shows the model without top front leg.



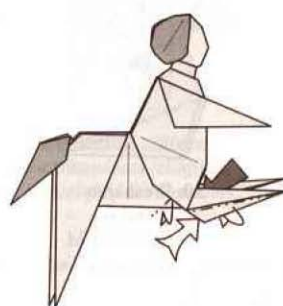
64. Forgóhajtás...
Swivel-fold...



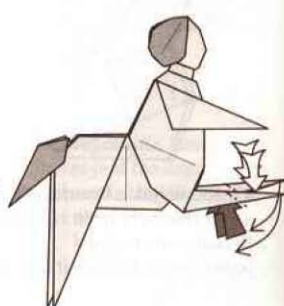
65. ...így. A jelzett sarkot az alatta lev zsebbe bújtatjuk...
...like this. Tuck the marked corner into the slot below it...



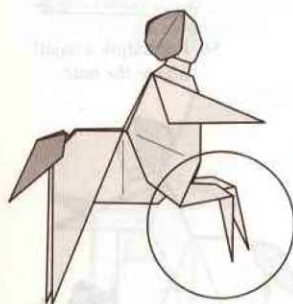
66. ...így.
...like this.



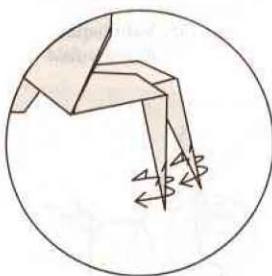
67. Ismételd meg a 64-66. lépéseket a fels lábón is!
Repeat steps 64-66 on the top front leg.



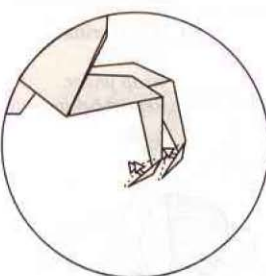
68. Váltóhajtás mindkét lábon.
Reverse-fold both legs.



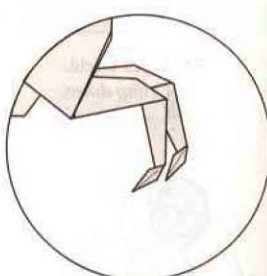
69. A 70-72. lépésekben a mells lábakra közelítünk.
Steps 70-72 will focus on the forelegs.



70. Váltóhajtás kifelé mindkét lábon.
Outside-reverse-fold on both legs.

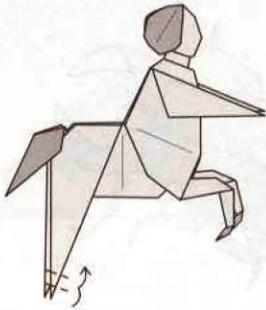


71. Húzzunk ki papírt mindkét lábánál patának!
Pull out some paper on both legs to make the hoof.

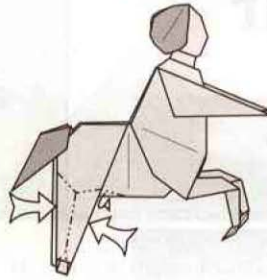


72. Kész mindkét mells láb.
Both forelegs are ready.

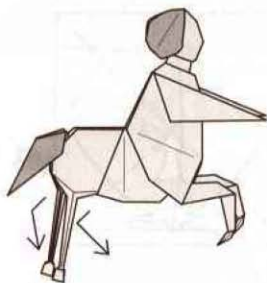
www.japaoburajirujin.blogspot.com



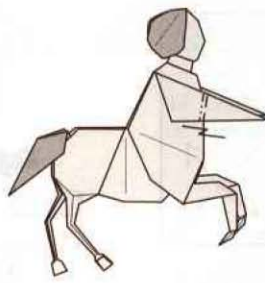
73. Kétszer egymás után felhajtunk. (hátl is).
Fold up a little, and again (like a roll). Repeat behind.



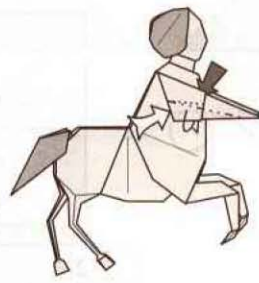
74. A hátsó lábat összecsispjük, egyúttal belülr 1 nyülfülhajtást csinálunk.
Pinch the hind legs spatially, simultaneously doing a Rabbit ear inside.



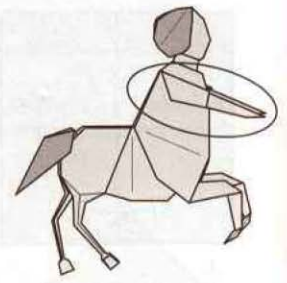
75. Beállítjuk a lábak irányát.
Set direction for the legs.



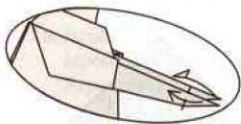
76. Red zés. Ismételjük hátl is.
Pleat a bit. Repeat behind.



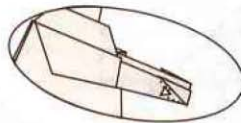
77. Váltóhajtás (hátl is).
Reverse-fold. Repeat behind.



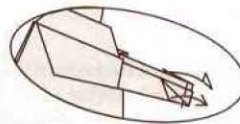
78. A 79-82. lépésig a karra közelítünk.
Steps 79-82 will focus on the arm.



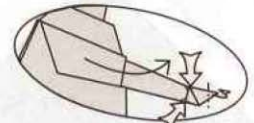
79. Völgyhajtás (hátl is).
Valley-fold. Repeat behind.



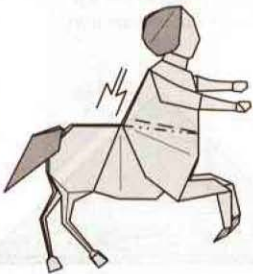
80. Kihúzzunk egy kis papírt (hátl is).
Pull out some paper. Repeat behind.



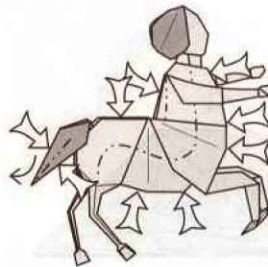
81. El rehaítunk (hátl is).
Valley-fold. Repeat behind.



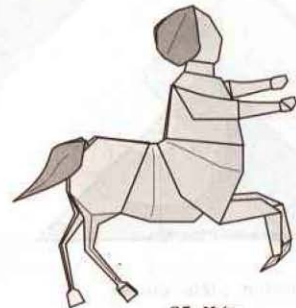
82. A hátsó kar nincs a képen.
Formáljuk a karját (hátl is)!
Only top arm shown.
Form the arm. Repeat behind.



83. Enyhe törés hátrafelé.
Crimp slightly backwards.



84. Térbelivé formáljuk a modellt.
Shape the model 3-dimensional.

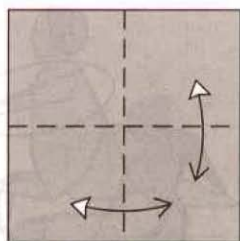
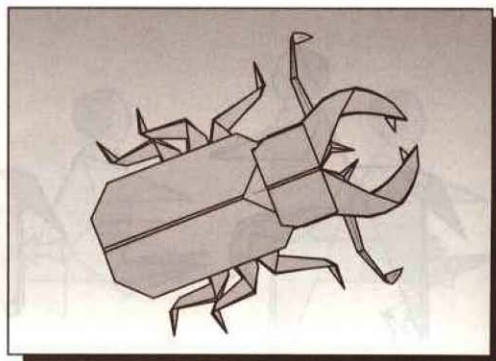


85. Kész.
Centaur.

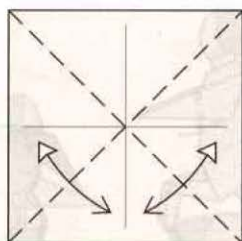
Szarvasbogár

Stag Beetle

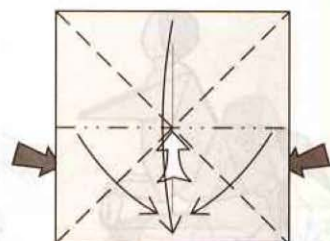
Model: Peter Budai © 19 95.
Diagrams: Peter Budai © 19 99.



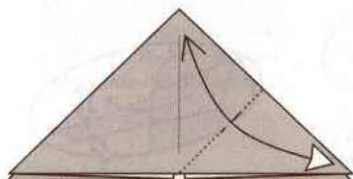
1. Oda-visszahajtás félbe.
Fordítsd meg a papírt!
Fold in half and unfold.
Turn the paper over.



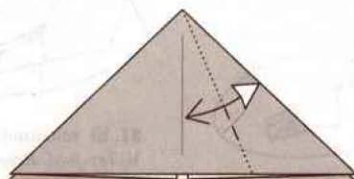
2. Oda-visszahajtás átlósan.
Fold and unfold diagonally.



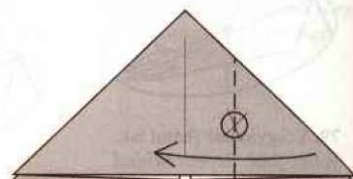
3. A közepét lenyomva összehajtjuk.
Collapse, pressing the center down.



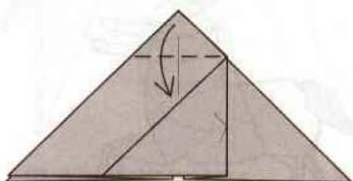
4. Oda-visszahajtás (középen jelöljük)
Fold and unfold (mark at the center).



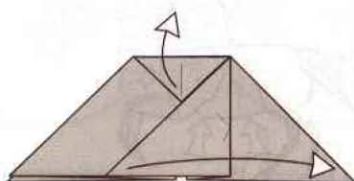
5. Oda-visszahajtás (középen jelöljük)
Fold and unfold (mark at the center).



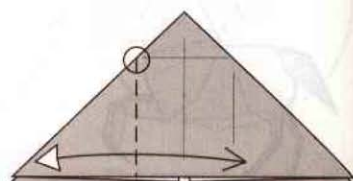
6. Áthajtuk egy lapot balra a metszésponton keresztül.
Fold one flap to the left through the intersection.



7. Lehajtuk a felső csücsöt a most áthajtott lap mellé.
Fold the top corner down to meet the flap.



8. Visszahajtuk a két fület.
Unfold the two flaps.

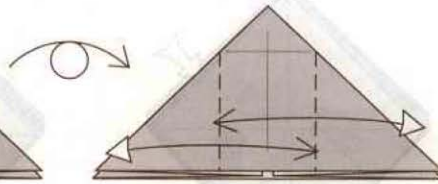


9. Oda-visszahajtás a felső (vízszintes) hajtáséltől kiindulva.
Fold and unfold starting at the upper (horizontal) crease.

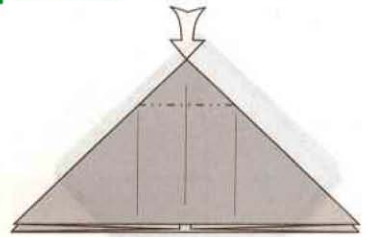
www.japaoburajirujin.blogspot.com



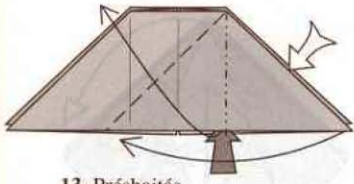
10. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



11. Oda-visszahajtások ismét.
Fold and unfold again.



12. Nyitott süllyesztés.
Open-sink the top.



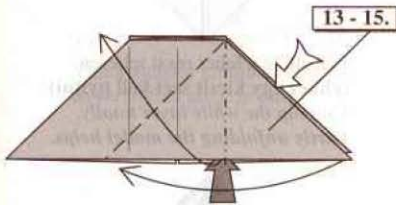
13. Préshajtás.
Squash-fold.



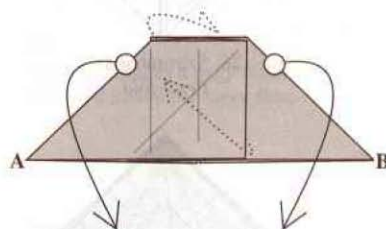
14. Lehajtjuk a fület.
Fold the flap down.



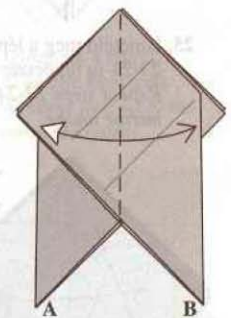
15. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



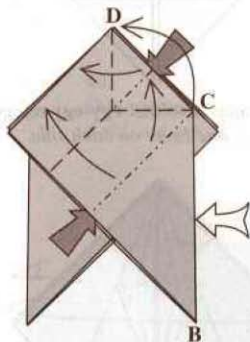
16. Ismételd meg a lépéseket 13-15-ig!
Repeat steps 13-15.



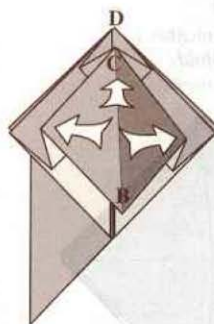
17. A két nagy fület a jelölt részekenél fogva lefelé egymáshoz húzzuk. A többi a helyére fog billenni.
Pull the two big flaps downwards to meet (hold where indicated). The other flaps will find their place.



18. Nagytított kép.
Oda-visszahajtás.
*Enlarged view.
Fold and unfold.*



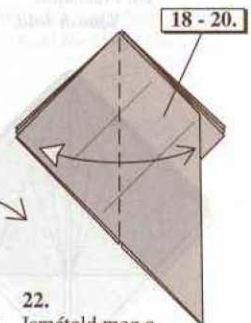
19. A "C" csücsöt préshajtással a "D"-re hajtjuk, a "B"-csücsöt -szintén préshajtással- lelapítjuk.
Squash-fold "C" to "D" and flatten "B" with a squash fold.



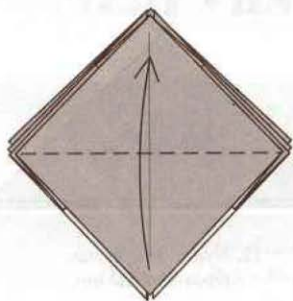
20. Hajtás közben...
Lelapítjuk.
*In progress...
Flatten the model.*



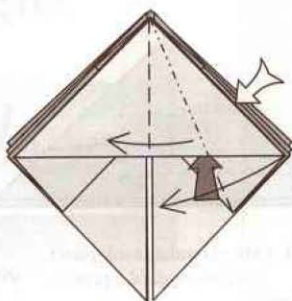
21. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



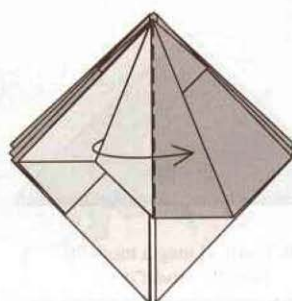
22. Ismételd meg a lépéseket 18-20-ig!
Repeat steps 18-20.



22. Felhajtunk egy réteget.
Fold up one layer.

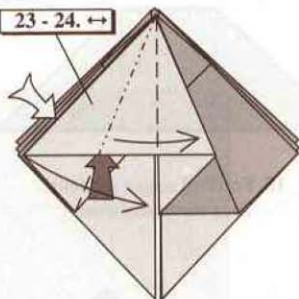


23. Préshajtás.
Squash-fold.

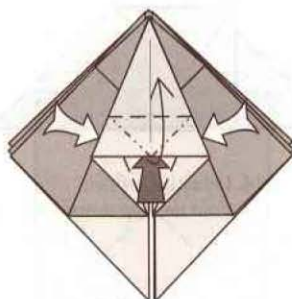


24. Áthajtunk egy réteget jobbra.
Fold one layer to the right.

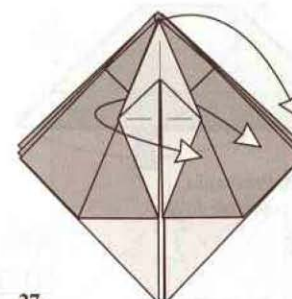
23 - 24. ↔



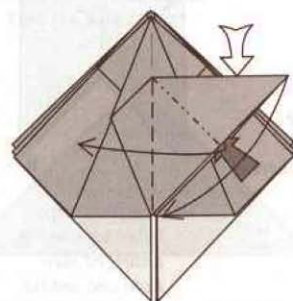
25. Ismételd meg a lépéseket
23-24-ig tükörszer en!
*Repeat steps 23-24 in
mirror image.*



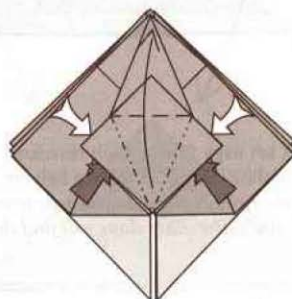
26. Sziromhajtás.
Petal-fold.



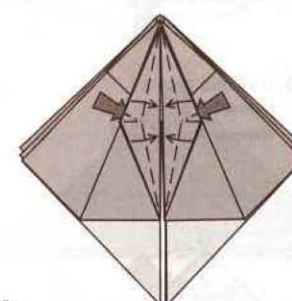
27.
Fejtsük le a fehér részt teljesen
(ehhez egy kicsit szét kell nyitni)!
*Unwrap the white layer totally.
Partly unfolding the model helps.*



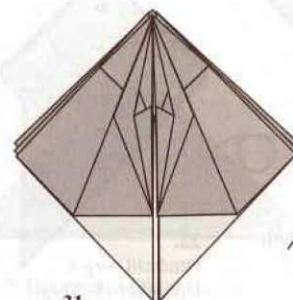
28. Préshajtás.
Squash-fold.



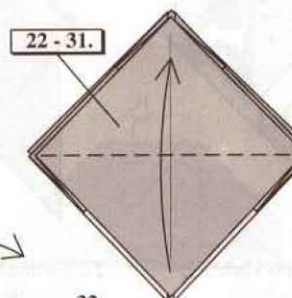
29. Sziromhajtás.
Petal-fold.



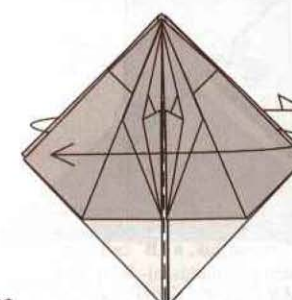
30.
Nyülfülhajtás kétoldalt egy-egy rétegen.
Rabbit-ear one layer on each side.



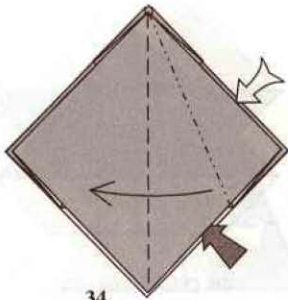
31.
Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



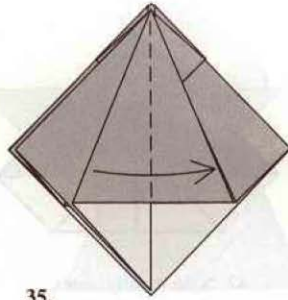
32.
Ismételj 22-31-ig!
Repeat steps 22-31.



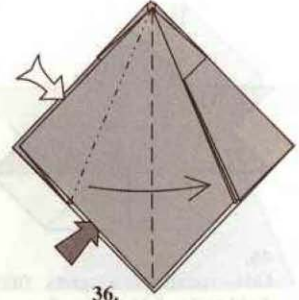
33.
Átlapozunk egy-egy réteget elől és hátul.
Fold one layer over in front and behind.



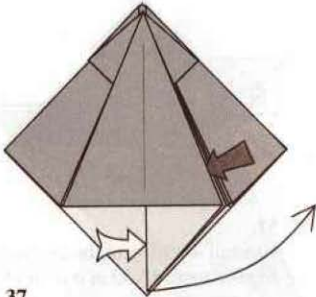
34. Préhajtás.
Squash-fold.



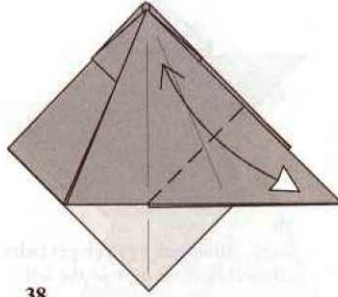
35. Áthajtunk egy réteget jobbra.
Fold one layer over to the right.



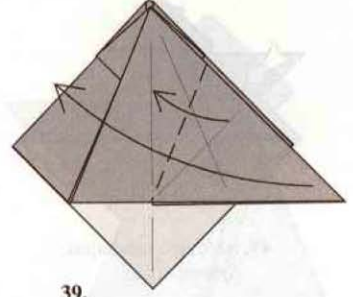
36. Préhajtás.
Squash-fold.



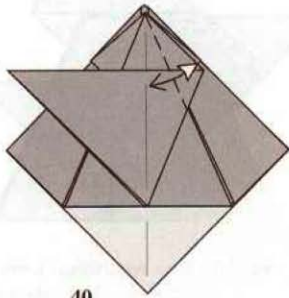
37. Váltóhajtással kibújtatjuk a fület.
Reverse-fold the flap out.



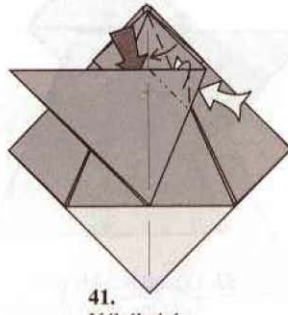
38. Oda-visszahajtás a nagy fülön.
Fold and unfold the large flap.



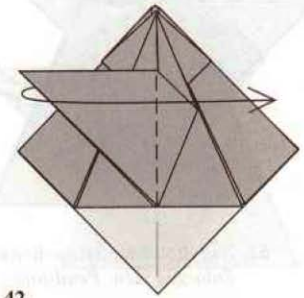
39. Balra felhajtjuk a nagy fület (él az élre kerüljön).
Fold the large flap up to the left (crease to crease).



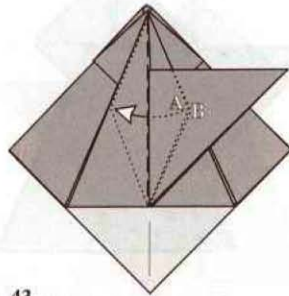
40. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



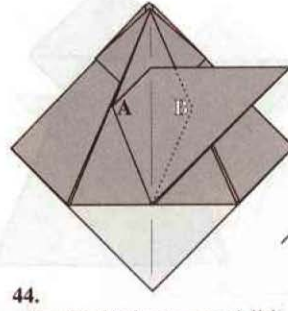
41. Váltóhajtás...
Reverse-fold...



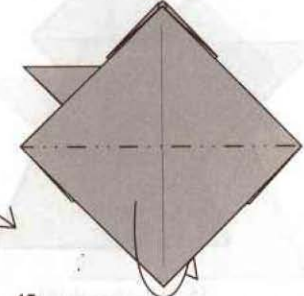
42. ...így. Áthajtjuk a nagy fület jobbra.
...like this. Fold the large flap over.



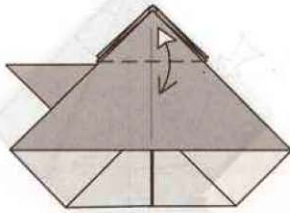
43. Kihúzzunk egy csücsöt belül l...
Unsink one corner from the inside...



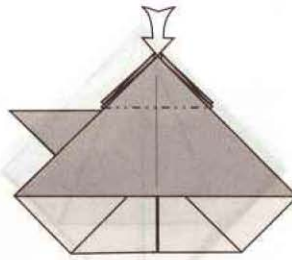
44. ...így. Fordítsd meg a modellt!
...like this. Turn the model over.



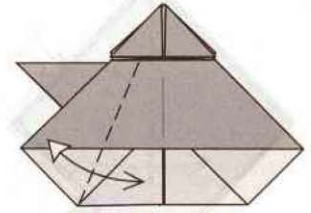
45. A sarkot a modell belsejébe hajtjuk.
Mountain-fold the corner inside.



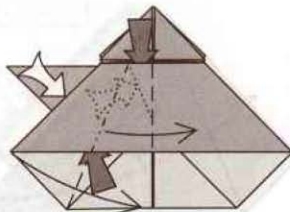
46. Oda-visszahajtás a legfelső fülön.
Fold and unfold the top flap.



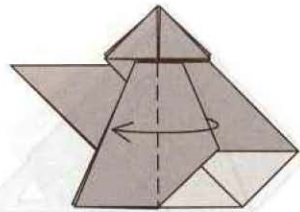
47. Nyitott süllyesztés.
Open-sink the corner.



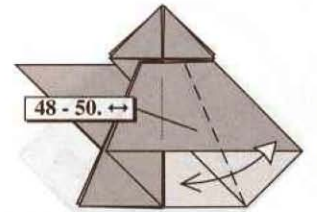
48. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



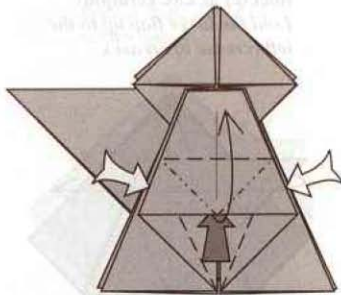
49. Széthúzó préshajtás...
Spread-sink...



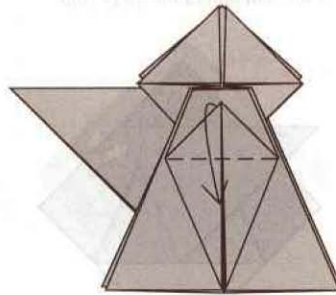
50. ...így. Áthajtuk egy réteget balra.
...like this. Fold over to the left.



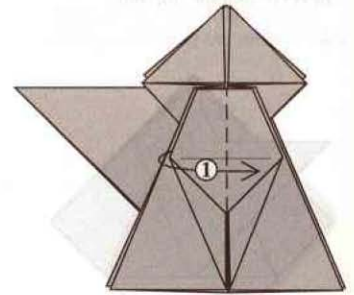
51. Ismételd 48-50-ig tükörszeren!
Repeat steps 48-50 in mirror image!



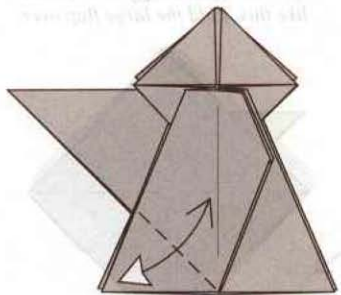
52. Nagyított kép. Sziromhajtás.
Enlarged view. Petal-fold.



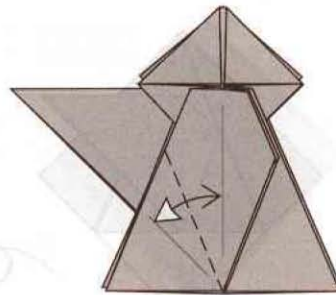
53. Lehajtuk a kis fület.
Fold the small flap down.



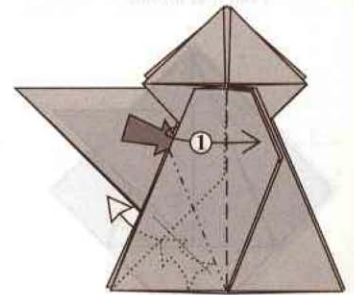
54. Áthajtuk egy réteget jobbra.
Fold one flap over to the right.



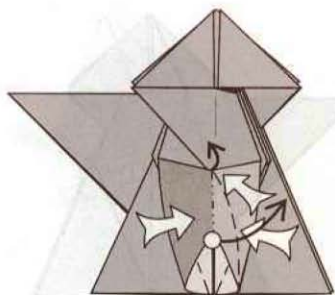
55. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



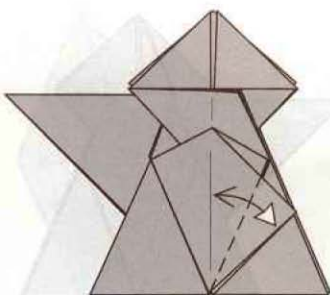
56. Oda-visszahajtás (élt az élre).
Fold and unfold (crease to crease).



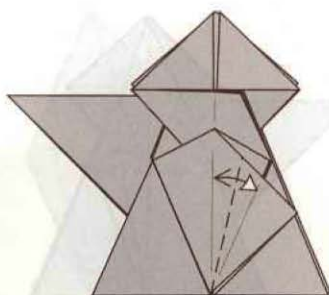
57. Széthúzó préshajtás...
Spread-squash...



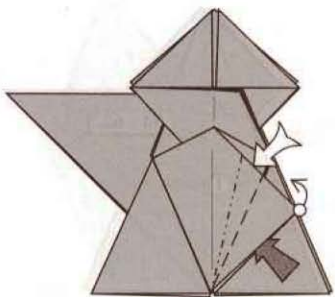
58. ...hajtás közben...
...in progress...



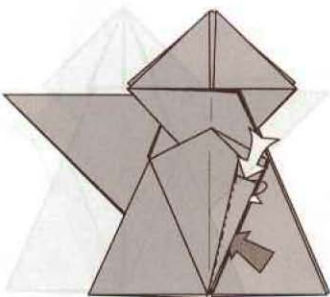
59. ...így. Oda-visszahajtás.
...like this. Fold and unfold.



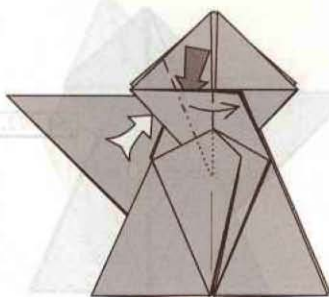
60. Oda-visszahajtás (élt az élre).
Fold and unfold (crease to crease).



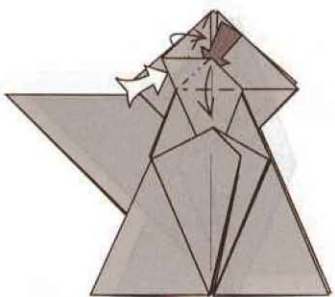
61. Törés az új fülön.
Crimp the new flap.



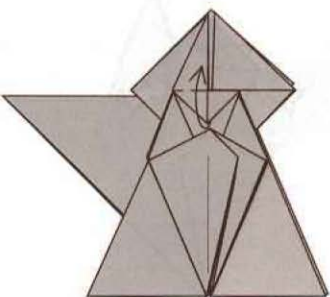
62. Váltóhajtás.
Reverse-fold.



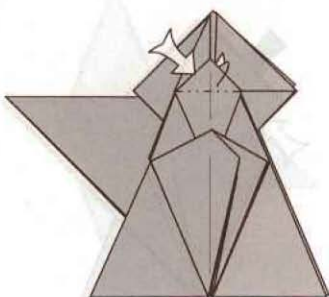
63. Préshajtás.
Squash-fold.



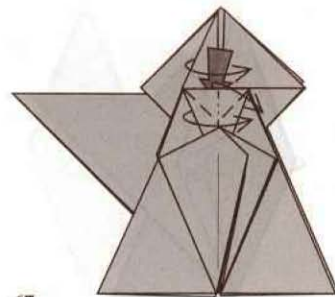
64. Sziromhajtás.
Petal-fold.



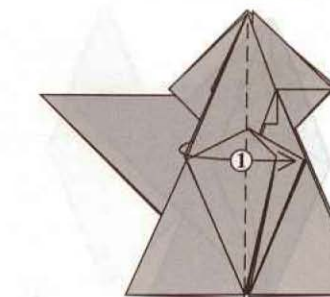
65. Felhajtjuk a kis fület.
Fold the small flap up.



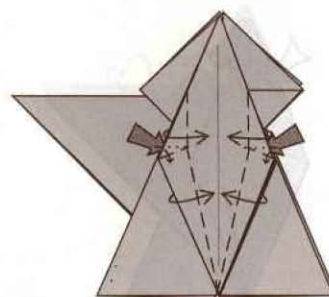
66. Váltóhajtás befelé.
Reverse-fold inside.



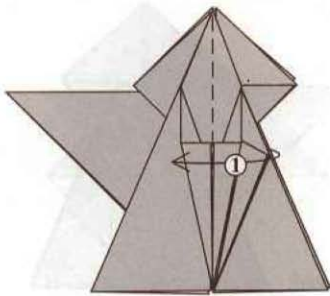
67. Egy váltóhajtást közbeiktatva áthajtuk jobbra.
Fold to the right incorporating a reverse fold.



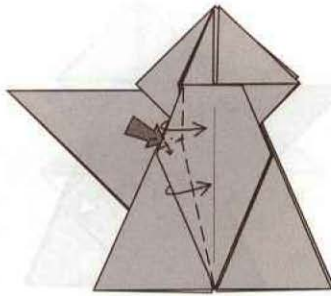
68. Áthajtuk egy réteget jobbra.
Fold **layer** over to the right.



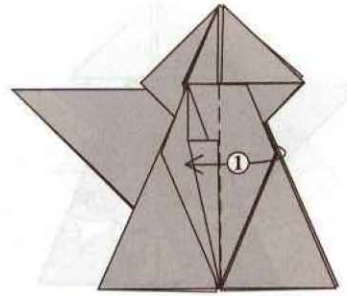
69. Nyúlfülhajtások kétoldalt.
Rabbit-ear on both sides.



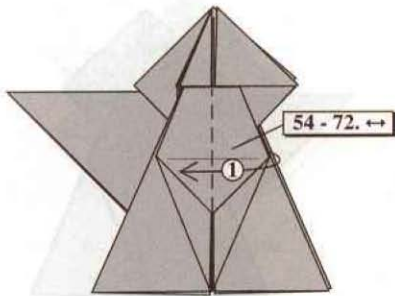
70. Áthajtuk egy réteget balra.
Fold one layer over to the left.



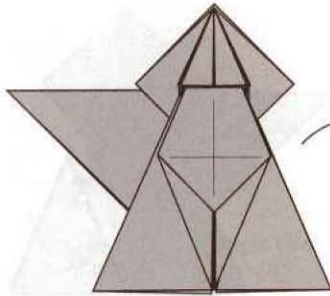
71. Nyülfülhajtás baloldalt.
Rabbit-ear on the left.



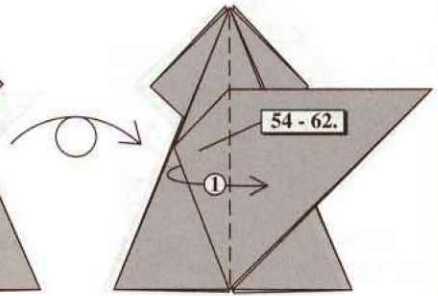
72. Áthajtuk egy réteget balra.
Fold one layer over to the left.



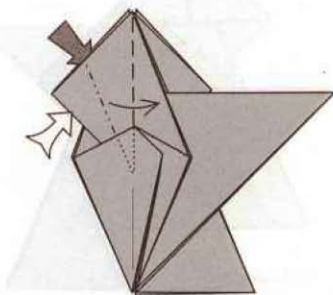
73. Ismételj 54-72-ig tükörszer en!
Repeat steps 54-72 in mirror image.



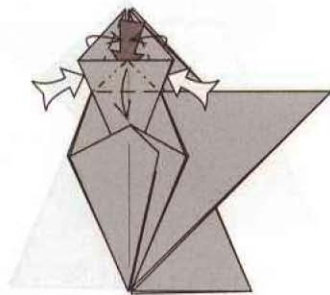
74. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



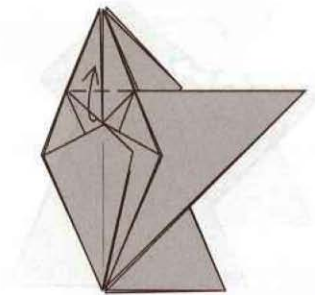
75. Ismételj 54-62-ig!
Repeat steps 54-62.



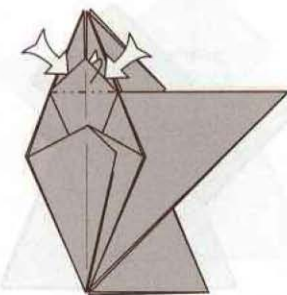
76. Préshajás.
Squash-fold.



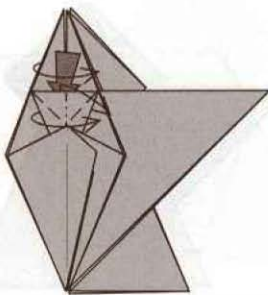
77. Sziromhajtás.
Petal-fold.



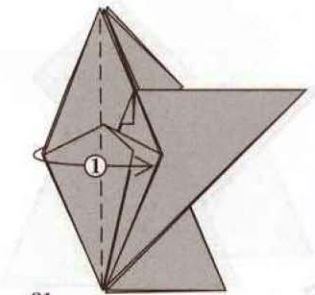
78. Felhajtjuk a kis fület.
Fold the small flap up.



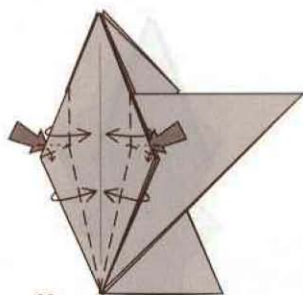
79. Váltóhajtás befelé.
Reverse-fold inside.



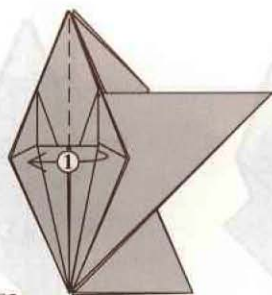
80. Egy váltóhajtást közbeiktatva áthajtuk jobbra.
Fold to the right incorporating a reverse fold.



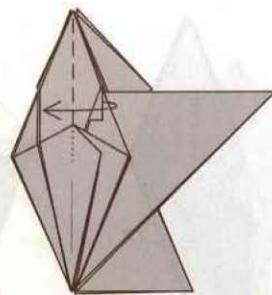
81. Áthajtuk egy réteget jobbra.
Fold one layer over to the right.



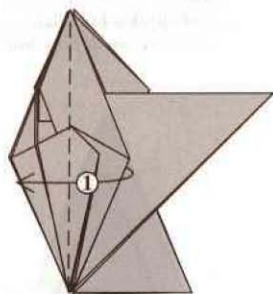
82. Nyúlfülhajtások kétoldalt.
Rabbit-ear on both sides.



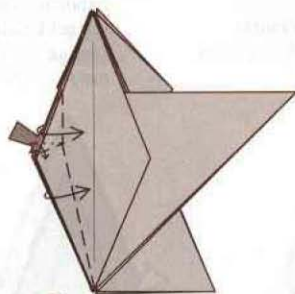
83. Áthajtunk egy réteget balra.
Fold one layer over to the left.



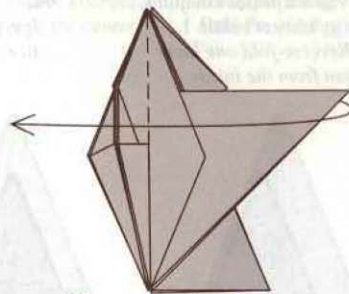
84. Áthajtjuk a felső rétegesoportot balra.
Fold over the top set of layers to the left.



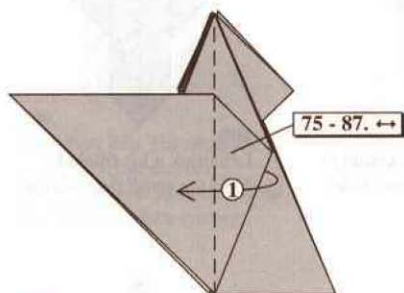
85. Áthajtunk egy réteget balra.
Fold over one layers to the left.



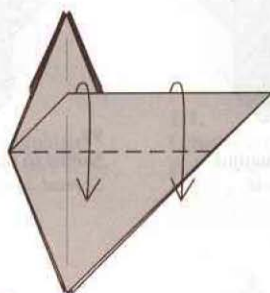
86. Nyúlfülhajtás baloldalt.
Rabbit-ear on the left.



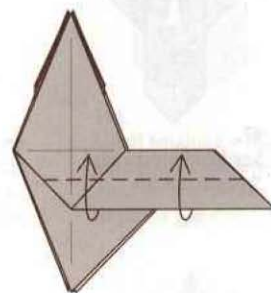
87. Áthajtjuk a nagy fület balra.
Fold the large flap over to the left.



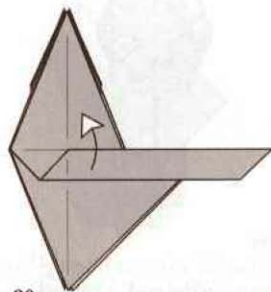
87. Ismételdj 75-87-ig tükörszeren!
Repeat steps 75-87 in mirror image.



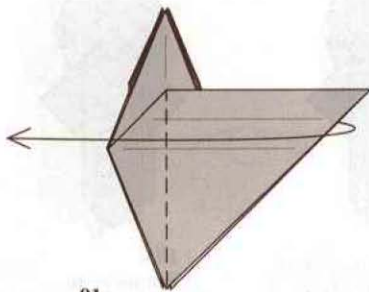
88. Lehajtjuk a nagy fül tetejét.
Fold the top of the large flap down.



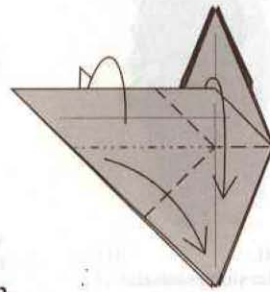
89. Felhajtunk az élig.
Fold up to the crease.



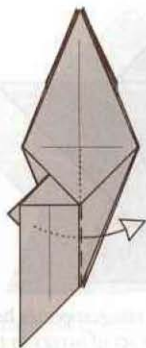
90. Visszahajtunk a 88. lépésig.
Unfold to step 88.



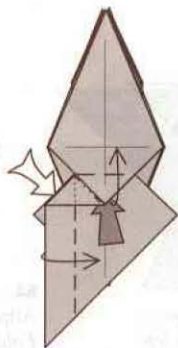
91. Áthajtjuk a nagy fület balra.
Fold the large flap over to the left.



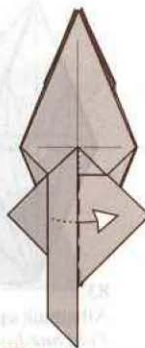
92. Egy váltóhajtást közbeiktatva lehajtunk.
Fold down incorporating a reverse fold.



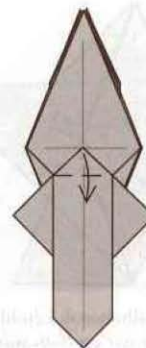
93. Váltóhajtással kihajtunk egy réteget belülről...
Reverse-fold one layer out from the inside...



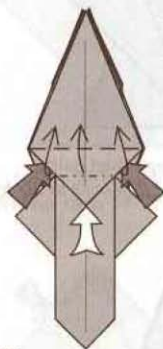
94. ...így. Forgóhajtás.
...like this. Swivel-fold.



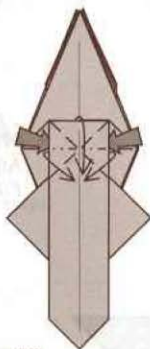
95. Kihúzzunk egy réteget belülről.
Unsink one layer out from the inside.



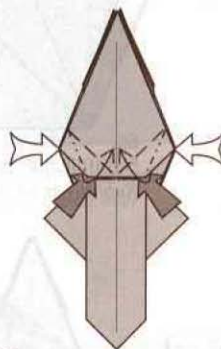
96. Lehajtjuk a kis fület.
Fold the small flap down.



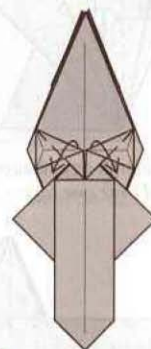
97. Széthúzó préshajtás.
Spread-squash.



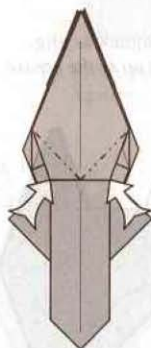
98. Összehajtjuk.
Collapse.



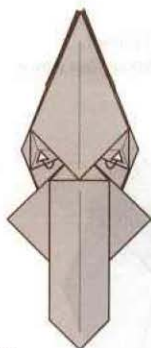
99. Széthúzó préshajtás kétoldalt.
Spread-squash on both sides.



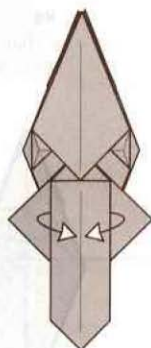
100. Lehajtjuk a kis füleket.
Fold the small flaps down.



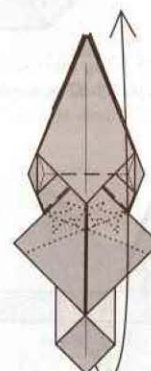
101. Zárt süllyesztések.
Closed-sink the corners.



102. Húzzuk ki a megrekedt papírt a mélyedésekbe!!
Reveal some trapped paper from the gaps.

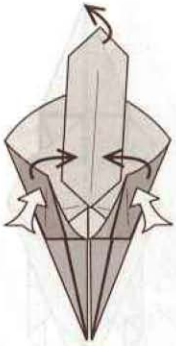


103. Borítás el re.
Wrap to front.

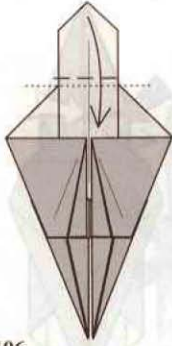


104. Felhajtjuk a hosszú fület úgy, hogy alatta széthúzzuk a rétegeket...
Fold the long flap up stretching the layers underneath it...

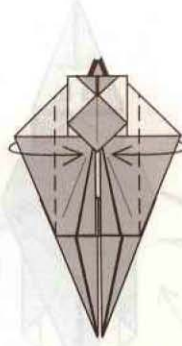
www.japaoburajirujin.blogspot.com



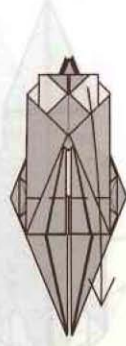
105.
...hajítás közben. Lelapítjuk.
...in progress. Flatten down.



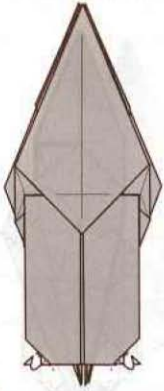
106.
Lehajtunk egy kevéssel
a segédvonal felett.
Fold down slightly
above the guideline.



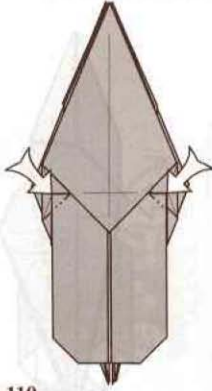
107.
Behajtunk oldalról középre.
Fold the sides to the center.



108.
Lehajtjuk a nagy fület.
Fold the big flap down.



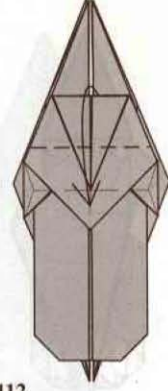
109.
Nagyított kép. Hátrahajtjuk
a két kis fehér sarkot.
Enlarged view. Mountain-fold
the two tiny white corners.



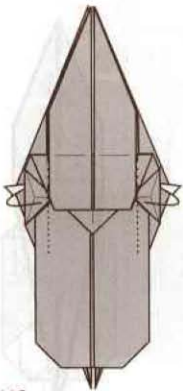
110.
Váltóhajítások kétoldalt.
Reverse-fold on both sides.



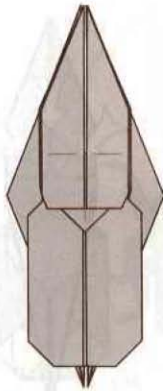
111.
Lehajtunk egy fület az
élek metszéspontjához.
Fold one flap down to
the crease intersection.



112.
Újból lehajtjuk a fület,
amennyire csak lehet.
Fold the flap down
as far as you can.



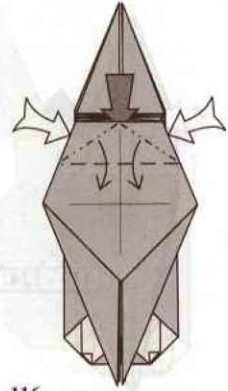
113.
Hátrahajtjuk az oldalt
kilógó részeket.
Mountain-fold the excess
paper on the sides.



114.
Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



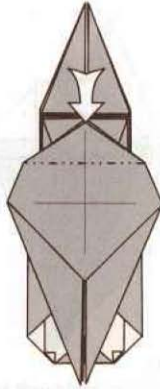
115.
Oda-visszahajtások a
vízszintes segédvonalhoz.
Fold to the horizontal
guideline and unfold.



116.
Kettős széthúzó préshajtás.
Double-spread-squash.



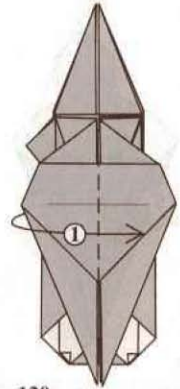
117.
Felhajtjuk az új fület.
Fold the new flap up.



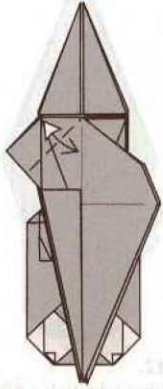
118.
Zárt sülyesztés.
Closed-sink.



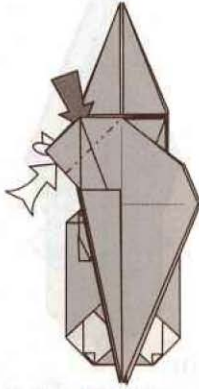
119.
Váltóhajtással kibújtatjuk a középs fület a bal oldalon.
Reverse-fold the central flap out on the left.



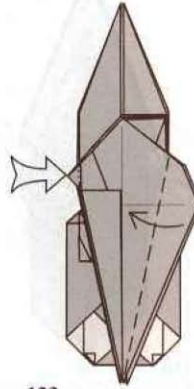
120.
Áthajtunk egy réteget jobbra.
Fold one layer over to the right.



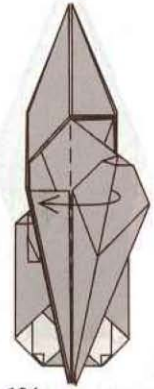
121.
Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



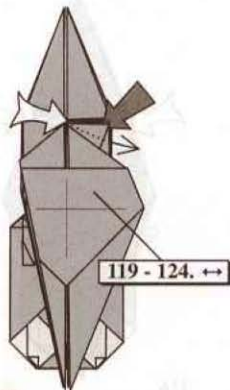
122.
Váltóhajtás.
Reverse-fold.



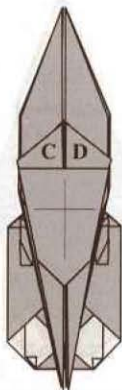
123.
Váltóhajtás baloldalt, völgyhajtás jobboldalt.
Reverse-fold on the left. Valley-fold on the right.



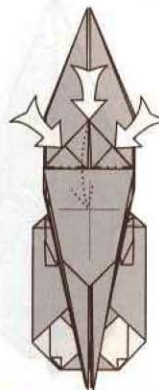
124.
Áthajtunk egy réteget balra.
Fold one layer over to the left.



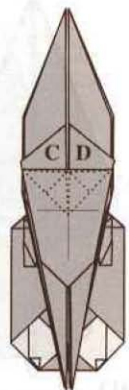
125.
Ismételj 119-124-ig tükörszer en!
Repeat steps 119-124 in mirror image.



126.
A "C" és "D" fülek nem lesznek láthatóak a következ képen!
Flaps "C" and "D" will not be shown in the next step.

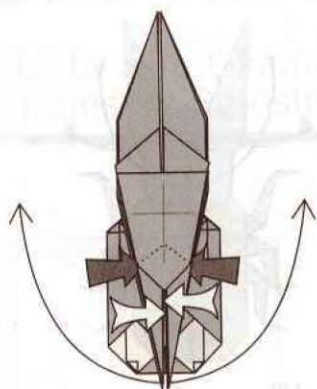


127.
Váltóhajtással gyömösöljük bele a fület a zsebbe...
Reverse-fold the flap into the pocket...

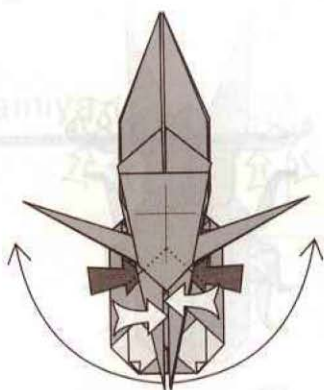


128.
...így!
...like this.

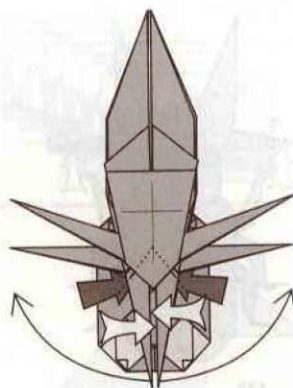
www.japaoburajirujin.blogspot.com



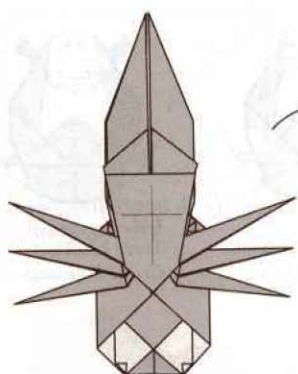
129.
Váltóhajtások az felső füleken.
Reverse-fold the top pair of flaps.



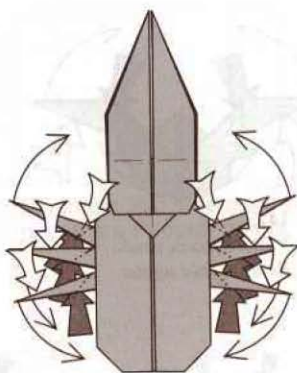
130.
Váltóhajtások a második pár fülön.
Reverse-fold the next pair of flaps.



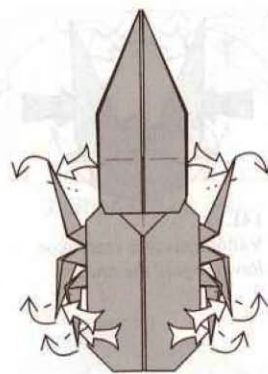
131.
Váltóhajtások az utolsó pár fülön.
Reverse-fold the last pair of flaps.



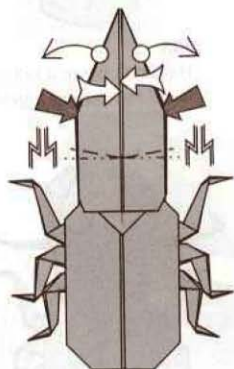
132.
Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



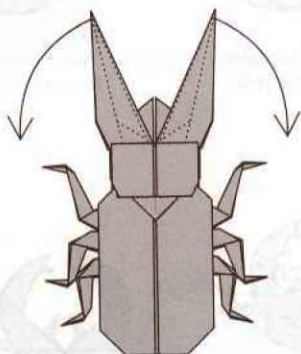
133.
Váltóhajtások és törések a lábakon.
Reverse-fold and crimp the legs.



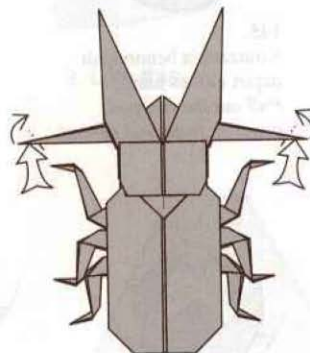
134.
Ismét váltóhajtások.
Reverse-fold again.



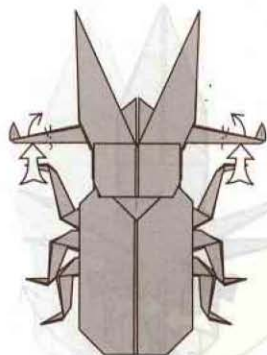
135.
Törés (a rétegeket egyenlően elosztva).
Crimp distributing the layers evenly.



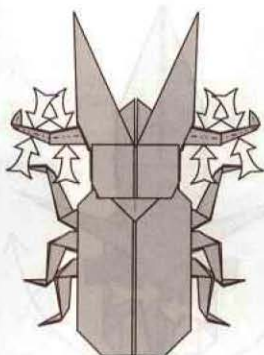
136.
Kétoldalt váltóhajtással kibújtatjuk a belső füleket.
Reverse-fold the inner flap out on both sides.



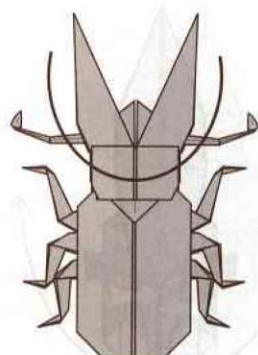
137.
A csápok végét szétlapítjuk.
Squash the tip of the antennae.



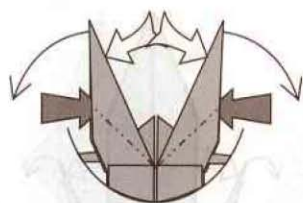
138.
Törés a csápokon.
Crimp the antennae.



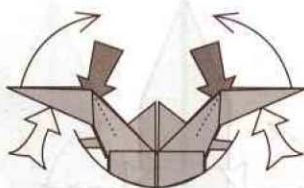
139.
Összecsípjük a csápokat.
Pinch the antennae.



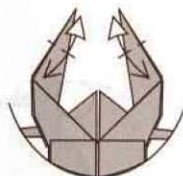
140.
A 141-151. lépésekben a kijelölt részre közelítünk.
Steps 141-151 will focus on the selected area.



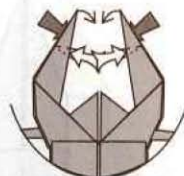
141.
Váltóhajtások a szarvakon.
Reverse-fold the antlers.



142.
Váltóhajtások ismét.
Reverse-fold again.



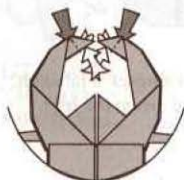
143.
Oda-visszahajtások.
Fold and unfold.



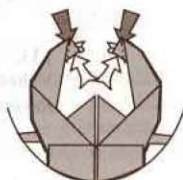
144.
Törés kétoldalt.
Crimp both antlers.



145.
Kihúzzuk a bennrekedt papírt elől és hátul.
Pull out the trapped paper in front and behind.



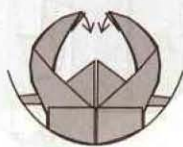
146.
Váltóhajtások.
Reverse-fold.



147.
Váltóhajtások ismét.
Reverse-fold again.



148.
Hajlítsuk össze a szarvait!
Bend the antlers together.



149.
Nyissuk szét a fogókat!
Separate the tips.



150.
Csípjük össze a rágókat!
Pinch the mandibles.



151.
Kész a feje.
Finished head.

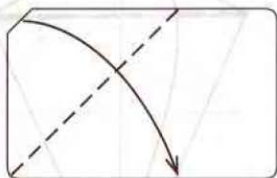


152.
Kész a szarvasbogár.
Finished Stag Beetle.

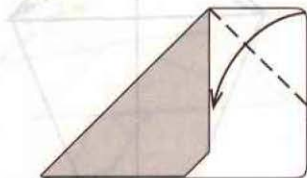
TETRAHIRON

Model by Hiro Okamoto
Diagrams by Satoshi Kamiya

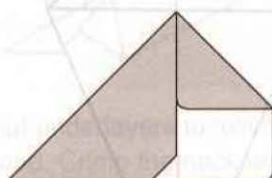
This model uses 6 New York MetroCards.
Businesscards work well, too.



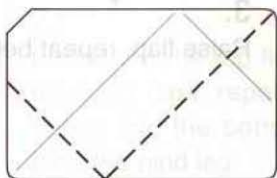
1. Fold the top left corner down.



2. Fold the other corner.



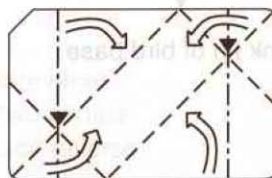
3. Unfold.



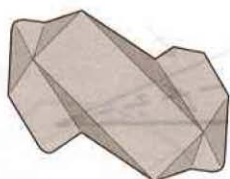
4. Repeat steps 1-3 on bottom corners.



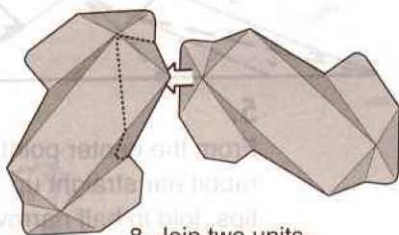
5. Mountain fold side edges. Creases are through points.



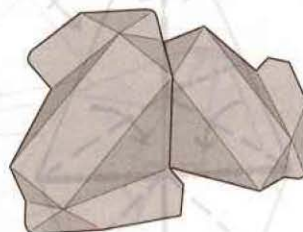
6. Shape to be 3-D...



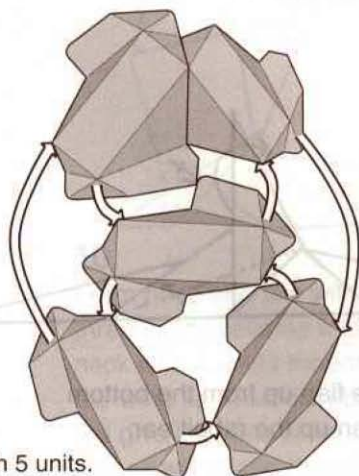
7. Like this. Make 6 units.



8. Join two units...



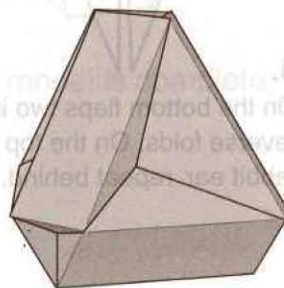
9. Like this



10. Join 5 units.



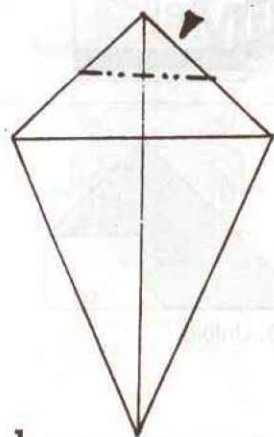
11. Last one.



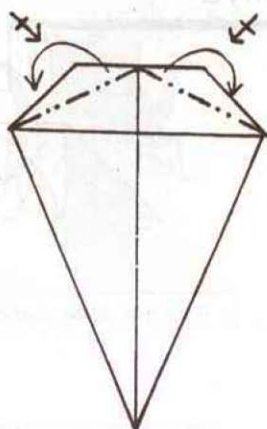
12. TETRAHIRON

Paper Dragon

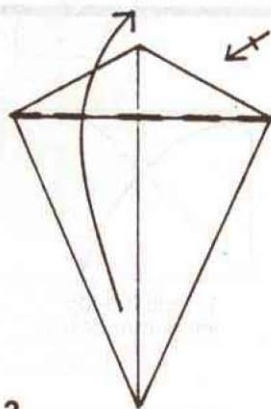
Inspired by Robert Neal
Variation by Mark Kennedy



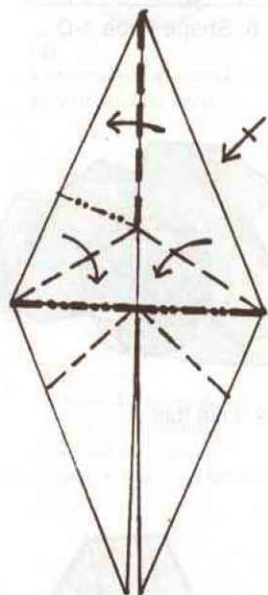
1. Sink tip of bird base.



2. Mountain fold corners to center. repeat behind.



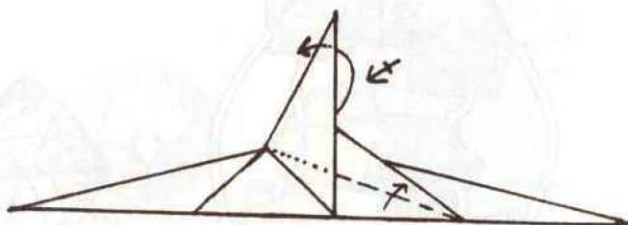
3. Raise flap. repeat behind.



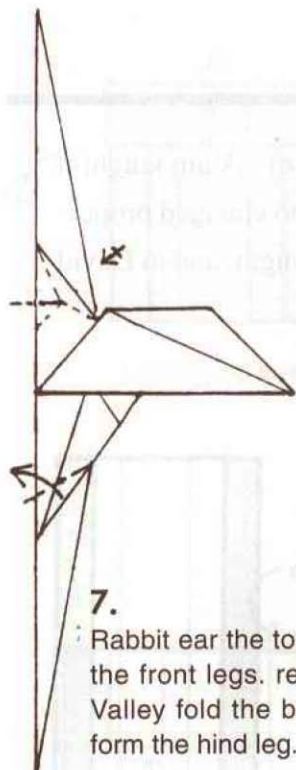
4. On the bottom flaps two inside reverse folds. On the top flaps rabbit ear. repeat behind.



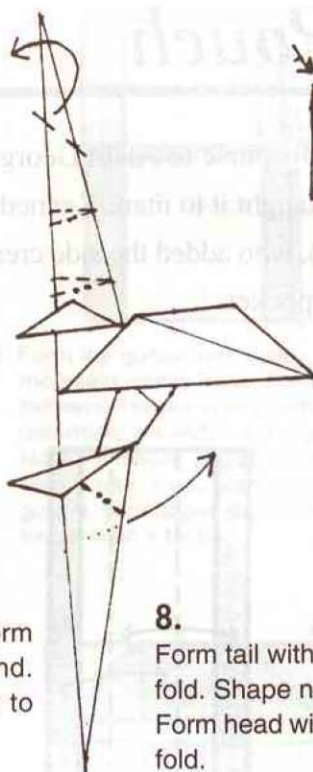
5. From the center point, fold the rabbit ear straight up. From the tips, fold in half narrowing, near the center there is an inside reverse fold.



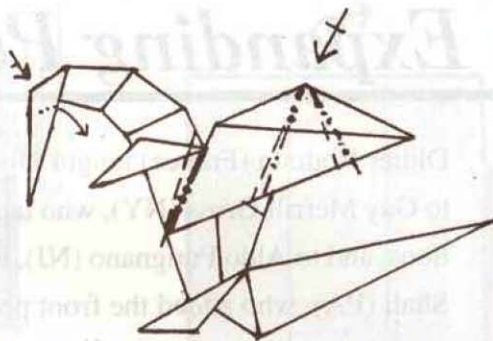
6. Fold the flap up from the bottom and open up the rabbit ear.



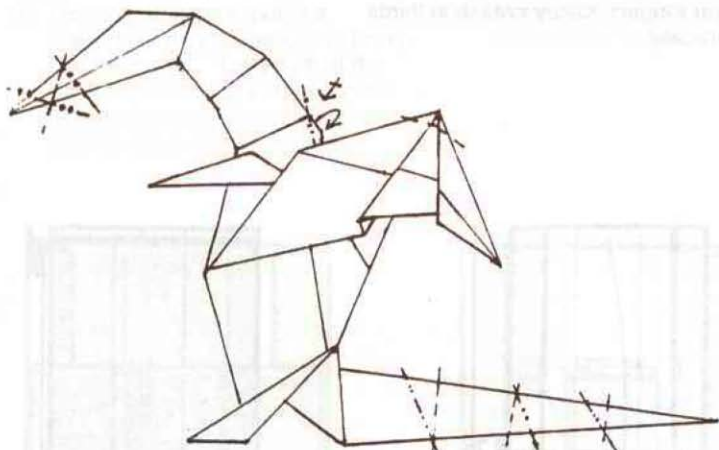
7.
Rabbit ear the top flap to form the front legs. repeat behind. Valley fold the bottom flap to form the hind leg.



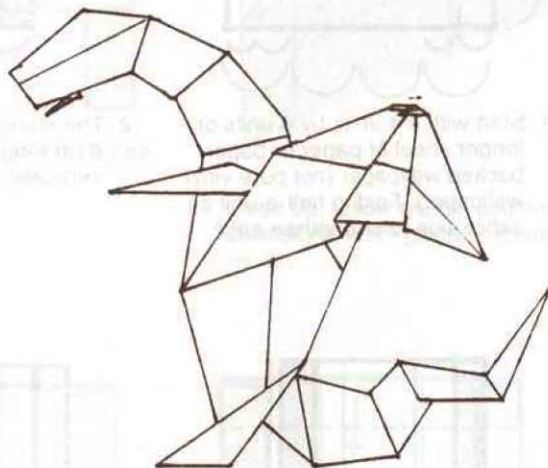
8.
Form tail with an inside reverse fold. Shape neck with two crimps. Form head with an outside reverse fold.



9.
Pull out underlayers to fully form the head. Crimp the neck and arms inside the body to form the belly. A few crimps on the wing for character.



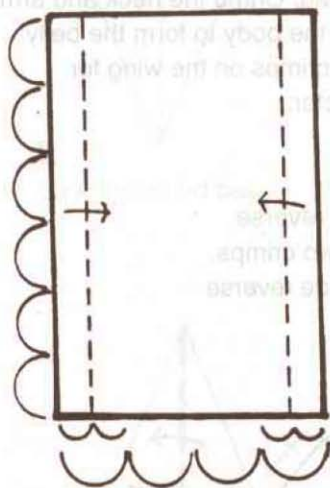
10.
Form nose and jaw with a series of three inside reverse folds. Round neck with a small mountain fold. At the wing tip, a small rabbit ear will give it a claw. A series of crimps will shape the tail.



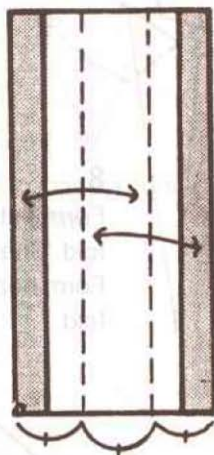
11. The model is complete.

Expanding Pouch

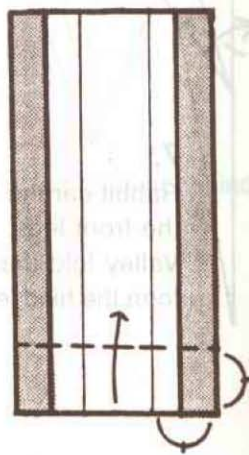
Didier Boursin (France) taught this purse to Alain Georgeot (France); Alain taught it to Gay Merrill Gross (NY), who taught it to Mark Kennedy (NJ), who changed proportions, and to Aldo Putignano (NJ), who added the side crease for strength, and to David Shall (PA), who added the front pocket.



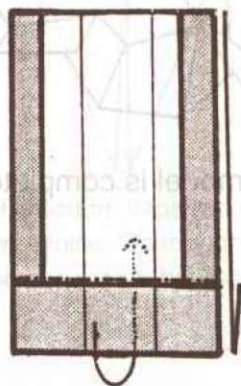
1. Start with a 4 units by 6 units or longer sheet of paper or paper backed wallpaper (not pure vinyl wallpaper). Fold in half-a-unit on either side to strengthen edge.



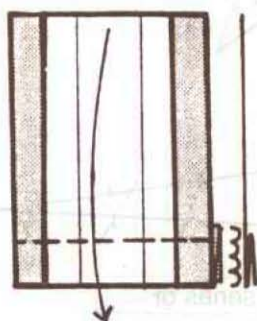
2. The sheet is now proportioned 3 by 6 (or longer). Valley crease in thirds vertically.



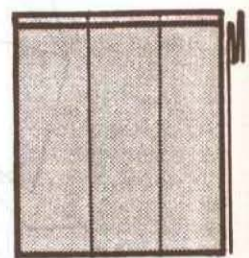
3. Valley fold up one unit.



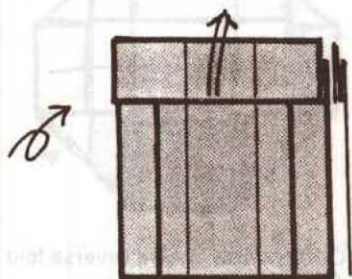
4. Mountain fold behind one unit.



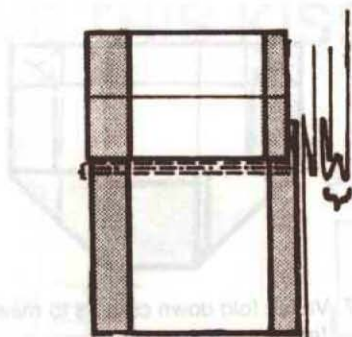
5. Valley fold down approximately $\frac{3}{4}$ of a unit. This will later form the front pocket.



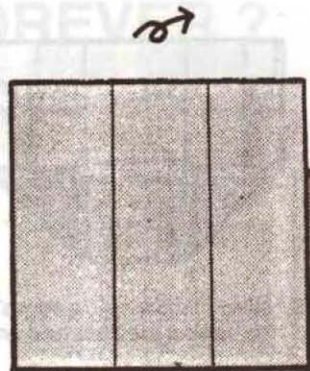
6. Turn over.



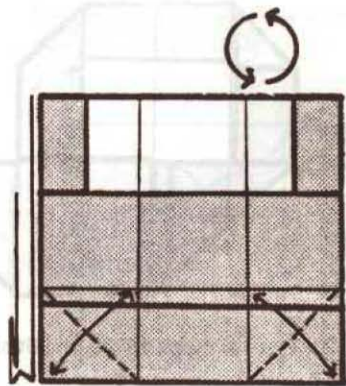
7. Unfold top layer.



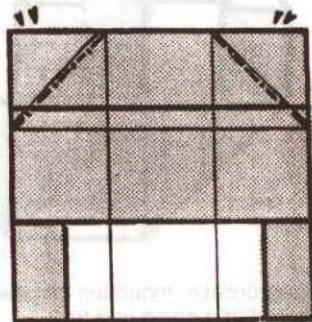
8. Form the gusset with valley, mountain, valley folds. The distance between the two valley folds will determine the width of the gusset. Note the before and after profiles on the side. If you want a very thick gusset, your paper should be longer than 4 by 6.



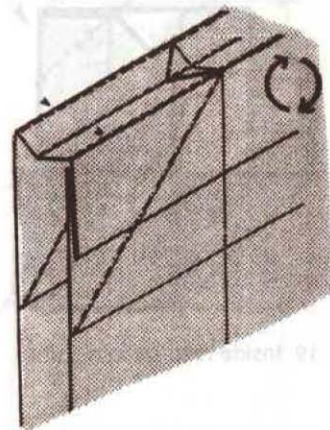
9. Turn over.



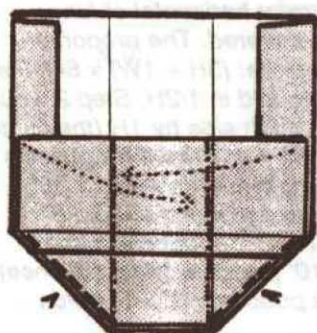
10. Through all layers, put in a diagonal valley crease, very firmly. Rotate model. The length of the back flap will vary with thickness of the gusset (the diagram shows slightly different proportions).



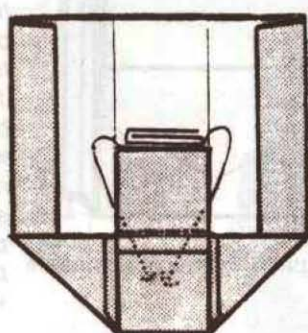
11. Reverse both corners in; see close-up for details.



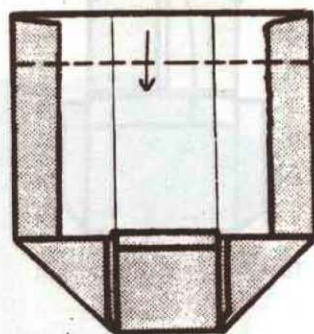
12. Close up: follow crease patterns carefully to form gusset. Rotate model.



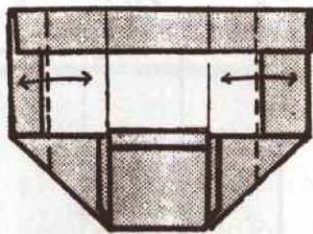
13. One side at a time, inside reverse fold top flaps. They will overlap when done.



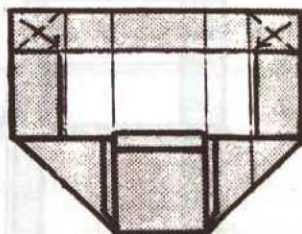
14. Mountain fold top flap and tuck inside.



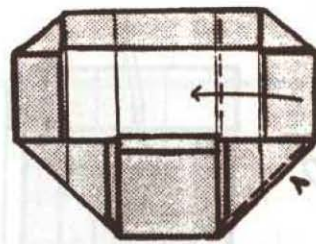
15. Valley fold top flap down - amount will vary depending on width of gusset and the length of your original sheet.



16. Valley fold both side edges in to the vertical creases and unfold.

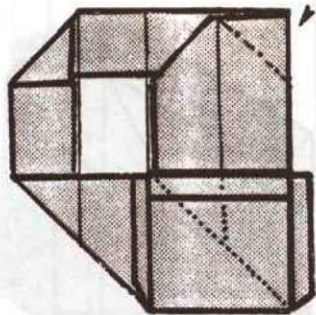


17. Valley fold down corners to meet first crease.

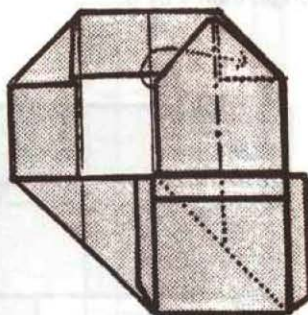


18. On right side, inside reverse fold flap as in step 13.

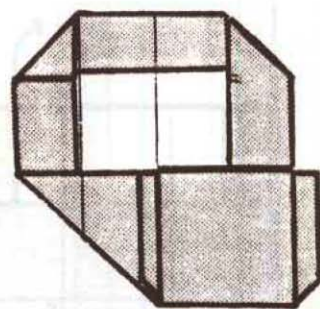
www.japaoburajirujin.blogspot.com



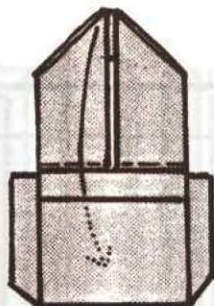
19. Inside reverse fold corner.



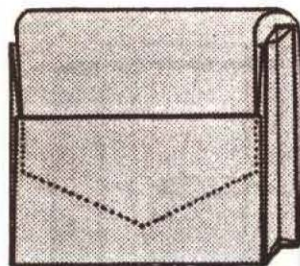
20. Along crease, mountain fold the entire flap behind and tuck underneath the inside reverse fold to lock in place.



21 Repeat steps 18-20 on left side.



22. Tuck flap into front pocket.



23. Expanding pouch is complete.

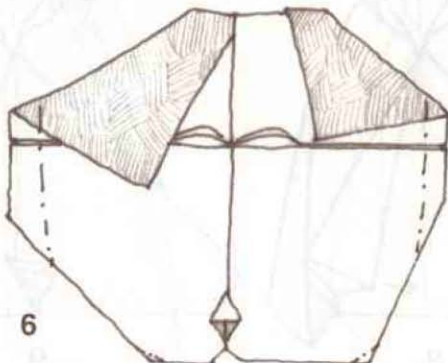
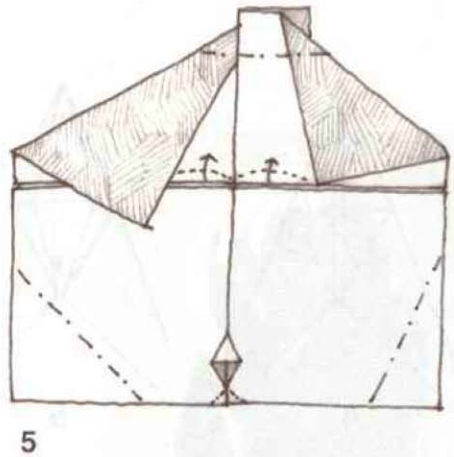
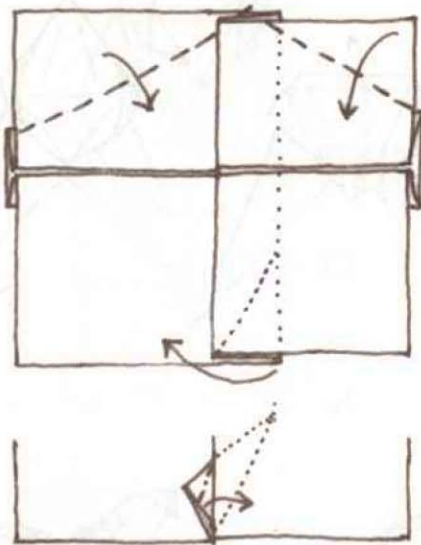
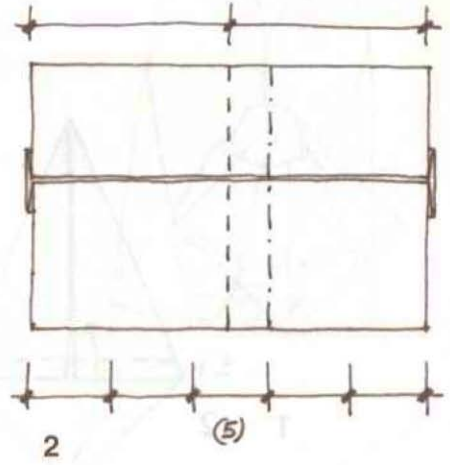
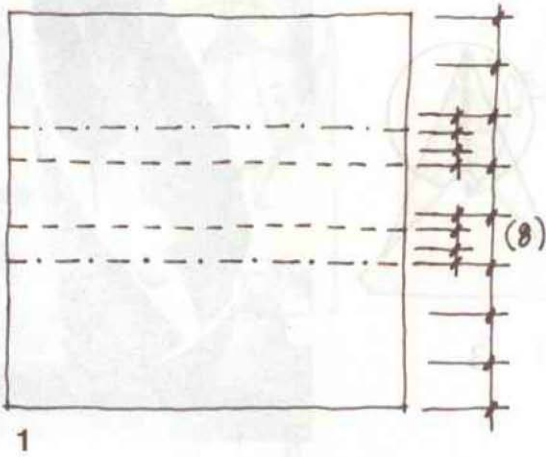
The size of the pouch can be varied to fit any square or horizontal oblong object to be covered. The proportions for an oblong are: $(3H + 1W) \times 6H$. Step 1 would be to fold in $1/2H$. Step 2 would be to fold in each side by $1H$ (the center would be $1W$). For extra thick gussets make the length longer. A 24" x 36" sheet will make a pouch to hold 6" paper; a 40" x 60" sheet will make a pouch for 10" paper; a 14" x 18" sheet will make a pouch for 3" x 5" cards.

For longer life, open up entirely after step 8 and reinforce the gusset folds with tape; this is where the most stress will occur.

COULD I HAVE THIS KISS FOREVER ?

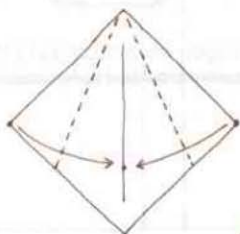
GIANG DINH - USA

www.japaoburajirujin.blogspot.com

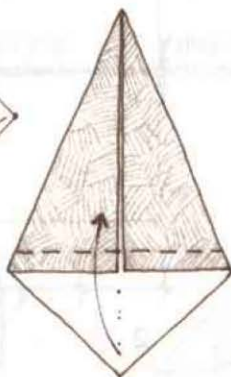


MOTHER AND CHILD

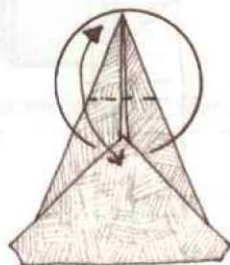
GIANG DINH - USA



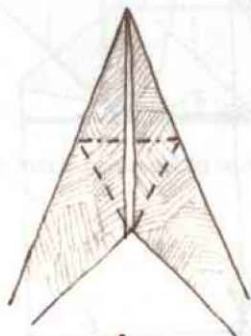
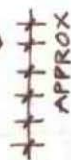
1



2



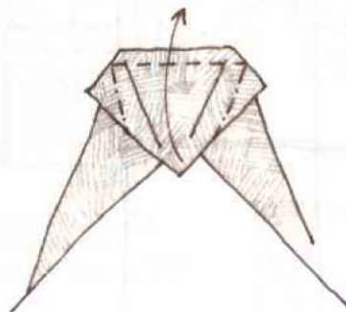
3



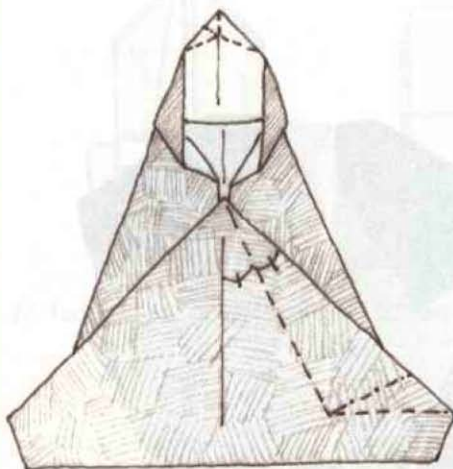
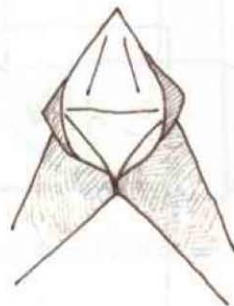
4



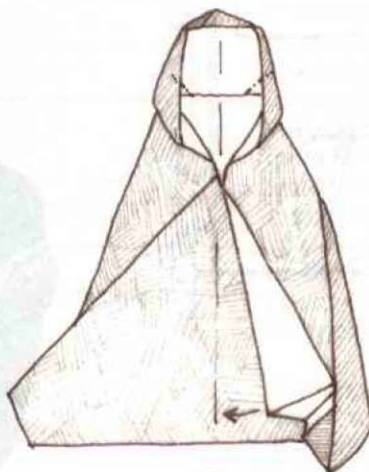
5



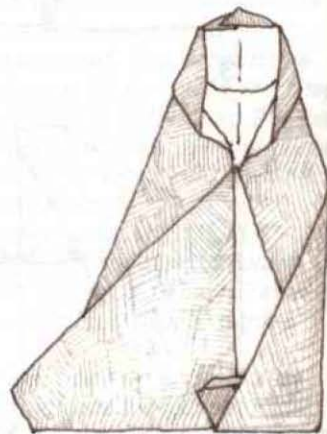
6



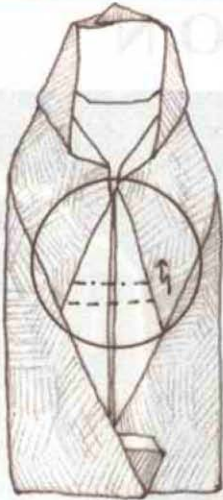
7



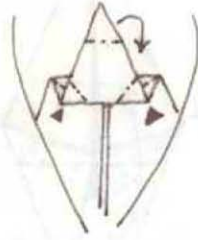
8



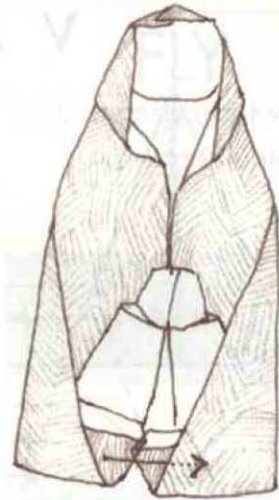
9



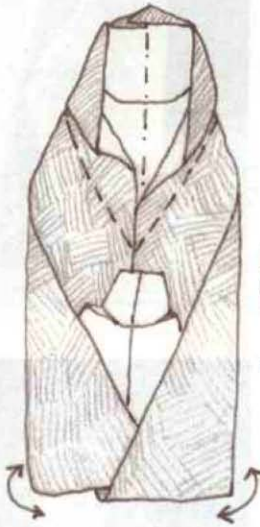
10



11

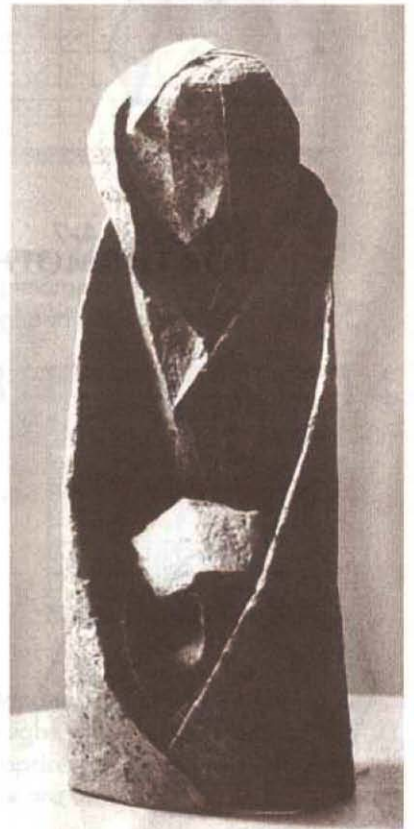
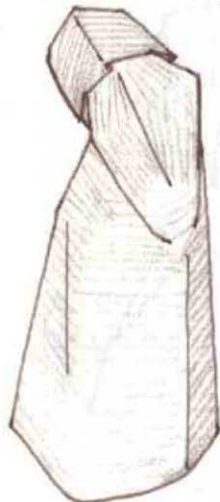
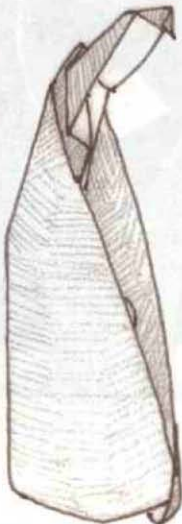


12

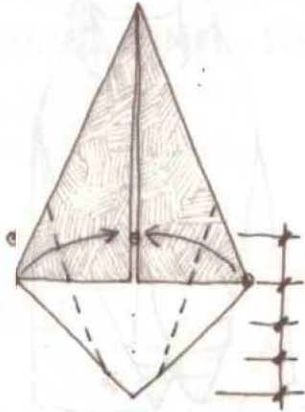


ROUND THE BODY
MAKE IT 3D

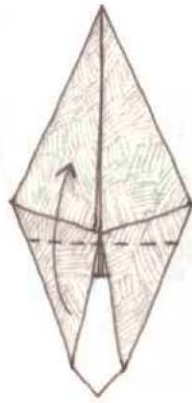
13



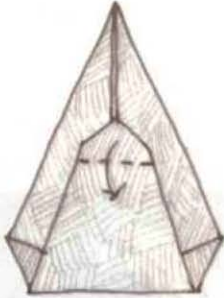
VARIATION



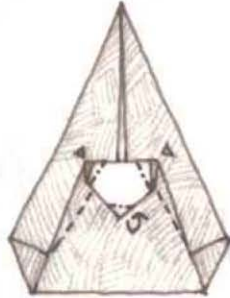
2'



3'

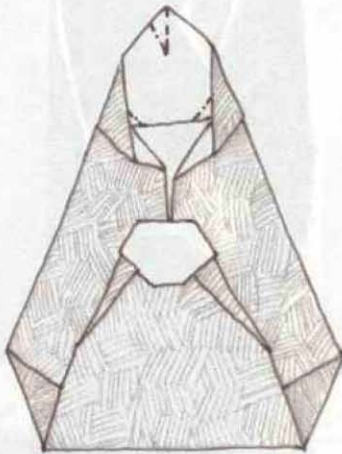


4'

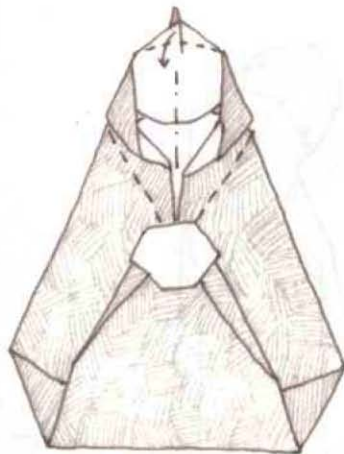


5'

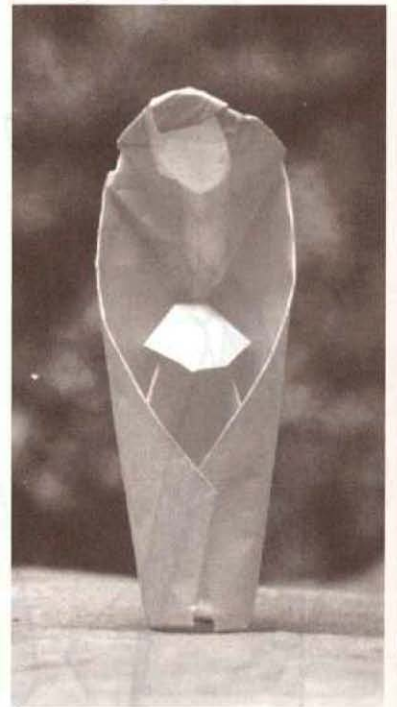
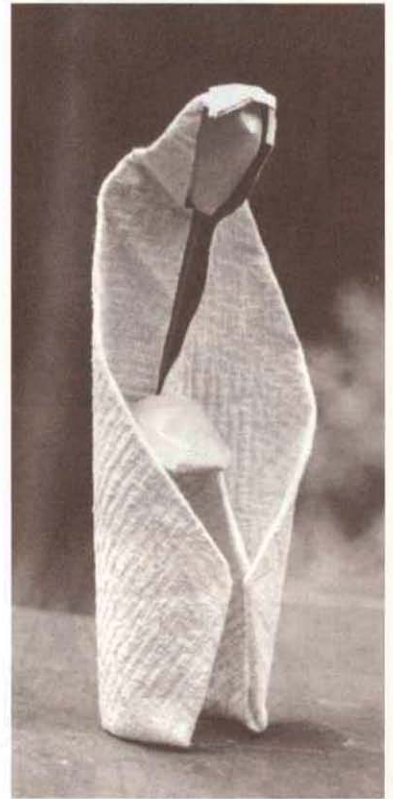
SEE STEP 4-7
FOR THE MOTHER'S FACE

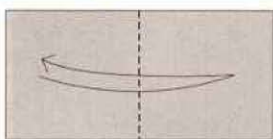


6'



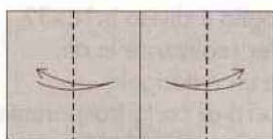
7'





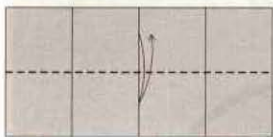
1

Usare un rettangolo
1x2



2

FLY
"With transparent wings"
Alfredo Giunta

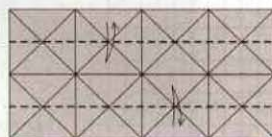


3



4

Segnare tutte le diagonali



5



6

Piegare e riaprire



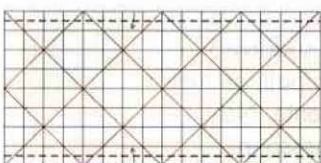
7

Ora nell' altro senso

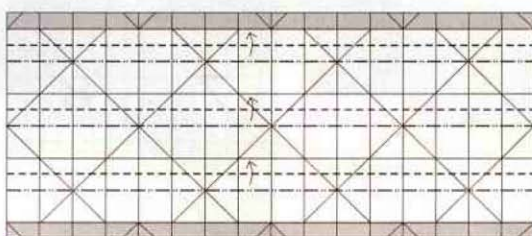


8

Poi ancora come prima



9

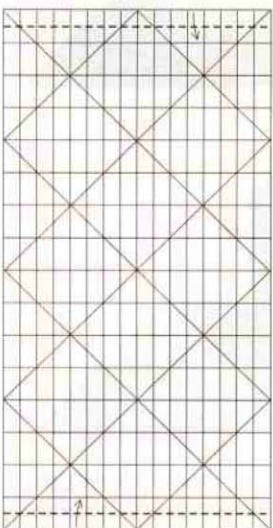


10

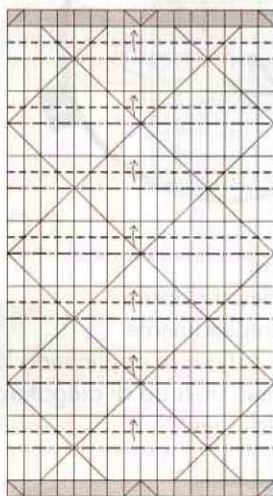


11

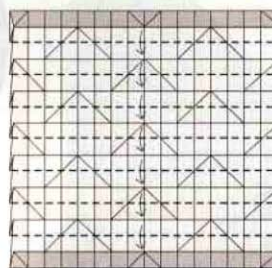
Adesso piegare verso il basso.
Poi riaprire completamente e
posizionare il foglio in verticale.



12

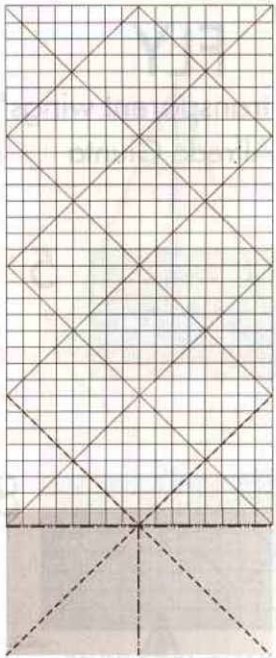


13

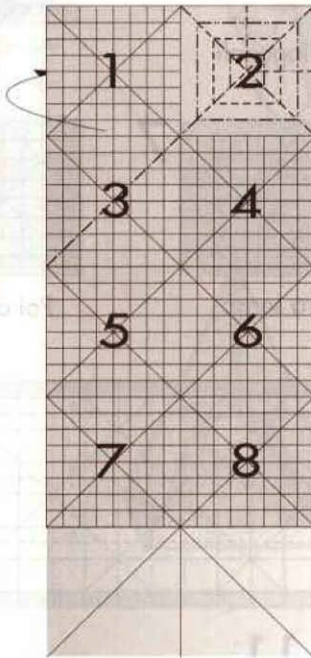


14

Dopo aver effettuato queste
pieghe ,come al passaggio 11,
riaprire completamente il foglio
ancora un volta.

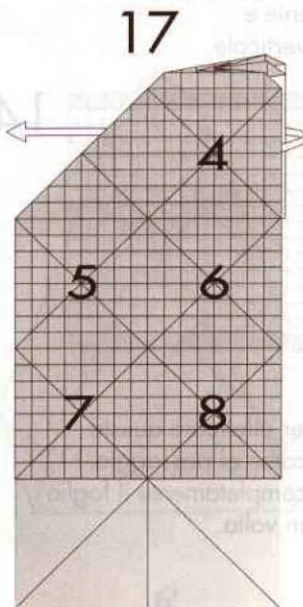


15 Adesso il foglio è diviso in 16x32 quadrati. Per realizzare le ali, aggiungere un rettangolo uguale a 9x16 di carta trasparente. Incollare sovrapponendo la prima fila di quadratini, poi piegare come segnato e girare.



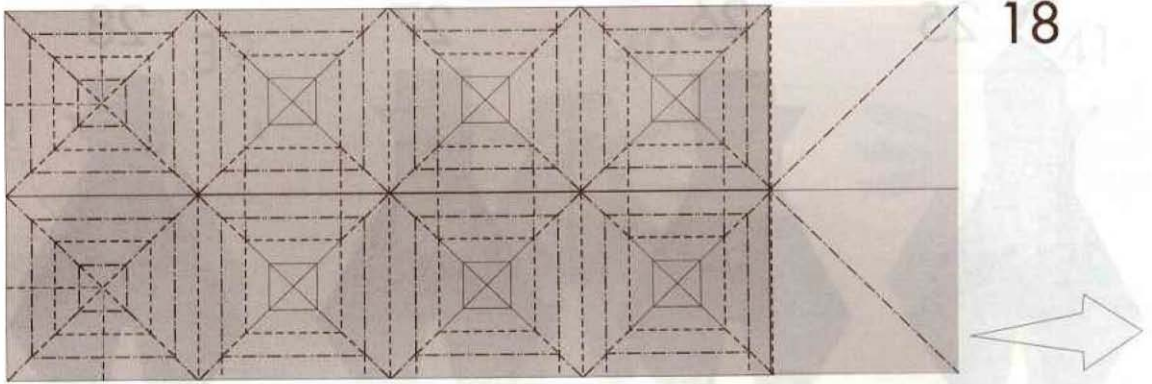
16

L'intero foglio è suddiviso in 8 quadrati principali, esclusa la parte trasparente. Nel diagramma è messo in evidenza il n° 2. Va piegato ripassando le pieghe a valle o monte in modo che collassi al centro, formando tre punte.

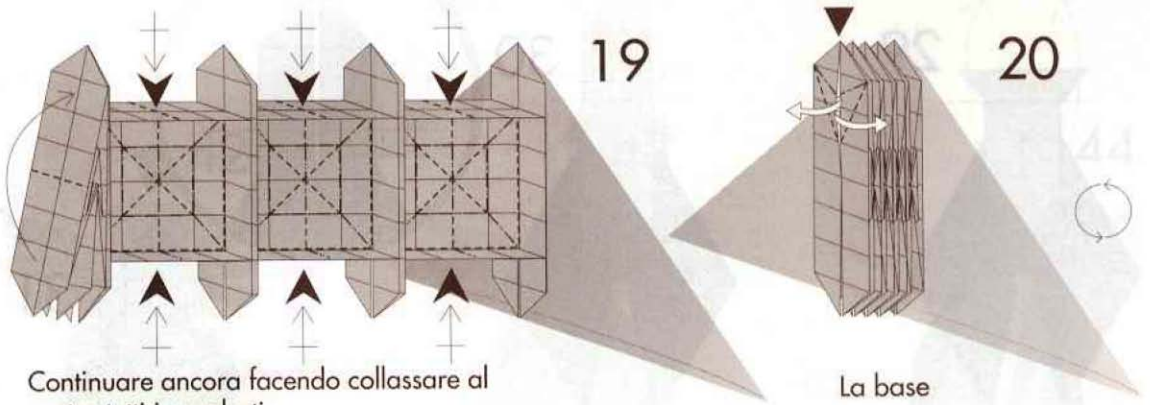


17

Così.
Adesso riaprire completamente e continuare applicando lo stesso metodo di piegatura anche per

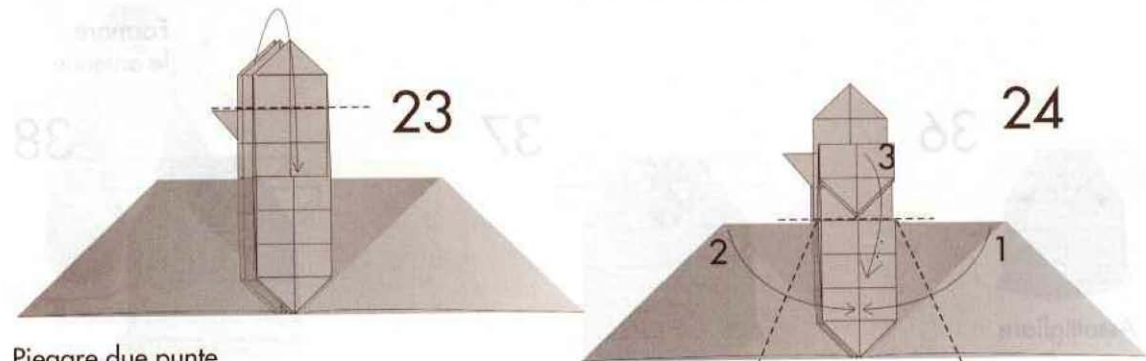
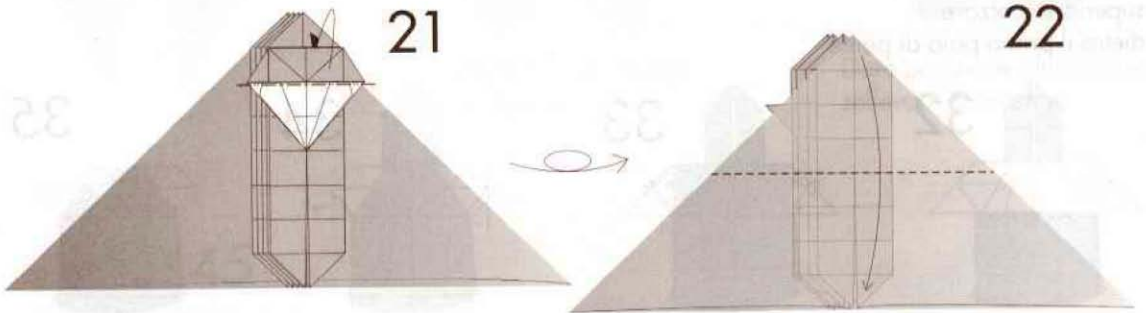


Formare la base, piegando nuovamente con cura tutti i quadrati.
Osservare bene le linee di piegatura e il risultato dei prossimi diagrammi.



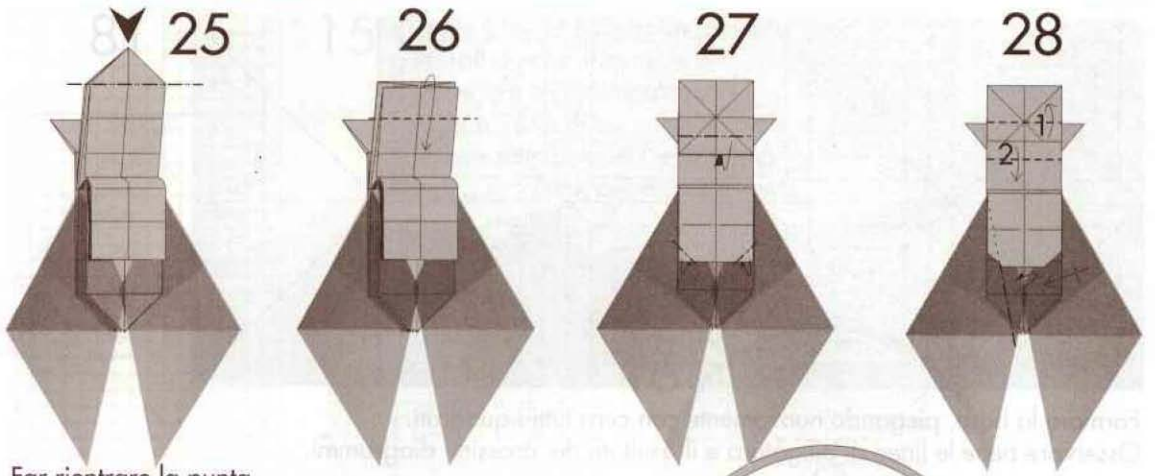
Continuare ancora facendo collassare al centro tutti i quadrati.

La base

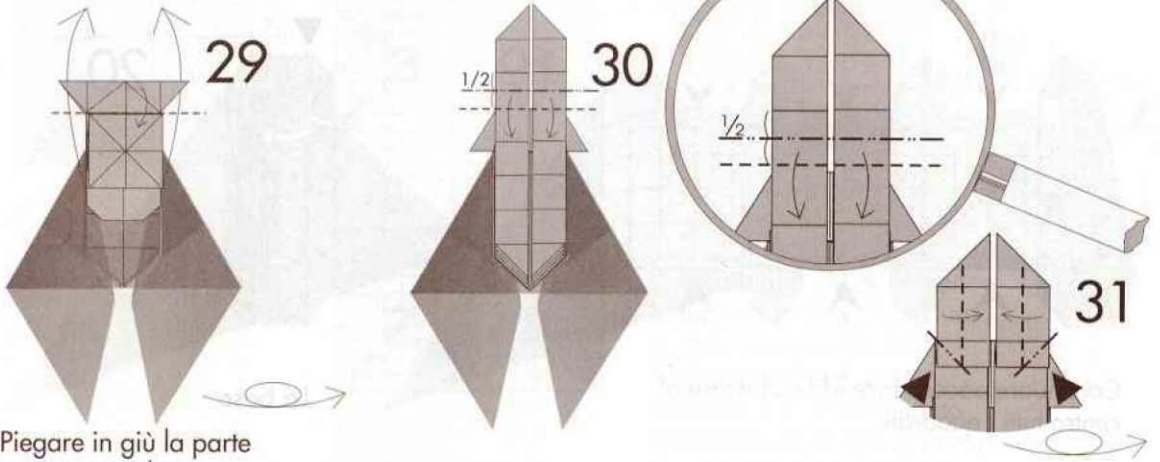


Piegare due punte contemporaneamente

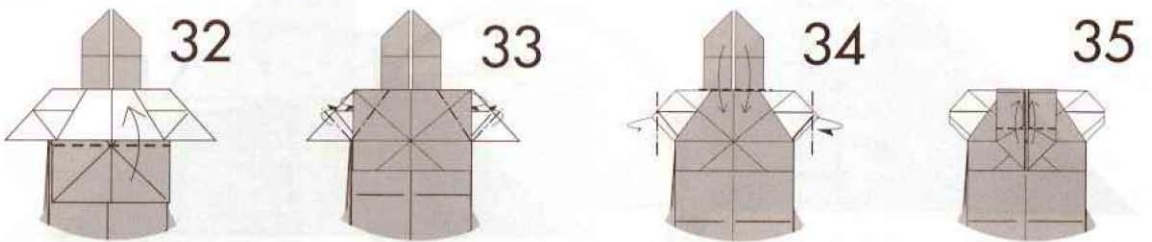
Seguire l'ordine di piegatura



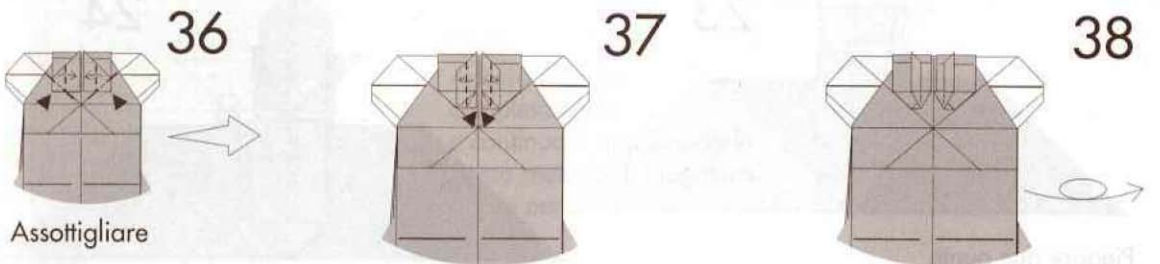
Far rientrare la punta



Piegare in giù la parte superiore e alzare dietro il primo paio di punte



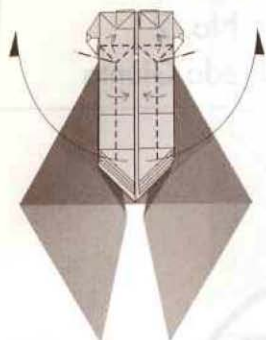
Formare le antenne



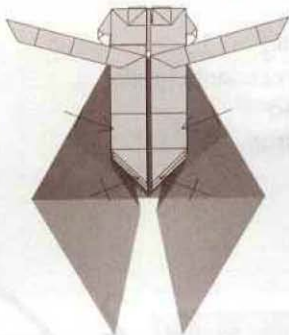
Assottigliare

Ancora una volta nell'altro senso

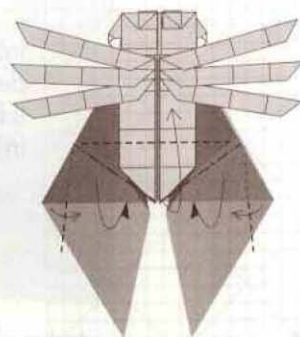
39



40

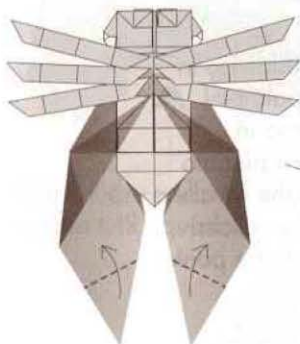


41

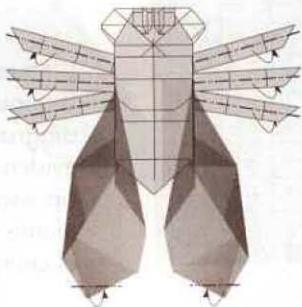


Ripetere il passaggio
39 per le altre 4 punte

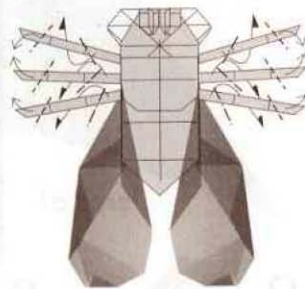
42



43



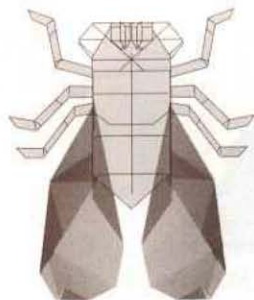
44



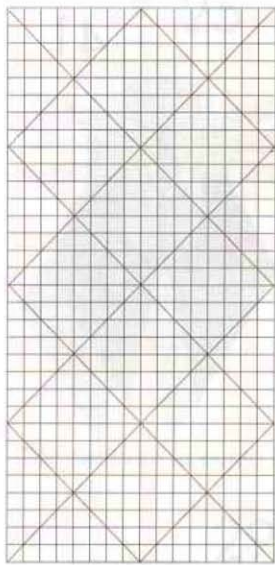
Assottigliare ancora
le zampe

Dare posizione alle zampe,
sollevare le antenne

45



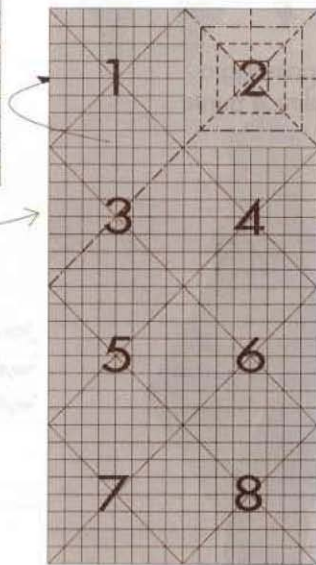
Il modello finito



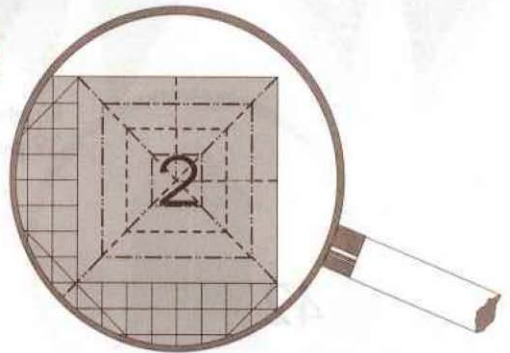
1

Iniziare dalla fig. n° 15 del modello precedente.(grillo) Il foglio è diviso in 16x32 quadrati.

FLY
No. 2
Alfredo Giunta

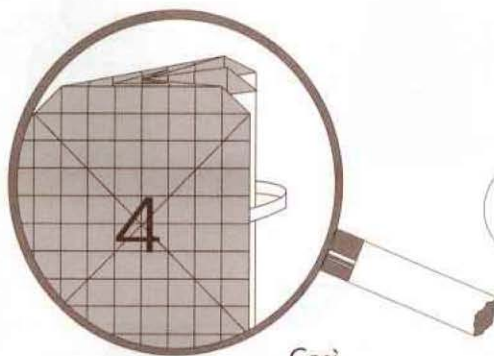
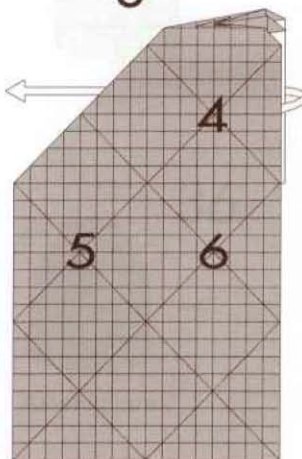


2

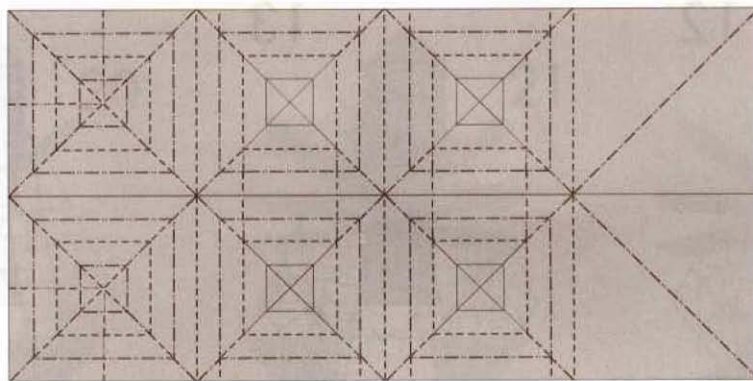


L'intero foglio è suddiviso in 8 quadrati principali. Nel diagramma è messo in evidenza il n° 2. Va piegato ripassando le pieghe a valle o monte in modo che collassi al centro, formando tre punte.

3

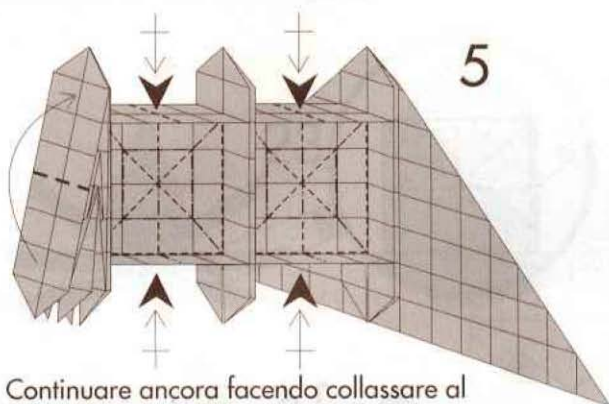


Così. Adesso riaprire completamente e continuare applicando lo stesso metodo di piegatura solo per i quadrati 1, 3, 4, 5, 6.



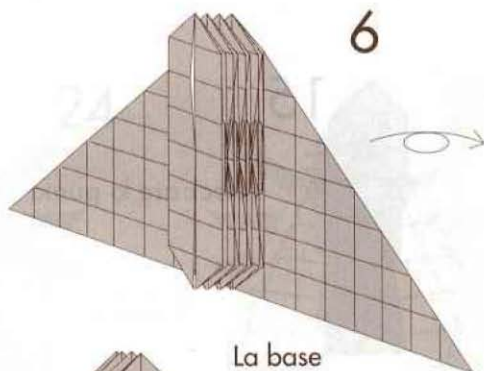
4

Formare la base, piegando nuovamente con cura tutti i quadrati.
Osservare bene le linee di piegatura e il risultato dei prossimi diagrammi.



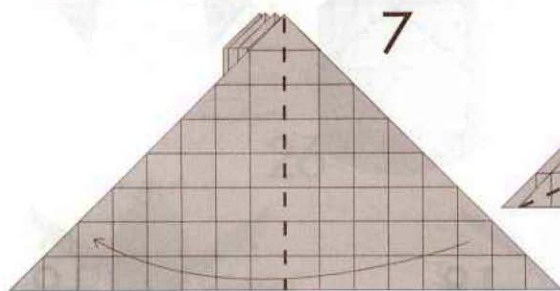
5

Continuare ancora facendo collassare al centro tutti i quadrati.

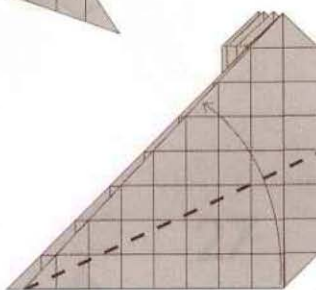


6

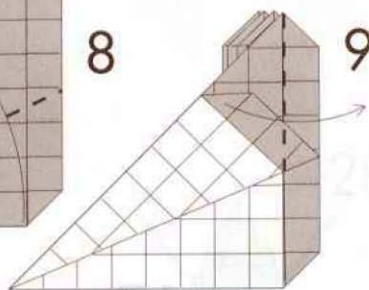
La base



7

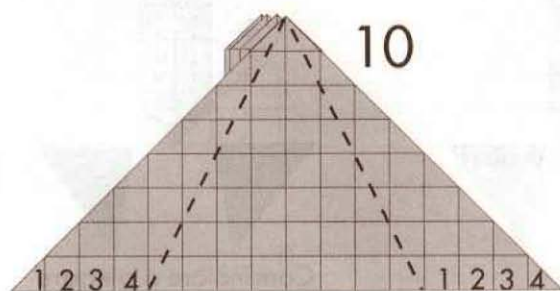


8



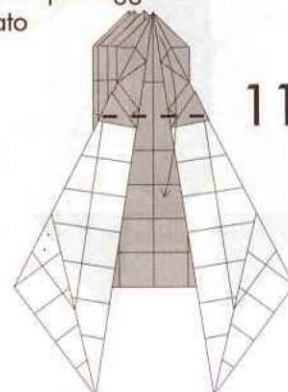
9

Riportare la punta nella posizione iniziale, poi ripetere i passaggi 7-8-9 dall' altro lato

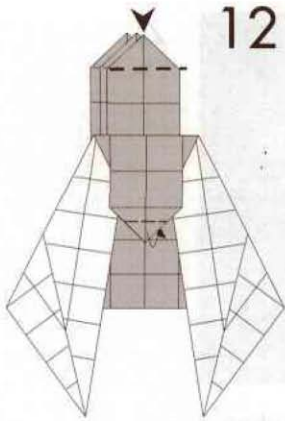


10

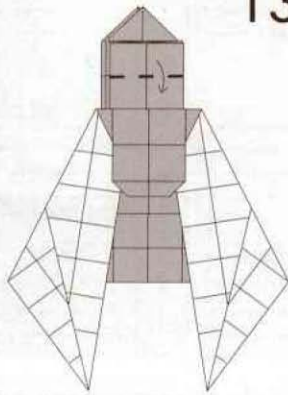
Osservare il numero dei quadrati



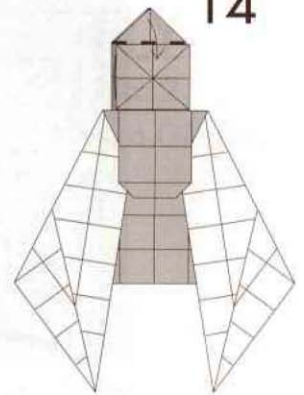
11



12

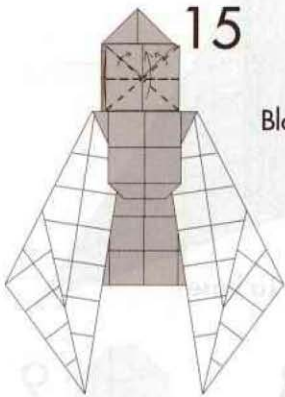


13



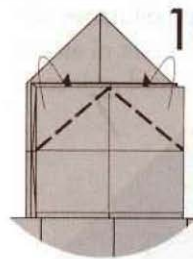
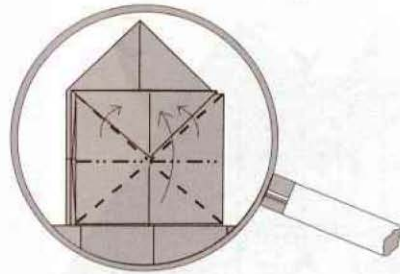
14

Far rientrare la prima delle tre punte in alto

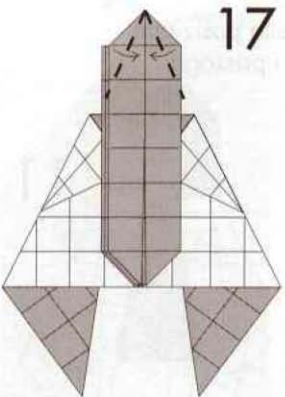


15

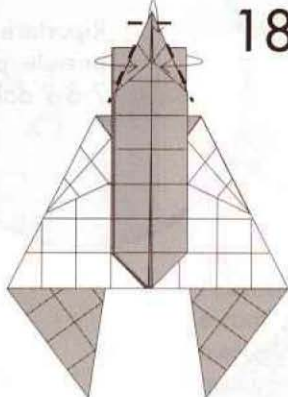
Bloccare la punta



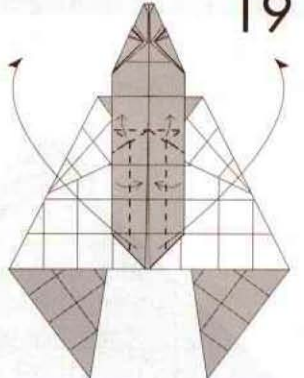
16



17

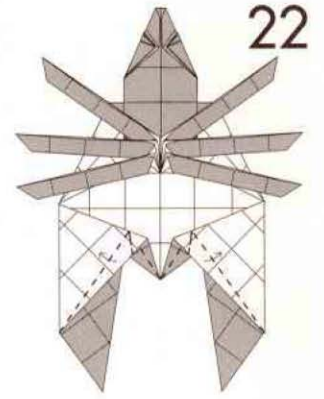
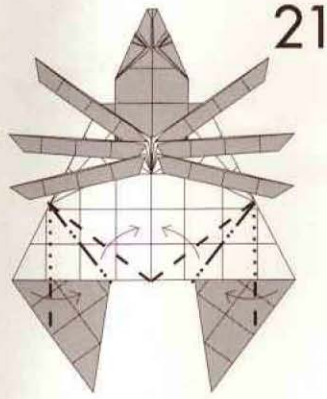
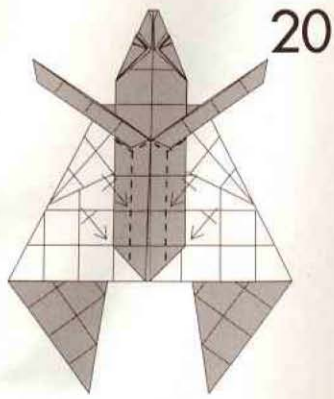


18

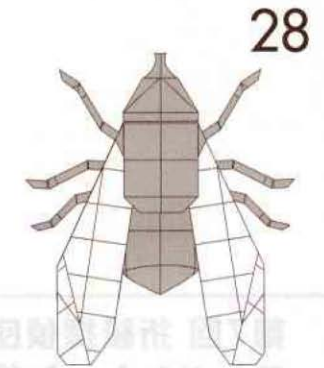
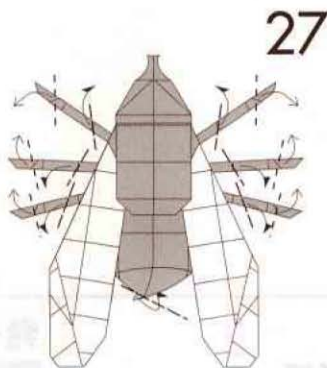
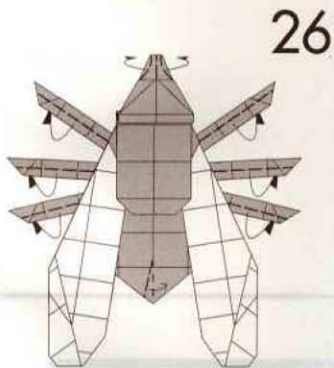
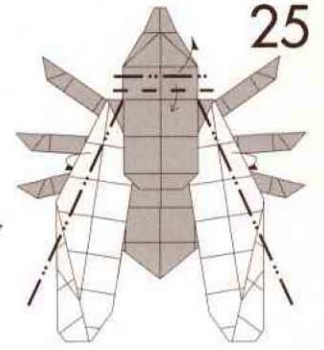
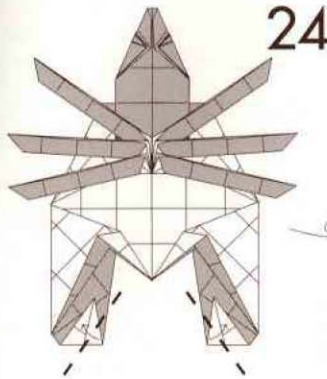
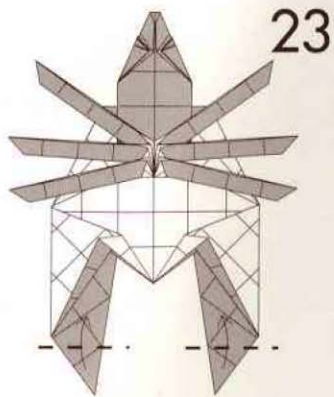


19

Com inciare a piegare il primo paio di zampe



Ripetere per le altre quattro punte



Posizionare le zampe

Il modelllo finito

Japão Burajirujin

www.japaoburajirujin.blogspot.com

第7回 折紙探偵団 コンベンション折り図集

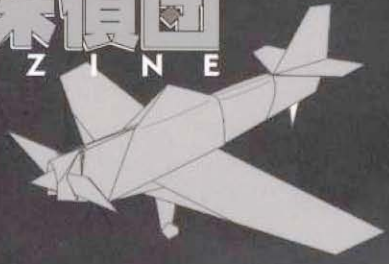
2001年8月1日発行

著者 日本折紙学会
発行人 西川誠司
編集 山口 真
制作スタッフ 山口 真、おりがみはうす
(田尻敦士、松浦英子)

発行所

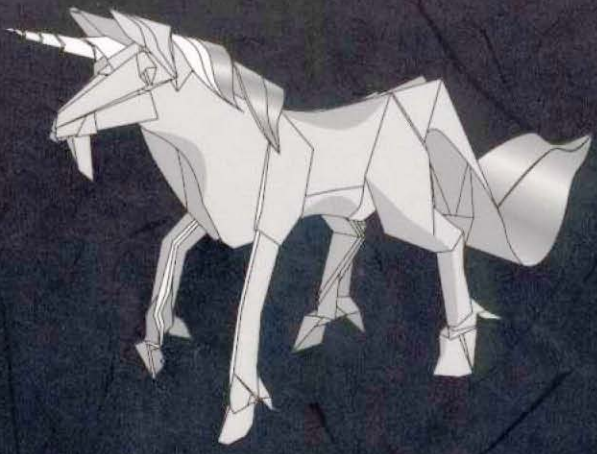
日本折紙学会

113-0001
東京都文京区白山 1-33-8-216
(ギャラリーおりがみはうす内)
Phone/Fax 03-5684-6080
e-mail webman@origami.gr.jp
発売元 おりがみはうす

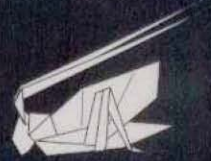


Japão Burajirujin

www.japaoburajirujin.blogspot.com



7th CONVENTION 2001



定価 2,000円